ダス・ドライトテストメント

コンペンディウム・ドイツ語クンガベン
アウ・デム・デム・ウェルク・ダー・オフンバルング
"ベルアダデラ図書館"
メキシコ, 1866 – 1950

スペイン語からドイツ語への編集者・翻訳者。
Traugott Göltenboth
Mitarbeiter: Victor P. Martens

スペイン語版の原文 "Libro de la Vida Verdadera"
12冊の本からなる
出版社
Asociación de Estudios Espirituales Vida Verdadera A.C.
Apartado Postal 888, 06000 México D. F.
Registrado bajo número 20111, 26002, 83848.

****

これはオンライン版
このオンライン版では、第三約聖書をドイツ語から他の言語に翻訳することができます。これは、アンナ・マリア・ホスタのイニシアチブによるものです。
をもって
ダウンロードリンク www.DeepL.com/Translator (プロバージョン) ***
DeepL 現在、12の言語を翻訳しており、デスクトップにダウンロードすることができます。
翻訳にはインターネット接続が必要です。
流暢で間違いのない翻訳をするために、本文の隙間や改行は削除されています。

私のホームページ。
https://www.friedensreich-christi-auf-erden.com

主の言葉

…. "私の予言を実行するために、あなた方には、私が与えたこの言葉を本にまとめ、後で抜粋して解釈し、あなた方の仲間の注意を引くようにしてほしい。" (U 6, 52•)

... "この本で... 人類は最終的に第三の証として認識するだろう... あなたは私の原因を守らなければならない。人類は「第一紀」の法則と、第一・第二紀に書かれていることしか知らない。しかし、第三は今、人々が準備と理解の欠如のために変更されたものを団結し、是正するだろう。" (U 348, 26)

... 「あなたを呼ぶこの声は、神聖なるマスターの声です。この御言葉は、万物を創造された方からのものです。この作品の本質は、将来、すべての命令の礎石となるでしょう。すべてのことを行う力を持つ者は、石の心を愛と高揚の聖域に変え、暗闇しかなかったところに光を灯してくださるでしょう。

- Uと数字を組み合わせたものは、"真の人生の書 "の12巻からの引用を指しています。

-- 主が演説や説教の中で「書物」や「私の書物」について繰り返し言及されるとき、それはこのような物質的な書物を指しているのではなく、1884年の最初の啓示から1950年までメキシコで人類にもたらした、この第三の時代における主の教えと指示の全体を指しています。このいわゆる「書物」の中で、神は私たちに繰り返し、明示的に確認しているように、私たちに神の「第三の証し」を持ってきてくださったのです。本書の63章82節、83節も参照。

スペイン語版の原文

Asociación de Estudios Espirituales Vida Verdadera A.C
Apartado Postal 888 México, D.F. CP 06000
Para informaciones o adquisición de los libros dirigirse
Orinoco N° 54 Interior 5, Col. Zacahuitzco 03550 México, D.F.
12 Tomos "Libro de la Vida Verdadera"
Nueva edición en 6 libros
Cátedras anteriores a 1948 – tomos 1 al 9
Antecedentes del Libro de la Vida Verdadera
Apocalipsis y su Interpretación Espiritual
Biografía de Roque Rojas
Consejos del Mundo Espiritual de Luz
Diccionario de Términos Espirituales
María (La Ternura Divina) Elías (El Precursor)
Profecías y otros temas
Humanidad I Temas del "Libro de la Vida Verdadera"
Humanidad II Temas del "Libro de la Vida Verdadera"
La Segunda Venida de Cristo (2 tomos)
La Reencarnación
El Tercer Testamento (Compendio de los 12 tomos)

目次

目次

I. キリストの再臨 - 第三の黙示録の時

第1章 キリストの再臨を期待して

救いの出来事の導入的展望

1 時代の初めには、世界には愛が欠けていた。最初の人たちは、その神の力を感じ、理解するにはほど遠いものでした。
2 彼らは神を信じていたが、神には力と正義だけを与えていた。人は自然の要素を通して神の言葉を理解すると考えていたので、これらの穏やかで穏やかなものを見ると、主は人の働きを喜んでおられると考えたが、自然の力が解き放たれると、その中に神の怒りがこのような形で現れていると考えたのである。
3 人の心の中には、怒りと復讐心を内に秘めた恐ろしい神の考えが形成されていた。そのため、彼らは神を怒らせたと思うと、神をあがなうことを願って、焼燔の供え物といけにえを神にささげました。
4 あなたがたに告げるが、これらの供え物は神への愛に触発されたものではない。最初の国々が主に貢物を納めようとしたのは、神の正義への恐れ、罰への恐れであった。
5 彼らは神の霊を単に神と呼んだが、決して父や主人とは呼ばなかった。
6 神が正義であることを人間に理解させ始めたのは，家長と最初の預言者たちでした。
7 人類は一歩一歩、霊的成長への道をゆっくりと歩き、巡礼を続け、ある時代から別の時代へと移り変わり、神がいつでも子供たちに与えた啓示を通して、神の神秘の何かをより深く知るようになっていきました。
8 それにもかかわらず、人は神の愛について完全な知識を得ることができませんでした。
9 完全な愛が人となり、「ことば」が受肉し、人に触れることができ、人の目に見える体となるために必要でした。
10 すべての人がイエスの中に父の臨在を認めたわけではない。イエスは謙遜で、思いやりがあり、自分を怒らせた人にも愛を持っていたので、どうして彼らはイエスを見分けることができたのでしょうか？彼らは、神が敵に対して強く、誇り高く、神を怒らせた者には裁きを下し、恐ろしいものだと考えていました。
11 しかし、多くの人がその御言葉を拒んだのと同じように、多くの人もまた、その御言葉、すなわち、心の奥深くまで浸透した御言葉を信じた。苦しみや不治の病を、愛撫と無限の慈愛の眼差し、希望の言葉だけで癒す、その方法。新しい世界、光と正義に満ちた人生の約束である御父の教えは、もはや多くの人の心の中から消え去ることはできませんでしたが、その神聖な人こそが御父の真実であり、人が知らず、それゆえに愛することもできなかった御父の神聖な愛であることを理解したのです。
12 その至高の真理の種は、人類の心に永遠に蒔かれた。キリストは種蒔き人であり、今もご自身の種を育てておられます。来世では，彼は自分の果実を持ち込んで，永遠にそれを楽しむであろう。そうすれば，彼は自分の言葉で「お腹がすいた」とか「のどが渇いた」などと言うことはなくなります。
13 弟子たちよ、誰がキリストについて語っているのか。彼自身が
14 それは、ことばであるわたしが、人類であるあなたがたに新たに語りかける者である。わたしを認めて，わたしの存在を疑ってはならない。わたしは，わたしを目立たせないからといって，わたしの存在を疑ってはならない。私には傲慢さがない。
15 その時の世の生き方でわたしを知り、わたしが生まれて生きてきたように謙虚に死んだことを覚えていなさい。(296, 4- 16)

希望と期待

16.第二の時代にわたしが去った後、わたしを信仰する者たちの間では、代々、わたしの帰りが待ち望まれていました。親から子へと神の約束は受け継がれ、私の言葉は、私の帰りを待ち望む人々を生き生きとさせました。
17 各世代は，その中で主の言葉が成就されると期待して，才能ある者と信じていた。
18 こうして時は流れ、代々も流れ、心の中から私の約束はますます抑圧され、人々は見守ることも祈ることも忘れてしまった。(356,4- 5)
19 世界は裁判にかけられ、国々は、わたしの正義の全重さを感じ、わたしの光、あなたがたを呼ぶわたしの声が、全人類の中に感じられる。
20 人は私のプレゼンスを感じ、私の普遍的な光線が降りてきて、彼らの上に休んでいるのを知覚する。彼らはこの働きを知らず、私の言葉を聞かずに、私を感じ、魂を上げて私に問いかけます：「主よ、私たちはどのような時代に生きているのですか？人を襲ったこれらの苦悩と苦しみは何を意味しているのでしょうか、父上？この世の嘆きを聞かないのか。また来ると言わなかったのか。主よ、いつ来るのですか？そして、すべての信仰団体や宗教共同体において、わが子の精神が高まり、彼らは私を求め、私を求め、私を求め、私を期待しています。(222,29)
21人の人がわたしに問うて言う、「主よ、もしあなたが存在するならば、なぜあなたはわたしたちの間にお姿を現さないのですか。なぜ今日は来ないのですか？私たちの神の無さが、あなたが私たちを助けに来るのを妨げるほどになっているのですか？あなたはいつも失われた者、盲人、レパーを求めてきたが、今や世界は彼らでいっぱいだ。私たちはもはやあなたの同情を興奮させることはできないのでしょうか？
22 「あなたは使徒たちに、あなたが民のもとに帰ると言ったこと、また、あなたが来ることのしるしを与えると言ったこと、それは今私たちが見ていると思っていることである。なぜ顔を見せてくれないのですか？"
- 1866年に開拓者エリヤを通してメキシコで始まった、霊的な形でのキリストの再臨時の御言葉による啓示。
23 見よ、人はこうして、わたしが人の中にいることを感じずに、わたしを待つのである。わたしはかれらの目の前にいて、かれらはわたしを見ず、わたしはかれらに話しかけても、かれらはわたしの声を聞かず、最後に一瞬でもわたしを見ると、かれらはわたしを否定する。しかし、私は私のあかしを与え続け、私に期待する者は、私に期待し続ける。
24 しかし、本当に、この時代のわたしの啓示のしるしは、血さえも偉大なものであった。川に流され、地に水を与えられた人たちのうちから、聖霊としてあなたがたの間にわたしが臨在する時を示したのです。(62,27 - 29)
25 誰もわたしの存在に驚いてはならない。すでにイエスを通して、私は真理の霊としての私の出現を予告する出来事をあなた方に示しました。また、わたしが来るのは御霊の中であると言ったので、誰も来ることのない物質的な現れを期待してはいけません。
26 ユダヤ人の人々を考えてみてください。彼らはメシアが彼らの期待する形で来ることなく、まだメシアを待ち望んでいるのです。
27 人類よ、あなたがたは、わたしの新しい啓示を認めて、わたしが約束したことではなく、あなたがたの信仰に従ってわたしを期待し続けることを望まないのか。(99,2)
28 世界は新しいメシアを期待してはならない。私が再び来ることを約束したように、私もまた、私が来ることは霊的なものであることをあなたがたに知らせましたが、人は私を受けるための準備をする方法を知りませんでした。
その時、人々は、他の人と同じように、誰よりも惨めな人と思われていたイエス様に神が隠されているのではないかと疑っていました。それにもかかわらず、キリストの力ある働きを見て、人は後になって、この世に生まれ、成長し、死んだその人の中に神の「ことば」があると信じるようになりました。しかし、今の時代、多くの人は、第二の時代のように人として来た場合に限って、私が来ることを肯定するでしょう。
30 わたしが霊になって来て、こうして自分を人類に知らしめているという証拠は、証言にもかかわらず、すべての人には認められないだろう。

31 キリストがこの世でもう一度苦しむ姿を見たい、キリストの存在を信じたい、キリストの存在を信じたいという奇跡をキリストから受けたいと願う人がどれほどいるだろうか。しかし、本当に私はあなたに言います、この地上には、私が人として生まれたのを見ることができる飼葉桶はもうありませんし、私が死ぬのを見ることができるゴルゴタはもうありません。今、真のいのちに復活した者は皆、自分の心の中にわたしが生まれたことを感じるだろうし、頑なに罪に固執する者は皆、自分の心の中でわたしが死んでいくことを感じるだろう。(88,27- 29)
32 この時代にどれだけ多くの人々が過去の時代の聖書を調べ、預言者たちのことを考え、キリストの再臨についての約束を理解しようとしているかを見てください。
33 彼らが「主は近くにおられる」「主はすでにここにおられる」「もうすぐ来られる」と言っているのを聞いて、「主の再臨のしるしは明らかであり、明らかである」と付け加えた。
34 ある者はわたしを求め、わたしを呼び、ある者はわたしの存在を感じ、またある者は霊のうちにわたしが来ることを疑う。
35 ああ、もしもすべての人の中に、知識に対する渇きがすでにあったならば、もしもすべての人が至高の真理の知識を求める願望を持っていたならば、である。(239,68 - 71)
36 あらゆる宗派や宗派の人々が，わたしの到来を告げるしるしを発見することを願って，時間や人生，出来事を通して，どのように探し求めているかを見てください。彼らは無知であり、彼らは私が長い間自分自身を顕在化していることを知らないし、短い時間でこのタイプの顕在化が終了することを知っています。
37 しかし、わたしはあなたがたにも言います。わたしを切望して待っている人々の多くは、わたしが自分を現している姿を目の当たりにしても、わたしのことがわからないでしょう。
38 証しだけが彼らに届き、その証しを通して、彼らは今でも、わたしが子らの中にいたことを信じるであろう。
39 あなたがたもまた、内心では焦りを持ってわたしを待ち望んでいたが、わたしは、あなたがたがわたしを認め、この時にわたしの働き手の一人となることを知っていた。(255,2 - 4)

聖書の約束

40 イエスを通してのわたしの啓示の中で、わたしはあなたがたに聖霊の到来を告げたが、人々は、それが神の中にある神性であって、彼らには認識されていないものだと信じていたが、わたしが聖霊について語ったとき、わたしがあなたがたに語っているのは、神が人間の理解力によってご自身を人間に知らしめる時を準備していた唯一の神について語っているのだということを理解することができなかった。(8,4)
第四十一回：なぜ誰もが，わたしの新しい啓示に驚かされなければならないのか。古代の家長たちはすでにこの時代の到来を知っていたし、他の時代の先見者たちはそれを見ていたし、預言者たちはそれを発表していた。それは、私がイエスのもとにこの世に来るずっと前に人類に与えられた神聖な約束であり、私がイエスのもとにこの世に来るずっと前に人類に与えられた神聖な約束であった。
あなたがたは，「あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではなく，あなたがたのためである。
43 今、あなたがたの目の前には、その時の経過があり、ここでは、これらの預言が過ぎようとしている。これを見て驚く人はいるのでしょうか？闇の中の者だけが-眠っていた者、あるいは自分の中で私の約束を消した者だけが。(12,97 - 99)
- ここでも他の場所でも「暗闇」という言葉は「知識の欠如」「無知」という意味を持っていますが、「光」は逆の意味で「知識」「悟り」の象徴として使われています。
あなたがたは，わたしの教えをほとんど理解せず，またわたしの啓示の解釈に誤りを犯すことを予見していたので，わたしはあなたがたに，真理の御霊を遣わして，多くの謎を明らか

にし，あなたがたが理解できなかったことを説明すると告げて，あなたがたのもとに帰らせました。
45.わたしは，わたしの預言的な言葉の本質において，あなたがたに，この時代にわたしがシナイの時のように雷と稲妻をもって来るのではなく，また第二の時代にわたしが人間になって，わたしの愛と言葉を人間化するのでもなく，わたしの知恵の光をもって，あなたがたの霊のもとに来て，霊感の光であなたがたの心を驚かせ，あなたがたの霊が理解できる声であなたがたの心の扉に呼びかけることを，あなたがたに知らしめました。それらの予言や約束は、今まさに実現しつつある。
46 わたしの光を見て、わたしの御霊の臨在を感じるために、少し準備するだけで十分です。(108,22 - 23)
また、イエス様を信じているにもかかわらず、約束された慰めの御霊を待っていない人もいます。今，わたしは3回目にして降りてきたが，かれらはわたしに期待していなかった。
48 天使たちはこれらの啓示を発表し、その呼びかけは部屋を満たした。あなたはそれらを認識していますか？それは、私の存在を目撃するためにあなた方のところに来た霊界です。書かれていることはすべて実現する。放たれた破壊は、人間の傲慢と虚栄心を打ち破り、謙虚になった彼は、私を求め、私を父と呼ぶようになる。(179,38 - 39)
四十九 このことは、その時に私があなたがたに伝えたことである：「私があなたがたに伝えたことは、あなたがたに教えるべきことのすべてではない。あなたがたにすべてを知ってもらうためには、まず私が離れて行って、あなたがたに真理の霊を送って、私が言ったこと、やったことをすべて説明しなければなりません。"試練の時には 慰めを約束する" しかし、その慰め者、説明者は私自身であり、あなたを啓発し、過去の教えと今あなたにお届けする新しい教えを理解するのを助けるために戻ってきています。(339,26)
50 知恵の中にあるのは、癒しのバームであり、あなたの心が切望する慰めです。だからこそ、私はかつて「真理の霊」を「慰霊の霊」としてあなたに約束したことがあるのです。しかし、途中で立ち止まらないように、また試練に直面しても恐怖を感じないように、信仰を持つことが不可欠です。(263,10 - 11)

叶う前兆

51 新しい時代の幕開けであり、わたしが今、人類に霊的に自分を明らかにしていることを認識している人は、ほとんどいない。彼らの大多数は自分の人生と努力を物質的な進歩に捧げ、その目標を達成するための冷酷な、時には血なまぐさい戦いの中で、盲人のように生き、方向性を失い、自分が何のために努力しているのか分からなくなり、新しい夜明けの明るい光を見ることができず、しるしを知覚することができず、わたしの啓示の知識を得ることから遠ざかっています。
あなたがたが，かれらの間では，かれらの間にあるものは何であるかを知ることは出来ない。あなたは御父の正義のうちに，あなたが見ているものよりも大きなしるしを送ってくださるのを待っていますか？嗚呼，あなたがたは信仰の薄い者である。弟子たちよ、あなたがたにはわかるだろう。なぜ私が時々、荒野で私の声が呼びかけていると言うのか、それを聞いて本当に注意を払う者がいないからだ。(93, 27 - 28)
53 地上のすべての人がこのメッセージの真理を信じることができるように、わたしは古代に預言されたしるしを全世界に感じさせるようにした。
それゆえ，この吉報が諸国に届くと，人びとはその時に語られたことを調べて調べ，驚きと喜びに満ちた思いで，わたしの再臨について発表され，約束されたことが，ただ一つの御心と一つの言葉と一つの律法だけを持つ御方の御心に従って，忠実に成就したことを発見するであろう。(251,49)
55 第二の時代に、わたしは使徒たちにわたしの新しい黙示録を発表し、彼らがわたしにその時代を告げるしるしは何かと尋ねたとき、わたしは彼らに次々とそのしるしと、その証拠を発表した。

- 救いの歴史はキリストによって3つの大きな時代、時代、「時」に分けられ、「第二の時」はイエスを通して神が啓示された時と、その後の時（詳細は38章を参照）です。
56 前兆は最後に現れ、これがイエスによって予言された時であることを宣言し、今、あなたがたに尋ねます。もし私があなたがたに参加させようとしているこの霊的顕現が真理でないならば、なぜキリストは、しるしが来たにもかかわらず、（信者が期待する形で）現れなかったのでしょうか。それとも、誘惑者もまた、すべての創造物とあなたを欺くための自然の力に対して力を持っていると信じていますか？
あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではありません。しかし、今日、私はあなたに、その進化、その知識と経験のために、受肉の霊が、それが光のようにそれに闇を提供することは容易ではないという点に目覚めていることを教えています。
あなたがたが，あなたがたに言ったように，あなたがたは盲目の信仰でこの道に身を投じてしまう前に，自分の望む限りのことを調べなさい。この御言葉はすべての人のために与えられたものであり、私はこの御言葉のいかなる部分も特定の人のためだけに予約したことがないことを認識してください。この作品の中には、私があなたがたに秘密にしようとしている教義の本はないことを見てください。
しかし、わたしはまた、その「第二の時代」に、使徒ヨハネの口から、あなたがたに次のように伝えました。同じように、私はあなたがたに処女の譬えを教えたのですから、この時代にそれを心に留めておいてください。(63,79 - 80)
60 予兆と訪問が過ぎ去って、わたしがシナゴーグにも教会にも現れていないので、世間は、わたしの言葉に逆らうことができないので、わたしが今にもどこかで御自分を現さなければならないのではないかと疑っているのではないだろうか。(81,41)

第2章 第三の時の夜明け

第一回目の発表
1 今日のような日に、わたしはわたしの最初の声の担い手を聖別し、彼らを通してわたしの新しい指示とわたしの新しい啓示を知らせる。エリヤの霊がロケ・ロハスを通して光を放ち、神の律法である道を思い起こさせてくれます。
- この第一声優の名前は「ロケ・ロシャス」と発音します。
2 律法が宣言されたシナイ山でイスラエルの心が震えたように、弟子たちがタボール山でイエスの変容を見て震えたように、モーセとエリヤが霊的に主の右手と左手に現れたように、その瞬間は厳粛で、その場にいた人々の霊は恐怖と喜びに震えた。
3 その1866年9月1日は、新しい時代の誕生、新しい日の幕開けであり、人類にとっての「第三の時代」の幕開けであった。
4 その時から、神が何千年にもわたって人に与えた多くの預言と多くの約束が、絶え間なく成就した。あなたがたと共に、彼らは成就したのです、この時世界に住むあなたがた男女は。予言が語られ、約束がなされた時、あなた方はどちらが地上にいたと思いますか？私だけが知っています。しかし、本質的なことは、私があなたに約束したことを知っていること、そして私が今それを実行していることを知っていることです。
5 あなたがたは、わたしが最後に自分のことを弟子たちに知らせたとき、わたしが昇っていくのを見た「雲」について知っているだろうか。それは、私が「雲の上」に帰ってくると書かれており、私はそれを果たしたからです。1866年9月1日、私の霊が象徴的な雲に乗って来て、新しい教えを受けるための準備をしてくださいました。その後、１８８４年、私はあなた方に私の教えを与えるようになりました。
6 私は人として来たのではなく、霊的に、一筋の光を制限されて、それを人間の心に休ませるために来たのです。これは、この時にあなたに語りかけるために、私の意志によって選ばれた手段であり、あなたがこの御言葉を信じていることを、私はあなたに信用させます。

7 荒野を通って約束の地に導くのはモーセではなく、人としてのキリストでもなく、救いと自由への道としてのいのちの言葉を聞かせるのは人としてのキリストだからです。今、あなたの耳に届くのは、これらの生き物の人間の声であり、私が存在する神の本質を発見するためには、霊的になることが必要です。だからわたしは、あなたがたがこの言葉を信じることは、不完全な存在を通して与えられたものであるから、有益なことであると言う。(236,46 - 50)
8 1866年、本業の弟子であるスピリチュアリストの最初の会衆が誕生した。私の霊の光の下で、そしてエリヤの指示の下で、最初の弟子たちはメッセージの光を受け取り始めました。(255,10)

世界中のメッセージと看板
9 主の道を準備するために先に来なければならなかったエリヤは、1866年に人間の理解によって初めて自分自身を知らしめた。すべての分野で発生し、その顕在化の時期と一致した兆候や出来事を、少しの時間をかけて調査してみませんか？また、星を研究している学者で、古代では魔術師と呼ばれていた人たちが、天が神の呼び声であるしるしを与えたことを証言することになるだろう。(63,81)
10 この地上のこの地点で、この言葉が聞かれるところだけが、わたしの子らと共にわたしが自分を置くところだと思ってはいけません。本当にわたしはあなたがたに言おう。
11 エリヤは、人間の知性を通したわたしの顕現の先駆けとして、あなたがたの間で知られていたが、あなたがたが住むこの地にだけ来たのではない。彼は地上のある場所から別の場所に行き、新時代を告げ、天の国の接近を宣言しました。
12 揺れる自然は地を動かし、科学は新しい啓示を見て驚嘆し、霊的な世界は人の上に押し寄せたが、人類は新しい時代の前触れであるこれらの呼びかけに耳を貸さないままだった。
- この表現は、その先の高次の世界の住人、神の霊界の光の精霊を指しています。
あなたがたが、あなたがたは、そのようなことをしているのですか。しかし、これらは - 利己的で物質化された - 完璧を求めることからはほど遠い。
しかし、利己的に物質化された彼らは、精神の完成や地上での生活の道徳的向上のために努力することとは程遠く、その光を王座や栄光、肉体のための快適さや快楽を作り出すためだけに使い、必要と考えれば、仲間の生活を破壊するための武器にも使っていました。彼らの目は、私の光の強さで盲目になり、彼らの虚栄心が彼らを破滅させた。しかし、私は、この同じ光を通して、彼らは真実を見つけ、道を発見し、自分自身を救うことができると言います。
-- これは、「霊的化」の反対、つまり物質的・物理的なものだけに関係する人間の生活や考え方を意味します。
14 この光を心の中で受け止め、神のメッセージとして受け入れることができた者は、その良心が自分の歩みを導き、自分の活動の指針となるようにしなさい。彼らは、主が再び来られたこと、主が人と共におられることを予感していたからである。
15.さまざまな宗派や宗派の代表者たちは、わたしを受け入れようとせず、彼らの心と尊厳と偽りの偉大さが、霊的にわたしを受け入れることを妨げていました。だからこそ、新時代の気配を感じ、孤独を求めて祈り、主の霊感を受ける人々のグループ、兄弟団、結社が世界中で形成されてきたのです。(37,76 - 81)
16 宗教共同体の中には、わたしがすでに出発の途上にあることを知らずに、わたしの帰還に備えようとする者がいる。
17 わたしはすべての者を呼んだが、実際には、わたしの呼び声と、わたしが今、人々に自分のことを知らせようとしているという噂は、わたしを語る証しと証拠とともに、地のすみずみまで届いていた。
18 しかし、わたしは多くの耳の聞こえない者、地上の威光にうぬぼれた者、また、わたしの現われを真理の霊として知らしめることを恐れている者に出会った。私は、私のもとに来て、私の愛を信頼しているすべての人を受け取り、教えました。(239,17 - 19)

19 他の国からこの民のところに群衆が来て、あなたがこの時に目撃した霊的な出来事について、また、わたしがあなたに与えた啓示と預言について、熱心にあなたに尋ねようとする。
20 世界の多くの地域で、わたしのメッセージが受け取られており、「わたしの神聖なるレイが、この時代の人類に語りかけるために、西方のある場所に降りてきた」と言っているからである。
21 時が来れば、あなたがたは、彼らが他の民族や国々からあなたがたを求めて来るのを見るであろう。そうすれば、偉大な教派の人々は、私が自分に宛てたのは彼らではないことに気づくだろう。(276,45)
22 世界が私の新しい顕現をどれほど気にかけているか。わたしを見て期待する者はどれほど少なく，眠る者はどれほど多いのか。
23 期待して生きている人たちについてですが、この時代のわたしの臨在の実際の姿を、すべての人が知っているわけではないことを、わたしはあなたがたに告げることができます。古来からの信仰の影響で、私が人間としてこの世に戻ってくると考える者もいれば、人間の目に見える形で現れなければならないと考える者もいますが、真実を推測し、私が来るのは霊的なものだと疑う者はごくわずかです。
24 私がどのような形で、何時、何日に地上に現れ、どのような場所に現れるのかと考える者がいる一方で、特定の顕現や時期を考えずに、「主はすでに私たちの間におられ、主の御霊である主の光が私たちにあふれています」と言う者もいる。
25 このメッセージがすべての心に届くとき、ある者にとっては喜びの瞬間となる。しかし、他の人たちは、自分たちが信じていたことが起こると信じていたことと、それが明らかにされる方法と矛盾していることに気づくので、私のメッセージを否定するでしょう。(279,41 - 44)

主の前触れとしてのエリヤの働き

26.わたしは第三の時代にエリヤを帰らせ、その第二の時代には、主人であるわたしが彼を告げて言った。私は世に帰るが あなた方に言おう 私の前にはエリヤがいる"
- 第三十八章参照
27 主の言葉がすべて真実となっているので、エリヤは「第三の時代」に私の前に来て、霊たちを目覚めさせ、聖霊の時が門を開けようとしていることを疑わせるために、すべての霊たちに目を開くように告げ、第二の時代の敷居を越えて第三の時代に向かう準備をするために、私の前に来たのである。イライジャの顕現がより具体的になるように この "第三の時代 "では 私は義人を通して 彼自身を顕現させたのだ ロケ・ロハス
28 エリヤは霊的に、あの世から来て、この人を悟らせ、彼を鼓舞し、彼を強め、最初から最後まで彼のあらゆる道に導いた。
29 しかし、本当に、あなたには言わないが、彼は人の中からロケ・ロハスを選んだ。私は彼を選び、私の慈悲によって準備された彼の霊を送った。わたしは彼にもわたしが用意した体を与えた。彼がへりくだっていたこと、父が彼のへりくだりと美徳によって偉大な働きをしたことを知っているだろう。彼は預言者であり、声の運び手であり、先見者であり、指導者だった。これらの中でも、彼は人々に輝かしい手本を残しました。
30 荒野のモーセのように自分の民から嘲笑され、あざけられ、預言者エリヤのように迫害され、民のために祈り、執り成しをするために山の頂上に退かなければならなかった。
31 主人と同じように、祭司や律法学者たちから嘲笑され、非難された。師匠のように、数人だけが後を追い、彼を取り囲んだ。彼の手は癒しの力を発散し、ある者には信仰を呼び起こし、他の者には混乱を引き起こすような奇跡を起こしました。ある者にとっては、彼の唇から預言的な言葉が出てきて、それが文字通り成就したのです。彼の口は心の病人に慰めに満ちた助言をした。
32 彼の霊は大きな霊感を受けることができ、義人、使徒、預言者の霊と同じように、携挙に陥ることができた。彼の霊は、霊界に入り、主の秘密の宝庫の扉に謙虚に到達するために

、この世と自分の体を切り離すことができました。この上昇によって、エリヤの霊は、マスターの光線が来る前に、最初の目撃者たちに自分自身を知らしめた。(345,57 - 58)
33 ロケ・ロハスは信仰と善意に満ちた男女の集団を集め、そこで、彼の最初の集会の懐に、エリヤは使者の心を通してご自身を現し、「わたしは預言者エリヤであり、タボール山の変容の者である」と言った。彼は最初の弟子たちに最初の教えを与えたと同時に、彼らに霊化の時代を知らせ、すぐに神のマスターの光線が彼の民に伝えに来ることを預言した。
34 ある日、ロケ・ロハスの謙虚な集会所がこの人の言葉を信じる信奉者でいっぱいになったとき、エリヤは彼の口利きの心を悟らせるために降りてきて、わたしに感化されて、これらの信奉者のうち七人に油を注ぎ、七つの封印を表す、あるいは象徴する者とした。
35 その後、わたしの顕現の約束の時が来たとき、七人の選ばれた者のうち、一人だけが純粋な配偶者の到来を期待して見守っていたことがわかりました。
36 ダミアナ・オビエドは第6の印章を代表しています。この時代を照らすのが六封の光であることを、もう一つ証明してくれました。(1,6 - 9)
- ヨハネの黙示録を指すこの言葉は、「七つの封印」の最後を意味し、救いの歴史の三つの時代の中の七つのエポックの象徴として理解されています（詳細は38章を参照）。
37 神の使者の臨在を本当に感じることができたのは、ごく少数の者だけであった。彼は再び荒野で呼びかける声となり，再び主の臨終に備えて民の心を整えた。こうして第六の封印は解かれ、その内容を見ることができ、義と光の川として人類に注がれた。このようにして、多くの約束と預言が成就しました。
38 エリヤは、イエスやモーセのように、あなたの霊の目を啓示して、あなたが父を見ようとするようにした。モーゼはあなたに教えた "あなたは自分自身のように隣人を愛さなければならない "と イエスは「互いに愛し合え」と言われました。エリヤはあなた方に もっともっと隣人を思いやるように命じた そしてすぐに付け加えた "そしてあなた方は父の栄光のすべてにおいて 私の父を見るであろう" (81,36 - 37)
39 人類を包む闇が消滅し、霊的存在の中で光となる時、エリヤが人々のもとに戻ってきたので、彼らは新しい時代の気配を感じます。
40 しかし、これらの者たちは彼を見ることができなかったので、彼の霊が人間の心を通して自分自身を知らしめる必要があり、彼は預言者エリヤの紋章である雲の上の燃える戦車に乗って、先見者たちの前に姿を現した。
41 エリヤはこの時代に、わたしの到来を準備するための前触れとして来られた。彼は預言者として来て、苦難と試練を伴う新しい時代をあなたがたに告げるとともに、その啓示の知恵をもって、あなたがたに知らせてくださいました。彼は光の乗り物を持って来て、それに乗るようにあなたを招き、雲の上にあなたを運び、平和が君臨する霊的な家にあなたを連れて行くために。善き羊飼いとして彼を信頼し、民衆が "初めての時 "にモーセに従ったように、霊的に彼に従ってください。使命を果たすために彼に助けられますように祈り、あなたが彼を見習いたいと思うならば、そうしてください。" (31,58 - 59)
42 エリヤは、人類が認識していない大いなる力の霊であり、常に私の導き手であった。今日、彼は印を付けられた者を集めるために、もう一回来た。
- 印のある者（スペイン語ではマルカドス）または封印された者（ヨハネ書14章1-5節）は、キリストによって選ばれた者であり、彼らの額に三位一体のしるしを受けた者です。(詳細については、第39節最終段落を参照)
43 もしあなたがたが心の準備をして、わたしの教えを学び、わたしの御心を知るならば、エリヤはあなたがたを助けに来て、あなたがたの支えとなり、友人となるであろう。
44 エリヤは(a)すべての存在を悟らせ、導き、それらを私のもとへ導く神の光線である。彼を愛し、あなたの開拓者、執り成し者として崇拝してください。(53,42 - 44)
45 預言者エリヤは、「第三の時代」の先駆者であり、「第三の時代」の前触れであり、彼の群れのために執り成し、祈り方を知らない者のために祈り、彼の再生を願って、罪人の汚れを彼のマントで覆う。エリヤは、無知、罪、狂信主義、人類の唯物論によって作られた闇と戦うために、彼の大群衆、彼の軍隊を武装させます。(67,60)

46 今、世界の解放を宣言するのは、すでに装備を整え、目覚めたすべての者の務めである。この時代の約束の人であるイライジャは、かつてモーセがエジプトでイスラエルの部族と一緒に行ったように、物質主義に隷属した地球上の国々をファラオの力から解放するために、現在すべての準備をしていることを覚えておいてください。
47 あなたがたの仲間たちに、エリヤはすでに人間の心を通してご自身を知らしめ、その存在は霊の中にあり、彼はこれからもすべての国々の道を照らし続け、彼らが前進できるようにするだろうと伝えなさい。
あなたの羊飼いは、霊的な領域、道徳的な領域、物質的な領域に属するかどうかに関わらず、すべての被造物を真の道に戻す任務を負っています。それゆえ、エリヤを通して主の呼びかけを受けた国々は祝福されるだろうと、私はあなたに言う。彼らは正義と愛の律法によって結ばれたままであり、それは彼らの理解と兄弟愛の実として彼らに平和をもたらすからである。こうして団結した彼らは、腐敗、唯物論、偽りと戦う戦場に導かれる。
49.この闘いの中で、この時代の人々は新しい奇跡を体験し、不滅と平安を語る人生の霊的な意味を理解するのです。なぜなら、彼らが破壊しなければならないのは、彼らの無知と利己主義、そして彼らの堕落と苦難が物質的・精神的なものの両方から生じた腐敗した情熱であることに気づくからです。(160,34 - 36)
50 エリヤは神の光であり、その光によってあなたの闇を払いのけ、この時代の束縛である罪の束縛からあなたを解放し、あなたの霊を砂漠を通って神の懐にある「約束の地」に到達するまで導いてくださるのです。(236,68)

第三章 キリスト再臨の霊的太陽

主の降臨

1 わたしは、新しい発見が人々の生活を一変させた時に人類の中に存在し、かつてあなたががたがわたしを知っていたのと同じ謙遜さをもって、あなたがたの間にわたしの存在を感じさせます。
2 神の「ことば」は再び人となったのではなく、キリストは馬小屋の惨めさの中で生まれ変わったのではありません。もし人が、ここにあるこの体が神がこの世に入ってきたものだと思うならば、それは間違いです。神の臨在は霊的であり、普遍的であり、無限である。
3 もしこの時代に人が成し遂げたことがすべて、正義であり、許され、善いことの範囲内にあるならば、わたしが再びあなたがたに語りかけるために降りてくる必要はなかったであろう。しかし、この人類がわたしに提示するすべての作品が善であるわけではありません。それゆえ、「わが思いやりの愛」は、人間が最も仕事に没頭しているときに人間を目覚めさせ、人間が忘れてしまった義務を思い起こさせ、人間が今あるすべてのことと、これからあるすべてのことを誰に負うのかを思い起こさせるために必要であった。
4.霊から霊まで私の声を聞くことができない物質化された人類に私の声を聞こえるようにするためには、その霊的な賜物と能力を利用して、人間の知性を通して私の声を聞かせなければなりませんでした。
5 私があなたにMyselfを伝えるために「降りてくる」理由の説明はこれです。あなたが霊から霊へ、つまり神から霊へ、あなたがまだ到達できないところに、あなたの主と会話するために上昇することができなかったので、私は一段階低いレベル、つまり霊から、神から降りなければなりませんでした。その時、私は人間の脳の中にあるあなたの理解の器官を利用し、私の神聖な霊感を人間の言葉と物質的な音に翻訳しなければなりませんでした。
6 人間は拡張された知識を必要としており、人間に知恵を託すためにやってくるのは神である。心の器官を通してのわたしの簡潔な宣言のために選ばれた手段が，これらの口利きにふさわしくないと思われるならば，わたしは真実を告げよう。あなたがたは，わたしの宣言が，人びとに印象を与えるような派手な儀式で行われていたことを望んでいただろうが，実際には，霊から見て，真の光を含まない無駄なものであったであろう。

7 わたしの力を感じさせるために，稲妻や嵐の下に来ることもできたが，そのとき，人が主の臨在が来たことを告白するのはどれほど簡単だっただろうか。しかし、あなたは、その時に恐怖があなたの心に戻ってきたと思いませんか？あなたがたは，父への愛の気持ちが，父の正義への恐れに変わったと思わないのか。しかし、神は全能の力ではあるが、その力によってあなたがたを征服するのではなく、その力によって勝つのではなく、別の力によって、それは愛の力であることを知っている。
8 今日、宇宙に語りかけるのは神霊です。他の時代にははっきりと見えなかったすべてのものに光をもたらしてくださる方です。彼はすべての人のための新しい日の夜明けである。彼はあなたを偽りの恐れから解放し、疑いを取り除き、あなたの精神と心を解放してくださるからである。
9 私はあなたに言います。私の教えの本質、私の法の正しさを知るようになってからは、自分の空想が自分に課してきた限界を知り、少しの知識では超えられないようにすることもできるようになります。
10 もはや、あなたを探検から、発見から遠ざけているのは、罰に対する恐怖や恐怖ではないでしょう。あなたが本当に理解できないことを知りたいと思ったときだけ、あなたの良心がその道を拒むでしょう。
11 人々よ、もし私が来ることが、戦争や自然の力を解き放ち、疫病や混沌の中にあるような方法で発表されたとしたら、それは私がこれらすべてをあなたがたにもたらしたからではなく、まさにその危機の時に私の存在が人類に役立つからであった。
12 さて、ここに、わたしの帰還について語られたすべてのことの成就がある。世界が死と闘っている間に 私は人類に来た 地球が死のガラガラの中で 震えて痙攣している間に 新しい人類への道を開くために したがって、「第三の時代」における神の呼びかけは、愛の呼びかけ-正義と兄弟愛と平和を運び、鼓舞する愛です。
13 キリストの言葉は、かつて弟子たちの中で発芽し、弟子たちに従った人々の中で、その種が成長した。彼の教えは広まり、その意味は世界中に広がっていきました。このように、現在の教えもまた広まり、それを感知し、理解することができるすべての人に受け入れられるようになるのです。(296, 17 - 27, 35)

万人の目はわれを見る
14 イエスは弟子たちに言われた。"わたしがあなたがたから離れるのはほんの少しの間で、わたしは戻ってくる。" この後、主が「雲の上」に来て、天使たちに囲まれて、地上に光を降らせることが明らかにされました。
かれらは，あなたがたの間で，わたしの神性の使者として，またあなたがたの善良な助言者として，あなたがたの間に知らしめた霊的な存在である。光の光線は、あなたに新しい啓示をもたらす私の言葉であり、すべての理解力に知恵を与えてくれる。
16 見ないで信じた者は幸いである。(142, 50 - 52)
17 人はその霊によって真理を発見し、すべての人がわたしの存在を感じるようになる。
18 さて、あなたがたが生きているこの時代は、まさに、わたしの言葉と、過去の時代のわたしの預言者たちによって告げられた時代であり、すべての人がその霊の感覚と能力によって、わたしを見る時代である。
19 彼らが「わたしを見た」と言うためには、人間の形をした限定的な方法でわたしを見る必要はないが、彼らの霊がわたしを感じ、心がわたしを理解して、「わたしを見た」と正直に言うことができるようになれば十分である。
20 愛と信仰と知性は、あなたの目ができる以上に無限に遠くを見ることができます。だからこそ、私の存在を人間の形に限定したり、象徴的な形で限定したりする必要はなく、私を見てもらうためには必要なのです。
21、その「第二の時代」でわたしを見た人、わたしとともに移動した人の中で、わたしが誰であるかさえ知らなかった人がどれほどいるでしょうか。一方で、私が人として生まれた時

も知らずに、霊で私を見て、私の光で私を認め、信仰のために私の前で喜んだ人がどれだけいたでしょうか。
22.あなたがたのすべての目を開き、あなたがたが光の子であることを信仰によって証明しなさい。あなた方は皆、私を見ることができますが、このためには、あなた方が持っていることと信仰が不可欠です。(340, 45 - 51)
23 私はあなたに言う。もしこの人間性が、彼らの不親切さのために、彼らが義と善から背を向けているために、さらにわたしに反抗するならば、わたしはサウルの前にしたように、彼らの道に栄光に満ちて現れ、彼らにわたしの声を聞かせるであろう。
24 そうすれば、あなたがたは、そのことに気づかずにわたしを迫害した者のうち、どれほど多くの者が、善と愛と正義の道でわたしに従うために、変容し、悟りを得て旅立つのかを見るであろう。
25 わたしは彼らに言う、「旅人よ、立ち止まって、この水の泉から飲め、わたしは言う、この水の泉から立ち止まって飲め、わたしは言う、この水の泉から立ち止まって飲め、わたしは言う、この水の泉から立ち止まって飲めと。私があなたに課した人生の厳しい旅路から休んでください。あなたの悲しみをわたしに託し、わたしのまなざしがあなたの精神に深く浸透するようにしてください。(82,46)
26 私の愛はあなたの最も敏感な弦を震わせる。あなたがたの良心に従うことで，わたしの神聖なコンサートを聞くことができ，多くの人がイエスの甘い姿でわたしを見ることになるであろう。
27 イエスの形は、あなたがたがわたしを見るための最も完璧な方法ではないことを指摘しなければなりません。私が昔、「すべての目は私を見る」と言った時、私は皆さんに真実を知ることを理解させようとしたのです。しかし、あなたがたが完全のはしごを上るとき、あなたがたは必ずわが栄光の中にあるわが姿を見ることになるであろう。
また、あなたがたが、そのようなことをしても、あなたがたが、そのようなことをしても、そのようなことはありません。考えてみてください：もしあなたの霊が限られたものであるにもかかわらず、本質であり、光であるならば、あなたの主の普遍的な霊はどのような形で、始まりも終わりもないのでしょうか？私の「神の知恵の本」の中にある、計り知れないものを残してください。(314,69 - 70)
29.第二の時代のわたしの言葉で、わたしはあなたがたに、わたしが新たにあなたがたのもとに来て、わたしの霊的な群れがわたしとともに降りてくることを知らせました。しかし、人類はわが言葉の意味を正しく理解し、解釈していない。
30 だからこそ、すべての宗教共同体は自分たちの中でわたしを期待しているのであり、自分たちの死すべき目でわたしを見ることを期待しているのである。
31 今日、わたしは弟子たちに言います。「あなたがたは、わたしの栄光のすべてをもってわたしを見ようとする時が来ます。その時、地球とその住民は浄化され、美徳と精神の美しさが回復されます。痛みは消え、すべてが至福になり、あなたのための終わりのない無限の「日」になります。これらの不思議を見たくないのですか？あなたの子供たちが私の霊と交わり、罪から解放された平和な世界を形成することを望んでいないのですか？(181, 74 , 81)
32 もし人類が「第一の時代」と「第二の時代」の予言を見極めることができていたならば、その実現に直面して混乱することはなかったであろう。第二の時代に人の間にメシヤが生まれたのも、今、御霊にあって来られたのと同じことが起こっているのです。
33.わたしの教えの意味は、どちらの時代も同じです。それは、この人生を、一時的ではあるが愛に満ちた家庭にするための準備であり、そこでは男たちはお互いを兄弟姉妹として見て接し、真の兄弟愛の温かさを見せ合うのです。
34 この世の後、主がその子らのために備えておられる世界や家に入るための心の準備もしておきなさい。私の願いは、あなたがそれらに到達したとき、あなたは疎外感を感じることはありませんが、あなたの霊性と内なる知識は、あなたが遭遇するすべてのものを見るようになります - あなたが以前にそこにいたかのように。すでに祈りによって霊的なものと接触しているのであれば、その中には多くの真実があるでしょう。(82,9 - 10)

あなたがたの心の扉を叩くさまよえる者です。私がノックしても、あなたはそれが誰であるか分からない、あなたは開けても私を認識しない。私は、見知らぬ土地に入ってきて言葉が通じない外国人のように、村に来て自分を知る者がいない放浪者のようなものです。皆さんの中ではこんな感じです。いつ私の存在を感じるのか？人々よ、あなたがたはいつになったら、ヨセフの時代にエジプトで兄弟たちに認められたように、わたしを認めるのですか。(90, 1)

第4章 指示書 をとおして神示

告知の出所

1 御言葉は、常に神のうちにあったもの、キリストのうちにあったものと同じものであり、聖霊によって今日あなたがたが知っているものである。もしあなたがたがキリストの言葉を通して「御言葉」を聞いたならば、そして今、聖霊の霊感によってそれを受け取るならば、それはあなたがたが聞いた神の声であると、本当にあなたがたに言います。神はただ一つ、御言葉はただ一つ、聖霊はただ一つだからです。(13, 19)

2 あなたがたは、声の担い手の唇を通して語られた言葉の中にあるその光の源が何であるかを知っているか。その起源は、神の愛の中の善にあり、神から進む普遍的な光の中にあります。それはあなたに生命を与えるオールライトの光線や閃光であり、すべてのものを動かし、それによってすべてのものが振動し、脈動し、絶え間なくその道を進む無限の力の一部なのです。それはあなたが神の輝きと呼んでいるもので、神の霊の光であり、霊を照らし、活気づけるものです。(329, 42)

3 彼はこの瞬間、いつもあなたの救いのために来てくださった方、すなわち、神の約束であるキリストが「第二の時代」にイエスにあって人間にされ、神の「言葉」が人間にされ、愛の霊、光の霊、知恵の霊が、良心を通して、人間の霊と心に触れ、私の思いを伝えるように教える光線で制限されています。(90, 33)

4 わたしはキリストであり、あなたがたがこの世で迫害し、冒涜し、被告人とした者である。イエスにあって「第二の時代」にあなたがたが私にしてくださったことがすべて終わった後、私は、私があなたがたを赦し、あなたがたを愛していることをもう一度証明するために、あなたがたのところに来ました。

5 あなたがたは裸でわたしを十字架につけたが、それと同じように、わたしもあなたがたのもとに戻ってくる。わたしの霊とわたしの真理を偽善や嘘の衣であなたがたの目から隠しているのではない。しかし、私を認めるためには、まず心を清めなければなりません。(29, 27 - 28)

6 今日、私はあなたに言います。ここに、人びとがガリラヤのラビと呼んだ主人がいます。永遠の教え、愛の教えを与えます。今日あなた方を招待する宴会は霊的なもので、パンとぶどう酒も同様です。しかし、今日もいつものように、私は道であり、真実であり、命である。(68,33)

啓示の場と指示の受け手

7 私が父の「ことば」であること、このことばの中であなたがたが受ける神聖なエッセンスは、この創造主の御霊からの光であること、私の御霊の一部をあなたがた一人一人の中に残していることを覚えておいてください。

8 しかし、あなたは、わたしの話を聞いている大勢の人々を取り囲んでいる貧しさと、あなたが集まっている部屋の慎み深さを見て、黙ってわたしに尋ねるのです。

9 わたしは、自分の主をこう思う心のある者に答える。私があなたがたに求めるのは、物質的な貢物や外への供物ではないことをあなたがたに理解させるために、私自身があなたがたの街の貧しい郊外にある謙虚な住居を選んだのですが、それとは逆に、私がもう一度謙虚さを説くために戻ってきたのは、まさにこのためです。(36, 24 - 25)

10 ある者は、これらの集会所の貧しさと謙遜さと、わたしが自分を知らしめる声の担い手の目立たなさのために、わたしの存在を信じない。しかし、疑う人たちがキリストの生涯を研究するならば、キリストは決して見せびらかすことも、見栄を張ることも、金持ちになることも求めていなかったことに気づくでしょう。
11 これらの場所は、当時私が生まれた馬小屋や藁の上にあるように、貧しくて卑しいものである可能性があります。(226, 38 - 39)
12 わたしがこの国を選んだのは、わたしの新しい現われのために、最後の時だけだと思ってはいけない。すべては永遠からすでに予見されていた。この土、この種族、あなた方の魂は、私が準備したのです。ちょうど私の現存の時もまた、私の意志によって定められていたように。
13 わたしは、心と霊を清らかに保つ者の中で、最も貧しい者の間で、わたしの現われを始めることにした。その後，わたしはすべての者をわたしのもとに来るようにした。この人々に送られた私の言葉は、シンプルで謙虚な形をしていて、あなた方の手に届きやすいものでしたが、その意味は、あなた方の精神にとって深遠なものでした。私は誰にとっても謎ではありません。謎と秘密はあなたの無知の子供です。(87, 11 -12)
14 最初に私の言うことを聞いた者たちは、私を扱った。
木のような私の仕事は、最初の枝を切り落として違う場所に移植します。私の教えをうまく解釈した人もいれば、道を踏み外した人もいます。
15 小は貧乏な会議室の日陰に集まったグループであった。しかし、彼らの数が増え、群衆が増えてきたので、私は彼らに団結するように呼び掛けた。そうすれば、すべての人が自分たちを一人の師の弟子と認め、同じように教えを実践するようになる。
- ぶどう畑の労働者」のイエスのたとえ話への言及
16 新契約の霊的な箱舟の前で、大勢の人々は降伏と従順と善意を誓ったが、ハリケーンと渦巻きが力をもって押し寄せて、木の枝を打ちのめすと、ある者は弱くなったが、他の者は不動のままで、新しい "労働者 "に "畑 "を耕すことを教えた。
17 ある者たちは、この啓示の偉大さに気づいて、自分たちを他の者よりも優れたものにする知識と力を得るために、わたしの御心以上にわたしの謎に深く入り込もうとしたが、すぐにわたしの正義に直面した。
18 他の人々は、その誠実さと単純さの中にこの業の偉大さを見出すことができなかったが、宗派や教会の儀式やシンボル、儀式を採用し、それによって私の顕現に厳粛さを与えることができると考えた。(234, 27 - 30)
19 この現われが明らかになって以来、あなたがたの心は、わたしの教えによって啓示されてきた。
20 この啓示を否定するためには、何と多くの論証が必要なのでしょうか! この御言葉を破壊しようとする試みが何度あったことか! しかし、私のメッセージの流れを止めるものは何もありませんでした。それどころか、この仕事が戦われれば戦われるほど、人々の信仰に火がつき、時間が経てば経つほど、私の言葉を伝える人々の数は増えていきました。
21 このことから何を学ぶべきかというと、人間の力は、神の力がその助言を実行することを決して妨げることができないということである。
22 人々がこれらの集会所の中に集まるとき、彼らはいつも世間を恐れることなく、いつもわたしの臨在と保護に確信に満ちてそうし、わたしは彼らの信仰が真理に基づくものであることを証明した。(329, 28 - 30;37)
23 この共同体に新しい使徒職が生まれた。もちろん、彼らの中には、わたしの臨在を信じるためには見なければならない新しいトマス、わたしを信じているにもかかわらず、人を恐れてわたしを否定する新しいペテロ、金とお世辞のためにわたしの言葉と真理を歪曲してわたしを裏切る新しいユダ・イスカリオットが欠けているわけではありませんでした。
24 この民を構成する多数の民は、都市、田舎、村々を越えて増殖し、枝分かれし続けた。この民からは、真理と義の使徒、主の教義に熱心な献身的な働き者、真理を語る純粋な心を持った預言者が現れた。(213, 72 - 73)

25.わたしの新しい啓示の中で，わたしはすべてのものを変えました。太陽が東から昇り、正午にはその最高点で太陽を見て、ただ西に沈むのを見るように、わたしの御霊の光は時の流れの中で東から西へと移動してきたのですから、わたしの栄光とわたしの力を特定の場所、人、民族に限定しないでください。(110, 9)
26 わたしのためには、少数の者がわたしの声を聞くだけで十分である。もし私が全ての人間を召喚したとしても、ほとんどの人間はこの世の事業に没頭しているため、来なかったであろうことを私は知っています。彼らは私を否定し、善意の人々が私の言うことを聞きに来るのを妨げようとする。
27 ここでは，わたしが自分を知らしめるこのような取るに足らない場所で，わたしはわたしの種を芽生えさせているのです。私は素朴な心を共同体で結び、彼らが物質主義的な生活の喧騒から離れた時、私は彼らに愛、永遠のもの、霊、真の人間と霊的な価値観を語りかけ、彼らが感覚ではなく霊を通して人生を熟考するようにします。
28 私が弟子と呼ぶこれらの子供たちの心は、何も持たず、隣人に気づかれることもなかった彼らが、私に呼ばれて新たな人生に立ち上がったことに満足感で満たされていた。彼らは、主がご自分の啓示を彼らの中に置き、愛の道を示してくださったので、隣人の役に立つことができるという確信と高揚感を持って立ち上がってきたのです。
29 自分たちをイエスの弟子と名乗っているので、彼らを否定し、からかう者もいるかもしれないが、この恵みが否定されても、彼らは私の弟子であり続けると、本当にあなたがたに言います。(191, 33 - 36)
30 世は、わたしの声を聞いて呼びかけるのを待っている。
31 「死者」と「盲人」と「病人」と「パリア人」は、非常に偉大な民を形成している。霊的にも肉体的にも苦しんでいる人たちが、私の存在を最も受け入れてくれるからです。世の偉い人たち、つまり権力と富と世俗的な栄光を持っている人たちは、自分たちがわたしを必要としているとは思っておらず、わたしを期待していません。霊的なものもあるし、永遠の場所もあるのかな？彼らは興味がない
32 だからこそ、わたしは、わたしの教義を彼らに知らせるために、身も心も貧しい病人たちを探し求めたのである。だから、人類に新たに私を示す時が来たとき、彼らが私の存在を感じたのは当然のことだった。(291,32 - 34)

神示の伝達

33.人間の知性を通してこの顕現を疑う者は、他の被造物に対する自分の優位性の地位を否定したかのように、自分の精神を否定し、無限の試練、苦しみ、葛藤を経て到達した霊的、知的レベルに気付きたくないと思っているかのように振る舞う。
34 私があなたがたの知性や霊によって自分を知らしめることを否定することは、自分を否定することであり、低次の被造物の位置に自分を置くことです。
35 人間が神の子であることを知らない者がいるだろうか。自分の中に魂があることを知らない人はいないのではないでしょうか？父と子の間には，お互いにコミュニケーションをとる方法が一つ以上あるはずだと信じないのはなぜでしょうか。
しかし、わたしの顕現を否定する人たちは、わたしを霊として考え、認識しようとしなかったならば、どのようにしてこの真理を理解し、受け入れるのでしょうか。彼らの心の中では、私は人間の形をした神の存在であり、それを通して私とコミュニケーションをとるためには、シンボルやイメージによって象徴されなければならないと考えているなど、多くの誤った考えが生まれています。
あなたがたが，あなたがたが，そのようにしてわたしを求めた者たちは，何世紀にもわたって，自分たちの像や彫刻を前にして祈ったり，儀式を行ったりすることの無様さに慣れてしまい，その心の中では，誰も神を見たり，聞いたり，感じたりするに値しない者はいないという意見になってしまいました。私は男性に近づくには限りなく高すぎると言って、彼らは私に賞賛のオマージュを捧げていると信じています。人間のような小さな生き物と付き合う

には、わたしは偉大すぎると言う者は、わたしの御霊があなたがたに啓示した最も美しいもの、謙虚さを否定する無知な者である。
38.もしあなたがキリストを信じているならば、もしあなたがキリスト教徒であると主張するならば、あなたの主のアプローチにふさわしくないと考えるような、そのような無意味な考えを抱いてはならない。あなたのキリスト教信仰は、神の「言葉」が人間になったときに、神の愛の証として確立されていることを忘れてしまったのでしょうか？魂が暗く、心が弱く、罪深く、肉欲に満ちた人間の理解に、私が人間を造ったわが神の声を聞かせた時よりも、もっと具体的で人間的なアプローチができたでしょうか。
39 これは、わたしが血で封印した人への愛と謙遜と憐れみの最大の証であり、あなたがたが常に心に留めておくように、わたしの言葉を人とし、わたしの血の命の血を流したのは、まさに泥の中、暗闇の中、悪徳の中で最も失われた人々のためであったからである。
40 それなのに、このすべてを信じる者たちは、なぜ今、わたしの存在と現われを否定するのか。なぜ彼らは、神は無限であり、人間はあまりにも低く、取るに足らない存在であり、価値のない存在だから、このようなことはあり得ないと言おうとするのでしょうか。この時に私の顕現を否定する者は、「第二の時」の世界における私の存在を否定し、また、私の愛と謙虚さを否定します。
41.罪人であるあなたがたが、その罪の中で、わたしから遠い存在であると感じるのは当然のことです。一方で私は、あなたが罪を犯し、あなたの精神と魂を汚すほど、私はあなたに光を与え、あなたを癒し、救うために手を差し伸べるために、あなたに頼る必要があると感じています。
わたしたちの子供たちに再び御自分のことを知らしめる時，多くの者がわたしを否定することを知っていました。しかし、もしこれを疑うならば、福音書に私の言葉を書き留めた四人の弟子たちの証で確認してください。
あなたがたがたが，そのようなことをするならば，あなたがたのために，あなたがたのために，あなたがた がたが，そのようなことをしているのではなく，あなたがたのために，あなたがたがたが，そのようなことをしているのである。(331, 1 - 10; 13)
44 神の思いは
私の歓喜に満ちた声の運び手たちによって、言葉に翻訳され、文章にまとめられ、啓示と完全な教えに満ちた霊的な教義が形成され、確立されてきました。
これは約束された慰め者であり，あなたがたにすべてのことを教えてくださる真理の御霊である。準備はすでに始まっており、あなたが主を必要とする時が来ています。主は、主の御霊の力を持って、高貴でシンプルな心で、知恵とあわれみをもって、あなたを導いてくださいます。(54, 51 - 52)
46 わたしの教えは、あなたがたの心に光をもたらすために、あなたがたのもとに来る。しかし、この時に私があなたがたのところに来たことに驚いてはならない。
私の神聖な光が声の運び手として私に仕える者の心に届くと、その光は波動に凝縮され、知恵と愛の言葉に変換されます。私の魂がこの姿であなたに届くために、天のはしごを何段降りなければならないのですか？そして、私の教えを詳しく説明するために、私の「霊的世界」もあなたに送らなければなりませんでした。(168, 48)
それは、あなたがたが、その中には、霊の光である知性が現れているからである。
49 この「装置」は、科学を尽くしても絶対に真似できないモデルです。あなたがたはその形と構造を自分の創造物の手本とするでしょうが、あなたがたの父の作品が持つ完全さに達することはありません。ではなぜ、私が作ったものを使えると疑うのですか？(262, 40 - 41)
50 いつの時代も、師である私の愛は、人が必要とする指導をすることに気を配り、人の霊的成熟と知性の発達に応じて、人に語りかけてきました。
51.わたしがあなたがたのところに来たのは，人の言葉とあなたがたが創った教えが，あなたがたの霊の燃えるような渇きを癒すことができないことを見たからです。謙虚で無知で無学な人々に仕えて、心と霊の歓喜の中に落ちさせ、彼らの口から第三の時代のメッセージが流れ出るようにするのです。

52.私の神聖な思いを受け取って伝達するに値するために、彼らはこの世の物質化と誘惑と闘わなければなりませんでした。このようにして、自分の人格を押し退け、自分の虚栄心を叱責することで、理解の器官を神の霊感に捧げていた短期間に自分の存在を完全に降伏させることができたのです。
53.声の担い手がこれほどまでに多くの知識を言葉で表現し、多くの聞き手の心にこれほどまでに多くの生命の本質を注ぐことができるのに、私の御霊がそれらの頭脳に降りてきて、私の光の一筋だけがそれらを照らすことなく、どのようにして理解できない人たちが必ずいるでしょう。あなたがたが太陽と呼んでいるキングスターでさえも、地球を照らすために地球に来る必要はありません。
54 同様に，御父の霊は，無限の輝きを放つ太陽のように，霊的なものも物質的なものも，すべての被造物に降り注ぐ光によって，すべてのものを照らし，活性化させます。
55 それならば，わたしの光があるところには，わたしの霊もまた存在していることを理解しなさい。(91, 12 - 16)
56 わたしの霊の光のきらめき、すなわち神の言葉の反射は、わたしのメッセージをあなたがたに聞こえるようにする声の担い手の霊に降りかかるものである。御言葉」の力をすべて受け取ることができる人間の声の運び手とは？なしです。あなたがたはまだ御言葉が何であるかを知らないのです。
第五十七条 御言葉は生命であり、愛であり、神の言葉であるが、これらすべての中で、声の持ち主は一個の原子しか受け取ることができない。しかし、ここでは、その光線の中で、その本質の中で、あなたは無限、絶対、永遠を発見することができるでしょう。
また、あなたがたは、そのようなことをしているのではありません。私はすべてのものの中にいて、すべてのものが私のことを語り、偉大なものも小さなものも同じように完全である。人間は、観察し、反省し、勉強する方法を知っているだけである。(284, 2 - 3)
59 わたしの「ことば」は、再び人になったわけではない。この時、私は「雲の上」にいて、「彼方」の象徴であり、そこから私の光線が発せられ、声の運び手の心を照らしています。
あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために何をしたのかを知ることはできない。私は人間を知っている。私が人間を創造したからだ。私は彼を価値ある者と考える。彼は私の子であり、私から出てきた者だからである。そのために私が彼を創造したのだから、私は彼を利用することができ、彼の仲介を通して私の栄光を明らかにすることができる。
61マン！彼は知性、生命、意識、意志であり、私のすべての属性の何かを持っているので、彼は私の像であり、彼の精神は永遠に属しています。
62 多くの場合、あなたは信じていた以上に取るに足らない存在であり、別の場合には想像以上に大きい存在である。(217, 15 - 18)
63 あなたが少し考えて聖文を勉強すれば、すべての預言者の中には、一つの霊的な内容が表現されていて、それが彼らの言葉で人に伝えられていることがわかります。彼らは、当時の人々が実践していた物質化された礼拝の誤りなしに、人々に警告と啓示とメッセージを与えました。律法と神の言葉に従うことを教え、人々が天の父とつながることを助けました。
かれらの唇の上には，わたしの律法の本質が置かれている。かれらの言葉を通して，わたしの霊感があなたがたに届き，かれらの言葉から放射状に，聞く者を最も大きな声で自分の主を求めるように誘う訓戒が炸裂している。彼らは、彼らの話を聞く多くの人々の中にも、スカウトや狂信者がいることを恐れずに話す。彼らは父のために献身的に任務を遂行し、彼らを通して神が人類に語りかけ、人に光の新しい道を開くこれらの教えを与えることができるようにします。
65 人々よ、これらの預言者たちとこれらの声の担い手たちとの間には、大きな類似性があるだけでなく、彼らの間にも完全な関係がある。これらを発表した者たちは、昔から予言していたことを、今、これらのしもべたちは見ている。(162, 9 - 11)
またあなたがたは，「あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではなく，あなたがたのためである。彼らは罪を犯したことで、わが正義を現場にもたらした。彼

らの心はすべてのインスピレーションを奪われ、口からは神聖なメッセージを表現するためのすべての雄弁さを奪われたからである。
67 これらの場合、聴衆はそれらの貧しい宣言に耳を閉ざしていたが、その代わりに、彼らの心を開いて、彼らの中に私のプレゼンスを感じ、私のエッセンスを受け取るようにした。人々はその時、私の慈悲が彼らに送ったエッセンスで自分自身を養った。しかし、声の運び屋は彼の唇から来ないメッセージを阻止したため、その場にいた人々は、まだその形で私の霊感を受け取る準備ができていなかったにもかかわらず、霊から霊へと彼らのマスターと会話をすることを余儀なくされた。(294, 49)

告知の形式
六十八 師の教えは、いつも同じ愛を含んでいるので、同じように始まります。それは愛に始まり、あわれみに終わる、この二つの言葉に私の教えはすべて含まれています。光と真理の領域に到達するための精神の強さを与えるのは、このような高い感情です。(159, 26)
私が「第二の時代」に話していた言葉の外見と今使っている言葉の形が違うと言うこともできますし、その通りだと思う部分もあります。なぜなら、イエスは、今日のわたしが、わたしの言葉を聞く人々の霊について語っているように、イエスが生きていた時代の人々の表現や慣用句を使って、あなたがたに語られたからです。しかし、その言葉が伝える霊的な内容は、当時も今も与えられたものであり、同じであり、一つであり、変わることはありません。しかし、このことは、心が固くなり、心を閉ざしている多くの人々には聞き入れられていない。(247, 56)
70 不信心者よ。私の言葉はあなたの疑いを克服するでしょう。もしあなたがたが、わたしの言葉の表現がかつてのわたしと同じではないという印象を持っているならば、わたしはあなたがたに、形や外見に固執するのではなく、同じである本質を求めなさいと言います。
しかし、啓示があなたがたのもとに来る形、あるいは私があなたがたに真理のさらなる部分を知らせる形は、常にあなたがたが到達した受容性や発展に応じて、それ自体を示している。(262, 45)

キリストの教えにおける異世界の存在
また，あなたがたは，「あなたがたが，そのようなことをするならば，あなたがたのために，あなたがたのために，何千，何千もの体のないものが，ここに存在し，わたしの言葉に耳を傾けているのです。あなたのように、彼らはゆっくりと暗闇から進み、光の王国に入る。(213,16)
73 あなたがたが地上で聞いているわたしのこの言葉は、人間の知性を通して聞いているのである。あなたがたよりも高いレベルの生命の住人、他の霊的存在も同様に聞いている。お父様が「第三の時」に光の精霊たちと一緒に行うこの「コンサート」は普遍的なものです。
現在、あなたがたはこの現われの中で、最も不完全な方法で、人間を通して、わたしの声を聞いているのである。
七十五 それゆえ、私は今、より高い顕現のためにあなた方を準備しているのですが、それは、あなた方が霊的なものに入り、この地上を完全に去るときに、そのとき、あなた方が新しい人生の段階と一体となって、父があなた方の霊と一緒に行う「コンサート」を聞くことができるようにするためです。
今日、あなたがたはまだ物質の中にいて、この言葉であなたがたの心と精神をリフレッシュしていますが、地上であなたがたに属していた存在で、あなたがたが今でも父、夫、妻、兄弟、子、親戚、友人と呼んでいるものは、別の段階にいて、同じ言葉を聞いています。(345, 81 -82)
77 わたしはすべての世界にわたしの光の一筋を送る。この光がインスピレーションによって他の家庭に届くように、私はこの光を人の言葉の形であなたに送りました。

その神聖なる光線の光の中で、すべての霊的存在は一つになり、それを天の梯子にして、同じ地点へと導き、私の神性の霊的粒子であるあなた方すべてに約束されている霊的王国へと導くのです。(303, 13 - 14)

顕在化の時間制限
あなたがたが，あなたがたが，そのようなことをしていたとしたら，あなたがたには何が起こっていたのでしょうか。
あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたの間には，アッラーの御心の中にあるものがあります。わたしは今、わたしの教えの新しい使者を準備しているところです。
81.高貴な霊的使命を果たすことができる者が、世界に散らばったまま眠っている者がどれだけいることか！？彼らは目覚め、彼らの精神的な進歩は、彼らの感情の高尚さの中で、隣人のために役立つ存在になるとき、彼らが証明するだろう。謙虚になり、決して優越感を自慢することはありません。(230, 61 - 63)
82 わたしの仕事は、その贖いの十字架を抱きながら、わたしの律法を成就するために出発するために、無垢のまま人類に到達しなければなりません。
83 わたしはそれを人に、全人類に約束した。わたしの言葉は王の言葉であるから、わたしはそれを成就させ、わたしの弟子たちを通して、わたしの言葉の金麦を送り、これは人の準備のためであり、すぐに霊と霊との談話を楽しむことができる。1950年以降、私は声の担い手の理解を通して、ここでも他の場所でも自分自身を再び知らしめることはないだろう。(291, 43 - 44)

第5章 神の新しい啓示の理由

神の贖いの意志
1.もしこの世に無知がなければ、血がなければ、痛みや悲惨さがなければ、わたしの霊があなたがたの感覚に知覚できるようにして実体化する理由はありません。しかし、あなたには私が必要です。この時代にあなたを救えるのは 私の愛だけだと知っている だから来たのだ
2 もし私があなたを愛していなかったら、あなたが自分を破滅させ、あなたの痛みは何を意味するのでしょうか？しかし、私はあなたがたの父であり、自分の中にある子供の痛みを感じる父です。それゆえ、わたしの言葉の一つ一つと霊感の一つ一つ一つにおいて、わたしはあなたがたに真理の光を与え、それは霊の命を意味する。(178, 79 - 80)
3 ここにわたしはあなたがたの間にいて、あなたがたの心を打つ。私の平和が完成したと思うか？あなたが絶え間ない敵意に絡まれているのを見て、私の平和が完成したと思うか？だからこそ、私は偉大な戦士として闇と悪と戦うために来たのであり、また、私と一緒に善の精霊、霊的世界も来て、私の仕事を完成させたのである。この戦いはいつまで続くのか？すべてのわが子が救われるまで しかし、私は痛みを連れてきたのではなく、ただ愛によってあなたを変容させたいだけです。268, 31)
4 私の言葉は、昔のように再び人を不快にさせるが、私は真実を伝えよう。誰も晒すことなく、偽善者を偽善者、姦通者を姦通者、悪人を悪人と呼んだ。真理は歪められていたので、今は隠されていたので、再び人の目の前に照らし出さなければならなかった。(142, 31o.)
5 わたしは一度だけではなく、何度も、さまざまな方法で、わたしの弟子たちにわたしの再臨を告げ、約束した。私はあなたがたに、私の到来を示すしるしを発表しました。自然界のしるし、人類の出来事、世界的な戦争、罪の絶頂期などです。世の中が誤りに陥らず、人としての私を再び期待することがないように、私はキリストが「雲の上」、つまり御霊に乗って来られることを彼らに知らせました。
6 その約束は果たされた。ここには、世界に向けて語られている御霊のマスターがいます。ここには、平和と光の王国の主が、人間の種を救うためにノアが箱舟を建てた「最初の日」のように、人間が避難場所を見つけ、救われるように、計り知れないほど大きな箱舟を建てておられます(122:52-53)。

7 今回、わたしがご自身を明らかにした方法は、「第二の時」とは異なりますが、わたしの目的は同じです。人類を救うためには、人類が途中で遭遇した旋風からそれを取り除き、そこから脱出することができないようにすることです。
8 誘惑はそのすべての力で解き放たれ、人は幼い子供のように倒れ、大きな苦しみを経験した。彼は苦しみの杯を空にして、深い混乱の中で私に呼びかけ、父は彼と共にいてくださいました。
9 酵母はまだ杯の中に残っているが、わたしはあなたがたの不従順の結果である痛みに耐えるのを助けよう。わたしの言うことを聞く者は幸いである。しかし、その大きな苦しみが彼らに降りかかった時、他の人たちはどうなるのでしょうか？信仰心がないから精神が壊れてしまうのでしょうか。イスラエルの祈り - 彼らにサポートを与える必要があります。(337, 38)
- この名前は、イスラエル国家やユダヤ人全体の住民ではなく、神の新しい民である「霊的イスラエル」を指しています（詳細は39章参照）。
10 私は無限の愛をもってあなたを求めます。私はあなたの霊に、私の子供たちの一人でも失いたくないほど、多くの恵みと多くの贈り物を置いてきました。あなたは私の精神の一部であり、あなたは私の存在の一部です。
11 わたしがあなたがたにわたしの言葉を与えるために降りてくるときはいつでも、わたしは多くの群衆の中に「最後」の者を見つける、彼らは心の中で最もわたしに尋ねる者たちである。それでも私は彼らを喜ばせ、常に彼らの質問に答えています。
12 今日、最後に来た者たちがわたしに、わたしの帰還の目的は何かと尋ねてきたので、わたしは、人間が自分自身を通して元の純潔に戻ることができるようにするためだと答えた。(287, 19 - 20)

エラーの排除 そして がいぶてき カルトけいしき
13、人類にとって第三の時代が完全に夜明けしました。私の言葉を与えてから約2000年が経過しましたが、その教義は、時間が経過したにもかかわらず、まだ全人類に認められていないのは、私がすべてのわが子に愛されていないからです。しかし、すべての者は、わたしを礼拝し、すべての者は、わたしのものである一つの神の霊を求めている。しかし、私は人びとの間に一致を見ることができず、同じ信仰、同じ昇格、同じ知識を見ることができません。(316, 4)
14 心の鈍さ、信仰の欠如、真理の無知は霊にとって暗黒であり、それが今日の人類が誤った道を歩んでいる理由である。行き先を知らず、知りたいとも思わずに生きている人たちがいかに増殖しているか!
15 私は、そのような時が男たちに、痛みと混乱と不安と不信に満ちた時が来ることを知っていた。私はこの暗闇からあなたを救うと約束し、ここにいます：私は真実の霊です。なぜまた男としての私を望むのか？私が人として死んで、私の王国であなたを待っていると言ったことを覚えていないのですか？これをもって、私はあなた方に、御霊は永遠で不滅であることを理解させました。(99, 7 - 8)
16 この時のわたしの言葉は、あなたがたに過去を思い出させ、あなたがたに神秘を明らかにし、来るべきことをあなたがたに知らせる。それは人が曲げて無効にしたすべてのことを正すであろう。真理の守護者であるわたしは、わたしの熱意と義の剣をもって、偽りのものをすべて打ち砕き、偽善と偽りを打ち砕き、真理の神殿から商人を再び追い出すために来ているからである。
17 霊的な上昇を得るために、本や助言、人の戒めに真実を求める必要はないことを理解してください。
18 あなた方はすべて救われる必要がありますが、私はすでに固体の地面にある人を発見しません。あなた方は嵐の夜の中で漂流者となり、それぞれが自分の命が危ないからと隣人のことを考えずに、自分の命のために奮闘しています。

19 しかし、本当にわたしはあなたがたに言う、わたしはあなたがたの唯一の救世主であり、彼らが航海の道、すなわち律法の道から外れたために、道に迷った者を求めて、また別の時に来る。私はあなたの道を照らします あなたを待っている祝福された土地に上陸できるように 魂のために無限の宝を持っているからです (252, 37 - 40)
20 神の指示がかつて誤った解釈を与えられたように、わたしの教義もその時に誤った解釈を与えられた。
21 本当に、わたしはそのときも、あなたがたに、わたしが再び来ると約束した。しかし、あなたがたに言わなければならないことは、わたしがそれをしたのは、わたしの教えの道を歩むという確信から、人類が彼らから遠く離れてしまう時が来ることを知っていたからである。(264,35 - 36)
22 第二の時代には、今あなたがたに話しているのと同じキリストが人となり、地上に住まわれました。それは、新しい時代に再び来て、あなたがたに最高の慰めと真理の光をもたらし、人に啓示されたすべてのことを照らし、説明するという約束です。(91, 33)
23 人類は混乱しているが、わたしは聖霊の光によってそれを導き、その意味によってわたしの言葉を知ることができるようにするために来たのである。
24 時の流れの中で、わたしの弟子たちが残した書物は、人によって変えられ、そのために宗派の間に不和が生じているのです。しかし、私は、人類を一つの光と一つの意志で一つにするために、私の教えをすべて説明します。(361, 28 - 29)
25 今日、世界に新たな段階が幕を開けようとしている。その中で、人間はより大きな思想の自由を求め、その精神が引きずってきた束縛の鎖を断ち切ろうと奮闘するだろう。それはあなたが精神的な栄養と真の光を求めて狂信の壁を越えていくのを見る時であり、考えること、尋ねること、行動することが自由に感じられる幸せを一瞬でも体験した者は、二度と自発的に自分の牢獄に戻ることはないとあなたに言います。今のところ、彼の目は光を見て、彼の心は神の啓示に直面して荒らされている。(287, 51)
26 私は、人が代々私の教えをますます神秘化し、私の律法を変え、真理を改竄していくことを知っていた。男たちは私の帰還の約束を忘れ、もはや自分たちを兄弟とは思わず、最も残酷で、卑怯で、非人間的な武器で殺し合うだろうと知っていました。
27 しかし今、時と約束の日が来て、わたしはここにいる。わたしを裁くのは世界ではなく、人間を裁くのはわたしです。
28 わたしは人の心の中に王国を建てようとしています。多くの人が期待しているような地上の王国ではなく、霊的な王国です。
29 わたしがこのように語るのを聞いて驚く者がいるのを見るが、わたしはあなたがたに尋ねる。なぜいつもシルクや金や宝石を身にまとった私を想像したがるのですか？私があなたがたに正反対のことを明らかにしたのに、なぜあなたがたはいつも私の王国がこの世のものであることを望むのですか？(279,61 - 64)
30 わたしはすでにあなたがたに、戦いが熾烈になることを予言した。しかし、もしそうであれば、今の時代、私が来て話をする理由はなかっただろうと、私はあなたに言います。
31 私が霊感によってあなたがたに深い霊的な教えを与えるのは、異教があなたがたの礼拝の形に君臨し、狂信的な狂信の悪い種が無知と憎しみであなたがたを毒しているのを見ているからです。
32 わが光の剣はわが右手にあり、わが闘士であり王であり、すべての矛盾するもの、現存するすべての悪と偽りのものを滅ぼす者である。私の戦いが終わり、心が一つになって祈り、生きることを学んだとき、あなたの霊のまなざしは、無限の光と永遠の平和の中で私を発見するでしょう。"これが私の王国だ "と私は言うだろう "私はお前たちの王だ" "私がここにいるのはそのためだ" "お前たちを創ったのはそのためだ" "君臨するためだ" (279, 72 - 74)

実生活への啓蒙

33.すべての人は、わたしがすべての被造物の父であることを知っており、生き物の運命はわたしの中にあることを知っている。しかし、私は彼らの注意も尊敬も受けていない。彼らは創造し、主人でもあり、隣人の運命を支配する力を持っていると信じています。
34 このようにして、人はわたしの忍耐を試し、わたしの正義に挑戦した。私は彼に真実を見つける時間を与えたが、彼は私からの何かを受け入れようとはしなかった。私は父として来ましたが、愛されませんでした。その後、私は主人として来ましたが、理解されませんでした。人がわが正義に反抗することを知っている。なぜならば、人は裁き手であるわがことを理解しておらず、神が自分に復讐したと言うからである。
35 神の愛は完全であるので、神は復讐の感情を抱くことができないことを、すべての人に理解してもらいたいと思います。あなたがたの罪によって痛みを引き寄せるのは、あなたがた自身である。私の神の正義は、あなたの苦しみや死の上にある。痛み、障害、失敗は人間が常に自分自身に課す試練であり、蒔いた種の実が少しずつ刈り取るものである。私の光があなたの霊に届くように、人生の危機のたびに私の光があなたの霊の救いに届くようにするだけで十分です。(90,5 - 7)
36 謎を明らかにし、真の人生を楽しむために必要な知識を明らかにするために降りてくるのは、真理の霊です。彼は、あなたがたの苦しみの上に降り注ぐ神の慰めであり、神の裁きは罰でも復讐でもなく、あなたがたを光と平和と祝福に導く愛の裁きであることを、あなたがたに証言してくれる。(107, 24)
37 舞い上がる者のための何かを理解し、それを見抜く者は、自分に啓示されたその光から心を引き離すことができないことを知っている。彼が未知の世界に入っても、何度も何度も地上に戻っても、かつて神聖な光のきらめきとして受け取ったものは、常に彼の存在の最も純粋な部分から、予感として、神聖なインスピレーションとして、再び湧き上がってくるのである。時には、甘い目覚めのように、あるいは心を喜びで満たし、霊的な故郷への憧れのような天の歌のように蘇ることもあるでしょう。これが私の教えの意味するところの、現世に帰ってくる精霊たちのためのものです。見た目では、霊は過去を忘れていますが、実際には私の教えの知識を失うことはありません。

あなたがたが，あなたがたのために，アッラーはあなたがたに真実の知恵を授けられたことを知っています。しかし、人間は、自分が信じるもの、自分が知っているもの、自分が愛するものについての確信を持つことが必要である。この理由だけのために、私は時々、私の顕現物の中で、人間のレベルに私自身を置き、人間に私を認識させるようにしています。(143, 54 - 56)
40 人がわたしについて持つ概念は非常に限られていて、霊的な知識はほとんどなく、信仰も非常に小さい。
41 宗教は何世紀にもわたる夢の中で、一歩も前に進まずに眠っていて、目覚めたときには、自分たちの中で動揺しているだけで、伝統によって自分たちのために作った輪を壊す勇気がない。
卑しい者、貧しい者、素朴な者、無知な者が、光と純粋な霊的環境、真理、進歩を求めて、その輪を離れていくのです。霊化の時代に来る私の新たな啓示の時を感じた時に鐘を鳴らし、モーニングコールを鳴らすのは彼らです。
43 人は、霊的生活の神秘を発見したいと思っています。
44 人は準備する必要があると感じているので、慈しみから光を求め、懇願し、求めるが、すべての答えとして、霊的生活は神秘であり、それを覆うベールを持ち上げようとする願望は僭越であり、冒涜であると言われる。
あなたがたが，あなたがたが，そのようなことをしていたとしたら，あなたがたは，そのようなことをしていたのか。霊的存在が飲めと言う知恵の水を天から降ろすのは私である。わたしの真理の泉をすべての霊と心に注がせ、「神秘」を無効にする。人のために謎に包まれているのは私ではなく、人を創造したのはあなた方であることを、もう一度言います。

46 真に、神が無限であり、あなたがたが粒子にすぎないことを考えると、あなたの父の中には、あなたが知ることのできない何かが常にあるでしょう。しかし、あなたがたが永遠に自分が誰であるかを知らず、あなたがた自身にとって不可解な謎となり、それを知るために霊的生活に入るまで待たなければならないということは、わたしが定めたことではありません。
あなたがたが，あなたがたには，このように語られなかったのは事実であり，また霊的知識の光の中に入るための遠大な招きがあったのも事実である。いつも探し回ったり、突っついたりしていましたが、光への欲求よりも、好奇心からでした。
アッラーはあなたがたの心の中にあるものは何であるかを知ることである。そして、生ける神、全能の神の存在を心の中で感じ始めると、彼らは、感情と誠意に満ちた、高揚感と敬虔さに満ちた、新しい未知の献身が、彼らの存在の内側の部分から立ち上がるのを感じるでしょう。
49 これが彼の光への上昇の始まりであり、スピリチュアル化への道の第一歩となるでしょう。もし御霊が人間に真の祈りを明らかにすることができるならば、御霊はまた、人間が持っているすべての能力と、それらを展開し、愛の道に沿って導く方法を、人間に明らかにすることができるようになります。(315, 66 - 75)
50.あなたがたは、「第二の時代」の教えと同じ教えを、わたしの顕現の中に見いだすことができますが、この時代には、わたしの聖霊の光を通して、あなたがたに不可解なことを明らかにし、霊と霊の間の話の中で、新しくて非常に偉大な教えを、あなたがたに明らかにし続けます。第六の印章の全内容を、この黙示録の時代にあなたがたに知らせ、それによって、わたしが第七の印章を解く時のために、あなたがたを準備します。このようにして、あなたはより多くの「計り知れない」ことを知ることになります。このようにして、あなたは、霊的世界がすべての霊的存在の家であり、高き彼方であなたを待っている無限で素晴らしい父の家であり、そこであなたがあなたの仲間に愛と慈悲をもって行った仕事の報酬を受け取ることができることを発見するでしょう。(316, 16)

人間の発達、精神化、贖罪
アッラーはあなたがたのために、このようなことをしたのです。
あなたがたの間に新しい宗教を創っているのではありません。これはすべての人への神の愛のメッセージであり、すべての社会的機関への呼びかけです。神の意図を理解し，わたしの戒めを果たす者は誰でも，自分自身が進歩し，精神がより高次に発展するように導かれていると感じるであろう。
五十三、人間が自分の生活の中で持つべき霊化を理解していない限り、世界の平和は長らく実現しないだろう。一方、私の愛の律法を成就する者は、死を恐れず、その霊を待ち受ける裁きも恐れない。(23, 12 - 13o.)
アッラーはあなたがたのために，あなたがたのために，また，あなたがたのために，あなたがたのために，何かをするために，何かをするために，何かをするために，何かをするために。私はこのマニフェストであなたに、あなたの精神的な開発のあなたに語りかける偉大な教えを与えます。もし私があなたに世界の財物を持ってきたいと思っていたとしたら-本当に、私はあなたに言いますが、そのためには、私が直観によって悟りを開き、自然の秘密を明らかにした科学者たちに託すだけで十分だったでしょう。
私の仕事は、あなたの惑星を超えて、あなたを取り囲む無限の世界と、あなたに別の地平線を示したいと思っています - 終わりのない地平線は、あなたのものである永遠への道を示します。(311,13 - 14)
56 私の霊的な教えにはさまざまな目的や任務があります。一つは、亡命中の霊を慰め、霊を創造された神が平和の国で永遠に霊を待っていることを理解させることです。もう一つは、彼女の救済と彼女の昇格や完全性を達成するために、彼女がどれだけ多くの贈り物や能力を持っているかを彼女に知らせることです。

57 この言葉は霊化のメッセージをもたらします。それは、人が目に見えるもの、触れたもの、あるいは人間の科学で証明されたものの中にしか見つけられないと思っている現実を、そうすることで一過性のものを「現実」と呼び、真の現実が存在する永遠のものを否定し、見誤っていることに気づかずに、人の目が開かれるようにしているのです。
58 このメッセージを国から国へ、家から家へと、光と慰めと平和の種を残して、人々が少しの間だけ立ち止まって、精神に休息を与えることができるように、それは不可欠なことであり、いつの瞬間も霊的な世界への帰還の時であり、霊的な生活に到着したときに刈り取られる実を、その働きと世界での種まきにかかっていることを反省し、思い出すことができるように。(322, 44 - 46).

第6章 第三の福音書と人生の大書

神の愛と真理と知恵の書

1 わたしの言葉の書は、神と真の愛の書であり、その中に不変の真理を見つけることができます。それに手を伸ばせば、あなたが進化し、永遠の平和を手に入れるための知恵を見つけることができます。その意味を歪めたり、変えたりする者には罪が生じ、私の完全な教えと調和していない一つの言葉を省略したり、付け加えたりする者は、私の律法に厳しく違反するであろう。
2 この言葉は、わたしが人に残す最も美しい遺産だからである。私の教えを書き留めて、あなたがたの仲間に知らせなさい。
3 明日、人はその中にわが啓示の本質を見いだし、その教えの光をもって真理の道へと導くであろう。
4 親から子へ、これらの書物は、その流れが無尽蔵に湧き出て、心から心へと行く生きた水の泉のように遺される。時代を超えて受けた神の啓示をあなたに説明してくれる、大いなる生命の書『霊化の書』で学びましょう。
5 わたしは、すべての知識が本来の真理に回復されることを約束しなかったのか。さて、この時間はアナウンスされていた時間です。
6 本当のところ、私はあなたに言います。わたしの書の教えを熟考し、知識を増やそうとする真の願望をもってそれを理解する者は、その精神のために光を得、わたしを身近に感じることができる。
7 過去の神話も今日の神話も崩壊し、平凡で偽りのあるものはすべて倒れるでしょう。
8 これらの教えの中に、人類は、今日まで霊性化されていないために理解していなかった、わたしの啓示の本質を見出すのです。古来より、わたしの使者や通訳を通してあなたがたに託してきたが、それは神話や伝統を形成するためにあなたがたに仕えてきたに過ぎない。混乱と苦しみの何世紀にもわたって自分自身を救いたいなら、尊敬と愛をもってこの教えを反映し、研究してください。しかし、あなたがたが本を持っているだけで満足していては、あなたがたの任務は達成されないことを覚えておいてください。私が示した模範と愛と助けをもって教えなさい。(20, 1- 8)
9 「私の教えの書」は、この時代に私が人間の知性によってあなたがたに口述した教えから成り立っている。人類がやがて第三の遺言として認識するであろうこの書物をもって、あなた方は私の神的な原因を守るのです。
10.人類は「第一の時代」の律法と、第一、第二新約聖書に書かれていることだけを知っていますが、第三の時代は、人間が準備と理解を怠って歪めてしまったものを、今、統一して正していきます。人類は、一つ一つの言葉の核心を貫き、一つの理想、一つの真理、一つの同じ光を発見し、霊性化へと導くように、私のメッセージを研究しなければならないでしょう。(348, 26)

11 わたしは、科学者が知らないので、あなたがたに教えることができないことを、あなたがたに明らかにします。彼は地上の偉大さの中で眠っていて、わたしの知恵を求めて、わたしに立ち上がらなかった。
12 様々な宗派や宗教共同体の中で、霊のための偉大さと豊かさである霊的知識を教えるべき聖職者の心は閉ざされている。
13 私は、過去に人類に遺した律法と教えが隠され、儀礼や外道のカルトや伝統に取って代わられているのを見てきました。
14 しかし、あなたがたは、この御言葉の本質が、イスラエルがシナイ山で受けたものと同じであり、第二の時代に大勢の人々がイエスの口から聞いたものであることを深く理解しているので、霊を助長するものではない愚かな伝統に従うために、神の律法を忘れてはならないことを、あなたがたの礼拝と働きをもって教えてください。(93, 10 – 13)
15 わたしは、あなたがたがたがメッセージ、戒め、預言、教えを受けたわたしの使徒の名を、あなたがたに思い出させた。
16 このようにして、過去のすべての教えの内容を一つの教えに統一しました。
17 スピリチュアリズムとは、三書が一つの霊的な書物として統一されている遺産のことです。(265, 62 - 64)
18 霊的なものを明らかにするので霊的と呼ばれるこの教えは，人間が創造主を知り，仕え，愛するようになるために定められた道である。それは、人が自分の隣人の中で父を愛することを教えてくれる「本」です。スピリチュアリズムとは、善、純粋、完全なものを奨励する法則である。
19 この律法に従う義務はすべての人に適用されるが、この律法は誰にもこれを実行することを強制しない。
20 この教義が神の愛の炎であることを認識してください。この炎は，わたしの子供たちの最初から最後まで，すべての人を啓発し，彼らに暖かさを与えてきました。(236, 20 - 22)

御霊の教義とイエスの教えとの関係
21 聖霊の教義は理論ではなく、人間の生活と聖霊の生活のための実践的な教えです。これ以上に完全で完璧な教えはありません。それはあなたが地上に来る前からあなたに付き添い、この世での一日の仕事の間ずっとあなたに付き添い、以前の家に戻ったときにあなたの精神と融合します。
22.あなたがたの礼拝から典礼や伝統を取り除くのは私ではなく，進化の道を照らす大いなる光の必要性に直面して，無意識のうちに古い考えの上に立ち上がろうとする人間の霊である。人はすぐに、自分が神に捧げることができる唯一のものは、愛の行使であることを理解するようになります。
23 スピリチュアリズムは、かつてキリストが宣べ伝えた言葉の一つ一つを消すものではありません。もしそうでないならば、それは真理に反対するだろうから、自分自身にその名前をつけるべきではない。この言葉は、それを口にするのは同じ主人であるから、どうしてそれに反することができるのでしょうか。もしあなたが本当にこの教義の意味を貫くならば、今日の私の言葉は、かつて私が言ったことのすべてを説明したり、解明したりするものであることがわかるでしょう。それゆえ、今日の人類と未来の人類は、過去の世代よりも多くのことを理解することができ、それゆえ、より純粋で、より高く、より真実な方法で律法を成就することができるのです。
あなたがたが，あなたがたがその中にいることを知っているならば，あなたがたがその中にいることを知ってい るのは，あなたがたがその中にいることを知っているからである。その理由は、精神が勝手に覚醒し、真に栄養を与えることができるものを欲するからです。それゆえ、この人間性の外面的な崇拝は、消滅する運命にあることを、私はあなたに告げる。(283, 27 - 30)

25 この謙虚で単純な本の中に、しかし神の光に満たされているが、人はすべての疑念の解明を見出し、過去の時代に部分的にしか明らかにされなかった教えの完成を発見し、古文に隠されたすべてのことを寓話で解釈するための明確で単純な方法を見つけるだろう。
26.この霊的なメッセージを受け取った後、その内容の真理を納得して、感覚的な印象への渇望、偶像崇拝、狂信心と戦い、心と心をそれらの不純物から浄化し始める者は誰でも、その精神を解放し、明るさと平安を与えられるであろう。しかし、外面的な礼拝を続け、この世に属するものを愛することに固執し、霊の展開や発展を信じない者たちは、本当にあなたがたに言う。(305, 4 - 5)

引数 に因ってその新しい ワード
もしあなたがたが，わたしを知っていても，そのような言葉を聞いたことがないと思うほど，わたしの教義があなたがたに奇妙に見えるならば，あなたがたの驚きは，過去にわたしがあなたがたに明らかにしたことの本質を調べなかった結果であることを，わたしはあなたがたに言おう。このため、この教義は、実際にはこの光があなたの生活の中で常に存在しているときに、あなたにとって奇妙な、または新しいものに見えるかもしれません。(336, 36)
あなたがたが、そのようなことをしているのは、あなたがただけではありません。偽善者は真実に立ち向かわなければならない。偽りはその仮面を落とし、真実は輝きを放ちます。真実は、この世界を包む偽りを克服する。
アッラーはあなたがたのために、このようなことをしたのである。それゆえ、私の教えは、人が必要とする光を与えてくれるので、広まっていきます。あなたがたには、その始まりと目的をあなたがたの仲間に明らかにすることによって、この仕事の大部分がもたらされます。(237, 28 -29)
- メキシコのリスナー
30 人類は私の言葉、私の真理を求めて飢えている。人は、心の光を求め、あこがれ、正義を叫び、慰めを待っている。今が正念場です。本当に私はあなたに伝える、多くのアイデア、理論、そして何世紀にもわたって真実であると考えられていた教義さえも、地面に落ちて、偽物として拒否されます。狂信と偶像崇拝は、それに最も取り込まれ、それに縛られた者たちによって戦い、排除される。神の教えが理解され、その光、内容、本質が理解され、感じられるようになります。
31 学者たちが非常に大きな混乱に苦しむ試練の時を経て、その霊の声を聞くようになってから、それが学者たちの心の中に光となったとき、彼らは夢にも思わなかったことを発見するであろう。
32 もう一度、あなたがたに言おう。信仰と教義、宗教と科学が対立する時代には、多くの人々は、自分たちの書物が与えてくれた知識を武器にして、あなたがたが書物を持っていないことを知っていながら、わたしの新しい弟子たちを打ち負かすことができると考えるだろうからである。(150, 11 - 13)
33 弟子たちよ、あなたがたは偉大な教会と小さな宗派とに直面することになると言ったが、どちらか一方を恐れてはならない。私があなた方に託した真理は明らかであり、私があなた方に教えた言葉は、外見的には明快で単純であるが、その意味では無限に深いものであり、それらはあなた方が戦い、征服するための強力な武器である。
34 しかし、あなたがたに告げる、物質主義と不信仰に満ちた地上の民が、あなたがたが自分たちをイスラエルと呼ぶ権利を否定し、メシアの再臨を目撃したというあなたがたの証しを否定するために台頭し、その民はユダヤ人である。考えたことがないのか？その民は、そのメシア、その救世主の到来を待ち望んでいます。その人びとは、わたしがいつもそれに来ていることを知っており、この「第三の時」には、「なぜ神は他の民に来なければならないのか。(332, 10)
35 この霊的な共同体は、ここでは認識されないままに生きている。世界はあなたの存在を何も知らず、権力者はあなたの存在に気づかないが、霊能者と「キリスト教徒」、霊能者と

ユダヤ人の間の争いが近づいている。その戦いは、私のドクトリンを全人類に導入するために必要なものです。そうすれば、旧約聖書は第二、第三と一体となって一つの本質になる。
36 あなたがたの多くには、これは不可能に思えるかもしれないが、わたしにとっては、最も自然であり、最も正しく、最も完全なことである。(235, 63 - 64)

ビッグブック 真生活
37 わたしの言葉は、すべての時代のために書かれたままであり、そこから、あなたがたは第三の時代の書、第三の聖書、御父の最後のメッセージを編纂するのである。
38 モーセは、「第一の時代」の出来事を、父が最初に使用した「金のペン」で、巻物の上に消えない文字で書き記した。モーセはエホバの「金のペン」でした。
- この用語は、主の言葉を速記で記録する仕事を持っていた神のマニフェストの参加者の呼称を指します。
39 私の使徒と「第二の時代」の信奉者の中で、イエスは四つの「羽」を持っていたが、それはマタイ、マルコ、ルカ、ヨハネであった。それらは神主の「金の羽」であった。しかし、時が来て、愛と知識と霊的進歩の絆によって、第一聖約聖書が第二聖約聖書と一体化するようになったとき、それは一冊の本となりました。
40 さて、あなたがたが新たにわたしの言葉を持つ「第三の時代」に、わたしは同様に「金の羽」を任命し、それを文書に保存するようにした。
四十一、時が来れば一冊の本を編纂し、この本、第三時代の本も時が来れば、第二時代の本、第一時代の本と合体して、第三時代の啓示、予言、言葉から、すべての霊的存在のための大いのちの本が出てくるのである。
その時、あなたがたは、最初から最後までのすべての御言葉が、真理と霊において成就されたこと、また、すべての預言は、御父が人類に啓示された歴史の予言であったことを知るであろう。神だけのために、神は、起こるであろう出来事を書き留めさせることができます。預言者たちが話したとき、それをしたのは彼らではなく、彼らの代理を通して神であった。
43 わたしは、モーセと「第二の時代」の四人の弟子たちのように、わたしの新しい選ばれた者たちに十分な準備をして、わたしの言葉が完全な完全性をもって、完全な明晰さと真実をもって書き記されるようにした。
- この警告は、文字ではなく、「御言葉」の本質、意味を指しています。
44 さて、私の愛する子供たちよ、あなたが編纂を始めようとしている本を誰が重要視しているのでしょうか。本当は-誰もいない！しかし、欲望に満ち、好奇心に満ちた人類が、あなたの本を求めて、目を覚まし、私の言葉を調べ、議論する時が来るのです。その思想の論争の中で、科学者、神学者、哲学者といった当事者が浮かび上がってくる。あなたの言葉と知恵の書のあかしが諸国にもたらされ、すべての者がわたしの教義を語る。これは新しい戦いの始まりであり、言葉の戦い、思想の戦い、イデオロギーの戦いである。しかし、最後には、すべての人が真実と精神の中で、『大いなる生命の書』が主によって書かれたことを知ったとき、彼らは兄弟として互いに抱き合い、私の御心のように互いに愛し合うようになるだろう。
45 なぜ、「第一の時代」にはエホバの言葉が世界を一つにするのに十分ではなかったのか、また、イエスの教えが「第二の時代」にはそうすることができなかったのか。1866年以来、国々が互いに愛し合い、平和に暮らすことができるように、わたしの言葉を伝えてきたのに、なぜ今の時代には十分ではなかったのでしょうか。この言葉が全世界を啓発するためには、三書が一つになることが必要です。そうすれば、人類はその光に従うようになり、バビロンの呪いが解かれ、すべての人が『真のいのちの大書』を読み、すべての人が同じ教義に従うようになり、神の子として霊と真実の中で互いに愛し合うようになるからです。(358, 58– 66).•
- 1866-1884 エリヤの霊が声の担い手に語りかけ、1884-1950 主ご自身が語りかけた

第7章 霊の教義の効果と意義

檄文の効果
1 ここで、この言葉に直面して、自分の存在の内面と外面、すなわち霊と肉の中で震えない人はいない。彼はここで私に耳を傾けている間、生と死、神の正義、永遠、霊的生命、善と悪について考える。
2 彼はわたしの声を聞いている間、自分の内に自分の霊の存在を感じ、自分がどこから来たのかを思い出す。
3 彼はわたしの言うことを聞く短い間に、すべての隣人と一体になって感じ、自分の存在の奥底で彼らを真の兄弟姉妹、霊的永遠の兄弟姉妹として認識します。
4 わたしの声を聞いて、わたしに思索されていると感じない人はいない。それゆえ、誰も、わたしの前に自分の傷を隠したり、光沢を出したりすることは、あえてしない。そして、私は彼らに気付かせますが、誰も公には晒さずに、私は決して晒さない裁判官ですから。
5 わたしはあなたがたの中に、姦淫者、子殺し、盗人、罪を犯した者の魂の上にハンセン病のような悪癖と弱さを発見したので、あなたがたに告げる。しかし、わたしがあなたがたの心の罪を暴くことができることを示すことによって、わたしの言葉の真実をあなたがたに証明するだけではありません。また、悪と誘惑に打ち勝つための武器を与え、再生を達成する方法を教え、善と高と純を求める願望と、無知なもの、偽りのもの、精神に有害なものすべてを絶対的に嫌悪することによって、私の教えの力をあなた方に証明したいと思っています。(145, 65 - 68)
6 今日もあなたは、光に先行する薄暗い日々の中で生きています。それなのに-あなたの霧の空の小さな明るさを利用して、その光は、地球のいくつかの点に到達し、心に触れ、魂を震えさせ、覚醒させる儚い光の光線で浸透しています。
7 この光に驚いた者たちは皆、途中で立ち止まり、「あなたは誰ですか」と尋ねた。そして、私は彼らに答えた、「わたしは世の光、わたしは永遠の光、わたしは真理と愛である。私は、あなたがたに語りかけるために戻ってくることを約束した者であり、神の "言葉 "と言われた者である。"
8 ダマスコへの道を行くサウルのように、彼らはすべての誇りをへりくだり、傲慢さを克服し、へりくだって顔をひれ伏せて、心をもってわたしに向かって言った。
9 この「第三の時代」の今日に至るまで、わたしの新しい弟子たちの中には、わたしの弟子たちの中で、わたしをこれほどまでに迫害し、その後、これほどまでに熱心にわたしを愛した者のような熱心さをもった使徒は現れていないからである。(279, 21 - 24)
10 教会は何世紀にもわたる日常と停滞の眠りの中に沈んでいますが、真実は隠されたままです。しかし，エホバの戒めと神の主の言葉を知っている者は，今現在あなたがたに語りかけているこの声の中に，この時代に約束された真理の霊の声があることを認識しなければなりません。(92,71)
11 この言葉を知ったら、多くの人が憤慨するだろうと思いますが、それは、心の混乱の中で、人間には人間の本性のほかに、存在の霊的な部分もあることを認識しようとしない人、あるいは、人間の霊を信じながらも、自分たちの伝統や信仰の習慣に縛られて、無限に長い発展の道があることを否定する人たちです。
精神のために。(305, 65)
12 私はこの言葉を書き残して、未来の私の弟子たちに届き、彼らがそれを研究するときには、同じように新鮮で生き生きとしていて、その精神は喜びに震え、その瞬間に自分たちに語りかけているのは自分たちの主人であると感じるようになるだろう。
13 あなたがたは、わたしがあなたがたに告げたことはすべて、わたしの言うことを聞いた者のためだけのものだと思うか。いや、愛する者たちよ、わたしは、わたしの言葉をもって、今いる人のために、いない人のために、今日のために、明日のために、いつの時代のために、死ぬ人のために、生きている人のために、まだ生まれていない人のために、語るのです。(97, 45 -46)

メッセージの知識と希望
14.わたしは、苦しんでいる人に慰めを与え、妨げられている人に慰めを与え、泣いている人に慰めを与え、罪人に慰めを与え、わたしを求めている人に慰めを与える愛の言葉です。私の言葉は、それらの心の中にあるいのちの川であり、渇きを癒やし、不純物を洗い流す場所である。それはまた、永遠の安息と平安の家につながる道でもあります。
15 犠牲と逆境と試練に満ちた人生の闘いが、永遠に正当な報いを受けることなく死に終わると考えることができるでしょうか。それゆえ，わたしの律法とわたしの教えは，その啓示と約束をもって，一日の仕事の間，あなたがたの心に刺激を与え，愛撫を与え，そしてバームを与えてくれるのである。私の教えから目を背けた時だけ、空腹と弱さを感じるのです。(229, 3 - 4)
16 人間の被造物に対するわたしの神聖な愛の中で、わたしは彼らにわたしの作品を調べさせ、創造されたすべてのものを利用させます。
17 わたしはあなたがたを形成し、自由意志という贈り物を与えました。人間がこの自由を乱用し、わたしに違反し、わたしの律法を冒涜したとしても、わたしはそれを尊重しました。
18 しかし今日、わたしは彼にわたしの赦しの愛撫を感じさせ、わたしの知恵の光で彼の霊を照らして、わたしの子らが一人ずつ真理の道に戻るようにしている。
19 わたしの光である真理の霊が霊の中で輝いているのは、あなたがたが予言された時代に生きているからであり、その時代にはあらゆる謎があなたがたに照らし出され、今まで正しく解釈されていなかったことを理解することができるようになるからである。(104, 9 - 10)
20 わたしはこの地のこの時点で御自身を知らしめ、わたしの言葉をすべての人への贈り物として残す。この贈り物は、人間の精神的な貧しさを解消してくれるでしょう。(95, 58)
21 私はすべての人に、神を礼拝する真の方法と、神の律法に従った正しい生き方を教えます。
22 やがてあなたがたは、あなたがたの民よ、わたしの言葉の内容や意味を知るようになる。そうすれば、あなたは、私の教えが人に語りかける神の声だけでなく、すべての霊の表現であることを知ることになるでしょう。
23 わたしの言葉は励ましの声であり、自由を求める叫びであり、救いの錨である。(281, 13 - 15)

神の言葉の力
24.私の教義は人間をあらゆる面で開花させ、心を感化させ、豊かにし、心を目覚めさせ、深化させ、精神を完全にし、高めます。
- では、「心」と「精神」という言葉は異なる意味を持っています。
は、キリストの宣教の中で異なる意味を持っています。
ハート」（スペイン語：「corazon」）は、心理学が関係している魂の肉体にも依存する地上の人間の生活を象徴し、「スピリット」（ここでは「espiritu」）は、その「声」を通して、神の内在する火花、良心に導かれることを可能にする、より高い、永遠の存在の側面を表しています。
25 私の教えを徹底的に研究して、私の教えを実践する正しい方法を理解できるようにし、あなたがたの発展が調和のとれたものとなるようにしなさい。
26 あなたの存在のすべての気質は、わたしの言葉の中に、彼らが無限に成長し、自分自身を完成させることができる光り輝く道を見つけることができます。(176, 25 - 27)
27 私の教義は、その本質は霊的なものであり、それは光であり、あなたの霊が悪との戦いに勝利するように、あなたの霊に流れ込み、浸透していく強さです。私の言葉は耳を喜ばせるだけではなく、霊の光です。
28 あなたがたは、霊が養われ、この命令の意味を使うために、霊をもってわたしの話を聞きたいのですか。そして、心を清め、心を清め、良心に導かれるようにしましょう。その後

、あなたは、あなたの存在に変化が起こり始めるのを見ることができるでしょう。精神が知識を通じて徐々に獲得していくその高揚、つまり、徐々に獲得していくその純粋さは、心の感情や身体の健康に反映されていきます。
29 情熱はますます弱くなり、悪徳は次第に消え、狂信と無知はますます真の信仰とわが律法の深い知識に道を譲るだろう。(284, 21 - 23)
30 この教えは、ごく一部の人にしか知られておらず、人類が注目していないものであるが、やがて、すべての苦しみに苦しむ人々に癒しのバームとして、慰めを与え、信仰を鼓舞し、暗闇を払拭し、希望を植え付けるために届くであろう。それは、罪、不幸、痛み、死の上にあなたを持ち上げる。
31 それ以外のことはあり得ません。なぜならば，神の医師であり，約束された慰め主であるわたしが，あなたがたにそれを明らかにしたからです。(295, 30 - 31)
32 あなたが超越してから、この世で自分たちが望むものを手に入れることができずに苦しみ、絶望している人々に出会うと、彼らの物質主義が、現世ではすべてが一過性のものであるという確固とした確信に基づいて、彼らの願望と願望が高貴なものとなるので、彼らの満足度は大きいであろうという、わたしの弟子たちの昇格と対照的なことが分かるでしょう。
33 私の弟子たちは、霊性の模範を通して世界に語りかけます。
34 唯物論者たちがこの教えを知ったとき、来るべき時代には憤慨するだろうが、彼らの良心は、わたしの言葉は真理だけを語っていることを彼らに伝えるであろう。(275, 5 - 7)
35 あなたがたを待つ大いなる日の業において、わたしはあなたがたの助っ人となる。私の教えは、世界に大変動をもたらす。風習や考え方に大きな変化があり、自然界でも変容があるでしょう。このすべては人類のための新しい時代の始まりを示すものであり、私がまもなく地上に送る霊は、この世界の回復と高揚に貢献するために、これらの預言のすべてを語ることになるでしょう。彼らは私の言葉を説明し、出来事を解釈します。(216, 27)
36 復活の時とは、この "第三の時 "のことです。霊は死者と遺体の埋葬された洞窟に似ていた。しかし、主は彼らのところに来て、その命の言葉は彼らに言った "出てきて、光の中に立ち上がって、自由のために！"
37 そのうちの誰であっても、その目を開く者は
彼は心の平安が与える真の平和の喜びをますます感じるようになるからです。
38 この世での高揚した状態は、霊がより良い世界で楽しむ完全な平和と光の反映であり、そこでは私自身が霊を受け取り、その功徳にふさわしい家を与えることになります。(286, 13)

神学者と唯物論者の反応。
あなたがたは，「あなたがたは，このようなことをしているのではないか。本当にわたしはあなたがたに言います。このようにわたしの顕現を裁く者の多くは，口では常に真理を広めていると保証しようとしていますが，本当に悪と闇に仕えている者の中にいるのです。
40 木はその実によって知られていることを忘れてはならない。果実はこの言葉であり、これらの声を持つ者たち、つまり単純な心の男と女の理解の上に聞こえるようになったのです。その実と、それを享受した者の霊的な進歩によって、人類は私の木を知ることになる。
41 トリニタリアン-マリア派の霊的な働きが広まり始め、それによって、多くの人々の間に真の警鐘を鳴らし始めることになるでしょう。
42.霊的な惰性から覚醒すると、人びとの心が今日どのように考え、どのように感じているかに気付き、「新しい考え」と呼ぶものに呪いをかけ、この動きが反キリストによってもたらされたものであることを広めていくでしょう。
その時、彼らは、第二の時代にわたしがあなたがたに与えた聖書と預言とわたしの言葉に避難して、わたしの新しい現われと、わたしの新しい教えと、わたしがあなたがたに約束し、今日実現しようとしているすべてのことに対抗しようとするでしょう。
あなたがたが，あなたがたのためにこの言葉を持ってきたので，かれらはわたしを偽りの神と呼ぶであろう。

45 しかし、これを聞いたとき、あなたがたの信仰は難破することはありません--心が傷つくことはあっても--。
しかし，あなたがたの道中では，偽り，偽善，迷信，宗教的狂信，偶像崇拝に遭遇するであろうが，その罪を犯した者を非難してはならないと，あなたがたに言います。あなたがたを裁くことができる唯一の者であり、偽りの神、偽りのキリスト、邪悪な使徒、偽善的なパリサイ人が誰であるかを知っている者である私に任せなさい。(27, 32 - 35)
47 思想、信条、宗教、教義、哲学、理論、科学の戦争が来て、わたしの名と教えがすべての人の口から語られるだろう。私の帰還は議論され、拒否され、偉大な信者たちが立ち上がり、キリストが再び人の間に入ってきたことを宣言するだろう。その時には、無限大の中からそれらの心を励まし、信仰を強めるための奇跡を彼らの方法で行っていきたいと思います。(146, 8)

霊の教義の効果
あなたがたが，そのようなことをしているのは，あなたがただけではありません。これが、男性の異なる信念の中での行動の理由です。
49 それは預言されたことの成就である。どちらが真実を表しているのでしょうか？羊の服を着た空腹の狼を隠したのは誰だ？誰が純粋な衣で彼の絶対的な内なる誠実さを保証するのか？
50 あなた方は、私の真理を発見するために霊性主義を持ち込まなければなりません。人類は、人間の思想の発展に対応するだけの多くの信条や世界観に自分自身を分割してきたからです。
51 このように、ますます多くの宗派や教派が形成されており、それぞれに含まれる真理の内容を判断することは非常に困難である。
52 私の教えは思考を啓発する
そして、誰もが少しずつ基礎をつかんで、作品を完成させ、より完璧でより高い軌道に導くようになるのです。
また、その時は、すべての宗派と教会が、わたしの業に属するものを探すために、自分自身を調査する時が来ます。しかし、その宝を見つけるためには、彼らの精神を高め、良心の声に耳を傾ける必要があります。(363, 4 - 8 ; 29)
54 この地上には多くの宗教共同体があるが、人を一つにしたり、互いに愛し合うようにしたりするものはない。この仕事を成し遂げるのは、私の霊的な教えになるでしょう。世界はこの光の前進に無駄に反対するだろう。
わたしの弟子たちの迫害が最も激しい時には，自然の力が解き放たれますが，それはわたしの働き者たちの祈りによって鎮められ，世間はわたしが彼らに与えた権威の証を体験することができます。(243,30)
そのため，この啓示に備えた人びとの霊は，喜びによって動かされ，同時に恐れによっても動かされるのです。そうすれば、真理を知ろうとする者は、唯物論的な考えの束縛から解放され、彼のまなざしに現れる光の地平線の中で、自分自身をリフレッシュしなければならない。しかし、心を暗くしてこの光と闘うことに執着する者は、まだ自由にそうすることができる。
57.霊性への心の変化は、国々の間に友情と兄弟愛をもたらすであろう。しかし、あなたがたが準備をする必要があります。人が戦争で立ち上がるとき、それは私の意志ではなく、神の律法を理解していないからである。(249, 47 - 48)
第五十八条 すべてを包括する裁きの時が来て、すべての著作物とすべての宗教共同体は、わたしによって裁かれる。人の霊から苦悩の叫びが聞こえてくるだろう。人類に目覚めが訪れ、人は私に向かってこう言うだろう。「父よ、私たちに助けを与えてください。そして、その光と助けは、聖霊の教えとなり、それは、わたしがあなたがたに与えた教えとなり、また、わたしがすべての者の父であるからこそ、すべての者に属するものとなるのである。(347, 27)

新しい啓示の言葉の意味

59 見かけ上は，この啓示には大したものは含まれていないが，あなたがたは将来，この啓示が人類の間でどのような重要性を持つかを知るであろう。

60 この人々の中には、あらゆる種類の弟子たちがいて、ある者はこの業の偉大さに気付き、その出現が世にもたらす衝撃をすでに感じていて、またある者は、これが良い道だと信じて満足していて、また、この教義の偉大さに気付くことができず、その勝利と人の心への入り込みを疑う者もいる。それは私があなた方に託した宝石であり、その神聖な光線は、あなた方が私の教えを理解していなかったために、あなた方が認識しようとしなかったものです。私は、光が最も明るく輝くのは暗闇の中であることをお伝えしましたが、同様に、この物質主義と罪の時代には、私が連れてきた真実がその完全な輝きの中で輝いているのを目にすることになるでしょう。

61 彼の時代にもキリストの言葉に疑念があったことを忘れてはならない。人々はイエスの経歴や服装で判断し、イエスがナザレの大工の息子であり、貧しい女であったことを知ったとき、後にガリラヤの貧しい漁師たちと一緒に旅立つことになったからである。村から村へと移動して、服を着たままで、その服を着たままでは、主がイスラエルの民に約束した王であると信じられなかったのです。

62 わたしがこれらのことをあなたがたに示しているのは、人が霊によってのみ見て感じるべきものの偉大さを信じることができるように、五感を鈍らせる外面の輝きを求めているからである。

63 私は血を流し、命を捧げ、人々が目を開くように、再び立ち上がらなければならなかった。あなたがたがわたしを信じるために、わたしの御霊は今、どのような杯を飲まなければならないでしょうか。人類：あなたが救われるのを見て、私が何をしないと思いますか？(89, 68-69 & 71-73)

64 わたしの教えが人類の物質的進歩にとって危険であると主張する者は誰でも、重大な誤りを犯している。すべてのマスターのマスターである私は、人類の上向きの発展と真の進歩への道を示しています。私の言葉は霊だけでなく、心にも、理性にも、そして感覚にも語りかけます。私の教えは、スピリチュアルライフの中であなたを鼓舞し、指導するだけでなく、あらゆる科学に、そしてあらゆる道に光をもたらします。私の教えは、すべての霊的存在をこの存在を超えた家への道へと導くことに限定されるものではなく、人間の心に届き、この地球上で快適で人道的で有益な生活を送るように鼓舞するものでもあります。(173, 44)

65 あなた方が今生きている「第三の時」は、大いなる謎が解き明かされる時です。学者や神学者は、私が今あなた方に明らかにしている真理に直面して、自分の知識を正さなければならないでしょう。

それはわたしが教義に変えた光であり，それによってあなたがたは霊的に真のいのちへと昇ることができます。(290,51 - 52)

人は、わたしの啓示の真理を否定しようとしますが、事実、証拠、出来事は、この真理を語り、証します。また書物を通しても、わたしの教義は全世界に広まるであろう。私の真理を見守り、最も純粋で単純な方法で心に伝えて欲しいだけです。(258, 6)

68 それらの「第二の時代」では、人として来たわたしが信じられたのは少数の心だけであった。それにもかかわらず，後に人類は救い主の誕生を新しい時代の始まりと判断しました。同じように、その時には、あなたがたへの私の顕現の始まり、すなわち聖霊としての私の来訪は、明日、別の時代の始まりとして固定されます。

神の愛の体現者であるキリストがあなたがたに語ることに耳を傾けてください。(258,41 - 43).

第8章 キリストの新しい教会、弟子たち、使徒たち、神の使者たち

啓示の教会における光と影

1 もしわたしがすべての国でわたしの言葉を与えたとしたら、大多数の人々はそれを拒否していたでしょう。世界はまだ愛を理解する準備ができていないので、すべての人がこのような形で私の存在を受け入れることはできなかったでしょう。
2 キリストが人として生まれるために岩の多い洞窟を選んだように、今日、わたしはこの地の片隅に、わたしの声を聞く準備ができていて、あの祝福された夜に神の子を迎え入れた洞窟と飼葉おけに似ているところを発見しました。(124, 13 - 14)
3 ここにいるこの素朴な人々の模範は、彼らを導く聖職者なしに自分たちの道を進み、儀式や象徴を持たずにわたしに礼拝をささげることで、何百年にもわたる夜の中でまだ眠っている人々を呼び覚まし、わたしの子らの多くの人々の再生と清めのための刺激となるだろう。(94, 39)
4 わたしの教えの影の下には、栄光を受けた者が同胞の霊を支配することのできる王座は建てられない。誰も主の身代わりになろうとして冠をかぶったり、紫のマントを被ったりすることはなく、また、告白者が人の行いを裁き、赦し、非難し、裁きを下すために現れることもありません。私だけが、義と完全な裁きの席から霊を裁くことができるのです。
5 私は人を矯正し、教え、導くために人を送ることはできるが、裁きと罰を与えるために人を送ることはしない。私は人の羊飼いであっても、領主や父ではない者を遣わした。霊に従った唯一の父は私です。(243, 13 - 14)
6 わたしはこの時代に、真理を愛し、積極的な慈善を行う、わたしの律法に真に従う民を育てよう。この人々は、他の人が彼らが犯した間違いを反映して見ることができる鏡のようなものになります。それは誰の裁きでもないが、その美徳、働き、精神的な義務の履行は、その道を行く者の心に触れ、私の律法に違反する者に自分の欠点を指摘するだろう。
7 この民が強大で多数になれば、隣人の注目を集めるようになり、その純粋な働きと神への礼拝の誠実さが人を驚かすからである。その時人びとは，「神殿を持たずに，そのように祈る方法を知っている者は何者か」と問うであろう。誰がこのような大勢の人々に，礼拝のために祭壇を建てる必要性を感じずに，祈りをもって神を礼拝するように教えたのか。鳥のように、種をまくことも刈り取ることも回転することもなく、まだ存在し続けているこのような放浪の説教者や宣教師たちは、どこから来たのでしょうか。
8 そこでわたしは彼らに言う、「この貧しくてへりくだった民は、それでもわたしの律法に従って熱心に生き、世の情欲に強く、どんな人にも育てられたわけではありません。善行を喜び、霊感によって悟りを開き、平和のメッセージと癒しのバームの一滴を心にもたらすこれらの多くの人々は、地球上のどのようなカルト教団の教師や聖職者からも指導を受けていません。今の時代、あなたがたの世界には、真の霊性をもって神の礼拝を教えることができる者は一人もいないからです。儀式や儀式の華やかさや富や地上の力ではなく、真理の根源である、謙虚でありながら、純粋で気高く、誠実で、真理を愛する心を神殿に求めているのです。その心はどこにあるの？(154, 12 – 14)
9 わたしは多くのわたしの子らを呼んで、この仕事の中でさまざまな任務を与え、また、あなたがたの進歩と才能に応じて、あなたがたに与えた。そのすべての者から、私は私の民、私の新しい使徒職を形成したのです。
10 わたしはある者に指導者の職を任せ、彼らの仕事が困難で労苦にならないように、民を会衆の中に分けた。
11 わたしは、この奇跡を受けるために集まってくる大勢の人々に、人の言葉となったわたしの霊感を伝えるために、声の聞き手の賜物を他の者に託した。
12 わたしはある者に千里眼の特権を与えて、彼らを預言者とし、彼らの仲介によって来るべきことを知らせるようにした。
13 人々の巡礼を支え、教会の指導者の助けとなり、多くの聞き手とともに十字架の重荷を運ぶのを助ける「柱」の役目が与えられている。
14 他にも仲介の賜物に恵まれた者がおり、これらの者は霊的世界の道具として、霊的世界のメッセージやわが業の説明を伝えるために訓練され、また病人のための慰めである癒しのバームの持ち主として訓練されてきたのである。

15 "金のペン" 私は本に書く者を呼んでいるが、私はこの時代の私の啓示、教え、預言をあなたがたに残すだろう。
16 わたしが与えた「礎石」の職は、人々の間で堅固さと安定と強さの模範となる者たちに与えられたものである。その言葉と助言と民の間の模範は，岩のように不変でなければならない。
17 しかし今、わたしの顕現のこの期間が終わろうとしているので、わたしはすべての事務所に、またこのような大仕事を受けるために選ばれたすべての者に、彼らが深く尋ね、その仕事の結果を知ることができるように、呼び掛けを送っているのである。この反省の時間には、私はすべての人の側に立っています。(335, 27 – 28)
18 いつの時代もそうであるように、多くの人が召され、選ばれた人はほとんどいない。
19 召されたばかりの者が、宣教のために彼らを選ぶ時が来ていないのに、この十字架の重荷を背負うために絶対的に必要な精神の発達も、わたしの霊感を受けるために必要な光も持たずに、わたしの弟子たちや働き人たちの間に身を置いてしまった者が、何と多いことでしょう。彼らの多くは、選民の仲間入りをした後、何をしたのでしょうか。 冒涜し、雰囲気を汚し、他人に悪意を植え付け、嘘をつき、不和を生み、わたしの名とわたしが弟子たちに与えた霊的賜物を奪い、わたしは、わたしの霊感を受けるための光を彼らに与えていない、わたしの霊感を受けるための光を彼らに与えていない、わたしは、わたしの霊感を受けるための光を彼らに与えていない。
20 誰も彼らがどれであるかを発見しようとしていない、あなたができなかったために。ただ、わたしの鋭い裁きの目が彼らを見失わないように、わたしの言葉を彼らの良心の中に入れて言っています。(306, 53 - 55)
21 これは真理である。すべての人が、わたしの業に属しているにもかかわらず、また、すべての人がそれを理解しているにもかかわらず、わたしの業の中で互いに愛し合っているわけではないのである。だからわたしは、ある者はわたしの仕事に属し、ある者は自分の仕事をすると言うことができます。
22 愛のうちにわたしに従う者は、わたしの言葉を愛している。これにより、彼らは自分の行動を完璧にするために忍耐強くなります。
23 霊の完成を目指すのではなく、褒め言葉や優越感、お世辞や生計だけを求めて、自分の欠点を示しても、わたしの言葉に耐えない者たちは、自分の欠点を示しても耐えない。ならば、彼らは私とは違う、自由に自分の意志を貫く作品を作らなければなりません。彼らはまだ、わたしの発表の時にリスナーがしなければならない唯一のことは、その後にわたしのメッセージを解釈できるようにするために、最大の高揚感をもってわたしに耳を傾けることであることを理解していないのである。(140, 72 -74)
24 私は、混乱の時、不従順の時が来て、「働き者」が立ち上がり、人間の知性を通した私の宣言は終わらないと主張するようになると言った。しかし、人が私の意志に反対しようとしても、私の言葉が成就する時が来る。
二十五、わたしが使命と恵みを託した者たちの多くが、どれほど多くの誤りを犯してきたことか。1950年以降、子どもたちの間でどれだけ理解不足が広がっているか。
26 人は、無理解と愚かさによって、わたしの助けとなる愛と権威と恵みとを奪い、律法の真の道、調和と真理とから離れて立つ。
27 イスラエルは再び部族から部族へと分裂し、再び分裂し、わたしがその手に渡した純粋で公正な律法を足元で踏みにじることを望むようになる。それは宗派に転じて混乱に陥り、暗闇に陥り、人が提供する快い言葉と偽りの言葉をごちそうになる。
28 教会や宗派の人々がイスラエルが分裂し、イスラエルが互いに否定し合い、弱くなっているのを見ると、彼らは計り知れない価値のある宝石を手に入れるための理由を探し、新約の箱舟を自分たちの手に持って、明日、自分たちが人類の中の神の真の使者であり、わたしの神性の代表者であると言うだろう。(363, 47 – 49,51 , 57)

御霊の働きについて，聞き手に向けた訓示

私の宣言が終わった後、この教義が何であるかをはっきりと理解して、正しい方法でそれに従うようにしてほしいのです。今まであなたが実践してきたことは、スピリチュアリズムではなく、私のワークが何であるかを想像するあなたのやり方に過ぎず、真のスピリチュアリティとは程遠いものでした。
30 あなたがたは、自分が道を踏み外したことを自分で認める強さを持って、自分の習慣を改め、この教義の真理と純粋さがあなたがたの間で輝くように熱心に努力しなければならない。
31 わたしの教えの本質を歪めない限り、礼拝やカルトゥスの形式の外見的な部分を変えることを恐れてはならない。(252, 28 - 30)
32 まだ残っている時間を利用する。
私の教えに耳を傾けることで、光と恵みで満たされ、霊性への確固とした一歩を踏み出すことができます。
33 今日まで、あなたがたは、自分の姿、儀式、象徴を廃し、無限のうちに霊的にわたしを求める信仰を欠いていました。あなたは霊能者になる勇気を欠いていて、一種の見せかけのものを作ってしまった - あなたの唯物論的な心と自分の過ちを隠す背後にある霊性。
34 偽善者ではなく、誠実で真実な人であってほしい。だからこそ、あなた方の人生を徹底的に浄化し、この作品の真実を世界に示すために、私は最も明快にあなた方に語りかけます。自分たちを霊能者と呼ぶのか？ならば、本当にそうであるように。あなたがたが全く反対のことをしているときに、わたしの教義について語ってはならない。
35 とりわけ、わたしの仕事とは何か、わたしの律法が何を意味するのか、あなたがたの任務とは何か、あなたがたはそれをどのように遂行しなければならないのかについての知識を持っていなさい。このようにして、あなたはどんなミスやエラーに対しても、誰のせいにもしないで済むようになります。(271, 27 - 30)
36 私が人間の知性を通して現れた時から、あなた方が霊的な賜物を実用的に利用して、霊的な使命を開始することが私の意志であった。
37 ある者は、神の思想を解釈する方法を知り、それを実行しようと努力してきた。しかし、この作品の意味を誤解している人たちも--そして、これらの人たちが大多数を占めています。
あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために，何をしているのかを知ることが出来ないのです。(267, 65 - 67)
39 ある者たちは、わたしの言葉の意味だけに関心を持ち、常に自分の霊の進歩と発展を望んでいたが、他の者たちは外面的な礼拝に満足していた。同様に、前者は霊性についての教えを受けたときに喜びましたが、後者は自分たちの欠点についての言及によって妨害されました。
40 わたしの声を伝える者たちを通して知るべきこと、また、知らなかったことのすべてについて、わたしに答えなければならない者を、わたしだけが知っているのである（270・8-9）。
41 思えば、あなたが必要とする調和は霊的なものであることがわかり、あなたが情熱と義の上に立つとき、それに到達するのです。
42 それぞれが自分のことを唯一の真実であると宣言し、同時に他の人のことを偽りであると言って戦うとき、あなたがたはどのようにして平和を築くことができるでしょうか。
43 狂信は闇であり、盲目であり、無知であり、その実が光となることはない。(289, 8 - 10)
44 本当にわたしはあなたがたに言う、もしあなたがたがわたしの御心のままに団結しなければ、人類はあなたがたを散らし、あなたがたの生活があなたがたの説くことから逸脱しているのを見て、その中からあなたがたを追い出すであろう。
45 各信徒の中には、それぞれ異なる形の献身と、私の教えを実践する異なる方法があることを人々が発見したら、どうなるのでしょうか。

46 私は、私の顕現の最後の3年間をあなた方に託します。それは、あなた方がこの民の統一のために働くことができるように、外面的なものだけでなく精神的なものも包含する統一です。神よ (252, 69 - 71)

真の弟子たち、新しい使徒たち
普遍的で無限であるこの業を制限しようとしたり、自分の霊的成長を制限しようとしたりしてはいけません。あなたは、最も取るに足らないものから神の仕事が浸透していくのを見るでしょう、あなたはそれが創造されたすべてのものに現れているのを見るでしょう、あなたはそれがあなたの存在の中でズキズキと脈打つのを感じるでしょう。
48 これが私が霊能者の弟子に教えるシンプルさです。弟子は、神秘的な力や並外れた能力で誰かを感動させようとすることなく、自分の言葉の真実と作品の力で説得し、改心しなければなりません。
49 真の弟子は、その単純さによって偉大になる。彼は自分の主人を理解すると同時に、自分自身を仲間に理解させる。(297, 15 - 17)
50 イエスの弟子とは、言葉によって征服する者であり、説得し、慰め、高揚させ、目覚めさせる者であり、征服された者を自分自身と逆境に打ち勝つ者とする者である。
51 キリストの使徒は、自分の苦しみや悲しみだけを考えて、自分勝手な心を持つことはできません。自分のことを気にせず、何もおろそかにしていないという絶対的な自信をもって、他の人のことを考えているのは、霊的な援助を必要とする主の子のために、自分のことをおろそかにしている者を、父がすぐに援助してくださるからです。隣人に希望の微笑みを与え、悲しみを慰め、痛みを和らげ、一滴のバームをもたらすために自分自身を忘れていた者は、彼が帰ってくると、祝福と喜びと平安の光によって家が照らされていることに気づく。(293, 32 - 33)
52 この時、わたしの食卓には、男も女も使徒となり、この食卓にはあなたがたの霊が置かれる。
53 この時代に霊能者の旗を高く掲げていたのは女たちであり、主の律法を熱心に守る使徒のしるしを道中に残していた。
54 わたしの新しい使徒職では、女は男の隣にあり、わたしに仕える年齢は特に定められていない。もう一度言うが 私が求めるのは あなたの魂であり 幼少期からずっと前に 捨てられたものだからだ (69, 16 U. 17O.)
55 第二の時代に、わたしがあなたがたに「わたしの国はこの世にはない」と言ったならば、あなたがたの国もここにはないと今日あなたがたに言います。
第56回 唯物論に基づかない真の生き方を教えます。だからこそ、地球の力ある者たちが再び私の教義に反旗を翻すことになるのです。私は、愛と知恵と正義からなる永遠の教義と、永遠に有効な私の教えをもって、あなたがたのもとに来ました。しかし、すぐには理解されないであろう、人類は再び私を非難し、再び私を磔にするであろう。しかし、わたしの教えが認められ、愛されるためには、このようなことをすべて通過しなければならないことを、わたしは知っています。この後，わたしの最も激しい迫害者は，わたしの最も忠実で，信仰を捨てた種まき人となることをわたしは知っています。
57 第二の時代のニコデモは、祭司たちの中の王子で、イエスを求めて賢く深い教義についてイエスと話した人であるが、この時代に再び現れて、わたしのわざを丹念に調べて、それに立ち返るようになる。
また，あなたがたは，「あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではない。現在の時間は非常に重要で、私があなたに話す時間がどんどん近づいてきています。(173, 45 – 48)
59 人は、試練の中で不動であり続けることができる者、世と霊の大いなる闘争に精通している者を必要としている。彼らの心の中には、誰かを抑圧したり、支配したりしたいという願望はないからです。なぜなら，彼らは高揚している時に，彼らに愛を与えてくださる主のあわれみを感じ，そのあわれみを兄弟たちに与えることができるからです。(54, 53)

すべての世界とすべての時代における神の使者たち

60.地上の民は、霊的な光を欠いたことはない。本当にわたしは，この民には預言者と使徒がいるだけでなく，すべての者に，かれらを目覚めさせるために使徒を遣わした。
61 かれらの教えの光と真理、またわたしがあなたがたに明らかにしたことと似ているので、あなたがたはかれらの言葉を裁くことができる。
62 ある者はメシアが来る前に生きていたが、ある者は人間としてのわたしの存在の後に働いていたが、すべての者は人に霊的なメッセージをもたらした。
63 それらの教えは、わたしの教えと同じように、歪曲されたものである。
64 一つの真理と一つの道徳は、使者、預言者、しもべを通して人々に啓示されたものである。ではなぜ、人々は真実、道徳、人生について異なる考えを持っているのでしょうか？
第六十五条 人間性によって常に歪められてきたこの真理は回復され、その光は、人びとには何か新しいものであるかのように見えるほどの力をもって輝きを放つであろう。
66 彼らが真理を語ったために死んだ者が多く、また、彼らの内に語りかける声を黙らせたくなかったために、拷問を受けた者も多い。
アッラーは，あなたがたに御霊と愛と道徳を語りかけた者だけを，あなたがたに遣わされたと思ってはならない。彼らは皆、私のメッセンジャーだった。
また、霊的道徳や科学的発見の教えをもたらさないが、創造物の美しさを感じ、賞賛することを教えるメッセージをもたらす者もいる。彼らはわたしからの使者であり、苦しんでいる人たちの心に喜びと癒しをもたらす役目を担っています。
あなたがたが、そのようなことをしたのは、あなたがたが、そのようなことをしたからではない。それなのに、この時代にはすべてのものが回復し、すべてのものが正しい道に戻り、私の教えがすべて本来の意味を持つようになると告げたとき、この世界には霊的な素晴らしさの時代が近づいていると信じることができます。(121, 9 - 16)
またあなたがたは，「神の啓示が人びとに啓示されようとする時には，わたしはかれらに先達や預言者を遣わして，その光がかれらに知られるように準備させたのである。しかし、それらの者だけが、霊のためにメッセージをもたらすわたしの使徒であると考えてはならない。いや，弟子たちよ，人びとの間に善い種を蒔く者は皆，どんな形であれ，わたしからの使徒である。
71 あなたがたは、宗教界でも科学界でも、あなたがたの人生のあらゆる道で、これらの使徒たちに会うことができる。
アッラーは，あなたがたのために，自分たちのために何をしているのかを知りたいのです。
彼の手本は、隣人の生活の中にある光の種であり、彼の作品は他の人のための手本である。
ああ、もし人類が私が彼らを通して送るメッセージを理解してくれたら！しかし、世の中には繊細な使命を持ちながらも、その偉大なお手本から目を逸らして、自分にとってより喜ばしい道を歩む人がたくさんいるから、そうではないのです。(105, 13 – 15)
73 しかし、あなたがたは、わたしの道、すなわち知恵と愛と平和の信仰の道をあなたがたに思い起こさせるために、わたしがあなたがたに遣わした人間たちに、何をしたのか。
74 あなたがたは彼らの任務を知りたくなかったし、あなたがたの理論と教派のために、あなたがたが持っている偽善的な信仰をもって彼らと戦った。
75 あなたがたの目は、預言者と呼ぶにせよ、先見者と呼ぶにせよ、悟りを開いた人と呼ぶにせよ、医者と呼ぶにせよ、哲学者と呼ぶにせよ、科学者と呼ぶにせよ、牧師と呼ぶにせよ、私の使者たちが愛のメッセージとしてあなたがたにもたらした光を見ようとはしませんでした。
76 あの人たちにはカリスマ性があったが、あなたはその光を認めようとしなかった。彼らはあなたに先行していますが、あなたは彼らの手順に従わないでしょう。
77 彼らはあなたがたに犠牲と痛みと慈しみに満ちた生き方の手本を残したが、あなたがたは彼らを見習うことを恐れていた。

78 彼らは地の花の香りを吸うために来たのではなく、また、この世のつまらない快楽に酔うために来たのでもなかった。
79 彼らは苦しんだが、自分たちが慰められるために来たことを知っていたので、慰められることを求めなかった。彼らはこの世から何も期待していなかったからです。なぜならば，生命の闘いの後に，霊的存在が信仰と生命に復活するのを目撃する喜びを期待していたからです-真理を放棄したすべての人々-。
80.私があなたがたに話しかけている人たちは誰ですか。彼らは皆、光、愛、希望、健康、信仰、救いのメッセージを持ってきた人たちです。彼らが持っていた名前は重要ではないし、あなたが見てきた彼らが登場した生き方も、彼らが地上で背負ってきた肩書きも重要ではない。(263, 18- 24)
81 もう一度言いますが、私の顕現の周りに形成されたこの民は、父の愛の中で父が地上の他の民の上に置かれる民ではないということを、私はもう一度言わなければなりません。主は、新しい神の啓示が降りてきた時に、いつもこの世にいる霊的な存在からそれを形成してくださったからこそ、その視線を向けてくださっただけなのです。彼らはイスラエルのその民の霊的な子供たちであり、預言者、使者、先見者、家長の民です。
82 この時代にわたしを受け、わたしの啓示の新しい形を理解し、わたしの約束の成就を証することができる者に勝る者はいないだろう。(159, 51 – 52)
83 わたしはイスラエルの人々の懐に降りてきた。残りの者は、すべての国に散らばっていて、わたしが遣わした者たちであり、その者たちにわたしは霊的にご自身を知らしめたのである。これらは、わたしに忠実であり続けたわたしの選ばれた者たちです。彼らの心は感染しておらず、彼らの精神は私のインスピレーションを受け取ることができます。彼らの仲介を通して、私は現在の世界に偉大な知恵の宝を与えます。(269,2 u.)
- メキシコの意味。
しかし、彼らの霊の中には、私が再び人類の間にいること、私が霊的に「雲の上」に来たことを告げる声が聞こえてきます。ある者には霊の目でわたしを見ることを、またある者には直観の力で、その他の者にはわたしの愛を強く感じさせ、わたしの霊の存在を感じさせる。(346, 13)
85 直感的な者、霊感のある者、霊的に敏感な者がやがて立ち上がり、霊で見たもの、感じたもの、聞いたもの、受け取ったものを各国で証言するようになる。わたしの民は、これらの声の担い手を通してわたしの声を聞いた者だけに限られているのではなく、わたしのしもべを地のさまざまな場所に遣わして、道を整え、後に種を蒔く者たちが来るべき畑を整えるために遣わされていることを、もう一度言っておく。
あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために何をしたのかを知ることはできない。嘲笑、侮辱、中傷、卑屈さはどこにでもつきまとう。しかし、彼らは-不吉な予感と霊感に駆られて-、自分たちがわたしによって遣わされたことを知っていて、自分たちの使命を果たすために道の果てまで進んで行きたいと思っています。(284,50 - 51)
87 わたしは、あなたがたをわたしの王国に入るように招きます。わたしは地上のすべての民を何の好みもなく呼んでいるが、すべての民がわたしの言うことを聞かないことを知っている。
88 人類はそのランプを消し、暗闇の中を歩いている。しかし、過ちを感じさせるところには、私の悟りを開いた者が現れ、その周囲に光を広げていく--私のしるしを見守り、目覚めと揺らぎをもたらす警鐘を鳴らすために、私のしるしを待つ霊的な番人である。
89 使徒たちの愛が、あなたがたの心に実を結ぶ種となりましょう。彼らが外の貧しさであなたの前に姿を現しても、拒絶してはならない。彼らの言うことを聞け、彼らは私の名の下に、今は知らない技術を教えるためにやってくるのだから。彼らはあなたに完全な祈りを教え、あなたが束縛されている物質主義の束縛から解放され、あなたを私に昇格させる霊的な自由を得るのを助けるでしょう。(281,33)
もし誰かが現れて、自分がキリストに造られた人であると主張しても、その人を信じてはいけません。私が再び来ると宣言したとき、私はそれが精神的なものであることをあなたに知

らせました。もし誰かがあなたがたに「わたしは神の使者です」と言っても、その人を信用してはならない。彼らは自分たちの作品だけで自分たちを識別しています。その人が主からの使者であるかどうかは，人が決めることである。木はその実でわかると言ったのを覚えているか？
91 私はあなたがたに「木の実」を味わうことを禁じているのではありませんが、あなたがたは悪いものから良い実を知るために備えなければなりません。
92 真理を愛する者たちよ、わたしは同胞の道を照らす燭台としておこう。(131, 5 - 7).
93 世の中にスピリチュアルガイドを必要としていた時代は終わりました。これからは、この道を歩む者は皆、我が法の道以外に道はなく、また自分の良心の道しるべ以外に道はない。
アッラーはあなたがたのために，自分の手本となり，またその霊感をもって，大勢の人々を助ける偉大な光と霊的な力を持った人たちを，常に存在させているのです。
95 もしそうでなければ、わたしはすでにモーセやエリヤのような霊を地上に送って、あなたがたに道を示し、絶えず律法を思い起こさせるようにしていたであろう。彼らはまた、あなたのそばに立ち、あなたを守り、同行していますが、もはや人間の形ではなく、霊的なものからです。
96 誰が見ているのか？しかし、もしあなた方が心の準備をすれば、常に人類と接触し、その中で成し遂げなければならない大きな使命を持っている偉大な霊の存在を、あなた方の上に感じることができるでしょう。(255,40–41)

II 第一啓示の時と第二啓示の時の復習

第9章 イスラエルの民の物語と人物

人間の堕落の歴史
1 地球に最初に生息した人類の歴史的伝統は、「はじめて」の書に記されるまで、代々受け継がれてきました。それは、地球上で最初に生きた人類の生きたたとえ話です。彼らの純粋さと無邪気さは、母なる自然の愛撫を感じることを可能にしました。すべての生き物の間には友好的な関係があり、すべての生き物の間には文句なしの兄弟愛がありました。(105,42)
2 神のたとえ話の中で、わたしは最初の人たちが自分たちの運命を最初に知ることができるように、最初の人たちに霊感を与えましたが、わたしの啓示の意味は誤って解釈されました。
3 あなたがたに人が食べた命の木、すなわち善悪の知識について語られたのは、人が善悪を区別するのに十分な知識を持ち、それによって自分の行いに責任を持つようになったとき、その時から、その行いの実を刈り取るようになったことを理解させるためだけであった。(150,42)
4 あなたがたは、神が人に言われたことを知っている。"成長し、増殖し、地を満たしなさい"。これは、人々よ、あなたがたに与えられた最初の律法である。その後、父は人に、人が増えて人類が成長し続けるだけでなく、その感情がますます高尚になり、その心が自由に発展していくようにと命じられました。しかし，もし最初の律法が人類の伝播を目的としていたとしたら，同じ御父が御父からの戒めを守り，それを実行したことであなたを罰するとは考えられませんか。そんな矛盾があなたの神の中に存在することが可能なのでしょうか？
5 人間の中の霊の目覚めについてだけあなたがたに語られたたとえ話に、人がどのような物質的な解釈をしたかを見よ。ですから、私の教えを理解して、あなたがたが、地上の最初の住民が父に対する不従順によって被った負債を払っているとは、もはや言わないのです。神の正義について、より高い概念を持つこと。(150,45-46)

6 今こそ、あなたがたは、わたしの言葉である「成長し、増殖しなさい」、すなわち、これは霊的にも行われなければならないこと、そして、あなたがたの善行と軽妙な思いで宇宙を満たすべきであることを理解しなければなりません。私は、私に近づきたいと願うすべての人、つまり完璧を目指すすべての人を歓迎します。(150, 48-49)

自由意志と原罪
7.あなたがたは、あなたがたの自由意志のために、誤りや過ちに陥っていると、わたしに言います。この贈り物によって、あなたは進化の始まりの時点から無限に上昇することができるということを、私はあなたに答えます。
8 意志の自由に加えて、わたしは各霊に良心のうちにわたしの光を与えたので、誰も道に迷うことはなかったが、わたしの声を聞こうとしない者、あるいは霊的な光を求めて自分の内面に入り込もうとしない者は、すぐに人間の生活の無数の美しさに誘惑され、自分の霊に対するわたしの律法の支えを失い、つまずき、倒れなければならなくなった。
9 たった一度の違反は多くの苦痛を伴うものであり、不完全さは神の愛と調和していないからである。
10 献身して悔い改めた者は、すぐに御父のもとに帰って、自分たちを清め、自分たちが犯したばかりの罪を赦してくださるようにと、主は無限の愛とあわれみをもって彼らを受け入れ、彼らの霊を慰め、彼らの過ちを償うために遣わされ、彼らの任務を確かなものにしてくださいました。
11 すべての人が、最初の不従順の後に、柔和で禁欲的に戻ったと思ってはいけません。いや、多くの人が誇りと憤りに満ちてやってきた。また、恥ずかしさで満たされ、自分の罪を知りながら、自分の犯した罪をわたしの前で正当化しようとし、悔い改めと正しさによって自分を清めようとせず、謙遜の証である悔い改めと正しさによって自分を清めるどころか、わたしの愛が規定している法律の外で、自分のやり方で自分のために生きようと決めた者もいました。
12 そこで、わたしの正義は、彼らを罰するのではなく、彼らをよりよくするために、彼らを滅ぼすのではなく、彼らに自分自身を完成させるための完全な機会を与えることによって、彼らを永遠に保存するために、その効力を発揮した。
13 最初に罪を犯した者たちのうち、いまだにその汚れから自由になることができない者がどれほど多いことか。(20, 40-46)

大洪水
14 人類の最初の時代には、人の間には純真さと純朴さが君臨していたが、彼らが発達し、意志の自由を得たために、その数が増えるにつれて、彼らの罪はより多くなり、より速く展開されるようになった--彼らの美徳ではなく、わたしの律法に対する違反である。
15 それから、わたしはノアを用意したが、そのノアには、わたしが人類の初めから人びとに語りかけてきたこの話のために、霊から霊へとわたし自身を知らしめた。
16 私はノアに言った、「わたしは人の霊をすべての罪から清めよう。箱舟を作って、あなたの子供たち、その妻たち、あなたの子供たちの子供たち、そして各種類の動物のカップルを箱舟に入れなさい。"
17 ノアはわたしの命令に従順であったので、災害はわたしの言葉が成就して来た。悪い種は根こそぎ根こそぎにされ、良い種は私の穀倉に蓄えられ、そこから私は私の義の光を内に秘め、私の律法を果たし、善良な道徳を守る生き方を知る新しい人間性を創造したのである。
18 そのような苦しい死に会った人たちは、肉体的にも霊的にも滅びたと思いますか。本当にわたしはあなたがたに言う。かれらの霊は，わたしによって保存され，自分の良心の裁判官の前に目覚め，再び生き方に戻る準備ができていた。(302, 14 - 16)

アブラハムの犠牲の意志

19 苦しみの杯を満杯にして空にすることは、いつも必要なことではないでしょう。あなたの信仰、服従、決意、そしてわたしの命令に従う意思を見るだけで、わたしはあなたの試練の最も困難な瞬間を惜しまないからです。
20 アブラハムは、彼がとても愛していた息子イサクの命を犠牲にしなければならなかったこと、また、家長がその痛みと息子への愛を乗り越えて、あなた方にはまだ理解できない従順と信仰と愛と謙遜の試練の中で犠牲になろうとしていたことを覚えておいてください。しかし、彼は御子へのいけにえを終えることを許されなかった。なぜなら、心の底ではすでに神の意志への服従を証明していたからであり、これで十分だったからである。アブラハムがイサクを生け贄に捧げるのを防ぐために，より高い力に手を止められたときのアブラハムの内なる喜びは，どれほど大きかったことでしょうか。彼は何と主の名を祝福し，その知恵に驚嘆したことでしょう。(308,11)
21 アブラハムとその子イサクの中で、私は救い主の犠牲的な死が何を意味するかを譬え話としてあげました。
22 あなたがたはその行為が、後に世の救いのために神の唯一の子の犠牲となったものに似ていることを、正しく考えれば見ることができるでしょう。- 世界の救済のために神の
- この聖書の表現は、「神の子がこの世に生まれた（受肉した）」という意味です。
23 アブラハムはここでは神の体現者であり、イサクはイエスの像であった。その時、家長は、主がそれゆえに、無実の血が民の罪を洗い流すために、自分の息子の命を求められたと考え、彼は肉の肉である彼を深く愛していたが、彼の中にある神への従順と、民の憐れみと愛は、彼にとって、愛する息子の命よりも悲しむべきものであった。
24 従順なアブラハムは、息子に致命的な一撃を与えようとしていた。痛みに打ちひしがれて腕を上げて生け贄に捧げようとした瞬間、私の力は彼を止め、息子の代わりに子羊を生け贄に捧げるよう命じた。(119, 18 - 19)

ヤコブの天へのはしごの夢画像
25 ヤコブが夢の中で見たはしごの意味を知っているか。そのはしごは、精霊の生命と発展を象徴しています。
26 ヤコブの体は啓示の時には眠っていたが、霊は目覚めていた。彼は御父への祈りによってよみがえり、その霊が光の領域に達したとき、天からのメッセージが彼を受け取り、それは全人類である彼の民への霊的な啓示と真理の証として保存されることになった。
27 ヤコブは、そのはしごが地の上に立っていて、その上が天に触れているのを見た。これは霊的な上向きの進化の道を示しており、地上では肉の体から始まり、霊がその光と本質を、物質的な影響から遠く離れた父のそれと一体化したときに終わります。
28 総長は、そのはしごの上で天使たちが昇ったり降りたりしているのを見た。これは、絶え間ない誕生と死、光を求めて霊が絶え間なく行き来すること、あるいは、霊的な世界に戻る際に少しでも高くなるために自分自身を贖罪し、浄化することを象徴していました。霊的成長の道であり、それは完全なものへと導くものです。
29 それゆえ，ヤコブは梯子のてっぺんにエホバの象徴的な姿を見たが，それは神があなたがたの完全性の目標であり，あなたがたの努力の目標であり，無限の拍子の最高の報酬であることを示していたのである。
30 常に運命と試練の打撃の中で、霊は上昇するために功徳を得る機会を見つけた。それによって、それぞれの裁判では、ヤコブのはしごは常に象徴され、あなたがもう一つの梯子を登るように呼ばれていました。
31 これは弟子たちよ、偉大な啓示であった。それは、神、高き、純粋、善き、真の崇拝への霊の目覚めがまだ始まったばかりの時に、霊的生活について語られたものだからである。
32 そのメッセージは、ある一家だけに向けられたものではなく、ある一人の人々に向けられたものでもありませんでした。このような理由から，父の声はヤコブに語りかけられました。あなたがたがいる土地は、わたしがあなたとあなたの子孫に与えよう。あなたは西へ東

へ、北へ南へと広がっていき、地のすべての家系があなたとあなたの子孫の中で祝福される。" (315, 45-50)

ジョセフとその兄弟
33 ヤコブの子ヨセフは、エジプトに向かう途中の商人たちに、自分の兄弟たちから売られてしまった。ヨセフはまだ小さかったのですが、すでに予言の偉大な賜物の証拠を与えていました。妬みに支配された彼の兄弟は、二度と彼に会えないと思って彼を処分した。しかし、主はそのしもべを見守って、彼を守り、エジプトのファラオと共に偉大な者としてくださいました。
34 それから何年も経って、世界が干ばつと飢饉に悩まされていたとき、エジプトはヨセフの助言と霊感に導かれて、来訪に耐えられるだけの食料を用意していました。
35 ヤコブの子らが食物を求めてエジプトに来たことが起こった。弟のヨセフがファラオの大臣と顧問になったことを知ったとき，彼らは大きな混乱に陥りました。彼らは彼を見ると、彼らは罪を犯したことを後悔して、彼の足元にひざまずいた。彼らが死んだと思っていた者が、力と徳と知恵に満ちた者として、彼らの前に現れた。彼らが売った預言者は、主が子供の頃に口にした預言の真実を彼らに証明した。彼らがいじめて売った兄弟は、彼らを許した。分かったか？これで、私がこの日に話した理由がわかったでしょう。ヨセフが兄弟たちに知られていたように、あなたがたはいつになったら、わたしを知るようになるのか。

モーセの下でのイスラエルの民の砂漠の放浪
36 「最初の日」にモーセはイスラエルの先頭に立って、荒野を通って40年間カナンの地に至るまで彼らを導きました。しかし、不従順、不信仰、唯物論から、ある者は神を冒涜し、ある者は棄教し、またある者は反抗しました。しかしモーセは知恵と忍耐をもってこのような状況にある彼らに語りかけました。それは彼らが最高の御心に反することなく，彼らの不従順を見ずに，天からマナを降らせ，岩から水を湧き出させた御父に謙遜で従順であるようにするためでした。(343,53)
37 モーセは真の神が共におられるという十分な証拠を与えたが，人々はさらに多くの証しを求めていた。
38 人々は、モーセが信仰によって聞いて見た御方を聞きたい、見たいと思ったので、わたしは雲の中に御自身を現し、人々に何時間もわたしの声を聞かせた。しかし、それはあまりにも強力で、人々は恐怖で死ぬかと思ったほどで、体は震え、精神はその正義の声に震えた。すると民衆はモーセに、エホバにこれ以上民衆に語らないようにと懇願した。彼らは、自分たちがあまりにも未熟すぎて、エターナルと直接コミュニケーションを取ることができないことに気付いたのです。(29,32 + 34)
39 イスラエルの人々が荒野で強くなったように、人生の大きな戦いの中であなたがたの霊を強くしなさい。無慈悲な太陽と灼熱の砂地が果てしなく続く砂漠がどれほど広大なものか知っていますか？敵が待ち構えているからこそ、孤独と沈黙と毎晩の警戒の必要性を知っているのか？人々が神を信じることの偉大さを知り、神を愛することを学んだのは砂漠の中でした。人々は砂漠に何を期待しているのでしょうか？パン、水、休む家、オアシス、父と創造主に感謝して魂を高揚させる聖域など、彼らはすべてを持っていました。(107,28)

真の神のためのエリヤの戦い
40 「最初の時代」にエリヤは地上に来て、人の心に近づき、彼らが異教と偶像崇拝にはまっているのを見つけた。世界は王と祭司に支配されており、両者とも神の律法の成就から目を背け、民衆を誤りと偽りの道へと導いていました。彼らは様々な神々の祭壇を建て、それらを崇拝していました。
41 その時エリヤは立ち上がって、義に満ちた言葉をもって彼らに語った。あなたがたは彼の使者たちの模範を忘れ、生きている強力な神にふさわしくないカルトに陥っている。それ

は、あなたが目を覚まし、彼に目を向け、彼を認めることが必要です。偶像崇拝を排除して、神を象徴するすべての像の上に目を上げなさい。
42 エリヤは私の声を聞いた。"私の名において命令するまで 雨は長く降らないと彼に言ってくれ"
43 そしてエリヤは言った、「わたしの主が時を示し、わたしの声がそれを命じるまでは、もう雨は降らないだろう」と言って、彼は去った。
44 その日から地は乾いていたが、雨が降らないまま、雨に定められた季節が過ぎていった。空には雨の気配がなく、田畑は干ばつを感じ、牛は次第に痩せていき、人々は渇きを癒すために土を掘って水を求め、川は干上がり、草は灼熱の太陽の光に負けて枯れてしまい、人々は神を呼び、彼らを養うための種を蒔き、刈り取るために、その要素が彼らのもとに戻ってくるようにお願いした。
45 エリヤは神の命令で引きこもり、祈りながら主の御心を待っていた。水が不足しない新しい土地を求めて、男女は家を離れ始めた。キャラバンはあちこちで見られ、あらゆる場所で大地は乾燥していました。
46年が過ぎ、ある日、エリヤが父のもとに霊を上げたとき、彼はその声を聞いた。"王を探し出せ。
47 謙遜で従順に満ちたエリヤは、その民の王のもとへ行き、偽りの神を崇拝する者たちの前で、その力を示した。その後、父とその力について語られ、その後、しるしが現れた。空には稲妻と雷と火が見られ、生命を与える雨が急に降ってきた。また、畑は緑に覆われ、木々は実りに満ち、繁栄していた。
48 人々はこの証拠を見て目を覚まし、エリヤを通して彼らを呼び、彼らを励ました父を思い出した。その時のエリヤの奇跡は数知れず、また非常に偉大なものであり、人類を目覚めさせるものであった。(53, 34 - 40)

イスラエルの十二部族

49.イスラエルの民の懐にだけ預言者と開拓者と光の霊がいたと思ってはいけません。私もいくつかのものを他の民族に送りましたが、人々は彼らを神として理解し、メッセンジャーとしてではなく、彼らの教えを中心とした宗教やカルトを作りました。
50 イスラエルの人々は、自分たちが他の民族に対して持っている使命を理解せず、祝福と慰めに満ちた陣営の中で眠っていた。
51 父はこれを完全な家族とし、ある部族は民を守り、平和を守る任務を負い、別の部族は土地を耕し、別の部族は漁師と船乗りで構成されていた。神の霊的な崇拝は別の者に委ねられていたので、民を構成する十二の部族はそれぞれ異なった仕事をしており、それが調和の模範となっていました。しかし、あなたがたは、前の時代に持っていた霊的な能力を、今も持っています。(135,15 - 16)

イスラエルの預言者と初代王

52 預言者たちは、ほとんど常に混乱と収差の時代に、大きな真実をもって語っていました。彼らは国々に警告し，悔い改めと改心を呼びかけ，善に転じなければ大きな正義の訪問を予告した。別の機会には、彼らは神の律法の遵守と服従の祝福を予言しました。
 彼らは、精神の生命、その運命、発展を明らかにしなかった。わたしがわたしの代表者とし、その仲介によって、わたしがいつでも律法を与えたモーセでさえ、あなたがたに霊的生活について語ったことはありませんでした。
54 父の法には知恵と正義が含まれています。それは、人が平和に生き、互いに愛し合い、尊敬し合い、わたしの目には人としてふさわしいことを証明することを教えてくれます。しかし、モーセは、肉体的な死の敷居の向こうに何があるのか、また、不従順な霊的存在の回復が何であるのか、また、賢明で勤勉な者の生涯の仕事に対する報酬が何であるのかを人類に示さなかった。

55 その後、ダビデは霊的な賜物と霊感に満たされて君臨し、彼の高揚の瞬間や絶頂の時には賛美歌や霊的な歌を聞き、そこから詩篇を創作した。彼らと共にイスラエルの民を招いて祈り、その心の最高の供え物を主に捧げることになったのです。しかし、ダビデは、すべての愛と霊感をもって、霊的存在の素晴らしい存在とその発展と目的を人々に明らかにすることができませんでした。
56 そして、彼の治世を継いだソロモンは、同様に、彼に与えられた知恵と力の偉大な賜物を証明し、そのために彼は愛され、賞賛され、その助言と裁きと箴言は今でも記念されています-もし彼の民が彼に向き合い、「主よ、霊的な生活とはどのようなものですか」と尋ねたならば。死の先には何があるのか？"霊とは何か？" - ソロモンは知恵を絞っても、それに答えることはできなかった。(339,12 – 15)

第10章 時が成就したとき

予言的な予言
1 あなたの父は、神の「ことば」が人の間に宿るように、すべてのものを準備し、神の愛の崇高な模範によって、人々に回復の道を示すようにしました。
2 第一に、キリストは、メシアが世に来られる形、その働きの性質、人としての苦しみと死を発表しなければならない預言者たちに霊感を与えて、キリストが地上に現れたとき、その預言を知っている人たちがすぐにキリストを見分けることができるようにしました。
私がイエスのもとにいる３世紀前、預言者イザヤはこう言った。「それゆえ、主はあなたがたにこのしるしを与えられる。
私たちと一緒にいる神の意味）。
他の人たちの間でこの予言をして、彼は私が来ることを発表した。
4 ダビデは、私が来る何世紀も前に、十字架の間にメシアの苦しみの痛みと預言的な感覚に満ちた詩篇で歌った。これらの詩篇の中で、彼は十字架上のわたしの七つの言葉の一つを語っており、群衆がわたしを磔にするように導く軽蔑、「わたしのうちに父がおられる」というわたしの言葉を聞いたときの人々の嘲笑の表情、人間の恩義に直面してわたしの体が感じるであろう放棄、わたしが受けるであろうすべての拷問、さらには、わたしの衣の上にくじを引く方法までも示しています。
5 わたしの預言者たちはそれぞれ、わたしが来ることを告げ、道を整え、正確な特徴を与え、その日が来ても、誰も間違えることのないようにした。(40, 1-5)

ユダヤ人の間でのメシアへの期待
6.イスラエルの人々がその「第二の時代」に私を期待していたように、世界は今の時代に私を期待する準備ができていませんでした。私の偉大な預言者たちはメシア、救世主、神の子を発表していました。屈辱と抑圧の杯を飲めば飲むほど，メシアの臨在を待ち望み，いたるところで救い主の臨在が近づいていることを知らせる兆候やしるしを探していました。
7 世代から世代へ、親から子へと、神の約束は受け継がれ、主に選ばれた人々は長い間見守り、祈るようになりました。
8 ついにわたしはわが民のところに来たが、彼らのすべてがわたしを認識することができたわけではなかった。
9 しかし、わたしの存在を感じ、わたしの言葉の光の中で天の国を見、わたしの現われを信じた人々の誠実さと愛こそが、わたしにとって十分なものであった。私のために十分なのは、私に忠実に従い、私の中に霊的な贖い主を見た人々でした。
10 わたしのメッセージは地上のすべての民に向けられたものであったが、わたしの呼びかけは選ばれた民の心に届き、彼らが後にわたしの言葉の口伝えとなるようになった。それにもかかわらず、人々が私の存在を感じただけでなく、他の国々でも、人々は私の到来の兆しを発見し、地上での私の存在の時期を推測することができました。(315, 17 - 19)

11 いつの時代にも、また神の啓示のたびに、エリヤは人々に現われる。
12 メシアはまだ地上に来ていませんでしたが、人として生まれるまでにはまだ時間がかかりましたが、すでに預言者の霊が後にバプテスマと呼ばれるヨハネに受肉され、天の国の近さを告げ、人の間に「ことば」が存在するようになりました。(31, 61-62)

イエスの母マリア
13 「最初の時代」にはすでに、家父長と預言者たちはメシアの到来について語り始めていました。しかし、メシアは霊だけで来たのではなく、女から生まれ、人となり、女から体を受けるために来ました。
14 神の母性の霊もまた、イエスである神の「ことば」の香りが彼女の花冠から流れるように、人となり、清らかな花となって女とならなければならなかった。(360,26)
15 ナザレには、清らかさと優しさの花が咲いていたメアリーという名の婚約済み処女。預言者イザヤが予言した方であり彼女の胎内から真の生命の果実が生まれるからです
16 彼女のところに主の霊的な使者が来た 使命を告げるために 携えてきた
と言っています "万歳、あなたは好かれている、主はあなたと共にあり、あなたは女性の中で祝福されている。"
17 神の神秘が明らかにされる時が来て、メシア、救世主、贖い主の臨在について語られていたことはすべて、今すぐに成就されようとしていた。しかし、私の存在を感じる心はどれほど少なく、私の真理の光の中で天の御国を知る準備をしている霊はどれほど少なかったことでしょう。(40,6-7)

子イエスの崇拝
18.人類は今日、東方の賢者たちがベツレヘムの飼葉桶に来て、神の子を崇拝した日を記念しています。今日、ある者が私に尋ねてきた。「主よ、あの強力で賢明な領主たちが、あなたの前にひれ伏して、あなたの神性を認めたというのは本当ですか？」と。
19 そう、わたしの子供たちよ、わたしの前にひざまずいたのは、科学と権力と富であった。
20 また、羊飼いたち、その妻たち、その子供たちは、謙虚で、健全で、質素な贈り物を持って、世の救世主を受け取り、歓迎していた。謙虚さ、無邪気さ、シンプルさを表しています。しかし、羊皮紙の巻物の中にメシヤを語る預言と約束を持っていた者たちは、誰がこの世に現れたのかを疑うことなく、ぐっすりと眠っていた。(146,9 - 11)

イエスとマリアの愛の絆
21 イエスは幼年期と青年期をマリヤの側で過ごし、マリヤの胸の上で、マリヤの側で母性の愛を楽しまれた。女となった神の優しさは、救世主の人生の最初の数年間を甘くしていました。
22 イエスの体が胎内で形成され、主人がその側に住んでいたマリアが、霊的な高揚と純粋さと聖性を欠いていたと考える人がいるとは、どのようにして考えられるのでしょうか。
23 わたしを愛する者は、まず、わたしのものであるすべてのもの、すなわちわたしが愛するすべてのものを愛さなければならない。(39,52-54)

イエスの知識と知恵
24 人々は本の中で、イエスがエッセネ人と一緒にいて知識を得ていたと主張している。しかし、すべてのことを知っていて、世界が生まれる前に生きていた方は、人から学ぶことは何もありませんでした。神は人間から何も学べなかった どこにいようと、それは教えるためだった。地球上に神よりも賢い者がいるだろうか？キリストは、人に神聖な知恵をもたらすために父から来られました。あなたの主は12歳の時に，当時の神学者，哲学者，律法の教師たちを驚愕させた時，そのことを証明したのではないでしょうか。

また，かれらの心の中にある汚れを，神聖で誤りのない御方に投げつけて喜ぶ者もいます。これらの者は，わたしを知らない。
26.もしあなたがたが考えている自然の驚異がすべて，神の思いを物質的に具現化したものにほかならないならば，キリストの体はあなたがたの父の愛の崇高な思いを具現化したものであると思わないのですか。ですから、キリストはあなたがたを肉ではなく、霊だけで愛してくださいました。私の真実は、絶対的な光と無限の力を持っているので、決して改竄することはできません。(146,35 - 36)
27 私は「第二の時」の中で、あなたを地上に連れてきた仕事を成し遂げるためには、どのようにして適切な時を待たなければならないかを例示しました。
28 私は、人が目の前に持っていたイエス様がその最盛期を迎えるのを待っていました。
29 その体、すなわち心と心が完全に発達したとき、わたしの霊がその唇を通して語り、わたしの知恵がその心にあふれ、わたしの愛がその心に落ち着き、その体と、その体を照らす神の光との調和があまりにも完璧であったので、わたしはしばしば多くの人々に言った、「御子を知る者は御父を知る」と。
30 キリストは人を教えるために、神にある真理を利用された。彼はそれを世界から引き出さなかった。ギリシア人、カルデア人、エッセネ人、フェニキア人のいずれからも、また他の誰からも、彼は光を引き出さなかった。彼らはまだ天の国への道を知らず、私は地上ではまだ知られていないことを教えました。
31 イエスは、天の国、愛と正義の律法、光と命の教義を宣言する時が来るまで、幼少期と青年期を積極的な慈善と祈りに捧げていました。
32 その時代に宣言されたわたしの言葉の意味を求め、それが人間の教えや当時知られていた科学に由来するものであるかどうかを、わたしに教えてください。
33 もし、わたしが本当にこれらの人々の学びを求めていたならば、わたしの使徒団を結成した無学で無知な人々の中からではなく、彼らの中に弟子を求めていたであろうことを、あなたがたに告げる。(169,62 -68)

ナザレの人間環境の無理解さ
34 私はエジプト人のような民の懐を求めなければならなかった。私が来ていた人々は、私に避難所を与えることができませんでした。
35 エジプトから戻ってナザレに住んでいたとき、私は不信仰と悪意の表現によって、絶えずあざけられ、傷つけられた。
しかし、私の心の痛みはこれだけではありませんでした。
36 わたしはそこで奇跡を起こし、わたしの慈しみと力を示した。私の人生を知っている者の中で、私を信じている者は一人もいませんでした。
37 それゆえ、説教の時が来たとき、私はナザレを離れて言わなければならなかった、「本当にあなたがたに言いますが、預言者は自分の祖国に信仰を見出すことはできません。"彼の言葉を聞くためには、それを残しておかなければならない。" (299, 70 - 72)

第11章 イエスの地上での働き

ヨルダンでの洗礼；砂漠での準備
1 愛情深く謙遜なナザレ人であるイエスは、神の言葉が口から出る時を待っていたので、洗礼の水を受けるためにヨルダン川のほとりにヨハネを探し求めました。イエス様は浄化を求めて行ったのでしょうか？いいえ、私の仲間たち。儀式をしに行ったのか？どちらでもないイエスは、御霊に語らせるために人がいなくなる時が来たことを知っており、その時に人の記憶に刻まれるような行為をして、その時を迎えたいと願っていました。
2 象徴的な水は、洗い流すべき傷はありませんでしたが、人類の模範として、その身体をこの世への執着から自由にしてくれました- 人類の手本として 世界への執着から解放される 霊

と一つの意志になることを可能にするために。 これは、その場にいた人たちが、人間の言葉で話す神の声を聞いたときに起こったことです。"これはわたしの愛する息子であり、わたしがよく喜ぶ者である。"彼の話を聞け"
3 その瞬間から、神の言葉はイエスの唇の上で永遠の命の言葉となりました。人々は彼をラビ、マスター、メッセンジャー、メシア、神の子と呼びました。(308,25-27)
4 その後、私は砂漠に引きこもり、あなたがたが創造主との交わりに入るために瞑想し、あなたがたに教え、砂漠の静寂の中で私を待っている仕事を熟考するために、私があなたがたに託した仕事の成就に行く前に、まず自分自身を清めなければならないことを教えた。その後、あなたの存在の静寂の中で、あなたの父との直接の交わりを求め、このように準備された - より大きな声で、強化され、決意した - あなたの困難な使命を揺るぎなく果たすことについて設定します。(113,9)

イエスと神との一体感
5 わたしは三年間、イエスの口を通して世に語りかけたが、わたしの言葉や考えがその心によって歪められることもなく、イエスの行動がわたしの御心に沿わないこともなかった。それは、キリストが父と一体であるように、イエスとキリスト、人と霊が一体であったからです。(308,28)
6 わたしのうちに父を知りなさい。キリストは、世界ができる前から、永遠に父と一つである。
7 「第二の時代」において、神と一体であるこのキリストは、イエスの祝福されたからだの中で地上で人となり、神の子となりましたが、その人間性に関してのみです。繰り返すが、神は一人である。(9,48)
8 私がイエスにあって人となったのは、神が人間の形を持っていることをあなたがたに理解させるためではなく、私を、神のすべてのものに盲目で耳の聞こえない人々に見えるようにし、聞こえるようにするためであった。
9 本当に、イエスのからだがエホバの形をしていたならば、血を流すことも、死ぬこともなかったであろう。それは完全な体でありながらも人間的で敏感な体であり、人がそれを見て天の父の声を聞くことができるようにしたのです。(3,82)
10 イエスには二つの性質がありました。一つは物質的な人間で、わたしの意志によってマリアの処女の胎の中で創造されたもので、わたしはそれを人の子と呼び、もう一つは神的な霊で、神の子と呼ばれていました。このうちの一つは、イエスに語られる御父の「神の言葉」であり、他の一つは物質的で目に見えるものにすぎませんでした。(21,29)
11 それは、神の「ことば」であるキリストが、純粋でまっすぐな人であるイエスの口を通して語られたのです。
12 人であるイエスは生まれ、生き、死んだ。しかし、キリストについては、生まれてもいないし、この世で育ってもいないし、死んでもいない。(91,28-29)

イエスが期待されたメシアであると認められなかったこと
13 第二時代には万人に認められていなかった。預言者によって与えられた前兆が成就するのを見て、すでにわたしを期待していたユダヤ人の懐にわたしが現れたとき、わたしの存在は、預言書を正しく解釈する方法を理解していない多くの人々に混乱をもたらし、敵を降ろし、王や抑圧者を謙遜させ、彼を待ち望んでいた人々に財産と地上の財物を与える強力な王子としてメシアを見ることを期待していた。
14 人々がイエスを見たとき、イエスは貧しく、足には衣を着ず、体は簡素な衣だけで覆われ、馬小屋で生まれ、後には簡素な職人として働いていたので、彼らはイエスが御父から遣わされた方、約束された方であるとは信じられなかった。師は目に見える奇跡と働きをしなければなりませんでした。彼らが師を信じ、師の神聖なメッセージを理解するためには、目に見える奇跡と働きをしなければなりませんでした。(227,12-13)

15 わたしの存在を発見するのは、いつも謙虚な者や貧しい者であり、彼らの心は、明確な判断を曇らせる人間的な理論で占められていないからである。
16 また第二の時代にはメシヤの到来が告げられても、メシヤが来られたときに、心が単純で謙虚な者、心の重荷を負っていない者だけが、感情的にメシヤを認識するようになっていました。
17.神学者たちはその手に預言者の書を持っていて，毎日のように，しるしと時とメシアの到来を告げる言葉を繰り返していました。彼らはわたしの作品を見たが、すべて真実に預言されていたにもかかわらず、彼らがしたことは、それらについて憤慨することだけだった。(150, 21 - 23)
18 今日、人々はイエスを疑うことはなくなりましたが、多くの人々が議論し、わたしの神性を否定することさえあります。ある人は、私が霊的に大きく昇格したことを認めていますが、ある人は、私もまた、御父に到達するために霊の進化の道を歩んでいると主張しています。しかし、もしそうであれば、私はあなたに「わたしは道であり、真理であり、命である」とは言わなかったでしょう。(170,7)

庶民の間での救いの客としてのイエス
19 あなたの任務は、地上の道において、あなたの神聖な師の模範に従うことです。憶えています。私は家庭で自分を見せるたびに、そのすべての家庭に平和のメッセージを残し、病人を癒し、愛が持つ神聖な力で苦しんでいる人を慰めました。
20 わたしは、その家を信じないからといって、その家に入るのをためらったことはなかった。その家を出るとき、その家の住人の心は喜びに満ち溢れていることを知っていたからである。
21 わたしはあるときは心を求め、またあるときはわたしを求めたが、すべての場合において、わたしの愛は、わたしの言葉の意味で彼らに与えた永遠のいのちのパンであった。(28,3-5)

疲れ知らずの伝道師イエス
22 ある時、わたしがある谷間の孤独の中に身を引いたとき、わたしは一時的に一人になっただけであった。すべての被造物の中には、そのためにわたしがこの世に来た御霊がいることを知っているからです。それからわたしは，霊の真の故郷である天の国のことを彼らに話した。それは，彼らがわたしの言葉で心の落ち着きを静め，永遠の命を得るために自分を強くするためである。
23 群衆の中に隠れて、わたしの真理を否定しようとする者が泣き叫んで、わたしが偽預言者であると主張したが、その者が口を開く前に、わたしの言葉がその者を打ち負かした。冒涜者がわたしを侮辱するのを許したこともありましたが、それは主が侮辱に直面しても憤慨しないことを群衆の前で証明するためであり、彼らに謙虚さと愛の模範を与えたのです。
24 機会が訪れるとすぐに，彼らはわたしのところに来て，わたしの後をついてきて，泣きながら，わたしの言葉に感動し，わたしに話しかけて，以前にわたしに与えた侮辱の許しを請う勇気もなく，わたしの言葉に感動した。私は彼らを呼び寄せ、私の言葉で彼らを撫で、彼らにあわれみを与えた。(28,6-7)
25 聞くんだ 地上であなたがたと一緒にいたとき、人々は群衆で私のところに来た。高いところにいて、虚栄心に満ちた人々、私の声を聞くために密かに私を求めた支配者たち。ある者はわたしを称賛しましたが、恐れて公には告白しませんでした。
26 男、女、子供たちが群がってわたしのもとに来て、朝も昼も夜もわたしの言うことを聞いていたが、彼らはいつも主が神の言葉を与える準備ができているのを見つけた。彼らは、マスターが自分自身を忘れているのを見て、彼が何時に食べ物を取ったのかを説明することができませんでした、彼の体が弱くなり、彼の声が鈍くなるのを防ぐために。それは、イエス様がご自身の霊から力を受け、ご自身の中に栄養を見出していることを知らなかったからです。(241,23)

イエスの子供と自然への愛

27 時折、わたしが一人になると、子どもたちがわたしのところに来て、わたしに小さな花を伸ばし、わたしに小さな悲しみを語り、わたしにキスをしてくれるのを発見された。
28 母親たちは、私の腕の中で私の言葉を聞いている幼い子供たちを見つけると、心配そうに心配した。弟子たちは、これは師匠への敬意の欠如を意味すると考え、私の前から彼らを追い出そうとした。そして、私は彼らに言わなければならなかった。"子供たちを私のところに来させてください。" "天の国に入るためには、子供たちのような純粋さ、シンプルさ、シンプルさが必要です。"
29 花のつぼみが開いたばかりの姿を見て喜ぶ人がいるように、私はその無邪気さと素朴さを喜びました。(262,62-64)
30 弟子たちはイエスが宇宙の様々な生き物に話しかけているのを、どのくらいの頻度で見つけたのでしょうか。師匠は、鳥との会話、陸との会話、海との会話の中で、何度驚いたことでしょう。しかし、彼らは自分たちの主人が携挙されたのではないことを知っていました。彼らは、自分たちの主人の中には、すべての存在に言葉を与え、自分の「子供たち」を理解し、自分によって創造されたすべてのものから賛美と愛を受けている父の創造霊が生きていることを知っていました。31 弟子たちや人々は、イエスが鳥や花を撫でて、すべてのものを祝福しているのを何度も見た。弟子たちは、主があまりにも多くの栄光に包まれているのを見て、主の知恵から出てきた多くの驚異を見て、主の神の喜びを垣間見た。また、そのような栄光の前に人間が無関心であるのを見て、人間があまりにも多くの素晴らしさに鈍く、盲目になっているのを見て、主の目に涙を見ることもしばしばあった。彼らはしばしば、ハンセン病のために涙を流しているハンセン病患者を見て泣いたり、完全な愛の球体に囲まれているにもかかわらず、自分の運命を嘆いている男女を見て、師匠が泣いているのを見たのです。(332,25 -26)

イエスの教え

32 イエスはあなたがたにあわれみ、優しさ、愛を教えられた。心の中から敵を許すように教えられ、偽りを拒絶し、真実を愛するように教えられました。彼は、あなたが受け取る悪と善の両方を常に善で報いなさいと宣言しました。彼は、あなたの隣人一人一人を尊重することを教え、心身の健康を見出す方法を明らかにしてくれました。
33 これらは、本当にクリスチャンになりたいと願う人なら誰でも従わなければならない戒めのいくつかです。(151,35-36)
34 律法学者やファリサイ派の人々がイエス様の行動を観察して、自分たちの行動と異なることを知ったとき、彼らはイエス様が説いた教えはモーセの律法に反すると主張した。その理由は、律法と伝統を混同していたからです。しかし、私は、父がモーセに啓示した律法に逆らわず、言葉と業によって律法を成就させたことを、彼らに証明したのです。(149,42 - 43)
35 確かに私はその人たちの伝統の多くを覆しました なぜなら、彼らが姿を消す時が来ていたからですより高い教えを持つ新しい時代が始まるように。(149,42 - 43)
36.モーセを通して人類に与えた律法の第一の戒めの中で、私は「あなたがたは自分たちのために天のものの像や似姿を作ってはならない。それ以来、人間のための道と霊のための道がはっきりと示されました。
37 モーセは十戒を人間に伝えるだけにとどまらず，人間の生活のための二次的な法律を制定し，神の霊的崇拝の中で伝統，儀式，象徴を制定しました。
38 しかし、約束されたメシアが来て、伝統、儀式、象徴、生け贄を取り払い、律法だけをそのままにしておいた。そのため、ファリサイ派の人々がイエスがモーセの律法に反対していると言うと、私は彼らに答えた。もし私の教えが伝統をなくすとしたら、それは人々が伝統を果たすために、律法に従うことを忘れていたからである。(254, 17 - 18)
39 現在の私の言葉は、「第二の時代」に与えた言葉を消すことはできません。時代も何世紀も過ぎ去っていきますが、イエス様の言葉は過ぎ去ることはありません。今日、私は当時

私があなたに話したことの意味を説明し、あなたに明らかにしますが、あなたは理解していませんでした。(114, 47)

"イエスの奇跡
40 その教えが心に信仰を呼び起こすために、わたしは同時に奇跡を行い、その教えが彼らに愛されるようにし、その「奇跡」ができるだけ具体的なものとなるように、病人のからだをいやし、盲人、耳の聞こえない者、口のきけない者、足の不自由な者、憑依者、らい病人をいやし、また死者をよみがえらせた。
41 キリストは人の間でどれほど多くの愛の奇跡を起こされたことでしょうか。彼らの名前の歴史は、将来の世代のための手本として保存されています。(151,37 - 38)
42 神の業に仕える光の存在、そして反抗的で無知な他の人々は、至る所で自分自身を感じさせ、その人間性の中には、科学では解放することができず、人々によって追い出された、憑依された者が現れた。律法の教師も、科学者も、病気になった人の健康を回復させることはできませんでした。
43 あなたがたが，あなたがたのために，またあなたがたに愛の証を与えるために，わたしが意図したことである。私はイエスを通してあなたに被造物の癒しを与えました。
44.イエスの力の話を聞き、イエスの奇跡を知っていた未信者たちは、イエスを一瞬不確かなものにし、イエスが無謬ではないことを証明するために、最も困難な証明を求めた。しかし、この憑依者の解放は、私が彼らを普通の人間の状態に戻したという事実は、彼らに触れるか、彼らを見るか、彼らに命令の言葉をかけるだけで、それらの霊が彼らの心から離れ、両方が彼らの重い重荷から解放されるように、それらの人々を当惑させました。
45 この権力に直面して、パリサイ人、学者、書記者、徴税人はそれぞれ異なる反応を示した。ある人はイエス様の権威を認め、ある人はイエス様の力を未知の影響力に起因するとし、またある人はそれについて何も言えなかった。しかし、癒された病人は彼の名を祝福した
46 ある者は一人の霊に憑依され、ある者はマグダラのマリアのように七人の霊に憑依され、またある者はその数が多く、彼ら自身が軍団だと言っていた。
47 師の生涯を通じて、一つの霊的顕現が別の霊的顕現に続いた。12人の弟子たちが目撃したものもあれば，人々が野外や家庭で目撃したものもあります。奇跡の時代だった "驚異 " の時代だった (339, 20 -22)
48 あなたが理解しているように奇跡は存在しません。神と物質の間に矛盾はありません。
49 あなたがたが，あなたがたが，あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたがまだ使いこなせていない神の力の，愛の自然な効果であると，あなたがたに言います。あなたは愛の力を知りたいと思っていないからです。
50 イエスが行ったすべての奇跡の中で、愛以外の何が効果的だったのでしょうか。
51 弟子たちよ、聞いてください。神の愛を人間に知らしめるためには、道具の謙遜さが必要で、イエスはいつも謙遜でした。この言葉の謙遜さに入らない人は、イエスは他の人と同じような人だったと思うでしょうが、真実は、イエスがあなたに謙遜さを教えることを望んだのです。
52 彼は、この謙遜さ、父との一体感が、彼が人類に対して全能であることを知っていた。
53 愛と謙遜と知恵を与える、非常に偉大で美しい変容。
54 さて、あなたがたは、なぜイエスが、父の御心に従わなければ何もできないと言ったにもかかわらず、実際にはすべてのことを行うことができたかを知っている。彼は従順であり謙遜であり、自分自身を律法と人に仕える者とし、愛の方法を知っていたからです。
55 あなたがた自身は霊的な愛の能力の一部を知っていても、それを感じていないので、あなたがたが奇跡や神秘と呼んでいる、神の愛が成し遂げる業のすべての原因を理解することができないことを認識してください。
56.イエス様は、愛の教えではない、どのような教えを与えられたのでしょうか。どのような科学、どのような演習、または神秘的な知識を、彼が力と知恵の例をあなたに与えるために適用したのでしょうか？何でもできる至福の愛だけ。

57.父なる神の掟には矛盾するものはなく、それは賢明だから単純であり、愛に満ちているから賢明である。
58 師匠を理解しなさい、師匠はあなたの教科書です。(17,11 - 21)
59 イエスを生き生きとさせた御霊は、あなたがたの神であるわたし自身のものであり、あなたがたの間に住むために人となり、これが必要であったために見られるようになったのです。私は一人の人間として、すべての人間の苦しみを感じていました。自然界の自然を研究していた科学者たちがわたしのところに来て、彼らがわたしの教義を何も知らないことを知ったのです。偉大な者も小さな者も、徳のある者も罪のある者も、罪のない者も罪のある者も、わたしの言葉の本質を受け取り、わたしの臨在をもってそれらすべての者を称えた。しかし、多くの者が呼ばれたが、選ばれた者はわずかで、私の周りにいた者はさらに少なかった。(44, 10)

不倫相手
60 私は罪人を弁護した。不倫相手を覚えていないのか？群衆に迫害され、非難されている彼女が私のところに連れて来られたとき、パリサイ人たちがやってきて、私に尋ねた。"彼女をどうしようか？" - 祭司たちは私が言うことを期待した "正義が行われるように "と 答えるだけだった "あなたが愛を説いてこの罪人を 罰することを許すとはどういうことですか？" もし私が "彼女を自由にしてあげて "と言ったら 彼らは答えたでしょう "あなたが言うように あなたが肯定するモーセの律法には" "姦淫で捕まったすべての女性は 石打ちの刑に処される "と規定されています"
61 彼らの意図を知っていながら、わたしは彼らの言葉に答えず、ひれ伏して、彼らが非難した者の罪を地のちりに書いた。彼らは再び私にその女をどうするべきかと尋ねた。そして私は彼らに答えた。そして、彼らは自分たちの罪を認め、顔を覆って去っていった。誰もが純粋ではありませんでしたが、私は彼らの心の底まで彼らを見抜いたと感じ、彼らはもはやその女性を非難しませんでした。しかし、その女と、同じように婚姻を破棄した他の人たちと一緒に、悔い改めて、もう罪を犯すことはありませんでした。厳しさよりも愛によって罪人を改心させる方が簡単だと言います。(44, 11)

マグダラのマリア
62 世間では罪人と呼ばれているマグダラのマリアは、私の優しさと私の許しを得ていました。
63 彼女はすぐに救いを得たが、それは、弱い信仰だけで自分の罪の赦しを求める他の人には起こらないことである。彼女はすぐに探していたものを見つけましたが、他の人はそれを手に入れることはできません。
64 マグダラは悔い改めを自慢することなく赦された。彼女は罪を犯したが、あなたがたが罪を犯したように、彼女も罪を犯した。
65 愛する者は、その人間的な行いの中に誤りを示すことがあるかもしれないが、愛は心からあふれる優しさである。もし彼女のように赦されたいならば、愛と信頼に満ちた私に目を向けてください。
66 その女はもはや罪を犯すことはなく、心にあふれた愛が主の教えに捧げられた。
67 彼女は悪いことをしたが、赦された。しかし、彼女の心の中には浄化する火が燃えていて、罪人が受けた赦しのために、彼女は一瞬たりともイエスから離れなくなりました。しかし、尊敬に値しないマリアは、わたしから離れず、わたしを否定せず、恐れもせず、恥じもしなかった。
68.それゆえに，彼女は，わたしの十字架の足元で，またわたしの墓の上で，涙を流すことを許された。彼女の精神はすぐに救いを見つけた、それは多くを愛していたからだ。
69 また，その心の中には，使徒の霊が宿っていました。彼女の改心は真実の光のように輝いています。彼女は私の足元にひれ伏して言いました "主よ、あなたがそうされるなら、私は罪から解放されます "と

70 一方、あなたがたは、自分の罪を長い祈りで覆うことによって、自分の無実をわたしに納得させようとすることがどれほど多いことか。
71 いや、弟子たちよ、彼女から学び、あなたの仲間の一人一人の中で、真にあなたの主を愛しなさい。多くを愛せば、あなたの罪は赦される。この真実を心の中で花開かせれば、あなたは偉大になるでしょう。(212, 68 – 75)

ニコデモと輪廻転生の問題
72 そのころわたしは、善い霊でわたしを求めたニコデモに、「肉から生まれるものは肉であり、霊から生まれるものは霊である」と言った。"人は生まれ変わらなければならないと言っても 驚かないでください" 誰がその言葉を理解したのか？
73 私は彼らと一緒に、私の教えの一つ一つを理解するには、人間の一人の命だけでは不十分であり、この命が持つ教科書を理解するためには、多くの地上の命が必要であることを伝えたかったのです。したがって、肉には、地上を歩く霊の支えとなる役目しかありません。(151, 59)

イエスの変容
74 「第二の時代」には、イエスはかつて旅をして、弟子たちの何人かがそれに続いた。彼らは山に登っていたが、マスターがその言葉で彼らを感嘆の念で満たしている間に、彼らは突然、右にモーセの霊、左にエリヤの霊を持って、宇宙空間に浮かんでいる彼らの主の体を見た。
75 その超自然的な光景を見て、弟子たちは神の光によって目が見えなくなり、地に投げ出された。しかし、彼らはすぐに自分たちを落ち着かせ、彼らの主人に、王たちの紫色のマントを彼の肩の上に、またモーセとエリヤの上に置くことを提案しました。そこで彼らは無限から降りてくる声を聞いた "これは私の愛する息子である。
76 その声を聞いたとき、弟子たちは大きな恐怖に襲われ、顔を上げると、ただ一人の主を見た。そこで彼らは主に尋ねた "なぜ律法学者はエリヤが先に来なければならないと言うのか？" そして、イエスは彼らに答えた、「本当にエリヤが先に来て、すべてのことを正しくする。しかし私はエリヤが既に来ていて 彼らは彼を認めなかった むしろ彼らが望んだことを 彼にしたのだと言っている" すると弟子たちは、イエス様が彼らにバプテスマのヨハネについて語っておられることを理解しました。
77 それは，人間がイエスを知っていた人間の姿で，あなたがたにわたしを見てもらうためである。(29,15 - 18)
- この現象は、超心理学では、顕在化している霊体の可視性が高まることから、「変容」としても知られています。

告白の欠如
78 あなたがたの間に住んでいた時，夜，皆が休んでいる時に，人びとがひそかにわたしを求めて，わたしのところに来て，見破られるのを恐れていた。彼らは、私が群衆に向かって話している間に、私に向かって叫んで、私に不快感を与えたことを後悔して、私を探し出したのです。私の言葉が彼らの心に平和と光の贈り物を残したこと、そして私が彼らの体に私の癒しのバームを流したことを知ったとき、彼らの後悔はさらに激しくなりました。
79 もしあなたがたが，わたしが真理だけを語ることを知っているならば，なぜあなたがたは自分の身を隠すのですか。あなたがたは太陽が現れた時，太陽の光を受けるために外に出ないのか。"真実を愛する者は、それを隠すことはなく、否定することもなく、それを恥じることもない。"
80 あなたがたは，自分がどこに行ったかを否定し，聞いたことを隠し，時には，わたしと一緒にいたことを否定しています。何を恥じているの？(133,23 - 26)

イエスに対する敵対行為

81 第二の時代に、わたしが大勢の人たちに話しかけたとき、意味も形も完全なわたしの言葉は、すべての人に聞かれました。私の視線は、心の中に入り込み、それぞれが自分の中に持っているものを発見した。ある者には疑いがあり、ある者には信仰があり、またある者には恐怖に満ちた声が私に語りかけてきた。また、わたしが天の国を人にもたらすために父から来たと言うのを聞いて、あざけりを隠そうとする者もいたし、わたしに対する憎しみと、わたしを黙らせたり、追い払おうとする意図を見出す心もあった。
82 また，わたしの真理に心を打たれたのは，傲慢な者，ファリサイ派の人々でした。なぜなら、わたしの言葉はあまりにも明快で、愛に満ちていて、慰めに満ちていたにもかかわらず、多くの人々は、イエスという人に従ってわたしを裁き、わたしの人生を調べ、わたしの法衣の慎ましさと、物質的な財の絶対的な貧しさに目を向けることによって、わたしの存在の真理を発見しようとし続けていたからです。
83 またかれらは，わたしを裁くことに満足しないで，わたしの弟子たちを裁いて，話しても，道に従っても，また食卓に座っても，注意深く見ていた。ある時，わたしの弟子たちが食卓に座る前に手を洗っていないのを見て，ファリサイ派の人々はどれほど動揺したことでしょうか。彼らは、神殿で聖なるパンに触れるとき、手はきれいだが心は腐りきっていることに気づいていませんでした。(356,37 - 38)
84 彼らは至る所でわたしを探し出した。わたしの行いや言葉はすべて悪意をもって裁かれたが、そのほとんどは、わたしの行いや証しに直面して混乱していた。
85 八十五 祈ると、「力と知恵に満ちていると言っているのだから、何を祈っているのだろうか。"彼に何が必要なのか、何を求めているのか？" そして、私が祈らなかったとき、彼らは私が彼らの宗教的な戒律を満たしていなかったと言った。
86 弟子たちが食事をしているときに、わたしが自分のために食事をしないのを見て、彼らは、わたしが神の定めた律法の外にいると判断し、また、わたしが自分のために食事をしているのを見て、「いのちであると名乗る者が、なぜ生きるために食事をしなければならないのか」と不思議に思った。 "彼らは、私が世に来たのは、人間が長い浄化の期間を経て、どのように生きるのかを人に明らかにするためであることを理解していませんでした。(40,11 - 13)

お別れのお知らせ
87 イエスは三年間、弟子たちと一緒に暮らしていた。彼を深く愛する大群衆に囲まれていた。弟子たちにとっては、師が神の教えを説いているときに、師の言うことを聞く以外に何もありませんでした。彼らは彼の足跡をたどっていくと、飢えも渇きも感じず、何の障害もなく、その集団を取り囲む雰囲気の中には、すべてが平和と幸福がありましたが、彼らが特に愛するイエスの思索に夢中になっていたある時、彼は彼らに言いました。その時が近づいています。そして、私が来たところに戻る必要があります。あなたは一人の時を過ごし、愛と正義のために飢え渇く人々に、自分が見聞きしたことの証しを持ってきます。私の名の下に働けば 永遠の故郷に連れて行ってやる"
88 この言葉は弟子たちを悲しませませましたが、その時間が近づくにつれて、イエスはより強調して、ご自分の出発を語って、その発表を繰り返しました。しかし同時に、彼は、彼の霊が出発することなく、世界を見守り続けることを伝えて、彼の話を聞いた人々の心を慰めたのです。もし彼らがその時の人々に慰めと希望のメッセージとして彼の言葉をもたらすために準備をするならば、彼は彼らの口を通して語り、不思議なことをするであろう。(354,26 - 27)

イエスのエルサレム入り
89 わたしがエルサレムの町に入ると、群衆は喜びをもってわたしを迎えた。村や路地から、男、女、子供たちが大挙してやってきて、ご主人様が街に入ってくるのを目撃した。彼らは神の子の奇跡と力の証しを受けた者たちであり，目の見えない者は目が見え，口のきけな

い者はホシアナを歌えるようになり，足の不自由な者は寝床から出て，過越の祭りで主人に会うために急いで来た。
90 あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではない。これは私の闘争の始まりに過ぎませんでした。そして今日、これらの出来事から遠く離れたところから、私は、私の真理の光が無知、罪、欺瞞の闇と戦い続けていることをお伝えします。
91 改心した者はわずかで、わたしが誰であるかを知らない者が多かったのに、エルサレムに入ったことが、わたしの原因の勝利を意味していたと、あなたがたはどうして信じられるでしょうか。
92 たとえその人々がすべてわたしの言葉に改宗したとしても、多くの世代がそれに従わなければならなかったのではないか。
93 歓喜の瞬間、短い勝利の入場は、光、善、真理、愛、正義の勝利の象徴にすぎませんでした。
94 もしわたしの子らのうちの一人でも新エルサレムの外にいたならば、祝宴は開かれなかったであろうことを知っていなさい。(268, 17 - 21)
95 あなたは、イエスがエルサレムに入った「第二の時代」にホシアナを歌った人たちと同じです。今日、私が御霊のうちに御自身をあなたがたに知らしめるとき、あなたがたはもはや私のやり方でマントを広げるのではなく、あなたがたが主に住居として提供するのはあなたがたの心なのです。今日、あなたのホシアナはもはやあなたの喉からではなく、このホシアナは、あなたの霊から、謙遜の賛歌として、愛と父の知識の賛歌として、あなたの主が「第三の時」にあなたにもたらされたこの現われに対する信仰の賛歌として湧き出てきます。
96 かつて、今日のように、あなたがたはわたしに従ってエルサレムに入った。大群衆が私を取り囲み、私の愛の言葉に魅了された。男も女も老人も子供も、喜びの叫び声で街を揺さぶり、祭司やパリサイ人でさえも、人々が反乱を起こすことを恐れて、私に言った。"師よ、もしあなたが平和を教えておられるのなら、なぜあなたの信奉者たちがこのような騒動を起こすことを許すのですか？" しかし、私は彼らに答えた "本当に私はあなたに言う、もしこれらが黙っていたならば、石は話すだろう" これらは喜びの瞬間であり、義を求めて飢え渇いている人々、つまり預言の成就のために主の到来を長い間待っていた人々の間でメシアが完成し、栄光を得ることができたのです。
97 その喜びと喜びをもって、わたしの民もまた、エジプトからの解放を祝った。過越祭の記念日は，わたしの民にとって忘れられないものにしたいと願った。しかし、私は単に小羊を犠牲にして伝統に従ったのではなく、私の子供たちがすべて救いを見つけるための道として、犠牲の小羊であるイエスにご自身をささげたのです。(318,57 - 59)

最後の晩餐

98 イエスは弟子たちと一緒に過越祭の食事を祝ったとき、その人々の伝統に従って、弟子たちに言われた。
99 主の死後，弟子たちは主の犠牲を記念してワインを飲んだり，パンを食べたりしましたが，それは人間への愛からすべてを捧げた主の象徴でした。
100 何世紀にもわたって，宗派に分かれた人々は，わたしの言葉をさまざまに解釈してきた
101 今日は、イエス様の一言一言の言葉と行動が、深い知恵と無限の愛の書の教訓となっている、あの時間、あの最後の晩餐の中で、私が感じたことをお伝えしたいと思います。私がこのためにパンとぶどう酒を使ったのは、それらが愛に似ていることを理解してもらうためであり、「私を偲んでこれをしなさい」と言ったのは、イエス様のような愛で隣人を愛し、真の栄養として人に与えなさい、という意味であった。
102 あなたがたがこれらの教えに基づいて行ういかなる儀式も、私の教えと模範をあなたがたの生活に生かさなければ、実りのないものとなるでしょう。これはまさにあなたにとって難しいことですが、そこにメリットがあります。(151, 29 - 32, 34)
103 あなたがたが今、わたしの周りにいるように、「第二の時代」の最後の夜もそうであった。その部屋でイエスが最後に弟子たちと話し合ったとき、太陽はちょうど沈みかけていま

した。瀕死の父親が、大切にしている子供たちにかけた言葉だった。悲しみはイエスの中にあり、また弟子たちの中にもありましたが、彼らはまだ彼らを教え、彼らをとても愛していた人が数時間後に何を待っているのかを知らなかった。彼らの主は出発しようとしていたが、どのようにして出発するのかはまだ知らなかった。ペテロは聖杯を胸に抱きながら泣き、ヨハネの涙は主君の胸を濡らし、マタイとバルソロメオは私の言葉に胸をなでおろしていた。フィリップとトーマスは心の痛みを隠しながら食事をしていた。若いヤコブと長老、タデウス、アンドリュー、シモンは、悲しみのあまり口がきけなくなっていたが、彼らは心をこめてわたしに語りかけたことが多かった。ユダ・イスカリオットもまた、心に痛みを抱えながらも、恐怖と自責の念に駆られていた。しかし、彼は戻ることができませんでした。なぜなら、闇が彼を支配していたからです。
104 イエスが最後の言葉と戒めを語ったとき、弟子たちは涙を流していた。しかし、そのうちの一人はもはやそこにはいなくなり、彼の精神はそれほど多くの愛を受けることができず、また、それほど多くの光を見ることもできなかったので、その言葉が彼の心を焦がしたので、彼は去って行ってしまった。(94, 56-58)
105 イエスの神のあこがれは、弟子たちがイエスの贖いの教えの種をまく者になることでした。
106 ですから，御父は弟子たちへの最後の演説のクライマックスで，父と子との最後の会話でもあり，愛に満ちた口調で，「今，あなたがたに新しい戒めを与えます。
107 その至高の戒めの光をもって，かれはそれによって人類の最大の希望を燃やした。(254, 59)

第12章 苦しみと死と復活

イエスの生涯の労苦と苦しみ

1 私は男たちの間で生き、自分の人生を模範とし、教科書とした。苦しみも、誘惑も、葛藤も、貧困も、仕事も、迫害も、すべて学びました。親戚からの拒絶、忘恩と裏切り、長い一日の仕事、飢えと渇き、嘲笑、孤独と死を経験しました。私は人の罪の重荷が私に降りかかることを許した。私は人間に私の言葉で私の心を探らせることを許した。私の肋骨の最後の部分さえも見えるような、私の貫かれた体で。神とはいえ、私はあざけりな王様、晒し者にされ、恥の十字架を背負い、強盗が死んだ丘を一緒に登らなければなりませんでした。そこに、私の人間としての人生は、私が言葉の神であるだけでなく、行為の神であることの証明として終わったのです。(217, 11)
2 時が近づき、晩餐が終わったとき、イエスは弟子たちに最後の指示を出されました。彼はかつて祈っていたオリーブ園に出て、父に向かって「主よ、もし可能ならば、この杯を私から取ってください」と言った。"私の意志ではなく、あなたの意志がなされる" その時，わたしの弟子の一人が，わたしを捕らえようとする大群衆を伴って，わたしを捕らえようとしていた。彼らが「ナザレのイエスは誰ですか」と尋ねると、ユダは主人に近づき、キスをした。イエスの落ち着いた様子を見た人々の心には恐怖と混乱があり、彼らは再び「イエスとは誰か」と尋ねました。そして、私は彼らのところに行って、「ここにいるのは私だ」と言いました。そして、私の情熱が始まった。
3 彼らはわたしを祭司、裁判官、支配者の前に連れてきた。彼らは私を尋問し、私を裁き、モーセの律法に違反し、シーザーの帝国を破壊する帝国を作ろうとしていると私を非難した。(152,6 - 7)

ユダの裏切り

4 あなたがたは、わたしを信じる者だけでなく、わたしを裏切る者や、わたしを迫害して裁く者にも、わたしの愛を何度も明らかにしたことを覚えていないのか。今，あなたがたはわたしに，何がわたしをあざ笑うことを許したのかと問うかもしれない。そして私はあなたに答える：それは、私が世界に教えた慈悲と愛をすべての人が体験できるように、私が自分を

明らかにするのに適した機会を作るために、彼らに思考と行動の完全な自由を与える必要があったのです。
5 わたしはユダの心が闇に満たされていたとき、ユダの心がわたしを裏切るように誘ったのではない。しかし、その弟子の不貞に直面して、わたしは彼にわたしの赦しを示しました。
6 私のうちの一人が私を裏切る必要はなく、あなたがたにそのような謙遜の模範を与える必要はなかったでしょう。師匠は、男たちが差し出す機会があれば、いつでもそれを示していただろう。その弟子は、師が神の謙遜さを世に示すための道具となるようになったのです。もしあなたが、イエスの死をもたらしたのは、その人の弱さだと思っていたとしても、私はあなたが間違っていると言います。したがって、あなたには、あなたの兄弟である者を呪ったり、裁いたりする権利はありません。その者は、暗闇の中で、主人に負っていた愛と忠誠を欠いていました。私の死を彼のせいにするなら なぜ彼を祝福しないのですか？ 私の血がすべての人の救いのために 流されたことを知っているのに？あなたがたが誘惑に陥らないように祈ってお願いした方が良いでしょう。(90,37 - 39)

イエス受難
7 私が大祭司カイアファに尋問されたとき、彼は私に言った、「あなたがキリストなのか、メシアなのか、神の子なのか、私に言うように命じる 私は彼に答えた "あなたはそれを言った" (21, 30)
8 数日前までは，わたしの御業を称賛し，祝福していた多くの人々が，そのことを忘れ，恩知らずの姿を見せ，わたしを憎む者たちの仲間入りをしていたことは，何と多いことでしょうか。しかし、その犠牲が人の記憶から決して消されないように、非常に大きなものである必要がありました。
9 世界と、その一部であるあなたがたは、わたしが誰にもできなかったような冒涜され、あざけられ、屈辱を受けているのを見てきた。辛抱強く，わたしはあなたが与えてくれた杯を空にして飲もうとした 私は一歩一歩、人の間で愛の宿命を果たし、私の子供たちのために完全に自分を捧げました。
10 神が血を流し、息を切らしているのを見ても、自分の神を信じる者は祝福された。
11 しかし、もっと難しいことがわたしを待っていた。それは、二人の強盗に挟まれて木に釘付けにされて死ぬことであった。しかし、それは書かれていたので、私が真のメシアとして認められるように、それが実現しなければなりませんでした。(152, 8 -11)
12 私があなたがたに与えようとしているこの教えのために、私はすでに第二の時代に例をあげました。イエスは十字架に吊るされ、救い主は自分が愛していた大勢の人々の前で死と格闘しました。それぞれの心は、彼がノックしたドアだった。観客の群衆の中には、群衆を支配する者、教会の王子、公僕、パリサイ人、金持ち、貧乏人、不敬虔な者、そして単純な心の持ち主がいた。しかし，ある者は，その時に死んだ方が誰であるかを知っていて，その御業を見てその恩恵を受けていましたが，ある者は，罪のない血に飢え，復讐のために貪欲になって，「ユダヤ人の王」と揶揄された方の死を急ぎました。イエスが最後の一瞥をしている間に 慈悲深い愛と哀れみに満ちた彼は 父に向かって嘆願して言った "父よ 彼らをお赦しください"
13 そのまなざしは、彼のために泣く者も、彼の苦悩をほくそ笑む者も、両方を包み込んだ。(103, 26 - 27)
14 イエスの臨在に悩んでいた群衆が、イエスを傷つけて、傷をつけて叱りつけ、その結果、普通の死人のように血を流し、後に死と格闘して、他の人のように死ぬのを見たとき、パリサイ人たち、民の支配者たち、祭司たちは満足して叫んだ、「自分を神の子と名乗り、自分を王だと思ってメシアだと主張した彼を見よ！」。
15 他の人のためではなく、彼らのために、イエスは父に彼らを赦してほしいと頼まれた。彼らは聖書を知っていたにもかかわらず、今ではイエスを否定し、群衆の前に欺瞞者としてイエスを提示しました。彼らは律法の教師を名乗っていましたが、イエス様を非難するときには、実際には何をしているのか分かっていませんでしたが、群衆の中には、自分たちが目

撃している不正に痛みで引き裂かれた心があり、義人の犠牲的な死を見て涙であふれた顔をしていました。彼らは素朴な心の男女であり、謙虚で寛大な精神を持った男女であり、世界の人々との関係を知り、自分たちが主人の死によって失ったものを理解していた。(150,24 - 25)
16 彼は十字架の上で死と格闘し、死刑執行人に虐待され、拷問されながら、無限に目を上げて言った、「父よ、彼らをお赦しください、彼らが何をしているか知らないからです。
17 その神の赦しの中に、わたしはあらゆる時代のすべての人を含んでいた。私は真実にも霊的にも、この時に私の新しい御言葉を聞いているその祝福された時間に、私もあなたがたを見てきたことを、あなたがたに伝えることができます。(268, 38 -39)
18 私が十字架の高さから見下ろしていたとき、私はマリアを見た、そして彼女に言った、ヨハネを参照して、"女よ、この人はあなたの息子です "と、"息子よ、この人はあなたの母です"
19 その時、次の文の意味を理解できたのはヨハネだけであった。群衆はあまりにも盲目だったので、わたしが「のどが渇いた」と言ったとき、彼らはそれが肉体的な渇きだと考え、わたしに胆汁と酢を渡した。
20 二人の悪人もまた、わたしの傍らで死と闘ったが、一人は神を冒涜して滅びの淵に身を投じたが、もう一人は信仰の光によって悟りを得た。 "
21 そして、その時イエスの心の中で起こっていた嵐を知る者は誰もいない。自然の力が解き放たれるのは、その人の孤独の中で起こっていることをかすかに反映したものに過ぎませんでした。神の霊の痛みはとても大きく、とてもリアルで、肉はすぐに弱ったと感じ、「神よ、神よ、なぜ私を見捨てたのですか」と叫んだのです。
22 わたしが人に生きることを教えたように、わたしもまた人に死ぬことを教え、わたしをあがめて苦しめた者たちをも赦し、祝福するように教えた。 "彼らを許しなさい 彼らが何をしているか知らないからです"
23 そして、御霊がこの世を去ったとき、御霊は言われた。 "父よ、私の霊をあなたの手に委ねます" 完全な教えの模範は、神として、私が話したように、人として達成されました。(152, 12 - 17)
24.ディマスが救いを見つけるのに十分なのは一瞬のことであり、それが彼の人生の最後だった。十字架から私に語りかけられ、神の子と呼ばれるイエスが苦悩しているのを見ても、彼がメシア、救い主であることを感じ、心のすべての悔恨と精神のすべての謙遜をもって彼に身を委ねたのです。ですから、その日のうちに天国を約束しました。
25 わたしは、知らずに罪を犯した者であっても、人生の終わりに、謙遜と信仰に満ちた心でわたしに語りかける者には、わたしの憐れみ深い愛の優しさを感じさせ、その者を地上の苦難から引き上げて、高貴で高貴な人生の至福を知るようにすると、あなたがたに告げる。(94, 71 - 72)
26 そうです，親愛なるディマスよ，あなたは光と霊的平安の楽園でわたしと一緒にいました。死んで血を流していたイエスの中に神が宿っていたこと、死の苦しみの中で右手に横たわっていた強盗の中に光の霊が隠されていたことを疑っていた人に、誰が言えたでしょうか
27 時は流れ、心の平安が戻ったとき、わたしを拒み、あざけった者の多くが、わたしの真理の光を受けた。(320, 67)
28 第二の時代に私に甲羅として仕えていた体が死の苦しみの中に入り、十字架から最後の言葉を語ったとき、私の最後の言葉の中には、その時にも、その後も長い間理解されなかったものがあります。 "私の神よ、私の神よ、なぜ私を見捨てたのですか？"
29 その言葉は、多くの者に疑いを抱かせ、また、多くの者に戸惑わせ、気弱で、ゆらゆらしていると思わせたからである。しかし、彼らはこれが最後の一文ではないことを考慮せず、その後、私が他の人の話をしたことで、完全な力と明晰さを明らかにしたのである。"父よ、あなたの手に私の霊を讃えます」「すべては成し遂げられました」。
30 今、私はあなたがたの誤りに光を当て、あなたがたが謎と呼んできたものを照らすために戻ってきたので、あなたがたに告げる。 十字架の苦悶は長く、血まみれであり、イエスの

体は他のどの体よりもはるかに繊細であり、長い苦悶に耐え、死は来なかった。イエス様は世界での使命を終えられ、すでに最後の言葉を話され、最後の教えを与えられていました。殉教した彼の体、引き裂かれた肉は、聖霊からの分離を感じて、苦悩の中で彼に懇願した。"父よ、父よ、なぜあなたは私を見捨てたのですか？"
それは、傷ついた子羊の羊飼いへの優しくて苦い嘆きでした。それは、「言葉」であるキリストがイエスにあって本当に人となり、その苦しみが本物であったことを証明するものでした。
31 あなたはこれらの言葉を、父と永遠に一つであるキリストに帰することができますか。-今、あなたはそれが人の盲目によって汚されたイエスの体のうめき声であったことを知っています。しかし、主の愛撫がこの殉教者の肉に降りてきたとき、イエスは彼の言葉を続けた。"父よ、私の霊をあなたの手に委ねます" "すべて終了しました"（34:27〜30）。

32.イエスが十字架にかけられたとき、死なれた方の愛と正義の声に震えを感じない霊は一人もいませんでした。イエスの生涯を研究してきた人たちは、イエスのような仕事を成し遂げた人は、イエスの前にも後にもいなかったことに気づいています。
33 柔和な私が犠牲になって来たのは、わたしの血があなたがたを変容させ、救うことを知っていたからである。最後の瞬間まで、私は愛をもって話し、あなたがたを赦しました。
34.人間は肉の弱さを求めて、わたしの目的を妨げようとしたが、わたしはそれをやめなかった。人びとは，わたしを冒涜するように誘惑しようとしたが，わたしは冒涜しなかった。群衆が私を怒らせれば怒るほど、私は彼らへの憐れみと愛が増し、彼らが私のからだを冒涜すればするほど、血が噴き出して、信仰に死んだ人々に命を与えたのです。
35 その血は，わたしが人間の精神に道を示した愛の象徴である。私は、正義に飢えた人々に信仰と希望の言葉を託し、霊的に貧しい人々に私の啓示の宝を託しました。
36 人類が世界にいたのは誰であったかを知るようになったのは、この時を境にしてからである。そこで、イエスの働きは完全で神聖なものとして理解され、超人的なものとして認識されるようになりました。霊的存在の中にある良心の呵責（29:37〜41）が何と多いことか
37 「道、真理、命」であったイエスが、最後に父に向かって「あなたの手にわたしの霊を委ねます」と言って、七つの言葉の祈りでその使命を終えたとき、その主の弟子であり、従う者であるあなたがたが、従順と謙遜の貢物として父に捧げずにこの世を去ることができるかどうか、また、主の保護を求めずにこの世に目を閉じることができるかどうかを考えてみてください。
38 イエスの生涯のすべては、御父への愛の犠牲でした。十字架上の彼の苦悩が続いた時間は、愛の祈り、執り成しと赦しの祈りでした。
39 これが私が示した人類の姿です。あなたの主人に従って生き、すべての至福の源である私の懐にあなたを導くことを約束します。(94, 78 - 80)
40.私、キリストは、人イエスを通して、御父の栄光と知恵と力を明らかにされました。その力は、霊の信仰を必要とする人のために、心の中に光を与え、心の中に平安をもたらすために、奇跡を行うために用いられました。愛の力そのものであるその力は、必要としている人に完全に身を委ねるために注がれたものであり、死の時に必要としていた自分の体のためには使わなかったのです。
41.私は、私の体に突き刺さるような痛みを避けるために、私の力を利用しようとは思わなかった。私が人間になったのは、あなたがたのために苦しみ、未熟な者、貧しい者、罪人に対する私の無限の愛と憐れみの具体的な神聖で人間的な証拠をあなたがたに与えるためでした。
42.わたしが人びとに示したすべての力，すなわち，レパーをいやしたり，盲人に視力を回復させたり，足の不自由な人に動けるようにさせたり，あるいは罪人を改心させて死者をよみがえらせたりするために，大勢の人びとの前でわたしの真理を証明するために，わたしが示したすべての権能は，自然界の王国に対するわたしの権能と生死に対するわたしの権能を

，彼らに証明するために，わたしが自分のために使いたくなかったものであり，わたしの体をその情熱を受けさせ，その痛みを受けるようにさせたものである。
42.わたしが他の人に明らかにしたすべての力、すなわち、レパーを癒すこと、盲人に視力を回復すること、足の不自由な人に運動能力を回復すること、あるいは罪人を改心させて死者をよみがえらせることなど、わたしが群衆の前に明らかにしたすべての権威は、わたしの真理を証明し、自然界の王国に対するわたしの権威と生死に対するわたしの力を、群衆に証明するために、わたしが自分のために使いたくなかったものであると言って、その苦しみや痛みを自分の体に許してしまいました。
43 私の力は私の体の痛みをすべて免れたかもしれないが、あなたの目にはどのような功徳があっただろうか。もし自分の力を使って自分の痛みを和らげることができたら、人間に理解できるような例があるだろうか？肉の痛み、恩義に直面した悲しみ、孤独、苦悩と死を感じ、体験するためには、その瞬間に自分の力を捨て、神の力を拒否する必要がありました
44 それゆえ、イエスの唇は、死の時に助けを求めて懇願した。しかし、イエス様の熱を帯びて疲弊した体を圧倒したのは、肉体的な痛みだけではありませんでした。それはまた、神の霊感でもありましたはだかにされて笑いものにされた人 彼の盲目で恩知らずで高慢な子供たちによって彼がその血を流した者のために
45 イエスは、彼を動かした霊、すなわち神の霊によって強く、痛みに耐えられ、迫害者の攻撃にも無敵であったかもしれないが、彼が涙を流し、群衆の目の前で自分が何度も何度も地面に倒れるのを感じ、体の力が尽きて、血の最後の一滴を失った後に死ぬことが必要であった。
46 こうして、地上でのわたしの使命は達成された。こうして、人々が数日前に王と宣言してエルサレムに入った彼の地上での存在は終わった。(320,56 - 61)

イエスの贖罪行為 あの世で
四十七 人類の最初の時代には、彼らの霊的発達は非常に低く、肉体の死後の霊の生活についての内的知識と、最終的な運命についての内的知識が不足していたために、霊が肉の殻を離れた時に深い眠りに落ちてしまい、そこから覚醒するのが遅かったのです。しかし、キリストがイエスのうちに人となってすべての霊的存在に教えを与えるために人となったとき、キリストは人の間での任務を完了するとすぐに、世の初めからキリストの到来を待っていた多くの存在に光を送って、混乱から解放され、創造主のもとに立ち上がることができるようにした。
48 闇を照らすことができるのはキリストだけであり、その声だけが、進化のために眠っていた霊を呼び覚ますことができるのはキリストだけです。キリストが人として死なれたとき、神の霊は霊的な世界に光をもたらし、墓の中にも光をもたらしました。その夜、これらの存在は世界を通り抜け、贖い主がすべての存在にとっての命であり、御霊が不滅であることの証として、人間の目に映るようにしました。(41,5 - 6)
49.男女ともにビヨンドからサインやコールを受けた。古代人や子供たちも同様にこれらの現象を目撃し，十字架上の救い主が亡くなる前の時代には，天の光が人の心を貫き，霊の谷の者たちは人の心と呼びました。そして、マスターが人間として彼の最後の息を吹き込んだ日に、彼の光は、長い間彼を待っていた存在のために欲望のために、すべての洞窟とすべてのコーナーに、物質的および霊的な家に浸透した - 物質化された、混乱した、病んでいた存在は、道から迷子になっていた、後悔の鎖で縛られ、彼らと一緒に不義の重荷を引きずって、彼らは死んだと思っていた他の霊と彼らの体に縛られていた - その後、すべてが彼らの深い眠りから目を覚まし、人生に立ち上がった。
50 しかし、彼らはこの地上を去る前に、自分たちの愛する者であった者たちに、自分たちの復活と存在の証しをした。このようにして、世界は喪と痛みの夜にこれらの現象を目撃しました。

51 その日、地上に降りてきて愛の種を撒き散らしたご主人様の証人となり、同時にご主人様の子供でもある無限の霊的存在が住む霊的野原を開拓し、ご主人様が彼らの無知を癒し、解放した人たちの前で、人の心は震え、子供たちは泣きました。(339, 22)
52 私が肉体を離れた時、私の霊は霊的存在の世界に入り、真理の言葉で彼らに語りかけるようになりました。あなたのように、私は彼らに神の愛を伝えました。
53 あなたがたが本当に言っているのは、イエスの御霊は、墓の中に一瞬もいなかったということで、人生の他の世界で行う多くの恩恵を受けていたということです。わたしの無限の霊は、以前のように、あなたがたに知らせるために、多くの啓示を彼らに与えた。
54 今日の人たちは、不親切と利己主義が支配するところには暗闇が支配し、戦争と情熱が神の国への道への扉を閉ざす鍵となることを知っています。
55 一方、愛は、真理である光の王国を開く鍵である。
56 ここ（地上）では、物質的な手段を用いて御自身を知らしめ、あの世では、高い霊的存在に直接御自身を伝え、御自身の霊感を直接受け取ることができない者たちに教えるようにしました。それらの高く輝く存在は、あなたのためにここにあるように、声の担い手である。(213, 6 - 11)

復活後のイエスの出現
57 わたしの十字架につけられてから数日後、弟子たちがマリアの周りに集まったとき、わたしは弟子たちに、鳩の霊視に象徴されるわたしのプレゼンスを感じさせました。その祝福された時間には、誰も動く勇気も言葉もありませんでした。その霊的なイメージを思い浮かべているうちに本当の歓喜があり、彼らの心は強さと自信に満ち溢れていました。(8, 15)
58.なぜあなたがたは，わたしが霊になって来ることに意味がないと思わなければならないのか。人として死んだ後も、私は弟子たちに話し続け、霊的に御自身を示し続けたことを覚えておいてください。
59 わたしがかれらに与えた，信仰を強め，宣教のための新たな勇気を与えた現われがなかったら，かれらはどうなっていたであろうか。
60 またあなたがたが，あなたがたが，そのようなことをしていたとしたら，あなたがたは何をしていたのであろうか。彼らは、ある者が私を売り、別の者が私を否定し、ほとんどの者が死の時に私を見捨てたことを知っていた。
61 またあなたがたが，かれらはどのようにして，あの完全なる主の証人となることができるのでしょうか。このような異なる信念や考え方、生き方を持つ男たちに立ち向かう勇気と強さをどのように持っていたのだろうか。
62 ちょうどそのとき、わたしの御霊が彼らの間に現れて、彼らの痛みをなだめ、彼らの信仰に火をつけ、彼らの心にわたしの教えの理想を吹き込むようにした。
63 わたしは、弟子たちの間で目に見えるように、目に見えるようにするために、わたしの御霊を人間の形にしたが、わたしの存在は霊的なものであった。(279, 47 - 52)
64 わたしたちは，「あなたがたがたが，あなたがたの心の中には，疑いと苦しみと混乱と恐れの嵐が生じていたので，わたしをこれまで以上に必要としていたことを知っていたので，わたしはすぐに彼らに近づき，わたしの無限の慈悲の証をもう一つ与えました。わたしの言葉の子どもたちへの愛と憐れみの中で、わたしは、この世にあった体の形や似姿をとって、自分を人間化し、自分を見させ、自分を聞かせ、自分の言葉で、落ち込んでいた霊たちに信仰を再燃させたのです。それは新しい教えであり，地上でわたしに同行していた人々にわたし自身を伝える新しい方法でした。
65 かれらが皆証人であったにもかかわらず、わたしが弟子たちに霊的に与えた現われと証を頑なに否定する者がいたので、その者が信じられるように、肉体的な感覚でもわたしの霊的な臨在に触れることを許さなければなりませんでした。
66 しかし，わたしの近くにいた弟子たちの間だけではなく，町でも，都市でも，村でも，わたしの力の証を受け，これらの御業のためにわたしに従っていた者たちの間でも，疑念が

生じ，混乱が生じ，不安な疑問と不安が生じ，また混乱が生じ，なぜすべてがこのように終わったのかを説明することができない。
67 またあなたがたは「あなたがたが，あなたがたが，あなたがたのために何をしているのかを知っていますか。すべての家庭で、すべての家庭で、すべての国で、私の霊的存在をさまざまな方法で彼らに感じさせることによって、私は私を信じる人々の心に自分自身を現しました。そして、主が啓示された真理を宣べ伝えて立ち上がるために、地上で主を失わなければならないキリスト者たちの闘いが始まったのです。皆さんは彼らの偉大な作品を知っています。(333,38-41)
68 第二の時代に，雲の間から最後にわたしが弟子たちの前に御姿を現した時，かれらの目の前からわたしが姿を消した時，かれらはその時に見捨てられたと思って悲しみました。" このイエスは今日天に昇るのを見たが 同じように降りてくるのを見るだろう"
69 そこで彼らは、主が人のもとに帰られるとき、霊的にそうされることを理解した。(8, l3 - 14)

第13章 イエスと使徒の使命と重要性

旧来の神像とその伝統の修正
1 キリストであるイエスは、父なる神の愛と知恵がいかに偉大であるかを示すために、私がこの地上であなたがたに与えた最も明快な教えの手本となっています。イエス様は、あなたを創造された方の高い属性を認識できるように、創造主が地球に送ってくださった生けるメッセージでした。人々はエホバを、怒りに満ちた容赦のない神、恐ろしく復讐に燃える裁判官として見ていましたが、イエスによって、あなたがたを過ちから救い出してくださいました。
2 神の愛が人を作ったマスターの中で参照してください。謙遜と犠牲とあわれみの生活を通して、あなたのすべての作品を裁いてくださいました。しかし、彼はあなたを死で罰する代わりに、彼の血を提供して、あなたに本当の命、それは愛を示すために。その神聖なメッセージが人類の生活を照らし、神聖なマスターが人間に与えた言葉が教会や宗派の起源となり、それによって彼らは私を求め、私を求め続けているのです。しかし、本当に、彼らはまだその内容を理解していないと言います。
3 人類は、神が人間の愛のためにイエスにおいて死なれたので、神の子に対する愛は無限であると信じています。しかし、処女に始まり、ベタニの「雲」で終わった啓示を通して、主が人に言いたかったことの意味と範囲は、今日まで正しく解釈されていませんでした。
4 私は、「ことば」が父のもとに昇ったのと同じ「雲」に乗って帰ってきて、その説明をし、イエスの誕生といのちと働きと死によってあなたがたに啓示されたすべてのことの意味を示すために、あなたがたに説明をしなければならなかったのです。
5 当時キリストによって約束された「真理の霊」とは、この（メキシコでは1866-1950年に）暗闇を照らし、人の心や心が通らなかった神秘を説明するために来られた神の顕現のことである。(81, 46 - 49)
6 私は「第二の時代」に、私の模範によって、人としての真理を宣べ伝えました。私は、完全な愛の教義のために自分自身を捧げることによって、罪のない無意識の存在の無用な犠牲を廃止しました。"神の子羊 "と呼ばれたのは、人々が伝統的な祝日に私を犠牲にしたからです。
7 実際、私の血は人に救いへの道を示すために流されたのです。それは、人類がその模範によって、その言葉によって、その完全な人生によって、救いと罪の清めと霊の高揚を見出すことができるように、十字架から私の神聖な愛が、当時の、そしてあらゆる時代の人類に注がれたからです。(276, 15)

イエスの模範

8 イエス様が、あなたがたが導かれるべき原則を示し、あなたがたが出発した原則を示すために必要だったのです。
9 わたしはあなたがたに、わたしの柔和さ、わたしの愛、わたしの知恵、わたしのあわれみをすべて証しし、あなたがたの心が動かされ、あなたがたの心が覚醒するように、苦しみの杯をあなたがたとともに飲んだ。心は善のために生まれなければならず、彼らの愛のために私が十字架につけられたのを見たときの痛みは、あなた方全員が父のもとにたどり着くためには、愛のために苦しまなければならないことを思い知らされるための刺すようなものでした。十字架を取ってわたしに従う者へのわたしの約束は永遠の平和であり、御霊の中に終わりのない至高の祝福でした。(240, 23 -24)
10 キリストはあなたがたの模範であり、そうあるべきです。イエス様が人類にもたらした啓示とは何だったのでしょうか？彼の無限の愛、彼の神聖な知恵、彼の限界のない慈悲と彼の力。
11 わたしはあなたがたに言った、「わたしを手本にして、わたしと同じことをしなさい。私が師として来た以上、これはあなた方に満たされない教えや人間の理解を超えた教えを与えるために行われたのではないことを理解すべきである。
12 イエス様が教えられたことと同じようなことをするならば、あなたがたは以前にわたしがあなたがたに話したいのちの満ち足りた状態に達することができるということを理解してください。(156, 25 - 27)

イエスの教えの重要性
13 イエスの教義-ガイドとして、また人類が学ぶための開かれた書物として与えられたもの-は、地球上の他のどの民族、どの世代、どの民族においても、他のものと比較することはできません。義の訓戒や慈愛の教えを伝えるために出て行った者は，わたしが道案内人，使者として地上に遣わされたのであって，神として遣わされたのではない。キリストだけが神格としてあなたがたのもとに来られました。人の心が受けた最も明快で偉大な教えをもたらしてくれました。(219, 33)

イエスの弟子たちの召命と教えの時間と試練
14 あなたがたはこの時、わたしの説教の年、すなわち、わたしが弟子たちを準備し、弟子たちと一緒に住んでいた三年間を覚えている。彼らは、わたしのすべての業を見て、その準備の中で、わたしの心を貫き、清らかさと、すべての威厳と、主人の中にある知恵を見ることができた。
15 そのころのわたしの行いは人目を引くために行われたのではなく、わたしの地上での歩みは地味なものであったが、心の準備をしていた者は、わたしの存在の偉大さと、自分たちが生きていた時代のことを知っていた。
16 そこでわたしはわたしの弟子たちを選んだが、そのうちの何人かは川のほとりにいて、「わたしについて来なさい」と言って呼んだ。彼らの視線をわたしに向けたとき、彼らは自分たちに語りかけているのが誰であるかを理解したので、わたしは彼らを一人ずつ選んだ。(342, 21)
17 わたしが世で説教をしている限り、わたしの弟子たちがすでに主人であるとか、彼らに耳を傾けるべきだと言ったことはなかった。彼らはまだ、わたしの言葉の光に魅了され、進んでわたしに従っていましたが、それでも間違いを犯していました。それらはまだ神の愛のノミで滑らかにされている岩石で、後にそれらもまた石をダイヤモンドに変えることができるように。(356,39)
18 わたしはいつでも、わたしの弟子たちを試した。何度ペテロにテストをさせたことか…そのうちの一つだけが彼の心を揺さぶらせた。しかし，このような行為をしたからといって，彼を悪く裁いてはいけません。

19 トマスを非難してはならない。あなたがたが、あなたがたの手でわたしの作品をつかみ
、そのときにさえ疑ったことがどれほど多いかを考えてみなさい。ユダ・イスカリオトを軽
蔑して見てはいけない。銀30枚で主人を売った愛すべき弟子である。
20 わたしは、あなたがたの模範となり、人類の記憶の中に永遠に残るような教えをあなた
がたに残すために、その一人一人に自分を利用したのである。彼らは、自分たちの朧みの後
に、悔い改め、変化し、自分たちの使命を果たすために無制限に自分たちを捧げました。彼
らは真の使徒であり、すべての世代に手本を残しました。(9,22 - 23)

使徒ヨハネ
21 私の体が十字架から取り出されて埋葬されたとき、弟子たちは驚いて、何が起こったの
か理解できずに、主の死ですべてが終わったと信じていたことを思い出してください。彼ら
の目が再びわたしを見、耳が再びわたしを聞くためには、彼らの信仰に火をつけ、わたしの
言葉に対する知識を強める必要がありました。
22その弟子たちの中には，わたしを疑うことなく，試練に直面しても決して揺らぐことなく
，一瞬たりともわたしから離れない者がいたことを，あなたがたに伝えます。それは、忠実
で、勇気があり、燃えるような、そして最も愛に満ちた弟子であるヨハネでした。
23 この愛のために、十字架のふもとに立つ二人にマリアを託したのは、彼がその心に汚れ
のない愛を見つけ続け、彼女の側で彼を待ち受ける戦いのために、彼をさらに強くするため
であった。
24 彼の兄弟である他の弟子たちは、処刑人の死の一撃を受けて次々と倒れ、自分たちの血
と命で、自分たちが説いた真理と主の名をすべて封印したが、ヨハネは死を克服して殉教を
免れた。
25 彼は荒れ地に追放されたので、迫害者たちは、彼を追いつめた島で、あなたがたが生き
ている時代の大いなる啓示が、天からその人に降りてくるとは思っていなかった。
26 ヨハネは、兄弟たちに多くの愛を注ぎ、自分の人生を主の名において兄弟たちに仕える
ことに捧げてきたので、兄弟たちから離れて、一人で生きていかなければならなかったが、
常に人類のために祈り、イエスが血を流された人々のことを考えて生きていかなければなら
なかった。
27 祈り、沈黙、内省、彼の存在の誠実さ、そして彼の思考の良さが、その男、その霊が、
他の霊が何千年もかけて達成するのに必要なものを、短時間で開発したという奇跡を成し遂
げたのです。(309,41 - 44)
28 この世の住人を見ると、すべての国々が 名を知る 何百万人もの人が私の言葉を繰り返す
然しながら しかし，私には男たちの間に愛が見えない。
29 今の時代に私があなたがたに教えていること、そして世界で起こっていることは、すべ
て黙示録の説明と成就である使徒ヨハネがパトモス島に住んでいた時に、霊的に天の高みへ
と運んだ時に、使徒ヨハネを通して人類に与えたもの。
寓話を通して、起源と目的地、アルファとオメガ、そして起こった出来事を見た ことがあ
った 起こったばかりのことも、これから起こることも。
30 その時、彼は何も理解していなかったが、私の声が彼に「見聞きすることを書きなさい
」と言ったので、彼は書いた。
31 ヨハネには、弟子たちが船で海を渡って、彼の避難場所に彼を求めていた。人々は熱心
にイエスの弟子であった彼に、主はどのような人であったのか、彼の言葉と奇跡はどのよう
なものであったのかを尋ね、ヨハネは愛と知恵で主を見習って、彼の言葉で彼らを驚かせた
。老いが近づいていても、体が時間の経過ですでに屈していても、主を証しし、弟子たちに
「互いに愛し合いなさい」と言うだけの力を持っていたのです。
32 彼を捜し求めた人々は、ヨハネが亡くなる日が近づいているのを見て、その使徒が蓄積
してきた知恵をすべて手に入れようと、彼に師から学んだことをすべて明らかにしてほしい
と頼んだが、何の答えもなく、ただ「互いに愛し合いなさい」という言葉だけを聞いていた

33 あまりにも熱心で興味を持って尋ねた人たちは、だまされたと感じ、年老いたことでキリストの言葉が記憶から消えてしまったのだと思った。
34 ヨハネはわたしの言葉の一つも忘れてはいなかったが、わたしの教えのすべての中で、律法全体をまとめた教義「互いに愛し合う」を一つの真髄としていたことを、あなたがたに告げているのである。
35 彼が愛した師の教えが、どうして、その愛する弟子の記憶から消えてしまったのでしょうか。(167, 32 - 37)
36 私が去った後の「第二の時」にも、あなたの天母は私の弟子たちを強くし、彼らの側に立ち続けてくださいました。痛みと試練の後、彼らは愛に満ちたマリアの心の中に避難所を見つけ、彼女の言葉が日々彼らを養っていました。神の主に代わって教え続けたマリアに励まされ、彼らはその道を歩み続けました。彼女が亡くなると、彼らの争いが始まり、それぞれが指摘された道を辿っていった。(183, 15)

使徒ペテロとパウロ

37 わたしの弟子ペテロがサウルに死ぬほど迫害された時のことを忘れてはならない。私は忠実な使徒に、彼の試練の中には彼だけではないことを証明し、もし彼が私の力を信頼するならば、私は彼を迫害者から守るだろうと証明した。
38サウルはペテロを逮捕しようとペテロを探していた時、私の神の光に驚いた。私の光はサウルの心の底に届き、彼は私の前で地面に投げ出され、私の愛に敗れ、私の弟子を捕らえることができず、彼の心の奥底で自分の全体が変容していくのを感じ、今ではキリストへの信仰に改宗したので、急いでペテロを探しに行きましたが、もはや彼を殺すためではなく、彼に主の言葉を教え、彼の働きの一部にしてくれるように頼みに行きました。
39 それ以来、サウルはパウロであった。この名前の変化は、その人の完全な霊的変容、完全な改心を示すものであった。(308, 46 - 47)
40 パウロは十二使徒の中で番号を付けられていなかったので、わたしの食卓で食事をすることもなく、また、わたしの教えを聞くために、わたしに従うこともなかった。むしろ、私を信じていなかったし、私に従う者を優しい目で見ていなかった。彼の心の中には、私が弟子たちに託した種を破壊しようとする考えがあり、それは広がり始めたばかりのものでした。しかし、パウロは自分が私の仲間であることを知らなかった。彼はメシアが来なければならないことを知っていて、それを信じていました。しかし、彼は、謙遜なイエスが約束された救世主であることを想像することができませんでした。彼の心は世の誇りに満ちていたので、主の臨在を感じていませんでした。
41 サウルは救世主に対して立ち上がった。使徒たちの唇から私のメッセージを聞こうと近寄ってきた人々だけでなく、私の弟子たちをも迫害したのです。それで、私は彼がわが身を迫害しようとしたとき、彼を驚かせた。私は彼の心の最も敏感な場所で彼に触れ、すぐに彼の精神が私に期待していたので、彼は私に気づきました。だからこそ、彼は私の声を聞いてくれたのです。
42 それはわたしの意志であったその広く知られた人がこのようにして改宗されるべきであり，世界が彼のあらゆる方法で，信仰と理解の動機付けとなるような驚くべき働きを目撃することができるようにするためである。
43 その時から，師の愛と神の教えに触発されて，隣人を愛することに人生を捧げたこの人の生涯を詳細に説明する必要があるでしょうか。
44 パウロは、わたしの言葉の中で最も偉大な使徒の一人であり、彼の証しは、常に愛、誠実さ、真実さ、光に染み込んでいました。彼のかつての唯物論は非常に高い霊性になり、彼の硬さは無限の優しさになりました。そうして、わたしの使徒の迫害者は、わたしの言葉の最も熱心な播種者となり、疲れ知らずの遍歴伝道者となりました。
45 ここに、愛する人たちよ、あなたがたは美しい改心の模範を示し、たとえまだわたしの言葉を聞いていなくても、人はわたしの偉大な使徒になることができることを証明しています。(157, 42 - 47)

使徒の模範性

46 その「第二の時代」に弟子たちが主なしで世を回ったとき、私以外の誰が弟子たちを励ましたのでしょうか。一人一人の仕事が立派に見えませんか？しかし、彼らも他の男と同じように弱点を持っていたと言います。その後、彼らは愛と信仰に満たされていたので、狼の中の羊のようにこの世にいて、常に迫害と人々の嘲笑の下で自分の道を行くことに彼らを落胆させることはありませんでした。
47 彼らには奇跡を起こす力があり、その恵みを利用して心を真理に向かわせる方法を知っていた。
48 わたしの使徒たちの口からイエスの言葉を聞いたすべての人々は祝福された。そのため、人々は彼らの話を聞くと、主の臨在を霊的に感じ、自分の中に未知の力と知恵と威厳を感じました。
49 愛によって霊的な漁師に変えられた彼らは、イエスから学んだ言葉によって人々と王国を揺さぶり、その忍耐と犠牲によって、国々の改心と霊的な平和の確立を準備しました。王から乞食まで、皆、真のキリスト教の時代に私の平安を経験しました。
50 人びとの間の霊的なその時代は続かなかったが、万物を知るわたしは、あなたがたが再びわたしを必要とすることを知っていて、あなたがたにわたしの再来を告げ、約束したのである。(279, 56 -60)

キリスト教の普及

51 私の教義は、私の弟子たちの唇と作品の中で、無知、偶像崇拝、唯物論と戦う愛と光の剣であった。自分たちの神話や伝統が破壊されようとしているのを目の当たりにした人々の間では、憤りの叫びが起こり、同時に他の人々の心からは、真理を渇望し、罪によって重荷を負っている人々の希望と信仰のために開かれた光り輝く道への歓喜の讃美歌が聞こえてきました。
52 霊的生活を否定する者たちは、天の国についての啓示を聞いて激怒したが、天の国の存在を予見し、そこからの義と救いを願っていた者たちは、御自分のひとり子を世に遣わしてくださったことを父に感謝した。
53 そのような人たちの心の中には，誠意をもって神に仕え，神を愛したいという祝福された願望が保存されていたが，わたしの言葉に浸っていると，自分たちの道が明らかになり，心が明晰になるのを見て，その霊と心が復活するのを感じた。真の霊的なパンとしてのキリストの教えは、彼らの中にあった計り知れない空虚さを満たし、その完全さと意味によって、彼らの霊のすべての切望を豊かに満たしてくれました。
54 新しい時代の幕開けであり、永遠へと続く、より光り輝く道が開かれていた。
55 信仰によって悟りを得て，わたしの言葉を受け取る者の中には，霊的な高揚感，愛と優しさという何と美しい感情が呼び起こされたことでしょう。一瞬も絶望することなく、苦しみ、すべてを克服する方法を知っていたそれらの心には、なんという勇気と不動が伴っていたことでしょう。
56 師匠の血がまだ新鮮だったから？神の愛を物質的に具現化したその血の霊的な本質は、枯渇することもなく、消えることもありません。
57 その理由は、彼らの心の中には真理への愛があり、そのために命を捧げ、そのために血さえも捧げていたからです。
58 気前よく与えられたその血は、障害物と訪問を克服した。
59 わたしの言葉の弟子たちの霊性と，古代の伝統的な狂信者や，肉体の快楽をたたえるためだけに生きていた異教徒の偶像崇拝，唯物論，利己主義，無知との間には，なんと対照的なことが示されていたのでしょうか。(316, 34 - 42)
60 あなたがたが，あなたがたが，あなたがたが，あなたがたのために何をしているのかを知っているならば，あなたがたは，あなたがたのために何をしているのかを知っている。その中で、私の教義を教え、説明するために、官能的なカルトに陥ることのなかった第二時代

の使徒たちを例に挙げてみましょう。後に人類が陥った偶像崇拝について非難されるのは、彼らではありません。彼らの手は祭壇を建てることもなく、神の霊的崇拝のために宮殿を建てることもありませんでした。しかし、彼らは人類にキリストの教えをもたらし、病人には健康をもたらし、貧しい者や苦しんでいる者には希望と慰めをもたらし、彼らの主人のように、失われた者に救いの道を示したのです。
61 あなたがたが今日知っているキリスト教は、私の使徒たちが実践し、教えた教えを反映したものですらありません。
62 あなたがたは，そのような弟子たちの中に，謙遜と愛とあわれみと高揚の完全な模範を見出すことができます。彼らの口から語られた真実を 血で封印したのです
63 人類はあなたの証を信じるために、あなたに多くの血を要求するのではなく、あなたに真実を要求する。(256,30-33)

III 教会キリスト教の時代

第14章 キリスト教、教会、カルト

キリスト教の発展

1 「第二の時代」に私が去った後も、私の使徒たちは私の仕事を続け、私の使徒たちに従った者たちはその仕事を続けた。彼らは新しい労働者であり，主によって準備された畑の耕作者であり，主の血と涙と主の言葉によって肥沃にされ，最初の12人の働きによって準備され，彼らに従った者たちによって準備されたのです。しかし、時の流れの中で、そして世代から世代へと、人々はますます私の仕事と教えを神秘化したり、改竄したりしました。
2 誰が彼に言ったのか、「あなたは私の像を作ってもよい」と。誰が十字架の上で私の写真が撮れるって言ったの？誰がマリアの像、天使の像、父の顔を作っていいと言ったのでしょうか？信仰心の薄いあなたは、私の存在を感じるために、霊的なものを物質的に見せなければならなかった。
3 御父の姿はイエスであり、主の姿はイエスであり、弟子たちであった。私は第二の時代に言った "子を知る者は父を知る "と これは、イエスに語られたキリストが父ご自身であると言うことでした。父だけがご自分の姿を作ることができます。
4 わたしが人として死んだ後、わたしは使徒たちに自分を生ける者として明らかにした。それによって、彼らはわたしがいのちと永遠であり、肉体の中にいようが、肉体の外にいようが、わたしはあなたがたの間に存在していることを知ることができる。すべての人がこのことを理解していたわけではないので、偶像崇拝と狂信に陥った。(113, 13 - 17)
5 私はサマリヤの女に言った、「わたしが与えるこの水を飲む者は、二度とのどが渇くことはないだろう」。そして今日、私はあなたに伝えます。もし人類がその生きた水を飲んでいたならば、そこにはこれほど大きな悲惨さはなかっただろう。
6 人びとは、わたしの教えを揺るぎなく守らず、自分たちの解釈や都合に合わせて、わたしの名を使って教会を設立することを好んだのです。私は伝統を拒否し、愛の教義で彼らを指導したが、今日、あなたは私のところに来て、少なくともあなたの精神の利益にならない実体のない儀式や儀式を提供するために私のところに来た。もしあなたの作品に霊性がなければ、その中に真理があるはずがなく、その中に真理がないものは、あなたの父に届かない。
7 そのサマリヤ人の女が、わたしの目の光が心の底まで浸透するのを感じたとき、彼女はわたしに言った、「主よ、あなたがたユダヤ人は、エルサレムがわたしたちの神を礼拝する場所だと言っています」。そして私は彼女に言った、「女の人よ、本当に私はあなたに言います、あなたがたが今しているように、この山でもエルサレムでも御父を礼拝しない時が来るのです。あなた方が父を礼拝する時が近づいています。

8 これがすべての時代のわたしの教えです。見よ，真理はあなたがたの目の前にあったのに，あなたがたはそれを見ようとしなかった。それを知らずにどうやって生きていくのか。(151, 2 - 5)

礼拝行為

9 もしあなたがたが愛するならば、官能的な礼拝や儀式をする必要はない。
10 あなたがたが先祖から受け継いで狂信的になったこれらの外面的な崇拝行為を行うとき、あなたがたは神の前に偉大な恩義を示しているからです。(21, 13 - 14)
11 誤った人間性を考えてみましょう。キリスト教を自称する偉大な教会が、わたしの教義そのものよりも、儀式や外面を重視するからです。私が愛の業と十字架の血によって封印したその命の言葉は、もはや人の心の中には生きておらず、古びた埃っぽい書物の中に閉じ込められて無言のままです。 だから、キリストを理解していないし、キリストに従う方法を知らない「キリスト教」の人間性があるのです。
12 だからこそ、この時代に私には弟子が少ないのです。苦しんでいる兄弟たちを愛し、痛みを和らげる者、徳に生き、その模範によって徳を説く者、これがキリストの弟子たちです
13 わたしの教えを知っていて、それを隠したり、心ではなく唇だけで知っている者は、わたしの弟子ではない。
14 わたしはこの時、石の神殿を探し求めて、その中で自分を知らしめるために来たのではない。私が求めるのは あなたの精神と心です 物質的な素晴らしさではありません (72, 47 - 50)
15.宗教共同体が深い眠りの中にあって、常習的な道から離れない限り、霊的な目覚めもなく、霊的な理想を知ることもなく、人びとの間に平和もなく、積極的な慈善の余地もない。重大な人間の葛藤を解決する光は、輝けないだろう(100, 38)

スピリチュアリティ

16 あなたがたは真の平和が何であるかを知らないので、それを切望し、あらゆる手段を用いて、あらゆる考えられる方法を用いて、少しでも平和を得ようとすることに満足している快適さや満足感はあっても、本当の意味での心の安らぎとは決してないのです。主の御心に従う子供だけが、それを得ることができると言います。
17 世の中には、わたしの言葉の良い説明者、わたしの教えの良い解釈者が欠けている。それゆえ、人類は、キリスト教を自称する限りにおいても、霊的に後進的に生きているのです
18.教区のホール、教会、大聖堂では、毎日、わたしの名が発音され、わたしの言葉が繰り返されるが、誰も内心では動じず、誰もその光に震えることはなく、これは人がその意味を誤解しているからである。ほとんどの人は、キリストの言葉の効力は、機械的に何度も何度も繰り返すことに基づいていると考えていますが、それは、キリストの言葉を暗唱することが必要なのではなく、それを研究し、反省し、実践し、生きていくことであるということを理解していません。
19 もし人がキリストの言葉に意味を求めるならば、それはいつまでも新しく、新鮮で、生き生きとしていて、いのちに忠実なものとなるであろう。しかし、彼らはそれを表面的にしか知らないので、それを餌にすることはできませんし、それができるようになることもないでしょう。
20 哀れな人間性-光が近くにあるにもかかわらず、暗闇の中をさまよい、平和が手の届くところにあるにもかかわらず、恐る恐る嘆く。しかし、人はその神聖な光を見ることができない。それは、無情にも目隠しをした者たちがいたからである。あなたを心から愛する私は、あなたを助けに来て、あなたを暗闇から解放し、その時に私があなたに話したことは、すべての時代のために運命づけられていることを証明し、あなたがその神の言葉を過ぎ去った時代の古い教義と考えてはならないことを証明します。なぜなら、わが教えのすべての本質である愛は永遠のものであり、その中には、このような逸脱と膨大な苦しみと抑えられない情熱の時代にあっても、あなたがたの救いの秘訣があるからである。(307, 4 - 8)

21 私は、盲目の信仰、知識のない信仰、恐れと迷信によって得た信仰を説く者を叱責する
22 人間を苦しめるすべての悪事、すべての災い、飢饉、疫病を神のせいにして、それらを神の罰と呼んだり、神の怒りと呼んだりする者の言葉に耳を傾けてはならない。これらは偽預言者たちです。
23 彼らはわたしを知らないのに、神がどのようなものであるかを人々に教えようとするからです。
24 これは、過去の時代の聖典に与えられた悪い解釈の結果であり、その神の言葉は、啓示と預言が書き留められた人間の言葉の核心にまだ発見されていないのです。多くの人が、真実を全く知らずに、世界の終わり、最後の審判、死、地獄について語っています。(290, 16 - 19)
25 あなた方はすでに「第三の時代」に生きているのに、いまだに人類は精神的に遅れている。その牧師や神学者、霊的な羊飼いたちは、永遠の命についてほとんど何も明らかにしていませんし、時には何も明らかにしていません。かれらにもまた，わたしはわたしの知恵の書の秘密を明らかにする。なぜ彼らは沈黙しているのか？なぜ彼らは人間の眠い精神を覚ますことを恐れるのでしょうか？(245, 5)
26 わたしの教義は、あなたがたに完全で霊的で純粋な御父の礼拝を教える。なぜならば、人間の霊は、それに気づかずに、主の神殿の敷居に到達しており、そこで、わたしのプレゼンスを感じ、良心の上にわたしの声を聞き、心に降り注ぐ光の中でわたしを見ようとするために入るからである。
二十七、この時、男性が様々な宗教共同体の中で感じている空虚感は、精神が霊的なものに飢え、渇望していることに起因している。儀式や伝統はもはや十分ではなく、私の真実を知りたがっている。(138, 43 - 44)

聖餐式とミサ

28 謎に包まれた男たちのところに来たことはない。もし私があなたがたに比喩的に話しかけたならば、あなたがたに神を明らかにするため、あるいは物質的な形で永遠のものを表すために話しかけたならば、それはあなたがたが私を理解できるようにするためであった。しかし、人間がそれらの教えの意味を追求する代わりに、形や物や記号を崇拝することに固執するならば、何世紀にもわたって停滞に苦しみ、すべてのものに神秘を見出すのは当然のことである。
29 イスラエルがエジプトに寄宿していた時代、私の血が子羊の血で表されていた時から、その犠牲がキリストがあなたがたに霊的ないのちを与えるために流される血のイメージであることを理解せずに、伝統や儀式だけで生きている人たちがいました。また、自分はわたしのからだによって養われていると思っている人たちは、最後の晩餐でわたしが弟子たちにパンを与えたのは、わたしの言葉の意味を食べ物のように受け取る者が、自分自身をわたしによって養うということを理解させるためであることを理解しようともせずに、物質的なパンを食べているのです。
30 本当は、わたしの神聖な教えを理解することができる者はどれほど少なく、またそのような者は、霊によってそれを解釈する者は少ない。しかし、私があなたがたに神の啓示を一度に与えたのではなく、私の教えの中で少しずつ説明していることを覚えておいてください。(36, 7 - 9)
31 これらの聴衆の心には喜びがある。なぜならば、彼らの心の前には天の宴があり、真のいのちのパンとぶどう酒を食べて飲むために、主が彼らを待っておられることを知っているからである。
32 その時、イエスが使徒たちと一緒に集まっていた食卓は、天の国の象徴であった。そこには父が子らに囲まれ、生命と愛を表す食べ物があり、神の声が聞こえ、その本質は世界を包み込むような調和であり、そこに君臨する平和は神の国に存在する平和でした。
33.あなたがたは、この朝の時間に、主人の言葉で新しい証を持ってくると思って、自分を清めようとしてきたが、そうではなかった。今日は、私が私のからだと血を表したパンとワ

インを思い出してください。しかし、同様に、この新しい時代には、わたしの言葉の神的な意味でのみ、あなたがたに栄養を与えることができると、わたしは言います。もしあなたががたがわたしのからだと血を求めるならば、あなたは創造の神に求めなければなりません。そのパンを食べて、そのワインを飲むだけでなく、私のカップを満たして、私はあなたと一緒に飲みたいです。私はあなたの愛を渇望しています。
34 このメッセージをあなたがたの兄弟たちに伝え、血は命であるから、真の愛である永遠の命の象徴にすぎないことを学びなさい。- あなたがた（メキシコの最初の聴衆を意味する）を通して、わたしは、わたしの新しい啓示をもって人類に啓示を与え始めている。
35 私はあなたがたに平安と新しい教えをもたらす。もし「第二の時代」のわたしのいけにえが、あなたがたがエホバの祭壇に供えた罪のない動物のいけにえを取り消したならば、今日、わたしの神の言葉の栄養によって、あなたがたはもはやこの世のパンとぶどう酒を通して、わたしのからだと血を象徴することができなくなってしまいます。
36.生きようとするすべての霊は、神の霊によって自分自身を養わなければなりません。私の言葉を聞き、それを心に感じる者は、真理の中で自分を養っている。この者は私の体を食べて血を飲んだだけでなく、自分を養うために私の精神を奪った。
37 誰が、この天の食物を味わった後、人の手で作られた形や形で、再びわたしを求めようとするだろうか。
38 時々、わたしは来て、伝統や儀式、習慣を取り払い、あなたがたの心には律法とわたしの教えの霊的な核心だけを残す。(68,27)

洗礼

39 人々は、彼の時代には、バプテスマとも呼ばれるヨハネは、彼の預言を信じる者たちに水の洗礼を授けた。この行為は原罪からの浄化を象徴していました。彼はヨルダンに来た大勢の人々に、開拓者の言葉を聞くように言った。
"見よ、私は水であなたがたに洗礼を授けるが、聖霊の火であなたがたに洗礼を授ける方がすでに来られている。"
40 この神聖な火から、すべての霊が生まれた。しかし、もし彼らのやり方で、不従順がもたらした罪で自分自身を汚してしまったならば、わたしの御霊の火が彼らに新たに注がれて、彼らの罪を消し去り、その汚れを消し去り、彼らを元の純粋さに戻すのです。
41もしあなたがたが，この霊的バプテスマを，創造主に対する誠実な悔い改めの行為によって人間が得る浄化として理解するのではなく，儀式に変えて行為の象徴に満足しているならば，あなたがたの霊は何も得ることができないであろうと，本当にあなたがたに言います。
42 このように行動する者は，まだバプテスマの時代に生きており，霊的なバプテスマと神の火について語った預言と言葉を信じていなかったかのようである 神がその子供たちを清め、光の中で不滅のものとすることによって。
43 ヨハネは、その水を清めの象徴として彼らに注ぐために、大人になった人々を呼び寄せた。彼らは、自分たちの行動をすでに自覚していて、善と義と正義の道にとどまる確固たる意志を持つことができるときに、彼のもとに来たのです。人類は、神への愛から生まれた悔い改めと修正への確固たる決意による真の再生ではなく、水による浄化という象徴的な行為を好んで行ってきたことを見てください。儀式の行為は努力を意味するものではありませんが、心を清め、純粋さを保つために努力することは、努力、放棄、さらには人間のための犠牲を意味します。だからこそ、人は自分の罪を外から覆うことを好んできたのであり、良心がそれらに関与していなければ、少なくとも道徳的または精神的な状態を改善しない儀式や特定の行為、儀式の遵守に満足してきたのである。
あなたがたの間で儀式を行うことを望まないのは，そのためである。(99,56 - 61)
権力のための野心的な努力よりも、わたしの御心が成就されるためである。
46.すべての人間は地上に使命をもたらし、その運命は御父によって示され、その霊は、わたしの御父の愛によって油注がれています。儀式をして子供たちを祝福するのは無駄だ。本当に私は、物質的な時代には、どのような水でも、私の律法に反した罪から霊を清めること

はできないと言います。もしわたしがすべての罪から純粋な霊を送るならば，どのような汚れから，教派の大臣たちはバプテスマでそれを清めるのでしょうか。
47 人間の起源は罪ではなく、人間の誕生は自然法則の成就の結果であり、人間だけでなく、自然を構成するすべての生き物が成就している法則であることを理解する時が来ています。私が言ったのは "男 "であって "彼の精神 "ではないことに注意してください。人間は、自分に似たものを創造するために、わが権能を持っている。
48 成長し、増殖することは普遍的な法則である。種子が増えたように，星は他の大きな星から出てきたのである。なぜ、この神の戒めを満たしているのに、あなたがたは罪人とみなされなければならないのでしょうか。律法の成就は決して人を汚すことができないことを理解しなさい。
49 人を汚し、精神を発展の道から遠ざけるものは、低次の情熱である。
50 真実を見つけるまで勉強して探しましょう。そうすれば、いのちの創造主の戒めをもはや罪とは呼ばず、あなたの善行の模範によって、あなたの子らの存在を聖別することになります。(37, 18 -23)

亡くなった方の記念に
51 人は伝統や習慣にしがみついている。遺体をお墓に降ろした人の記憶が忘れられず、遺骨を埋めた場所に惹かれてしまうのも理解できます。しかし、もし物質生命の本当の意味を掘り下げようとしたならば、その肉体が溶解したとき、その肉体は 原子から原子へと自然の王国へと戻り、生命は展開し続けています。
52 しかし、人間は霊的なものを勉強しなかった結果、常に体のために狂信的なカルトの連鎖を生み出してきた。彼は物質的な生命を不滅のものにしようとし、霊を忘れようとします。彼らは霊的な生活を理解することからまだどれほど遠くにあるのか!
53 今、あなたがたは、「死」を表す墓石が「解脱と生命」を表すべき場所に贈り物を持ってくる必要はないことを理解している。
54 これらの教えを理解したとき、人類は物質的なものにはその場所を、神的なものにはその場所を与える方法を知ることになるだろう。そうすれば、見返りのための偶像崇拝は消滅する。
55 人は、霊から霊へ、創造主を知り、愛する。
56 祭壇は葬式の山であり、墓は無知と偶像崇拝の証である。あなたの罪を許しますが、本当に目を覚まさせてあげないといけません。私の教えは理解され、人が物質的な贈り物を高尚な考えに置き換える時が来る。(245, 16 - 21)

物質的なシンボル、十字架、遺物。
57 「最初の時代」には，あなたがたはその象徴を知っていました。契約の箱舟を守る幕屋や聖所，律法の錠が保管されていた場所です。これらの印がその目的を果たした時，わが御心は地上からそれらを取り除き，人びとの目に触れないようにして，世界が偶像礼拝に陥らないようにした。
58 第二の時代には、キリストの犠牲が達成された後、キリスト教の最高の象徴である十字架、茨の冠、聖杯、そして人類の歓喜に満ちた崇拝の対象となる可能性のあるすべてのものを消滅させた。(138, 36)
59 人類はイエスが苦しんでいるのを見て、イエスの教えと証はあなたがたに信じられている。なぜ彫刻の中で彼を十字架につけ続けるのですか？あなたが何世紀もかけて悪事の犠牲者として彼を展示してきたことは、あなたにとって十分ではないのですか？
60 イエスの拷問と死闘の中で私を思い出す代わりに、光と栄光に満ちた私の復活を思い起こさないのはなぜでしょうか。
61 十字架上のイエスの姿をしたあなた方の絵を見て、私が霊であり、あなた方が犠牲と呼ぶものや、私が愛の義務と呼ぶものを、全人類の模範として苦しんだことを考えずに、弱く、臆病で、恐れ多い人間だと思ったことがある人がいます。

62 わたしが父と一体であったことを考えるとき、わたしを屈服させるような武器も力も拷問もなかったことを思い出してください。
しかし、もし私が人として苦しみ、血を流し、死んだならば、それはあなた方に私の崇高な謙遜の模範を与えるためでした。
63 それは、自分が愛していると主張する者に対する愛と敬意を持たずに、十字架につけ続け、毎日のように十字架につけて傷をつけているこの人間性への冒涜です。
(21, l5 - 19)
64 もしあなたがたがキリスト教の信仰を象徴する最後の十字架を地上から消滅させ、その代償としてその十字架を互いに真の愛に置き換えるならば、私はあなたがたを非難しません。
そうすれば，あなたの信仰と神への外面的な礼拝は，御霊の礼拝と信仰になるでしょう。
65.もしあなたの崇拝とシンボルが、少なくともあなたの戦争を防ぎ、悪徳に陥らないように、平和を保つ力を持っていたとしたら。しかし、あなたがたは、あなたがたの言葉にしたがって、聖なるものをすべて覆っているのを見よ。
66、あなたがたにもう一度言います、あなたがたは、全地に一つの教会も、一つの祭壇も、一つの象徴や像も持たずに、御霊をもって祈る方法を知り、身代わりを必要とせずに、あなたがたの父を愛し、神を信じる方法を知っていた方が、あなたがたのためには良いでしょう そして、わたしがわたしの教義であなたがたに指示したように、あなたがたが自分自身を愛するように。そうすれば、あなたがたは救われ、わたしの血痕が示す道を歩むことになります。(280, 69 - 70)

聖人崇拝

67 あなたがたが，あなたがたにこれらの教えを授けたのは，あなたがたが多くの義人の霊を聖人と宣言したからである。どんだけ無知なんだよ、人間性 人はどのようにして霊の神聖さと完全さを判断することができるのでしょうか。人間の作品を基準にして？
68 あなたがたの兄弟たちが，自分の作品，生活，徳をもって書いた良い例を，あなたがたの模範とするようにと，わたしは最初に言います。また、彼らのことを思うと、霊的な助けや影響力を期待してしまうこともあるとお伝えしています。しかしなぜあなたがたは，それらの霊的存在の謙虚さを侮辱するためだけに役立つそれらに祭壇を建てるのか。なぜあなたは彼らの記憶の周りにカルトを作り、あたかも彼らが神であるかのように、彼らを自分の同胞の崇拝の上に忘れている父の代わりに置くのですか？お前がここで彼らに与えた 栄光は彼らにとってどれほど悲惨なものだったことか。
69.人びとは，聖徒と呼ばれる者たちに対するわたしの裁きについて，何を知っているのでしょうか。それらの実体の霊的生活について、あるいはそれぞれが主と共に得た場所について、彼らは何を知っているのでしょうか。
70 またかれらがわたしと一緒に見いだした恵みは偉大であり，わたしはかれらの祈りによって，あなたがたに多くのことを授けていることを知っていて欲しいのです。しかし、宗教的な狂信、偶像崇拝、迷信が湧き出るところから、あなたの無知を取り除く必要があります
71 もしあなたが、それらの存在の霊があなたの人生の世界を支配していると感じるならば、霊的な世界の一部である彼らを信頼しなさい。(115, 52 - 56)

教会の祭礼

72 72 この日、人々が大声で叫んで群衆を集めて教会に駆け寄ると天が私を受け入れるために開いた瞬間を祝うために 全ては人の心に感動を与えるための伝統に過ぎないことをお伝えします。今日の私のディバインパッションを具現化するのは儀式だけです。
73 あなたがたは，祭壇や像を立てて，この傾向に従ってはならない。神聖な行事を表現したり、注目を集めるために特別な衣服を使用したりしないでください。
これらはすべて偶像崇拝である。

74 あなたがたの心をもって，わたしを呼び，わたしの教えを思い起こし，わたしの模範に従いなさい。あなたがたの正しさの賛辞をわたしに捧げなさい。
75 虚偽と冒涜的な表象を避けなさい我を具現化することはできない私の手本と指導を生きてください。これを行う者は誰でも、地上で自分の主人を具現化したことになる。(131, 11 - 13, 16)
76.人間性：イエス様の誕生を記念した日には、心に平安が入り込み、一致団結した幸せな家族のように現れます。
77.その時に私がこの世に来たことを記念して、すべての心が心からの喜びを感じるわけではないことを私は知っています。内省と集いの時間を取り、喜びを内的なものとし、追憶の饗宴を精神の中で行うことを許す人は、ごくわずかです。
78 今日、人はいつの時代もそうであったように、霊の喜びとはかけ離れた、感覚のための快楽を求めるために、冒涜的で無意味な記念日を作ってしまった。
79 あなたの精神は、あなたの人生の道を歩む中で、恵まれない人々に恩恵と慰めと優しさを浴びせてくれるほど、善良さが浸透しているでしょう。もっと兄弟姉妹のような気持ちになって、心の底から加害者を許すようになるでしょう。親のいない、庇護も愛もない子供たちを見て、あなたは優しさで満たされた気持ちになるでしょう。
戦争が人間の生活の中で善良で高貴で聖なるものを全て破壊してしまった平和のない民族のことを思うだろう。"主よ、私たちの兄弟姉妹がひどく苦しんでいるのに、私たちに平和を求める権利があるのでしょうか？"
80 これに対する私の反応はこうだろう。あなたがたが同胞の痛みを感じ、祈り、憐れみを持っていたので、あなたがたは家に集まり、食卓に座り、その祝福された時間を喜びなさい。もしあなたの喜びが誠実なものであれば、そこから平和と希望の息吹が発せられ、愛の風のように困っている人たちに触れることでしょう。
81 誰も、イエスの誕生を記念して一年の間に祝う最も純粋なごちそうを、あなたがたの心の中から消し去りたいという意味ではありません。私があなたがたに教えたいのは、世にあるものは世に、御霊にあるものは御霊に与えるように、ということだけです。
82.わたしは、この時代の人びとの生活を包む喜びを、決して弱めることはありません。それは伝統の力だけではありません。私の慈悲があなたに触れ、私の光があなたを照らし、私の愛があなたをマントのように包んでくれるからです。そして、希望と喜びと優しさに満ちた心を感じ、与えたい、経験したい、愛したいという気持ちでいっぱいになります。それは、贖い主がそのためにこの世に来られた霊が、その瞬間を生き、その光の中に入り、自分自身を浄化し、救われることを許さずに、その喜びをこの世の快楽の中で浪費してしまうからです。人となった神の愛は、すべての人の命の道に永遠に存在し、その中に命を見出すことができるからです。(299,43 - 48)

偽りの礼拝形態にもかかわらず、神の臨在

83 彼は自分自身を霊的に衆生にしていないので、私の存在を信じるために、常に物質的な奇跡や証明を要求し、私に仕え、私に従い、私を愛し、私が与えたものに対して何かを返すために、私に条件を課している。このように私は、すべての教会、すべての宗教共同体、すべての宗派を、人間が地球上に創り出したものと見ています。彼らは物質主義、狂信的な狂信と偶像崇拝、秘密主義、欺瞞と冒涜に染まっています。
84 何を奪えばいいの？意思のみ。このすべてのうち、何がわたしに届くのか：わたしの子どもたちの霊的または肉体的な必要性、彼らの小さな愛、光への欲望。これが私に届くものであり、私はすべての人と一緒にいる。私は教会や形や儀式には目を向けていません。私はすべての子供たちのところに平等に来ています。私は祈りの中で彼らの霊を受け取る。わたしは彼をわたしの胸に引き寄せて抱きしめ、彼にわたしの温もりを感じさせ、この温もりが彼の訪問と試練の道に刺激と動機となるようにする。しかし、私は人類の善意を受け入れているので、人類が偶像崇拝と狂信に包まれて永遠に暗闇の中に留まることを許す必要はありません。

85.私は人を目覚めさせ、霊が私に向かって上昇し、その上昇の中で、典礼や儀式の偽りの素晴らしさを忘れて、御父の真の栄光を見ることができるようにしたいと思います。私は、彼が真のアセンションに到達したとき、彼が自分自身を刷新し、人間の必要から解放され、官能、情熱、悪徳を克服し、自分自身を見出すことができるようにしてほしいと願っています。それは、父がご自分の姿と似せて創造されたことを知るためです。(360, 14 - 16)
86 地球上には多くの宗教共同体が存在し、その大部分はキリストへの信仰に基づいている。しかし、彼らは互いに愛し合っているわけではなく、また、互いに神の主の弟子として認めているわけでもありません。
87.もし彼らが皆、私の教えを理解していたら、宗派を和解と平和に導くことで、それを実践したと思いませんか？しかし、これはそうではなかった。彼らは皆、お互いに距離を置き、それによって霊的に人々を分離し、分裂させました。それぞれが、自分が真実の所有者であり、他の人が間違っていることを他の人に証明するための手段と議論を求めています。しかし、すべての人の統合のために戦う強さと勇気を持っている人はいないし、また、すべての信仰と神への礼拝のすべての中に真実があることを発見しようとする善意の人もいません。(326, 19 -20)

第１５章- 偽りのキリスト者、教会の異端と冒涜

名前キリスト教徒

1 この人類の大部分は、自分たちをクリスチャンと呼んでいます。もしそれが本当にキリスト教であったならば、その愛と謙虚さと平安によって、すでに他の人類に打ち勝っていたでしょう。しかし、私の教えは、すでに第二時代の遺言として残されていますが、人間の心の中にはありません。
教義は人の心の中にはなく、人の働きの中で生き、栄えるものではありません。埃をかぶった本の中に保管されていて、本のことを人に話すために来たわけではありません。
2 わたしは本の代わりに、わたしのいのち、わたしのことば、わたしの業、人としてのわたしの苦しみと死を、あなたがたにもたらした。キリスト教徒を自称するほとんどの人類が、キリストの平安も恵みも得られないのは、人がキリストを模範としていないからです。
なぜなら、彼らは主の教えに従って生きていないからです。(316, 5)
3 弟子たちよ、わたしの声に耳を傾けて、あなたがたの心から古い思い込みを払拭してください。キリスト教は、偽りの裁きによって兄弟を辱め、軽蔑し、脅迫する、お互いを愛していない信仰に分かれています。私はあなたに言います、彼らは愛のないクリスチャンです、したがって彼らはクリスチャンではありません、キリストは愛です。
4 エホバを人間の欠点に満ちた老人であり、復讐に燃え、残酷で、地上のあなたがたの裁判官の中で最悪の者よりも恐ろしい者であると描く者もいます。
5 あなたには言わな 誰かをからかうことができるように しかし、あなたの神聖な愛の概念が浄化されるように。あなたがたは、過去にわたしを崇拝していた方法を今は知らない。(22, 33 - 35)
6 クリスチャンと名乗る国々が、戦争によって自らを滅ぼし、兄弟たちを殺しに行く前に祈ることさえあるとは、どのようにして可能なのでしょうか　そして、敵に対する勝利を与えてくださいと、わたしに頼むのですか。私の種はそこに存在することができます憎しみが愛に取って代わるところ
7 あなたがたが，あなたがたがその中にいることを知っているならば，あなたがたはそれを知っているのです。もし人びとがわたしの律法を履行するならば，約束の地の映り込みをここから見て，その住民の声を聞くことになるであろう。
8 あなたがたは，わたしの存在を信じ，わたしの神性を信じていると主張し，わたしの御心が成就されると言います。しかし、本当に、私はあなた方に言います。あなたがたの信仰と

，わたしの命令への服従が，どれほど少ないことか。しかし、私はあなたがたの中に真の信仰を呼び覚ましています、そうすればあなたがたは強くなれるでしょう。
私が用意した方法であなたが強くなるように。(70, 12 - 13)
9 今日、私はあなたの命を犠牲にするために、あなたの血を求めているのではありません。私があなた方に求めるものは、愛、誠実さ、誠実さ、無私の心です。
10 これが、わたしがあなたがたに教える方法であり、これによって、わたしはあなたがたを指導し、それによって、この第三の時代におけるわが神性の弟子たちを教育するのであるそれは、あなたがたが人の心の中に自分の身を置く方法を知らないからです。
11 そこには大きな不平等があり、王と名乗るには王冠を欠いているだけの主人と、真の奴隷である臣下を見るからである。ここから戦いが勃発しました。世の中で豊かになった領主の中には、自分をクリスチャンと名乗る者が多いが、彼らはほとんど私の名を知らないと言っている。
12 同胞の中に隣人を見ない者、富を蓄積し、他人のものを奪う者は、憐れみを知らないので、クリスチャンではない。
13 霊的なものと物質的なものの間の戦いが来て、人類はこの戦いに巻き込まれる。しかし，正義の勝利を得るためには，どれほどの苦しみに耐えなければならないだろうか。(222, 43 - 45)

不信心者と信仰の狂信者
14 私は、あなたが真実だと思っている誤った信念や嘘でいっぱいになるよりも、不確かなことや否定でいっぱいになる方が、あなたのためになると言います。素直な否定。疑心暗鬼や無知から生まれるものは、偽りの何かに不誠実に同意するよりも、あなたに害を与えません。理解に飢えているという素直な疑問は、何かの神話を固く信じているよりも優れています。光を求めて叫ぶ絶望的な不確実性...。は、狂信的な、あるいは偶像的な確実性よりも優れています。
15 今日では、不信者、失望した者、動揺した者が至る所で優勢になっている。彼らは、儀式的な姿勢をそのように認識していない、他の人よりもよく見えることが多い反抗者である。また，霊的に人を導く人々から聞いた保証によっても，彼らは納得していません。それらすべての複雑な理論は、彼らの恐怖をなだめる純粋な水を渇望する彼らの心を満足させない
16.あなたがたが反抗的であると考える者は、学問的に偉大であるとの意見で答える者よりも、質問の中で知識の軽さを示すことが多い。彼らは、神の教えのマスターを自称する多くの人々よりも明確に感じ、見て、感じ、聞いて、理解しています。(248, 12)
17 真理にかなっていること、単純なことは何と真実であろうか。なんて明快でシンプルなスピリチュアルなんでしょう それなのに--彼の「狂信」と伝統の闇の中に頑なに残っている人を理解するのは、どれほど難しいことなのか。彼の心は、自分が理解している以上の何かがあることを理解することができず、彼の心は、彼にとって神と彼の律法である伝統と儀式を拒否することに抵抗しています。
18 あなたは、わたしが、わたしの真理を知ろうとしない者たちを嫌うと思うか。いや，わが子らよ，わが慈悲は無限であり，私は彼らが牢獄から出られるように助けようとしているのである。光だ 信仰に目覚めるために必要なテストは、彼らのために予約されています。彼らは自分の力を超えた試練ではなく、それぞれの精神、それぞれの人生、それぞれの人に合わせて賢く適応された教訓となるでしょう。
19 そこから、暗くなった頭脳の中に、宗教的狂信と無知で病んでいる心の中に、真理の偉大で情熱的な兵士たちが現れるのを見るであろう。彼らが鎖や暗闇から解放され、光を見る日には、彼らは歓喜を抑えることができず、「私は世界を救うために戻ってきた」と喉を鳴らし、霊性化の梯子を真の王国へと引き上げます。(318, 48 - 50)

イエスの教えの歪みとその結果

20 わたしはあなたがたに、「第二の時代」にわたしがあなたがたに話したのと同じ霊的内容のわたしの言葉を与え、あなたがたが忘れていた、あるいはあなたがたの先祖の誤った解釈のために目を背けていたわたしの教えの多くを、あなたがたに思い出させました。
21 あなたがたは、わたしの教えに反したので、あなたがたに言うことができる。あなたは私の道とは全く違う道を作ったが、同じ名前を付けた。命と愛と真実の言葉で、私以外の誰もあなたをあなたの過ちから解放することはできませんでした。
22 それゆえ、あなたがたがわたしの言うことを聞いて、今、わたしの言葉を理解し、理解しなさい、そうすれば、あなたがたのうちに光がある。この時こそ、霊の輪廻転生は事実であり、それが人類の初めから神の正義と愛の光として存在しており、それがなければ霊の完成という長い道を進むことができなかったことを、はっきりとお伝えします。
(66, 63 - 65)
23 教会が霊について人々に明らかにしたことは、かなり少ない。だが今，かれらはその無気力さから覚醒し，不安と恐れを克服して，かれらが隠していた真理を人類に明らかにする者は，祝福されるであろう。と恐怖を煽り、彼らが隠していた真実を人類に明らかにする。私の赦しと恵みと知恵の光で彼らを照らす。彼らを啓発する。
24 その時、人類が、教会は人々が地上で道徳的に生きるためだけにあるのではなく、霊を永遠の家に導く任務を負っていることを理解した時、人類は霊的発展の道を一歩前進させたことになるでしょう。(109, 15 - 16)
25.私が人の中にイエスとして存在した後、私はいつも「兵士」や使徒として来た者を遣わして、その働きによって私の教えを確認し、人間が私の教えを曲解するのを防ぐために遣わされました。しかし、わたしの言葉を不完全に解釈した多くの「耳が聞こえない」「目が見えない」人たちが分裂し、その結果、多様な宗派が生まれました。しかし，もし人が霊的に分裂していたとしたら，わたしの律法の最高の戒めに従って，どのようにして互いに愛し合うことができるでしょうか。
26.それゆえ、私はあなたがたに、この文明は見せかけでしかないと言います、なぜならば、人間自身がそれを破壊しているからです。人類が正義と愛のわが法の基礎の上に世界を構築しない限り、精神の平和と光を持つことはできません。(192, 17)
27 更新と完璧の理想だけが、あなたを真理の道へと帰らせるのです。
28 神の律法の解釈者だと思っている人たちは、あなたがたの堕落と不道徳のために地獄の苦しみが待っている、あなたがたが悔い改めを公言し、肉を傷つけて傷つけ、神に物質的な犠牲をささげれば、神はあなたがたを赦し、神の国に入れてくださると言う。
29 あなたがたはどこに行き着くのでしょうか。あなたがたが神聖な啓示の偉大な師と称賛する者たちに導かれて、また、わたしが間違っていると考える者たちに導かれて。だからこそ、私はこの教義の光であなたがたを救うために来たのであり、それによってあなたがたは私の愛の道に進むことができるのです。(24,46 - 47)
30 人は私の教えの本当の意味を隠して、代わりに、あなたがたに命を与えるために死んでくださった方の反映ですらないキリストを示すために、私の教えの本当の意味を隠してきました。
31 今日、あなたは、あなたを教えてくれた師匠を見捨てた結果を経験しています。痛みに囲まれ、自分の惨めさに落ち込み、無知に苦しめられる。しかし、人間の中に眠っている能力と賜物が目覚め、前触れのように宣言する時が来ました。新しい時代の幕開けを告げる。
32 教会、科学、人の正義は、彼らにとって異質で有害な影響を及ぼすものの進出を阻止しようとする。しかし、精神の覚醒と進歩を止めることができる力はないだろう。解放の日は手元にある (114, 5 - 8)
33 わたしを知っていると主張する者たちは、地上でわたしを不当に扱ったが、わたしは彼らを叱責しない。
34 無神論者と名乗る者たちは、わたしをその心から追放した。
35 正しく清く善いものはすべて、わたしがいつも宣言してきた真理を含んでいるからである。

36 あなたがたが再び真理を愛する時が来た、すなわち、再び義と善を知る時が来たのです。あなたがたは私から生まれたのだから、高く永遠で純粋なものを求めて来なければならない。(125, 22 - 25)
37 37 イスラエルよ、人の心はいつも物質的なものを崇拝しようとす耳は喜ばしい言葉をごちそうになりました。それゆえ、人間は、第二時代にキリスト教の教義として持ってきたものを、「宗教」に変えてしまったのです。
38 人間の心の中ではいつも利己主義、貪欲、虚栄心が目覚め、彼らは自分たちを王や領主とし、民が彼らの前にひれ伏すように、彼らをわが臣下、奴隷とし、彼らを罪に縛り付け、暗闇、見当違い、混乱の中に導くために、彼らは自分たちを王や領主とした。(363, 36)
39 この時代の神学者たちは、わたしの言葉と新しい聖書を調べて、「このように語った者は誰か」と問うだろう。昔の律法学者やファリサイ派の人々が反抗して、私に言ったように、「あなたがたは誰に背き、モーセの律法に代わる者はいるのか」と。そうすれば、私がいつも教え、守ってきた唯一の法則が三啓であることを理解させることができます。
40.この時代にわたしを咎める者の多くは、第二の時代に疑っていた者たちであるが、わたしは彼らを守り、わたしの律法の勝利を目撃し、光に目を開かせるために、再び地上に送り出した。(234, 46 - 47)

キリスト教の誤った展開と間違った状況
41 この人類の大部分は、「キリスト」という言葉の意味も、その教義も知らずに「キリスト教」と名乗っています。
42 あなたがたは、かつてわたしがあなたがたに与えたわたしの言葉、わたしの模範、わたしの教えを、何としたのか。
43 本当にその時代の人たちより進化した人たちなの？なぜ魂の働きで証明しないのですか？この命は永遠のものだと思っているのか、もしかして人間の科学でしか進化できないと思っているのか。
44 それは、あなたがたがこの世界を、真の神を崇拝する偉大な神殿に変え、人間の生活が、隣人の一人一人の中で愛するべき御父への絶え間ない愛の捧げ物となり、そのようにして、創造主であり主に敬意を払うようにするためです。
45 しかし、今日、わたしが人のもとに戻ってきたとき、何を見つけただろうか。嘘と利己主義は真理と慈愛に取って代わられ、高慢と虚栄心は柔和と謙遜に取って代わられ、偶像崇拝と狂信と無知は光と高揚と霊性に取って代わられ、義務と正義への献身だけがあるべきところに、利得欲と冒涜が蔓延し、兄弟姉妹間の憎しみと放たれた喧嘩は兄弟愛と平和と愛に取って代わられています。
46 また，あなたがたは，「あなたがたがたが，そのようなことをしているのではないか」と考えている。そうすれば、彼らがもはや誤りを犯すこともなく、また、彼らがわたしの律法に与える悪い解釈のために、無知のうちに道を踏み外すこともないであろう。(154, 15 -20)
47 わたしとわたしの使徒たちの模範は、わたしに従おうとしたすべての人には、模範とされていない。多くの人は、下僕ではなく主人になってしまい、優越感と傲慢さで心が満たされ、富や栄華、名誉だけを求めていました。貧しい人々のニーズを忘れて、彼らは他人の不幸や苦しみに無関心で無慈悲になってしまった。それゆえ、人は真理を求めて一つの宗派から別の宗派へと移動し、それゆえに、わたしを自由に求めるために新しい宗派を作る必要があるという霊的な必要性があるのです。
48 かつて聖人や半神とされていた人々は、今では失望した人間性に拒絶されている。
49 人々はもはや、告解者を求めて自分の悪行を赦すことを求めなくなったのは、告解者がふさわしくないと思うからである。そして、永遠の地獄の火の脅威は、もはや罪人の心を感動させたり、怯えさせたりすることはありません。
50 この霊的混乱を利用して、狼は生け垣の陰に潜んでいる。
51.わたしのしもべたちとわたしの代表者たちは、人びとの間に平和をもたらすという任務を負っています。が、それは今の時代には逆のことをしているのです。誰もが自分が一番だ

と思っているし、誰もが最強になりたいと思っているし、忘れているその中で唯一強いのが私だということを
あなたがたが，あなたがたのために，わたしが「第二の時代」にあなたがたに約束した理由を，あなたがた自身に説明することが出来ます。私の言葉だけが霊の闇の包帯を取り除くことができ、私の愛だけがあなたの罪からあなたを贖うことができます。(230, 23 - 28)
53 あなたがたが，あなたがたがその中にいた時は，あなたがたは何をしていたのかを知りません。完全なマスターによって修正されない罪は一つもないでしょう。勘違いしてはいけないのは、自分の欠点を正し、判断してはいけないということです。私は決してあなたを罰しない あなたは自分自身を罰するのよ
54 それはあなたがたが，そのようなことをしていたからではない。これが私にたどり着く唯一の方法です。
55 礼拝では、「あなたがたは、このようなことを考えてみなさい。祈りを捧げ、自分のものを霊的なものに持っていきましょう。今こそ、自分の過ちを悔い改め、精神にとって死であり暗闇である人間の唯物論との闘いを始める時です。このために、あなたがたは私の真理を用い、私の言葉を武器とし、私の教義に生きなければなりません。
56.私はどちらかの宗派を好むこともなければ、他の宗派を好むこともありません。私はあなたの味方ではありませんが、あなたは私の味方でなければなりません。もしこれを行うならば、あなたがたは霊的にあなたがた全員を一つにすることを達成したことになるからである。(162, 27 - 30)
57.霊性に満ちたわたしの教義は、この民の心の中で発芽し、将来、真理と生命の実を結ぶようになる。私の言葉は地上に広がり、清め、啓発、裁きのない場所はどこにも残さない。
- メキシコの人々の善意ではなく、お互いを愛していないのであれば、メキシコの人々はどうなるのでしょうか？
58 その時、国々は霊的な生活に目覚め始めると、彼らの様々な形態の礼拝の外面的・物質的な部分を排除していきます。あなたは私の法に閉じこもることになる...
59 人類は霊性が与える力に気づき、何世紀にもわたってそれを抑え込んできたすべてのものから視線をそらすようになるでしょう。
60 キリスト教の象徴、つまり十字架が地上に何百万回もあることに何の意味があるのか。
61 外面的なものは人間にはもう何の力もなく、尊敬も誠意も、傷つけたことへの後悔もない。それゆえ、私はあなたがたに、象徴や礼拝の形は、その時代が終わったために消えてしまい、人間を光の方へと運び、人を昇天させ、私のところへと導くのは、内的な礼拝になるだろうと言います。(280, 63 - 67)

IV. 律法-神の愛と隣人の愛

第16章 神の法

神の法の力
1 私の教えを時代遅れだと考える人が多いのは、その物質化が私の教えの永遠の意味を発見することを妨げているからです。
2 私の法則は不変です。それは人間であり、その文化、文明、法律は一過性のものであり、これらすべての中で、御霊が愛と憐れみの業をもって築き上げたものだけが生き残っているのです。毎日の仕事の後，すべての試練の後，神の知恵の泉に相談するとき，わたしの律法の不動の岩と，御霊の教えが書かれている常開の書物を見るのは，その人である。(104, 31 - 32)

3 わたしはすべての人をわたしの光で打ち負かし、現存する唯一の真理を彼らに明らかにしたが、あなたがたは、すべての人が、すべての人が、すべての人が、それぞれの方法で、どのように感じ、考え、信じ、解釈しているかを見る。
4 人々や人種がそれぞれ異なる方法に従い、異なる理想を掲げているため、男性のこれらの異なる考え方が彼らの分裂を引き起こしている。
5 大多数の者は、神の法の成就には超人的な犠牲や放棄、努力が必要であると考え、法の成就や修行が容易な宗教共同体や宗派を自分たちのために設立することを好みます。このようにして、男性は自分の心の中で感じている「光」や「高揚感」の欲求をなだめることができると考えています。
6.人びとは、わたしの律法の成就が人間の犠牲ではなく、それどころか、わたしの戒めに背くときには、肉体と精神を世に犠牲にしていることに気づかないまま、何世紀も何年もの歳月が流れてきました。彼らは
私の言葉に従って生きる者は誰でも、物質化された人間が想像するような真の幸福、平和、知恵、栄光を見出すことができるということに気づかなかった、理解しようとしなかったのです。人の想像力はこんなにも違うのです。
7 あなた方を取り巻く道徳的・科学的な世界は、唯物論的な理想を持つ人々の仕事であり、人類の物質的な向上のみを求めてきた人々の仕事である。
その結果を知り、その果実を刈り取るために、彼らは経験の光を引き出すことができます。その光の中に、わたしの正義が現れ、その正義の中に、わたしの律法が存在し、それは愛である。(313, 60 - 64)
8 もしわたしがあなたがたに、わたしの教義をあなたがたの意志に従って、わたしの意志ではなく、あなたがたの生活に適用させるならば、あなたがたは自分の霊的停滞から抜け出す道を見つけることができず、あなたがたの霊が発展し、発展し、完成することを決して許さないだろうと、わたしは本当にあなたがたに言います。
9 そこには、神の律法が命じていることに従わず、自分たちの意志に律法を従わせようとし、神話や異端で律法を埋め尽くしてしまったために、自分たちの宗教が停滞し、もはや光に向かって一歩も踏み出せなくなってしまった人たちがいます。
10 その時代の多くの人々が、霊をもってわたしを求めることができるようになるために、また、自分の心の奥底で感じているあらゆる資質、賜物、能力を伸ばしていくために、すべての宗教から解放されることが必要であった。(205, 6 - 8)

御霊の働きにおける神の愛の法則

11 あなたがたに語りかけるのはあなたがたの神であり、わたしの声は律法であるからです。今日、あなたがたはそれを石に刻む必要はなく、また、あなたがたの間に受肉したわたしの言葉を送る必要もありませんが、あなたがたはそれを新たに聞くことができます。それは、あなたに来て、あなたの霊に自分自身を明らかにする私の神の声です。人が義とされ、創造主と和解し、書かれている通りに清められる時代。(15, 8)
12 イエスを通して、わたしはあなたがたに完全な教えを与えました。生まれてから死ぬまで、男としての私の人生を考えるとき、愛は生きていて完璧な方法であなたに啓示されます
13 私は、あなたがたにイエスのようになってほしいと頼んでいるのではありませんそれでも彼を見習ってくださいとお願いしています。
14 わたしの永遠の律法は、この愛について、いつもあなたがたに語りかけてきました。私が最初に言ったのは、「心を尽くして、魂を尽くして神を愛しなさい」「隣人を自分のように愛しなさい」ということです。
15 その後、私はあなたがたに、「父があなたがたを愛したように、あなたがたの兄弟姉妹を愛しなさい」、「互いに愛し合いなさい」という感動的な言葉を与えました。
16 その時、わたしはあなたがたに、すべての被造物よりも神を愛するべきであること、すなわち、存在するすべてのもの、神の中に存在するすべてのものにおいて神を愛するべきで

あることを明らかにした。あなたがたが同胞をあわれんで、再びあわれんで、あなたがたが父の栄光のすべてを見ることができるように。(167, 15 - 19)
17 わたしは、この御霊の教義が世界の宗教となることを、あなたがたに言うことさえしない。私は、地上で勝利し、人間の存在を啓発するために永続的に有効な法則は、愛の法則であり、それを完全に知ることができるように、私の教義であなたがたに説明したものであることを、あなたがたに伝えることにとどめます。
18.人類は、愛を学び、真の愛の行為を実践するようになるまでは、多くの偽りの愛と慈善の行為を行うことになるでしょう。
唯一の法則、普遍的で永遠の精神の教義は愛の教義であり、それはすべての人が到達するものである。
19 すべての宗教は消滅し、神の神殿の光だけが残り、人の内にも外にも光を放ち、従順と愛と信仰と善意の一つの礼拝を捧げる神殿となる。(12,63 - 65)

神の法の軽視とその結果
20 厳粛な反省の今朝、わたしはあなたがたにお願いします。わたしがモーセを通して人類に送った律法を、あなたがたはどうしたのか。これらの戒めはその時代の人々のためだけに与えられたのでしょうか。
21 実はわたしは、その祝福された種は人の心にはないとあなたに告げる。なぜなら、彼らはわたしを愛さず、互いに愛し合わず、両親を敬わず、他人の財産を尊重せず、代わりに、互いに命を奪い合い、結婚を破棄し、自分自身に恥をかかせるからである。
22 あなたがたはすべての唇から嘘を聞かないのか。一国が平和を奪う方法を知らないのか？それなのに人間は、私の律法を知っていると言っている。彼らが私の戒めを完全に忘れたら 人類はどうなるのか？(15, 1 - 3)
23 「第二の時代」に、イエスがエルサレムに入ったとき、祈りと神の礼拝のために捧げられていた神殿が市場になっているのを見て、主は熱心になって、このように神殿を冒涜する者たちを追い出して、「わたしの父の家は市場ではない」と言った。これらは、神の律法の成就において、人の心を導くために任命された者よりも罪が軽いものであった。祭司たちは、神殿を名誉を求める者と栄華を愛する者が支配する場所に変えてしまったため、この支配は破壊されてしまったのです。
24 今日、わたしは、わたしの律法を冒涜した者を罰するために、惨劇を用いなかった。しかし、わたしは、彼ら自身が犯した罪の結果を人に感じさせることを許している。わたしは人に道を示し、まっすぐな道を示したが、人がそこから離れるときは、正しい律法の苦難に身をさらす。(41, 55 -56)
25 わたしは、わたしの神殿を再び建て上げる--壁も塔もない神殿だ。
26 バベルの塔はいまだに人類を分断しているが、その土台は人の心の中で破壊される。
27 偶像崇拝と宗教的狂信も同様に高い塔を建てていますが、それらは崩れつつあり、倒れなければなりません。
28 本当にわたしはあなたがたに言います、わたしの律法は、神と人間の両方とも聖なるものであり、彼ら自身が世を裁くのです。
29 人類は自分たちを偶像崇拝者とは思っていないが、本当にあなたがたに言う、彼らはいまだに金の子牛を崇拝している。(122, 57)
30 徳がないからカオスが戻ってきたのであって、徳がないところには真実はありえない。その理由は、御父がモーセにお渡しした律法に力がないからでもなく、イエス様の教えが過去の時代にしか通用しないからでもありません。どちらも霊的な内容では永遠の法則です。しかし、彼らは泉のようなものであり、その水は誰にも飲ませることはできませんが、この愛の泉に近づく者は誰でも自分の意志でそうすることを理解してください。(144, 56)
31 また、あなたがたに喜びを与えてくれるすべてのものを、わたしが奪いに来ていると思ってはいけません。私は、あなたがたが私の法律を認識し、尊重するために来ました。かれ

らはあなたがたの尊敬と注意に値するものであり，それに従えばあなたがたに至福をもたらすからである。
32.私はあなたがたに、神のものは神に、「天皇」のものは「天皇」に与えるように教えたが、現代の人々にとっては「天皇」しかおらず、主に捧げるものは何もない。せめて必要なものだけを世の中に与えてくれれば、あなたの苦しみは少なくて済むはずです。しかし、あなた方の行動を支配させている皇帝は、あなた方に倒錯した法律を口述し、あなた方を奴隷にし、見返りを与えることなく命を奪っています。のお返しに。
33 わたしの律法が、体や霊を縛るものではないことを考えてみてください。愛情を持って説得し、善意で導いてくれるだけです。それが与えてくれるすべてのものは、私利私欲もなく、時間の流れの中で報われ、報われるものです。(155, 14 - 16)

最高法規の実現
34 主があなたがたに「あなたがたは心を尽くし、心を尽くして神を愛し、隣人を自分のように愛しなさい」と言われ、主が愛の教義をあなたがたに説かれたならば、同じ源から来たこの霊的な声は、愛の律法にしがみつくようにあなたがたに告げています。なぜなら、それは世界の最も偉大な軍隊でさえも持っていない力を持っており、その征服は確実で永続的なものになるからです。(293, 67)
35 わたしはあなたがたに霊のまことのいのちを示す。そうすれば、あなたがたは不当な脅しのもとで生きず、罰を恐れてわたしの律法を履行しないですむからである。私の言葉をどう解釈していいのかわからなかった人が
36 私の法を把握する；それは複雑でも難しいものでもない。それを知って生きている者は、恥をかかされることはなく、また、偽りの言葉や予測、誤った考えや悪い解釈をすることもありません。
37.私の法則はシンプルで、常に従うべき道を指摘してくれます。私を信頼してください。私はあなたを白く輝く都へと導く道であり、あなたの到着を待ち望んで門を開き続ける約束の地へと導きます。(32, 9)
38 いつになったら、わたしの律法の成就の中でのみ、健康と幸福と生命を見出すことができると、ついに確信するのでしょうか。
39 あなたは、物質的な生活の中には、生き延びるために適合しなければならない原則があることを認めています。しかし、あなた方は、霊的には、人間が神の中に存在する永遠の命の源を享受できるようにするために、尊重されなければならない原則もあることを忘れています。(188, 62)
40 わたしだけがあなたがたの救いであることを覚えておいてください。過去の時代にも、現在の時代にも、そしてこれからの時代にも、わたしの律法はあなたがたの霊の道であり、道しるべである。
41 わたしの律法の上に立つ者は幸いである。彼らは約束の地に来て、勝利の歌を歌う。(225,31 - 32)
42.あなたがたの知識が多ければ多いほど，わたしへの愛は大きくなることをわたしは知っています。
43 私があなたがたに「私を愛しなさい」と言うとき、あなたがたは、私があなたがたに何を言っているか知っていますか：真理を愛し、善を愛し、光を愛し、互いに愛し合い、真のいのちを愛しなさい。(297, 57 - 58)
44 私があなたがたを愛しているように、あなたがたも互いに愛し合い、自分自身も愛し合ってほしいのです。なぜなら、私はあなたがたに一定数の人々の指導と指示を託しただけではなく、あなたがたが私に対して負う第一の義務は、自分の身の回りの世話をすることだからです。自分が創造主の生きた姿であることを知って、自分自身を愛するのです。(133, 72)
45 私が地上のわが民に託した使命は大きく、非常に繊細である。だからこそ、私はどの時代においても、私の言葉でそれを鼓舞し、律法の内容の何かを明らかにするために、それを求めてきたのです。

四十六 愛と善と正義の法則は、いつの時代も霊的に受け継いできたものである。私は、律法は一つの戒めにまとめられるということを理解するように人類を導いてきました。
愛だよ 命の創造者である御父を愛し、御父の一部である同胞を愛し、主が創造し、命令したすべてのものを愛しなさい。
47 愛とは、智慧、偉大さ、力、高揚、生命の理であり、原点であり、種である。これは創造主が霊のために示した真の道であり、一歩から一歩へ、そして家から家へと、霊はこれまで以上に私への親しみを感じることができるように。
48.もし人間が有史以来、偶像崇拝的な儀式や宗教的狂信に陥るのではなく、霊的な愛を神への奉仕としていたならば、今日では人間の恐怖と不幸によって涙の谷と化しているこの世界は この世の後、霊が上向きの道に入るべき霊的な家に到達するために、霊的な存在が功徳を得ることができるように平和である。(184, 35 –38)

第17章 神を礼拝する新しい方法

礼拝形式の開発

1 人類は神への崇拝の完成に向かって、どれほどゆっくりと進んでいくのでしょうか。
2 私が新しいレッスンであなたのところに来るたびに、それはあなたの開発段階よりも先を行っているように思えます。しかし、私はあなたに年齢を提供していることを理解してください。それが続く間、あなたはそれを把握し、あなたの人生に同化することができます。(99, 30 - 31)
3.あなたがたがエホバの祭壇に供えた動物のいけにえは、エホバに受け入れられました。しかし、それはあなたの霊を主に上げるための最良の形ではありませんでした。そして、私はイエスとしてあなたがたのもとに来て、「互いに愛し合え」という神の戒めを教えるために来ました。
4 今、私があなたがたに伝えているのは、第二の時代に私がイエスの業を通してあなたがたに与えた教えが、時に変更され、時に誤った解釈をされたことです。だからこそ、私はあなたがたに宣言したように、私の真理を照らすために来たのです。私のいけにえは多くの動物のいけにえを防ぎ、より完全な神の崇拝を教えました。
5 この時代のわたしの新しい啓示は、あなたがたがたが、その意味を最初に解釈せずに、象徴的な礼拝の形を使ってはならないことを、人類に理解させる。(74, 28)
6.祈りとは、私の神性と交わるために、私が人間に霊感を与えた霊的な手段です。それゆえ，それは最初から，あなたがたの中に，霊の必要としての憧れとして，訪問の時の避難所として現れたのである。
7 真の祈りを知らない者は、祈りがもたらす祝福を知らず、祈りに含まれる健康と恩恵の源を知らない。しかし、霊性に欠けた彼には、自分の考えを高めるだけの供え物はあまりにも貧弱に思え、すぐに何か材料を探して私に供えようとし、そうすることで私に敬意を払えるのではないかと考えている。
8 このようにして、人は偶像崇拝、狂信、儀式、外面的なカルトに陥り、その精神を押し殺し、御父に直接祈るという恵まれた自由を奪ってしまったのです。痛みが非常に激しく、苦悩が人間の力の限界に達したときにのみ、精神は自分自身を解放し、形式を忘れ、偶像を打ち破り、立ち上がり、心の底から叫ぶために、"私の父よ、私の神よ"
9 この物質主義の時代に、各国が互いに戦争をするのに忙しくしているのがわかりますか？それは、心の中から湧き出てくる祈りであり、助けを求める緊急の叫びとして、嘆きとして、切望するような願いとして、わたしのもとにやってくるものです。
10 それから、彼らは自分たちのやり方で求められた奇跡を体験したとき、御霊の言葉以外に神と話す方法がないことを知った。(261, 22 - 24, 27)

献身と信仰のない偽りの祈り

11 すべての信条のわが子らよ、霊の高貴な心を殺してはならないし、また、それを外面的な慣習やカルトで解決しようとしてはならない。
12 見よ、母は、愛する幼い子に捧げるものが何もないとき、その子を心に押し付け、愛の限りを尽くして祝福し、キスをして覆い、愛おしそうに見つめ、涙を流して、その子の心を惑わせようとすることはない。
13 神のマスターである私が、真実と愛という精神的な価値を欠いたカルト的な行為に満足していることを、どうしてあなたは認めると思うのでしょうか。(21, 20 -21)
14 祈りは、神が人に与えられた恵みであり、それが（霊的に）昇るためのはしごとして、自分を守るための武器として、自分を教えるための書物として、自分を癒し、あらゆる病気から回復させるためのバームとして、人に仕えられるようにするためのものです。
15.真の祈りは地上から消えてしまいました。人はもはや祈ることもなく、祈ろうとすると、霊をもってわたしに語りかけるのではなく、空しい言葉や儀式や見せかけを用いて、口で行います。イエスが教えていなかった形式を使い、実践を採用した場合、人々はどのように奇跡を見るのでしょうか？
16 真の祈りが人の間に戻ってくることが必要であり、それをあなたがたに新たに教えるのはわたしである。(39, 12 -14)
17 祈るように教え、あなたがたの仲間に、創造主と交わるのは自分の霊であることを理解させなさい。そうすれば、彼らの祈りはほとんどいつも体の叫びであり、恐れの表現であり、信仰の欠如、反抗、あるいはわたしに対する不信の証であることを悟らせることができる
18 あなたがたの同胞に、わたしの御霊を動かし、わたしの憐れみやあわれみを呼び起こすために、自分の体を苦しめたり、引き裂いたりする必要はないことを理解させなさい。自分自身に肉体的な苦しみや懺悔を課す者は、何がわたしにとって最も喜ばしい供え物であるかについて、わずかな知識もなく、またわたしの愛と父の憐れみについても何も考えていないからです。
19 あなたがたは、わたしがあなたがたをあわれむためには、あなたがたの目に涙を流し、あなたがたの心に痛みを与えなければならないと思うだろうか。これは，わたしに厳しさ，鈍感さ，無関心さ，利己主義などを与えていることを意味しています。あなたの愛する神のこれらの欠点を想像できますか？
20 あなたがたが、わたしを知るためにどれほど努力してきたか。それは、あなたが御霊と調和して考えるように心を鍛えていないからです。(278, 17 - 20)
21 今日一度だけ、あなたがたの背後にある地上を離れて、霊をもってわたしのところに来なさい。
22 何世紀にもわたって、人々は正しい祈り方を知らず、そのために、自分の霊ではなく、自分の感覚で祈ったために、自分を強くすることも、わたしの愛で自分の生き方を輝かせることもできなかった。
23 人間が傾倒している偶像崇拝は毒のようなもので、内的な祈りの霊的な喜びを楽しむことができませんでした。
24.祈り方を知らなかっただけで、人々はどれほどの不幸を引きずってきたことでしょうか。そして、これは当然のことだ、弟子たちよ。人間が人生の誘惑に立ち向かうために、私の霊にあるいのちの源に近づくものが何もないのに、どのような霊的な強さを持つことができるでしょうか。それは光の中で、山頂で私を見つけるために上昇することができたが、それは深淵で、影の中で私を求めています。
25 ああ、もしこの時代の人々が祈りの力を理解していたら、どれほど多くの超人的な仕事を成し遂げることができるだろうか。しかし、彼らは唯物論の時代を生きており、彼ら自身が神に触れ、それを見ることができるようにするために、神を唯物化しようとしています。(282, 61 - 64)

真の祈り

26 祈る者を祝福する。彼らの祈りが霊的であればあるほど、私は彼らに平和を感じさせます。
祈るために、神の臨在を感じるために、像や物の前にひざまずくことに頼っている人は、心の中に御父の臨在があるという霊的な感覚を体験することができないからです。
28 「見ずに信じる者は幸いである」と、わたしはかつて言ったが、今、もう一度言う。この世のものに目を閉じる者が霊的なものに目を開き、わたしの霊的存在を信じる者は、それを感じ、それを楽しまなければならないからである。
また、あなたがたは、自分の心の中にある「わたし」を感じる喜びを、地上の人びとが直接祈りによって、あるいは、霊から霊への祈りによって、その霊を否定することを、いつになったらやめるのでしょうか。そうすれば、私の光が人々の人生を照らすとき、彼らは真実を知り、彼らの誤りを理解するようになる。
30 今は祈りと瞑想をするのに適した時ですが、狂信や偶像崇拝から解放された祈りと、私の神聖な御言葉を冷静に深く考える祈りをもって。
31 すべての時間帯、すべての場所が、祈りや瞑想に適しています。私の教えの中で、この目的のために特別に用意された場所や瞬間があると言ったことは一度もありません。あなたの霊はあなたが住んでいる世界よりも大きいのに、なぜ祈るために世界の特定の場所を求めるのでしょうか？私は無限であるのに、なぜ私自身を限られたイメージや場所に閉じ込めるのでしょうか？
32 人間の霊的な貧しさと地上の運命の最も深刻な原因は、彼らの不完全な祈り方にあり、だからこそ、この知識は全人類に届かなければならないと、私はあなたに伝えているのです。(279, 2 -7)
33.あなたはいつも同じインテリアコレクションで祈るわけではないので、いつも同じ平安や感動を味わえるわけではありません。
34 いつも同じように私のメッセージをどうやって受信してくれるのでしょうか？祈りの瞬間に霊と協力するためには、心と体さえも教育しなければなりません。
35 霊はいつでもわたしと一つになる準備ができていますが、そのような時に立ち上がり、地上の生活の中で自分を取り囲むすべてのものから解放されるためには、体の状態がよくなければなりません。
36 祈り方を知っている者は、平和と健康と希望と霊的な強さと永遠の命への鍵を自分の中に持っているからです。
37 私の律法の目に見えない盾が、彼を再犯や危険から守ってくれる。彼の口には見えない剣が入っていて、彼の道に反対する全ての敵を打ちのめす。嵐の中、灯台が彼の道を照らす。自分自身のためであれ、仲間のためであれ、必要なときにはいつでも奇跡が彼の手の届くところにある。
38 祈りなさい、この聖霊の高い賜物を行使しなさい、この力が未来の人々の人生を動かすことになるからです。
39. 家族の父親たちは、祈りを通して子供たちを導くための霊感を受け取ることができます
40 病人は祈りによって健康を得る。支配者は祈りによって光を求めることによってその大きな問題を解決し、科学者も同様に祈りの賜物によって啓示を受ける。(40, 40 -47)
41 弟子たち：「第二の時代」に、私の使徒たちはどのように祈るべきかと尋ねられ、あなたがたが「わたしたちの父」と呼んでいる完全な祈りを教えました。
42 今、私はあなたがたに言う。この祈りの意味と謙虚さと信仰によって、あなた方の精神が私のものと交わるように、あなた方自身を奮い立たせてください。その時，祝福された言葉を話すのは，もはや肉体的な唇ではなく，霊がそれにふさわしい言葉でわたしに語りかけるからである。(136, 64)
43 わたしを「父」と呼ぶのは、あなたがたの唇だけではないことに注意しなさい。天にまします我らの父よ、み名があがめられますように」と言うとき、この祈りは心の奥底から湧き上がってきて、一句一句を思い返して、その後に霊感を得て、私と完全に交わることができるようにしてほしいと思います。

44.私はあなたがたに、子供を真に御父に近づける、力強く達成された祈りを教えてきました。あなたが「父」という言葉を情熱と尊敬の念をもって、高揚と愛をもって、信仰と希望をもって発音するとき、距離は遠のき、空間は消えていきます。このように祈れば、あなたは私の愛の恩恵を完全な手で心の中で受け取ることができるでしょう。(166, 52 -53)
完全なる祈りの四面性
45 レスリングをして、精神的な完全性を得るためにレスリングをする。このゴールまでの道のりをお見せしました。私は、生命の道における裏切りからあなたを守るために、どんな物質的な武器よりも優れた「武器」として祈りをあなたに託しました。しかし、あなたが私の法を満たしたとき、あなたは最高の武器を持つことになります。
46 祈りとは何から成り立っているのか：祈りとは、請願、執り成し、礼拝、霊的思索である。そのすべての部分が必要であり、1つは他の部分から進行します。本当のことを言うと嘆願とは、人間が自分の願望を満たし、願望を満たすために、自分の人生の中で最も重要で、最も救いになると考えていることを、私に求めることです。そして、本当に、私の子供たちよ、父はその要求を聞き、父のためになるときはいつでも、一人一人に最も必要とするものを与えてくださるのです。しかし、自分の精神を癒すことに反することを求めることには注意しましょう。物質的なものだけを求める者、肉体的な喜びと一過性の力だけを求める者は、自分の霊を鎖につなぐことを求めているのです。
47 肉体的な快楽がもたらすのは苦しみだけで、現世だけではなく、霊的な世界に行った後も、肉体的な欲望の影響がそこにも及んでいるからである。ですから、わたしの子供たちよ、あなたがたの霊のために本当に必要なものだけを求めなさい。
48 近い国でも遠い国でも戦争の結果に苦しむ人々、この世の一過性の支配者の暴虐に耐えている人々のために、あなたの兄弟姉妹のために祈ってください。
49 わたしの子らよ、心の準備をしなさい、あなたがたの同胞のために祈りなさい、しかし、この執り成しにおいても、あなたがたはどのように求めるかを知らなければならない。兄弟や両親，子供が病気になった場合は，彼らのために祈りましょう。むしろ、この霊が自由になるように、苦しみの中で浄化されるように、痛みが霊的な上向きの発展を促進するようにお願いします。だからこそ、師匠はすでに〞二度目〞で〞父よ、みこころのままに〞と言うことを教えているのです。父は、霊が何を必要としているかを、誰よりもよく知っているからです。
50 第三の祈りのタイプである神霊への賛美は、すべての完全なものへの賛美を意味します。崇拝の中で、あなたは誰もが到達しなければならない完璧な状態を見つけることができ、崇拝はさらに霊的な思索へとあなたを導き、崇拝と一緒に、永遠の命の源である神の霊との結合をもたらします。
51 これは、あなたがたが祈るべき方法です。これで力がつきます。
52 それから、あなたがたが十分に装備を整えたとき、あなたがたは自分のためだけでなく、仲間がこの道を行くのを助けるためにも苦労しなければなりません。あなた方は自分だけのために霊性を得ることはできないが、全人類の救いを得るために闘わなければならないからである。(358, 10 - 17)

言葉のない心の自発的な祈り
53 人々よ，ここに聖霊の声があり，あなたがたの知性によって神の霊的な現れであり，新しい律法や新しい教義ではなく，御父と交わり，御父を受け入れ，御父を礼拝する新しい，より高度で，より霊的で，より完全な方法をあなたがたに明らかにしているのです。(293, 66)
54 私の言葉を聞いて偉大な解釈者となった者が何人いることか。しかし、彼らは私の教義の最高の弟子ではない。
55 その一方で，わたしの教えを一粒でも実践した者は，どれほど容易に変容するかを見よ。例を挙げてみますか？

56 その生涯のうちに、言葉の祈りを通してわたしを愛しているとわたしに言った人がいました。しかし、すぐに彼は真の祈りの方法を理解し、古い習慣を脇に置いて、彼は自分の精神の最も内側に集中し、自分の考えを神に送り、彼は初めて神のプレゼンスを感じました。
57 彼は主に何を言ってよいかわからず、胸はすすり泣き、目は涙を流し始めた。彼の心の中には、ただ一つの文章が形成された。それは、「父よ、私はあなたに何を言うことができますか？
58 しかし，その涙，嗚咽，内なる喜び，そして彼の混乱さえも，人間の言葉や書物では決して見つけることができないような美しい言葉で御父に語りかけたのです。
59 主と共に霊的に祈り始める人のそのどもりは、乳児の最初の言葉に似ていて、両親にとっては喜びと歓喜である。(281, 22 - 24)
60 より高度に発達した精神は、人間の言葉が霊的思考の表現を貧しくし、衰退させることを知っている。それゆえ、物質的な唇を沈黙させて、神だけが知っている言葉で、その存在の奥底に隠された神秘を表現する。(11, 69)
61. あなたがたが父を求めて思いを高めているのを見るとき、あなたがたはどれほどの喜びをわが霊に与えているか。私はあなたに私の存在を感じさせ、あなたを平安で満たします。
62 わたしを求め、わたしに語りかけなさい。あなたの考えが不器用であなたの要求を表現できないことを気にしないでください。父に語りかけるような自信を持って、私に語りかけてください。不満を打ち明けるのは、親友に言うように、私に打ち明けなさい。あなたがたの知らないこと、あなたがたの知らないことはすべて、わたしに尋ねなさい、そうすれば、わたしは主の言葉をもってあなたがたに語りかけよう。しかし、あなたの霊が私に立ち上がる祝福された瞬間に、あなたの父があなたに与える光と強さと祝福と平安を受けることができるように祈ってください。(36, 15)
63 あなたの苦しみを黙ってわたしに告げ、あなたの願いをわたしに打ち明けなさい。私はすべてを知っていますが、自分の霊と御父との完全な交わりを行使できるようになるまで、自分の祈りを形にしていくことを少しずつ学んでいってほしいと思います。(110, 31)
64. 祈りは必要に応じて、長くても短くてもよい。あなたがそう望むならば、あなたの体が疲れていないとき、または他の義務があなたの注意を必要としないときに、その精神的な喜びに丸ごとの時間を過ごすことができます。そして、それは、突然あなたを驚かせたいくつかの裁判を受けたときに、秒単位で閉じ込められるように短いかもしれません。
65. わたしに届くのは、あなたがたの心が祈りを形にしようとする言葉ではなく、愛と信仰と必要性をもって、あなたがたがわたしの前に姿を現すことである。だからこそ、今までのように思考や文章、アイデアを練る時間がないので、祈りが一瞬しか続かない場合もあるとお伝えしています。
あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために何をしているのかを知ることはできない。(40, 36 - 38)
67 第二の時代に、ある女性がイエスに「エルサレムは神を礼拝すべき場所か」と尋ねたとき、主は彼女に答えられました。
わたしの弟子たちは、わたしに祈りを教えてほしいと頼まれたとき、あなたがたが「わたしたちの父」と呼んでいる祈りを例に挙げて、真の完全な祈りとは、イエスの祈りと同じように、心の中から自然に出てきて、御父のもとに届くものであることを理解させました。服従、謙遜、罪の告白、感謝、信仰、希望、崇拝が含まれているはずです。(162, 23 - 24)

日々の祈り

第六十九回 愛する弟子たちよ、毎日霊的な祈りを実践し、自分の善意をすべて自分を完成させるために注ぎ込みましょう。
70.覚えておいてください：あなたのマスターと親密な交わりに入り、その瞬間に無限の平安を経験するだけでなく、それはあなたが私の神聖なインスピレーションを受け取るための最高の機会です。その中には、あなたが理解できなかったこと、誤解していたことのすべての説明があります。何らかの危険を防ぐため、問題を解決するため、曖昧さを解消するため

の方法を見つけることができます。祝福されたスピリチュアルな会話のその時間には、あなたのすべての感覚が啓発され、あなたはより多くの準備ができて、善を行うために傾斜していると感じるようになるでしょう。(308, 1)
71 祈りは、たとえ5分以内の短いものであっても、省略してはならない。しかし、祈りの中では、良心の光をもって、自分の行動を見つめ、何を改善すべきかを知るために、綿密な吟味をしなさい。
72 祈りの中であなたが昇格していく中で、時間の概念を失うことになれば、それは霊性化の印となるでしょう。
73 日々自分を吟味する者は、自分の考え方、生き方、話し方、感じ方を向上させる。(12, 30 - 32)
74 また，わたしは，あなたがたに，知恵は祈りによって得られると教えてきましたが，そのために，あなたがたの祈りを長引かせないようにしたいと思います。私はあなたがたに5分間の祈りを要求しましたが、これは、その間、あなたがたが本当に父のために専念できるように、簡潔に祈ることを意味しています。(78, 52)
75 あなたがたの日々の仕事のすべてが高貴な心情に導かれるように、また訪問や困難があなたがたを止めたり、後退させたりしないように、あなたがたのために、今、あなたがたのためにある方法を教えています。新しい日の光に目を開いたとき、祈り、思考を通して私に近づき、私の光に触発された日々の計画を形成し、今、人生の葛藤に立ち上がってください。その際には、一瞬たりとも従順と信仰に逆らわないように、自分自身を強く持っていきましょう。
76 あなたがたが，あなたがたが，その中にいた者たちが，あなたがたのために何をしていたのかを知っているならば，あなたがたのために何をしていたのかを知ることができ る。(262, 7 - 8)
自己反省の日としての休息の日
77 最初の時にも、わたしはあなたがたに七日目をわたしに奉献するように教えた。人は六日間、この世の義務を果たすために身を捧げたのだから、少なくとも一人を主のために捧げるのは当然のことであった。私は彼に、最初の日をわたしのために捧げることを要求しなかったが、最後の日を彼に要求したのは、その日、彼がその労苦から休息し、霊的な思索に専念するためであり、彼の霊が御父に近づき、祈りを通して御父と交わる機会を与えるためである。
78 休息の日が制定されたのは、たとえ短い時間であっても、地上での生活の厳しい戦いを忘れるために、人が良心に語りかける機会を与え、律法を思い起こさせ、自分自身を見つめ直し、自分の罪を悔い改め、悔い改めるために心の中で高貴な決意をするためであった。
79 安息日は、かつては休息と祈りと律法の研究に捧げられた日であった。しかし、人々はこの伝統を守るために、同胞に対する友愛の気持ちや、隣人に対する精神的な義務を忘れてしまった。
80 時代は過ぎ、人類は霊的に発展し、キリストは、休息の日であっても、積極的な慈善を実践し、すべての善行を行うべきであることを教えるために来られました。
81イエスは、一日は熟考と肉体的な休息のために捧げられているが、一日も一時間も、御霊の使命の成就のために定められたものではないことを理解しなさい、と言いたかったのではないでしょうか。
82 師が最も明快にあなたがたに語りかけたにもかかわらず、人びとはこれを逸脱し、それぞれが自分に最も都合の良い日を選んだ。そのため、安息日を休息の日として守り続けた人もいれば、礼拝を祝うために日曜日を選んだ人もいました。
83 またあなたがたのために，あなたがたのために，私の教えがあなたがたに新たな知識をもたらします。いろいろな経験をして生きてきて、進化してきたんですね。今日は、どの日に地上の労苦からの休息を捧げるかは重要ではありませんが、すべての日に私があなたのために定めた道を歩むべきであることをあなたは知っています。一日のどの時間帯も、あなたの同胞のために祈り、私の教えを実践するのに適しているからです。(166, 31 - 35)

願えば叶う
84 あなた方は皆、心に傷を背負っている。私のように内部に侵入できるのは誰だ？私は、あなたの世界に蔓延する多くの不正と忘恩に直面して、あなたの悲しみと落胆を知っています。私は、地上で長く生きてきて労働し、その存在が彼らにとって重荷のような存在である人たちの疲弊を知っています。満たされない人がこの世に残されていることを知っています。わたしはあなたがたが必要とするものをわたしから与えるために来たのです。それは、仲間であれ、心の平安であれ、癒しであれ、仕事であれ、光であれ。(262, 72)
85 苦難を恐れてはならない。それは一時的なものであり、その中ではヨブの忍耐を手本にして祈るべきである。豊かさが戻ってきて、その時には、私に感謝する言葉が足りなくなります。
86 祝福された病人たちよ，一度でも病があなたがたを悩ませたならば，絶望してはならない。祈りの中で私に立ち上がれば、あなたの信仰と霊性が身体の健康を回復させてくれます。私が教えた形で祈りなさい：霊的に。(81, 43 - 44)
87 あなたがたが，あなたがたの主と一致した時，わたしはあなたがたに，「わたしの御心はあなたがたのものであり，あなたがたのものはわたしのものである」 と言うことが出来るであろう。(35, 7)
88 祈りなさい、しかし、あなたがたの祈りは、あなたがたの日々の意図と働きによって決まるようにしなさい、これがあなたがたの最高の祈りとなるでしょう。しかし、もしあなたが考えを私に伝え、それを要求するならば、ただ私に言ってください、"父よ、あなたの御心は私のためになされます "と。これをもって、あなたは、あなたが理解し、望む以上のことを求めるようになり、このシンプルな言葉、この思いは、あなたが別の時代に私に求めた「私たちの父」をさらに単純化してくれるでしょう。
89 あなたがたが，あなたがたのために何かをするならば，あなたがたのために何かをしなければならな いのです。しかし、あなたがたの唇には言わせず、心には感じさせてください。霊の声を聞き、その言葉を理解する方法を知っています。これを知ること以上の喜びがあるだろうか？それとも、私が何をすべきかを教えてくれるのは、あなたに頼っていると思っているのでしょうか。(247, 52 - 54)
90 わたしはあなたがたに、人のために祈り、人のために頼むように教えてきたが、自分のために頼むときにも、あなたがたに耳を傾ける。この祈りを受け入れます。でも、まだ未熟だったからと言って、要望に沿ってあげた時期は終わったと言います。弟子のように振る舞い、祈るときには自分の心と心を捧げ、その中に私が読み取って、私の御心を実行することを許してください、それが私の意志です。(296, 69)
91 あなたがたは，わたしに質問したり，わたしに尋ねたりする時は，あなたがたの問題をわたしに分かりやすく説明しようと，自分の心の中で最良の言葉を探してはならない。この瞬間、あなたの精神が世界から離れ、あなたの心と心が純粋になり、私のインスピレーションを受けられるようになれば、それだけで十分なのです。もしあなたが自分の中に私の存在を感じることができなければ、あなたが私に素晴らしい言葉を言うことに何の意味があるのでしょうか？私はすべてを知っている、あなたは私に何も説明する必要はない、私があなたを理解するために。(286, 9 - 10)
92 もしあなたが私の教義を理解することができれば、あなたに多くの満足を与え、上に向かって進化することができる多くの機会を与えてくれるでしょう。何かを決断する前に祈ることを学び、人生の苦難に立ち向かうための光と力を求めるのは父の中にあるのだから、祈りは父に求めるのに最適な方法です。
93 祈っているうちに、悟りがすぐにあなたの理解に訪れ、何が善で何が悪か、何をすべきで何をすべきで何をすべきで何をすべきでないかをはっきりと区別できるようになり、これはあなたが良心の声を聞くために内なる準備をする方法を知っていた最も明白な証拠となるでしょう。

94 もしあなたがたが，あなたがたがその意味を理解できないならば，祈りなさい。(333,61 – 62, 75)
95 あなたの唇や考えが私に向かって言うたびに、「主よ、私をあわれみ、私の痛みをあわれみ、主よ、あなたの赦しを否定しないでください」と言うのは、あなたの無知と混乱、そしてどれほど私のことを知らないかを証明しているのです。
96.痛みに同情するように言ってくれないか？私の子供たちに慈悲を乞うのか？あなたの罪を赦すために私を請う – 愛、恩寵、慈悲、赦し、思いやりのある私？
97 あなたがたは，地上で心を痛めている者の心を動かし，涙と嘆願をもって，隣人への思いやりのかけらもない者の中に哀れみを抱かせることは良いことですが，あなたがたを愛から創造された御方の心を動かすために，そのような言葉や考えを用いてはなりません。(336, 41 – 43)
98 地上の人間の生活に関わるすべてのことに関して、御父があなたがたに与えてくださった大きな恩恵に満足しなさい。あなたがたの精神と肉体に破滅をもたらすものを求めてはならない。私は、あなたが私に求める以上のものをあなたに与えることができます。しかし、あなたが人生の道で本当に欠けているものを知っているのは私です。わたしはあなたがたに言った、もしあなたがたがわたしの律法を成就させる方法を知っているならば、あなたがたはわたしをすべての栄光のうちに見ようとするだろう。(337, 21)

執り成しの祝福

99 言葉だけで祈る習慣をつけてはいけません。また、あなたがたに言います。「祈りで祝福し、光の思いをあなたがたの仲間に送り、自分のために何かを求めてはいけません。私のものを扱う者は常に私が後見人として彼の上にいる。
100 あなたが愛をもって蒔いた種は、あなたがマニフォールドを受け取るでしょう。(21, 3 - 4)
101 苦しい試練に遭っている時だけに祈るのではなく、平安な時にも祈ってください。また，あなたがたに善いことをした者のためだけに祈るのではなく，あなたがたに害を与えなかった者のためだけに祈るのでもなく，あなたがたに害を与えた者のために執り成しても，それは有益なことではあるが，あなたがたに害を与えた者のために執り成しても，それほど大きなことではない。(35, 8)
102 このようにして祝福する者は，御父のような者であり，御父がすべての者に暖かさを与えて下さるからである。そうすれば、あなたの平安、あなたの力、あなたの温かな心は、あなたがその人を信じていても、それを送る相手に届くでしょう。
103 もし、すべての人がお互いを知らなくても、見たこともなくても、お互いを祝福し合えたらどうなるでしょうか。
104 この奇跡を実現するためには、徳の忍耐によって精神を高揚させなければなりません。これは無理だと思いますか？(142, 31 m.)
105 求めよ、そうすれば与えられる。あなたがたの仲間のために望むことはすべて、わたしに求めなさい。あなたの要求を貧しい人々の要求と一致させてください。(137, 54)

祈りの必要性

106 私は何度も何度も何度も言っていますが、この親切なアドバイスに慣れてしまうのではなく、反省して行動するようにしてほしいのです。
107 あなたがたに祈るように命じます。なぜならば，祈らない者は，余計な，物質的な，時には無意味な考えに身を委ねているからです。しかし、あなたが祈るとき、あなたの思考は光の剣のように、今日多くの存在を捕らえている暗闇のベールと誘惑の罠を引き裂き、あなたの周囲を霊的な強さで飽和させ、悪の力を打ち消します。(9, 25 - 26)
108.人は常に地上の栄光にとらわれすぎて、現世を超えたものを霊的に祈り、熟考することの重要性を反省し、自分の本質を見出すことができたのではないか。祈る者は御父と話し、

尋ねるとすぐに答えが返ってくる。霊的なものについての人間の無知は、祈りが足りないことに起因している。(106, 33)
109 あなたがたは、自分の霊にはそれに応じたものを、世にはそれに応じたものを、公正な方法で与える方法を知る時が近づいている。それは真の祈りの時であり、狂信から解放された神への礼拝の時であり、すべての事業の前に祈り、あなたに託されたものを守る方法を知ることになるでしょう。
110 祈りの中で、自分の意志を実行するのではなく、まず父に祈りを求めた場合、人はどのようにして過ちを犯すことができるでしょうか。祈る者は、神と一体となって生き、父から受ける恩恵の価値を知り、同時に自分が受ける試練の意味や目的を理解する。(174, 2 - 3)

祈りの生活がもたらす癒しの効果
111 いつの時も、わたしはあなたがたに言いました：祈りなさい。今日は、祈りによって知恵を得ることができることをお伝えします。もしすべての人が祈るならば，わたしが定めた光の道から迷うことはないであろう。祈りによって、病人が癒され、不信心者がいなくなり、霊に平安が戻るのです。
112 条 わたしの恵みを拒んだ人は、どのようにして幸せになれるのでしょうか。彼は、愛と慈悲と優しさが人間の生活の質ではないと考えているのでしょうか？(69, 7 - 8)
113 愛のない言葉には、いのちも力もないことを知っている。あなたがたは、どのようにして愛を始めればよいのか、また、この感情があなたがたの心に目覚めるように何をしなければならないのか、と私に尋ねてきます。それはあなたをマスターに近づけ、マスターとは私のことです。
114 祈りの中に慰めと霊感と強さを見いだし、証人や仲介者のいない、個人的に神に話しかけることができ るという満足感を得ることができるでしょう。神とあなたの霊は、この甘い瞬間の告白、霊的な言説、祝福の中で結ばれています。(166, 43 - 44)
115 あなたがたの心の中にある苦悩を，わたしの御前に立ち返らせてください。
116 あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたが罪を犯したからである。私はあなたを受け入れ、私の判断で慈悲深い者となり、あなたの修正の決意を強め、あなたが失った力をあなたに回復させます。
117 条 私の教えを守ることだけが、あなたがたの恵みを保ち、心身の健康を保つことになるのです。得た経験は、自分の精神の中に少しずつ蓄積されていく光となります。(262, 20 – 21)
118 警戒して生きる方法を知っている霊は、主が自分のために示した軌跡から逸脱することはなく、自分の高次の発展に達するまで、自分の遺産と賜物を持ち出すことができるのである。
119 あなたがたが，あなたがたが，そのようなことをするならば，あなたがたは，あなたがたのために何をしたいのか。見守る者、祈る者は必ず人生の危機から勝利を得て現れ、しっかりとした足取りで人生の道を歩んでいく。
120 祈りと見張りを忘れた者の行いは，何と異なることか。彼は自発的に、私が人間に与えた最高の武器である信仰と愛と知識の光で自分を守ることを放棄します。直感や良心、夢などで語りかけてくる内なる声を聞かないのは、その人である。しかし、彼の心と心はその言葉を理解しておらず、自分の精神のメッセージを信じていない。(278, 2 – 3)
121 祈りとは、あなたの霊に啓示された手段であり、あなたの疑問や悩み、光への願いをもって、わたしに届くようにするためのものです。この対話を通して、あなたは疑問を払拭し、何かの謎を隠しているベールをはぎ取ることができます。
122. 祈りは、来るべき時代に花開き、この人類の間に実を結ぶ、霊と霊の対話の始まりです
123 今日、わたしはこのすべてのことを、わたしの言うことを聞くこの人々に明らかにしました。(276, 18 – 19)

祈りの力

124.あなたがたのうちの一人が祈るとき、霊的に考えて達成したことに気づかない。したがって、あなたがたは、あなたが同胞のために祈るとき、つまり戦争で自滅している人々のために祈るとき、あなたの精神は、その時には、悪との精神的な戦いをしていること、そして、あなたの剣である平和、理性、正義、彼らのための善への願望が、憎しみ、復讐、高慢という武器に立ち向かうことを学ぶのです。
125 今こそ、人は祈りの力に気づく時です。祈りが本当の力と光を持つためには、愛をもって私に送ることが必要です。(139, 7 - 8)
126 思考と精神は、祈りの中で一体となって、人間の中にどんな人間の力よりも優れた力を生み出す。
127 祈りの中で、弱者は強化され、臆病者は勇気に満たされ、無知な者は悟りを開き、臆病な者は無自覚になる。
128 霊が真の祈りを達成するために心と調和して働くことができるとき、それは自分の存在に関わ るものから一時的に距離を置き、他の場所に移動し、体の影響から解放され、善を行うために、悪と危険を追放するために、光の閃光、バームの一滴、または必要としている人に安らぎの息吹をもたらすために、彼の闘争に専念する目に見えない兵士になります。
129 あなたがたに伝えているすべてのことから、あなたがたが、この人類を支配している混沌の中で、どれほど精神と心をもってできるかを理解しなさい。情熱が激しさを増し、憎しみの感情がぶつかり合い、思考が唯物論に惑わされ、霊的存在が闇に包まれる、相反する思考と思想の世界にあなたはいるのです。
130. 祈りによって精神的にも霊的にも光の領域、平和の球体に上昇することを学んだ者だけが、敗れることなく、すべての人間の情熱が反映されている闘争の世界に入ることができ、逆に、霊の光を必要とする者のために役立つものを残すことができます。(288, 18 - 22)
131 あなたがたは祈ることを学びなさい。祈りをもってしても、あなたがたは多くの善行を行うことができる。祈りは盾であり武器であり、敵がいるならば、祈りによって自分の身を守りなさい。しかし、この武器は誰も傷つけたり、傷つけたりしてはいけないことを知っておいてください。その目的は、暗闇に光をもたらすことだけですから。(280, 56)
第132回 自然の力を人間に解き放つ あなたがたは恐れてはならない。なぜなら、私があなたがたに悪を打ち負かす権限を与え、同胞を守る権限を与えたことを知っているからだ。あなたは破壊の要素に一時停止を命じることができ、彼らは従うでしょう。祈りと警戒心を持ち続けていれば、奇跡を起こすことができ、世界を驚かせることができるでしょう。
133 誠実に祈り、私の霊との交わりを確立し、そのために特定の場所を求めてはいけません。木の下で、道の上で、山の上で、あるいは寝床の隅で祈れば、私は降りてきてあなたに語りかけ、あなたを悟らせ、あなたに力を与えようとする。(250, 24 - 25)
134 本当にあなたがたは，霊的にも思想的にも意志的にも一致していたならば，あなたがたの祈りだけで，その時のために生きている国々が互いに襲い掛かろうとするのを止めるのに十分であろう。あなたは敵意をなくし、仲間の邪悪な計画の障害となり、強者を打ち負かす見えない剣のように、弱者を守る強い盾のようになるでしょう。
135 高次の力のこれらの明白な証拠に直面して、人類は、しばらくの間立ち止まって反省し、この反省は、そうでなければ自然とその要素から受けるであろう多くの厳しい打撃と訪問を免れるであろう。(288, 27)
136 もしあなたが偉大な信仰を持ち、祈りの力についてより多くの知識を持っていたならば-あなたの推理によって、どれほど多くのあわれみのわざを行うであろうか。しかし、あなたはそれが持っているすべての力をそれに与えていないので、純粋に感じた真の祈りの瞬間に、あなたが何を避けているのかに気づかないことがよくあります。
137 あなたの世界で最も非人間的な戦争が勃発するのを、より高次の何かが防いでいることに気づかないのか？この奇跡が、その精神をもって闇の力と戦い、戦乱に立ち向かう何百万人もの男女と子供たちの祈りに影響されていることに気づかないのでしょうか。
138 祈り続け、見守り続け、しかし、この活動に自分ができるすべての信仰を注ぎ込みなさい。 (323, 24 - 26)

神への献身としての神と隣人への愛

139 わたしの新しい弟子たちよ，あなたがたの主への敬意と賛美は，あなたがたの父のあなたがたへの愛が不変であるように，特定の時や日を待つことなく，不変でなければならないことを知っていてください。しかし、もしあなたが狂信に陥ることなく、私の愛の業を毎日覚えている方法を知りたいのならば、私はあなたに教えます：あなたの人生は、互いに愛し合うことによってすべてのものを創造した神への絶え間ない敬意であるべきです。

140 このように行動すれば、わたしはあなたがたが謙虚にわたしに求めること、すなわち、あなたがたの罪が赦されるようにとの願いを、あなたがたに与えよう。私はあなたを慰め、あなたに安堵を与えますが、あなたに言います。自分の過ちを発見し、良心が自分を裁いたとき、祈り、過ちを正し、自分の力で武装して、再び同じ罪を犯さないようにして、何度も私に許しを請う必要がないようにしてください。私の言葉は、あなたが昇天し、光と霊性へのアクセスを与えることができるように、あなたを教えています。(49, 32 - 33)

141 「わたしは喉が渇いた」と、わたしの言葉を理解しない群衆に言って、わたしの死の喉をごちそうにした。今日だけは、群衆だけでなく、全世界が私の霊を傷つけ、私の痛みを知らずに傷ついているのを見て、私は何と言えばいいのでしょうか？

142 私の渇きは無限にあり、考えられないほど大きい。なぜ愛ではなく、外面的なカルトを私に提供するのですか？私があなたに水を求めている間に、あなたは胆汁と酢を提供していることを知らないのか。(94, 74 - 75)

143 本当にあなたがたに告げるがよい。それは物質的な贈り物でもなく、詩篇でもなく、地上の祭壇でもありません。彼らは，わたしに対する最も喜ばしい献げ物と礼拝が，兄弟のために行う愛の業であることを知っています。(82, 5)

144 あなたがたが，あなたがたの口から出た言葉ではなく，またあなたがたの心の中で形成された考えでもないからである。霊の祈りは、人間の能力や感覚を超えた深いものです。

145 その祈りの中で、霊は光と平和の領域に入り、高い霊が宿る領域に入り、そこではその本質で自分自身を飽和させてから、その滅びかけた体に戻って力を伝達する。(256, 63 - 64)

146人：祈り方を知る時が来ました。今日、私はあなたがたに、地に堕ちるように、あなたがたの唇で祈るように、また、美しい祈りの中で選ばれた言葉で私を呼び出すように教えているのではありません。今日はお話しします。精神的に私の方を向いて、あなたの精神を高揚させ、私は必ず降りてきて、あなたに私の存在を感じさせます。もし、あなたの神に語りかける方法を知らないなら、あなたの悔い改め、あなたの思い、あなたの痛みは、私のために十分であり、あなたの愛は私のために十分である。

第147回 これは私が聞いた言葉、私が理解した言葉、言葉のない言葉、それは真実と誠意の言葉である。これは、この第三の時代に私が教えた祈りです。

148 あなたがたが良い仕事をした時はいつも、あなたがたはわたしの平安と安心と希望を感じている。(358, 53 - 55)

149 わたしは、人間の虚栄心や人間的な栄華をすべて捨て、霊的なもの、高貴で寛大なもの、純粋で永遠のものだけが、わたしの霊に届くからである。私がサマリアの女に言ったことを思い出してください。「神は御霊であり、神を崇拝する者は霊と真実のうちに神を崇拝しなければなりません」。無限に純粋なうちに我を求めよ。

150 「なぜ、わたしがあなたがたのために創ったものを、わたしにささげるのか。あなたの作品ではないのに、なぜ私に花を与えるのですか？逆に、もしあなたが愛、あわれみ、赦し、正義、隣人のための助けの業をわたしにささげるならば、この貢物は確かに霊的なものとなり、子供たちが地上から主に送るキスのように、愛撫のように御父のもとへと昇っていくでしょう。(36, 26 + 29)

151 それはあなたがたの霊を幽閉することになり、霊が永遠を得るために翼を広げることを許さないからである。

152 あなたがたのために，あなたがたに委ねた祭壇で，わたしが待ち望んでいる礼拝を祝うための祭壇は，あらゆる宗教，あらゆる教会，宗派を超えて，何ら制限のない生命そのものであ る。(194,27 - 28)

神と人間の対話

153 今日、わたしがあなたがたのところに来たのは、一度理解すれば、たとえ世間では実現不可能と思われていても、最も簡単に実現できる教義です。私は、あなたの人生、あなたの作品、霊的な祈りを通して、神への愛の礼拝を教えていますが、それは、特定の場所で唇から発せられるものではなく、また、霊感を得るためのカルト的な行為やイメージを必要としません。(72, 21)
154 人がわたしの中に、遠く離れた、近づくことのできない神を認めようとする中、わたしは、まつげが彼らの目に対してあるよりも、わたしが彼らに近い存在であることを、彼らに証明しようとした。
155 彼らは機械的に祈り、緊急に求めたすべてのことがすぐに達成されないとき、落胆の中で叫ぶ：「神は私たちの声を聞いていない」。
156 もし彼らが祈る方法を知っていたならば、もし彼らが心と心を自分の霊と一つにするならば、彼らの霊の中で主の神聖な声を聞くことができ、主の臨在が自分のすぐ近くにあることを感じることができるでしょう。しかし、もし彼らが外部化されたカルトによって私に尋ねるならば、彼らはどのようにして私のプレゼンスを感じるのでしょうか？自分の手で作った像の中で主を崇拝することさえすれば、その霊が敏感になることをどのようにして達成するのでしょうか。
157.私はあなたにとても身近な存在であり、私と簡単につながり、私を感じ、私のインスピレーションを受け取ることができることを理解してほしいのです。(162, 17 - 20)
158 沈黙を実践することで、精神が神を見つけることができるようになる。この静けさは知識の井戸のようなもので、そこに入る者は皆、私の知恵の明晰さで満たされている。沈黙とは、不滅の壁に囲まれた場所のようなもので、そこには精神だけがアクセスできる。人間は、神と一体となることができる秘密の場所についての知識を常に自分の中に持っています。
第159回 山の上にいようが谷の奥深くにいようが、都市の混乱の中にいようが、家庭の平穏の中にいようが、戦いの最中にいようが、どこにいようが、主とつながることができる場所は重要ではありません。もしあなたが昇天の深い静寂の中で聖域の中でわたしを求めるならば、すぐに普遍的で目に見えない神殿の門が開かれ、すべての霊の中に存在するあなたの父の家で自分自身を真に感じることができるようになります。
160 試練の痛みがあなたを重くし、人生の苦しみがあなたの感情を破壊するとき、あなたが少しの平安を得るために熱い願望を感じるとき、あなたの寝室に後退するか、または静寂、野原の孤独を求めて、そこに良心に導かれてあなたの精神を高め、あなた自身を浸す。沈黙は精神の領域であり、肉体の目には見えない領域である。
161 霊的な歓喜の中に入る瞬間に、高次の感覚が目覚め、直観が入り、ひらめきが輝き、未来が垣間見え、霊的な生活が遠くをはっきりと認識し、以前は達成できないと思われていたものを可能にすることを達成します。
162 あなたがたは，この聖所，この宝庫の静寂の中に入ることを望むならば，あなたがた自身で道を準備しなければならない。(22, 36 - 40)
163 アッラーはあなたがたのために，あなたがたのために，何をしたいのか，何をしたいのか。野心と暴力に目を奪われて自滅していく人々がいる一方で、私の光を受け、公平に人類を裁く者たちは、自分の任務を遂行し、良い知らせを広めることを恐れているからです。
164 また，あなたがたは，「あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではない。しかし、彼らは祈るたびに霊的な目の上にベールをかけて、私のプレゼンスの光を隠しています。私は肉体が安らかな時に人のもとへ行き、精神を目覚めさせ、彼を呼び、彼と話をするために来なければならない。深夜に泥棒のようにあなたの心に入り込み、愛の種を蒔いてくださるのはキリストです。(67, 29)

165 あなたがた一人一人に知識と理解が明らかになるように、祈りと瞑想を同時に学ぶのです。(333, 7)
166 スピリチュアルは自由である。したがって、現在わたしの言うことを聞き、この解放的な教義の意味を理解している人々は、彼らの前に広い谷が開いているのを見て、その谷の中で、全能の創造主である神が神と人間との間に対話を導入するために来られた時が来たことを、彼らが苦労して証しすることになるのです。(239, 8)
167 キリストの教義は霊的なものであったが、人間はそれを儀式や形で囲み、低位の霊的存在の手に入るようにした。
168 あなたがたは大いなる啓示の御霊の時代に入ったのである。その時には、物質化、欺瞞、不完全さがすべての教団から消え去り、すべての人が自分の霊によって、すべての霊である自分の神を知ることになる。このようにして、彼は完全な交わりの形を発見するでしょう。(195, 77 - 78)
169 人がわたしの御霊と対話することを学べば、もはや本に相談したり、質問したりする必要はなくなります。
170 今日も彼らは、自分たちがもっと知っていると思う人たちに尋ねたり、聖典や書物を探し求めて、真理を見つけようとしたりしている。(118, 37)
171 もしあなたが短期間毎日瞑想することを学び、その瞑想が霊的生活に関わるものであれば、無限の説明を発見し、他の方法では得ることのできない啓示を受けることになるでしょう。
172 あなたがたの霊は，わたしに問いかけ，またわたしの答えを受け取るために十分な光を持っている。人間の精神はすでに大きな発展の高みに達しています。彼らは知識がないにもかかわらず、その深い観察力と、他の多くの人にとっては不可解なことを自分自身に説明する明確な方法で、あなたを驚かせてくれる謙虚な仲間を観察してください。本や学校で習うのかな？しかし、彼らは直観や必要に迫られて、霊的な祈りの一部である瞑想の賜物を発見したのです。影響や偏見から遮断された隠遁生活の中で、彼らは永遠のもの、霊的なもの、真のものと交信する方法を発見しました。(340, 43 - 44)
173 あなたがたは，どこに祈りがあるのかを，わたしに問う。自分の霊が御父に向かって自由に上昇するようにし、その行為に完全な信頼と信仰をもって自分自身を放棄し、霊を通して受けた印象を心と心で受け止め、真の謙遜さをもって御父の御心を肯定することです。このように祈る者は、人生のあらゆる瞬間に私の存在を楽しみ、決して必要とされているとは感じません。(286,11)
174 その者の霊の中にある最も清らかな存在の中で、わたしはこの時、わたしの律法を書き、わたしの声を聞かせ、わたしの神殿を建てる。
175 あなたがたが，あなたがたのために，アッラーの御許に大規模な教会を建てようとも，また華麗な祝典や祭儀をわれに献げようとも，この献金は，霊的なものではないので，われには届かないのである。しかし、秘密の捧げ物は、世間には見えないものであり、あなたがたが霊から霊へと私に捧げているものは、その謙虚さ、誠実さ、真実さ、つまり霊から生まれたものであるために、私に届くのです。
176 あなたがたが，そのようなことをするならば，あなたがたはそのようなことをしないようにしなければならない。(280, 68)
177 あなたは、それに値しないで愛されている人がいることを知っていますか？こうやって愛してるんだ お前の十字架を与えろ お前の苦難を与えろ お前の失敗した希望を与えろ お前が背負う重荷を与えろ すべての痛みに対処します。私の愛の聖域に入り、宇宙の祭壇の前で静かにしていてください。(228,73)

第18章 慈悲の業と愛の中心的重要性

善行の遡及的祝福

1 あらゆる種類の人間の不幸、痛み、貧しさを観察して、あなたの心は、あなたを取り巻くあらゆるところにある痛みを見て、ますます思いやりの心を持つようにしましょう。
2 もしあなたが自分の心の奥底で、善いことをしたいという寛大で高貴な衝動を感じているなら、その衝動を引き継ぎ、自分自身に知らしめるようにしましょう。それは、自分の体（魂）が喜んで準備ができていることを発見したので、そのメッセージを伝えるのは霊です。(334, 3 - 4)
3 この美徳によって、あなたは自分の存在の最大の満足と幸福を得ると同時に、すべての高貴な精神が切望するすべての知恵と強さと高揚を得ることができるからである。
4 同胞にあわれみを示すことによって、あなたがたは心を清め、このようにして古い借金を返済します。あなたは人間としての人生をエンジョイし、精神的な人生を高揚させます。
5 そして、ある日、あなたがたが皆がノックする門に到着するとき、あなたがたの至福は非常に大きいものとなるであろう。(308,55 – 56)
6 わたしはあなたがたに言う、自由や健康を失った人々の苦しみを心の中で同情し、彼らを訪ねて慰めることができる、わたしの働き手たちは祝福されている。ある日、彼らは現世でも別の世でも再会し、刑務所や病院で愛のメッセージを持ってきた人たちよりも健康で、自由で、光がないかどうかはわかりません。そして、別の機会に感謝の気持ちを示し、与えてくれた方に手を伸ばします。
7 あなたがわたしの言葉を彼らの心に近づけたあの瞬間、あなたの手が彼らの額を撫で、彼らにわたしのことを考えさせ、わたしを感じさせたあの瞬間は、彼らの心の中から決して消えることはありません。(149, 54 – 55)
8 風の息と太陽があなたがたを撫でるように、わたしの民よ、あなたがたは隣人を撫でなければならない。困った人、困った人が溢れている時です。あなたに好意を求める者は、他の人のために役立ち、あなたの救いのために働く恵みを与えてくださることを理解してください。彼はあなたに慈悲深い者になる機会を与え、それによってあなたの父のようになる機会を与えてくださいます。人間は善の種をこの世に散らすために生まれたのだから。誰に頼まれても自分のためになることを理解しろ (27, 62)

正真正銘のチャリティーと偽りのチャリティー

9 弟子たちよ、あなたがたの最高の任務は慈善である。右手がやったことを左手に知らせずに、自慢せずにこっそりやることがよくあります。しかし、あなたの愛に満ちた活動が、あなたの仲間たちにも見られるようになる時が来るでしょう。
10 報酬を気にしてはいけない! 私は、一つも忘れることなく、子供たちの働きに正義をもって報いてくださる父です。
11 真の愛をもって一杯の水を与えるならば、それは報われないことはないと、私はあなたがたに言いました。
12 わたしに言う者は祝福されている。「主よ、わたしは何も期待していませんが、わたしが存在し、わたしがあなたの子であることを知るだけで十分であり、すでにわたしの霊は幸福で満たされています」。(4, 78 - 81)
13 自分の霊化と自分の報酬のことばかり考えて、利己的な欲望を抱いてはいけません。
14 わたしがあなたがたに言っていることをよりよく理解していただくために、次のような例を挙げます。その理由は何だったのでしょうか？彼らが父親の不正の犠牲になっていたと想像できますか？答えは簡単です。弟子たちよ、彼らは自分たちの行いが誠実でなかったために、自分たちのために何か良いものを刈り取ることができなかったのです。彼らが何かを与えるために手を差し伸べたとき、彼らは苦しんでいる人への本当の慈悲の気持ちからではなく、自分自身のこと、自分の救いのこと、自分の報酬のことを考えてそれをしたのです。ある者は利己心によって、またある者は虚栄心によってそれに動かされたが、これは真の慈悲ではなく、それが感じられたものでもなく、利己的でもなかったからである。私は、自分の中に誠意と愛を持たない者は、真理を蒔くこともなく、報酬を得ることもないと言います

15.外見上の慈愛は、地上であなたがたに多くの満足を与えることができ、それはあなたがたの賞賛やお世辞から来るものです。そこには、わずかな汚点や不誠実さを隠すことができずに、すべての人が行くことになります。なぜなら、あなたがたは神の前に現れる前に、ガラのマント、王冠、記章、称号、そしてこの世に属するすべてのものを脇に置いて、最高裁判事の前に現れなければならないからです。(75, 22 - 24)
16 愛のうちに隣人の役に立つことを望む者は、人生が提供する多くの方法のうちの一つでも、善に身を捧げる。彼は、自分が非常に高い目的のために神の意志によって利用される準備ができていることに気づく人間であることを知っています。弟子たちよ、知識を得て、上への道を見失った者たちを彼らの過ちから解放するために、あなたがたには知識を得て欲しいのです。
17 真の愛−人間の心の感情を超えたもの−は、知恵の実です。わたしの言葉で、あなたがたの想像力に知恵を蒔き、その後、あなたがたの愛の実を待ち望んでいることを見よ。
18 良いことをする方法、慰めと奉仕の方法がたくさんあります。すべては一つの愛の表現であり、それは精神の知恵である愛である。
19 ある者は科学の道を歩むかもしれないし、ある者は精神の道を歩むかもしれないし、またある者は感情に支配されているかもしれないが、すべての者の総体は精神的な調和をもたらすであろう。(282, 23 - 26)

霊的・物質的な慈善活動
20 あなたがたが、あなたがたが物心がついた時に、あなたがたの隣人を助けることが出来ないならば、嘆き悲しんではならない。祈れば、私は光を輝かせ、何もないところに平和をもたらす。
21 憐れみから生まれた真の慈善は、困っている人に与えることができる最高の贈り物です。もし、コインやパンや水を与えるときに、あなたの仲間への愛の気持ちを持っていないならば、本当に、あなたは何も与えていない、それはあなたのためにあなたが与えるものを分割しない方が良いでしょう、私はあなたに言います。
22 人類よ、あなたがたはいつになったら愛の力を知るのですか。今までは、生命の源であるその力を利用したことはありませんでした。(306, 32 - 33)
23 あなたがたを取り囲むすべての人の中で、敵ではなく、兄弟であることを見よ。誰に対しても罰を要求してはいけません。唇を封印して、私に裁かせてください。
24 病人を癒し、混乱した者に正気を取り戻す。心を曇らせる霊を追い出し、両者が失った光を取り戻させる。(33, 58 - 59)
25 弟子たちよ、私が「第二の時代」に教えた「互いに愛し合う」という原則は、あなたがたの人生のすべての行動に適用されます。
26 あなたがたが，わたしは，そのようなことをしているのではないでしょうか。
27 わたしの子弟子たちに、わたしはこう言います。「この肉体的な仕事、一見重要でないように見える仕事であっても、仲間に仕えたいという思いを持って仕事をするなら、隣人を愛することができます。
28 もし一人一人が「良いことをしよう」と考えて働き、自分の小さな努力を他の人の努力と結びつけたら、あなたの人生はどれほど美しいものになるだろうかと想像してみてください。本当に私はあなたに言う、これ以上の不幸はないだろう。しかし、真実は、それぞれが自分のことを考えて、せいぜい自分のために働いているということです。
29 あなたがたは、誰も自分のために十分なものはなく、他人を必要としていることを知らなければならない。あなた方は、あなた方が団結して達成しなければならない普遍的な使命に深く結びついていることを知っていなければなりません - しかし、団結といっても、地上の義務ではなく、感情、インスピレーション、理想によって、つまり、お互いへの愛によってです。その時、その果実はすべての人のためになるのです。(334, 35 - 37)
30 わたしは、弟子たちに、わたしがイエスにしたような完全なわざを行うことができないならば、少なくとも自分の生活の中で、それに近づけるように努力しなさいと、わたしの愛

の律法の中であなたがたに言います。わたしはあなたがたと共にいて、あなたがたのために、わたしの恵みと力を現してみせます
31 あなたは決して一人で戦いに臨むことはありません。あなたがたが自分の罪の重さで重くのしかかっているときに、私はあなたを一人にしておかないので、あなたがたがこの愛の使命の十字架の重さで自分の道を行くときに、私はあなたを一人にしておくと思いますか？(103, 28 - 29)

恋愛の総合的な意味
32 私の教義は、いつの時代も、その最も内側の本質が愛であることを、あなたがたに明らかにしてきました。
33 愛は神の本質である。この力から、すべての生き物は生きるために引き出され、そこから生命とすべての創造が生まれました。愛は、父によって創造されたすべてのものの運命における原点であり、ゴールです。
34 すべてのものを動かし、照らし、活気づけるその力の前では、死は消え、罪は蒸発し、情熱は去り、不純物は洗い流され、不完全なものはすべて完全なものとなる。(295, 32)
35 わたしはあなたがたにわたしの存在とあなたがたの理由を明らかにした。私はあなたがたに、命を与え、すべてのものを生かす火が愛であることを明らかにしました。それは、すべての生命の形態が生まれた原点です。
36 見よ、あなたがたは愛から生まれ、愛から存在し、愛の赦しを見いだし、永遠に愛である。(135, 19 - 20)
37 愛は、人びとよ、あなたがたの存在の原点であり、理由である。この贈り物なしでどうやって生きていくの？Believe Meは、自分の中に死を抱えている人や、誰も愛していないだけで病んでいる人がたくさんいます。多くの人を救ってきた癒しのバームは愛であり、真の生命に引き上げ、贖いと高揚をもたらす神聖な贈り物は、同様に愛です。(166, 41)
38 愛！愛を持たない者は、人生で最も美しく最高のものを所有しない、感じないという深い悲しみを抱えている。
39 これは、キリストがその生涯と死をもってあなたがたに教えられたことであり、キリストがその神の言葉であなたがたに遺したことであり、「わたしがあなたがたに示した愛をもって、互いに愛し合いなさい」という文に要約されています。
40 愛していない者たちが、自分たちの恨みや偏見から解放されて、わたしのもとに来て休息し、無限の優しさをもったわたしの愛のことばを聞くとき、彼らが生き返る日が来る。
41 本当にわたしはあなたがたに言います、愛はわたしの力であり、わたしの知恵であり、わたしの真理です。それは、数え切れないほど長い階段の梯子のようなもので、最低の人間から完璧に達した最高の霊まで、さまざまな形で姿を現しています。
42 邪魔になっても、いつも愛しなさい。憎んではいけません。憎しみは死の痕跡を残しますが、愛はお互いを赦し合い、すべての恨みは消えます。(224,34 - 36)
43 私はあなたがたに言う。最高の形で、絶対的な誠意をもって、自分の愛を顕在化させない者は、愛することはない。彼は真の知識を持たず、ほとんど持たないであろう。一方で、自分に与えられたすべての力と霊をもって愛する者は、自分の中に知恵の光を持ち、自分を取り巻くすべてのものの所有者であることを実感するでしょう。(168, 11)
44 愛は、科学のでこぼこ道に沿って、他人が無駄に求める真理を理解する知恵を与えてくれる。
45 すべての行動、言葉、思考において、ご主人様があなたを導くようにしてください。彼の親切で愛に満ちた模範に倣って、自分自身を整えなさい。このようにして、あなたは神と調和しているので、神を身近に感じることができるでしょう。
46 あなたが愛するならば、イエス様のように優しくすることに成功するでしょう。(21, 10 - 12)

47 愛する者は理解し、学ぶ者は意志を持ち、意志を持つ者は多くのことができる。心の力を尽くして愛さない者には、霊的な高揚も知恵もなく、大いなる業を行うこともできないと、あなたがたに言います。(24, 41)
48 あなたの心をうぬぼれさせてはならない。それは、すべてのものが出てきて、すべてのものがよみがえるところにある、すべてのものが出てきた方の永遠の火を象徴しているからである。
49 霊は、体を使って愛するために、心を利用します。もしあなたが物質の法則に従ってのみ愛するならば、あなたの愛は限られているので、儚いものになるでしょう。しかし、霊的に愛するならば、その感情は、永遠で完全で不変の御父のようなものになるでしょう。
50.すべてのいのちと被造物は、永遠のいのちを持っているので、御霊と関係があります。自分を制限しないで、私を愛し、自分自身を愛してください。(180, 24 - 26)
51.あなたがたを山の頂上に導く道を登れば、あなたがたは一歩一歩、私の教えをよりよく理解し、神聖なメッセージの解釈の中で、ますます自分を完成させていくでしょう。
52 霊の言葉とは何か：それは愛である。愛はすべての霊の普遍的な言語です。人間の愛も語っていることがわからないのか？多くの場合、それは言葉を必要としません、それは行為を通して、思考を通してよりよく話しています。人間の愛がこのように表現されるならば、あなた方が私の法の中で自分自身を完成させたとき、その言葉はどのようなものになるのでしょうか。(316, 59 - 60)
53 あなたが「わたしは知恵である」と考えるとき、その知恵は愛から湧き出てくるのです。あなたが私を裁判官として認識するとき、その法律学は愛に基づいています。あなたが私を力あるものと考えるとき–私の力は愛に基づいています。もしあなたが私が永遠であることを知っているならば–私の永遠は愛から来ているのです。
54.愛は光であり、それは生命であり、知識である。そして、わたしが時の初めからあなたがたに与えてきたこの種––あなたがたの心である畑に、わたしが完全な道標として蒔いた唯一のもの。(222. 23)

愛のハイパワー

55 あなたがたは痛みと闇の中で生きているのです。私が教える愛を実践しないので、肉体的、霊的な苦しみを引き起こしているのです。
56.私のメッセージを発見し、理解するためには、まず、心から親切で優しくなければなりません。(16,31 - 32)
57 いつの時代も、あなたがたには愛の力を教えてくれた案内人がいた。彼らはあなた方のより高度な兄弟であり、私の律法をよりよく知り、彼らの仕事にはより純粋さを持っていました。彼らはあなたに強さと愛と謙虚さの模範を与えたのです。彼らが異端と罪の人生を、善と犠牲と積極的な慈善に捧げた存在のために交換したとき、彼らはあなたに強さと愛と謙虚さの模範を与えました。
58 幼少期から老年期に至るまで、あなたがたは、慈愛によって達成されたすべてのことと、慈愛の欠如によって引き起こされた苦しみの明確な例を持っているが、岩よりも鈍感なあなたがたは、日常生活があなたがたに与える教訓と例からどのように学ぶかを理解していない。
59 あなたがたは, 猛獣でさえも愛の呼びかけに優しく反応するのを観察したことがありますか。同じように、要素、自然の力は、応答することができます - 物質的な世界と精神的な世界に存在するすべてのもの。
60 だから私は、父と宇宙の創造主の御名によって、すべてのものを愛で祝福するように言います。
61 祝福するということは、満足させるということです。祝福するということは、良いことを感じ、それを口にし、それを伝えていくことです。祝福するということは、あなたを取り巻くすべてのものを愛の思いで飽和させることです。(14, 56 – 60)

62 本当に私はあなたに言います、愛は宇宙を動かす不変の力です。愛は人生の原点であり、意味である。
63 私は今、すべての人のために霊的復活の時を迎えようとしています。私が十字架の高さから世に流した愛の祝福された種を開花させる時、私が教えたように人が互いに愛し合うならば、「死」は世から取り除かれ、その代わりに「いのち」が人の上に君臨し、そのすべての働きの中に姿を現すことをあなたがたに知らせるのです。(282,13-14)

V. 神の啓示の形

第19章 神の三位一体

キリストと聖霊との神の一致

1 わたしの言葉の光は、この第三の時代に人を一つにする。私の真理はすべての心の中で輝き、信条や宗派の違いを消し去るだろう。
2 今日、エホバの中に私を愛してキリストを否定する者がいる一方で、キリストの中に私を愛してエホバを知らない者もいる。
3. そして今、私はこの人類と、それを霊的に導く者たちにお願いします。あなたがたは皆、真の神を公言しているのに、なぜお互いに距離を置くのか。エホバのうちにわたしを愛するならば、あなたは真理のうちにいるのです。あなたがキリストを通して私を愛するならば、キリストは道であり、真理であり、命である。聖霊として私を愛するならば、あなたは光に近づきます。
4 あなたがたには、ただ一つの神、ただ一つの父しかいません。神の中には三人の神人が存在しているのではなく、三段階の進化の中で人類にご自身を明らかにされた一人の神霊だけが存在しています。この深さに至るまで、彼らの幼稚さの中で、彼らは神霊が一人しか存在しないところに、三人の人物を見ていると信じていました。ですから、エホバという名前を聞いたら、神を父であり、裁判官だと思ってください。あなたがキリストについて考えるとき、キリストの中に神を師として、神を愛として認識し、聖霊の起源を解明しようとするとき、聖霊は神以外の何者でもないことを知ってください。
5 もし私が「最初の時代」の人類が今日のように霊的に発展しているのを見つけたならば、私は父として、主人として、聖霊としてご自身をそこに明らかにしたであろう。しかし、彼らは私の教えを正しく解釈することができず、混乱し、私の道から遠ざかり、自分の想像力に基づいてアクセス可能な小さな神々を創造し続けることになっていたでしょう。
6 人はこの真理を見て受け入れるやいなや、少しの愛があれば避けられたであろう過ちのために、互いを見誤ってしまったことを悔やむようになる。
7 キリストが愛であるならば、私は愛であるから、エホバから独立していると信じることができるだろうか。
8 聖霊が知恵であるならば、私は知恵であるから、この聖霊はキリストとは独立して存在していると思いますか。御言葉と聖霊は違うものだと思いますか？
9 イエスが人類に教えた御言葉を少し知るだけで、唯一の神が存在し、永遠に唯一の神であることを理解することができます。だからこそ私は彼を通して言ったのだ "御子を知る者は御父を知る。" "御子は私の内にあり、私は彼の内にいるからだ" その後、別の時代に人間に戻ってくると発表したとき、「また来る」と言っただけでなく、聖霊、慰めの霊、真理の霊を送ることを約束されました。
10 なぜキリストは聖霊から離れて来られたのか？主は御霊によって，真理と光と慰めを御自身にもたらされなかったのでしょうか。(1, 66 - 70, 73 - 76)
11 わたしはあなたがたの主人であるが、わたしを父から切り離して見てはならない。

12 御子と聖霊の間には何の違いもありません。聖霊と御子は一つの霊であり、その霊はわたしです。
13 わたしの啓示の中に、あなたがたを教えてくださった神のうちの一人を、時代を超えて見てください。(256, 4)

神の黙示録の三つの方法
14 今、あなたがたは、御父がご自身を段階的に現された理由を知り、また、三位一体の概念に関する人びとの誤りを理解しています。
15 あなたの想像力の中で、わたしに肉体的な形を与えようとすることは、もうしてはならない。
16 多くの人が御父のことを考えるとき、わたしを老人の姿で想像するからである。
17 あなたがキリストを思うとき、あなたの心の中にはすぐにイエスの肉体的なイメージが形成されます。しかし、肉の中に生まれた神の愛であり、人間にされた私の言葉であるキリストが、肉体の殻を離れたときに、彼が出てきた私の霊と合体したことを、私はあなたがたに伝えます。
18 しかし、あなたがたが聖霊について語るとき、あなたがたは鳩の象徴を使って、何らかの形で聖霊を想像しようとします。しかし、私は、象徴の時代は終わったと言いますが、そのために、あなたが聖霊の影響下にあると感じたとき、あなたは霊感として、霊魂の光として、不確かさ、神秘、暗闇を溶かす明晰さとして、聖霊を受け取ります。(39, 42, 44 – 47)
19 年齢的にも男性の方が自分のことを明確に理解しています。キリストを通して私を知るようになった人は、モーセの律法を通してだけ私を知る人よりも、真理に近い考えを持っています。大勢の人々がその義を恐れて従った神は、後に彼らの心にキリストの愛の種が発芽したとき、父であり主であると求められました。(112, 3)
20 わたしは時代の上にあり、すべての被造物の上にあり、わたしの神霊は進化の対象ではありません。私は永遠で完璧です - 非常によく始まりを持っているあなたのようなものではありません、彼らはすべての手段によって発展の法則の対象であり、さらに時代の経過のあなたの上に感じています。
21 父はある時代だけに属し、キリストは別の時代に属し、聖霊はまた別の時代に属していると言ってはいけません。御父は永遠であり、時代には属しませんが、時代は御父のものであり、キリストは人として逝去されたときに、御自身が神であり、聖霊もまた、あなたがたの御父御自身に他ならない者であり、あなたがたの間に御自身の最高の形での顕現を準備する者であり、つまり、地上の媒介者の助けを借りずに、あなたがたの間に御自身の最高の形での顕現を準備する者です。(66, 43)
22 私はあなたがたが「父」と呼ぶものは神の絶対的な力であり、普遍的な創造主であり、唯一の無創造者であること、あなたがたが「子」と呼ぶ者はキリストであり、つまり、被造物に対する父の完全な愛の啓示であること、あなたがたが「聖霊」と呼ぶものは神がこの時代に光としてあなたがたに送る知恵であり、あなたがたの霊が私の啓示をよりよく理解できるようにするためのものであることを、あなたがたに説明しました。
23 聖霊の光，神の知恵は，まもなくあなたがたが見ているこの第三の時代に君臨し，霊性を必要とし，真理を渇望し，愛に飢えている人類の心を照らすでしょう。
24 人々よ、一人の神が、三つの異なる側面をもって、人にご自身を明らかにされたことは、同じように真実である。最初の時代に御父の業の中に愛を探すならば、それを見つけることができ、知恵の光を探すならば、同様にそれを見つけることができる。では、この時に聖霊の働きの中に、力と律法と力、そして愛と優しさと癒しのバームの両方を発見しても、何か不思議なことがあるのでしょうか？(293, 20 - 21, 25 - 26)
25 律法、愛、知恵、これらは三つの啓示の形で、わたしが人間に自分を示したものです。これらの三つの啓示の段階は互いに異なりますが、すべては一つで同じ起源を持っており、その全体としては絶対的な完全性です。(165, 56)
26 「わたしのうちに、裁判官、父、主人がおられます。(109,40)

27 わたしは、いつでもあなたがたを死から救い出してくださるエホバです。私はいつでもあなた方に語りかけてくださった唯一の神です。キリストは、イエス様を通してあなたがたに語りかけた私の「ことば」です。彼はあなたに言った "子を知る者は父を知る "と 今日、あなたがたに語りかける聖霊もまた、わたしと同じです。
28 聞いてください、わたしの弟子たちよ、わたしは「第一の時代」にあなたがたに律法を与え、第二の時代にはそれらの戒めを解釈すべき愛をあなたがたに教えました。
29 それなのに、なぜあなたは、私のものである神霊が一つしかないのに、三つの神霊を発見しようとするのでしょうか。
30 わたしは最初の人たちに律法を与えたが、わたしはモーセにメシアを遣わすと告げた。私があなたがたに私の「言葉」を与えたキリストは、彼の使命がすでに終わろうとしているときに、あなたがたにこう言いました：「私は、私が出てきた父のもとに帰ります。"父と私は一つだ "とも言っていた しかし、その後、神はあなたがたに真理の霊を送ることを約束されました。この霊は、私の御心に従って、あなたがたの発展に応じて、私の啓示の神秘を照らすことになります。
31 しかし、誰がわたしの謎に光を当て、それを説明することができるでしょうか。我が知恵の書の封印を解くことができるのは、私以外に誰か？
32 本当に私はあなたがたに言います、あなたがたが現在エホバやキリストとは別のものと考えている聖霊は、あなたがたが真理を理解し、見、感じられるようにするために、私があなたがたの霊に知らせる知恵にほかなりません。(32, 22 - 27)
33.あなたがたの心と精神に，あなたがたに律法を宣べ伝える神としてのわたしの啓示，あなたがたに無限の愛を明らかにする父としてのわたしの啓示，あなたがたに知恵を明らかにする師としてのわたしの教えを一つにして，あなたがたはこれらのすべてのものから，本質的な，神聖な目的を受け取るであろう。私はあなたを私の王国に導きたいのです。私はあなたの中に永遠に存在しています。(324, 58)
34 これは、人が神の啓示を解釈したり、自分の目に謎として映る問題を明らかにしようと苦労したのは、これが初めてではないでしょう。私が世界で説教活動をした後、すでに「第二の時代」には、人々はイエス様が神であるかどうか、イエス様が御父と一体であるかどうか、それともイエス様とは別の人であるかどうかを知りたいと考えていました。あらゆる意味で、彼らは私の教えを判断し、調べてくれました。
35 今、再び私は、解釈、議論、議論、調査の対象となるだろう。
36 人々は、キリストがご自身を知られたとき、キリストの霊が父の霊とは独立していたかどうかを調べるでしょう。
37 しかし、あなたが "聖霊 "と呼ぶものは神の光であり、"御子 "と呼ぶものは神の "言葉 "である。ですから、ここでこの言葉を聞いて、「第二の時代」の私の教えを利用したり、「第一の時代」の律法や啓示を思い浮かべたりするときは、唯一の神の前にいて、神の言葉を聞き、神の御霊の光を受けているということを意識してください。(216, 39 - 42)

創造主としての神、霊としての神、父としての神
38.私は、創造されたすべてのものの本質である。すべてのものは、私の無限の力によって生きています。私はすべての体に、すべての形に存在しています。私はあなた方一人一人の中にいますが、あなた方が私を感じ、発見できるように、自分自身を準備し、敏感にしなければなりません。
39.わたしは、すべての生けるもののための命の息吹である。だからこそ、もし私があなたがたのすべての作品の中に存在するならば、私を崇拝したり、私を身近に感じたりするために、私の似姿を粘土や大理石にする必要はないことを、私はあなたがたに理解させたのである。この理解の欠如は、偶像崇拝へと人類を誘惑するのに役立っただけである。
40.わたしの言葉のおかげで、あなたは父とすべての創造されたものとの間にある調和を感じ、わたしがすべての存在を養うエッセンスであり、あなたがたが自分自身の一部であることを理解します。(185, 26 - 28)

41 御父の霊は目に見えませんが、御自身を無限の形で現されます。宇宙全体は神性の物質的な現れに過ぎない。創造されたすべてのものは、真理の反映である。
42.わたしは、わたしの神性の子孫である霊的存在の存在を、その住む場所に応じて、知恵と美と活力と意味を置いた一連の生命体で囲み、それぞれの家に、わたしの存在の最も目に見える証拠と、わたしの力の観念を与えるようにしました。人生の意味は、愛すること、知ること、真実を知ることで成り立っていることを指摘します。(168, 9 -10)
43.弟子たちよ、わたしから三つの性質が出てきた。神、霊、物質。創造されたすべてのものの創造主であり所有者である私は、神聖で同時に理解しやすい方法であなたに話すことができます。物質的な性質が私から出てきたので、私の声と言葉を物理的に聞かせることができ、私自身を人間に理解させることができます。
44 私は完全な科学であり、万物の起源であり、万物の原因であり、万物を照らす光である。私はすべての創造されたものの上にあり、すべての学習の上にあります。(161, 35 - 36)
45 今は理解の時であり、霊と心の悟りの時である。その中で、人は最終的に霊的にわたしを求めるようになる。(295, 29)

キリスト；神の愛と言葉

46 キリストの名の下に、あなたがたは、人の間に神の愛を現したキリストを知っていますが、キリストが地上に来られたとき、すでにご自身を父として現されていたので、キリストがこの世に生まれたと言うべきではありません。
47 そうすれば、あなたがたはやがてわたしを理解し、キリストがイエスの前にあったことを認めるであろう。(16, 6 - 7)
48 ここにわたしはあなたと共にいて、あなたの霊の永遠の平安のために戦う力を与えます。しかし、本当に私は、人類が私を知る前から、私はすでに無限からあなた方を悟らせ、あなた方の心に語りかけていたのです。私が父と一体である以上、私は常に父の中にいます。世界がイエスにあって私を受け入れ、神の言葉を聞くようになるまで、時代は人類を超えていかなければなりませんでしたが、当時私の教えを聞いたすべての人が、キリストにあって神の臨在を感じるために必要な霊的発達をしていたわけではないことをお伝えしなければなりません。(300, 3)
49 あなたはエホバの中で、残酷で恐ろしく、復讐に燃える神を認識していると思っていた。主は、あなたがたを誤りから解放するために、あなたがたに神の愛であるキリストを遣わされました。"私から去れ，私はあなたを知らない "と言って，永遠に最も残酷な拷問を受けるようにします。
50 あなたがたが，あなたがたが誤りに陥らないように，わたしの教えの意味を理解する時が来たのです。神の愛はあなたがわたしのところに来るのを妨げることはありませんが、もしあなたが自分の過ちを償わなければ、あなたの良心の赦せない裁きによって、あなたは光の王国に入るにはふさわしくないと言われてしまうでしょう。(16, 46 - 47)
51 あなたがたには、あなたがたの師匠のようになって、正しく私の弟子と呼ばれるようになってほしいのです。私の遺産は愛と知恵の遺産です。しかし、私を神から切り離そうとしたり、私を神の外に見ようとしたりしないでください。
52 あなたがたは、「あなたがたが、そのようなことをしているのは、あなたがただけではありません。子供たちへの愛のない父であると信じていますか？このアイデアはどこから来たの？そのことを認識する時期に来ているのではないでしょうか。
53 誰も、創造主である神を父と呼ぶことを恥じてはならない。(19, 57 - 58)
54 イエスにあって、世界はその神が人を造られたのを見た。人々は彼から愛の教え、無限の知恵の教え、完全な正義の証明だけを受けたが、暴力の言葉や、恨みを表す行為や兆候は一度もなかった。代わりに彼がどれだけ侮辱され、嘲笑されたかを見てください。彼の手には全世界が持っていないような権威とすべての力がありましたが、世界は彼の真の性質、彼の真の正義とあわれみの中にある父を知る必要がありました。

55 イエスにあって，世界は，ご自身に見返りを求めることなく，ご自身の子供たちのためにすべてを捨てる父，復讐をすることなく，無限の愛をもって最もひどい罪を赦す父，そして，ご自身を怒らせた子供たちの命を奪う代わりに，子供たちを赦し，ご自身の血によって彼らの霊的な救いへの道を示してくださる父を見たのです。(160, 46 - 47)
56 人間として、イエスはあなたの理想であり、完全さを実現するものでした。イエスの中には、あなたが従うに値する模範があります。
57 神は一つであり、キリストは神と一つである。なぜなら、キリストは神の御言葉であり、すべての被造物の父に到達する唯一の方法だからである。(21, 33 - 34)
58 弟子たちよ、キリストは神の愛の至高の顕現であり、霊の領域における生命である光であり、暗闇を貫き、あらゆる霊的視線の前に真理を明らかにし、神秘を解きほぐし、扉を開き、霊の知恵、永遠、完全への道を示す光である。(91, 32)

聖霊-神の真理と知恵
59.知恵には癒しの力があり、心が求める安らぎがあります。ですから、私はかつて、あなた方に真理の霊を慰めの霊として約束したことがあります。
60 しかし、発展の道に立ち止まらず、試練を恐れないためには、信仰を持つことが絶対に必要である。(263, 10 - 11)
61 これは、聖霊の光である神の知恵が、心の隅々まで照らす光の時代である。(277, 38)

第20章 マリア；神の母性愛

謙遜するマリアの地上の存在
1 マリアは私の天の園の花であり、その本質は常に私の精神の中にあります。
2 あなたはこの花を見て、謙遜の中に美しさを隠しているのでしょうか。同じように、マリアは清らかで敬虔な姿で見ることができる者にとっては無尽蔵の美の泉であり、すべての存在にとっては善良さと優しさの宝である。
3 マリアは自分が誰であるか、自分の子が誰であるかを知っていましたが、その恵みを自慢する代わりに、自分自身を最高位の者のしもべ、主の助言の道具にすぎないと宣言しました。(8, 42 - 43, 46)
4 マリアは、地上のすべての王よりも強力で偉大な王を受けることを知っていた。しかし、彼女はこのために男たちの間で自分を女王にしたのでしょうか？彼女の唇は，広場でも，通りでも，簡素な小屋でも，宮殿でも，彼女がメシアの母となり，父の「ひとり子」が彼女の胎内から出てくることを宣言したのでしょうか。
5 確かにそうではありません、わたしの民よ、彼女の中には最大の謙遜と柔和と恵みがあり、約束は実現しました。人間の母の心は幸せにされ、出産する前から、その時も、その後の御子の生涯を通して、イエスの運命、人の間で果たすべき使命、そしてイエスが何をするために来たのかを霊的に知っていた、最も愛に満ちた母でした。彼女はその運命に反対することはなかった、なぜなら彼女は同じ仕事を共有していたからだ。
6 もし彼女が時折涙を流すとすれば、それは人間の母の泣きであり、自分の肉である御子に痛みを感じている肉体的な性質のものであった。
7 しかし、彼女は自分の子である主の弟子だったのか。いいえ、マリアはイエスから何も学ぶ必要はありませんでした。彼女は父ご自身の中にいて、その美しく困難な任務を果たすために受肉したに過ぎませんでした。
8 その優れた母の心は、自分の最も愛する御子だけを愛することに限られていたのでしょうか。その小さな人間の心を通して、母なる心は慰めと崇高な言葉、助言と利益、奇跡、光と真実の中に現れたのです。

9 彼女は決して自分を誇示したり、主人の言葉を誤解したりしなかった。しかし、彼女はゆりかごとなった飼葉おけの足元にいたのと同じように、十字架の足元にいたのは、御子であり、主であり、すべての被造物の父である御子が死んで、人として息を引き取ったからです
10 こうして彼女は人間の母としての運命を果たし、すべての母とすべての人に崇高な模範を与えた。(360, 28 - 31)

マリアとイエス
11 人々は何度もイエスが十字架につけられた後も、なぜ罪人マグダラに見られ、その後弟子たちを訪問したのかと尋ねてきましたが、イエスが自分の母を訪問したことについては何も知られていません。これに対して、私がマリアにしたのと同じように、自分をマリアに知らしめる必要はなかったと、私はあなた方に言います。キリストとマリアの間の結びつきは、世界ができる前から常に存在していたからです。
12 わたしはイエスを通して、罪人を救うために御自身を人類に現し、十字架につけられた後、わたしを必要としていた人々の信仰を復活させるために、彼らにわたしを見させた。しかし、本当に私はあなたに言います、私の愛する母であるマリアは、人間として、どんな汚れも自分で洗う必要はありませんでしたし、信仰の欠如もありえませんでした、なぜなら、キリストが誰であるかを、母の胎を差し出す前から知っていたからです。
13 胎の中でわたしを受けたのと同じ純粋さと優しさをもって、わたしを来た国に帰してくれた彼女を、わたしの霊が人間化して訪れる必要はなかったのである。しかし、彼女の孤独の中で私が彼女に話しかけた方法と、私の霊が彼女を取り囲んだ神の愛撫を誰が知ることができるでしょうか？
14 このようにして、私にこの質問をしてきた人たちに答えています。
15 私がマリアに自分を知らしめた形は、私がマグダラと弟子たちに自分を感じさせるために使った形とは、どれほど異なっていなければなりませんでした。(30, 17 - 21)

マリアの聖母性
16 師がおられる山の頂上には、普遍的な母マリアもおられます。
17 人はしばしばマリアを裁き、調べ、また、イエスがこの世に来られた方法をも裁き、これらの裁きは母なる霊の純潔の衣を引き裂き、その心がその血を世に流された。
18 この時、わたしは、不信心な者の疑いを取り除き、霊的な教えの知識を与えるために、未知のベールを取り払った。
19 人はわたしの真理を、道のようなもの、多くの通り道のようなものとしたが、彼らはほとんど道に迷ってしまう。ある者は天母の執り成しを求め、ある者は天母を見誤るが、彼女の愛と優しさのマントは永遠にすべてを包み込む。
20 時の初めから、わたしは預言者たちが語った霊的な母の存在を、彼女がこの世に現れる前から明らかにした。(228, 1 - 5)
21 マリアは、その徳と模範と完全な神性を明らかにするために遣わされました。彼女は男性の中でも他の人とは違う女性でした。彼女は異質の女性であり、世界は彼女の人生を熟考し、彼女の考え方や感じ方を知り、彼女の心と体の純粋さと優しさを知っていた。
22 彼女は、素朴さ、謙虚さ、無私、そして愛の模範です。しかし、彼女の生涯は当時の世間にも後世にも知られているが、彼女の貞操観念、処女性を認めない者も多い。童貞でもあり、母親でもあるという事実を説明できない。その理由は、人間は生まれつき信仰心がなく、覚醒した精神で神業を裁く方法を知らないからです。もし彼が聖典を研究し、マリアの受肉とその先祖の人生を理解するならば、最終的にはマリアが誰であるかを知ることになるでしょう。(221, 3)
23 被造物に対する神の最も優しい愛には形がない。
-•. それにもかかわらず、第二の時代には、それはイエスの母マリアの女性の形をしていました。

- マリアの幻影で知られているマリアの姿は、それゆえに、短期間の間に想定された霊的な顕現の姿としか考えられていません。
24 マリアの本質、愛、優しさは常に神の頭の中にあるので、マリアは常に存在していることを理解してください。
25 人はマリアについて、どれほど多くの説や誤りを作ってきたことでしょうか。彼女の母性、受胎、純潔について。その過程でどれだけ冒涜されてきたことか！？
26 その純粋さを真に理解した日に、彼らは自分自身に「生まれてこなかった方が私たちのためになる」と言うだろう。炎の涙は彼らの魂に焼きつくされます。マリアはその恵みに包まれ 神聖な母はそのマントで彼らを守り 父は彼らを赦すだろう 無限の愛をもって言った "私はあなたを赦し あなたの中で私は世界を赦し 祝福する" (171, 69 - 72)

女性のためのマリアのお手本

27 あなたの主人の人生は、すべての人の模範となる。しかし、女は母親としての仕事についての指導を受けていなかったので、マリアは神の繊細さの体現者として、男の中の女として現れ、あなたがたにも神の謙遜の模範を与えるために、彼女のもとに遣わされたのです。(101, 58)
28 祝福された女たちよ、あなたがたもまた、わたしの使徒職に属する。肉体的には違っていても、両方の仕事が違っていても、その人の精神とあなたの精神には違いはありません。
29 イエスをあなたの霊の主人とし、イエスの愛が示した道に従ってください。彼の言葉を自分のものにして、彼の十字架を受け入れる。
30 わたしはあなたがたの霊に、わたしが人に話すのと同じ言葉で、あなたがたの霊に語りかけます。それでも、もしあなたの女性の心が見習うべき手本を探しているならば、人生において自分自身を完璧にするための完璧な手本が必要ならば、マリアを思い出し、地上での生涯を通して彼女を観察してみてください。
31 マリアのささやかな人生を、彼女の働きを通して知っていて、相談に乗ってくれた弟子たちが書き記すべきであるというのは、御父の御心でした。
32 そのいのちは--それを知る者にとっては謙遜なものであったが--この世では生まれたときから終わりまで輝きを放っていた。マリアは、その精神の謙虚さ、無限の優しさ、心の純粋さ、人間性への愛をもって、多くのページに渡って愛に満ちた教えを書いています。
33.マリアの霊は、人類に謙遜、従順、柔和の完璧な模範を与えるために、父から発せられた母なる愛そのものでした。彼女の世界を歩く姿は光の軌跡であり、彼女の人生はシンプルで、荘厳で、純粋なものでした。彼女の中には、メシアが処女から生まれるという預言が成就していた。
34 彼女だけがその胎内で神の種を運ぶことができたのであり、彼女だけがイエスへの使命を果たした後も、人類の霊的な母として残り続ける価値があったのである。
35 それゆえ、女たちよ、マリアはあなたがたの完璧なモデルである。しかし、彼女の方を向いて、彼女の沈黙の中での謙遜な行い、必要としている人への愛からの無限の自己犠牲、彼女の静かな悲しみ、すべてを許す憐れみ、そして執り成し、慰め、甘い支援である彼女の愛の中で、彼女をあなたの模範としてください。
36 処女、配偶者、母親、親のいない少女や未亡人、孤独な女性、心に痛みが突き刺さっているあなた方--あなたの愛と思いやりの母マリアを呼び、あなたの思いの中に呼び、あなたの精神の中で彼女を受け取り、あなたの心の中で彼女を感じてください。(225, 46 - 54)

擁護者、慰め手、人々のコアデンプトリックスとしてのマリア

37.マリアはこの世を黙々と歩いていましたが、心を平安で満たし、困っている人のために執り成し、すべての人のために祈り、最後には人の無知と悪行のために赦しと憐れみの涙を流しました。あなたがたがイエスを受けたのはマリアを通してなのだから、主のもとに行きたいと願うなら、なぜあなたがたはマリアに頼らないのか。母と子は救世主の死の時に一つ

になったのではないでしょうか？その時，御子の血は母の涙と混ざっていなかったのでしょうか。(8, 47)
38 アッラーはあなたがたのために，あなたがたのために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために，自分のために。そこで私は、十字架の足元で痛みに震えているマリアに、「女よ、これはあなたの子です」と言って、その瞬間に人間性を体現したヨハネを私の視線で指し示したが、人間性はキリストの善良な弟子に変容し、人間性を霊的にしたのである。
39 わたしはまた、「息子よ、これはあなたの母です」という言葉をもってヨハネの方を向いた。
40 マリアは純潔、従順、信仰、優しさ、謙遜を体現していた。これらの美徳の一つ一つは、私がこの世に降りてきて、その神聖で純粋な女性の胎内で人間になるためのはしごの上の一段です。
41 優しさと純粋さと愛は、いのちの種が受精する神の胎である。
42 わたしが人間になって、わたしの子らとともに住むために、あなたがたに降りてきた梯子は、わたしがあなたがたに提供しているものと同じものであり、あなたがた自身を人間から光の霊に変えて、わたしの上に昇るために、わたしがあなたがたに提供しているものです
43 マリアははしごであり、マリアは母胎である。彼女の方を向いて、そうすれば私に会うことができます。(320, 68 - 73)
44 わたしはあなたを十字架のふもとに置き、わたしの血と母の涙を受けたあの丘の上にマリアを置いた。彼女はそこで子供たちを待っていた。彼女は子供たちの肩から十字架を取り、天国への道を示すのは彼女だからである。(94, 73)
45 マリアのメッセージは、慰め、優しい心遣い、謙虚さ、希望の一つでした。彼女は母性を知らしめるために地上に来て、処女の子宮を捧げ、その中で「言葉」が人間になるようにしなければなりませんでした。
46 しかし、彼女の使命は地上では終わらなかった。この世界の向こうには、彼女の本当の家があり、そこから彼女はすべての子供たちに同情とケアのマントを広げることができます
47 マリアが成就するためにこの世に生まれてくる何世紀も前に、神の預言者が彼女のことを発表した。彼を通して、あなたは、処女が子を妊娠して産むことを知りました。
48 天の母なる愛の御霊が降臨された傷のない女性マリアにおいて、預言者によって発表された神聖な約束が成就されたのです。
49 それ以来、世界は彼女を知り、人も国も愛をもって彼女の名を語り、その痛みの中で彼女を母として慕うようになった。
50 あなたが彼女を「悲しみの母」と呼ぶのは、世界が痛みの剣を彼女の心に突き刺したことを知っているからであり、あなたの想像力からは、その悲しみに満ちた表情と無限の悲しみの表現が出発しないからである。
51 今日、私はあなたがたの心の中から永遠に続く痛みのイメージを取り除き、代わりに、親切で、笑顔で、愛に満ちた母親であり、霊的に働き、すべての子供たちが主の示された道を上に向かって進化するのを助けるマリアのことを考えてくださいと言いたいのです。
52 マリアの使命が地上での母性に限定されていなかったことを今、あなたは理解していますか？また、「第二の時代」に現れたのは彼女だけではなく、新しい時代が彼女のために予約されており、彼女は霊から霊へと人に語りかけます。
53 私の弟子ヨハネは、預言者であり先見者であったが、その携挙の中で、太陽をまとった女、光に輝く処女を見た。
54 それは新しい贖い主ではなく、全世界の人々が、愛と信仰と謙虚さをもって彼女の中で養うことになるのです。
55 痛みが終わると、霊的存在の中で光となり、喜びがあなたのユニバーサルマザーの霊を満たすようになります。(140, 44 - 52)

マリアの神性

56.あなたの天母のマントは、永遠の時から世界に陰を与え、あなたのものでもあるわが子たちを愛情をもって守っている。霊としてのマリアはこの世に生まれたのではなく、母性の本質は常に私の一部である。
57 彼女はわたしの純潔と聖性の配偶者です。彼女は女性になった時は私の娘であり受肉の言葉を受けた時は私の母でした。(141, 63 - 64)
58 マリアはその本質において神であり、その霊は父と子と一体である。彼女は選ばれた娘であり、「神の言葉」が受肉する純粋な被造物として時の初めから人類に宣言されていたのに、なぜ彼女を人間的に裁くのでしょうか。
59 またあなたがたが，それを見た時には，あなたがたは何をしているのか，また何をしているのか。それは、彼が私の神聖な教えに没頭しておらず、聖書に書かれていることを考えておらず、私の意志に身を委ねていないからです。
60 第三の時代の今日、彼はまた、マリアが男性に自分のことを知らしめることを疑っている。しかし、私は彼女が私のすべての作品に参加していると言うのは、彼女が私の神聖な霊に宿る最も優しい愛の体現者だからです。(221, 4 - 6)
61 マリアは神性と融合した霊であり、黙示録の三つの形式に代表されるように、その側面の一つを形成している。父と御言葉と聖霊の光。この意味で、マリアは、神のケアを明らかにし、体現する神の霊です。(352, 76)
62 彼らがいつも人間の姿でこの世にいた女性として、受肉者であるキリストの母として、また、美しく力強い王座の上の女王として想像しているマリアを知るために、どれほど多くの人が最高の天に到達することを願っていることでしょうか。
63 あなたがたの心の中にある神聖なものに，もはや形を与えてはならないと，あなたがたに告げます。あなたの霊的な母であるマリアは存在しますが、女性の形をしていませんし、他のどんな形もしていません。彼女は、その慈悲が無限に広がる神聖で愛に満ちた優しさです。彼女は心の中で君臨しているが、彼女の君臨は謙遜と慈悲と純粋さのものである。しかし、人が想像するように、彼女には玉座がありません。
64 彼女は美しいが、どんなに美しい顔をしていても映像化できない美しさの持ち主である。彼女の美しさは天性のもので、天性のものはあなたには理解できないでしょう。(263, 30)

マリアの普遍的な輝き

65.あなたがたの普遍的な母マリアは、わたしの中に住んでいて、愛すべき子供たちに最も優しい愛撫を与えます。彼女はあなたの心の中に彼女の平和と聖域の準備を残してきました。メアリーは世界を見守り、ヒバリのようにその上に翼を広げ、極から極まで守る。
(145,10)
66 わたしの神性には執り成しの愛が生きています。信仰に閉ざされたままだった多くの心が、彼女を通して悔い改めと愛に開かれていったことでしょう。彼女の母性の本質はすべての創造物に存在し、それはすべての人に感じられているが、一部の人は目を開けてそれを否定している。(110, 62)
67 マリアの母性を否定する者は、神が人に与えた最も美しい啓示の一つを否定しています。
68 キリストの神性を認め、マリアを否定する者は、わたしの神性の中に存在する最も優しく甘い特徴を放棄していることを知らない。
69 また、聖書を知っていると思っていても、何も理解していないために、何も知らない人が何人いることでしょう。そして、創造の言語を発見したと思っているにもかかわらず、間違って生きている人がどれだけいることでしょう。
70.母なる御霊はすべての存在の中で愛情を持って活動しておられ、あなたはどこでも御姿を見ることができます。アッラーとその預言者ムハンマド、及びその障害に関する簡潔な紹介。マリアは神のブロッサムであり、その実はイエスであった。(115,15-18)

第21章 神の全能、全知全能とその義

神の力
1 もし現在の人間が、あらゆる科学をもってしても、自然の要素を自分の意志に従わせることができないとしたら、どのようにして霊的な力に自分の力を押し付けることができるのでしょうか。
2 宇宙の天体がその不変の秩序に従うのと同じように，人間の意志ではその進路や運命を変えることができないので，霊的に存在する秩序もまた，誰にも変えることができません。
3 私が昼と夜を創った、つまり私が光であり、私以外の誰もそれを抑えることができない。霊的にも同じことが言えます。(329, 31 - 33)
4 もしあなたがたがわたしを信じるならば、わたしの力は人の罪よりも限りなく大きく、それゆえ、罪が真理と正義の光の前に道を譲るとすぐに、人とその人生は変わらなければならないことを信じることができます。
5 人間が神の御心を実行したら、この世の生活が想像できるか？(88, 59 - 60)
6 わたしにとって、人間の悔い改めと、その再生と、その救いは不可能ではありません。その時、私は全能ではなく、人間は私よりも強くなるだろう。あなたは、私の力が、悪が人の中に持つ力よりも劣っていると思うか？人間の闇は神の光よりも優れていると思いますか？決してあなたの心に言ってはいけません。
7 あなたがたに存在を与えた後のわたしの使命は、あなたがたを完全なものに導き、あなたがた全員を一つの霊的家族にまとめることであり、わたしの御心が何よりも達成されていることを忘れてはなりません。
8 神の産みの親である私は、一人一人の霊の中に、私の愛の種を無意識のうちに置いています。この種が全人類にいつ芽を出すか、私だけが知っています。また、私だけが、私の業の実を無限の忍耐で待つことができます。(272, 17 - 19)
9 わたしは、わたしの偉大さによってあなたがたに恥をかかせたくないし、それを自慢したくもないが、それでも、わたしは、わたしの意志である限り、それをあなたがたに示す。
10 あなたがたは決してわたしの力の終わりを見ることはなく、あなたがたの霊の発達が高ければ高いほど、わたしをよく知ることができるという思いに喜びなさい。主の偉大さに達することがないことを知ることに同意できない者はいないだろう。地上の父親に比べて年下であることに同意しなかったのか？あなたがたは喜んでかれに経験と権威を与えなかったのか。誇り高く、勇敢で、美徳に満ちた父親として、自分よりも強い男がいることに喜びを感じなかったのでしょうか？(73, 41 - 42)
11 私の力に比べて、人の強さとは何を意味するのでしょうか。唯物論的な民族の反対派は、精神化の無限の力に対して何ができるのだろうか。何もない！
12 わたしは、人が力を求める欲望の限界まで、また傲慢の頂点まで行くことを許した。それによって、御父によって与えられた自由意志の賜物が真理であることを自分自身で知ることができるようにした。
13 しかし、その者が限界に達したとき、その目を光と愛に開き、唯一の絶対的な力と唯一の普遍的な知恵、すなわちあなたがたの神のそれによって征服されて、わたしの前にひれ伏すようになるのである。(192, 53)

創造されたすべてのものの中に神が存在する
14 あなたがたは，わたしの王国がどの方向にあるかをわたしから知ることはできない。もしあなたがたが高みに視線を上げて，それが空に向けられるならば，それは象徴的なものとしてだけである。あなたの惑星は絶え間なく回転しているので、すべての動きであなたを提供しています 天国と新しい高さの新しいセクション。
15 これらすべてをもって、あなたがたとわたしとの間に距離はなく、わたしからあなたがたを隔てるものは、わたしの完全な律法とあなたがたの霊との間に置くあなたがたの不正な行いだけであることを、わたしはあなたがたに伝えたいのです。

16 あなたの純粋さが増すほど、あなたの働きが高くなり、あなたの信仰が不変であればあるほど、あなたの祈りに近づき、親密になり、あなたは私を感じるようになるでしょう。
17 同じように、あなたがたが善から離れ、義から離れ、許されたものから離れ、暗くて利己的な生活の物質主義に身をゆだねればゆだねるほど、あなたがたはますます、わたしをあなたがたから遠ざけるように感じなければならなくなる。あなたの心が私の律法の成就から遠ざかれば遠ざかるほど、私の神聖なるプレゼンスに対して鈍感になります。
18 なぜ、この時、わたしがこのような形でわたしの言葉を知らしめ、霊と霊の対話のための準備をしているのかを理解してください。
19 あなたがたは、わたしを限りなく遠いと思っていたので、わたしのところに来る方法を理解していなかった。私はあなたがたに私の神聖なプレゼンスを感じてもらうために、また、父と子との間には、二人を隔てる空間や距離がないことを証明するために、あなたがたのために来ました。(37, 27 -32)
20 もしあなたがたが、わたしが自分をあなたがたに知らせるために、わたしの玉座を離れたと思うなら、あなたがたは間違っている。スローンズは見栄っ張りで傲慢な人間のためのものだ
21 わたしの霊は無限で全能であるので、特定の場所に住むのではなく、霊的なところにも物質的なところにも、どこにでもおられる。その玉座はどこにあるのか。
22 地上のもののような玉座の上で、わたしに物質的な形を与えるのをやめてください。あなたがいつも私に与えている人間の形から私を解放してください
人間の心が理解できない天国の夢を見るのはやめてください。箍が外れると鎖が解けたようにな目の前で高い壁が崩れ落ちるように
濃霧が解けて地平線が見えてくる 晴れ晴れとした天空を見て しかし、それはあなたの精神にアクセス可能である。
23 ある者は、「神は天におられる」と言うが、別の者もいる。神はあの世に宿る。しかし、彼らは何を言っているのかわからないし、何を信じているのかも理解していない。確かにわたしは天に「住む」のですが，あなたがたが想像しているような特定の場所には住んでいません。私は光と力と愛と知恵と義と祝福と完成の天に住む。(130, 30, 35 - 36)
24 わたしの普遍的な存在がすべてを満たし、宇宙のどのような場所にも、どのような生息地にも、空隙はなく、すべてがわたしによって浸透されている。(309, 3)
25 私はあなたに、あなたの近くにいるので、あなたの考えの最も秘密の部分までも知っている、私が遍在しているので、あなたのいるところにはどこにでもいる、と言ってきた。私は、インスピレーションや発光するアイデアであなたの心を照らす光です。
26.わたしはあなたがたの中にいます。わたしはあなたがたを生かす御霊であり、あなたがたを裁く良心であるからです。私はあなたの感覚の中にあり、あなたの体の中にあり、私はすべての被造物の中にいるからです。
27 そうすれば、この世を去る時が来ても、霊的生活の中に完全に入り込み、感覚の世界が残すであろう印象による精神の乱れがないようになり、あなたはもう一歩、わたしに近づきます。(180, 50 -52)
28 あなたがたは、声を持つ者の唇によって語られた言葉に含まれるその光の源が何であるかを知っているか。その起源は、善良さ、神の愛、神から発せられる普遍的な光にあります。それはあなたに生命を与えてくれる光り輝く万物の光線や閃光であり、万物を動かす無限の力の一部であり、その下で万物が振動し、かき混ぜ、絶え間なく円を描くのです。それはあなたが神の輝きと呼んでいるもので、霊的存在を啓発し、活動させる神霊の光です。
29 その輝きは、霊だけでなく、体にも、世界にも、人、植物、被造物のすべての存在にも影響を及ぼす。霊にとっては霊的であり、物質にとっては物質的であり、心にとっては知性であり、心の中の愛である。それは知識であり、才能であり、自意識であり、本能であり、直観であり、その秩序、性質、種類、発達の程度に応じて、すべての存在の感覚の上にある。しかし、起源は一つであり、神であり、その本質は一つであり、愛である。では、霊的な

光のメッセージを送るために、これらの生き物の心を私が啓示することは不可能なことなのでしょうか？
30.植物は、わたしの霊が送る生命線を受けて、実を結ぶことができるようにします。星は、私の霊が彼らに送った力を受けて、彼らの軌道を回ることができるようになります。生きている証である地球は、あなた方のあらゆる感覚に触れることができ、絶え間なく生命の放射を受けており、その懐から多くの不思議議が生まれてくる。それなのに、その存在が宝石のように輝く人間が、御霊の存在によって、わたしとの類似性が確立されている人間が、わたしの御霊からその霊に直接、実を結ぶ霊的な種である神聖な輝きを受けることができないのはなぜでしょうか。(329, 42 - 44)
31 あなたがたのため息の一つ一つが天で聞こえないことはなく、すべての祈りはわたしの中に響き渡り、あなたがたの苦難も人生の危機も、わたしの父なる愛によって聞き入れられないことはありません。私はすべてを知っているし、聞いているし、見ているし、すべてのものの中に私は存在している。
32 人は自分の罪のために、わたしが自分から離れてしまったと考えるので、結局、わたしから遠い存在になってしまう。人間の無知が、彼らの唇に多くの苦汁をかけたのだ。もし私が私のクリーチャーから私自身を取り除けば、それらは即座に存在しなくなることを知っている。しかし、このようなことは起こっていませんし、これからも起こることはありません。なぜなら、私があなたがたに御霊を与えたとき、私はあなたがた全員に永遠の命を与えたからです。(108, 44 - 45)

運命のストローク
33 あなたがたと全人類を苦しめる試練を呪ってはならない。私は、まさにこれらの訪問が人類を救う港に近づけるのだとお伝えします。
34 それらを正義と呼ぶか、贖罪と呼ぶか、教訓と呼ぶか、そうすれば、それは真実で正しいことになる。怒りと復讐は、心の平和、調和、完全性からまだ遠く離れているような存在にふさわしい人間の情熱である。私のすべての作品を決定づける私への愛に「罰」という下品な名前をつけたり、「復讐」というふさわしくない名前をつけたりするのは、ただの「罰」ではありません。
35 あなたがたは自分の意志で茨の道を下ったり、暗い深淵に入ったりしてきたこと、また、わたしの愛すべき呼びかけにも、あなたがたの良心の声にも耳を傾けていなかったことを考えてみてください。(181, 6 - 8)
36 わたしはあなたがたを罰しないが、わたしは正義であり、わたしの戒めを破る者にはそれを感じさせる。永遠の神は、誰にも変えることのできない御自分の律法を、あなたがたに知らしめたからです。
37 厳しい試練の中で人がどのように嘆くかを見よ、計り知れないほど深い淵に落ち、妻が愛する者を失って泣いているのを見て、子供たちが栄養を奪われているのを見て、家が悲惨と陰鬱に沈んでいくのを見よ。彼は自分の不幸に落胆し、絶望します。しかし、自分の罪を悔い改めて祈るのではなく、「神がこのように私を懲らしめることができるだろうか」と言って、私に反旗を翻します。
38 本当にわたしはあなたがたに言う。人類が到達した進化だからこそ、この時の状況の改善は、私の慈悲だけに頼るものではありません。彼女は自分自身の被害者だが、私の罰ではない。私の律法と私の光はすべての良心の中で輝いているからです。
39 あなたがたが，あなたがたのために，アッラーの御許に来たのであれば，あなたがたのためにアッラーの御許に来たのであれば，あなたがたのためにアッラーの御許に来たのである。それは、すべてのものが人間を根絶するために団結しているかのように思えます。しかし、ある者はこれに惑わされて、痛みや罪が私からではないことを考えずに、「こんなに大きな痛みに耐えなければならないなら、なぜ私たちはこの世界に来たのだろう」と言います

40 人間は、何が正義で何が贖罪なのかを知らないままでいる責任がある。それゆえ、最初に彼の反乱が起こり、次に彼の冒涜が起こる。私の教えを探し出し、私の法律を守った者だけが、もはや父親を非難することはできない。(242, 19 - 21)
- キリストの別の似たような言葉から、この「たれ」とは人間のことではなく、その邪悪で悪質な衝動や傾向のことを意味しているように見えます。

神の義
41 あなたは時々、あなたが回復することができるようにあなたの病気の部分を削除するために痛みを伴う剪定を必要とするように不毛と病気になっている枝を持っている低木のようなものです。
42 わたしの愛の義が、人の木からその心を傷つける病んだ枝を取り除くとき、それはそれを引き上げてくれる。
43 人の手足を切り落とされるとき、その人はため息をつき、震え、臆病になる。
44 バラも剪定されると、痛みの涙のように命の血を流すが、その後は最も美しい花で身を覆う。
45 わたしの愛は、わたしの子らの心の中にある悪を限りなく高く刈り込み、ときには自分を犠牲にする。
46 人がわたしを十字架につけたとき、わたしは、わたしの善良さと、わたしの赦しで、わたしの処刑人を覆い、彼らに命を与えた。私の言葉と沈黙の中で、私は彼らを光で満たし、彼らを守り、救った。このように、わたしは悪を抑制し、わたしの愛でそれを追い払い、悪を行う者を守り、救う。これらの恩赦は、今も、そしてこれからも、永遠に救いの源となるでしょう。(248, 5)
47 わたしは、あなたの罪の重さよりも重い判決を下すことはできない。ですから、あなたがたには、わたしから恐れることは何もありませんが、あなたがた自身から恐れることはありません。
48 あなたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたのためではありません。人はいつも外見に感銘を受けるもので、隣人の心を貫くことができないからです。一方，わたしは心の中を覗き込んで，重大な罪を犯したと非難され，わたしを怒らせたことを悔やんでいる者たちがわたしのところに来たが，わたしは彼らを清らかなものとしていると言うことができる。それに対して、他の人が来て、誰にも悪事を働いたことがないのに、嘘をついていることを知っていたと私に言ってきました。彼らの手は隣人の血で自分たちを汚してはいないが、彼らが命を奪うように命じた犠牲者の血が彼らの魂に降り注いだからだ。手を隠して石を投げる者たちです。わたしが宣言の中で「臆病者」「偽者」「裏切り者」という言葉を口にすると、彼らの全体が震え上がり、それを指示する視線を感じて、わたしの教えから離れてしまうことがよくありました。(159, 42 - 43)
49.もし神の正義の中に御父の最大の愛がなかったら、御父の正義がこのような起源を持っていなかったら、この人間性はもはや存在せず、その罪と絶え間ない罪が神の忍耐を使い果たしていたでしょうが、このようなことは起こりませんでした。人類は生き続け、霊はまだ受肉し、あらゆる段階で、すべての人間の仕事の中で、愛と無限の慈悲である私の正義が現れています。(258, 3)
50 わたしの言葉を理解しなさい。わたしがわずかな罪を犯しただけの者を力強く苦しめ、一方で、重大な罪を犯した者を赦しているように見えるときに、多くの者がそうであるように、あなたがたもわたしの神聖な正義の行いについて誤解をしないようにしなさい。
51 師匠はあなたに言う。見かけ上、わずかな罪を犯した者を力で苦しめるならば、霊的な存在の弱さを知っているからであり、もし彼らが律法の道から逸脱するならば、それは滅びに至る第一歩となるかもしれない。しかし，重大な罪を犯した人を叱責するとき，霊にとっての大きな罪は，同じように大きな悔い改めの原因となることを知っているからです。
52 裁いてはならない、非難してはならない、また、あなたの考えの中で、国々の間で流血を起こす者にわたしの正義が下ることを願ってもならない。彼らもまた、あなたのように、

私の子供であり、私の生き物であると思うだけで、彼らは偉大な罪を償わなければならないでしょう、偉大な償いで。あなた方が冷酷に平和を破壊し 混沌に陥れたと 指弾している者たちは 来たるべき時代には 偉大な平和構築者となり 人類の偉大な恩人となるでしょう
53 何百万人もの犠牲者の血は、私の神聖な正義を求めて地上から叫んでいるが、人間の法律を超えて、すべての心、すべての心に届くのは私のものである。
54 人の律法は、赦さず、贖わず、愛さない。私のものは愛し、赦し、贖い、よみがえらせ、高揚させ、啓発します。人類に大きな苦痛を与えた人々こそ、私が彼らを贖い、救うために、彼らに大いなる贖罪に通わせるのです。私は彼らが犠牲者にしたのと同じ道を歩ませます彼らの民族が歩ませたのと同じ道を しかし、最終的には霊的な純粋さに到達して、地上に戻り、破壊されたすべてのものを再建し、破滅したすべてのものを元に戻すことができるようになるのです。(309, 16 -18)
55 あなたがたの父があなたがたを裁くのは、死が来たときではなく、あなたがたが自分の行いに気づき、良心の呼びかけを感じるとすぐに、この裁きが始まることを知ってください
56 わたしの裁きはいつもあなたがたの上にある。人間の生活でも霊的な生活でも、あらゆる場面で私の裁きを受けることになりますが、この世界では、肉体の殻の中では、霊は良心の呼びかけに鈍感になり、耳が聞こえなくなります。
57 私があなたを裁くのは、あなたの目を光に開かせ、あなたを罪から解放し、痛みから贖うためです。
58 わたしの裁きにおいて、わたしは、あなたがたがわたしにした罪を、あなたがたには決して数えない。
59 がたの心に痛みが入り、最も敏感なところであなたがたを襲う時は、あなたがたが犯している過ちを指摘し、あなたがたにわたしの教えを理解させ、あなたがたに新たな賢明な教訓を与えるためである。それぞれの試練の底には、私の愛が常に存在しています。
60 わたしは，あなたがたに裁判の原因を理解させたことがありますが，それ以外にも，わたしの正義の警告の意味を見出すことが出来ないことがあります。(23, 13 - 17)
61 遥か昔，あなたがたに言われたことであるが，「あなたがたが測るキュービットで，あなたがたは測られる。その法律は、この地上での復讐のために使われ、慈愛の心を押しのけるために使われることが多いのです。
62 あなたがたが，あなたがたが，あなたがたがどのようにしてあなたがたを測ったかに応じて，わたしがあなたがたを測ってみましょう。
63 自分の行いで裁きを下すのは人であり、時として恐ろしい裁きを下すのは人であり、あなたがたが贖罪に耐えられる道を見つけるための助けを与えてくださるのはあなたの主である。
64 本当にあなたがたに言います。もし、あまりにも苦しい贖罪を避けたいのであれば、時が来たら悔い改めて、兄弟のために愛とあわれみのわざをもって誠実に刷新し、自分の人生に新しい方向性を与えてください。
65.わたしが救いの門、すなわち、真の信仰をもってわたしを求めるすべての人に決して閉ざされることのない門であることを理解してください。(23, 19 - 23)
66 神の正義は愛であって、あなたがたのような罰ではないことがわかります。もしわたしが、あなたがたを裁くために、あなたがた自身の法を適用したら、あなたがたはどうなるでしょうか。
67 あなたがたが，あなたがたが，そのようなことをしていたとしたら，あなたがたはどうなるでしょうか。そうすれば，あなたがたは，わたしにあわれみを示すよう，正しく求めるであろう。
68 あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために，あなたがたは何をしているのかを知っています。一方、あなたがたは、確実に過ぎ去り、死んで生まれ変わり、行ってはまた来て、自分の父を認め、神の律法に服従する日が来るまで、巡礼の旅に出るのです。(17, 53)

第22章 神の愛とケアと恩寵

天の父の愛

1 あなたがたの罪にもかかわらず、わたしの愛がどこまでもあなたがたについてくることに、驚いてはいけません。あなたたちは皆、私の子供たちです。この世界では、あなたは両親の愛の中に神の愛のイメージを持っていましたが、この世界では、両親の愛の中に神の愛のイメージを持っていました。あなたは彼らに背を向け、彼らの権威を認めず、彼らの命令に従わず、彼らの助言に耳を傾けず、あなたの悪行で彼らの心に傷を負わせ、彼らの目が泣きすぎて乾き、こめかみに白い毛が生え、彼らの顔に苦しみの痕跡が残る原因を与えるかもしれません。

2 しかし、あなたがたがこの地上にいた完全ではない両親が、純粋で崇高な愛の偉大な証をあなたがたに与えたのだとしたら、これらの心を創造し、両親であるという任務を与えた神が、完全な愛をもってあなたがたを愛しておられることに、あなたがたはなぜ驚くのでしょうか。- 愛は最高の真理です。真実のために私は人となり、真実のために私は人として死んだ。(52, 27)

3 わたしの愛はあなたがたを驚かせてはならないが、あなたがたがこの世ではしばしば非常に苦い杯を空にしていることを経験しても、それを疑うことはない。

4 人は低く沈み、暗闇に満たされ、あるいはわたしのもとに戻ることをためらうことがある。しかし、すべての人にとって、自分の存在の中にわたしを感じ、もはやわたしを遠くに感じることはなく、わたしを他人とみなしたり、わたしの存在、わたしの愛、わたしの正義を否定したりすることができなくなる時が来るのです。(52, 30)

5 わたしは、あなたがたをわたしの前で責められている者として見るのではなく、わたしの父なる愛がいつも助けてくださるわたしの子どもとして見たいのです。わたしは、わたしの霊の栄光のために、あなたがたを創造しました。(127, 41)

6 私を愛することを学び、あなたの罪や罪にもかかわらず、その影響から逃れたり避けたりすることができず、どこにでも私の愛があなたを追いかけていることに気づくのです。あなたの罪が深刻であればあるほど、あなたに対するわが慈悲は大きくなることを悟りなさい。

7 人間の邪悪さは、私の愛を反発させようとするが、愛は普遍的な力であり、すべてのものを創造し、すべてのものを動かす神の力だから、それに対抗することはできない。

8 私があなたがたに言っていることのすべての証拠は、人類が罪の淵に迷い込んでいたこの時代に、私があなたがたの間に御自身を知らしめたときに、私があなたがたに与えたものである。私の愛は人間の罪に嫌悪感を抱くことはできませんが、哀れみを感じることはできます。

9 わたしを知り、わたしの慈悲の結晶の泉であなたがたの汚れを洗うために、わたしのもとに来てください。求めよ、求めよ、そうすれば与えられる。(297, 59 - 62)

10 人々は、自分は私にふさわしくないと思っているので、私がそんなに彼らを愛することができることを理解していない。そして、いったん父から遠く離れて生きることを諦めた彼らは、自分たちの考えに従って生活を築き、自分たちの法律を作り、自分たちの宗教団体を設立します。それゆえ、わたしが来るのを見たとき、彼らの驚きは大きい。そして、「私たちの父は本当に私たちを愛していて、ご自分をこのような方法で私たちに伝えようとされているのだろうか」と問いかけます。

11人の人々、私は、私のものを滅ぼさない、あなたがたは私のものであるとしか言いようがありません。生前から愛していましたし、これからもずっと愛しています。(112, 14 - 15)

神のケアと助け

12 弟子たちよ、わたしはあなたがたに、霊の発達に必要なすべての教えを与えた。

13 真理を知る者は幸いである。他の人たちはいつも神の教えを拒否しているが、それは彼らにとって彼らの作品が私の作品より優れているように見えるからである。

14 みんな大好きです。私は自分の羊を呼ぶ羊飼いであり、羊を束ね、数を数え、毎日もっと多くの羊を欲しがります。
15 これらはあなたがたの心である。あなたがたの多くはわたしのところに来るが、本当にわたしに従う者は少ない。(266,23 - 26)
16 あなたの十字架を取り、へりくだってわたしに従いなさい。あなたが誰かに慰めの言葉をかけている間、心に平安を与え、霊に光を与えている間、私はあなたの物質的な生活に関わるすべてのことに気を配り、何もおろそかにしないことを信じてください。
17 私があなたの霊に話しかけるとき，私はあなたの心にも目を向け，その中に悩みや必要性，願望を発見すると信じています。(89, 6 - 7)
18 あなたがたには、どんなに素朴でないように見えるかもしれませんが、たとえあなたがたの知らない種族や部族であっても、わたしの愛の現われを経験したことのない者はいません。彼らは、危険な時には、天の声が彼らを守り、守り、助言しているのを聞いた。
19 あなたは見捨てられて生きてきたことはない。最初から、あなたが生き返った時から、あなたは私の愛の盾の下にいました。
20 あなたがた人間の親は、あなたがたの子を優しく愛している。あなたがたは、子がこの世にかろうじて生まれてきたとき、子があなたがたの世話、あなたがたの献身、あなたがたの愛を最も必要としているときに、子を運命に見捨てることができるだろうか。
21 私はあなたが成人になっても、あなたの子らのことを心配しているのを見てきました。
22.しかし、あなたがたがこのようにして子供たちの必要に応じるならば、あなたがたが存在する前からあなたがたを愛していた天の父の愛はどうなるのでしょうか。
23 また、あなたがたがより大きな霊的発展を遂げてあなたがたに会うこの時期に、不健全な力を無効にするための戦い方と、善の波動を高める方法を教えてきた。(345, 39 - 42)
24 あなたは今、人生の新しい段階に入っています。あなたの十字架を取り、私に従いなさい。この道には試練がないとは言わないが、困難な道を越えたり、苦しみの杯を空にしたりするときはいつでも、あなたを励まし、助言する声が聞こえ、私の愛があなたと共にいて、あなたを助け、持ち上げ、私の癒しのバームの優しい愛撫を感じることができる。(280, 34)
25 あなたがたが苦しみに負けているのを見て、すべての試練に含まれる教訓をそこから学ぶ代わりに、苦しみの終わりとして泣いたり、呪ったり、ただ死を待つことに満足しているのを見るとき、わたしはあなたがたの心に愛をもって語りかけ、慰めと希望を与え、自分自身やその弱さや信仰の欠如を克服し、試練に打ち勝つことができるように心を強くするために、あなたがたの近くに引き寄せます。この勝利の中には、平和と光と霊的な幸福があり、それが真の幸福であるからです。(181, 10)
26 あなたがたが、自然の中の最も小さな存在の中にもわたしがいることを考えるとき、あなたがたの中に不完全なものがあるからといって、どうしてあなたがたを否定し、あなたがたからわたしを切り離すことができるのでしょうか。
27 アッラーは、あなたがたのために、このようなことをしているのです。表現に縛られたままにならないように、深く考えましょう。あなたの感覚を静め、御言葉の核心の中に私を発見してください。(158, 43 - 44)
28 自分の内に入れば、聖所、契約の箱がそこにある。湧き水、恵みの泉を発見することができます。
29 無力な霊はいない、誰一人として失脚することはない。私の神の慈悲を考えれば、自分を貧しく、父親に勘当され、主の国から追放されたと呼べる者は、全宇宙に一人もいない。
30 失格だと感じる人は、自分の中に恵みの賜物を見いだせていないから、あるいは、罪の中で自分の道を見失っているだけで、盲目になっているから、あるいは、ふさわしくないと感じているからである。
31 そうすれば、あなたがたは、わたしの存在が決して欠けることがなく、「パン」、「いやしのバーム」、「武器」、「鍵」、必要なものはすべてあなたがたのうちにあることを経験するであろう。(345, 87)

32 父と子との間には、決して破ることのできない絆があり、この絆こそが、神霊とあなたがたすべての者との間の談話の原因となっている。(262, 35)
33 人類は私の愛、私の言葉を必要としており、それは彼らの心の底に届かなければなりません。マスターは、無知から解放されて、より高い領域に上昇することができるように、あなたの霊がより多くの悟りを得るために、毎日疲れを知らずに戦っています。
34 私の国の門は開かれ、御父の「ことば」が無限の愛をもってあなたがたのもとに来て、再び道を示す。
35 わたしは再び人類のもとに来たが、人類はわたしが霊的に現れたために、わたしを感じておらず、その物質主義が大きいからである。あなたの霊は私の神聖な霊から生まれたのだから、なぜ人は私を感じなかったのか。彼らの精神を唯物論や低次の情熱に縛り付けているからだ。
36.しかし、ここに神の小羊が光となってあなたがたのところに来て、あなたがたを悟らせ、真理をもたらす者がいます。(340, 13 - 15)

猊下の謙遜

37 わたしの言葉は、あなたがたの心を虚しい哲学で満たすものではなく、生命の本質であることを理解しなさい。私はあなたに世俗的な富を提供する金持ちではありません。私はあなたに真の命の王国を約束するソレ神です。私は、その愛撫と奇跡的な言葉で贖罪の道を歩む子供たちを育てようと仰々しくもなく近づいてくださる謙虚な神様です。(85, 55)
38 わたしのしもべとなりなさい、あなたがたは決してわたしにへりくだらない。
39 見よ、わたしは王として来たのではないし、笏も王冠も持っていない。私は謙遜の模範としてあなた方の間にいますが、それ以上に、あなた方のしもべとしてです。
40 わたしに聞けば、わたしはあなたがたに与える。わたしに命じれば、わたしは従う。私はただ、わたしを知り、わたしの御心を実行するようにお願いするだけであり、もしあなたがたが職務を遂行する上で障害に遭遇した場合は、わたしの名において祈り、乗り越えてください。(111, 46)
41 父はあなたがたに語りかけておられる-祈りの中でひれ伏す者のない方。しかし、もしわたしの上にもっと偉い人がいたら、わたしはその人の前にひれ伏すであろう。
42 あなたがたが、わたしの小さな子供であるにもかかわらず、わたしが降りてきて、あなたがたに語りかけ、あなたがたの話を聞き、あなたがたを慰めるために、わたしのところに上がろうともがいているのではないことを考えてみなさい。(125, 19)
御父は、御父の偉大さによってあなたをへりくだることなく、完全なへりくだりの中にそれを明らかにして、あなたを偉大にし、始まりも終わりもない御国で真の人生を楽しむことができるようにしてくださいました。(101, 63)

神の感情 慈愛に満ちた

44.イエス様が神の子であるがゆえに、痛みを感じなかったと信じているなら、それは間違いです。もしあなたが、私が今日御霊にあって来たから痛みから解放されたと思うなら、あなたは同じように誤りを犯しています。皆さんが最後には私と一緒になることを知っているからこそ、私は今日も苦しんでいないのだと思うならば、それもまた間違っているのではないでしょうか。私は本当にあなたに言います、神の霊よりも敏感な存在は他にはありません
45 私はあなたにお願いします。誰がすべての存在に意識を与えたのでしょうか？私に喜びを与えないで、あなたがたに何の益があるのか。あなたがたには，わたしの感性を傷つけるような悪事があるのではないか。見よ、これが、人類が新たに私を十字架につけたことを告げる理由です。いつになったら、私の十字架から降りて、とげの冠から解放されるのでしょうか？(69,34)
46 ある者がわが敵として立ち上がっても、わたしはそのような者とは考えず、ただ困っている者としか考えない。自分たちを学者だと思い込み、わが存在を否定する者たちを、憐れ

みの目で見ている。人の心の中でわたしを滅ぼそうとする者は無知であるとわたしは考える。(73, 33)
47 私はあなたがたに、愛に満ちた父として、また謙虚な主人として、あなたがたの苦しみに決して無関心ではなく、あなたがたの不完全さに常に寛容で憐れみ深い存在であることを示します。あなたは私の目にはいつも子供のように映る
48 あなたがたが，あなたがたのために，アッラーの御許に来たのであれば，あなたがたのために，アッラーの御許に来たのであれば，アッラーの御許に来たのであれば，アッラーの御許に来たのであれば，アッラーの御許に来たのであれば，アッラーの御許に来たのです。(125, 59 - 60)
49 私はあなたの父である以上、子どもたちの気持ちに必然的に共感しなければならない。このようにして初めて、あなた方は、あなた方一人一人が自分の痛みを感じて苦しんでいる間に、神の霊がすべての子供たちの痛みを受けていることを理解することができるでしょう
50、この真理の証として、私はこの世に来て人となり、この世のすべての痛みと罪を表す十字架を背負うようになりました。しかし，もし私が人間として，あなた方の不完全さの重荷を背負い，あなた方の痛みをすべて感じたとしたら，神である私は，わが子たちの苦難に鈍感であることを示すことができるでしょうか。(219, 11 - 12)

赦し；神の恵みとあわれみ
51.わたしは、すべての人の運命を知っている唯一の者であり、あなたがたが旅してきた道も、まだ旅していない道も知っている唯一の者である。あなたの苦しみと喜びを理解しているのは私です。あなたがどれだけ真実と正義を求めて彷徨ってきたか、私は知っています。わたしの慈悲は、内心で自分の罪の赦しを求める者の苦悩した叫びを受ける者である。
52 父として、わたしはあらゆる熱烈な願いをかなえ、あなたがたの涙を集め、あなたがたの弱さを癒し、あなたがたが赦され、あなたがたの汚れが赦されたと感じられるようにして、あなたがたの人生を作り直すことができるようにします。
53 また、わたしの子であるあなたがたがわたしにした侮辱を、あなたがたに赦すことができるのは、わたしだけである。(245, 39 - 41)
54 この時、わたしの言葉はあなたがたを新たに啓示する。私は、あなたがたが純粋で装備された者となるために、私の恵みを豊かに注ぎます。しかし、もしあなたがたが再び罪に陥ったならば、人々よ、悟りなさい。しかし、わたしの赦しと愛は、悔い改めてわたしのもとに戻りたいと願う者を受け入れる開かれた門のようなものです。(283, 69)
55 わたしは、あなたがたを赦し、あなたがたを正す愛のうちに、わたし自身を知らしめます。あなたが自分の意志に従って生き、絶えず御父に背き続けていたとき、私はその罪深い存在の糸を切らなかったし、空気もパンも否定しなかったし、あなたを苦しめず、あなたの訴えを無視しなかった。そして自然は彼女の豊饒さと光と祝福であなたを囲み続けました。このようにして、わたしは自分のことを人に知らしめ、自分のことを人に明らかにします。この愛であなたを愛することができる人はこの世にはいないし、私のようにあなたを許すことができる人はいない。
56 あなたがたの霊は、私が永遠に育て、最も美しい花を咲かせ、最も完全な実を結ぶまで完全な種である。どうやって君を死なせたり、嵐の暴力に見捨てたりしたんだろう？どうしてあなたを見捨てることができますか？私はすべての生き物の運命を知っている唯一の人なのに？(242, 31 - 33)
57 あなたの魂と精神に大罪人の印がついているかどうかは問題ではありません。私は、あなたを怒らせた者たちを祝福し、神があなたの中にその奇跡が可能であると考えておられるので、神を祝福するようにします。そうすれば、あなたの心の中にキリストの愛を感じるようになるでしょう。
58 この言葉を聞いて、ある者は思うであろう、大罪人が、自分の功徳のためにこの恵みを持つ義人と同じように、この恵みを受けることができるとは、どのようなことであろうか。

59 人々よ、あなたの目よりも先を見ない人々よ。私は、あなたがそれに値する前から、いつも恵みによってあなたに私の恩恵を与えてきました。
60 わたしは、自分の仲間への愛の欠如のために、謙遜や知識の閃きが、どんなに小さなものであっても、その者を逃がしてしまうときはいつでも、純粋な思いと、汚れたわたしに近づく者の悲痛な訴えの両方に答える。
61.私は、その大いなる無能と無知に涙を流す弱者の擁護者である。私は、泣く者を呼び、慰める神聖な希望であり、痛みにうめき苦しむ者、贖罪に呻く者を優しく撫でる親切なイエスである。
62 わたしはあなたがたの救世主、贖い主である。(248, 18 - 21)

第23章 神の霊感と啓示

神々のインスピレーション
1 弟子：わたしの言葉があなたがたのところに来て、それを理解できないとき、あなたがたはそれを疑う。しかし、私はあなたに言う。もしあなたが不確実性に悩まされているならば、野原の孤独に身を任せて、そこでは自然の中で、あなたが目撃するのは野原と山と天空だけで、もう一度あなたの師に質問しなさい。彼の言葉を深く掘り下げれば、すぐに彼の愛に満ちた答えがあなたに届くでしょう。そして、あなたは未知の精神的な至福で満たされた、運ばれ、インスピレーションを感じるでしょう。
2 このようにして、あなたがたは、神の言葉にはすべて真理が含まれているが、それを理解するためには、献身と誠意をもってその中に入らなければならないことを知るようになるので、もはや信仰の薄い人々ではなくなるのです。
3 心の準備ができて、何かを知りたいと思ったとき、光への欲求が神の光を引き寄せます。あなたがたは，何度も何度も，「山に行って孤独になり，そこであなたがたの悩み，苦しみ，必要とするものをわれに告げなさい。
4 イエス様は、第二の時代にこのような教えを模範を示して教えてくださいました。私が説教のミニストリーを始める前に、砂漠に引っ込んで祈った時の私の模範を思い出してください。人の中でのわたしの存在の最後の日に、シナゴーグに行って祈る前にも、わたしはオリーブの木立の中で父と話すために孤独を求めたことを覚えておいてください。
5 自然は創造主の神殿であり、そこではすべてのものが神を礼拝するために神に向かって上昇する。そこでは、あなたの父の輝きを直接、穢れのない形で受け取ることができます。そこでは、人間のエゴイズムや唯物論から離れて、賢明なインスピレーションがあなたの心に浸透し、道中で善を行うためにあなたを動かしているのを感じるでしょう。(169, 28 - 31)
6 弟子たちよ、あなたがたは起きていなければなりません。わたしは、このマウスピースを通してあなたがたに語りかけるだけでなく、あなたがたの体が眠っている時に、あなたがたの霊にわたしのことを知らせます。私はあなたがたに、準備された眠りに身を委ね、あなたがたの精神を地上から切り離すことを教えよう。そうすれば、あなたがたの精神は光の領域に上昇し、その光がその道を照らし、そのメッセージを心に伝える予言を受け取ることができる。(100, 30)
7 あなたがたが時々信じているように、わたしはあなたがたから遠く離れていたことはないし、あなたがたの苦しみに無関心であったこともないし、あなたがたの呼びかけに耳を貸さなかったこともない。このようなことが起きています。あなたがたは自分の高次の感覚を磨こうとせず、肉の感覚でわたしを見ることを期待していた。しかし、あなたがたに告げるが、わたしが人類にこれを授けた時は、はるか昔のことであり、肉の感覚でわたしを見ることを許さない。
8 もしあなたが、霊的な熟考、祈り、占い、予言的な夢、霊的なビジョンによる内なる高揚など、あなたの霊的な能力を開発するために少しの努力をしていたならば、これらの能力の

一つ一つを通して、あなたは私とつながり、その結果、あなたの質問に対する答えと、あなたの考えの中にある神聖な霊感を受け取ることができると、私は保証します。
9.私はいつもあなたと話す準備ができていて、あなたの昇格と霊的な準備ができていることを待っています。そのためには、この恩寵を得るためには、自分の心の準備をする必要があります。(324, 52 - 54)
10 あなたがたの学者に聞けば、彼らが正直であれば、神に霊感を求めたと言うであろう。もし彼らがもっと仲間を愛し、自分のためのうぬぼれを少なくして、私にそれを求めるならば、私は彼らにもっと多くのインスピレーションを与えるだろう。
11 本当にわたしはあなたがたに言う。あなたがたが真の知識を蓄えたものはすべて、わたしから来ている。人びとが持っている純粋で高貴なものは、すべてわたしがこの時代にあなたがたのために使おう。(17, 59 - 60)
12 今、わたしの御霊が、人の良心に、霊に、心に、人の心に、絶え間なく語りかける時です。わたしの声は、考えや試練によって人に届き、それによって多くの人が自分の意志で真理に目覚めるのです。(306, 63)
13 「第三の時代」において、わたしは、人間には不可能なことを、わたしの顕現の明晰さをもって悟った。人間の理解力を介して自分自身を伝えること。
14 弟子たちよ、わたしを理解しなさい。あなたがたを待っている霊と霊との対話の中で、あなたがたは永遠にわたしの存在を感じることができるからです。もしあなたがたが準備の仕方を知っているならば、あなたがたはもはやわたしに言わないであろう、「主よ、なぜ来ないのですか。なぜ私の痛みを見てくれないのですか？" このような方法で私に話すことはもうありません。本当に弟子たちよ、あなたがたに告げる、このようにわたしに話す者は、自分の無知と準備不足を具体的に証明することになる。
15 わたしは、わたしの弟子たちがわたしから離れていくのを見たくありません。あなたの霊において、「師よ、あなたはわたしたちの中におられます。これが私が聞きたい本当の告白です。(316, 54)

神の啓示の人間理解への適応
16 神を明らかにするためには、あなたがたの言語はあまりにも制限されている。(14, 50)
17 あなたがたはいつの時代もわたしを待ち望んでいたが、わたしがあなたがたと一緒にいるときはいつでも、あなたがたの装備と霊性が不足しているために、わたしを認めなかった。私はあなたに言います。私のプレゼンスがどのような形であれ、それは常に真実と神聖な生命のエッセンスを含んでいます。
18 わたしは、自分を世に知らしめるために、さまざまな形を使ってきたことを、あなたがたに伝えてきた。しかし、これらは、あなたがたからわたしの霊を隠すための仮面ではなく、わたしを人間化し、わたしを制限し、それによってわたしを人間に聞こえるようにし、目に見えるようにするためのものでした。
19 今、わたしがあなたがたに言うのは、あなたがたは、あなたがたの判断を下す前に、まずこの声を、あなたがたの確信や悟りの時が来るまで、霊の中で光となるまで聞くべきであるということである。(97, 11 - 12)
20 人が自分の盲目と無知に固執する限り、彼らは、何よりも父である神が、理解されるために、自分の子らに向かって、自分を人間化し、制限し、矮小化する原因となるだろう。あなたがたはいつになったら，わたしを見ようとする栄光をもって，わたしをあなたがたの前にお見せになるのでしょうか。
21 あなたがたは、わたしの偉大さを想像できるほど偉大でなければなりません。だからこそ、わたしはあなたがたに霊的な偉大さを与えに来ているのです。(99, 26 - 27)
22 シナイ山での御父の啓示の外側の部分は石であり、それは神の律法を刻印するための手段となっていました。
23 イエスを通して人間に現された神の外面的な部分は、キリストの人間の形をした身体的な覆いでした。

24 現在、私の顕現の外向きの部分は声の運び手となっているので、過去の時代と同様に、この顕現の形態は終焉を迎えなければならない。
25 あなたがたは、形で自分を養うのではなく、本質で養う霊能者の子であることを理解しなさい。もしあなたが私の言葉を正しく理解しているならば、あなたは二度と偶像崇拝に陥ることはないでしょうし、礼拝の外面的な行為や儀式、刹那的なものに執着することもないでしょう。(224, 69 – 71)

神の啓示の種類の違い
26.人類は、奈落の底から救うために新しいメシアの訪問を望むか、せめて空中に響く人の声のような神の声を聞きたいものです。しかし、私は、少し観察したり、瞑想の中であなたの精神を集めて感性を与えるだけで十分であり、あなたに語りかけているすべてのものが聞こえてくるだろうと言います。石が話すことは不可能だと思われるならば、石だけでなく、あなたを取り巻くすべてのものがあなたの創造主に語りかけていることを教えてあげましょう。(61, 49)
27 昔の悟りを開いた者たちは、いつも光の輝きを見て、いつもわたしの言葉を聞いていた。預言者、霊感を受けた者、前任者、高い霊性を持つ教義の創始者たちは、雲、山、風、あるいはどこか特定できない場所から聞こえてくるような声を聞いたことを証言しました。多くの人は感覚によって聞き、見、感じ、他の人は霊的な属性によって感じています。
28 あなたがたがたが，そのようなことをしたのは，あなたがたが今，あなたがたが「声の担い手」や「賜物の担い手」と呼んでいる人間の器物に起こっているように，肉体的にも霊的にも，かれらがこの世にいた時代に合わせて行ったことである。しかし、過去の時代にも、現在の時代にも、彼らは神の啓示の純粋さに自分たちの考えや、自分たちの環境で優勢になっていたものを加え、知ってか知らずか、真実の純粋さと無限の本質を変えてしまったのだと、私はあなたに言わなければなりません。
29 霊的な波動と霊感が彼らの中にあり、「最初の」者も「最後の」者も、ほとんどいつも方法を知らずに、彼らの霊に降りかかってきたこの霊感の証人となってきたし、これからも証人となるだろう。
30 言葉も、解釈も、行動の仕方も、その人や時代によるものであるが、何よりも至高の真理である。(16, 11 - 14)
31 時々、私の御霊が、あなたがたの理解を得ることができ、理解しやすい方法で御自身を現されることが必要です。このようにあなた方に話す必要があるのは、あなた方が私の律法に背き、真の道から逸脱しているからです。
32 人間は、自分が享受している意志の自由のおかげで、被造物の中で最も反抗的な存在である。今までは、良心の指示に従うことを望んでいなかった。
33 わたしの言葉は、ある者を抑え、ある者に指示を与え、すべての者を真理のうちに強め、あなたがたを奈落の底から救い出すことを願っています。
34 私が今、自分を明らかにしている方法は、「二度目」の時とはあまりにも違うので、怒らないでください。それはあなたが同じ教えにとどまるようにすることを意味するので、私は同じフォームを二度も使用したことがないことを知っているし、私はいつもあなたに新しいレッスンを教えて、あなたが新しい一歩を踏み出すのを助けるために来ています。(283, 39 - 42)
35 わたしの言葉は、良心を通して、わたしを語る試練を通して、自然の力を通して、あるいはわたしの霊的な子供たちを通して、さまざまな方法で伝えられます。私の言葉は普遍的です。身支度をする者は皆、私の声を聞くだろう。(264, 48 u.)

神の啓示の必要性
36.私の神聖な教えは心だけではなく、人間の心にも届き、霊的な部分と肉体的な部分の両方が調和したものになるようにしなければならない。

37 神の言葉は、心を啓発し、人の心を敏感にするように定められており、その言葉に含まれる生命の本質は、精神を養い、高揚させるように定められている。
38 人間の人生が完全なものであるためには、物質的な栄養のために働き、労働するのと同じように、霊的な糧が必要です。
39 「人はパンだけでは生きられない」と、「第二の時代」に私はあなた方に言ったが、私の言葉は今も有効である。
40 唯物論者は、人間はすでに地球と自然が与えてくれるものだけで生きているのであって、人生の旅路の中で彼らを養い、彼らを強化するために何か霊的なものを求めて努力する必要はないと反論することができます。しかし、それは完璧で充実した人生ではなく、精神性という本質的なものを欠いた存在であると言わざるを得ません。(326, 58 - 62)
41 いつの時も、わたしは、人間がわたしを理解できるように、簡単な方法で、わたしを人間に明らかにした。私は、あなたをより良い人生に引き上げるために、あなたの惨めな人生を見下したときに、あなたに謙虚さの見本を与えるためにあなたに降りてきました。(226, 54)
42 イエスが「第二の時代」に、御父に感謝したとき、私があなたがたに与えた言葉が、ここに成就しています。
43 そう、わたしの民よ、あなたがたが学者と呼ぶ者たちは、自分を膨らませて、平民を押さえつけようとし、自分たちがわたしから受けたパンのくずだと思うことだけを教えているのである。
44 一方、貧しい「小人」は、生活の苦難とそれに伴う苦難をよく知っているが、一度自分のものと呼べるものを手にすると、それが自分には多すぎると感じ、それを他の人に分け与える。
45 あなたがたが，あなたがたのために，あなたがたのために，あなたがたは何をしているのかを知っている。わたしの愛は部分的なものではなく、すべてを包み込むものであり、わたしのすべての子供たちのためのものです。(250, 17)

神の啓示の無限性
46 第三の時代を照らすこの教えは、私の最後の教えではない。霊的なものには終わりがない。私の法はすべての良心の中で神の太陽のように輝いています。停滞や衰退は人間だけに特有のものであり、常に悪癖や弱さ、抑えきれない情熱の結果である。
47 人類が霊的な基盤の上に生活を確立し、私の教義があなたがたに感銘を与えている永遠の理想を自分の中に持っていれば、人類は進歩と完成の道を見つけ、二度と上向きの進化への道から外れることはないであろう。(112, 18)
48 もしあなたが、私が霊的生活の何かを今だけあなたに明らかにしたと思うならば、あなたは大きな間違いを犯している。神の教えは、最初の人が生まれた時から始まっていると、私は改めてお伝えしますが、私の教えは、世界が生まれる前の霊の創造から始まっていると言っても過言ではありません。(289, 18)
49 人がまだ自分の目で発見できるものだけが存在すると信じていて、自分の住む世界の形を自分自身が知らないとき、人は自分の目で知っていることに限定された神を想像した。
50 しかし、それに比例して、彼らの心が次々と謎を解き明かしていくうちに、宇宙はますます彼らの目の前に広がり、神の偉大さと全能性は、人間の不思議な知性のためにますます増大していった。
51 それゆえ、この時、私はあなた方の進化と調和した指示を与えなければならなかった。
52 しかし、あなたがたに問う、わたしの啓示に含まれているのは物質的な知識なのか。いや、私が教える知識とは、あなたが見ている自然を超えた存在のことであり、長い間探求してきたものです。私の黙示録は、霊がすべてを発見し、知り、理解することができる人生の平面に霊を導く方法を示しています。
53 あなたがたは、神が霊的にご自身を人に知らしめておられること、霊的な世界がご自身を知らしめ、あなたがたの生活の中に現れておられること、未知の世界や球体がご自身をあ

なたがたに伝えておられることを、不可能だと思われますか、あるいは少なくとも奇妙だと思われますか。あなたは、あなたの知識を止めて、父がすでにあなたに明らかにした以上のことを決してあなたに明らかにしないことを望んでいますか？
54.習慣化してはならず、知識の精神に限界を設けてはならない!
55 今日、あなたがたは御霊の教義を否定し、戦い、迫害するかもしれませんが、明日、あなたがたは真理に屈することをわたしは知っています。
56 神の啓示は、その出現時にはすべて戦い、拒否されてきたが、最終的には、その光が勝った。
57 科学の発見において、人類は同様に不信を抱いてきたが、ついに現実に屈しなければならなくなった。(275, 64 - 70)
58 人類の心の中から、聖霊の神殿が無限に昇るとき、その中に新しい啓示が現れ、それは霊的存在が上へと進化するにつれて、より大きなものとなるのです。(242, 62)
59 あなたがたが，あなたがたのために下ってきた時，あなたがたは皆，わたしの子孫であるのに，どうして他の国の人々を無視することが出来たと思いますか。私の霊は普遍的で、創造されたすべてのものを包含していますが、誰もが私から離れていたり、私の外にいたりすると思いますか？
60 あなたがたが、そのようなことをするならば、あなたがたは何をしているのかを知る必要がある。それが、私の普遍的な光線が全地球上に降り注ぎ、霊がこの世界と他の世界で私の影響力を受けている理由です。(176, 21)
61 私の御心に従って、声を持つ者たちを通じた私の顕現は、一時的なものであり、準備の短い段階であり、この人々がこの真理を証し、広め、「第三の時代」の存在を世界に宣言するための規範、法則、基盤としての役割を果たすものです。
62 私の顕現が人間の心によって、稲妻の閃光のように儚いものになるように運命づけられていたように、この啓示に出席し、このメッセージを受け取るために、あるグループの人々だけが呼ばれるように運命づけられていたのです。
63 一方、霊と霊との対話は、時間的な制限なく全人類に届くであろう。なぜなら、私を求め、私を受け、私を祈り、私を聞き、私を感じるというこの形式は、永遠に続くからである。(284,41 - 43)

人の中に神の臨在が現われること
64.わたしは、あなたがたをわたしの弟子にして、わたしの御霊の子として、わたしを感じることを学ぶようにしたいのです。なぜあなたは、あなたの中に私の存在を感じないのでしょうか。なぜなら、あなたは私自身のエッセンスでできていて、私の一部であるからです。
65 あなたがたがわれを感じないのは、あなたがたが霊性と装備を欠いているから であり、あなたがたが受ける多くのしるしや感覚と同様に、あなたがたはそれを物質的な原因に帰するからである。だからこそ、わたしはあなたがたと一緒にいるにもかかわらず、あなたがたはわたしの存在を認識していないと言います。
66 あなたがたは，自分の存在の中にわたしを感じているのではないでしょうか。それは正しいことではありませんか？あなたの精神は最終的に私の精神と融合するべきではありませんか？私はあなたがたに、すべての人にあるべき真の偉大さを明らかにしているのです。(331, 25 - 26)
67 私はもう、あなたに言ってほしくありません。「主よ、なぜあなたは私から遠く離れておられますか。
68 愛する者たちよ、わたしは決してわが子から離れない、わたしから離れるのはあなたがたである。(336, 60)
69.わたしは、あなたがたにわたしを遠くに感じて欲しくないのです。あなたの霊はわたしの声を聞き、霊的にはわたしの臨在を見ることになる。このように、あなたの霊が永遠にわたしの霊と一つになることを望みます。(342, 57)

VI 神の業

第24章 霊的創造と物質的創造

霊的存在の創造
1 世界が存在する前、すべての被造物や物質が生命を得る前、私の神の霊はすでに存在していた。しかし、私は万能の存在として、自分自身の中に広大な空虚さを感じていました。このために、私は自分に似た存在を創造することを計画しました。その人たちに私の生涯を捧げ、その人たちを深く親密に愛し、その時が来たら、私の血を躊躇なく十字架上で犠牲にしてあげたいと思います。
2 あなたが存在する前からあなたを愛していたと言っても怒らないでください。そうそう、愛すべき子供たち (345, 20 - 21)
3 神聖な御霊は、御自分だけが存在していたにもかかわらず、愛に満ちていた。まだ何も創造されておらず、神なる存在の周りには何も存在していなかったのに、神は父を愛し、父のように感じていました。
3.神の霊は、唯一の存在でありながら、愛に満ちていた。まだ何も創造されておらず、神の存在の周りには何も存在していないのに、神は父のように愛し、感じておられました。
4 誰を愛したのか？彼は自分を誰の父親だと感じていたのだろうか。それは、彼から生まれるすべての存在とすべての被造物であり、その力は彼の霊の中に隠されていました。そのスピリットには、すべての科学、すべての自然の力、すべての存在、すべての創造の基礎がありました。彼は永遠であり、時間であった。この方の中には、世界や存在が生命を得る前から、過去も現在も未来もあったのです。
5 その神のひらめきが、神の愛の無限の力のもとに現実となり、生命が始まったのである。(150, 76 - 79)
6 神は、ご自分を父と呼ぶために、その胎内から霊を生じさせました。それは、神の属性において神に似た被造物でした。これがあなたの原点であり、あなたは精神的な生命に立ち上がったのです。(345, 22)
7 あなたを創造した理由は愛であり、私の力を誰かと分かち合いたいという神の願いであり、あなたに意志の自由を与えた理由も同様に愛でした。私は、わが子たちに愛されていることを実感したかった。法律で決められたものではなく、あなたの精神から自由にあふれ出るべき自発的な感情からである。(31, 53)
8 すべての霊は神格の純粋な考えから生じたものであり、したがって霊は創造主の完全な仕事である。(236, 16)

創造の仕事における大霊の働き
9 エリヤは神の右にいる大霊であり、謙虚に神のしもべを自称している。彼の仲介により、また他の大霊と同様に、私は霊的宇宙を動かし、偉大で高貴な助言を実行する。そうだ、わが弟子たちよ、私には創造物を支配する多数の偉大な精霊たちが仕えている。(345, 9)

神の摂理的思考
10 弟子たちよ、聞きなさい。あなたがたが命を得る前に、私はすでに存在し、私の霊の中にあなたがたのものが隠されていた。しかし、私は、功徳を積んでいないあなた方を私の王国の相続人としたり、誰があなた方を創ったのかを知らずにあるものを所有したり、あなた方が方向性も目的も理想もなく私から出発することを望んではいませんでした。
11 だからこそ、私はあなたに良心を与え、あなたのガイドとして仕えさせたのです。私は、あなたの作品が私の前で真の価値を持つように、あなたに自由意志を与えました。私があなたに精神を与えたのは、その精神が常に光り輝く純粋なものに向かって上昇することを切望するためです。私があなたに肉体を与えたのは、心によって良いものや美しいものを感じ

取ることができるようにするためであり、また、試金石として、常に試されるものとして、さらには、物質世界で生きるための道具として役立つようにするためである。(35, 48 - 49 o.)

霊魂のための物質世界の創造
12 霊の存在によって空間が初めて照らされたとき、彼らはまだ幼い子供のようによろめき、つまずき、高い霊性の場所に住むための発達も力もなかったので、力を感じるためには足場や支えが必要だと感じ、物質と物質的な世界が与えられ、その新しい状態で経験と知識を得ました。(35, 50)
13 宇宙には存在が満ちていて、そのすべてに父の愛、力、知恵が現れていました。無尽蔵の生命の泉のように、原子が結合して存在や体を形成し、形を与えるように命じられたその瞬間から、主の子宮はあったのです。
14 霊的な生命が先に存在し、霊的な存在が先に存在し、物質的な自然はそのあとにしか存在しない。
15 多くの霊的な生き物は、物質的な世界に住むために肉体を持たなければならないと決められていたので、主の子供たちがすべての準備が整っていることを知るために、あらかじめすべてが準備されていました。
16.神の子らが歩むべき道に祝福を与え、宇宙に生命を溢れさせ、人間の道を美で満たし、その中に良心と精神という神の火花を入れ、愛、知性、力、意志、意識から人間を創造されました。しかし、存在するすべてのものは、主がその力で包み込み、その運命を示しました。(150, 80 - 84)
17 父が世界を創造し、贖罪の場としての運命を与えられたとき、父はすでに、ご自分の子供たちが途中で病や罪に陥ること、再生と完成に向けた最初の一歩を踏み出すための家が必要になることを知っておられました。(250, 37)

人間の誕生
18 聞く。最高の存在である神は、あなたを「自分に似せて」創造されました。それは、あなたが持っている物質的な形ではなく、あなたの精神に与えられた父と同じような能力についてです。
19 自分が創造主の像であると考えることは、あなた方の虚栄心にとってどれほど喜ばしいことでしょう。自分たちは神が作った最も高度に進化した生物だと思っている。しかし、宇宙が自分のためだけに作られたと思っているのは大きな間違いです。何と無知なことか、自らを創造の王冠と呼んでいる。
20.地球も人間のためだけに作られたものではないことを理解する。神の創造の無限の梯子の上には、神の法則を実現するために進化している無限の数の霊的存在があります。
21.すべてに関わる目的は、人間であるあなたが理解しようと思っても理解できないものですが、父のすべての目的と同様に偉大で完全なものです。しかし、本当にあなた方に言いたいのは、あなた方は主の被造物の中で最も大きい者でも、最も小さい者でもないということです。
22.あなたは創造され、その瞬間、あなたの精神は全能の神から命を受け、それはあなたが永遠に困難な任務を果たすために必要なだけの資質を内包していました。(17, 24 - 28)
23 私の最高傑作である人間の精神に、私は私の神聖な光を置いた。私は、庭師が自分の庭の枯れた植物を手入れするように、無限の愛で彼を手入れしてきました。私は、あなた方が私を認識し、自分自身を知るために、あなた方が生きるために何の不足もないこの生息地にあなた方を置いたのだ。私はあなたの精神にこれからの人生を感じる権限を与え、あなたの魂の感覚を与え、あなたがリフレッシュして完璧になるようにしました。私があなたにこの世界を与えたのは、あなたがこの世界で最初の一歩を踏み出すことができるようにするためであり、このような進歩と完成の道において、あなたは私の律法の完成を経験することができ、あなたの人生の間にあなたが私を知り、もっともっと愛し、あなたの功績によって私に到達することができるようにするためである。

24.私は、あなたに自由意志を与え、良心を授けました。前者は、私の法律の枠組みの中で自由に発展できるようにするためであり、後者は、善と悪を区別する方法を知るためであり、私の法律を満たしているときと違反しているときに、完璧な判断者として教えてくれるようにするためである。
25 良心は、いつでもあなたを離れない私の神霊の光です。
26 私は道であり、真理であり、命であり、平和であり、幸福であり、あなたが私と一緒にいるという永遠の約束であり、また、私の言葉をすべて実現するものである。(22, 7 - 10)

楽園の記憶
27 最初の人間、つまり人類の祖先たちは、彼らの精神が「霊の谷」から持ってきた印象を一時的に保存していました。それは、肉の情熱や生存のための闘争が彼らの人生に現れない限り、彼らの中に持続する美、平和、至福の印象でした。
28 しかし、その人たちの精神は、光の世界から来たものではあっても、実力がなければ到達できないような最高の家から来たものではないことをお伝えしなければなりません。
29 しかし、その霊が最初の一歩で保った無邪気で平和で幸福で健康な状態は、光の時間として忘れがたく、その証しを彼らは子供たちに、そしてこれらの子供たちはその子孫に伝えた。
30 物質化された人間の心は、その証言の真の意味を誤解して、最初の人間が住んでいた楽園は地上の楽園であり、それが被造物の霊的な状態であることを理解することなく、最終的に信じていました。(287, 12 - 13)

人間の本質
31 霊と体は異なる性質のもので、それらによってあなたの存在が構成されており、両者の上には良心がある。前者は光の娘、後者は地の娘、つまり物質です。両者は一つの存在にまとまっており、神の存在がある良心に導かれて、お互いに戦っています。この闘いは今までずっと続いてきましたが、ついに精神と肉体が調和して、私の法律がそれぞれに課した任務を果たすことになります。
32 また、精神は植物のように、肉体は大地のようにイメージすることもできます。物質の中に植えられた精神は、人間としての生活の中で受けた試練や教えを糧にして成長し、まっすぐになる。(21, 40 - 41)

創造主と創造物の一体性
33.神の霊は無限に大きな木のようなもので、枝は世界、葉は存在を表しています。幹からすべての枝へ、そして枝から葉へと流れていくのは一つの同じ樹液なのだから、すべての人を結びつけ、創造主に結びつける永遠で聖なるものがあると思わないか？(21,38)
34 すべてを包み込む私の霊は、霊的なものであれ物質的なものであれ、私が創造したすべてのものに存在します。全てにおいて私の作品は存在し、人生の全てのレベルにおける私の完璧さを証言しています。
35 私の神業は、私の右手に宿る最も偉大で完璧な存在から、かろうじて知覚できる最小の生き物、植物や鉱物、すべての生き物に形を与える原子や細胞まで、すべてを網羅しています。
36 このようにして私は、物質的な存在から、すでに完成に達している霊まで、私が創造したすべてのものの完璧さを改めて指摘します。これは私の作品です。(302, 39)
37 最高位である霊的な法則から逸脱する者は、人間もほとんど知らない劣った、あるいは物質的な法則の支配下に置かれます。しかし、最高の法に従い、その法と調和している者は、あなたが自然のものと呼ぶすべての秩序の上にあり、科学や宗教で見つけた知識だけを持っている者よりも多くを感じ、理解しています。
38 だからこそ、イエスは、あなた方が奇跡と呼ぶ働きであなた方を驚かせたのです。しかし、イエスが愛のためにあなた方に与えた教えを認めてください。すべての創造物に振動し

ている神聖なものには、超自然的なものも矛盾するものもないことを理解してください。(24, 42 - 43)

第25章 - 自然

自然の法則

1 私はあなたに、神を唯一無二の存在として、あなたの精神的な想像力に限界のない不思議な存在として、宇宙全体に運動と行動を引き起こす力として、最も単純な植物にも、宇宙の何百万もの軌道上を動く世界にも、それらを支配する法則に背くことなく、自らを現す生命として、考えるように教えてきました。
2 その法則とは、あなたの神である「私」であり、人間を驚かせ、自然の神秘にますます入り込むことを可能にする広大な調査の分野を開く、絶え間ない進化の法則である。(359, 74 - 75)
3 法とは、最高の創造主の愛によって舗装された、被造物一人一人を導くための道であることを理解してください。基本的な物質と無限の生物で構成されている自分の周りの生命を振り返ってみると、すべての身体とすべての存在が、一見すると異質で神秘的な力によって指示された道や軌道に沿って動いていることに気づくでしょう。この力は、神が被造物の一人一人に定めた法則です。
4 このような瞬間的なプロセスを探っていくと、やがて、すべてのものが最高の指令のもとに生き、動き、成長していることに気づくでしょう。(15, 4)

自然の中の神の存在

5 私が成し遂げたすべての作品の中に私を求めれば、どこにいても私を見つけることができるでしょう。私の声を聞こうとすれば、創造されたすべてのものから発せられる力強い声の中に私の声が聞こえるだろう。
6 私は、星の中にも、嵐の中にも、夜明けの甘い光の中にも、自分自身を現す。私は、鳥のメロディアスな歌の中に私の声を聞かせ、花の香りの中に私の声を表現する。そして、私の表現の一つ一つ、あらゆる側面、あらゆる仕事が、愛、正義の法則を満たすこと、知恵、精神的な永遠性をあなたに語りかけています。(170, 64)

自然は神の創造物であり、精神的なものの例えである

7.多くの人が自然を神とし、存在するすべてのものの創造的な源として神格化しています。しかし、本当にあなた方に言いますが、この自然は、すべての存在がその胎内から生まれたものであり、あなた方を取り巻く物質的な力や自然の王国は、彼女は創造主ではなく、神なる創造主によってあらかじめ計画され、創造されたものなのです。彼女は生命の原因でもなければ、根拠でもない。あなたの主である私だけが、初めであり終わりであり、アルファでありオメガである。(26, 26)
8 現世であなたを取り巻き、包み込んでいるすべてのものは、永遠の命の反映である」という深遠な教えを、理解できるように物質的な形や物を通して説明しています。
9 未だにこの驚異的な教義の根底には触れておらず、人間は地上での生活を永遠であるかのように考えてしまったため、再び過ちを犯してしまったのです。彼は、顕在化したものを扱うことに満足し、神の啓示を含むもの、つまり、すべての創造物に存在する本質とそこにある真実をすべて拒絶してきました。(184, 31 - 32)
10 私は、あなたの保存、健康、栄養のために、また、私の子供たちの幸福と喜びのために、自然の中に置いたものを、あなたから差し控えようとは思いません。
11 私があなた方に霊のパンを提供し、神聖なエッセンスを吸い込み、霊的な香りでリフレッシュするように招いているように、あなた方も自然があなた方に与えるものを無視したり、離れたりしてはいけません。(210, 22)

12 感覚のない存在は本能に導かれます。本能は彼の内なる声であり、彼のマスターであり、彼のガイドです。それは、母親である自然からの光のようなもので、自分の人生の道を照らしてくれるものです。
13 各種族の調和のとれた生活、勤勉な人々の活動を例にとる。忠実さや感謝の例を心に刻む。それらは神の知恵を含んだ例である。なぜなら、それらは私から生まれた私の被造物から来たものであり、あなたを取り囲み、あなたの世界に同行し、私が地上に置いたものを分かち合うことができるからである。(320,34+37)

自然に対する神の子の力
14 あなたが私の法則を満たし、仲間の人間のために私にお願いするならば、自然の力はあなたに従います。(18, 47)
15 私は、解き放たれた自然の力でさえ、あなたの祈りを聞いて落ち着くことができることを教えなかったのか。もし彼らが私の声に従うならば、主の子供たちが自分で準備したときに、なぜ彼らはその声に従わないのでしょうか？(39, 10)
16 私は、精神に物質に対する力を与えた。それは、精神が試練から勝利を得て、道の最終ゴールに到達するためである。なぜなら、人間は自分が信じる唯一の王国を世界に作ったため、自分を取り巻くすべてのものとの間に存在するはずの調和を破壊してしまったからです。誇り高い王座から、すべてのものを自分の科学の力に従わせ、自然の要素や力に自分の意志を押し付けようとしている。しかし、彼はそれに成功していません。昔、彼は霊的な法則との友情の絆を断ち切ったからです。
17 さて、私がここにいる人々に、自然の力は彼に従うことができると言ったとき、これを信じない人がいましたが、彼らには疑う理由があると私は言います。一方、精神と物質の法則と調和して生きる方法を知っている人、つまり自分を取り巻くすべてのものと調和して生きる人は、生涯にわたって創造主と調和し、万物の創造主である父に従順なすべての子供に与えられているように、自然の要素が自分に仕え、従う権利を獲得します。(105, 39)
18 自然の王国があなたの声を聞き、あなたに従い、尊敬することができると言っても、私は嘘でも誇張でもありません。
19 イスラエルの歴史は、私の真実の証として書き記されています。その中には、神の民が自然の力や要素からいかに繰り返し認められ、尊敬されてきたかを知ることができます。なぜ、あなたはそうではないのでしょうか？
20 私の力や人類への愛が、時の流れの中で変化したと思いますか？いや、この言葉を聞いている大勢の人々よ、私の霊の光があなたたちを包んでいる。私の力と私の愛は永遠であり、変わることはない。(353, 64)

人間と自然
21.しかし、地の民よ、あなた方は気をつけなければならない。もしあなた方が、私の神聖なインスピレーションを使って自然の力に挑戦し続けるならば、つまり、あなた方が持っているわずかな知識を悪に使い続けるならば、あなた方は思いもよらないときに、悲しく厳しい反応を受けることになるだろう。あなたは空気、火、土、水、すべての力に挑戦しています。もし、あなたの不合理によって解き放たれた自然の力を止めることができるように、時間内に自分のやり方を正さなければ、あなたの収穫がどのようなものになるかをすでに知っています。
22 あなたは、私の正義があなたの自由意志に許す範囲を埋めようとしているという事実に注意を促します、あなたは自然に挑戦しすぎです。そして、あなた方は偉大さを感じている小さな存在なので、この言葉は、あなた方が直面している危険を警告するために来たのです。(17, 60 u.)
23 私は、木の葉が私の意志なしに動くことはないと言ったが、今度は、どんな要素も私以外の意志に従うことはないと言っている。

24 私はまた、自然は人間にとって、彼らが望むものになりうると言っています。祝福と愛撫と栄養を惜しみなく与える母であったり、飢えと渇きが支配する乾燥した砂漠であったり、生命、善良さ、愛、永遠について賢明で無限の啓示を与える支配者であったり、人間の冒涜、不従順、逸脱を前にした容赦のない審判であったりします。
25 わたしの父の声は最初の人々に言って、彼らを祝福した。"実り多く、増えて、地を補い、地を従え、海の魚、空の鳥、地を動くすべての生き物の主となりなさい。"
26 そうだ、人類よ、わたしは人間を主とし、空気、水、すべての土地、創造の自然の王国において力を持つように創造した。人間は、自分の科学で地上を支配していると思っているが、それは奴隷なのだ。自然の要素をマスターしたつもりでも、自分の未熟さ、思い込み、無知の犠牲になってしまうのです。
27 人間の力と科学は、地球、海、空を征服してきましたが、その力と暴力は、神の愛の表現として、生命、知恵、調和、完成である自然の力と暴力とは調和していません。人間の仕事、科学や権力の中には、傲慢、利己主義、虚栄心、邪悪さだけが現れています。(40, 26 - 30)
28 自然の力のバランスが乱れ、大きな変化が起きていることを認識していますか？あなたは、なぜ彼らの放つ力に悩まされているのかを知っていますか？なぜかというと、精神と物質の調和を崩してしまい、今のような混沌とした状態になってしまったからです。しかし、人類が生命を支配する法則に従うようになれば、再び平和と豊かさと至福が訪れるでしょう。(108, 56)
29 あなたが生きている自然の要素と敵対しているのを見ると、あなたの地上での仕事はどうして完璧なのでしょうか？
30 私の教えは、あなたが自然の要素や力を使うことを妨げようとはせず、それらを良い目的のために使うように命じ、教えています。
31 あなたの手の中にある自然の力は、友人や兄弟であることから、あなたを厳しく罰する裁判官になることもあります。
32 人間が自然の力に挑戦しないように、経験の果実を刈り取るのはもう昔のことです。彼らの科学力をもってしても、それを止めることはできないだろう。(210, 43 - 46)
33 科学の木は、つむじ風の猛威にさらされて揺さぶられ、その実を人類の上に落としてしまいます。しかし、それらの要素の結合を解き放ったのは、人間ではなく誰なのか。
34 確かに、初期の人類も痛みを知ることで、現実や良心の光に目覚め、法に身をゆだねていました。しかし、この時代の発達した、意識の高い、教育を受けた人間は、なんと命の木を冒涜しているのです。(288, 28)
35 私が自然の力を解き放つことで人間を罰していると考えている人には、そう考えているなら大きな間違いだと言います。自然は進化して変化し、その変化や変遷の中で、私の法を満たさないとあなたを苦しめるような動揺が生じますが、あなたはそれを神の罰だと思っています。
36 確かに、私の正義は彼らの中で働いています。しかし、もしあなたが、あなたの精神を啓発する神聖な輝きを持つ好意的な存在で、あなたを取り巻く自然と調和して生きていたなら、あなたの精神はあなたを変容の上に、自然の力の暴力の上に引き上げていたでしょうし、あなたは苦しむことはなかったでしょう。(280, 16)
37 自然とは偉大な生き物にほかならない。そう、弟子たちよ、明日の男たちをその胸に抱くために、自らを進化させ、浄化し、発展させ、完成させていく生き物なのだ。
38 あなた方は、自然や被造物とともに、あなた方もまた浄化され、進化し、完全なものへと向かっていることに気づかずに、その完全なものへの自然な移行を不愉快に思い、それを神からの罰と考えることがいかに多いことか。(283, 57 - 58)

第26章 異世界

キリストの普遍的な光
1 かつて私は「私は世の光である」と言ったことがありますが、それは私が人間として話したからであり、人間は自分の小さな世界を超えたものを何も知らなかったからです。今、御霊によって私はあなた方に伝えます。私は、すべての世界、天界、家の生命を照らし、すべての存在や生き物を啓発し、生命を与える普遍的な光である。(308, 4)
2 私は永遠のSowerです。私が地上に来て、人からイエスと呼ばれる前から、私はすでに「種まき人」であり、物質化や誤りや無知を超えた人たち、つまり、あなた方がまだ知らない、想像もできないような霊的な地域や家に住む人たちによって、私はすでに知られていました。
3 私が地上に来る前に私を知っていた人々のうち、私があなた方を多く遣わしたのは、この世で私を証しし、キリスト、愛、そして父の「ことば」の到来を告げるためである。その中で、ある人は預言者であり、ある人は開拓者であり、またある人は使徒でした。
4 私の足跡が残っているのは、この世界だけではありません。救世主が必要なところには、必ず私が立ち会ってきました。
5 しかし、あなた方に言っておかねばならないのは、他の世界では、私の十字架と私の杯は、あなた方兄弟姉妹の刷新と愛によって取り除かれたが、この世界では、何世紀も経った今でも、私はいばらの冠をかぶり、あなた方の不完全さの十字架に殉じ、胆汁と酢の入った杯を飲み続けているということである。
6 私の愛の仕事には全人類の救済が含まれているので、私は無限の忍耐力をもってあなた方を待っている。私はすべての人間に一つではなく多くの上昇の機会を与え、深い無気力に陥ったすべての人々の目覚めを何年も待っているのだ。(211, 26 - 29)
7 完成への梯子には多くの階段があり、「精神の谷」や世界の無限の空間には多くの世界がある。しかし、本当にあなた方に言うが、私は常に自分自身をすべての人に知らしめており、彼らがいる世界の霊的レベルに応じて、私の啓示は彼らの間にあったのだ。(219, 34 u.)
8 人間の生き物が我が神性、我が存在、我が教義を論じている間に、我が完璧に愛されている世界がある。
9 一部の人が精神的に最も純粋な状態に達しているのと同時に、あなたの惑星は道徳的にも精神的にも大きな堕落の時を迎えています。(217, 65 - 66)

世界をつなぐ精神的なつながり
10 私の神聖な光はどこにでも輝いています。あなたが私を求めるところには、私の存在があります。
11.私は、地球に住む者も、他の世界に住む者も、すべての神の子の間に調和が支配されるように働く父である。
12 すべての存在の間の精神的な調和は、彼らに偉大な知識を明らかにし、彼らに精神と精神の対話をもたらします。(286, 1 - 3)
13 人間の精神は、人間の枠を超えて、より高い生命の世界に到達し、兄弟と交わり、彼らが提供する光を受け取ることができるようになるでしょう。
14 彼はまた、発達レベルの低い生物、つまり知恵遅れの生物がいる生命の平面に降りて、彼らが貧しい存在から抜け出し、より良い生命の計画に移るのを助けることができるでしょう。
15 精神が完成に至るまでの梯子は非常に長く、そこでは無限に異なる発展レベルの存在に出会います。あなたは自分が持っているものの一部を彼らに提供し、彼らもまた、自分の精神的財産の一部をあなたに提供するでしょう。
16.そうすると、自分を高めようと努力しているのは、この世界だけではないことがわかります。あなた方は、すべての惑星で精神が発展し、その運命を実現するためにかき立てられ、成長していることを学ぶでしょう。私は、すべての兄弟と契約を結び、互いに知り合い、愛し合い、助け合うという聖なる願望の中で彼らと交流するために、あなた方自身を準備してほしいのです。

17 私の名のもとに、無条件の従順さで、あなたの思いをもって行いなさい。この練習を始めれば、少しずつ彼らの要求や教え、その恩恵を理解していくことができます。
18.私は、あなたがこの惑星と、現在あなたの家であるこの惑星の向こう側にいる兄弟たちと調和することを切望しています。友情の絆を築き、困ったときには助けを求め、自分の持っているものを求めてくる人には急いで助けてあげましょう。(320, 44 - 46)

他の世界や生命体を知るために
19 あなたはよく私に、この世界の向こうには何があるのか、宇宙で軌道を回っている星々はあなたのような世界なのかと尋ねました。
20 あなたの好奇心に対する私の答えは、謎のベールを完全に取り去ったわけではありません。あなたにはまだ、理解するために必要な進化も、他の世界と調和するために厳密に必要な精神性も備わっていないようですからね。
21.自分が住んでいる惑星が提供する教えをまだ認識・理解しておらず、すでに他の世界を求めようとしている。あなた方は、同じ世界の住人として兄弟になれず、他の世界の存在を発見したいと思っているのではないでしょうか。
22 とりあえず、"第二の時代 "に私が「父の家には多くの住居がある」と言ったこと、そして今、その言葉を確認するために、宇宙の住人はあなたたちだけではなく、あなたたちの惑星だけが居住地ではないことをお伝えしておきます。
23 明日の世代には、他の世界に近づくための門が開かれるのを見届けることが与えられ、彼らは父を正しく称えるだろう。
24 善と愛は、そこから慈愛と平和を開花させ、神秘の扉を開く鍵となり、人間はそこから普遍的な調和への一歩を踏み出すことになります。
25 今日、あなたはまだ孤立し、制限され、ハンディキャップを負っています。それは、あなたの利己主義が、自由と精神の向上を目指すことなく、「世界」のためだけに生きているからです。
26 虚栄心の強い人間、つまり物質主義によって小さくなった存在であるあなた方が、人間としての欠点から解放される前に他の世界に到達することを許されたら、どうなるでしょうか。あなたが蒔く種は何でしょうか？不和、無節操な野心、虚栄心。
27 まことにあなた方に告げるが、すべての人が切望する知識、そして自分を苦しめ、好奇心をかきたてる疑問から自分の心を解放する啓示を得るためには、人は自分を大いに清め、見張り、祈らなければならない。
28 私の秘密を彼に明かすのは、科学だけではありません。その知識欲は、精神的な愛に触発される必要があります。
29 人々の生活に霊性が反映されるようになれば、彼らは自分たちの世界を超えて調査するために努力する必要はないと私は言っています。(292, 3 - 11)

星の宿命
30 あなたの父の家には多くの「住居」があり、それは完成へと続く梯子の無限のステップであり、そこから「霊的世界」が降りてきて、あなた方の間で自らを知らしめるのです。
31 あなたは何度も霊から霊へと、あの膨大な数の星や、あなたの世界の上に輝くあの惑星の存在理由を私に尋ねた。"マスター、あの世界は空っぽなのですか？"と言いながら。
32 しかし、私はあなたに言います。私がそれを完全に明らかにする時はまだ来ていません。人間が霊性を獲得したとき、初めて偉大な啓示が与えられ、私の神性の最愛の存在たちと霊から霊へと会話することができるようになり、そのとき、すべての兄弟の間でアイデアの交換が行われます。
33 すべての世界には私の被造物が住んでおり、空虚なものは何もなく、すべてが祝福された領域と庭園であり、神の優しさの体現者であるマリアによって世話されているのです。

34.聖霊は、あなたの口を通して、あなたや人類に知られていない高い教えを再び伝えます。愛する人々よ、いつ？そして、あなた方の間にスピリチュアリティが生まれ、あなた方のミッションに献身するとき。(312, 10 - 12)
35 わが民よ、空を見よ、よく見よ、すべての星の中には約束があり、あなたを待っている世界があることがわかるだろう。それらは神の子らに約束された命の世界であり、あなたたちは皆そこに住むことになる。私の王国は、特定の人のためだけに作られたのではなく、すべての主の子らが一つになる普遍的な家として作られたのです。(12,24)

第27章 - ヒアアフター

霊的生活に必要な知識
1 現代の人間はいかに精神的な教えに無知であるか。その理由は、わが律法とわが教義が、彼らを助ける道徳的な教えとしてのみ提示され、彼らの精神を完全な祖国へと導く道としては提示されていないからである。
2 さまざまな宗派が、霊的知識に対する誤った恐れを人の心に蒔いたため、霊的生活が不可解な謎であることを理由に、私の啓示を避け、ますます無知の闇に沈んでいったのです。
3 これを主張する人は嘘をついている。人類が誕生して以来、神が人間に与えたすべての啓示は、霊的な生活について語っています。それは、あなたがまだすべてを知ることができなかったからであり、時が来ればこそ、私はあなたに私の教えをすべて伝えていたのです。しかし、今まで父によって啓示されてきたことは、あなたが霊的生活について完全な知識を持つためには十分です。(25, 38 - 40)
4 霊的生活は、ある人にとっては憧れであり、ある人にとっては恐れであり、否定であり、嘲笑でさえありますが、それは必然的に皆さんを待っています。それは、すべての人を歓迎する子宮であり、あなたに手を差し伸べる腕であり、精神の祖国であり、学識ある者にとっても計り知れない謎である。しかし、私の秘密は、あなたがこのゲートを開くのに使う鍵が愛の鍵であるときは、いつでも突き通すことができます。(80, 40)

"天国」と「地獄
5 人は、地獄を永遠の苦悩の場所として想像し、彼らによれば、私の戒めを破った者はすべてそこに行くという。重い罪のためにこの地獄を作ったように、軽い罪のために別の場所を想像し、同様に善も悪もしていない人のためにも別の場所を作ったのです。
6 来世では喜びも苦しみもないと言う者は、真実を語っていない。苦しみのない者、喜びのない者はいない。精神が最高の平和に到達するまで、苦しみと喜びは常に混在しています。
7 聞いてください、私の子供たちよ。地獄は受肉者の中にも、受肉者でなくなった人の中にも、この世の住人の中にも、霊的な谷の住人の中にもあるのです。地獄は、重い罪を犯した人の厳しい苦しみ、ひどい後悔、絶望、痛み、苦しさの象徴である。しかし、これらの結果から、彼らは愛に向けた精神の発展によって解放されます。
8 一方、真の幸福と真の平和を象徴する天国は、この世の煩悩から離れ、神との交わりの中で生きる人々のためのものである。
9 自分の良心に相談すれば、自分が地獄で罪を償って生きているのか、それとも天国の平和を身につけているのかがわかる。
10 人が天国や地獄と呼んでいるのは特定の場所ではなく、あなたの精神が「霊的な谷」に到達したときに刈り取るあなたの作品のエッセンスです。一人一人が自分の地獄を経験し、自分の償いの世界に住み、あるいは神の霊との高揚と調和が与える至福を楽しんでいます。(11,51 - 56)
11 人間が地上で自分のために、わが王国の平和に似た精神的平和の世界を作り出すことができるように、人間は自分の堕落によって、悪徳と邪悪と後悔の地獄のような存在を生きることもできるのです。

12 来世においても、精神の傾向、その異常性、その情熱に応じて、精神は暗黒、腐敗、憎悪、復讐の世界に遭遇することがあります。天国も地獄も、人間が地上の形やイメージでしか考えられないものですが、それは精神の異なる発達段階にすぎません。
13 正しい霊にとっては、自分がいる場所は無関係で、どこにいても創造主の平和と天国が自分の中にあるからです。一方、不純で混乱した精神は、最高の世界に身を置くことができるかもしれませんが、自責の念という地獄を絶え間なく自分の中に感じ、それらが浄化されるまで自分の中で燃え続けることになります。
14 あなたは、あなたの父である私が、あなたを罰し、あなたの侮辱に対して永遠に私に復讐するために、特別に運命づけられた場所を作ったと思うのですか？
15 このような理論を教えている人たちは、どれほどの限界があるのでしょうか。
16 永遠の闇と永遠の痛みが多くの霊を待ち受ける終末であると、どうして信じられるのでしょうか。たとえ罪を犯していても、永遠に神の子となるのです。もし彼らが指導を必要とするならば、ここにマスターがいる。愛が必要ならば、ここに父がいる。もし彼らが許しを請うならば、ここに完璧なジャッジがあります。
17 私を求めて自分の欠点を正そうとしない者は、私のもとに来ることはない。しかし、わが正義やわが試練に抵抗する者はいない。浄化されてこそ、私のもとに来ることができるのです。(52, 31 - 37)
18 父の家のように多くの住まいの中に、暗闇の世界は一つもなく、そのすべてに主の光があります。しかし、霊の存在が、その無知のために目隠しをしてそこに入るなら、どうしてその栄光を見ることができるでしょうか。
19 この世で盲人に何を見ているのかと尋ねれば、彼は「ただの暗闇」と答えるだろう。太陽の光がそこにないのではなく、彼にはそれが見えないのだ。(82, 12 - 13)
20 この世では、あなたがたが戦争や敵意をもって作り出した人生以上に大きな地獄はなく、来世では、良心がその罪を目の前に持ってくるときの精神の良心の苦悩以上の火はないのです。(182,45)
21 宗教的な狂信の中で、来世に地獄の罰だけを期待している人たちがこの意見を持っている限り、彼らは自分自身の地獄を作ることになるでしょう。なぜなら、精神の混乱は、はるかに強いとはいえ、人間の心の混乱と似ているからです。
22 あなたは今、"師よ、それらに救いはあるのでしょうか？"と尋ねる。私は、すべての人に救いがあると言っていますが、妄想の闇が消えない限り、その霊的存在に平和と光は訪れません。
23. 頭が混乱していて、存在しないものを見てしまう人に同情したことはありますか？もしあなたが来世で、想像上の地獄を見ている錯乱した人間を見たら、あなたの苦痛はどれほど大きいことでしょう。(227,71)
24 これらの啓示を見て震えるのではなく、それどころか、この言葉によって、あなたがたが持っていた永遠の刑罰という考えや、過去に与えられた永遠の火に関する解釈がすべて破壊されると考えて、喜びなさい。
25 「火」とは、痛み、自己非難、悔い改めの象徴であり、金がるつぼで浄化されるように、精神を苦しめ、浄化するものです。この痛みの中に私の意志があり、私の意志の中にあなたへの愛があります。
26 もし、人間の罪を清めるのが火であるというのが本当なら、罪を犯した人の体はすべて、この地上の生活、人生の中で火の中に投げ込まれなければなりませんが、死んだ人はそれを感じることができないからです。それどころか、役目を終えた肉体は、地球の内部に沈み、命の源である自然と融合するのです。
27 なぜなら、霊界には物質的な要素がなく、火が霊に影響を及ぼすこともないからです。物質から生まれたものは物質、精神から生まれたものは精神。
28 私の言葉は、いかなる信念をも攻撃するために降りてくるのではない。そう思っている人がいたら、それは大きな間違いです。私の言葉は、これまで正しく解釈されず、そのために人類の間で代々受け継がれてきた誤りを生み出してきたものの内容を説明する。

29.もし、霊的存在を過ちや罪から救うことができないとしたら、わが律法やわが教義にはどんな価値があるだろうか。また、終わりのない償いのために、永遠に滅びなければならない人がたくさんいるとしたら、私がこの世に人として存在する意味は何だったのでしょうか。(352, 44 - 48)
30 ある人は、死が自分を驚かせ、主に捧げる功徳がないことを恐れて、善行をしようとする。他の人たちは、悪から自分を切り離しますが、それは、罪を犯したまま死んで、現世の後に地獄で永遠の苦しみに耐えなければならないことを恐れてのことです。
31 多くの人が想像する形のこの神は、なんと奇形で不完全なのでしょう。いかに不当で、怪物的で、残酷なことか。人間が犯したすべての罪や犯罪を統合しても、神が罪を犯した子供たちを非難する永遠に続く地獄の罰という忌まわしいものとは比較になりません。神の最高の属性が愛であることを説明したことがありませんでしたか？それならば、永遠の苦しみは、永遠の愛という神の属性を絶対的に否定するものだと思わないだろうか。(164, 33 - 34)
32.あなたは、天国は永遠の領域であり、肉体的な死の瞬間に自分の罪を心から悔い改め、その瞬間に赦しを得て、私によって天の国に導かれることを信じて、天国に入ることができると信じています。これは、あなたが信じていることです。
33 一方、私は、天国は特定の場所でも、地域でも、家でもないと言っています。精神の天国とは、その高い感覚の世界であり、その完璧さ、純粋さの状態である。では、あなたが天の国に入ることを許すのは誰にかかっているのでしょうか。いつもあなたを呼んでいる私にかかっているのでしょうか、それとも、いつも耳が聞こえないあなたにかかっているのでしょうか。
34 無限のもの、神のものをもはや制限しないでください。もし天国があなたの信じているように、特定の家、地域、場所であったならば、それはもはや無限ではないということに気づかないのでしょうか。あなたの想像力では現実のすべてを把握できないとしても、より高い方法でスピリチュアルなものを想像する時が来たのです。しかし、少なくともそれに近づかなければなりません。(146, 68 – 69)

天国の音楽

35.天国の天使たちは、永遠に神聖なコンサートを聞いていると聞いたことがあります。この寓話を考えるとき、天国でも地上と同じような音楽が聞こえてくると思ってはいけません。そう思っている人は、唯物論の完全な誤りに陥っている。一方で、天国の音楽やそれを聞いたときの天使たちの至福についての話を聞いて、この神聖なコンサートでの神との調和について考える人は、真実にいることになる。
36 しかし、あなた方一人一人の精神の中に、普遍的なコンサートの音があるにもかかわらず、これをそうと思わない人がいるのはどうしてでしょうか。この言葉を聞いても、理解できない人、感じない人、誤解する人がいるのはなぜでしょうか。
37. 最愛の子供たちよ、理解力の弱いあなた方は、祈りの中で光を求めなさい。あなたの瞑想の中で、私に尋ねてください。あなたの質問がどんなに広範なものであっても、私は永遠にあなたに答える方法を知っているからです。師匠と弟子の間に真理の光が生まれるように、私も同じようにあなた方に質問します。
38. 天上の音楽とは、あなたの中にある神の存在であり、そのコンサートの中で、あなたが霊的な美しさである真の高みに到達したならば、あなたの音は響き渡るでしょう。これは天国の音楽であり、天使たちの歌である。このように体験して感じると、真実が自分の存在に反映され、自分の中に神がいることを感じることができます。人生は永遠に続く神聖なコンサートを提供してくれ、その音の一つ一つにあなたは啓示を発見するでしょう。
39 あなた方はまだ、その完璧な調和の中にある美しい音を聞いていない-ある時は甘い音、ある時は力強い音。もし、あなたがそれを感じたとしても、あなたにはそれらが統一できない不明瞭な音調にしか見えないでしょう。感覚や情熱、物質主義の影を捨てなければ、神のコンサートを自分の精神で聴くことはできません。(199, 53 - 56)

私の父の家には多くの住居があります。
40 私の仕事はますます大きくなり、最終的にはすべての霊的存在が私の法則を実現するために団結し、この地上の家は完璧な世界になります。その時にそこに住んでいる人たちは、創造されたすべてのものに私の愛を感じ、より良い世界で生きるための準備をするでしょう。あなたの精神にとって、この地球は一時的なものでしかありません。完璧を求めて、他の地域、他のレベルの「彼方」へと旅立つのです。
41 私の父の家には多くの屋敷がある」と言ったことを思い出してください。そして、私の教えをよりよく理解し、より発展していくこの時期に、私は皆さんに「父の家には無限の住居がある」と伝えたいのです。この世を去ったときに、すでに精神的に最高の高みに到達したと考えてはいけません。いいえ、弟子です。この惑星での滞在が終わったら、私はあなたたちを新しい家に導くので、あなたたちの完璧さの無限の梯子を永遠に導くことになるでしょう。私を信じ、私を愛せば、あなたは救われます。(317, 30)
42.わが王国、天国、栄光がどのようなものか、この世界ですでに考えを持つことは不可能である。今はまだ理解も想像もできない精神の驚異的な生命を経験し、感じ、理解する精神の完成状態であることを知って、満足してほしいのです。
43.言っておくが、あなたがいる次元よりも高い次元に住んでいる霊でさえ、その人生の現実を知らない。父の懐に抱かれて」生きることの意味を知っていますか？住んでみて初めてわかることがあります。漠然とした予感や、かすかな謎の気配だけが、開発の道を歩む動機として心に響くのです。(76,28-29)

VII 完成への発展の道

第28章 死にゆく者、死と死後の世界

霊の不滅性
1 人が精神の美しさに目覚め、永遠のものに関心を持ち、"死後に待ち受ける人生は何か？"と自問する時である。
2 自分の中に肉体を凌駕する何かがあるのではないかと、どんなに信じられないことでも考えたことのない人はいないでしょう。確かに、あなたに言いますが、その謎を疑わない人はいませんし、理解できないことについて一瞬でも考えたことのない人はいません。
3 ある人は、遠いようで実は目の前にある「霊的生活の神秘」について質問し、ある人はそれに戸惑い、ある人はそれを否定します。ある人はすべてを知っていると思って話し、ある人は黙って待っていますが、本当に来世のことを知っている人は少ないでしょう。(107, 1)
4 の時代、私は人類が私を追いやっていた忘却の墓から出てきて、人類を新しい生命へと目覚めさせた。誰も死なない。自分の手で自分の存在を奪った者でさえ、自分の信仰のなさを良心が咎めるのを聞くだろう。(52, 63)
5 私の教えは、地上での人生の旅路において、あなたに力と自信を与えるためだけではなく、この世を離れ、来世の敷居を越え、永遠の家に入る方法を教えるためのものです。
6 すべての宗派は、この世を通過する際に精神を強化しますが、来世への大いなる旅のために精神を明らかにし、準備することはほとんどありません。これが、多くの人が死を終わりと見なしている理由であり、その先に真の人生の無限の地平があることを知らないのです。(261,52 - 53)
7 "死 "はただの象徴であり、"死 "はまだ真実を認識できない人のためだけに存在する。彼らにとって「死」は、理解できないものや無の背後にある恐怖であり続けます。あなたに言いたいのは、目を開いて、あなたも死なないということを理解してください。肉体から分離しますが、それは死を意味するものではありません。あなたは、あなたのマスターのように、永遠の命を持っています。(213, 5)

この世からの旅立ちの準備
8 あなた方は、霊を授かったあなた方が、父の創造の中で最も愛された作品であることを理解しなければなりません。
9 霊には死がない--あなたが考えているような死、つまり存在の停止である。肉体の死は、精神の死や終わりではありません。ちょうどその時、より高い人生に向けて目を開き、一方でその体の殻は永遠に世界との関係において同じように閉じます。それは、完璧に至る道の過渡的な瞬間に過ぎない。
10 まだこのように理解していないのであれば、それはあなたがまだこの世界をとても愛していて、密接に結びついていると感じているからです。あなた方は、この家で所有しているものを自分で所有していると思っているので、この家を離れるのが苦痛です。また、私の神の正義を漠然と予感して、精神世界に入るのを恐れる人もいます。
11 人類はこの世界を愛しすぎた--その愛が誤ったものであったために、あまりにも多くのことを。このためにどれだけ多くの人が犠牲になったことか。同じ理由で霊的な存在がどれだけ物質化したことか。
12 死の足音を間近に感じたとき、重病を患ったとき、苦しみを味わったとき、そのとき初めて、自分が「あの世」から一歩しか離れていないこと、そのような危機的状況のときにだけ恐れる「正義」から一歩しか離れていないことを思い出し、父に誓って、地上で父を愛し、仕え、従うことを誓うのである。(146, 46 - 49)
13 人はこの人生をあまりにも愛してきたので、それを離れる時が近づいても、私の意志に反抗し、私が与えている呼びかけを聞こうとしない。彼らは私の王国の平和を無視して、彼らの一時的な商品を所有し続けるために、地上での別の期間を父に求めます。
14 霊的な生命を感じ取ることができるように敏感になり、自分の成長の始まりに満足しないようにしましょう-それがこの生命だからです-より高い創造の作品がその上に存在するからです。
15 私の意志によって死が近づいてきたときに、それを拒もうとしてはならない。また、私の助言に抵抗して自分の存在を延長するために、あなたのために奇跡を起こすように科学者を求めてはならない、二人ともこの過ちを深く後悔することになるからである。現世で準備をしておけば、来世に入ってからも恐れることはありません。(52, 55 - 57)
16し、人生の高い精神的な世界に住むという高い目標を常に養ってください。そうすれば、あなたの精神が肉体の殻を脱いだときに妨げられたり、この惑星で愛したものに誘惑されたりすることはありません。(284, 5)
17 あなた方は、自分自身を憐れんでください。彼の精神が物質から分離する瞬間がいつ訪れるかは、誰にもわかりません。翌日、彼の目が光に向かって開いているかどうかは誰にもわからない。皆さんは、すべての創造物の唯一の所有者に属しており、いつ呼び出されるかわかりません。
18 頭の毛さえ自分のものではなく、自分が踏む塵も自分のものではないこと、自分自身が自分のものではないこと、自分の国さえこの世のものではないので、朽ちることのない持ち物を必要としないことを考えなさい。
19 自分を霊的にすることで、すべてのものを必要とする限り、義理と計らいをもって所有することができます。そして、現世を捨てる時が来たら、あの世で自分のものを手に入れるために、光に満ちて立ち上がるのです。(5, 95 - 97)

あの世への通路
20 毎時間、私の声は平和のある良い道へとあなたを呼ぶが、あなたの耳の聞こえない聴覚がその声に敏感に反応するのは一瞬だけであり、その一瞬とはあなたの人生の最後の時であり、苦悩が肉体の死の近さをあなたに告げる時である。そうすれば、過ちを償い、良心の評決に直面して心を静め、何か価値のある功労者を主に捧げるために、喜んで人生を新たに始めることができるでしょう。(64, 60)

21 霊の不滅を願うならば、人間の生命に終止符を打つ死の到来を恐れてはならない。用意されていることを期待し、それは私の指揮下にあるので、人々がしばしば反対のことを信じているにもかかわらず、常に適切な時期に適切にやってくるのです。
22 深刻なのは、人間が死ぬことではなく、肉体を離れたときにその精神が光を欠き、真理を見ることができないことです。私は、罪人の死ではなく、その人の悔い改めを望んでいます。しかし、精神を解放するためであれ、人間の破滅への転落を止めるためであれ、一度でも死が必要になった場合、私の神の正義はその人間の存在の命の糸を切ります。(102, 49 - 50)
23 あなたの運命の書には、彼方の門が開いてあなたの霊を受け入れる日と時間が記されていることを知りなさい。そこからは、あなたの地上でのすべての仕事、すべての過去を見ることができます。そうすれば、あなたに対する非難や苦情の声を聞きたくないでしょうし、あなたを悪の元凶と呼ぶ人を見たくもないでしょう。(53, 49)
24 まだまだ長い道のりが見えているからといって、ゴールにたどり着けないと立ち止まってはいけません。進んでください。たとえ一瞬の迷いであっても、あなたの精神は後で泣くでしょう。誰が「ゴールはこの世にある」と言ったのでしょうか？死が終わりであり、その瞬間に私の王国に到達することができると教えたのは誰ですか？
25 死は短い眠りのようなもので、その後、私の光の愛撫を受けて、霊は新たな力を得て目を覚まし、あたかも新しい一日が始まるかのようです。
26 死は、肉体という物質に縛られていたときに入っていた牢獄の門を開く鍵であり、永遠の門を開く鍵でもあるのです。
27 人間の不完全さによって贖罪の谷に変えられたこの惑星は、精神にとっては捕囚と流浪の地でした。
28 本当に私はあなた方に言いますが、地上での生活は人生の梯子の別のステップです。なぜ、このように把握して、すべての教訓を生かすことができないのでしょうか。多くの人が何度も戻らなければならない理由は、これです。理解していなかったために、前世の恩恵を受けられなかったからです。(167, 22 - 26)
29.地上に転生する前に、霊は長い間、時には厳しい試練にさらされるため、徹底的な準備を受けることを知らなければなりません。しかし、その準備のおかげで、彼は現世に入っても邪魔されない。彼は、新しい存在に目を向けるために過去に目を閉じ、最初の瞬間から自分が来た世界に適応する。
30 肉体と世界を離れてすぐに、あなたの精神が霊的生活の敷居の前で自分を調整する方法は、どれほど異なっているでしょうか。故郷に戻るための本格的な準備がなされていないため、混乱しており、物質的な肉体の感情がまだ支配しており、何をすべきか、どこに向かえばよいのかわからないのです。
31　このようにして初めて、自分が去った精神世界で再び目を開くことができるのです。そこでは、過去のすべての経験が新しい経験と結びつくのを待っていて、過去のすべての功績が新しいものに加えられるのです。
32 光を取り戻すとき、厚いベールが心を包み、残してきたすべてのものの頑固な影響で、良心の振動を感じることができません。しかし、影が溶けて自分の真の本質と一体化するとき、どれほどの混乱、どれほどの苦痛があるでしょうか。
33 このメッセージを聞いたり読んだりして、役に立たないとか、間違った教えだといって拒絶する人はいませんか。私は、極端な唯物論や盲目的な無教育の段階にある人だけが、この光に深く心を動かされることなく、この光を拒むことができると思います。(257,20 - 22)

死の眠り」について

34 霊的な休息は、あなたの地上の性質が理解し、考えているようには存在しません。精神が期待する休息とは、活動であり、善を行うことの積み重ねであり、あらゆる瞬間を利用することです。そうすると、精神は回復し、自責の念や苦しみから解放され、善いことをすることでリフレッシュし、創造主や兄弟姉妹を愛することで回復するのです。

35 本当に申し上げますが、もし私が、あなたが地上での休息を想像しているように、あなたの精神を休ませるために放置していたら、絶望と恐怖の暗闇がその精神を支配するでしょう。
36 地上から「霊の谷」に戻ってきた霊は、肉の疲れを自らに刻み込み、あの世を休息の場として求め、人生の苦闘の痕跡を忘れようとしますが、この人は自分が最も不幸な存在であると感じ、平和も至福も得られないでしょう。しかし、彼が無気力状態から目覚め、自分の誤りに気づき、今お話ししたように、愛、活動、完全性につながる道の絶え間ない闘いである霊的生活に立ち上がるまでは、このようになります。(317, 12 - 14)

来世での再会
37 霊的な生活を信じる、信者になってほしいと思います。もしあなたの兄弟が来世に向かって旅立つのを見たとしても、彼らがあなたから遠く離れているとは思わず、永遠に失ったとも思わないでください。彼らとの再会を望むのであれば、仕事をして功徳を積み、来世に来たときには、彼らが待っていて、精神的な谷間での生き方を教えてくれるでしょう。
(9,20)
38 来世の生活を前にして、不安を感じない人はいないだろう。愛する人をこの世で失った人の中で、その人にもう一度会いたい、少なくともどこにいるのか知りたいと思わない人がいるでしょうか。これらはすべて、あなたが知っている、あなたは再び彼らに会うでしょう
。
39.でも、今のうちにメリットを身につけておけば、この世を去って霊的な谷間で「見つけたい人はどこにいますか」と尋ねたときに、「高いレベルにいるから見えない」と言われることはないでしょう。昔、父の家にはたくさんの住居があると言ったことを忘れないでください。(61, 31)

自分の良心による精神の判断
40 ある大罪人の霊が、この物質的な生活から離れて霊的な谷間に入ると、想像していたような地獄は存在せず、昔言われた火は、自分の良心であるどうしようもない裁判官に直面したときの、自分の行いの霊的な影響にすぎないことを知って、驚愕する。
41 その先にあるこの裁き、その罪人を取り巻く闇の中で明けるこの明るさは、あなたが想像する最も熱い火よりも激しく燃えています。しかし、それは私を怒らせた者への罰としてあらかじめ用意された拷問ではありません。そうではなく、この苦悩は、犯した罪を悟ること、自分に存在を与えてくれた方を傷つけてしまったこと、主から受け取った時間とすべての財を悪い方向に使ってしまったことの悲しみから生じるものです。
42.罪は犯す者をより傷つけると知っていても、その罪によって私を傷つける者を私が罰するべきだと思いますか。自分自身に悪をなすのは罪人自身であり、彼を罰することで、彼が自ら用意した不幸を増やしたくないということがわからないのでしょうか。私が許可するのは、彼が自分自身を見ること、良心の容赦ない声を聞くこと、自分に問いかけて自分に答えること、物質によって失われた精神的な記憶を回復すること、そして自分の起源、運命、誓いを思い出すことだけです。そして、この裁きの中で、自分の悪を消し去る「火」の作用を経験しなければなりません。「火」は、るつぼの中の金のように、自分を新たに溶かし、有害なもの、役に立たないもの、精神的でないものをすべて自分から取り除くのです。
43 霊が自分の良心の声と裁きを聞くために立ち止まるときは、本当に、その時には、その人は私の前にいるのだと、あなた方に言っておく。
44 この休息の瞬間、つまり静寂と清らかさに包まれる瞬間は、すべての精神に同時に訪れるわけではありません。ある人はすぐにその自分の試練に入り、それによって多くの苦しみを避けることができます。彼らは、現実に目覚めて自分の過ちに気づくとすぐに、最後まで自分の悪行を償う準備をして進みます。
45 また、悪徳商法や恨みなどで目が見えなくなってしまった人は、その目が見えるようになるまでに長い時間がかかります。

46 また、すべてのものが自分に微笑んでいたときに、あまりにも早く地上から連れ去られたと思って不満を抱き、呪いや冒涜をして、気苦労から解放される可能性を遅らせている人もいます。これらのように、私の知恵だけが知っているケースは数多くあります。(36, 47 - 51)
47 あなた方が答えなければならないすべてのことについて、また、あなた方の悪行の性質に応じて、あなた方は自分自身を通して最も強調された裁きを受けることになります。私があなたを裁かないのは、それが間違っているからです。あなたの恐ろしい告発者であり、恐ろしい審判者であるのは、明晰な状態にあるあなた自身の精神です。一方、私は混乱からあなたを守り、あなたを無罪にし、あなたを救済します。なぜなら、私は浄化し、許してくれる愛だからです。(32, 65)
48.もうすぐあなたは霊的な世界に入り、この地上で蒔いたものを刈り取らなければならないことを心に留めておいてください。この世からあの世への歩みは、精神にとって深刻で厳しい審判であり続けます。たとえ自分が私のしもべの中で最も価値があると思っていても、誰もこの裁きを免れることはできない。
49.その無限の家に入った瞬間から、地上の不安を感じなくなり、また新たな一歩を踏み出した幸せと至福を感じるようになることが私の意志です。(99, 49 - 50)
50 人類が解釈してきた「最後の審判」は、誤りである。私の判断は1時間や1日のものではありません。それは、かなりの時間、あなたにかかっています。
51 しかし、本当にあなた方に言いますが、死体は自分に対応する自然の王国と合体するように運命づけられ、それに従っています。
52 なぜなら、あなたの良心、自己認識、直観が、あなたがどの点まで賞賛に値するか、そしてどのような精神的な家に住むべきかを教えてくれるからです。私の神性の光を受ければ、自分の行いを知り、自分の功績を判断することができるからです。
53.精神の谷には、多くの混乱した存在がいる。あなたがそこに入るときは、私のメッセージと私の光を届けてください。
54 今でも、彼らとつながることのできる祈りによって、この慈悲の形を行使することができます。あなたの声は、彼らの住む場所に響き渡り、彼らを深い眠りから目覚めさせます。彼らは、悔い改めの涙を流して自分を清める。その時、彼らは一筋の光を受け取ったことになります。その時、彼らは自分の過去の虚栄心、誤り、罪を理解することになるからです。
55 良心が精神を目覚めさせるときの精神の痛みはいかに大きいか。その時、彼は最高の裁判官の視線の前で、なんと謙虚になっていることでしょう。許しを請うこと、誓いを立てること、私の名前を祝福することが、いかに謙虚に彼の心の奥底から湧き上がってくるか。
56 今、精神は父の完璧さに近づくことができないことを悟り、目標に近づくための機会を提供する時間と試練を利用する方法を知らなかった地上に視線を向け、罪を償い、未達成の任務を果たすために別の肉体を求める。
57 では、誰が正義を貫いたのか？自分自身を判断するのは、精神そのものではなかったのか。
58 私の霊は、あなた方が自分自身を見なければならない鏡であり、あなた方が持っている純粋さの度合いを明らかにしてくれます。(240, 41 - 46)
59 あなたの霊が人間の殻を脱ぎ捨て、霊的生活の聖域で自分の最内なる存在の中に引きこもり、その過去と収穫を吟味するとき、この世では完璧で、主の前に引き出され、報いを受けるに値すると思われていたその作品の多くが、その内省の瞬間には貧弱に見えることでしょう。精神は、世間では良いように見える多くの行為の意味が、虚栄心や偽りの愛、心から出ていない慈愛の表現に過ぎないことを理解するでしょう。
60 自分を裁くための完璧な裁判官の照明を、心に与えたのは誰だと思いますか？そして、その良心は、その人が地上で行った善、正義、正しさ、真実が何であったか、そして、その人が自分の道で蒔いた悪、偽り、不純が何であったかを一人ひとりに教えてくれるでしょう。

61 今、私が皆さんにお話した聖域とは、良心のことです。誰も冒すことのできない神殿、神が宿り、神の声が響き、光が輝く神殿です。
62 なぜなら、あなたの人間的な性格は、すべての人の中に語りかける賢明な声を避けるための方法や手段に常に熱心だからです。
63 私はあなたに言います。あなたの精神がその覆いを取り除くと、やがて聖域の敷居の前で立ち止まり、そこに入るために自らを集め、聖霊の祭壇の前に跪き、自らの声を聞き、良心という光の中で自らの行いを吟味し、父であり、師であり、裁き主である神の声を自らの中で聞くようになるでしょう。
64 それは、あなた方全員が、自分の中にある良いものを認識してそれを保存するために通過しなければならないものであり、また、自分の心の中にこれ以上保持してはならないために自分自身から拒絶しなければならないものでもあります。
65 そして、精神が自分の良心と向き合っていると感じ、それが真実の明瞭さをもって自分自身を思い起こさせるとき、その存在は自分自身に耳を傾けるには弱すぎると感じ、自分が存在しなかったことを願う。なぜならば、一瞬のうちに、その人生全体がその意識によって過ぎ去ってしまうからである。
66 弟子たち、人たちよ、現世ですでにその時のために準備しておきなさい。あなたの霊が良心の神殿の敷居の前に現れるとき、その神殿を法廷にしてしまわないように。
67.この説明会で話したことをよく考えて、霊的な判断がどのように行われているかを理解してほしい。このようにして、あなたは、老人の形をした神が主宰する裁判を想像して、そのイメージをあなたの想像力から消し去るのです。神は、善良な子供たちを自分の右手で通過させて天国を享受させ、悪人たちを自分の左手に置いて永遠の罰を与えるのです。
68 今こそ、光があなたの精神と心の最も高い領域にまで届く時です。そうすれば、真理がすべての人の中で輝き、その人は価値ある霊的生活に入るための準備をすることができます。(334, 5m. - 11, 14 - 15)

取り戻した精神的な意識

69.肉体の死のように、それぞれの精神が生前に到達した発達の高さを示すことができるものは、私の創造の中にはありませんし、完全に昇るという私の言葉ほど役に立つものはありません。これこそが、わが律法とわが教義が、いつでも容赦なく心に浸透しようとする理由であり、痛みと苦しみが、精神を高めるどころか、奈落の底へと導く道を捨てるように人に勧める理由なのです。
70.地上で愛の種を蒔いたことを良心が告げるとき、あなたの精神は来世でどれほど幸せな気持ちになることでしょう。過去のすべてが目の前に現れ、自分の作品がどのようなものであったかを見るたびに、無限の喜びを感じることができるでしょう。
71.あなたの記憶が必ずしも保存できなかったわが法の戒めも、同様にあなたの心の中を明快で光に満ちた状態で通り過ぎていくでしょう。未知の世界を、真実を見極める目を持って切り開くことができる能力を身につける。
72.人間が無駄に解き明かそうとしてきた多くの謎がある。人間の直観も科学も、人間が自問した多くの疑問に答えることに成功していない。それは、「精神の谷」に入った精神だけに与えられた認識があるからである。彼を待ち受けるこれらの驚き、これらの奇跡、これらの啓示は、彼の報酬の一部となります。しかし、本当に私が言うのは、もし霊が目に包帯を巻いて霊界に入ったならば、何も見えないどころか、自分の周りにある、すべてが明らかであるはずの謎だけを見続けることになるでしょう。
73.今日、私がお届けするこの天界の教義は、あなたに多くの美を啓示し、いつか霊で永遠の正義の前に出るとき、その瞬間からあなたを取り囲む驚くべき現実に耐えることができるように、あなたを準備します。(85, 42 + 63 - 66)
74 私の光があなたの生き方を照らすように受け取り、あなたは死の間際の意識の曇りから解放されるのです。そして、Beyondの敷居を越えた瞬間に、自分が何者であるか、何者であったか、何者になるのかを知ることができるのです。(100, 60)

75 あなた方の肉体が大地に降ろされ、その懐で混じり合って実を結ぶ間-死後も力となり、命となるから-、あなた方の存在の上にあるあなた方の良心は、大地に留まることなく、霊と共に移動して、その深遠で賢明な教えが研究される書物として、その姿を霊に示すのです。
76 そこでは、あなたのスピリチュアルな目が真実に開き、一生かけても理解できなかったことを一瞬で解釈する方法を知ることができます。そこでは、神の子であること、隣人の兄弟であることの意味を理解することができます。そこでは、自分が持っているすべてのものの価値を理解し、自分が犯した過ちや失った時間に対する後悔と自責の念を感じ、自分の中に最も美しい修正と賠償の決意が生まれることになるでしょう。(62, 5)
77 今もなお、すべての人が同じ目標に向かって努力し、霊的生活を調和させ、調和させています。自分が兄弟よりも良い道を歩いていると思ったり、自分が他の人よりも高いレベルにいると思ったりしてはいけません。死ぬ間際になって、私の声があなたの成長度を教えてくれるでしょう。
78 そこでは、良心の前での短い悟りの瞬間に、多くの人が報いを受けますが、同時に多くの人が自分の偉大さが消えていくのを見ます。
79 自分たちを救いたいと思っているのか？そして、兄弟愛の方法で私のところに来なさい。それは唯一のものであり、他にはありません。それは私の最高の戒めに書かれているものであり、「互いに愛し合いなさい」(299,40 - 42)と教えています。

第29章 - 死後の世界での霊魂の浄化と昇天

反省、悔い改め、自責の念
1 私は、あなたの精神が汚されることも、真の生命に関して死ぬことも望んでいません。そのため、あなたが有害な喜びや楽しみに溺れているのを見つけると、私の正義をもってあなたを探し出します。あなたの精神は、私の懐から生まれたように、純粋な状態で私の胸に来なければなりません。
2.肉体を大地に残し、気が抜けた状態でこの世から離れたすべての者は、精神を照らす永遠の光の中に明らかにされたわがプレゼンスを目の当たりにしたとき、苦い涙と自己非難の絶望の中で深い眠りから目覚めるのである。子供の苦しみが続く限り、その苦しみから自分を解放するために、父もまた苦しみます。(228, 7 - 8)
3 知識の欠如からくる良心の呵責や苦悩、その人生を楽しむための霊化が不足しているための苦しみ、これら以上のものが、汚れたまま、あるいは準備なしに霊的生活の入り口に到達した霊的存在の償いに含まれている。
4 人は自分自身に悪をもたらすことを知っているので、人の罪、不完全さ、堕落を父に与えられた軽さとして受け止めることはできないことを悟る。(36, 56)
5 もし、あなたが隣人を愛し、父の御心を実行するならば、そして、もし、あなたが自由意志の何かを犠牲にして、良心の命ずるところに従って働くならば、あなたの人生はどれほど輝き、あなたの科学はどれほど偉大で先駆的なものになるでしょうか。あなたの科学は、物質の限界を超えることで、超自然的なものに触れることになりますが、これまではその限界に近づくことすらできませんでした。
6 科学者の精神は、この世を離れ、ついに神の真理に直面したとき、何と困惑することでしょう。そこで彼は恥ずかしそうに顔を下げ、自分の傲慢さを許してほしいと願います。彼は自分がすべてを知っていて、できると考え、自分の知識や理解を超えるものは存在しないと否定しました。しかし、今、生命の書の前に、創造主の無限の働きの前に立って、自分の惨めさを認識し、絶対的な知恵である神の前に謙虚に身を包まなければなりません。(283, 48 - 49)
7 霊界に到着したときに、地上で犯した罪を考えなければならないことを恐れてはいけません。もし、あなたが自分自身を痛みから洗い流し、罪を償おうと奮闘する中で、心の中から

悔い改めが湧き出てくるなら、あなたは価値ある純粋な状態で私の前に現れ、あなたの良心でさえも、あなたの過去の不完全さをあえて言及することはないでしょう。
8 完璧な家の中には、すべての精神のための場所があり、時間的にも永遠にも、その所有者の到着を待っています。愛と慈悲と信仰と功徳の梯子の上で、一人ずつ私の王国に入るのです。(81, 60 - 61)

償いの正義

9 私はこの世界にわずかな数の弟子しかいませんでした。そして、神なる師のイメージのような人はさらに少数でした。しかし、精神的な谷間では、私は多くの弟子を持っています。それは、人が私の教えを理解するのに最も進歩するからです。そこでは、私の子供たち、つまり愛に飢え渇く者たちが、人類が彼らに与えなかったものを彼らのマスターから受け取るのです。そこでは、その徳によって、謙虚さのために地上では注目されなかった人々が輝き、この世で偽りの光を放っていた人々が悲しく悔いて泣くのである。
10 涙を流しながらも私を祝福して罪を償った、地上では希望しなかったあなたたちを、私が迎え入れるのは来世である。人生の旅の途中で、激しく反抗した瞬間があったとしても、それは問題ではありません。私は、あなたが大きな苦痛の日々を過ごし、その中であなたが降伏を示し、私の名前を祝福したことを考慮します。あなたも、自分の小ささの範囲内で、たとえそれがあなたの不従順によって引き起こされたものであったとしても、いくつかのゴルゴダを経験しています。
11 見よ、神への忠誠と愛のわずかな時間によって、あなたはこれからの人生と恵みの季節を得るのだ。このように、私の永遠の愛は、人間の短期的な愛に報いるのです。(22,27 - 29)
12 すべての善行には報いがあり、それは地上で受けるのではなく、来世で受けるものです。しかし、自分の霊的生活のために何もしない者が、同じ境遇に入るときには何のメリットもなく立ち尽くすことになり、そのときの悔いが大きいことを知らずに、どれほど多くの人がこの地上ですでにこの祝福を享受したいと思っていることでしょう。(1,21)
13 世の中の名誉や賞賛を望む者は、ここではそれを手に入れることができますが、霊的な世界に入る日には、その期間は短く、何の役にも立ちません。金に執着する者は、ここで報酬を得ることができるだろう。しかし、来世での生活を整えるために、ここでの生活をすべて捨てなければならない時が来たら、たとえ自分が慈善事業のために多くのことをしたと思っていても、その精神に対する報酬を要求する権利は少しもありません。
14 逆に、お世辞や好意を常に拒否し、純粋に無欲で同胞を愛し、物質的な報酬をすべて拒否し、善いものを蒔くことに忙しく、愛の業を行うことに喜びを感じている人、このような人は報酬を考えることはありません、自分の満足のためではなく、隣人の満足のために生きるからです。その時、彼が主の懐に抱かれているとき、彼の平和と至福はどれほど大きいことでしょう。(253, 14)
15 私は今、あなたに純粋で完璧な教えを伝えています。だからこそ、あなたの一日の仕事の終わりには、あなたが真実の愛をもって人生で行ったことだけが評価され、それがあなたが真実を知っていたことの証明になると言っているのです。(281, 17)
16 良い仕事をした瞬間にその価値が分からないからといって、自分がした良いことが分からないと考えてはいけません。私は、あなた方のどんな仕事も報われないことはないと言っています。
17 霊の王国に入ると、一見重要ではない小さな仕事が、善行の連鎖の始まりであることがいかに多いかに気づくでしょう。その連鎖は、他の人がどんどん長くしていくものですが、それを始めた人を永遠に満足させるものです。(292, 23 - 24)
18 私はあなた方に功徳を積むように勧めます。しかし、その際には、自分の救いを求める利己的な願望に動かされてはならず、同胞のことを考えて、来るべき世代のことを考えて、自分の働きをすべきです。そうすれば、兄弟姉妹の喜びと平和があなたの精神にも届くので、あなたの幸せは無限になります。

19 自分の救いと至福だけを求めている人はどうかというと、そうではありません。自分の行いによって得た場所に着いても、自分が残してきた苦しみの重荷を背負っている人たちのことを思うと、一瞬たりとも平安や喜びを感じることができないのです。
20 まことにあなた方に言うが、この教えの真の弟子たちは、私自身の光である彼らの霊のように、その働きにおいて義であり、純粋である。(290,76 - 77)
21 謙虚であれば、あなたを待つ人生において、あなたの霊的な豊かさが増します。そうすれば、あなたは自分の存在の中で最も美しい感覚を与えてくれる平和を手に入れることができるでしょう。そして、あなたの精神には、私が創造したすべてのものの忠実な守護者となり、苦しんでいる人の慰めとなり、平安のない人の平和となることによって、父に仕えたいという願望が生まれるでしょう。(260, 29)

スピリット・ビーイングの神の国への昇天
22.これは、すでに地上にいるあなたの精神が、非常に高いレベルの人生と非常に大きな実現を夢見始めることができる「第3の時」です。この世から旅立つ者は、すでに自分が見つけるであろう知識と霊的な賜物の展開を霊の中に携えており、多くの世界を住まずに通過して、自分のメリットである住まうべき世界に到達するのです。
23.自分の精神状態を完全に把握し、どこにいても自分の任務を遂行する方法を理解するようになる。彼は、愛、調和、正義の言語を理解し、思考という精神的な言語の明快さでコミュニケーションできるようになるでしょう。彼には崖も、気が散ることも、涙もなく、永遠の遺産として彼のものであるからこそ、彼のものである家に近づくことの計り知れない喜びをますます経験することになるだろう。(294, 55)
24 天国の神の梯子には、無限の数の存在があり、その霊的完成度によって、達成した開発の度合いに応じて異なるステップを踏むことができます。あなたの精神は、この完璧な梯子の上で進化し、創造主の高いカウンセルで設定されたゴールに到達するのに適した特性を持って創造されました。
25 あなた方は、それらの霊の運命を知らないが、私が創造したすべてのもののように、それは完全であると私は言う。
26.それでもあなたは、父があなたに与えた賜物を理解していない。しかし、心配しないでください。後になって、あなたはそれらに気づき、それらが完全に現れるのを見ることになります。
27 あなたと同じように、さまざまな人生の平面に住んでいる無限の数の精神は、より高い力、つまり愛の力によって彼らの間で結ばれています。闘争のため、昇格のために作られたのであって、停滞のためではない。私の戒めを果たした者は、神聖な愛の中で偉大な存在となる。
28 しかし、あなたの精神が偉大さと力と知恵を獲得しても、その属性は神のように無限ではないので、全能にはならないことを、私はあなたに注意します。しかし、それらは、創造主の愛が最初の瞬間からあなたのためにマークしたまっすぐな道に沿って、あなたを完成の頂点に導くのに十分なものです。(32,34 - 37)
29.あなたの精神が完成するためには、7つの段階を経る必要があります。現在、地上で生活している皆さんは、自分が天のハシゴのどの段にいるのかわかりません。
30.あなたの霊のこの質問に対する答えを私は知っていますが、今はあなたに教えないかもしれません。(133, 59 - 60)
31 人生の各段、各ステップ、各レベルは、精神に、より大きな光と、より完璧な至福を提供します。しかし、精神の至高の平和、完全な幸福は、すべての一時的な住居を超えています。
32 神の懐での完全な幸福を前もって感じようと何度も思うでしょうが、その幸福は、この世の後に行くべき後世の世界の前触れに過ぎないことに気づかないのです。(296, 49 - 50)
33.どれだけ多くの人が、この瞬間に私のところに来て、天国で永遠に私を崇拝できるようになることを期待して死ぬことを夢見ていることでしょう。私のもとへ導いてくれる天の梯

子を一歩でも高く登るためには、人間としての生活を正しく送っていなければなりません。多くの人が私の教えの意味を誤解しているのは、無知のせいです。(164,30)
34 人間を通して、破壊の力が解き放たれた。戦争はすべての心にその種を蒔いている。人類はどれだけの痛みを経験してきたか どれほど多くの放棄、不幸、孤児、悲しみをその道に残したことか。戦場で倒れた人の魂は滅び、人間に宿る生命の一部である永遠性はもはや存在しないと考えているのでしょうか。
35 いや、人間：精神は戦争や死を乗り越えていくものだ。私自身の精神の一部は、痛みのフィールドから立ち上がり、生き続け、発展し、進化するために、私の道に新しい地平線を求めています。(262, 26 - 27)
36 私が地球をあなた方に与えたのは、あなた方全員が平等に所有できるようにするためであり、あなた方が平和に暮らし、自分の能力を開発し、自分の精神が新しい家に昇る準備をするための仮の家として使うためである。
37 私はあなた方に、"主の家には多くの屋敷がある "と言いました。あなたが上昇するのに比例して、彼らを知るようになるでしょう。その一つ一つが、あなたをだんだんと私に近づけ、あなたの働きに応じてそれらに到達するでしょう。すべては神の秩序と正義に従うからです。
38 誰もあなたの人生のあるレベルから別のレベルへの移行を妨げることはできず、それぞれのレベルの終わりには、あなたの精神と私の精神に歓喜と祝祭が訪れます。
39 このように、私があなた方を準備するのは、あなた方が行かなければならない道が長いことを知ってもらうためであり、あなた方は最初の作品で満足せず、それがすでにあなた方のためにそれらの家への扉を開いてくれると考えているのです。
40 しかし、私はこうも言っています。精神が発達段階の終わりに来て、数え切れないほどの障害を克服した後、大きな苦悩と苦悩の日々、そして平穏な時間を過ごした道を振り返って立ち止まることは、美しく、喜ばしいことです。
41 最後に、あなたの周りに輝く勝利、報酬、義、そして、あなたの父の霊-現存し、栄光に満ち、御子を祝福し、次の人生の段階に備えるまで御子をその懐に休ませるのです。このようにして、彼は1つから別のものへと移っていき、最後には私と永遠に一緒に住むという最高の成就に到達するのです。(315, 34 - 36)
42.人間を創造主に似せる霊の火花は、その火花が生まれた無限の炎にますます近づき、その火花は、意識があり、愛に輝き、知識と力に満ちた光り輝く存在となるでしょう。その存在は、わずかな痛みや苦痛もなく、完全で真の至福がある完璧な状態を享受しています。
43 もし、これがあなたの精神の目標でなかったならば、本当に私は、これほど多くの教えを通して、あなたに私の教義を知らせなかったでしょう。
44.しかし、私が人間の間に住んでいて、現世を超えた無限に良い世界を約束したことを考え、さらに、私が別の時に再び来て、あなたに話し続け、あなたが理解していなかったことをすべて説明すると約束したことを思い出すなら、人間の霊的運命は、あなたが期待できるものよりもずっと高く、約束された祝福は、あなたが想像したりすることができるものよりも無限に大きいという結論に達するでしょう。(277,48-49)

第30章 輪廻転生による心の進化

進化の法則

1 言っておくが、人間は自分の霊が何度も地上に来ているのに、いまだに私の法の道で上へ上へと登り、山の頂上にたどり着くことができないことを知らなければならない。(77,55)
2 人間は科学の発展を目の当たりにし、以前は信じられなかったようなことを発見してきたのに、なぜ精神の自然な発展に抵抗するのだろうか。なぜ彼は、自分を立ち止まらせたり、眠らせたりするものに身を固くするのか。永遠の命の可能性に恐れをなしたからです。(118, 77)

3 創造が終わったように見えても、すべてのものは進化し、変化し、完成していることを理解する。あなたの精神は、この神の法則から逃れることができますか？いいえ、私の子供たちです。精神的なこと、科学のこと、人生のことについては、誰も最後の言葉を言うことができません。(79, 34)
4 自分が得た知識のために、自分は精神的に優れていると思っている人がいかに多いことか。しかし、私にとっては、成長の道を止めてしまった子供たちにすぎない。なぜなら、精神の向上を達成するためには、知性の発展だけではなく、人間の全体性の発展によって達成されなければならないことを考えなければならないからです。
5 これが、私が愛と正義の法則の一つとして、精神の輪廻を制定した理由であり、それは、精神が完全な状態に達するために必要なすべての機会を提供する長い道のりを与えるためである。
6 地上での存在はそれぞれ短いレッスンであり、そうでなければ、人が私の律法の成就を果たす機会はあまりにも少ないからです。しかし、この人生の目的を認識することは必然であり、その意味を人生から吸収し、人間の完全性の基礎である調和を達成することができるのです。それは、あなた方がより高い存在の次元に進むためであり、あなた方が精神生活に到達するまでの間、私はあなた方にまだ教えていない多くの教訓と、まだ与えていない多くの啓示を用意している。(156, 28 - 29)
7 すべてのものが常に成長し、変化し、完成し、展開していく中で、なぜあなたの精神が何世紀にもわたって停滞したままでいなければならないのでしょうか？
8 あなたは科学によって多くのことを発見し学んできたので、すべての創造物に存在する絶え間ない進化を知らないわけではありません。ですから、長い間、自分の精神を停滞させたままにしておいてはいけません。自分を取り巻くすべてのものと調和するように努力しなければなりません。そうすれば、自然が秘密を隠すのではなく、明らかにし、自然の力があなたに敵対するのではなく、奉仕者、協力者、兄弟となる日が人間に訪れるでしょう。(305, 6, 8)

肉体の復活」-正しく理解されています。
9 さて、世の人々は、霊の生まれ変わりである「肉の復活」についての真実を知ることになります。
10 輪廻転生とは、物質界に戻って人間として新たに生まれること、霊的存在が人間の体に復活してその使命を継続することを意味します。これが、あなたの先祖が語った「肉の復活」の真実であり、歪んだ不条理な解釈をしています。
11 輪廻転生は、神があなたの精神に与えた贈り物です。それは、物質の惨めさや、地上でのつかの間の存在、自然の欠点に決して制限されないようにするためです。
12 聖霊はこの賜物によって、「肉」にも「死」にも、そして地上のあらゆるものにも計り知れない優越性を証明し、一度に一つの体で死を克服し、どんなに多くの人に託されたとしても、すべての人よりも長生きするのです。彼は、時間、対立、誘惑に打ち勝っています。(290, 53 - 56)
13 裁きの日に死者の体がよみがえり、その霊と一体となって神の国に入るということを、どうして信じることができたのでしょうか。他の時代に教えられたことを、どうしてこのように解釈できるのでしょうか。
14 肉はこの世のものであり、その中にとどまっていますが、霊は自由に起き上がり、元の命に戻ります。"肉から生まれたものは肉であり、私の霊から生まれたものは霊である。" 肉体の復活」とは、霊の再臨であり、これが人間の理論であると信じる人もいれば、新しい啓示であると信じる人もいるでしょうが、本当に、私はこの啓示を世に知らしめるために、人類の始まりから始めているのです。その証拠に、私の作品の証である聖書の文面を見ることができます。
- 古代キリスト教の信条で知られるこの表現は、ニカイア公会議で定式化されたもので、それまで部分的に認められていた輪廻転生の教義が、ユスティニアヌス帝（！）によって異端

として断罪された時のものである。こうして "肉 "の中での霊の再生が "肉の復活 "となったのです。
15 しかし、現時点では、この啓示は、あなたの精神がより高い発展段階にあるときにもたらされたものであり、まもなく、創造主の最も公正で愛に満ちた法則の一つとして正当に受け入れられるでしょう。裁きの日」は、あなたの一日ではなく、期間であり、「世界の終わり」は、あなたが住んでいる地球の終わりではなく、あなたがそこに作り出した利己的な生活の終わりであるからです。(76, 41 - 43)
16 「肉の復活」の謎は、霊の輪廻の啓示によって解明されました。今日、あなた方は、この愛と正義の法則の意味が、精神が完成され、父から提供される救いの機会としての開かれた扉を常に見つけるので、決して失われることがないということを知っています。
17 この法則に基づいてすべての精神を裁く私の判断は、完璧で容赦がありません。
18 すべての運命は人には理解できないので、私だけがあなたを裁く方法を知っています。そのため、他人にバレたり、裏切られたりすることはありません。
19 霊たちは、自分の罪で道を踏み外した後、多くの苦難と波乱に見舞われ、長い放浪の後、経験のために知恵に満ち、苦痛によって浄化され、功徳によって高められ、長い巡礼で疲れているが、子供のように素朴で喜びに満ちた状態でMeにやってくるだろう。(1, 61 -64)

スピリット・ビーイングの発達段階の違い
20 昔、あなたの精神は私から生まれました。しかし、すべての人が同じように精神的な発展の道を進んでいるわけではありません。
21.同じゴールに向かっていても、運命はすべて違う。ある人にはこのような試練が与えられ、ある人にはこのような試練が与えられます。あるクリーチャーはある道を通り、別のクリーチャーは別の道を通る。皆さんは同じ瞬間に存在したわけではなく、同じ時間に戻ってくるわけでもありません。ある人は前に、ある人は後ろにと迷いながらも、ゴールは皆さんを待っています。誰がそれに近づき、誰がそれから遠く離れたところをさまよっているのか、誰にもわからないのです。(10, 77 - 78)
22 いつの時代にも、人類の歴史の遠い時代にも、あなた方には高い精神を持つ人の例がありました。輪廻転生を繰り返して心を成長させたのでなければ、太古の時代にも心の成長した人間がいたとは説明できないでしょう。
23 その理由は、精神が肉体の殻と同時に誕生したわけではなく、人類の始まりが精神のそれと一致するわけでもないからだ。本当にあなたに言いますが、来世に存在しないでこの世に出てきた精神は一つもありません。彼がこの地上に来る前に、他の領域で過ごした時間を測定したり、知ることができる人はいるだろうか。(156, 31- 32)

以前の地球での生活や、自分自身の開発レベルについての知識。
24 霊が魂と密接に関係している限り、前世で獲得した功徳を悟らず、知ることもできません。しかし今、彼は自分の人生が永遠であり、頂上に到達するための欲望の中で途切れることのない発展であることを知った。しかし、今日はまだ自分がどの高さに到達したのかわかりません。(190, 57)
25 あなたの心は、あなたの精神の過去の印象や記憶のイメージを受け取ることはありません。なぜなら、肉体は精神の生命を浸透させない高密度のヴェールのようなものだからです。心が過去に受けたイメージや印象を、どのような脳が受け取ることができるだろうか。どのような知性が、自分にとって理解できないことを、人間の考えで首尾よく把握できるだろうか。
26 そのため、あなたが霊的にどのような人なのか、過去にどのようなことがあったのか、まだ知らせていません。(274, 54 - 55)
27 私の作品はすべて、私によって「人生」という名の本に書かれています。そのページ数は無数であり、その無限の知恵は、その著者である神以外の誰にも到達できません。しかし

、その中の各ページには、父がご自身の作品の一つ一つを、あらゆる理解力で理解できるように、具体的な方法で示した簡潔な要約があります。
28.あなたも常に人生の本を書いています。そこには、あなたのすべての作品と、開発の全過程におけるあなたのすべてのステップが書き残されています。その本は、あなたの良心に書かれ、知識と経験の光となって、明日、あなたが弟や妹の道を照らすことになるでしょう。
29 あなたはまだ自分の本を誰にも見せることができません。なぜなら、あなた自身もその内容を知らないからです。しかし、すぐにそれはあなたの存在の中で光となり、あなたの展開、償い、経験を語るページを仲間に見せることができるようになるでしょう。そうすれば、あなたは男性にとって開かれた本となるでしょう。
30 自分の使命を自分のものとする人は幸いである。ヤコブが夢の中で見た梯子を登っているような感覚に陥ります。(253, 6 - 8)

精神的な成長に必要なものとしての愛
31 体が生きるために、空気、太陽、水、パンを必要とするように、精神もその性質に応じた生活環境、光、栄養を必要とします。あたかも子供が常に揺りかごの中にいることを余儀なくされ、部屋に閉じこもるように、栄養を求めて飛び立つ自由を奪われると、弱くなり、枯れ、鈍くなる。手足が不自由になり、顔色が悪くなり、感覚が鈍くなり、能力が萎縮してしまうのです。
32 精神までもがダサくなってしまうことに気づけ! この世には、霊的に足の不自由な人、目の見えない人、耳の聞こえない人、そして病気の人がたくさんいると言ってもいいくらいです。閉じ込められていて、成長の自由がない状態で生きている精神は、知恵も力も徳も成長しない存在です。(258, 62 - 63)
33 本当にあなた方に言いますが、あなた方を高めることができるものは愛です。なぜなら、知恵、感情、上昇がその中に備わっているからです。愛は、神性のすべての資質の要約であり、神はすべての霊的な生き物にこの炎を燃やしました。
34.愛することを学ぶために、どれだけ多くのレッスンを与えてきたことか。神聖な慈悲がどれほど多くの機会、人生、転生をあなたに与えていることでしょう。覚えるまで何度でも繰り返した。一度達成したことは、繰り返す必要はなく、忘れることもできません。
35.私の教えを早く覚えてくれれば、もう苦しむことも、失敗して泣くこともない。地上で受けた教訓を生かした存在は、再びこの世に戻ってくるかもしれませんが、それは常により成熟した状態で、より良い生活環境の下で行われます。人生と次の人生の間には、必ず休息期間があり、新しい日の仕事を始める前に、反省し、休息する必要があります。(263, 43 - 45)

輪廻転生の理由の違い
36 まことにあなた方に告げるが、人間の人生のどの時代においても、人間はわが法の知識を欠いたことはない。その良心である神の火花から、その精神に一筋の光を、その心にインスピレーションを、その心に暗示を欠いたことはないのである。
37 それにもかかわらず、あなたの霊は目の前に暗い包帯を巻いてあの世に帰っていったので、私はあなたに言います。この世の人生に含まれる教訓を利用しない者は、この試練の谷で、償いを完了するために、そして何よりも学ぶために、この世界に戻らなければならない。(184, 39)
38 他の世界では、霊的存在も同様に意志の自由を享受しており、罪を犯して道を踏み外したり、善に徹して地上でのあなたと同じように上方に進化することを達成しています。しかし、定められた時が来れば、この世に生きる運命にある者は崇高な義務を果たすために、また他の者は償いの義務を果たすために、この世に降りてくる。
39.しかし、この地球をどのように見たいかによって、ある人には天国、ある人には地獄を見せることになります。それゆえ、彼らが父の慈悲を理解するとき、彼らは祝福と精神のた

めの人生の教訓が蒔かれた素晴らしい人生だけを見て、彼らを約束の地に近づける道を見るでしょう。
40 ある人は帰りたいと思ってこの世を去り、ある人は帰らなければならないことを恐れてこの世を去る。その理由は、あなたの人間性が、主と共に生きる調和をまだ理解できていないからです。(156, 33 -34)
41 別の肉体を持ってこの惑星に戻らなければならないという考えに反発する人はいないし、輪廻転生は精神に対する罰だという意見もない。地上で生きることを運命づけられたすべての霊的存在は、より高い発展を遂げることができるように、そして私が彼らに託した任務を遂行することができるように、輪廻の法則を通過しなければなりませんでした。
42.小さな進化を遂げた霊的存在が再び転生するだけでなく、高度に進化した霊的存在も、仕事を終えるまで何度も何度も戻ってくるのです。
43 エリヤは、地上に来た預言者の中で最も偉大な人物です。しかし、彼が行った偉大な仕事と、彼が生み出した偉大な証拠にもかかわらず、彼は別の時代に、別の体で、別の名前で、この世に戻らなければなりませんでした。
44 この愛と正義の法則は、長い間、人間には知られていませんでした。もし、もっと早く知っていたら、人間は混乱していたでしょうから。それにもかかわらず、父はあなたにいくつかの啓示とサインを与えました。それは、すべてのミステリーを解明するための、この時代に先立つ光でした。(122, 25 - 28)

パーフェクトへの道
45 Wideは、あなたが光の完全性に到達するための道です。その上で、あなたの精神を形作り、滑らかにする神の彫刻家である父が、完璧な形を与えるのです。(292, 26)
46 本当にあなた方に言いますが、あなた方が完全な純潔を得るためには、あなた方の霊は、この世でも、霊的なものでも、まだ大いに自分を清めなければなりません。
47 あなた方は、必要に応じて何度でもこの惑星に戻らなければなりません。あなた方の父があなた方に与える機会を逃すことが多ければ多いほど、あなた方は真の人生への最後の入り口を遅らせ、涙の谷での住居を長引かせることになります。
48 すべての精神は、あらゆる地上の存在において、毎回しっかりとした一歩を踏み出すことで、その進化の進歩と成果を示さなければなりません。
49 自分の利益になる唯一の善は、他人への真の愛と慈悲から行われるものであり、それも無欲で行われるものであることを意識してください。(159, 29 - 32)
50 人間の中には、常に争っている2つの力があります。それは、滅びやすい人間の本性と、永遠である霊的な本性です。
51 この永遠の存在は、精神的な完成に達するためには非常に長い時間が経過しなければならないことをよく知っています。自分には多くの人間の人生があり、その中で多くの試練を経て本当の幸せを手に入れるのではないかと考えている。精神は、涙を流し、痛みを感じ、何度も肉体の死を経験した後に、完璧を求めて常に求めていた頂上に到達するのではないかと考えています。
52 一方、肉体（魂）は、ひ弱で小さなものであり、泣いたり、反抗したり、時には精神の呼びかけに耳を傾けようとしません。後者が発達し、「肉」とそれを取り巻くすべてのものとの闘いにおいて強く、経験を積んだときにのみ、肉体を支配し、肉体を通して自らを現すことに成功するのです。
53 精神の巡礼は長く、その道は遠く、その存在形態は多種多様であり、その試練は刻々と異なる種類のものである。しかし、これらを通過すると、彼は上昇し、浄化され、完成する。
54 そのため、高揚した精神はしばしば肉体の悲鳴を気にしません。なぜなら、それは過ぎ去るものであり、自分にとって小さな出来事によって旅を遅らせてはならないと知っているからです。

55 一瞬、自分の「肉」の弱さに目を向けますが、わずかな時間しか生きられず、すぐに地の底に消えてしまうものを愛しすぎてはいけないことを知っています。(18, 24, 27 - 28)

普遍的な人生の学校

56 人類が誕生して以来、愛と正義の法則として、また御父が無限の恵みを示す形の一つとして、霊の生まれ変わりが存在してきました。輪廻転生は今だけではなく、すべての時代の問題であり、私が今になってこの謎を明らかにしたと考えるべきではありません。太古の昔から、人間には精神の再具現化についての直観的な知識があった。

57 しかし、物質的な科学や世界の宝を求めた人間は、肉の情熱に支配され、精神的なものを認識する人間の心の繊維を硬くしてしまい、精神に属するすべてのものに対して耳が聞こえず、目が見えなくなってしまいました。(105, 52)

58.創造される前、あなたは私の中にいた。その後、霊的な被造物として、あなたはすべてが完全に調和して振動している場所、生命の本質と私があなたを養う真の光の源がある場所にいた。

59 痛みは父が作ったものではない。私が皆さんにお話している時代には、皆さんはため息をつく理由もなく、何の不満もなく、自分の中に天国を感じていました。完全な人生において、皆さんはその存在の象徴でした。

60.しかし、あなたがその家を出たとき、私はあなたの精神に衣服を与え、あなたはますます深く沈んでいった。その後、あなたの精神は一歩一歩進化し、あなたが今いる、父の光が輝いている存在の平面に到達しました。(115, 4 - 5)

61 すべての精神の目標は、その浄化と完成の後、神性との融合である-。そのために、私はあなたの道に光を注ぎ、あなたの精神に力を与え、あなたが一歩一歩上っていけるようにする。あなたがこの世を去るときに到達した成長の度合いに応じて、来世であなたが住む精神的な家が決まります。宇宙は、精神の完成のための学校として創造されたからです。(195, 38)

- これについては、特に23,69章と58,46章で詳しく説明されています。

62 もし、私があなたに現世でのすべてを与えていたら、あなたはもう一つ上のレベルに行きたいとは思わないでしょう。しかし、ある存在で達成できなかったものは、別の存在で努力し、その存在で達成できなかったものは、別のより高い存在が約束してくれます。このようにして、精神の発展の無限の道を、永遠に一歩一歩進んでいくのです。

63 しかし、あなたが精神の高い運命を疑うのは、あなたが物質的な目で見ているもの、すなわち惨めさ、無知、邪悪さだけを考えているからだと私は言います。しかしそれは、ある人は精神が病み、ある人は体が麻痺し、ある人は目が見えず、ある人は霊的に死んでいるからに他なりません。このような精神的な不幸を前にして、あなたは永遠に続く運命を疑わなければなりません。

64.そうして、世界を愛し、物質主義を愛するこの時代に生きているのです。しかし、すでに私の真理の光はあなた方に来ており、すでに過ぎ去った時代の夜の闇を払い、私の教えによって霊が悟りを得る時代の到来をその夜明けとともに告げているのです。(116, 17 - 18)

65 あなた方の多くは、自分の犯した罪を償うために地上に戻る機会は二度とありません。今日持っている、自分の体に寄り添うような道具は、もう手に入りません。世の中に出てくることは、精神の特権であって、決して罰ではないことを理解しなければなりません。ですから、この恵みを利用しなければなりません。

66.現世の後は、他の世界に行って新たなレッスンを受け、そこで新たな機会を得て、自分自身を高めていくのです。人間としての義務を果たしたとき、あなたは自分の使命を果たしたことに満足してこの世を去り、その精神には平和が訪れるでしょう。(221,54 - 55)

67 私の声はこの時、多くの人々を呼んでいる。多くの霊魂にとって、地上での巡礼の終わりが近いからだ。

68.彼らが胸に抱いている落胆、嫌悪、悲しみは、すでにより高い家、より良い世界を切望している証拠である。

69 しかし、彼らがこの世で取る最後のステージを良心の指示に従って生きるためには、彼らの地上での最後のステップの痕跡が、彼らの後に続く世代がこの世で様々な仕事を果たすために祝福されるようにすることが必要です。(276, 4)
70 この世界は永遠ではありませんし、そうする必要もありません。この家が今持っている存在意義を果たせなくなったら、消えてしまう。
71.あなたの精神が現世でのレッスンを必要としなくなったとき、他の高次の者たちが別の世界でそれを待っているので、この地上での闘争で得た光に基づいて、こう言うでしょう：「現世でのすべての浮き沈みは、私がよりよく理解するために必要とした経験とレッスンに過ぎなかったことを、何と明快に理解しました。苦しみが重くのしかかっている限り、その人生の旅はどれほど長く感じられたことでしょう。その一方で、すべてが終わってみると、永遠の前ではいかに短く、はかないものであるかがわかります。(230, 47 u.)
72 喜びなさい、人間たちよ、涙と惨めさと苦しみに満ちたこの世界で、自分たちが飛翔する鳥であることを考えなさい。喜びなさい、そこは永遠にあなたの家ではなく、もっと良い世界があなたを待っているのだから。
73.だから、この世を去るときは、悔いのないようにしなさい。そうすれば、苦痛のため息も、苦労も、涙も、ここに残るでしょう。あなたはこの世に別れを告げ、天国の高みであなたを待っている人々のもとへと舞い上がるのです。そこからは、地球を宇宙の一点として捉え、愛をもって記憶することになるでしょう。(230, 51)

輪廻転生説の説得力
74 スピリチュアリズムの光は今、輪廻転生という精神的な可能性に内在する真実、正義、理性、そして愛を世界に明らかにしています。それにもかかわらず、世間は最初、この啓示に頑固に抵抗し、奇妙な偽りの教義のように見せかけて、善良な人々に不信感を抱かせようとします。
75 古い信念や時代遅れの信仰体系の使い古された轍に信者を引き留めようとする教団の努力は、無益で無駄なものとなるでしょう。人間の思考の根底に浸透し、啓示の時代、神の霊感の時代、疑念や謎の照明の時代、精神的解放の時代へと心を目覚めさせる神の光を、誰も止めることはできないだろうから。
76 また、思想、精神、信仰の自由を求めて飛び出した人類を形成する潮流を、誰も食い止めることはできないだろう。(290, 57 - 59)

輪廻転生 魂の在り方
77 私はすべての地球上の巡礼者に、昇天して永遠の命を持つように誘う私の声を聞くように呼びかける。
78 "神の言葉 "が自らを知らしめる今日、その言葉を使い、自分自身をその言葉で啓発してください。
79.私の律法が、人生のすべての行動における道徳、正義、秩序を教えるものであるならば、なぜあなた方は反対の道を求め、自らを苦しめるのか。しかし、肉体を地上に残してあの世に旅立つとき、あなたはこの殻を愛しすぎたために泣くのです。
80 肉体がもはや自分のものではないと感じ、私のもとに来るまで進化の道を進まなければならないと思ったとき、私はあなたにこう言う。あなたはこの地上で私の戒めを守って生きてきたのか？"
81 しかし、あなたは、自分を愛し、自分に多くのものを与えてくださった方への愛の贈り物を持たないために、恥ずかしくて落胆し、自分の精神を重くする鎖を作ってしまい、光のないように見え、恵みを失ったために自分自身に泣き叫びます。彼は自分を呼ぶ父の声だけを聞いている。しかし、進化したわけでもなく、神のもとに来る価値があるとも思えず、立ち止まって待っています。
82 時が経ち、霊は再びその声を聞き、すっかり悲しみに包まれて、自分に話しかけているのは誰かと尋ねると、その声は「目覚めよ！」と言った。あなたは、あなたがどこから来て

、どこへ行くのかを知らないのか？そして、目を上げると、巨大な光が見え、その光の素晴らしさに、自分が哀れに思えてくる。自分が地上に送られる前に、自分はすでに存在していて、その声の出所である父にすでに愛されていて、その父が今、自分が悲惨な状態にあるのを見て、自分のせいで苦しんでいることを理解している。彼は、自分が様々な家に送られて闘争の道を通り、自分の功績によって報酬を得ることができると認識している。
83 そして、子供はこう尋ねます。"もし、私が地上に送られる前に、私が汝の非常に愛する生き物であったならば、なぜ私は美徳の中で不動であり続けず、汝のもとに戻るために転び、苦しみ、苦労しなければならなかったのでしょうか？"
84 すべての霊的存在は進化の法則に従っており、この道で父なる霊は永遠に彼らを守り、子供たちの善行を喜んでいる」と答えた。しかし、私があなたを地球に送ったのは、地球を戦争や痛みの場ではなく、精神的完成度の高い戦場にするためです。
85.私は、あなた方に増えなさい、不妊になってはいけないと言った。しかし、「霊的な谷」に戻ったとき、あなたは収穫をもたらさず、不平を言うだけで、私があなたに与えた恵みを受けずに来てしまいます。ですから、私は今一度、あなた方を送り、"自分を清め、失ったものを求め、精神的な上昇を図りなさい "と言います。
86 魂は地上に戻り、小さくて繊細な人間の体を求めて休息し、生命の新しい旅を始める。彼は自分に割り当てられた小さな子供の体を見つけ、私の法律に違反したことを償うためにそれを使用します。原因を知った上で、霊は地上に来て、自分が父の息吹であることを知り、父からもたらされる使命を知っています。
87 最初の数年間は無邪気で純粋さを保ち、霊的生活との接触を保ちます。その後、彼は罪を知るようになり、父の正しい法に対する人間の誇り、傲慢さ、反抗を間近に見て、生まれつき不屈の精神を持つ「肉」が悪に染まり始めます。誘惑に負けて、地上に持ってきた使命を忘れて、律法に反する行いをしてしまうのです。精神と肉体（魂）が禁断の果実を味わい、破滅に落ちたとき、最後の時間が彼らを驚かせます。
88 霊は再び、自分の罪の重荷に疲れ、頭を下げられて、霊的な生息地にいることに気づく。そして、かつて自分に語りかけ、今でも自分を呼んでくれる声を思い出し、何度も涙を流し、自分が何者なのかわからずに迷った末に、以前にもその場所にいたことを思い出すのです。
89 愛情を持って彼を創った父が彼の道に現れ、"お前は誰だ、お前はどこから来て、どこへ行くのか "と言います。
90 子はその声の中に、自分に存在と知性と能力を与えてくださった方、つまり、いつも自分を赦し、清め、暗闇から連れ出して光に導いてくださる父の言葉を認めます。裁きの前に立っていることを知り、震えながら、「父よ、私の不従順と汝への負債は非常に大きく、私には何の功績もないので、汝の王国に住むことは期待できません」と言うのです。今日、"スピリチュアル・ヴェイル "に戻ってみると、私には償わなければならない罪悪感が蓄積されているだけだったのです。
91 しかし、愛すべき父は彼にもう一度道を示し、彼は肉に戻り、再び人間に属することになる。
92 しかし今は、すでに経験を積んだ霊が、自分を主張して神の戒めに従うために、より強い力で肉体の殻（魂）を従わせる。人を貶める罪と戦い、自分の贖罪のために与えられた機会を利用したいという、闘いが始まるのです。人間は最初から最後まで苦労し、こめかみに白髪が生え、以前は丈夫で強かった体が年の重みで曲がり、力を失い始めると、精神は強くなり、より成熟し、より経験を積んだと感じます。彼にとって罪はいかに偉大で忌まわしいものか。彼はそこから目をそらし、ゴールにたどり着く。なぜなら、神の法則は正しく、神の意志は完全であり、この父は子孫に命と救いを与えるために生きているという結論に達したからです。
93 最後の日が来たとき、彼は自分の肉に死を感じ、痛みを感じなかった。彼は静かに、そして敬虔に逝きました。霊的に自分を見て、まるで目の前に鏡があるかのように、美しく光り輝く自分を見たのです。すると、声が彼に話しかけてきて、「息子よ、あなたはどこへ行

くのか」と言った。そして、自分が何者であるかを知っている彼は、父の方へ行き、その光を自分の中に入れて、こう言った。"創造主よ、すべてを包み込む愛よ、私はあなたのもとで休息し、あなたに成就を与えるために来ました"。
94 会計は清算され、精神は健全で、純粋で、罪の鎖もなく、自分を待っている高い報酬を目の前に見たのである。
95 この後、彼はその父の光と融合し、自分の祝福が増していくのを感じ、平和な場所、聖なる土地を見て、深い静けさを感じ、"アブラハムの懐で休んだ"。(33, 14 - 16)

第31章 救い、贖い、そして永遠の救世主

贖罪に対する誤解の是正
1 多くの人々は、この世のすべての涙は、最初に地球に住んでいた人々の罪によって引き起こされたと考えていました。彼らは、このたとえ話を解釈できず、結局、キリストはご自分の血ですべての汚れを洗い流すために来られたと言ってしまいました。もしこの主張が正しいとしたら、その犠牲がすでに払われているにもかかわらず、人々はなぜ罪を犯し続け、苦しみ続けるのだろうか。
2 イエスは、人々に完全への道を示すために地上に来られました。その道は、イエスがご自身の人生、行い、言葉をもって教えられたものです。(150, 43 - 44)
3 全員が自分のタスクを果たすことでゴールにたどり着く。私はあなたに無尽蔵の私の教えを与え、あなたが自分の成長の梯子を登れるようにしました。あなたを救うのは私の血ではなく、あなたの精神にある私の光があなたを救うのです。(8, 39)
4 第3の時代には、新しい十字架が私に与えられます。このものは人間の目には見えないが、その高さから私は愛のメッセージを人類に送り、私の言葉の霊的エッセンスである私の血は、霊のための光に変えられるだろう。
5 当時、私を裁いた者たちは、今日、自分の過ちを償おうと悔い改めた精神で、人の心に光をもたらしている。
6 私の教えが人の邪悪さに勝利するためには、まず、聖マリアの柱でキリストのように鞭打たれ、嘲笑されなければなりません。すべての傷口から、私の光が愛のないこの世界の闇を照らすために流れなければなりません。私の目に見えない血が人類に降り注ぎ、その救済の道を再び示すことが必要なのです。(49, 17 - 19)
7 私にあって全人類が救われることを、もう一度言います。カルバリーで流されたその血は、すべての霊にとっての命です。しかし、それは血そのものではなく、それに象徴される神の愛である。私が「わが血」について話すときはいつでも、それが何であるか、そしてその意味を知ることができます。
8 多くの人が、主への奉仕と仲間への愛のために血を流してきましたが、それは神の愛を具現化したものではなく、精神的な人間の愛に過ぎません。
9 しかし、イエスの血は神の愛を体現しており、イエスにはどんな傷もありません。主人には一度も罪がなく、最後の一滴までご自分の血を与えて、神は被造物にとってすべてであり、無限に愛しているがゆえに、遠慮なく完全にご自分を与えてくださることを理解させてくださいました。
10 地の塵が、師の体の中の生命である液体を吸収したとすれば、それは、私の教義が、神の灌漑によって、主の愛、知恵、正義によって、人間の生命を実らせなければならないことを、あなた方に理解させるためである。
11 世の中の人たちは、師匠の言葉や例を信じられず、懐疑的で、イエスが血を流して人を罪から救ってくれたのに、世の中は救われていない、進化したとはいえ、日々罪を重ねていると言って、私の教えに反発する。

12 その救いの血の力はどこにあるのか、と人は自問する。一方で、私の教えの本当の基本的な考えを指摘すべき人たちは、光に飢え、真理を知ることに渇いている人たちの疑問をどうやって満たせばいいのかわからない。
13 今の時代、真理を知っていると主張する人々の答えや説明よりも、知らない人々の質問の方が、より深く、より大きな内容を持っていると、私はあなたに言います。
14 しかし、私はあらためてあなた方に話すために来ました。そして、その血が確かに神の正義から罪人を救う効果があったと考える人たち、つまり、失われ、厳しい懲罰を受けることになったすべての人たちに対する私の言葉がここにあります。
15 私はあなたに言います。もし、すべてのことを知っておられる父が、イエスがその言葉と働きの中で与えた教えを、人々が次第に利用し、理解することができないと考えておられたなら、本当に、イエスをお遣わしにならなかったでしょう。創造主は、無駄なこと、つまり、実を結ぶ運命にないことは決してなさいませんでした。しかし、人間の間で生まれ、成長し、苦しみ、死ぬために彼を送ったとしたら、それは、マスターのその輝く実りある人生が、彼の作品を通して、消えない道、破壊されない軌道をたどることを知っていたからである。そうすれば、彼の子供たちは皆、真の愛へと導く道を見つけ、彼の教えに従うことで、創造主が待つ家へと導くことができる。
16 また、純粋さと無限の愛を証し、最後の一滴まで流されたその血が、創造主への信仰をもって、約束の地に引き上げてくれる任務を果たすことを人に教えることになることも知っていました。そして、その任務の遂行を私に捧げ、"主よ、すべてが成し遂げられました "と言うことができるようになるのです。
17 今、私が言えるのは、私の血が十字架上で流された時間は、人間の救済の時間を示すものではなかったということです。私の血はここに残り、この世に存在し、生きていて、新鮮で、父が約束した家を手に入れるためのあなたの贖罪への道を、私の受難の血の印で示している。
18 私はあなた方に言った。"私は命の源である。"あなた方の父であり創造主のもとに自由に、そして完全に行くことができるように、来て自分の汚れを清めなさい。
19 私の源は愛であり、無尽蔵で無限である。これは、私の血が流れた後、あなたに伝えたいことです。私の言葉を封印し、私の教えを確認しました。(158,23 - 33)
20 その出来事から何世紀も離れた今日、私はあなた方に、私が全人類のためにわが血を流したにもかかわらず、イエスがあなた方に教えた方法に従った者だけがその霊の救いを得ることができ、無知のまま、狂信のまま、過ちのまま、あるいは罪のままであったすべての者は、まだ救われていないことを告げる。
21 言っておくが、たとえ私が千回人間になり、千回十字架で死んだとしても、人が私に従うために立ち上がらない限り、彼らの霊の救いには到達しない。あなたを救済するのは、私の十字架ではなく、あなたの十字架です。私は私の肩にマインを乗せ、人としてそれで死に、その瞬間から私は父の懐にいた。あなた方は、真の謙虚さをもって自分の十字架を肩に担いで、柔和さと愛をもって私に従わなければなりません。あなた方の使命の最終ゴールに到達するまで、そうすればあなた方も父と共にあります。(168, 16 - 17)
22 幸せを見つけたくない人はいないし、それが長続きすればするほどいい。私は、最高で永遠の至福につながる道を教えているのだから。とはいえ、私は道を示すだけで、あとは自分に合ったものを選んでもらうだけです。
23 私はあなた方に尋ねます。"もし、あなた方が幸福を切望しているのなら、なぜそれを蒔いて後から刈り取らないのですか？" 人々のために何かをしなければならないと感じている人は、なんと少ないことでしょう。(169, 37 - 38)
24 偽りとは、地上での生活とは何か、霊とは何か、霊界とは何かについて、あなたが持っている観念のことです。
25 大多数の信者は、一定の義理を持って生きていれば、あるいは人生の最後の瞬間に自分の犯した罪を悔い改めれば、その精神には天国が確実にあると考えています。

26 しかし、人間にとって非常に喜ばしいこの誤った考えこそが、人間が生涯にわたって律法を守ることに固執しない理由であり、そのために彼の精神は、この世を離れて霊的世界に入ったときに、自分が想像していた不思議を見ることもなく、自分に権利があると思っていた最高の至福を感じることもない場所に来てしまったことに気づくのです。
27 天国に行けると確信していたのに、かえって混乱しかなかった存在がどうなるか知っていますか？彼らはもはや地上では居場所がなく、肉体の殻の支えがないため、また、霊的な光の球がある高みに上がることができないため、人間でもなく、深遠な霊的世界でもない世界を、意識せずに自分たちで作ってしまったのです。
28.そして、霊的な存在は自分自身に問いかけ始めます：これは天国ですか？これは、地上で長い間さまよっていた霊的存在に、神が与えた家なのでしょうか？
29 いや、光と愛と純粋さだけが存在する「主の胎内」であるはずがない、と他の人は言う。
30 反省と苦痛を経て、徐々に精神が理解できるようになっていく。神の正義を理解した彼は、良心の光に照らされて、自分の過去の行いを裁き、それが貧しく不完全で、自分が信じていたものにふさわしくなかったことを発見します。
31 その後、この内省のために、謙虚さが現れ、自分が残してきた道に戻り、汚れを消し、過ちを償い、父の前で真に功徳のあることをしたいという願望が生まれます。
32 これらの謎について人類を啓発する必要があります。それは、物質の生活は人間が自分の精神のために功徳を積む機会であることを理解するためです。その功徳は、人間がより高度な精神化の領域に住むに値するまで、人間を高めるものです。
33 これらのメリットは、父の永遠の法則が教えてくれたように、あなた方は愛によって獲得するのです。そうしてあなたの精神は、完成への梯子を一歩一歩進んでいき、天の国、つまり精神の完成である真の天国に通じる細い道を学んでいくのです。(184, 40 - 45)
34 本当に言うが、もし私が人間としてこの時代に来ていたら、あなた方の目は私の傷がまだ新鮮で血を流しているのを見ていただろう。なぜなら、人間の罪はやまず、カルバリで私が流した、人類に対する私の愛の証であるあの血を思い出して、自分を贖おうとしなかったからである。しかし、私が霊で来たのは、地上で私を裁き、非難した者たちの仕事を熟考するという恥を避けるためです。
35.すべてが赦されていますが、すべての霊の中には、私が十字架ですべての人のために流したものが存在しています。その生命力や血液が溶けたり、失われたりしたと思わないでください。彼らは、私がその瞬間からすべての人に与えた精神的な生活を体現していました。私の言葉を封印し、私が地上で話したこと、行ったことのすべてを確認したその血によって、人間は精神の再生を求めて上へ上へと進化していく。
36.私の言葉、私の働き、私の血は決して無駄ではなかったし、これからも無駄にはならない。私の名前と私の言葉がほとんど忘れ去られているように思えることがあっても、すぐにそれらが新たに現れるのを目撃することになるでしょう。それは、絶え間なく戦われているにもかかわらず、決して滅びることのない種のように、生命の血と命と純粋さに満ちています。(321,64 - 66)
37 救いの光に変えられたイエスの血は、救いとしてすべての霊的存在に浸透し、今もそうである。永遠に私の霊は救いと光を与え、絶え間なく私の光の光線を暗いところに浸透させ、絶え間なく私の神聖な霊は、人間の血としてではなく、救いの力として、霊的な命として、すべての私の子供たちに注ぎます。(319, 36)

天国」を獲得しなければならない

38 人は、情熱の暴力に流されて、自分の罪の中に沈み、救いの希望をすべて捨ててしまったのです。しかし、完全にできない人はいません。精神は、良心の声に耳を傾けない限り、人間の嵐が止むことはないと確信したとき、地上ではなく、永遠に続くその運命のゴールに到達するまで、立ち上がり、私の律法を実行するからだ。

39.闘争や痛みが役に立たないと考えて、存在が無駄だと思っている人は、人生は形成するための師匠であり、痛みは完成させるためのノミであることを知らない。私が痛みを作り出して聖杯で渡したとは思わないでください、私があなたを陥れたとは思わないでください。人間は自分から不従順になったのだから、自分も自分の努力で再び立ち上がらなければならない。また、痛みだけが自分を完成させると思ってはいけません。いや、愛のある活動によっても私に到達します。(31, 54 - 55)
40 救いのためには、一瞬の祈りや一日の愛ではなく、忍耐、辛抱、寛大な行い、そして私の戒めに従う生活が必要だからです。そのために、あなたには優れた能力と共感性を与えました。
41 私の仕事は、すべての人を招き入れる救いの箱舟のようなものです。私の戒めに従う者は皆、滅びることはありません。私の言葉に導かれるのであれば、あなたは救われます。(123, 30 - 31)
42 完璧なものだけが私に届くことを忘れないでください。ですから、あなたの精神は、完成に達して初めて私の王国に入るのです。あなたは経験なしで私から出てきたが、あなたは自分の功徳の衣で飾って私のもとに戻らなければならないだろう。(63, 22)
43 神の近くに住んでいる義人の霊は、自分の働きによってその場所を占める権利を得たのであって、私が与えたからではありません。私は彼らに道を示し、その先にある大きな報酬を示しただけです。
44 主よ、あなたは道であり、それを照らす光であり、道行く人のための力です」と私に言う人は祝福されます。あなたは、人生の旅路に方向性を与え、復活させてくれる声であり、また、ゴールに到達した者への報酬でもあるのです。" - そう、わが子たちよ、私は命であり、死からの復活なのだ。(63, 74 - 75)
45 今日、父は「誰がその血で人類を救うことができ、喜んでいるのか」と問わない。また、イエスは "主よ、私はその血と愛で人類の贖罪の道を開く準備ができている子羊です "と答えるでしょう。
46 また、私はこの時代に、私の「ことば」を人間になるように送りません。その時代はあなたにとって過ぎ去り、あなたの精神にその教えと高まりを残しました。今、私は精神的進歩の新しい時代を迎えましたが、その中であなた方はメリットを獲得することになります。(80, 8 - 9)
47.私は、あなた方が平和と光の中に住み、幸せになるのを見たいのです。そうすれば、私の愛だけでなく、あなた方の功績によっても、少しずつすべてを手に入れることができるでしょう。(245,34)
48 私が来たのは、人間よりも高い人生の美しさを見せ、高い仕事へのインスピレーションを与え、愛を目覚めさせる言葉を教え、犠牲と信仰と愛の山を登ることができた精神を待つ、かつてない幸福を約束するためです。
49 これらのことはすべて、私の教えの中で認識することになります。そうすれば、自分の精神を真の幸福に近づけるのは自分の善行であることを、ようやく理解することができるでしょう。(287, 48 - 49)
50.地球のある大陸から別の大陸に移動するためには、旅の目的地に到達するまで、多くの高低差のある山、海、民族、都市、国を通過しなければならないとしたら、その約束の地に到達するためには、同様に長い旅をしなければならないことを考えてみてください。その長い旅の間に、精神の経験、知識、発展、進化を得ることができるのです。これが、苦労して泣いてたどり着いた命の木の実を、ようやく味わうことができるのです。(287, 16)
51.あなた方は光の父の子である。しかし、あなた方の弱さのために、悩み、誤り、涙に満ちた人生の暗闇に陥ったとしても、これらの苦しみは過ぎ去る。なぜなら、私があなた方を呼んだときに、あなた方は私の呼びかけに応じて立ち上がり、"ここに私がいて、あなた方の世界を照らし、あなた方が地上で無駄に蓄積しようとしたすべての平和、幸福、富を見つけることができる山の頂上に登るようあなた方を招いている "と言うからである。(308, 5)

52 あらゆる世界、あらゆる存在の平面は、霊的な存在がその上で進化し、創造主に向かって一歩を踏み出すために創造されました。そして、完璧な道に沿ってさらに前進することで、旅のゴール、霊的な完璧さの頂点である、まさに神の国に住むことに到達する機会を得ることができるのです。
53 誰にとって、最終的に「神の懐に」住むことは不可能だと思われますか？ああ、惨めな知性の男たちよ、本当はどう考えるべきかを知らない。あなたは私の胎内から生まれたこと、つまり以前から胎内に存在していたことをもう忘れてしまったのですか？生命の源から来たものが、それぞれの時期に戻ってくるということは、何も不思議なことではありません。
54.すべての精神は、私から命に出たとき、処女的に純粋であったが、その後、多くの人が自分のやり方で自分を汚した。しかし、すべてが賢く、愛情深く、正しい方法で私に予見されていたので、私は直ちに、わが子たちが通らなければならない道に、彼らの救済と再生のために必要なすべての手段を提供した。
55.その精神的な処女性が多くの存在によって侵害されたとしても、彼らがすべての罪を浄化して元の純粋さを取り戻す日が来るだろう。その浄化は、私の目には非常に功利的に映るでしょう。というのも、スピリットは、彼の信仰、愛、忠誠、忍耐に対する偉大で継続的な試練を通してそれを得たからです。
56 その時、あなたの霊的な行動力によって、あなたの影響力と光を存在の1つの平面から別の平面へと送り、明らかにすることができるようになっています。(313, 21 - 24)

救いのための最強の力
57.見よ、ここに道がある、それを歩めば、あなたは救われる。本当にあなた方に言いますが、救いを得るためには、今の時代に私の声を聞いている必要はありません。生活の中で私の神の愛の法則を行使し、創造主の中で触発されたその愛を慈善活動に変える人は皆救われます。彼はその人生と作品の中で、私を証しします。(63, 49)
58 太陽がすべての自然、すべての生物に生命の光を放ち、星々も地球に光を放っているならば、なぜ神霊が人間の精神に光を放たないのだろうか。
59.今、私はあなた方に言っておく。男たちよ、自分の中に入って、愛に由来する正義の光を世界に広めなさい。真の愛がなければ、救いを得ることができないことを、私の真実で納得させてください。(89, 34 - 35)
60 私の光は、すべての私の子供たちのためのものです。この世界に住むあなたたちだけでなく、さまざまな存在の平面に住むすべての霊的存在のためのものです。彼らは、兄弟姉妹への愛の業をもって、私の神の戒めである「互いに愛し合うこと」を果たすならば、全員が解放され、永遠の命に復活します。(65, 22)
61 愛する人々よ、この日は、私が私の言葉を「死者」の間で新たな命に上げる「第三の日」である。これは、私が霊的な方法で世界の前に現れて、"ここに、あなたが十字架上で死ぬのを見た同じキリストがいて、彼は今あなたに話しかけています。
62 一方、人は、宗教団体の中で真理を告げると言いながらも、信仰、愛、光については死んだ心を体に持っていることがわかります。彼らは、教会で祈り、儀式に参加することで、自分の救いを確保したと考えています。しかし、私はあなた方に言いますが、聖霊の救いは、愛と慈悲の業を行うことによってのみ得られるということを、世間は学ばなければなりません。
63.集合場所はあくまでも学校です。教会は律法の説明にとどまるのではなく、人生とは、私の愛の教えを実践することによって、神の律法から学んだことを生かさなければならないということを、世間に理解してもらうようにしなければなりません。(152, 50 - 52)
64 キリストが人となったのは、神の愛を世界に示すためである。しかし、人間は心が硬く、知ったかぶりをするので、受けた教えをすぐに忘れてしまい、誤解してしまいます。人は少しずつ、正義や愛と、復讐や罰とを混同していくのだと思いました。だからこそ、私はあなた方に、私が霊的にこの世に戻ってきて、人々が理解していない教えを説明する時が来ると予告したのです。

65 その約束された時代とは、あなたたちが生きているこの時代のことであり、私の正義と神の知恵が、あなたたちの神の崇高な愛の完全な教義として明らかにされるように、私はあなたたちに私の指示を与えたのです。私が来たのは、人間がやがて主の作品を、あるいは人生そのものを破壊してしまうのではないかと恐れているからだと思われますか？そうではなく、光と平和に満ちた我が子供たちを見たいという愛から来たのです。
66.あなたも、愛のためだけに私のところに来るのは正しいことではないでしょうか。しかし、自分自身への愛からではなく、父への愛、そして同胞への愛からです。地獄の苦しみを恐れて罪を避けるだけの者が神の愛に触発されていると思うか、あるいは、自分が得られる報酬、つまり永遠の場所を獲得することを考えて善行を行うだけの者がいると思うか。このように考える者は、私を知らず、愛から私のもとに来ることもない。彼は自分への愛だけで行動する。(164, 35 - 37)
67 私のすべての律法は、神への愛と隣人への愛という二つの戒めに集約されます。これがその方法です。(243, 4)

すべての霊に対する救いと贖罪

68 さて、私は、「第二の時代」のラザロにしたように、肉体的に死んだ人を蘇らせるために来たのではない。今日、私の光は私のものである精神を目覚めさせるためにやってくる。そして、この人は私の言葉の真理によって永遠の命によみがえります。あなたの霊は、あなたが今、自分の存在の中に抱えているラザロであり、私はそのラザロを死者の中からよみがえらせ、癒すからです。(17, 52)
69 霊的生活もまた、法律に支配されており、もしあなたがその法律から離れれば、すぐにその不従順の痛ましい結果を感じることになります。
70 あなたを救いたいという私の願いがどれほど大きいかを実感してください。今日も、あの時と同じように、私は自分で十字架を背負って、あなたを真の命に引き上げる。
71 カルバリで流されたわが血が人の心を揺さぶり、彼らをわが教義に変えたとすれば、今この時、あなたを真の道に連れ戻すために、霊と魂を震わせるのはわが神の光であろう。
72.恵みの人生に死んだ人たちに、永遠に生きてほしい。あなたの霊が暗闇の中に住むことを望んでいません。(69, 9 - 10)
73 偶像崇拝の活動の中で、メシアの到来を待ち望んでいる同胞がどれほどいるかを実感してください。私が父として、師として、兄弟や友人として、愛と謙虚さに満ちて、すべての人を救い、祝福し、許すために救いの手を差し伸べていることを知らずに、どれほど多くの人が無知なまま、私が悪人に裁きを下し、善人を救い、世界を滅ぼすためだけに来ると考えているかを考えてみてほしい。(170, 23)
74 誰も偶然に生まれたのではなく、たとえ自分が取るに足らない、能力がない、貧しいと思っている人がいたとしても、その人は自分が優れていると思っている存在と同じように愛している至高の存在の恵みによって創られたのであり、すべての人と同じように神の懐に導く運命を持っているのです。
75.あなたは、自分が誰なのか、どこへ行くのかもわからず、悪徳と不幸を引きずって、追放されたように街をさまよう男たちを見たことがありますか？今でも森の中で肉食動物に待ち伏せされて生活している人たちのことを知っていますか？誰も父の愛に忘れられているわけではなく、すべての人には果たすべき課題があり、すべての人には発展の芽があり、功徳と努力と闘争が精神を一歩一歩私のもとに連れてきてくれる道を歩んでいるのです。
76.ほんの一瞬でも、わが平和を切望せず、地上の生活から解放されることを願わなかった人がどこにいるだろうか。すべての精神は、以前に住んでいた世界や生まれた家を懐かしんでいます。その世界は私の子供たちすべてを待っていて、永遠の命を楽しむように招いています。ある人は待ち望んでいますが、ある人は死を待つだけで、精神が混乱し、希望も信仰もなく生きているので、存在しなくなってしまいます。何が彼らを動かし、再生のために戦わせるのか。何が彼らに永遠への憧れを起こさせるのだろうか。彼らが待っているのは、存在しないこと、沈黙、そして終わりだけです。

77 しかし、「世の光」である「道と真理」が戻ってきて、その赦しによってあなたを生き返らせ、あなたの疲れた顔を撫で、心を慰め、自分が存在する価値がないと思っていた人に「愛している、私のところに来なさい」という私の声を聞かせるのです。(80, 54 - 57)
78.人は落ちて闇に落ち、それゆえに私との距離を感じ、死ねばすべてが終わると思っているかもしれない。一方、私にとっては、誰も死なず、誰も失われない。
79.世間では堕落した存在だと思われていたのに、今日は光に満ちている人が何と多いことか。自分の罪の汚れ、悪徳と犯罪の痕跡を残した何人が、すでにその浄化に到達していることでしょう。(287, 9 - 10)
80 確かに、多くの人がその精神を汚していますが、彼らを非難しないでください。彼らが今、私を忘れていようと、この世で作った偽りの神々で私を置き換えようと、私は彼らをも救う。たとえ今、彼らが偽預言者に従っているために、彼らのために命を捨てて愛の教義を教えてくださった慈悲深いキリストを忘れてしまったとしても、私は彼らを私の王国に連れてきます。
81 父のために、誰も「悪」ではない、誰にもできない、その起源は私にあるのだから。失われた者、盲人、暴力的な者、反抗的な者......私の子供たちの多くが、与えられた自由意志のためにこのようになってしまったのです。しかし、そのすべてに光があり、私の慈悲が彼らを救いの道へと導いてくれるでしょう。(54, 45 - 46)
82 あなた方は皆、私の種であり、主人がそれを刈り取るのです。もし、良い種の中に、まめの種が入ってきたら、私は愛をもってそれを手に取り、金色の麦に変えます。
83.私は心の中にタレの種、モラスの種、犯罪の種、憎しみの種を見ますが、それでも私は刈り取り、あなたを愛します。私はこの種を、太陽に照らされた小麦のように輝くまで愛撫し、浄化します。
84.わが愛の力では、あなたを救済することができないと思っているのですか？あなたを清めた後、私の庭に蒔き、新しい花と新しい実を結ばせよう。私の神の仕事の一つは、あなたを私にふさわしい存在にすることです。(256, 19 - 21)
85 霊魂は、その中に決して消えることのない私の光の輝きを持っており、私はそのすべての方法で霊魂と共にいるのに、どうして私から取り返しのつかないことになるのだろうか。いかに彼の不服が長引こうと、彼の混乱が持続しようと、これらの暗黒の力は決して私の永遠性に耐えられない。(255, 60)
86 私にとっては、最も重い罪の痕跡で汚れた存在が、高い理想に触発されて自らを浄化することも、純粋さを保ち続けた存在が、最初から光を愛していたために、自分を汚さないように最後まで奮闘することも、同じように功利的なことなのです。
87 混乱した霊が光の霊とは異なる性質を持っていると考える人々は、真理からどれほど遠く離れたところを歩いていることでしょう。
88 父は、汚れた者、汚れていない者、不完全な者を救う知恵と愛を欠き、それらの者をすべての義人と一つの同じ家に結びつけることができなかったとしたら、もはや全能者ではないのと同じように、これが事実であれば不公平である。(295, 15 - 17)
89 本当にあなた方に言いますが、あなた方が誘惑者や悪魔と呼んでいる存在も、混乱した、あるいは不完全な存在に過ぎず、父はご自分の高尚な助言や計画を遂行するために賢く利用しているのです。
90.しかし、今日、精神が闇に包まれているこれらの存在は、私が与えた能力を悪用している者が多いが、その時が来れば、私によって救われるだろう。
91.イスラエルよ、主のすべての被造物が永遠に私を賛美する時が来るのだ。私の力、私の知恵、私の愛で霊を救うことができなければ、私はもはや神ではありません。(302, 31)
92この地上で、親が良い子だけを愛し、悪い子を嫌ったことがあるだろうか。彼らは、自分を最も傷つけ、苦しめている人に対して、最も愛情深く、思いやりを持って接しているのを何度も目にしました。あなたが私よりも大きな愛と赦しの業を行うことができるとは、どういうことでしょうか。師匠が弟子から学ばなければならないということが、いつ頃からか見られるようになりました。

93 それゆえ、私は誰一人として私にふさわしくない者はいないと考えていること、そして、光、平和、善である私の王国の門が、律法と真理から遠く離れていた人々が来ることを期待して永遠に開かれているように、救いへの道はそれを踏むように永遠にあなたを招いていることを知りなさい。(356, 18 – 19)

神の子の輝かしい未来
94.わが子が一人でも道を踏み外したり、迷子になったりすることは許さない。私は寄生植物を実のなる植物に変えます。すべての生き物は完璧なゴールに到達するために存在するように召集されたのですから。
95.私の仕事を一緒に喜んでほしい。すでに以前から、あなたは私の一部なので、私の属性を共有するようにしました。すべてのものは私のものであるから、私はあなた方を私の作品の所有者にもする。(9, 17 - 18)
96 私の言葉を疑ってはいけません。第一の時代」では、イスラエルを偶像崇拝と暗黒を意味するエジプトの束縛から解放し、自由と生ける神への崇拝の地であるカナンに導くという、あなた方への約束を果たしました。そこで私が人となって来ることがあなた方に告げられ、その預言がキリストにおいて一語一語成就したのです。
97.イエスの中に宿り、イエスの中であなたを愛したあのマスターである私は、別の時に世界に語りかけ、霊で自分を現すことを約束した。そして、ここに私の約束の成就があります。
98 今日、私はあなたの霊のために、あなたが愛するため、善を行うため、そして私の光を広めるための真の自由を見つけることができる驚くべき地域、住居、霊的な家を予約したことをあなたに発表します。私がこれまでの約束を果たした後で、これを疑うことができるだろうか。(138, 10 - 11)
99.私の神聖な願いは、あなたを救い、光と美と愛の世界に導くことです。そこでは、精神の高揚、感情の高揚、完璧な理想のために、あなたは喜びに満ちて振動します。しかし、この神聖な願望の中に、私の父としての愛を認めないのか？このように理解できない人は、間違いなく目が見えないのでしょう。(181, 13)
100 考えてみてください。この世界のすべての美しさは、いつか他のものを作るために消えていく運命にあります。しかし、あなたの霊は永遠に生き続け、すべての栄光の中で父を見ます-あなたがその懐から来た父です。作ったものは必ず元の場所に戻る。(147, 9)
101 私は永遠の光、永遠の平和、永遠の祝福であり、あなた方は私の子供であるから、私の栄光にあずかる者とすることが私の意志であり、義務である。そのために私は、精神をその王国の高みへと導く道として、あなた方に法律を教える。(263,36)
102 善良さ、知恵、純粋さ、愛の高みに到達した精神は、時間、痛み、距離を超えていることを常に意識してください。一つの場所に留まらず、あらゆる場所に存在することができ、あらゆる場所に存在し、感じ、知り、愛し、愛されることに最高の喜びを見出すことができます。これは、精神の天国です。(146,70-71)

VIII人

第32章 - 受肉、人間の性質と課題

地球上の受肉
1.自分の誰かが "霊的な谷 "に向かって旅立っていくのを見て涙するのではなく、その人が主に一歩近づいていることを理解して平安を感じるのです。一方で、新しい存在が家に入ってきたときに、その時間に、その霊の存在が、この涙の谷で償いを果たすために肉に入ってきたことを考えずに、祝宴を祝うのであれば、その人のために泣くべきである。(52, 58)

2 あなたは肉の子を生むが、霊的存在を家族、部族、国、世界に分配するのは私であり、人間には手の届かないこの正義の中に、私の愛が表れるのである。(67,26)
3 あなたは現在に生きていて、私があなたの未来に何を運命づけているのかを知らない。私は、地上に住む霊の大軍団を準備しており、彼らは困難な使命を持っている。あなた方の多くは、私の使者が転生する生き物の親になることを知らなければならない。あなた方の義務は、彼らをどのように受け入れ、導くかを知るために、自分自身を内面的に準備することです。(128, 8)
4 私は多くの霊的なテーマについてあなたに話したいのですが、あなたはまだそれを理解することができません。もし私が、あなた方が地上ですでに降りた住居の種類を明らかにしたとしても、あなた方はそのような場所でどのように暮らしてきたのかを理解することはできないでしょう。
5 今日、あなたが「精神の谷間」を知っていることを否定できるのは、あなたの精神が受肉している限り、その過去にアクセスできないようにしているからであり、それによって、新しい人生のように最初からやり直さなければならない新しい存在を前にして、うぬぼれたり、落ち込んだり、絶望したりすることがないようにしているからである。
6 思い出そうと思っても、思い出せない。私がここで皆さんにお話ししていることは、皆さんが人生の苦難に耐え、喜んで試練を乗り越えるために、何となく、あるいは直感的に分かるようにしているだけです。
7 あなたは私が話すことをすべて疑うかもしれませんが、本当に、あの霊の世界は、あなたが霊である限り、本当にあなたの家だったのです。あなた方は、苦しみを知らず、父の栄光を自分の存在に感じ、父には欠点がなかったので、その家の住人だったのです。
8 しかし、あなたには何のメリットもありませんでしたので、あなたがあの天国を離れてこの世に降りてきて、あなたの精神が努力してあの王国を取り戻すことが必要だったのです。
9 しかし、あなたはますます道徳的に沈み、自分の原点である神や霊から非常に遠くなったと感じるようになりました。(114, 35 - 36)
10 霊が地上にやってくるとき、その存在を父に捧げ、すべてにおいて父を喜ばせ、隣人の役に立つようにと、最高の意図をもって生きています。
11 しかし、肉体に幽閉され、千差万別の誘惑にさらされ、人生の旅路で試練にさらされている自分を見るや否や、弱くなり、「肉」の衝動に屈し、誘惑に負け、利己的になり、ついには何よりも自分を愛するようになり、運命や誓いが書かれている良心に耳を傾けるのはほんの一瞬である。
12 私の言葉は、あなたの霊的契約を思い出し、誘惑や障害に打ち勝つのに役立ちます。
13 誰も彼が、私が彼のために定めた道から逸れたことがないとは言えない。しかし、私があなたを許すのは、あなたが同胞を許すことを学ぶためです。(245, 47 - 48)
14 人間が自分の良心の声と調和して生きるためには、大きな霊的指導が必要です。すべてのものには神の愛が浸透しており、人間の善と幸福のために賢明に創造されているにもかかわらず、世界で彼を取り巻く物質は、自分が属していない世界に住み、自分の性質とは異なる身体に結合された瞬間から、精神にとって試練を意味します。
15 このことから、精神が過去を忘れてしまう理由を知ることができます。生まれたばかりの無意識の生き物に化身して融合した瞬間から、その肉体と密接に結びついた人生が始まるのである。
16 精神については、良心と直観という2つの性質だけが残っていますが、人格、達成した仕事、過去は一時的に隠されています。これは、父の意図するところである。
17 高い家の光から出てきて、この世の悲惨な状況の中で生きている霊が、過去を思い出すとしたら、どうなるでしょう。また、別の人生で彼らの精神に存在していた偉大さが明らかになったとしたら、人間にはどんな虚栄心があるだろうか。(257, 18 - 19)

身体の適切な評価と精神による指導

18 私があなた方に言うのは、あなた方の霊を清めるだけでなく、あなた方の体を強くすることです。そうすれば、あなた方から出てくる新しい世代が健康になり、その霊が困難な使命を果たすことができるからです。(51, 59)
19 身体の健康に気を配り、その保存と活力を大切にする。私の教えでは、自分の精神と肉体に愛情を持ってケアするようにアドバイスしています。両者共に、彼らに託された困難な精神的使命の遂行において、お互いを補い合い、必要としているからです。(92,75)
20 自分の体を実際以上に重要視したり、自分の霊だけが持つ場所を奪ったりしてはいけません。
21 ボディシェルは、スピリットが地上で自分をアピールするために必要なツールに過ぎないことを理解してください。(62, 22 - 23)
22 この教えがいかにあなたの霊に有益であるかを見てください。体の物質は日を追うごとに少しずつ地の懐に近づいていきますが、一方、霊はますます永遠に近づいていくのです。
23 肉体は、精神が地上に宿っている間の支えである。なぜ、それが足枷となる鎖や、監禁するダンジョンになることを許すのか。なぜそれが人生の舵取りになるのか？盲人が目の見える人を導くのは正しいことでしょうか？(126, 15 - 16)
24 この教えは、純粋で神々しいすべてのもののようにシンプルで、それゆえに理解しやすいものです。しかし、それを実践するのは難しいと感じることもあるでしょう。あなたの精神の努力は、あなたの肉体の側の努力、放棄、または犠牲を必要とし、あなたが教育や精神的な規律を欠いているならば、あなたは苦しまなければなりません。
25 太古の昔から、霊と「肉」（魂）との間には、神から与えられた律法に適合した人生を送るために、何が正しいか、何が許されるか、何が良いかを理解しようとする争いがありました。
26 この困難な闘いの中で、異質で悪意のある力が、闘いに背を向けるように絶えず誘惑し、自由意志を行使して物質主義の道を進むように誘っているように思えます。
27 あなた方に言いますが、あなた方の体の弱さほど大きな誘惑はありません。体を取り巻くすべてのものに敏感で、屈服するほど弱く、簡単に倒され、誘惑されます。しかし、肉体の原動力、情熱、弱点を使いこなすことを学んだ者は、自分の中にある誘惑に打ち勝ったことになる。(271, 49 - 50)
28 地球は戦場、学ぶべきことはたくさんある。そうでなければ、この惑星での数年の生活で十分であり、何度も何度も生まれ変わるために送り出されることはないだろう。精神にとって、汚物や物質主義を身にまとった自分の肉体ほど暗く憂鬱な墓場はありません。
29 私の言葉は、あなたをこの墓から引き上げ、その後、平和と霊的な光の領域に舞い上がるための翼を与えます。(213, 24 - 25)

人間の魂、精神、良心の意味と課題

30 肉体は、精神がなくても、生気のある肉体の生命によってのみ存在することができますが、それでは人間ではありません。彼は魂を持ち、精神を持たないが、それでは自分を導くことはできないし、良心によって法を知り、善と悪を見分け、あらゆる神の啓示を受ける最高の存在にはなれない。(59, 56)
31 良心は精神を啓発するものであり、精神は（魂を超えて）肉体を導くものである。(71, 9)
32 世の中には、偽りの偉業に走る者がいる一方で、人間は神の前では取るに足らない生き物だと言う者や、自分を地の虫に例える者さえいます。確かに、あなたの物質的な体は、私の創造物の中ではあなたにとって小さく見えるかもしれませんが、私にとってはそうではありません。
33.しかし、体の大きさで自分の存在の偉大さを判断することはできない。あなたはそこに聖霊の存在を感じないだろうか？それはあなたの体よりも大きく、その存在は永遠であり、その旅は無限であり、あなたはその起源を知っている以上に、その進化の終わりを知ることはできません。私はあなたが小さくなるのを見たくありません、私はあなたが偉大なものに

到達するように創造しました。私が男を小さいと思うのはどんな時か知っていますか？罪に堕ちたとき、その人は高貴さと尊厳を失っているからです。
34.長い間、あなたは私に従ってこなかったし、自分が実際に何者なのかわからなくなっている。それは、あなたの創造主があなたに置いた多くの資質、能力、贈り物をあなたの存在の中に眠らせていたからだ。あなたは、精神と良心について眠っています。人間の真の偉大さは、まさにその精神的資質にあるのです。あなたは、この世の存在のように生きています。なぜなら、彼らはこの世で生まれ、死んでいくからです。(85, 56 - 57)
35 私の愛の言葉で、あなたの精神が私にとって価値があることを証明します。物質的な創造物の中で、あなたの精神に勝るものはありません。光を放つ王家の星も、不思議なものを持つ地球も、創造されたものの中で、私があなたに与えた精神に勝るものはありません。なぜなら、それは神の粒子であり、神の精神から生まれた炎だからです。
36 神から離れて、霊的な知性、意識、意志、そして意志の自由を持っているのは霊だけです。
37 「肉」（魂）の本能や傾向の上には、あなたの精神である光が立ち上がり、この光の上には、良心であるガイド、教科書、判断者が存在します。(86, 68)
38 人類は、その唯物論の中で、私に向かって "霊の王国は全く存在しないのか？"と言います。しかし、不信心者よ、あなた方は "第三の時代 "のトマスであると答えます。思いやりや慈悲、優しさ、親切さ、寛大さといった感情は、肉体の属性ではなく、あなたが自分の中に隠し持っている恵みの賜物でもあります。あなたの心に刻み込まれているすべての感情、すべての能力は精神に属しており、あなたはそれを否定してはいけません。肉」は限られた道具に過ぎないが、「精神」はそうではない。神の原子であるがゆえに偉大なのだ。
39 あなたの霊の座をあなたの存在の中核に求め、大いなる知恵を愛の栄光に求める。(147, 21 - 22)
40 まことに、あなた方に言いますが、人間は、人類の初期の頃から、自分の中に霊的な存在があるという直感的な知識を持っていました。その存在は、目に見えないけれども、自分の人生のさまざまな仕事の中でその姿を現していました。
41.あなたの主は，精神の存在，その本質と隠された存在を，折に触れてあなたに啓示された。なぜなら、あなたは自分の中にそれを持っているにもかかわらず、あなたの物質化があなたを包むベールがあまりにも厚いため、あなたは自分の存在の中で最も高貴で純粋なものを見分けることができないからです。
42.人間は多くの真実をあえて否定してきた。それは、自分の精神を否定することは、自分自身を否定することと同じであると人間が感じ、ついに理解したからである。
43 人間の肉体は、その情熱、悪徳、感覚の享受のために退化すると、鎖、暗い目隠し、牢獄となり、精神の展開を妨げるものとなりました。しかし、人間は試練の時に、内なる光の輝きを欠いたことはありません。
44 本当にあなた方に言うが、精神の最高で純粋な表現は良心であり、人間を取り巻くすべての被造物の中で、人間を最初で、最高で、偉大で、高貴な存在にするその内部の光である。(170, 56 - 60)
45 私はすべての人に言いたいのですが、人間が持つ最高で最も美しい称号は、獲得する必要はありますが、「神の子」であるということです。
46 法と教えの目的は、私の真実の知識をあなた方に明らかにすることであり、それによってあなた方は、最高の完成品であるあの神聖な父の価値ある子供になることができるのです。(267, 53)
47 あなたは、自分が「私に似せて」創られたことを知っていますが、それを口にするときは、自分の人間の姿を思い浮かべます。私の似姿はそこにあるのではなく、あなたの霊の中にあるのです。霊は、私のようになるためには、美徳を実践することで自らを完成させなければなりません。

48.私は道であり、真実であり、命であり、正義であり、善であり、これらすべては神の愛から来るものである。私のイメージと似ている」ためにはどうあるべきか、理解できましたか？(31,51 - 52)
49.あなたは自分の中に神の反射を持っています、私は本当にあなたの中にいます。あなたが持っている知性、意志、能力、感覚、美徳は、あなたが属している高次の自然の証であり、あなたが生まれた父への生きた証です。
50.時には、不従順と罪によって、あなたは自分の存在の中にある私のイメージを汚し、恥をかかせる。なぜなら、創造主のイメージであるためには、人間の体と精神を持っているだけでは不十分だからです。私への真の似姿は、あなたの光の中にあり、すべての隣人への愛の中にあります。(225, 23 - 24)
51 私はあなたを「私に似せて」創った。私は三であると同時に一でもあるので、この三位一体もあなたの中に存在する。
52 あなたの物質的な体は、その完璧なデザインと調和によって、創造を表しています。あなたの受肉した精神は、人間の世界に愛の痕跡を残すために人間となった「言葉」のイメージであり、あなたの良心は、聖霊の神聖な光の輝きです。(220, 11 - 12)
53 もし、あなたの精神が、意志のない、自らの傾向のない肉体の中で働くとしたら、どんなメリットがあるでしょうか。精神と肉体の殻（魂）の戦いは、力と力の戦いです。そこには、自分の優越性と精神の偉大さを証明するための試金石があるのです。それは、世間が「肉」を介して持ち込む誘惑に、精神が一瞬屈してしまうような試練です。これらの（誘惑）が精神に及ぼす暴力は非常に大きく、あなたはついに、超自然的な悪意のある力があなたを破滅に引きずり込み、あなたを情熱の中で破滅させていると感じました。
54 神の前での霊の責任はいかに大きいか。肉体はこの責任を引き受けていない。死が訪れたとき、それが大地に永遠に眠る様子を見てください。いつになったら、あなたの精神が、あなたが住んでいるこの家よりももっと完全な家に住むのにふさわしいものになるように、功徳を積むことができるでしょうか。
55.世間は、虚栄心、プライド、偽りの偉大さを物語るだけの冠を提供しています。このような虚栄心を超える方法を知っている精神には、もう一つの王冠が来世に用意されています、それは私の知恵です。(53, 9 - 11)
56 生命は、肉体よりも精神に現れてくるものです。多くの人がこの世界で生きてきましたが、創造主が人間の中に置いた神聖な輝きの中で、すべての人間に存在する恵みを表現し、精神的に生きてきた人はどれほど少ないことでしょう。
57 もし人間が精神に千里眼を保つことができれば、それを通して過去、現在、未来を見ることができるだろう。
58 精神は、私の神の知恵の本のようなものです。どれだけの量が入っているのか 時にはあなたには理解できないほどの深遠な啓示を与えることもありますが、そのようなことはありません。
59.すべての人間の中に存在する光の輝きは、人間と霊的なものをつなぐ絆であり、人間を「あの世」や「父」と接触させるものである。(201, 37 - 40)
60 ああ、もしもあなたの物質的な性質が、あなたの精神が視覚という贈り物によって受け取るものを受け取ることができたら。あなたの精神は、肉体がその物質的性質のために何も知覚しないにもかかわらず、見ることをやめないからです。いつになったら自分の精神を理解できるようになるのでしょうか？(266, 11)
61 人生を残酷だと言って愛さないあなた方が、人間における良心の重要性を認識し、それに導かれることを許さない限り、真の価値を見出すことはできません。
62.精神を物質（魂）とその情念よりも高い生活に引き上げるのは良心である。スピリチュアライゼーションは、それを行動に移すことに成功すれば、神の大きな愛を感じることができるでしょう。そうすれば、あなたは人生の意味を理解し、その美しさに目を見張り、その知恵を発見するでしょう。そうすれば、私がなぜそれを「人生」と呼んでいるのかがわかるでしょう。

63 この教えを知り、理解した後で、あえて「これは真実ではない」と言って否定する人がいるでしょうか。
64 自分の真の価値が良心に基づいていることを理解したとき、あなたは父が創造したすべてのものと調和して生きることができます。
65 そうすれば、良心が貧しい人間の生活を美化してくれるでしょう。しかし、その前に人間は、神から引き離すすべての情熱から離れて、正義と知恵の道を歩まなければなりません。そうすれば、あなたにとって真の人生が始まります。今日、あなたが無関心で見ている人生は、あなたが軽蔑しているものを知らず、その完全性について考えていないからです。
(11, 44 - 48)

人間の中の神の神殿
66.人類が私に対して抱いている観念は幼稚なものであり、それは私が絶え間なく与えている啓示を理解することができなかったからである。自分を整える方法を知っている人にとっては、私は目に見え、触れることができ、どこにでも存在しています。しかし、唯物論に凝り固まった感性のない人にとっては、私が存在していることを理解するのは難しく、私はとてつもなく遠くにいて、私を感じたり見たりすることは不可能であると感じます。
67.人は、自分の中に私がいること、自分の精神と良心の光の中に神の純粋な存在を持っていることを知らなければならない。(83, 50 - 51)
68 この時代の人々を重くしている苦しみは、一歩一歩、自分でも気づかないうちに、内なる聖域の門へと導いていきます。その門を前にして、先に進むことができず、"主よ、あなたはどこにおられますか？"と尋ねることになるのです。そして、神殿の中からは、「私は、いつも私が住んでいるところ、つまりあなたの良心の中にいる」というマスターの恵みの声が聞こえてきます。(104, 50)
69 あなたは私の中で生まれました。あなたが父から受けた霊的な命と物質的な命。そして、比喩的な意味では、あなたが私の中に生まれたのと同時に、私もあなたの中に生まれたと言えるでしょう。
70 私はあなたの良心の中で生まれ、あなたの発展の中で成長し、あなたの愛の業の中で完全に自分を現し、あなたが歓喜に満ちて "主は私と共におられる "と言うことができるようになる。(138, 68 - 69)
71.今はまだ子供の生徒であり、私の教えを正しく理解できないこともありますが、とりあえず心で、思いで神に語りかけてみてください、そうすれば神はあなたの心の奥底から答えてくださいます。あなたの良心に語りかける彼のメッセージは、明確で賢明な愛の声であり、あなたは少しずつ発見し、後にはそれに慣れることになるでしょう。(205, 47)
72.私はこの第3の時代に、私の弟子たちの心の中に、聖霊の教会を設立する。そこには、創造主である神、強い神、第二の時代に人間となった神、無限の知恵を持つ神が宿る。主はあなたの中に住んでいますが、もしあなたが主を感じ、主の言葉の響きを聞きたいのであれば、あなたは内的に自分を準備しなければなりません。
73 善いことをする者は、内心で私の存在を感じ、謙虚な者や、すべての隣人の中に兄弟を見る者も同様である。
74 あなたの霊の中には、聖霊の神殿が存在しています。この領域は不滅で、嵐やハリケーンで壊れることはありません。それは人間の目には見えず、触れることもできないもので、その柱となるのは、善良に成長しようとする願望です。そのドームは父が子に与える恵みであり、その門は聖母の愛である。私の門を叩く者は皆、天の母の心に触れるのだから。
75 弟子たちよ、あなた方が間違った解釈によって道を踏み外す人々に属さないように、ここに聖霊の教会に息づく真理がある。石造りの教会はただの象徴であり、そのうちの一つの石も他の石の上には残りません。
76.あなたの内なる祭壇には常に信仰の炎が燃えていて、あなたの作品がいつか大いなる聖域のための基礎を築いていることを理解してほしいのです。私は、すべての人のさまざまな

考えを試し、それに基づいて行動し、すべての人に私の寺院の建設に参加してもらいます。(148,44-48)

第33章 男と女、親と子、結婚と家族

男と女の関係

1 あなたが地球に来る前から、私はあなたの人生の道のりとあなたの傾向を知っていました。そして、あなたの人生の旅を助けるために、あなたへの愛によって道を照らす心をあなたの道に置いたのです。この心は、男性のものであると同時に、女性のものでもありました。それによって、あなたが信仰の杖、道徳的な強さ、慈悲を必要としている人のための杖となるように、あなたに助けを与えたいと思いました。(256, 55)
2 私はあなたに父親であることの幸せを分かち合ってほしかったので、あなたを人間の親とし、あなたに似た存在を形にして、私が送る霊的な存在が転生するようにしました。神と永遠の中には母性愛があるので、人間の生活の中でそれを体現する存在を意志しました。
3 初めに人間は2つの部分に分けられ、こうして2つの性が創造された。1つは男、もう1つは女で、男には力、知性、尊厳があり、女には優しさ、優雅さ、美しさがある。一方は種、もう一方は肥沃な大地。一つにならなければ完全で完璧で幸せだと感じられない二つの存在がここにある。その調和の中で、一つの「肉」、一つの「意志」、一つの「理想」を形成していくのです。
4 この結合が聖霊に触発され、愛によってなされるとき、それは結婚と呼ばれます。(38, 29 - 31)
5 本当に私はあなた方に言う。今の時代、男も女もその道から離れてしまったことがわかります。
6 私は、義務を果たさない男性、母性を避ける女性、男性のための領域に進出する人々を発見します。あなた方は昔、男性が女性の頭であると言われたにもかかわらずです。
7 女は男の心であると私は言っているのですから。
8 見よ、このために私は結婚を制定し、聖別したのだ。精神的には同じだが、肉体的には異なるこの2つの存在の結合に、完璧な状態があるからだ。(66, 68 - 69)
9 平和と光と調和の楽園で生きようとし、神の法を愛をもって実現しようとする人は、なんと少ないことでしょう。
10 人が通ってきた道は非常に長いですが、それでも彼らは、人生に苦しみと失望を蓄積するだけの禁断の果実を食べることを好みます。禁断の果物とは、神が創造したために良いものであるが、適切な準備をしなかったり、過剰に使用したりすると人間に害を及ぼす可能性があるものである。
11 男と女は、準備もせずに命の果実を手にし、地上での受肉のために新たな存在を生むとき、創造主に対する責任を自覚しません。(34, 12 - 14)
12 ある人は私に尋ねます。"主よ、あなたの目には人間の愛は受け入れられず、嫌悪され、あなたは霊的な愛だけをお認めになるのですか？"
13 いいえ、人です。確かに、最高で純粋な愛の感情は精神に属していますが、人間の体にも、愛するために心を置き、感情を与えたのは、それによって自分を取り巻くすべてのものを愛せるようにするためなのです。
14 肉体にのみ根を持つ愛は、理性を持たない存在に適していますが、それは自分の道を照らす良心がないからです。また、良い縁からは必ず良い果実が生まれ、そこに光の存在が転生することをお伝えしています。(127,7 - 8, 10)
15 超人的な犠牲を払えとは言いません。私は、夫に、私に従うために男であることをやめるように頼んだことはないし、妻に、精神的な任務を果たすために男であることをやめるように頼んだこともない。私は、夫をその連れ合いから引き離したり、彼女を私に仕えるために夫から引き離したりしていません。また、私に従うために、親に子供を捨てろ、仕事を放棄しろと言ったりもしていません。

16 一方にも他方にも、わたしが彼らを「このぶどう園の労働者」としたときに理解させたのは、わたしのしもべとなるためには、人間であることをやめてはならず、したがって、神には神のものを、世には世のものを与えることを理解しなければならないということです。(133, 55 - 56)

男の本質と義務

17 あなた方男性には、遺産、財産、愛し、世話をするようにと託された妻を与えました。それなのに、あなたの仲間が私のところに来て、あなたの理解力のなさを嘆き、私の前で泣いています。
18 私はあなたに、あなたが強いこと、あなたが「私のイメージと似姿で」創られたことを伝えました。しかし、その女性を辱めて自分の奴隷にしなさいとは指示していません。
19 私は、あなたの家庭で私を代表するために、あなたを強くした。美徳と才能に恵まれた強い人であり、あなたの地上の生活を補うものとして、伴侶である女性を与えた。それは、相互の愛の中で、あなたが試練や変化する運命に立ち向かう力を得るためである。(6, 61)
20 思い出せ、男たちよ、高潔な女性を網にかけたのは、しばしばあなた方であり、彼女たちの中に敏感な部分や弱い部分を求めたのだ。しかし、澄んでいた鏡が今は薄暗くなっているので、あなた方は彼らの心の純粋さと美しさを再び反映させなければならない。
21 どうして今日、かつてあなたが誘惑して堕落した生活をさせた人たちを軽蔑するのですか。なぜ女性の堕落に文句を言うのか？もしあなたが、私の律法、すなわち心と精神の律法、尊敬と慈愛の律法で彼らを導いていたならば、高揚させる愛で彼らを愛し、堕落させる情熱で彼らを愛さなかったならば、あなたが泣いたり不平を言ったりする理由はなく、彼らが堕落することもなかっただろうと理解してください。
22 男は女に美徳や美しさを求め、期待する。しかし、なぜあなたは自分にふさわしくないものを要求するのでしょうか？
23 少ないながらも自分には大きなメリットがあるとまだ思っているようですね。あなたが破壊したものを、あなたの作品、言葉、考えで再構築し、名誉、道徳、徳にそれらが持つ価値を与えなさい。
24 このように努力するならば、男性諸君は、イエスの救いの業を助けることになり、良い妻と立派な母親によって名誉ある家庭が築かれるのを見て、心が喜びで満たされるでしょう。美徳を失った人に美徳が戻ってくるのを見ると、あなたの喜びは大きいでしょう。
25 救いはすべての人に なぜ最大の罪人でも救済されないのか？だからこそ、あなた方に言うのです。あなた方が破滅させてしまった人々を救うために、私と一緒に働き、私の教義の光で彼らに新しい希望を植え付けなさい。私の愛に満ちた思いが、彼らの心に届きますように。私のメッセージを、刑務所や病院、さらには泥沼のような場所にも届けてください。そこでは、誘惑の多い世界に引きずり込まれて破滅したときに、自分が十分に強くなかったために、自責の念と痛みで泣くことになります。
26 どんな女性もかつては子供であり、どんな女性もかつては処女であったので、共感を持って彼女の心に届くことができたのです。
27 私は、これらの徳を汚していない人たちを利用して、この仕事を任せます。私があなたに言ったことを思い出してください。"あなたの作品によってあなたは知られる"。聖霊が地上での顕現を通して語ることを許可する。
28 しかし、私がその存在に置いた愛の魅力を尊重しようとしなかった人たちには、次のように言います。なぜ、人が転ぶ原因を作っておきながら、自分は何もしないのか？考えてみてください。もし、あなたが葉の落ちた花にしていることが、あなたの母親や妹、あるいはあなたの最愛で尊敬する妻にされたら、あなたの心はどう感じるでしょうか？愛情を持って育ててくれた人の親に与えた傷を、一度でも考えたことがありますか？
29 蒔かなかったものを刈り取ることができるかどうか、良心の光の中で定期的に検査して、あなたの心に問いかけてください。

30 隣人を傷つけ続けるのであれば、あなたは将来の生活のために何を準備していますか？犠牲者は何人になるのでしょうか？あなたの最後はどうなりますか？あなたは自分の情熱の渦の中で多くの犠牲者を出してきました。
31 不倫や嘘の巣窟だった心と口を、真実と貞淑な愛の巣窟にしてほしい。
32 みことばとあなたの手本によって、あなたの隣人の道を照らし、堕落した女性たちの救世主となるようにしなさい。一人一人が最低でも一個は保存してくれればいいんですけどね。
33 あの女性の悪口を言ってはいけません。なぜなら、一人を傷つける言葉は、それを聞いたすべての人を傷つけるからです。
34 他人の行動様式や秘密を尊重してください、彼らを判断するのはあなたの仕事ではありません。私は、純粋さを装いながらも罪を犯す偽善者よりも、罪に堕ちてしまった男性を回復させることを望みます。私は、偽りの美徳を振りかざすよりも、大罪人であっても誠実な人を選びます。もし自分を飾りたいのなら、それは誠意のあるお祝いの服にしましょう。
35 感情の高い高潔な女性を見つけて、愛しているにもかかわらず、彼女のところに来るのはふさわしくないと感じ、そこで彼女を辱め、軽蔑し、自分の罪を被って認めた上で、彼女に慰めを求めても、彼女の門を叩くのは無駄である。
36 それぞれの男性の人生に関わったすべての女性が、その男性から愛と尊敬と理解の言葉と気持ちを受け取っていたら、あなたの世界は今のような罪の高さにはなっていなかったでしょう。(235,18 - 32)

女性、妻、母

37.女性たちよ、あなた方は祈りによって地上のわずかな平和を維持し、家庭の忠実な守護者として愛の温もりを欠くことのないようにしているのです。このようにして、人間のプライドを壊すために、自分の母であるマリアに自分自身を結びつけるのです。(130, 53)
38 女たちよ、涙でこの世の道を濡らし、血でこの世の通過を示す者たちよ。あなたが新たな力を得て、愛のシェルター、家庭の火、私が地上であなたに託した家の強固な基礎であり続けることができるように、私と共に休んでください。そうすれば、あなたは配偶者と子供たちに翼を与えるヒバリであり続けることができます。I bless you.
39 私は夫を高め、妻の居場所を夫の右手に置く。私は結婚を神聖化し、家族を祝福します。
40 今の時代、私は愛の剣を持って、すべてのものを正すために来たのだ、以前は人間の手で変えられていたのだから。(217, 29 - 31)
41 明日の男性となる彼女の果実が、あなた方を退化させた傷跡から解放されるように。
42 その後、この回復の仕事で自分の役割を果たすのは男性次第です。女性を堕落させた人は、再び彼女を育てなければなりません。
43 今日、私はあなたを鼓舞して、自分の道につまずいた女性を救うようにしました。そして、あなたが救った女性を私に差し出すとき、私は彼女に花と祝福と非常に大きな平和を与え、彼女が再び転ばないようにします。
44 このようにして課題を達成すれば、世間に傷ついた存在たちは、イエスの愛が心に入ってくるのを感じるでしょう。
45 私は、彼らが祈りの中で私に言うとき、それを聞くだろう：「わが父よ、私の罪を見ないで、私の痛みだけを見てください。私の恩義を判断せず、私の悲しみだけを見てください」。その時、私の慰めがその苦しい心に降りてきて、涙で自分を清めるのです。罪人の祈りは、自分が正しいと思っている高慢な人の祈りよりも強く感じられることを知っていれば。(235, 16 - 17, 43 - 45)
46 私があなた方に命を与えた愛について、人はほとんど証拠や特徴を示しません。人間の感情の中で、神の愛に最も似ているのは母性愛です。母性愛には、無私、自己犠牲、そして犠牲を払ってでも子供を幸せにしたいという思いが込められています。(242, 39)

47 不妊の女性たちに師は言う。「あなたたちは、自分の子宮が命の泉となることを大いに望み、願い、ある晩、ある朝、あなたたちの中に優しい心の鼓動が聞こえてくることを願ってきた。しかし、日も夜も過ぎ、胸からは嗚咽が漏れるばかりで、門を叩く子はいない。
48.私の声を聞き、科学によってすべての希望を奪われたあなた方のうち、何人が私の力を信じるために実を結ばなければならず、多くの人がこの奇跡によって私を知ることになるだろう。見ていて我慢してください。私の言葉を忘れないでください。(38, 42 - 43)

子どもと若者の教育について

49 家族を持つ父親は、間違いや悪い例を避けよう。私はあなたに完璧さを求めませんが、子供たちへの愛情とケアだけは求めます。精神的にも肉体的にも準備をしてください。「あの世」では、偉大な霊的存在の軍団が、あなた方の中で人間になる瞬間を待っています。
50 私は、数だけでなく、徳においても増加し、増殖する新しい人類を望んでいる。そうすれば、人々は約束の都が近くにあるのを見、彼らの子供たちは新しいエルサレムに住むようになるだろう。
51 愛の結晶である善意の人々で、地球が満たされるようにしたい。
52 今の時代のソドムとゴモラを滅ぼし、その罪に心を慣らしてはならず、その住民のようになってはならない。(38, 44 -47)
53 熱心にあなたの子供たちを指導し、精神と物質の法則を守るように教え、もし彼らがそれに違反したら、彼らを叱りなさい。その時、聖なる怒りに満ちて、神の大義、不変の法を守りながら、エルサレムの商人たちに永遠の教訓を与えたイエスを思い出してください。(41, 57)
54 今日、あなた方はもはや小さな子供ではなく、私の教えの意味を理解することができます。また、自分の精神は、自分が持っている肉体と同時に誕生したものではなく、一方の起源は他方の起源ではないことも知っている。あなたが腕に抱く子供たちは、心の中に無邪気さを持っていますが、その心の中には、時には両親よりも長く、不吉な過去を抱えています。その心を育て、その精神が成長の道を歩むようにすることは、私たちの責任がいかに大きいかということです。
55.だからといって、自分の子供たちをあまり愛していないように見てはいけない。彼らが誰であるか、何をしたかを知らないことを忘れないでください。むしろ、彼らへの愛情を高め、あなたが体と血の仮の親である霊的な兄弟姉妹の導き手、助言者となるように、あなたの中に慈悲を置いてくださった御父に感謝しましょう。(56, 31 - 32)
56.家庭のお父さんには、子供の物質的な将来を心配するのと同じように、子供の精神的な将来も心配すべきだと言っています、なぜなら、彼らはこの点で世界にもたらした使命があるからです。(81, 64)
57 霊が転生するときには、すべての能力を持ってくること、その運命はすでに書き込まれていること、したがって、最初に世界で何かを受け取る必要はないことを知ってください。彼はメッセージ、または償いのタスクを持ってきます。ある時は（良い）種を刈り取り、ある時は借金を払う。しかし、常に彼はこの人生において、父から与えられた愛のレッスンを受けているのです。
58 自分の子供たちをこの世に導くあなたは、子供のような無邪気な時期が終わったら、私の律法の道を踏むようにしてください。彼らの感情を目覚めさせ、彼らの能力を明らかにし、常に彼らを良い方向へと刺激するのです。本当にあなたに言いますが、あなたがこのようにして私のもとに連れてくる人は誰であれ、私の愛であるその神の火から放射される光で溢れます。(99, 64 - 65)
59.スピリチュアルな面では、あなたはすでに長い道のりを歩んできており、今では、新しい世代が最も柔らかい子供時代から見せてくれる直感や展開に驚いています。彼らは多くの経験をした霊であり、人類を進歩させるために再びやってきたのです。ある者は霊の方法で、またある者は世界の方法で、それぞれの能力と使命に応じて行動します。しかし、それに

よってすべての人が心の平安を得ることができる。私があなたに話すこれらの存在は、あなたの子供になります。(220, 14)
60.悪質な父親の悪い手本を目の当たりにした子供が、その生き方に従わなければ過ちを犯すと思いますか？それとも、子供は親の歩みに従う義務があると思いますか？
61 本当にあなたに言いますが、良心と理性はあなたを正しい道に導くものです。(271, 33 - 34)
62 祝福された無邪気さは世の堕落に感染し、若者たちは息を殺してその道をたどり、処女たちも恥ずかしさ、貞節さ、慎み深さを失っている。これらの美徳はすべて彼らの心から消えてしまった。彼らは世俗的な情熱を養い、自分を破滅に導く快楽だけを望んでいます。
63 私は、あなたが自分の精神を発展させるために、しっかりとした一歩を踏み出すことができるように、明確にあなたに語りかけます。(344, 48)
64 若者に隣人への愛を鼓舞し、偉大で崇高な理想を与えてください。なぜなら、明日、正義と愛と精神の聖なる自由が輝く存在を獲得するために奮闘するのは若者だからです。覚悟しなさい。預言が語る大いなる戦いは、まだ来ていないのだから。(139, 12)

子供とおとめへの言葉

65.あなたの子供たちは皆、私の中に神の父を持っています。私が物質的な生活の中であなたに人間の両親を与えたとすれば、それは彼らがあなたの体に命を与え、あなたと共に天の父を表すためでした。私はあなたに、「あなたは、創造されたすべてのものよりも神を愛さなければならない」と言い、こう付け加えました。"あなたは父と母を敬わなければならない"。だからこそ、自分の義務を怠ってはいけない。もしあなたが両親の愛を感謝して認めておらず、まだこの世にいるのであれば、両親を祝福し、その功績を認めましょう。(9, 19)
66 この日、私は特に、明日、新しい家の生活を自分の存在によって明るくしなければならない少女たちに語りかけます。彼女たちは、聖霊が内なる神殿を照らすように、配偶者の心と母親の心が聖所を照らす光であることを知るべきです。
67 あなたの新しい人生があなたを驚かせないように、今すぐにあなた自身を準備し、あなたの子供たちが歩く道を今すぐに準備してください。
68 私の回復の計画、私の刷新と義の働きのために、私の協力者となってください。
69 今の時代、あなたの歩みを取り巻く多くの誘惑から目をそむけてください。多くの女性が滅び、多くの聖所が冒涜され、多くのランプが消えている罪深い都市のために祈りましょう。
70 あなたの模範によって、生命、真実、光の種を広め、人類の精神性の欠如がもたらす結果に歯止めをかけます。
71 人の乙女たちよ、目覚めよ、戦いの準備をせよ。心の中の情熱に目を奪われてはいけない、非現実的なものに目を奪われてはいけない。直感力、ひらめき力、感性、繊細さなどの才能を伸ばす。真理に強くなることで、人生の戦いに立ち向かうための最高の武器を手に入れることができるのです。
72 自分の血で愛を伝えるためには、自分の子供たちに、私が皆さんに話している愛である生命の本質を援助するためには、まずそれを経験し、自分の中に浸透させ、深く感じなければなりません。これは、私の教えが皆さんの心の中で成し遂げたいことです。(307, 31 - 36)

結婚と家族

73 婚姻法は、男女の結合が創造主との契約を意味することを認識させるために、大主教たちの精神に語りかける光として降りてきました。神の前で結ばれたものは地上では解けないことを証明するために、この結合の結果として、両親の血が一緒に流れる子供が生まれるのです。
74.子供を産んだときに父と母が感じる幸せは、創造主が父となって愛する子供たちに命を与えたときの幸せに似ています。その後、私がモーセを通してあなた方に法律を与えたのは

、あなた方が選択の伴侶を理解し、隣人の妻を欲しがらないようにするためでしたが、それは人間がその自由意志によって、姦淫や情欲の道に迷い込んでしまったためでした。
75 この時が過ぎた後、私はイエスでこの世に来て、常に愛の法則である私の親切な教えによって、結婚と、それに伴う人間の道徳と美徳を高めました。私の言葉が忘れられないようにたとえ話をし、結婚を神聖なものにしました。
76.私が新たにあなた方の中にいる今、男女を問わずあなた方に尋ねます。結婚してどうなった？満足に答えられる人はほとんどいないでしょう。私の神聖な機関が冒されてしまったのだ。その生春死と痛みの源から。その純白の法被の上には、夫婦の汚れや印がある。甘いはずの果実は苦く、人が飲む杯は胆汁に満ちている。
77 あなた方は私の法から外れ、つまずくと、恐る恐る「なぜこんなにも痛みがあるのか」と問うのです。なぜなら、肉の欲望が常に良心の声を聞き流しているからです。今、私はあなたに尋ねる。私はあなたが幸せになるために必要なものをすべて与えたのに、なぜあなたには平安がないのですか？
78 私は、天の大空に青いマントを広げた。それは、あなたたちがその下に "愛の巣 "を築くためであり、そこでは、この世の誘惑やもつれから離れて、鳥のように素朴に暮らすことができる。
79 私の神性の前で結婚する者は、たとえその結婚がどの聖職者によっても確認されないとしても、私と契約を結び、その契約はすべての運命が記されている神の書に記録されたままになる。
80 この二つの絡み合った名前を誰がそこから消し去ることができるだろうか。私の法で結ばれたものを、誰がこの世で溶かすことができようか。
81 もし私があなた方を引き離すなら、私は自分の作品を壊してしまうだろう。もし、あなた方が地上で結ばれることを私に求め、私がそれを認めたのであれば、なぜ、その後の誓いを守らず、誓いを否定するのか。これは、私の法と私の名をあざけるものではないか。(38, 32 - 37, 39 - 41)
82 私は、心の中に純粋さを保ち、伴侶や子供に優しさと理解の温もりを与える方法を知らなかった女性、母、配偶者の心に語りかけました。
83 人間の生活の中に存在する重大な欠点をまず是正しなければ、どうして男女が霊性を高めることができるでしょうか。
84 私の仕事のためには、彼の弟子たちが、人生の行動の誠実さと真実性によって、どのようにしてそれを証しするかを知る必要があります。
85 ある人にも他の人にも、「あなたには子供がいますか？そして、彼らに慈悲を与えてください。一瞬でも彼らの魂を見ることができれば、自分が彼らの親であることにふさわしくないと思うでしょう。子供たちに悪い見本を見せないこと、子供たちの前で騒ぎを起こさないようにすること。
86.今、かつてないほど結婚生活に問題が生じており、その解決策は「別居」や「離婚」しかないと言われています。
87 もし人間に霊的知識という必要な知識があれば、このような重大な過ちを犯すことはないでしょう。なぜなら、祈りと霊性化の中に、最も困難なもつれを解決し、最も困難な試練を乗り越えるためのインスピレーションを見出すことができるからです。
88.私の光はすべての心に届き、悲しみや落ち込んでいる人にも、生きるための新たな勇気を与えてくれます。(312, 36 - 42)
89 "第二の時代 "に、私はモーセの律法に従って結婚した多くのカップルの家に入りましたが、どのようにして多くのカップルを見つけたかご存知ですか？喧嘩をして、平和、愛、信頼の種を破壊する。私は彼らの心の中に、彼らの食卓に、彼らのキャンプに、敵意と不和を見た。
90 私は、法律によって結婚生活が確認されていないにもかかわらず、ヒバリが巣の中で愛するように、小さな愛しい人を愛し、守るように暮らしている多くの人々の家にも入りました。

91 同じ屋根の下に住んでいながら、互いに愛し合わない者が何と多いことか。愛し合わないがゆえに、一つにならず、霊的に分裂しているのです。しかし、神の罰や人間の法律、社会の判断を恐れて、自分の分裂を知られないようにしています。これは結婚ではありません。このような人には、交わりも真実もありません。
92 しかし、彼らは偽りの共通点を見せびらかし、家族や教会を訪れ、散歩に出かけ、世界が彼らを非難しないのは、彼らが愛の欠如を隠す方法を知っているからである。一方で、お互いに愛し合っている人たちが、どれだけ隠れて、本当の意味での一体感を隠し、無理解や不公平に耐えなければならないか。
93 人間は、隣人の人生を見抜き、正しく判断できるほど高く進化していない。霊的、時間的な法律を手にしている人たちは、そのような場合に真の正義を持って罰することはありません。
94 そして、モーセ以前の家長たちの時代のように、私が今日、わが子たちに行ったように、恋人たちの結合が霊的な方法で行われることがわかるだろう。あなた方は、来るべき時代にも、最高の精神性、兄弟愛、そして喜びの中で、結合する人たちの両親、友人、親戚の前でそれを行わなければなりません。(357, 25 - 27)

第34章 意志と良心の自由

良心と自由意志の重要性

1 聞いてください、弟子たちよ：人間は霊的な贈り物として意志と良心の自由を持っています。誰もが美徳を備えてこの世に生まれ、それを利用することができます。彼らの精神には良心の光がありますが、肉体の発達と同時に、情熱や悪しき傾向が発達し、これらは美徳と戦っています。
2 神はこのようにして起こることをお許しになっています。闘争なくして功徳はなく、したがって、これはあなたが霊的な道で昇天するために必要なことです。苦労しなかったら、神の子の功績は何で成り立つのでしょうか。世の中に憧れているような幸せに満ちた生活をしていたら、どうしますか？快適さと豊かさに囲まれたあなたが、精神的な進歩を期待できるでしょうか？あなたは立ち止まってしまうでしょう。闘争のないところには、メリットはありません。
3ですが、誤解しないでください。私が闘争といえば、自分の弱さや情熱を克服するために開発するものを意味します。これらの闘争は、あなたが克服しなければならない唯一のものです。これらの闘争は、私が人間に利己主義と物質的欲望を習得させる唯一の闘争であり、良心に啓発された精神が本来の地位を占めるようにするものである。
4 私はこのような内面的な闘争を認めますが、人が野心や悪意に惑わされて自己顕示欲のために行う闘争は認めません。(9, 42 - 44)
5 精神はその上昇と進歩を達成しようと奮闘するが、「肉」（魂）は世の煽りを受けて何度も屈してしまう。しかし、精神と肉体（魂）は、自分にとって合法的なものだけを利用するならば、互いに調和することができます。これは、私の教えが示すところです。
6 どのようにして、常に私の法律を実践することができますか？自分の行動を判断する良心の声に耳を傾けることで 私は、あなたが果たせないようなことをあなたに命じません。幸福への道は空想ではなく、実在することを確信し、その道を旅する方法をここで明らかにしたいと思います。
7 あなたには道を選ぶ自由がありますが、真の道、最短の道、つまり、あなたへの私の愛である神のビーコンの光に常に照らされている道を示すのは、父としての私の義務です。あなた方は、自分の知識を確認し、信仰を高めるために、常に新しい言葉を聞きたいと渇望している弟子たちです。(148,53 - 55)
8 私は、良心をあなた方の中に置いた。それは、良心があなた方のすべての道の導き手となるためである。この光があれば、あなたは騙されることもなく、無知と呼ばれることもあり

ません。霊能者が真実を知っているのに、どうして隣人を騙したり、自分を騙そうとすることができるでしょうか。(10, 32)
9 地上の人間は、わが愛とわが正義がこの称号を与えた王子であり、彼が最初から受けた使命は、地を治めることであった。
10 意志の自由という神聖な贈り物の上に、私は彼の人生の道を照らす輝かしい灯台、すなわち良心を置いた。
11 行動する自由と、善悪を見分ける良心の光は、わが父なる愛があなたの精神に遺した最大の贈り物の2つです。それらは、人間が生まれる前から、そして死んだ後も、人間の中にある。良心は彼を導き、絶望しても、理性を失っても、死の苦しみにあっても、彼から離れることはありません。それは、良心が聖霊と深く結びついているからです。(92, 32 - 34)
12 精神は意志の自由を享受しており、それによって、救いを得るために功徳を積むことになる。
13 精神が自由に発達していく過程で、許されることと許されないことを区別し、それゆえに道を踏み外さないように、精神を導き、方向づけ、助言するのは誰か。
14 良心とは、神の輝きであり、人間が罪を犯さないように助けてくれる高次の光と力である。もし良心が、善に留まることを強制する物質的な力を持っていたら、人間にどんなメリットがあるだろうか。
15 その声に耳を傾け、その声が忠告することに嘘や間違いがないことを確信し、その指示に忠実に従うことがメリットであることを知っていただきたいと思います。
16 皆さんもきっとお分かりのように、その声をはっきりと聞くためには、自分を鍛え、集中する必要があります。現在、この従順さを実践している人はいますか？自分で答えてください。
17 良心は常に人間の中に現れていますが、人間は自分の人生全体をその光に導かせるために必要な発展を遂げていません。彼は、法律、教え、戒律、宗教、助言を必要としています。
18 人が自分の精神と交わるようになり、精神的なものを外面に求めるのではなく、内面に求めるようになると、人は自分の中に常に生きている、優しく、説得力があり、賢く、正義感のある声を聞くことができるようになり、良心の中には神の存在があり、良心こそが人がその父であり創造主と交わるための真の媒介者であることを理解するようになります。(287, 26 - 30)
19 すべての人は自分の中に私の光を持っています。すべての霊はこの恵みを持っています。しかし、ある人はこの光がどんどん強くなり、成長し、外に向かって浸透して自分を知らしめていますが、他の人は秘密の、隠された、無意識の状態にとどまっています。霊的に遅れている人であっても、善と悪を見分けることはできます。だからこそ、あなた方は自分の行いに対して私に責任があるのです。
20 あなたの知識が増えれば増えるほど、あなたの責任も大きくなることをお伝えしなければなりません。(310, 69 - 70)
21 この世のすべての生き物の中で、あなたは精神と良心を与えられた最も特権的な存在であることを知っていただきたいのです。私は、あなたに意志の自由を与えたので、あなたは自分の意志で、私につながる正しい道を歩むことができる。私が提供するのは花道ではなく、祈りと悔い改めと闘いの道であり、この道ではあなたの良心があなたを導いてくれるでしょう。(58, 42)
22 意志の自由を奪われたら、精神はどうなるでしょうか。まず第一に、彼は精神ではないので、最上の者にふさわしい創造物ではないでしょう。彼は、あなたが製造する機械のようなもので、それ自体の生命を持たず、知性もなく、意志もなく、向上心もないものでしょう。(20, 37)
23 私は人間に意志の自由を与えた。しかし、もし彼が妄想の中で私を非難するようなことがあれば、私は彼に意志の力と知性も与えたことを伝えよう。同時に、つまずきや迷いのな

い道である「わが律法」を明らかにし、精神の道を照らし、永遠の命に導く内なる道標である「良心の光」を彼の中に灯した。
24 なぜ罪が存在し、悪が蔓延し、戦争が起こるのか。人間は良心の声に耳を傾けず、意志の自由を悪用するからだ。(46, 63 - 64)
25 世界は私の声を聞いていません。なぜなら、私が自分自身を知らせるためのこれらの体の声は、小さな範囲しかないからです。それゆえ、私の知恵である良心の声が人に語りかけ、その声の呼びかけに耳を貸さず、お世辞やこの世の名声にばかり注意を払い、社会的地位や権力に酔いしれている多くの人を驚かせるのです。(164, 18)

自由意志の乱用
26.今日、私は人類が自由意志の贈り物を乱用した結果、精神的に弱体化していることに気づきました。正義の道、愛の道、慈悲の道、善の道をデザインしました。人間は見かけ上の光の別のものを作り、それが自分を破滅に導いた。
27 私の帰還時には、私の言葉によって、あなたが行きたくなかった道が示されます。この教えが混乱させたり、無気力にさせたりすると言う人は、不公平で理不尽な人です。(126, 5 - 6)
28 人間を考えてみると、彼らはいかにして互いに破壊し、憎み合い、互いに力を奪い合い、犯罪、偽り、裏切りを恐れない。仲間の犠牲になって何百万人も死ぬ人もいれば、悪徳商法の影響で滅びる人もいる。その中に光はあるのか？彼らの中に生きている精神は話すのか？そこにあるのは闇と痛みです。自由意志という贈り物を乱用し、内なる声に耳を傾けなかった結果です。また、人間は、皆さんが自分の中に持っている神の輝き、つまり良心と呼ばれる神聖な光に注意を向けなかったからです。(79, 31)
29 意志の自由は、人生の旅路において人間に与えられた自由の最高の表現であり、最も完全な贈り物です。それは、良心の助言と試練を通過する際の苦闘を通して得られる善への忍耐が、人間を御父の懐に到達させるためです。しかし、意志の自由は放縦さに取って代わられ、良心は聞き流され、人は世界の要求にのみ耳を傾け、精神性は物質主義に取って代わられました。
30 あまりにも多くの混乱と多くの逸脱に直面して、今の時代の人々には私の教義は不合理に見えるでしょう。しかし、人が陥っている無気力状態から解放させるためには、正しい教えであると言えるでしょう。(157, 15 - 16)
31 私の言葉は道であり、あなたを完全な状態に導く神の法であり、精神を高める光である。
32 その前に、「肉」の衝動に屈し、自分を取り巻く世界の影響に支配されることを許してしまった霊は、指導者の立場から、風に吹かれて方向性を失った不毛の葉のように、人間の情熱や弱さに振り回される無防備な存在へと変わってしまいます。
33 自由を最も愛する人間は、神の意志に服従することを恐れ、その精神がやがて自分を従わせ、自分にとって有害であるとわかっている多くの人間的満足を奪うことを恐れ、真の人生につながる道を捨ててしまう。(97, 36)
34 人が意志の自由を利用して、快楽、卑しい情熱、敵意、復讐のために捧げてきた時代は、今、終わりを迎えようとしています。私の正義は、罪の道を塞ぎ、代わりに和解と再生の道を開き、人が他の手段で無駄に探していた平和の道を見つけることができるようにします。(91, 80)
35 私はあなたに意志の自由という贈り物を与え、私の子供たちに与えられたその祝福された自由を尊重しました。しかし、私はあなたの存在の中に良心の神聖な光も置いた。それによってあなたが自分の能力を正しい道に導くように。しかし、私はあなたに言います。精神と肉体[魂]の闘いにおいて、精神は敗北を喫し、痛みを伴う落下によって、私という真実の源から次第に距離を置くようになりました。
36 彼の敗北は最終的なものではなく、一時的なものです。飢え、渇き、裸、暗闇に耐えられなくなったとき、彼は深淵の底から立ち上がるでしょう。痛みが彼の救いとなり、そして

良心の声を聞いたとき、彼は強く、輝き、熱情的でインスピレーションを得て、新たに能力を発揮するでしょう。しかし、もはや善にも悪にも使えない自由ではなく、神の法則の実現のためだけに捧げることで、それがあなたが私のスピリットに提供できる最高のサービスとなるのです。(257, 65 - 66)

良心の衝動に応えるために必要なこと
37 現在、物質的な現在のためだけに生きている何百万もの存在が、どれほど現実からかけ離れているか。どうすれば現実に目を向けることができるのか。良心の声に耳を傾けることである。良心の声を聞くためには、収集、考察、祈りが必要である。(169, 16)
38 そして、そこに平和があり、同胞に対する慈愛と善意が心に宿っていれば、あなたの光は今も輝いており、あなたの言葉は慰めと癒しを与えてくれると確信するでしょう。
39 しかし、もしあなたの心の中に、貪欲、悪意、物質主義、肉欲が根付いていることを発見するなら、あなたの光が闇、惑わしになっていることを確信してよいでしょう。父があなたを召されたとき、金色の麦の代わりに汚い収穫物があることを望んでいますか？(73,45)
40 弟子たち：もし、過ちや間違いを犯したくないのであれば、自分の行動を良心の光に照らして吟味し、それを曇らせるものがあれば、自分自身を徹底的に吟味し、その汚れを発見して、それを正すようにしましょう。
41 自分の中には鏡があって、自分が純粋かどうかを見ることができます。
42 霊能者はその行為によって知られるものであり、その行為が純粋であるためには、良心によって指示されなければならない。このように行動する人は、自分がわが弟子と呼ぶのにふさわしいと感じるでしょう。
43 誰が私を欺くことができようか。誰もいない。私は、あなたが何をするかではなく、あなたがそれをする意図によってあなたを判断します。私はあなたの良心の中にいて、それを超えています。私があなたの行為とその動機を知ることができないと、どうして信じることができますか？(180, 11 - 13)

自由意志と良心の葛藤
44 最初の人間が地球に住んでいたとき、創造主は彼らの中にご自分の愛を入れ、霊を与え、彼らの良心にご自分の光を灯し、同時に意志の自由を与えられました。
45 しかし、ある者は善に忠実であろうと苦心し、あらゆる誘惑と戦いながら、純粋で主にふさわしく、自分の良心と調和した存在であり続けようとしましたが、他の者は、感覚の声だけに導かれ、情熱に支配されながら、罪から罪へ、一つの違反から次の違反へと連鎖し、同胞の間に誤りと誘惑の種をまき散らしました。
46 しかし、これらの混乱した霊的存在のほかに、わが神性の天使の使者であるわが預言者たちも、人類を目覚めさせ、危険を警告し、わが到来を告げるためにやってきた。(250, 38 - 39)
47 「肉」（魂）は、あなた方が良心と呼ぶ内なる光の指示に従うには、あまりにも頑固で不承不承であり、本能や情熱の放埒さに誘惑する衝動に従う方がはるかに簡単だと考えていました。
48.人類は長い間、沈黙したことのない良心と、唯物論を教団や法律にしようとする「肉」との間の困難な闘いの中で、この地球上の生命の道を歩んできましたが、今日に至るまで、物質（魂）と精神のどちらかが勝利することなく、闘いは続いています。
49.あなたは私に、誰が勝利するのかと尋ねる。そして、"肉 "の中の "霊 "によってもたらされる良心の絶対的な勝利まで、そう長くはないだろうと私は言います。
50 これほどまでに苦労し、これほどまでに長い闘争の末に、人間であり滅びることのできる肉体が、わが永遠の光である良心に屈しなければならないことを、あなたは理解していないのですか。
51 長い闘争の末に、人間はついに、自分の中で振動して生きている声や精神的な生命に対して、それまで持っていなかった感受性や屈服を得ることができると理解しています。

52 皆さんは、知らず知らずのうちにこの点に向かって進んでいるのです。しかし、ある日、地上で善と正義の勝利を目の当たりにしたとき、あなたは闘争、戦い、試練の理由を理解するでしょう。(317, 21 - 26)
53 人間がいかに自分を取り巻くすべてのものの前に、そしてその上に立っているか、人間が意志と良心の自由を与えられた唯一の存在であることを見てください。この意志の自由から、人間のすべての逸脱、落下、そして罪が生まれます。しかし、それらは創造主の正義と永遠の前では一過性の罪です。これからは、良心が肉体の弱さや精神の誘惑に勝るのです。このようにして、知識である光が、無知である闇に勝利するのです。愛、正義、調和である善が、利己主義、放縦、不正である悪に勝利することになります。(295, 49)
54 時折、私の意志ではなく人間の意志が支配しているように見えても、私にとって不可能なことは何もありません。
55 人間の自由意志の道、地上での支配、その傲慢さの勝利、時には力の行使によって課される束縛は、永遠に比べればあまりにもはかないもので、確かに何らかの形で神の計画を修正することができますが、明日、あるいはその完成の過程で、私の霊の意志はすべての存在の上にますます明らかにされ、善の存在を許し、不純なものを排除します。(280, 9 - 10)
56 この世の限界が愛によって廃止され、精神化によって世界が互いに近づく時が来るだろう。
57 それまでは、良心と自由意志の間で争いが続き、人間はそれを利用して、自分の人生を思い通りにしようとします。
58 この2つの力の戦いは最高潮に達し、その勝利は霊の側にあります。霊は、父への絶対的な愛の捧げ物として、父にこう言います。
59.このようにして私の前に出てきた者を祝福し、私の光で包み込むが、彼に与えられた祝福された自由を決して奪わないことを知らせよう。父の御心を行い、忠実で従順な者は、その主の信頼に値するからです。(213, 61 - 64)

新しい神の言葉による良心の研ぎ澄まし

60 光と愛に満ちた私の教えは、霊を強め、「肉」（魂）に対して力を発揮できるようにし、良心の促しがこれまで以上に容易に感じられるように敏感にします。
61 スピリチュアリティは人間が目指すべき目標であり、それによって人間は自分の良心と完全に一体となり、最終的に善と悪を見分けることができるようになるからです。
62 人間が精神的に向上していなかったために、その深遠で賢明な、揺るぎない正しい内なる声を十分に聞いて解釈することができず、したがって人間は善と悪を真に見分けることのできる無条件の知識に到達していないのです。
63 しかし、それだけではなく、あらゆる良い衝動に従い、光に満ちたひらめきに従うと同時に、あらゆる誘惑、不誠実で悪い考えや感情の衝動を拒絶するために必要な力を自分の中に見出さなければなりません。(329, 56 - 57)
64 もし、人が自分の中で沈黙し、自分のより高い理性の声、つまり、自分がやっていることとはまったく逆のことをするように命じられていることを知っているために聞きたくない裁判官の声を聞くことができれば、人が互いに理解するのはどれほど容易なことでしょうか。
65.さらに、もしあなたが自分の良心の指示に耳を傾ける準備ができていないなら、あなたは私の教えに従順ではなく、喜んで実践していないと言えるでしょう。理論的には認めていても、実際には適用しない。キリストは非常に偉大であり、彼の教えは完璧であると言うように、それに神の本質を付与する。しかし、誰もがマスターのように偉大になりたいとは思わないし、マスターを手本にして彼に近づこうとは思わない。しかし、私が来たのは、私が偉大であることを皆さんに知ってもらうためだけではなく、皆さんがそうなるためでもあることを知っておいてください。(287, 35 - 36)
66 私はすべての人、すべての国を私の新しいメッセージの周りに集め、羊飼いが自分の羊を呼ぶように彼らを呼び、荒れた天候や嵐からの避難場所となる馬小屋の平和を与える。

67 あなたは、信仰や霊性の痕跡が少しもないように見えても、精神生活の不滅の原理を最も純粋な心の中に保存している人がどれほど多いかを見ることになるでしょう。また、あなたには神に対する尊敬の念が全くないように見える人の中にも、自分の中の最も奥深いところに破壊できない祭壇を持っている人がどれほど多いかを悟ることになるでしょう。
68.この内なる祭壇の前で、人は霊的にひざまずき、自分の罪、悪行、違反を嘆き、不従順を心から悔い改めなければなりません。そこでは、良心の祭壇の前で人間のプライドが崩壊し、人種を理由に自分が優れていると考えることはなくなるでしょう。その後、放棄と賠償が行われ、最終的には愛と謙虚さ、信仰と善意の合法的な果実としての平和がもたらされます。(321,9 - 11)

第35章 思考・感情・意志の力

思考の送受とその効果
1 人間の目には見えない、人間の科学では感知できない、あなたの人生に絶えず影響を与える力があります。
2 善があり、悪があり、あるものはあなたに健康を与え、あるものはあなたに病気を与え、明るいものと暗いものがある。
3 その力はどこから来るのか？精神から、弟子たちから、心から、感情から。
4 すべての受肉した、あるいは実体のない精神は、考えることによって、波動を送り出し、すべての感情は影響を及ぼします。世界はこの波動で満ちていると確信してもいい。
5 これで、善に基づいて考えたり生きたりするところには、健全な力や影響があるはずであり、善や正義や愛を示す法律や規則の外で生きるところには、不健全な力があるはずだということが容易に理解できるでしょう。
6 どちらも空間を満たし、お互いに争う。人間の感情生活に影響を与え、識別できるようになると、良い刺激を受け入れ、悪い影響を拒絶する。しかし、善の達成に弱く、練習していない場合は、これらの波動に抵抗することができず、悪の奴隷となり、その支配に屈する危険性があります。(40, 58 - 63)
7 宇宙にある精神的なものはすべて、あなたに見えるか見えないかにかかわらず、光の源であり、この光は力であり、パワーであり、インスピレーションである。また、アイデアや言葉、作品からも、それらが持つ純粋さや荘厳さに応じて光が流れます。アイデアや作品が高ければ高いほど、その振動やそこから発せられるインスピレーションは繊細で洗練されたものになりますが、唯物論の奴隷にはそれを知覚することは困難です。とはいえ、高邁な思想と作品が霊的に及ぼす影響は大きい。(16, 16)
8 あなたの心から光のアイデアや思いが湧き出てくると、それは運命にたどり着き、その恩恵的な任務を果たすことになります。もし、善の思考の代わりに、不浄な発露があなたの心から出てきたら、どこに送っても害を及ぼすだけです。言っておくが、思考も作品であり、あなたの良心に存在する書物に書き込まれたままだ。
9 あなたの行いが善であろうと悪であろうと、あなたが同胞のために願ったことの何倍ものものが返ってくるのです。隣人の一人に悪さをするよりも、自分自身に悪さをする方が良いでしょう。
10 だからこそ、私は第二の時代に「あなたが蒔いたものは、あなたが刈り取る」と言ったのです。あなたが現世での経験を認識し、その収穫があなたの蒔いた種と同じものを、より多く与えてくれることを覚えておく必要があるのです。
11 人類よ、あなた方は師の教えを考え、感じ、生きようとしなかった。(24, 15 - 18)
12 だからこそ、私はあなたに「あなたは思考の力を知らない」と言ったのです。今日は、思考は声であり、聴覚であり、武器であり、盾であることをお伝えします。作るだけでなく、壊すこともできる。思考は、遠く離れた人との距離を縮め、見失っていた人の足跡を見つける。

13 戦いが始まる前に自分の武器を知る 自分の準備の仕方を知っている人は、強くて無敵になります。凶器を使う必要はありません。あなたの剣は純粋で声高な思想であり、あなたの盾は信仰と慈愛である。沈黙の中でも、あなたの声は平和のメッセージとして響き渡ります。(76, 34)
14 不純な考えで心を汚さないように気をつけて見てください。それは創造的であり、悪い考えに庇護を与えれば、それはあなたを低いレベルに引きずり込む効果があり、あなたの心は暗闇に包まれるでしょう。(146, 60)
15 大勢の人の思いが一つになれば、悪い影響力を落とし、偶像を台座から押し出すことができる。(160, 60)
16 今日、私が皆さんにお約束できるのは、将来、思考によるコミュニケーションが大きく発展し、このコミュニケーション手段によって、今日、人々や世界を隔てている多くの障壁が消滅するということです。あなたが父との精神的なコミュニケーションを学ぶとき、精神と精神の対話を達成するとき、目に見えるか見えないか、いるかいないか、近いか遠いかにかかわらず、あなたの兄弟姉妹とコミュニケーションをとることにどんな困難があるでしょうか？(165, 15)
17 あなたの考えは、たとえ不完全であっても、いつも私に届き、あなたの祈りは、たとえあなたがいつも注ぐべき信仰が欠けていても、私はそれを聞く。なぜかというと、私のスピリットはすべての存在の振動や感情を受け取っているからです。
18 しかし、利己主義のために互いに距離を置き、今日のような物質主義に巻き込まれた結果、精神的な生活から遠ざかっている人間は、自分の考えによって互いにコミュニケーションを取ることができるようになる準備ができていません。
19.それにしても、あなたがたが心を鍛え始めることが必要だと言っているのです。そのためには、はっきりとした反応がなくても、霊的存在に「語りかける」ことです。
20 明日、すべての人が与えることを学んだとき、人が夢にも思わなかったような霊的な理解のヒントをもっともっと受け取るでしょう。(238,51)

感情、願望、または恐怖の力

21 あらゆる瞬間に、精神的または霊的な波動があなたから発せられていますが、ほとんどの場合、あなたは利己主義、憎しみ、暴力、虚栄心、そして卑しい情熱を放射しています。しかし、あなたは愛していないので、愛されても感じることができません。あなたは病的な考えを持っているので、ますます自分の住む環境を痛みで飽和させ、自分の存在を不快感で満たしています。しかし、私はあなたに言いたい。平和、調和、愛ですべてを飽和させれば、あなたは幸せになれる。(16, 33)
22 自分を好まない人を悪く思ってはいけないし、自分を理解してくれない人を恨んではいけません。(105, 37)
23 暴力で力をつけようとする人たちを見ていますか？すぐに、彼らが自分の過ちに有罪判決を下すのを見ることになるでしょう。
24 人は、愛の発露である善によってのみ、真に偉大で力強い存在になれることを、私は彼らに証明します。(211, 22 - 23)
25 あなたには、顔を上げて希望を持って微笑み、恐れることなく、疑うことなく、未来に立ち向かうための信仰が欠けていますが、未来には私がいます。
26 このように考えるだけで、どれほど多くの人が病気になっていることでしょう。節目節目で破滅がつきまとい、苦痛が待ち構えているように思うのです。そうすると、自分の考えによって闇の力を引き寄せ、物質的な生活や精神的な上昇の道に影を落としてしまうのです。
27 しかし、私がここにいるのは、命、真理、永遠、完全な平和への信仰を再燃させるためであり、また、光を引き寄せることを教えるためでもあります。(205, 28 - 29)

自己主張のなさ

28 人間は二重の罪を犯しています。最高の教えを知ることを妨げている包帯を解く努力を全くしていないだけでなく、精神的な快楽とは対照的に肉体的な快楽に誘惑する物質の束縛から自分を解放していないからです。これは、彼が情熱の支配下に自分を隷属させ、自分の精神が、治すために何もしない足の不自由な人に似ていることを許しているからです。
29.どの分野でも男性は不安定な人が多く、どこでも弱い人にしか出会えません。その理由は何ですか？自分がいる汚物の中から出てくる勇気と十分な意志の力を持っていないこと、物質に縛り付ける束縛を鍛える惰性を克服していないこと、これがすべての悪徳、すべての過ちの起源です。
30 しかし、人間は自分に与えられた力、すなわち意志を利用しようとはしません。意志とは、無制限の法の番人になろうとするものであり、最高の指導者になろうとするものであり、理性に支えられて、力には力を、支配には支配をもって戦おうとするものです。一方では情熱と欲望、他方では理性と意志、これら後者が戦いに勝利して、あなたは解放されたと言えるまでです。
31 そうすれば、あなた方は、偉大な預言者、偉大な悟りを開いた者、"スーパーマン "になることができるでしょう。そして、野生動物と一緒に暮らし、爬虫類と遊ぶことができるようになる。あなた方に言うが、あなた方を悩ませているのは、あなた方の弟たちを恐れる原因となっている罪悪感であり、彼らがあなた方を攻撃する理由もここにある。
32 しかし、時間をかけて男性を観察してみると、トラよりも激しく、コブラよりも毒を持っている男性がいることがわかります。
(203,3-6)

IX 神聖なる叡智の教え

第36章 - 信仰、真実、知識

すべてに打ち勝つための信仰

1 弱さ、惨めさ、不幸、情熱を克服し、疑いをなくすためには、信仰と善行が欠かせません。これらは不可能を克服する美徳であり、これらに比べれば、困難なものや達成できないものは影のように消えてしまいます。
2 私は、第二の時代に私を信じた人々に、"あなたの信仰があなたを助けた "と言った。このように説明したのは、信仰は癒しの力であり、変容させる力であり、その光は闇を消滅させるからである。(20, 63 - 64)
3 まだ霊性から遠い人たちは、イエスの姿をした私を見て、"主よ、私はあなたを見たので信じます "と私に言いたいのです。彼らには、「見ないで信じた人は幸いである」と言います。彼らは、霊性化のおかげで、心の中で私を感じたことを証明したからです。(27, 75)
4 私は、あなた方に信仰とは何かを知ってもらいたいのです。それは、信仰を持つ者が比類のない宝の持ち主であることを理解してもらうためです。
5 この内なる光に照らされて生きる者は、追い出された、見捨てられた、弱い、失われたと感じることはなく、世間が彼を貧しいと思うかもしれない。父への信仰、人生への信仰、自分の運命への信仰、そして自分自身への信仰は、人生の闘いの中で彼を決して滅ぼすことはなく、さらに、彼は常に偉大で驚くべき仕事をすることができます。(136, 4 - 5)
6 信仰は、あなたが永遠という安全な港に到着するまで、人生の道を照らしてくれる灯台のようなものです。
7 信仰は、今日は一歩前進し、明日は一歩後退するような、生温かく臆病な精神のものであってはなりません。自分の痛みと闘うことを望まず、父の慈悲のためだけに聖霊の勝利を信じるようなものであってはなりません。

8 信仰とは、精神が感じるものであり、神が自分の中にいることを知り、その主を愛し、自分の中で神を感じることを喜び、同胞を愛するものである。父の義に対する信仰があまりにも大きいので、隣人が自分を愛してくれることを期待せず、違反や罪を許してくれることを期待せず、自分の功績によって浄化を達成したので、明日は光で満たされると信じているのです。
9 信仰を持つ者は、平和を持ち、愛を持ち、善を持っています。
10 彼は精神的にも、物質的にも豊かです。しかし、真の豊かさであって、あなたが考えるようなものではありません。(263, 12 - 16)
11 私は今、真の信仰が存在する証拠をあなた方に与えます。それは、試練の時に心が落胆しない時、最も重要な瞬間に心に平安が満たされる時です。
12 信仰を持つ者は、私と調和している。なぜなら、私は命であり、健康であり、救いであるからだ。真実にこの港とこの灯台を求める者は、滅びることはない。
13 この徳を持つ者は、あらゆる人間の科学を超えた不思議を行い、霊と高次の生命の証しをする。(237,69 - 71)

神の真実を知る

14 心に誠意があり、心に偏見や不明瞭な考えがなければ、人は人生をよりよく評価し、真実をより明確に見ることができます。一方、心に疑念や虚栄心があり、心に誤りがあると、すべてが不明確になり、光さえも闇に見えてしまいます。
15 真理を求めなさい、それは命です。しかし、愛をもって、へりくだって、忍耐をもって、信仰をもって求めなさい。(88, 5 - 6)
16 祈りなさい、祈りの中であなたの父に問いかけなさい、そうすればあなたの瞑想の中で、私の無限の光の輝きを受け取ることができるでしょう。一瞬で全ての真実を受け取れると思ってはいけない。長い間、真実を求めて、研究し、すべての謎を突き止めようとしているが、いまだに目的のゴールに到達していない霊がいる。
17.油を注がれたキリストは、「互いに愛し合いなさい」という言葉で、あなたに道を示してくださいました。この崇高な戒めの意味を想像することができますか？この教えに沿って生きれば、人類の全生活が一変します。愛だけが、あなたに神の神秘の真実を明らかにすることができるでしょう。なぜなら、愛はあなたの人生と創造されたすべてのものの起源だからです。
18 真理を熱心に求め、人生の意味を探し、愛し、善に強くなれば、一歩一歩、偽りや不正、不完全だったものが自分の存在から消えていくのがわかるでしょう。そうすれば、あなたが知りたいことや、あなたの精神が最高の真実に到達するために必要としていることを、あなたの主に直接尋ねることができるでしょう。(136, 40 - 42)
19 私は、人が私に到達できなかったために、人を探し出す「ことば」です。私が彼らに明らかにするのは、私の真実です。なぜならば、真実こそが、私の意志があなた方全員に入ってほしいと望んでいる王国だからです。
20 もし私が、そのためには多くの放棄が必要であることを事前に伝えなければ、あなたはどうやって真実を知ることができるでしょうか。
21 真理を見出すためには、時には自分が持っているものを捨て、自分自身を捨てることも必要です。
22 満足している人、物質主義者、無関心な人は、自分が住んでいる壁を壊さない限り、真実を知ることはできません。彼が私の光を直接見るためには、自分の情熱や弱さを乗り越えなければなりません。(258, 44 - 47)
23 真理を求める人は幸いです。愛と光と善を渇望している人ですから。求めれば見つかる、真実を求めれば叶う。考え続け、神の知恵の書に質問し続ければ、答えてくれるでしょう。父は、熱心に質問する者に対して沈黙したり、無関心でいることはありません。

24 書物や学識経験者や諸科学に真理を求める人のうち、どれほど多くの人が、やがて自分自身の中に真理を発見するだろうか。なぜなら、私はすべての人の内奥に永遠の真理の種を置いているからである。(262, 36 - 37)
25 私はあなたを欺くことはできません。私は決して偽りの行為をしない、私は暗闇の中に自分を隠さない。私の真実は常に裸です。しかし、人がわが霊の裸を見ることができなかったとすれば、それは彼らが望んでいなかったからです。私はどんな衣服でも、私の真実をあなたに隠さない。私の裸は神であり、純粋であり、私の裸は聖なるものであり、私はそれを宇宙のすべての存在に示す。その象徴として、私は人として裸でこの世に現れ、裸であなた方から去っていきました。
26.私は、真理がわがものの間に常に君臨することを望んでいます。私は愛があなた方の間にあることを望んでおり、私の愛は常にあなた方の愛の中にあります。
27 真理はただ一つ、真の愛はただ一つ、この真理とこの愛があなたの中にあるとき、あなたの愛と真理は私のものとなり、私の真理と愛はあなたのものとなるのです。(327, 33 - 34)
28 私の光はすべての霊の中にある。あなたは今、私の霊が人に注がれる時を迎えています。だから私は、あなた方全員がすぐに私の存在を感じるようになると言っている。学識のある者も無知な者も、偉大な者も小さな者も、力のある者も貧しい者もだ。
29 ある人もある人も、生ける真の神の真理に震え上がるでしょう。(263, 33 - 34)

霊的なもの、神的なものの知識
30 私の子供の一人が私を忘れることはあり得ない。なぜならば、彼はその精神の中に良心を持ち、それは私の精神の光であり、それによって遅かれ早かれ私を知らなければならないからである。
31 ある人にとっては、私の言葉の意味を突き抜けて、そこに光を見出すことは容易ですが、他の人にとっては、私の言葉は謎なのです。
32 この時代のすべての人が私のメッセージの霊性を理解できるわけではないことをお伝えします。それができない人は、新しい時代を待たなければならない。そうすれば、彼らの精神は私の啓示の光に目を開くことができるだろう。(36, 4 - 6)
33.私の知恵があなたのものになると言っても、地上での一度の人生だけで、私が明らかにしなければならないことをすべて知ることができると思いますか。もし私が、長い発展の道を歩まずに人間の科学を身につけることはできないと言うならば、精神の完全な発展なしに精神の知識を身につけることはできません。
34 私は精神化を科学と対立させることはしません。この誤りは人間のものであって、私のものではないからです。逆に、精神的なものと物質的なもの、人間的なものと神的なもの、一過性のものと永遠のものを調和させるように教えています。しかし、人生の道を歩むためには、自分の良心が示す道、つまり神の霊から湧き出る霊的な法則をあらかじめ知っておく必要があることを説明します。(79, 38 - 39)
35 あなた方は、あまりにも低く沈み、霊的なものから遠ざかっているので、霊に属するものでありながら、完全に自然なものであるすべてのものを超自然的なものと考えています。このようにして、あなたは神の超自然的なものを呼ぶのですが、同じようにあなたは自分の精神に属するすべてのものを考えるのですが、これは誤りです。
36 その理由は、あなたが見たり感じたりするのは、自分の感覚の範囲内、あるいは人間の知性の把握の範囲内にあるものだけであり、感覚や知性を超えたものを超自然的なものと考えてきたからである。(273, 1)
37.自然の中に知識の光を求める人も、霊的な啓示の中に私の知恵を求める人も、他の道では発見できないすべての真理を見つける道を、自分の足で旅しなければならない。だからこそ、私はあなたの精神をこの世に送り込み、次々と人生を歩ませているのです。
38.もし望むなら、私の言葉を徹底的に吟味し、その後、彼らの視点から人生を学び、観察して、私があなたに語ったすべてのことに含まれる真実を見極めることができるでしょう。

39.今日、私があなたに話すことと、過去にあなたに啓示されたこととの間に矛盾があるように思われることもあるでしょうが、それは存在しません。誤っているのは男性です。しかし、これからはすべてが光に包まれる。(105, 54 - 56)X

スピリチュアルな知識の前提となるもの

40 謙虚さは精神の光であり、それとは対照的に、それがないことは精神の闇です。虚栄心は無知の賜物です。知識によって偉大であり、徳によって卓越している人は、真の謙虚さと精神的な謙遜を持っています。(101, 61)

41 すべての悪い考えをあなたから離し、高貴な考えを身につけましょう。幸福は、物質的に持っているものではなく、精神的に認識しているものにあるのです。知ることは、所有することであり、行動することである。

42 本当の知識を持っている人は、精神的に謙虚です。すべてを知ろうとするばかりで、理解できなかったことをすべて否定する地上の知恵を、彼は誇りに思っていません。霊感のある知識の光を自分の中に持っている人は、適切な時期に啓示を受けることができ、また、どのようにそれを期待するかを知っています。多くの学者が自称していたが、日に日に満遍なく輝く太陽は彼らにとって謎であった。

43 多くの人はすべてのことを知っていると思っていますが、私はあなた方に言います、彼らの道を気づかずに横切るアリは、彼らにとって底知れぬ謎を含んでいるのです。

44.人は自然の多くの不思議を調べることができるだろうが、それを神の愛の道の中で行わない限り、精神の不滅の生命に含まれる真の知恵に到達することはできないだろう。(139, 67 - 70)

人間の意識の拡大のためには

45 私は最初から人間に思想の自由を与えた。しかし、彼は常に奴隷であった。時には狂信から、時には「ファラオ」や「エンペラー」の誤った世界観の奴隷としてである。これが、今、心が手に入れた自由と目に映る明るさのために、この時、彼が盲目になっている理由です。彼の心は、まだこの自由に慣れていないからだ。

46 人間は精神的なものを理解する力が衰えていたため、狂信に陥り、悪賢い道を歩き、他人の意志の影のようになっていました。

47 彼は自由を失い、自分自身や自分の考えを支配することができませんでした。

48 しかし、今は光の時代、鎖を断ち切って翼を広げ、真実を求める気持ちで無限に自由に上昇していかなければならない時が来ている。(239, 4 - 7)

49 皆さんが生きているこの世紀には、心の発展と精神の停滞という2つの側面があります。

50 実際、神の光は知性の能力を照らし出し、それゆえに私の偉大なインスピレーションがそこから湧き出て、その成果は人類を驚かせます。人間は自然の研究に没頭し、探求し、発見し、喜び、不思議に思いますが、決して決められません。

51 しかし、精神的なもの、自分の知っている事柄を超えたところにある真実との関係を明らかにしようという考えが彼の中に生まれると、彼は恐れます。未知のもの、禁じられていると思われるもの、（彼の考えでは）神の神秘の調査に値する高貴な存在にしか属していないものに進むことを恐れます。

52 そこでは、自分を縛っている偏見を意志の力で克服することができない、弱くて愚かな自分を示しています。そこでは、彼が歪んだ解釈の奴隷であることが示されています。

53 人間の知性の発展は、精神面での発展がなければ決して完成しません。あなたが地上生活の知識だけに専念してきたために、あなたの精神の後退がいかに大きいかを実感してください。

54.人間は他人の意思の奴隷であり、呪文、非難、脅迫の犠牲者である。しかし、それによって何が得られたのか。人間が持つべき最高の知識を理解し、獲得したいという願望をすべて捨て、不条理にも常に謎だと考えていたもの、つまり霊的生活を明らかにすることができないようにしているのです。

55.地上の人間にとって、霊の生活は永遠に謎であると思いますか？そう思っているとしたら、それは大きな間違いです。あなた方は、自分の起源を知らず、精神に関することを何も知らない限り、科学の進歩にもかかわらず、植物や動物の間で惨めな世界に住む生き物であり続けるでしょう」と、本当に私は言います。あなた方は、これからも戦争でお互いに戦い、痛みに支配された生活を続けることになるでしょう。
56.もし、あなたが自分の存在の中に持っているものを発見しないなら、また、すべての人の中に宿っている霊的な兄弟を隣人の中に発見しないなら、あなたは本当に自分自身を愛することができるでしょうか？いや、人の子よ、たとえあなたが、私を知り、私に従うと言っても。私の教えを表面的にとらえてしまうと、あなたの信仰も知識も愛も偽物になってしまいます。(271, 39 - 45)
57 人は私の中で、自分の無知のくびきから自由になるための勇気を得るでしょう。
58 生命の前提であり、起源であり、基礎である霊的知識を持たないのに、どうして地上に平和が訪れ、戦争がなくなり、人間が新しくなり、罪が減っていくと期待できるでしょうか。
59 私の真理が理解されず、従われない限り、あなた方の地上での存在は、流砂の上に建てられた建物のようなものになると、私は本当にあなた方に言う。(273, 24 - 26)
60.私は人間に、自分は自分自身にとって未知の存在であると言う。それは、自分の内面に入り込んでいないからであり、自分の秘密を知らないからであり、自分の本当の姿を知らないからである。しかし、私は、長い間、彼に閉ざされていた、すべての秘密が保管されている「本」の内容を、今回、彼に教えたいと思っています。それは、私がすでに、「二度目の時」に、私の霊の光であなたを啓発すると約束したものです。
61.今、あなたは自分自身を真に知り、自分の精神の内部に浸透していくだろう。そうすれば、自分が何者であるかを知り始めていると言えるでしょう。
62 人間は、自分の起源、運命、任務、能力、そして自分の周りに生き、織りなす無限で永遠の命を知るようになる。もはや隣人に危害を加えることはできず、仲間の存在を危険にさらすこともできず、自分を取り巻くすべてのものを冒涜する勇気もないだろう、なぜなら彼はすべてが神聖なものであるという認識に達するからだ。
63 自分の精神が何を含み、何を隠しているのかを認識し、そして、精神が素晴らしいものである以上、父が永遠に自分のために用意してくれた家も素晴らしいものであるに違いないという明確な考えと深い信仰を持つようになるのです。(287, 4 - 6)

第37章 聖書テキストの正しい理解

聖書の言葉や約束の解釈について
1.旧約聖書の研究に専念し、予言や約束の調査と解釈に頭を悩ませた人たち。その中でも、私の教えの精神的な意味を見出した人は、最も真実に近いところにいます。地上の物質的な解釈に固執して、私の啓示の霊的な意味を理解しない、あるいは見つけようとしない人たちは、ユダヤ人がメシアが来たときに受けたような混乱と失望を味わうことになります。(13, 50)
2 最初の時代に人間が私の正義について持っていた誤った概念は、最終的に消滅して、それについての真の知識に道を譲ることになる。神聖な正義は、最終的に、あなたの父の中に存在する完全な愛から湧き出る光として理解されるでしょう。
3 人が復讐心に燃え、残酷で、執念深く、容赦がないと思っていた神が、心の奥底から、子の犯した罪に対して許しを与える父として、罪人を愛をもって納得させる父として、重大な過ちを犯した者を断罪する代わりに、救いのための新たな機会を与える裁判官として感じられるようになる。
4 怒りは人間の弱さに過ぎないのに、怒りを感じることができると考えたために、人は無知のうちにどれほど多くの欠点を私にもたらしたことでしょう。もし、預言者たちがあなたに

「主の聖なる怒り」について語っていたなら、私は今、その表現を神の正義として解釈するように言います。
5 「第一の時代」の人々は、もし預言者がそのような形で彼らに語りかけなかったならば、別の表現を理解することはできなかったでしょうし、放埓な者や自由主義者は、預言者の勧告を真剣に受け止めることはできなかったでしょう。私のメッセンジャーのインスピレーションは、精神的な発達がほとんどない人々の頭脳と心に印象を与える言葉で表現される必要がありました。(104, 11 - 14)
6 「第一の時代」の著作は、イスラエルの民の歴史を伝え、その子供たちの名前、成功と失敗、信仰の働きと弱さ、栄光と没落を保存し、この書物が新しい世代ごとに、その民の神への礼拝における発展を語るようにした。その書物には、信仰の強さの模範となる徳と義を愛した家長たちの名前と、主が民が危機に瀕しているのを見ていつもその口から語っていた、来るべきものを見通す者である預言者たちの名前の両方が記されていました。また、腐敗した者、裏切り者、不従順な者の名前も伝えられています。あらゆる出来事、あらゆる例が教訓となり、時には紋章となるからです。
7 私がイエスにあって人の間に住んでいたとき、私は必要なときにだけ、私の教義を伝えるために、それらの著作の本質、それらの著作の意味を利用したのであって、物質的なものや実体のないものを賞賛することはなかった。あなたは、私が義人アベルに言及したこと、ヨブの忍耐を賞賛したこと、ソロモンの知恵と栄光を思い出したことを覚えていないのですか？私は何度もアブラハムのことを思い出し、預言者たちのことを話し、モーゼについては、彼が受けた律法を廃止するためではなく、それを成就するために来たと言ったではありませんか。(102, 31 - 32)
8 あなたは、私があなたに与えた神の啓示を常に研究し、あなたに語られた比喩的な言葉を理解しなければなりません。このようにして、どれが神の言葉でどれが人の言葉であるかを知るために、あなたの霊的な感覚を感応させ、私の教えの意味を発見できるようにしなければなりません。
9 霊的な観点からのみ、私の言葉-私が預言者を通してあなたに送ったものも、イエスを通してあなたに遺したものも、あるいは「第三の時代」の口述者の媒介を通してあなたに与えるこの言葉も-の正しい、真実の解釈を見つけることができる。
10 ひとたびこの人類が、律法、教義、予言、啓示の真の意味を知ることになれば
は、自分の存在に関連して、最も美しく深遠なものを発見しているだろう。
11 そうすれば、人は真の義を知るようになり、その心は真の天を垣間見るようになります
。そのとき、あなた方も、償い、清め、賠償とは何かを知るようになります。(322, 39 - 42)
12 過去の時代の記述は、私が今日あなたのために繰り返していることをあなたに明らかにすることができたが、人間はあえて私の真理を改ざんして広めてしまった。そして今、あなたは精神的に病み、疲れ、孤独な人類を手に入れたのです。
13 だからこそ、私の警鐘は声帯者を通して聞かれているのであり、あなたが混乱することを望んでいないからです。(221, 14 - 15)
14 「第二の時代」にあなた方にわが言葉を遺したわが弟子たちの著作が腐敗してあなた方の手に入るならば、どれがイエスの真の言葉であるかをあなた方に認識させよう。あなたの精神は、私の愛の神聖なコンサートと調和していない人々を偽物として認識するでしょう。(24, 19)
15 人間は、霊の光であるわが啓示を受けなかったことはないが、それを理解することを恐れてきたのである。今、私はあなたに尋ねる。精神的なものを頑なに避けていては、真理や永遠について何を知ることができるでしょうか。
16.第1回と第2回の私の啓示は、神と霊的なものについてのみ述べているにもかかわらず、あなたが物質主義的な解釈をしていることを考えてみてください。いかに物質的性質と精神的性質を混同しているか、いかに敬意を欠いて深遠なものを表面的なものに、高尚なものを低俗なものに変えているかをご覧ください。しかし、なぜこのようなことをしたのでしょうか？なぜなら、あなたは神の仕事の中で何かをしたいと思い、私の教義をあなたの地上の生

活や、あなたが最も大切にしている人間的な快適さに適応させる方法を模索しているからです。(281, 18 - 19)
17 今回、私は、多くの人が把握しておらず、他の人が忘れてしまっている「第二の時代」にあなた方に与えた教えを、すべての人に理解させ、さらに、私の新しい教えのために従うようにする。(92, 12)
18 私の聖霊の光はあなた方の上に降りてくるが、なぜあなた方は鳩の形で私を表すのか。それらのイメージやシンボルは、私の新しい弟子たちがもはや崇拝してはならない。
19 人々よ、私の教えを理解しなさい。あの「第二の時代」において、イエスの洗礼のとき、私の聖霊は鳩の形でご自身を現した。なぜなら、この鳥の飛翔は聖霊の吹き出しに似ており、その白さは純粋さを語り、その穏やかで温和な表情には無邪気さが反映されているからである。
20 世界で知られている存在の姿が彼らの助けになるのでなければ、文字を持たない人たちに神を理解させることはできないでしょう。
21 今この瞬間、あなたに語りかけているキリストは、子羊で表現されており、ヨハネも予言のビジョンの中で、このように私を見ていました。これはすべて、私の作品の一つ一つに私を探すならば、すべての被造物の中に、命の創造主の姿を常に見出すことができるという事実によるものです。(8,1 - 3)
22 かつて私は、金持ちの守銭奴が天の国に入るよりも、ラクダが針の穴を通る方が早いとあなた方に言った。今日、私がお伝えしたいのは、そうした心が利己主義から解放され、同胞への慈愛を実践することで、その精神が救いの細い道を通ることができるということです。所有物や財産から解放される必要はなく、利己主義からのみ解放されるのです。(62, 65)
23 私は現在、ソロモンの神殿を鑑賞していたわが弟子たちに、「まことに、あなたがたに言うが、その石は一つも他の石の上に残らない。
24 私が言いたかったのは、人にはどんなに立派に見えても、外見上のあらゆる教団は人の心から消え去り、私はその代わりに、私の神性の真の霊的神殿を起こすということです。今第三の時」、つまり、私がわが神殿の再建を終える三日目のことです。(79, 4)
25 神には形がありません。もし形があったら、人間のように限定された存在になってしまい、神ではなくなってしまうからです。
26 彼の「王座」は、完璧さ、正義、愛、知恵、創造力、永遠性です。
27 「天国」とは、精神が完成の道を歩む中で到達する最高の祝福であり、知恵と愛の中で非常に高く上昇し、罪や苦痛では到達できない純粋さの度合いに達したときのことです。
28 私の預言者たちが霊的生活について語ったとき、彼らは時に人間的な表現やあなた方になじみのある物を使ってそれを行った。
29 預言者たちが見たのは、地上の王たちのような王座であり、書物、人間の形をした存在、タペストリーのある宮殿、燭台、子羊、その他多くの人物であった。しかし、今日、あなた方は、これらすべてが、アレゴリー、シンボル、神の意味、啓示を包含していたに過ぎないことを理解しなければなりません。なぜなら、あなた方は、他のより高いものを理解することができなかったからです。
30.今こそ、私が寓話を用いて啓示したすべてのわが譬えと教えの意味を正しく解釈し、意味があなたの精神に浸透し、寓話の形が消えるようにしなければならない。
31.あなたがこの知識を得たとき、あなたの信仰は真実に基づいているので、真実となります。(326, 37 - 42)
32 召された者がみな、精神を養う食物が出される主の食卓に急いで来るなら、満杯になるはずだが、招かれた者がみな来ない。
33 神の恩恵に感謝しないのは人間の特質であり、そのため、あなたが呼びかけても、多くの仲間があなたを追い返したのを見てきた。
34 しかし、私の食卓に座り、私から学ぶために私に耳を傾けることを辛抱するこれらの少数の人々は、私の言葉の偉大さ、終焉を迎えた世界の再建に人々を呼び、より輝く高い世界

への道を切り開くこの教義の意味を、大勢の人々に知らしめることになると、私はあなた方に言う。(285, 33 - 35)

使徒ヨハネによるイエスの啓示
35.すべては、神の中にあり、その存在が使徒・預言者ヨハネを通して人類に啓示された「七つの封印の書」に書かれている。
36.その書物の内容は、神の子羊によってのみあなたに啓示されました。神の愛と命と正義の深遠な謎をあなたに説明できる正義の霊は、地上にも天上にも存在しなかったからです。しかし、キリストである神の子羊は、命の書を閉じていた封印を解き、その内容を神の子供たちに明らかにしました。(62, 30)
37 ヨハネの預言書が、ある人には不可解な謎とされ、ある人には誤った解釈とされてきたとしたら、それは人類がそこに提示されているものを理解するために必要な霊性化にまだ到達していないためであり、また、それが与えられた預言者にさえも理解されていないことを私は伝えることができます。
38 ヨハネは聞いて、見て、それを書き記せと命じられたと聞いて、すぐに従った。しかし、そのメッセージは、自分の後に長く続く人々のためのものだと理解していた。(27, 80 - 81)
39 いつになったら、人々は私の愛する弟子が書き残したものに目を向けてくれるのでしょうか。彼の啓示が書き留められる方法は奇妙であり、彼の意味は神秘的であり、彼の言葉は計り知れないほど深遠である。誰がそれを理解できるだろうか？
40 ヨハネの啓示に関心を持ち始めている人たち。掘り下げて、解釈して、観察して、研究する。ある人は少しだけ真理に近づき、ある人は黙示録の意味を発見したと思い、全世界にそれを宣言し、またある人は混乱し、あるいは疲れてそれ以上調べることができず、最終的にそのメッセージに神的な意味があることを否定します。
41 第3の時代」の弟子たちよ、もし君たちが本当にこの聖域に入り、その啓示の意味を知りたいと願うなら、ヨハネが亡命中に実践した「霊から霊への祈り」を知る必要があると私は言う。
42 神の啓示は、地上の図やイメージで表現されていますが、完全に人間の精神についてのものであり、人間の成長、葛藤、誘惑と落下、冒涜と不従順についてのものであることをまず理解しなければなりません。それは、私の正義、私の知恵、私の王国、私の愛の実演と人間とのコミュニケーション、彼らの覚醒、彼らの再生、そして最後に彼らの霊的化についてです。
43 私はそこであなた方に、精神の進化をよりよく理解してもらうために、人類の人生の精神的な旅路を時代ごとに分けて明らかにしました。
44 ですから、弟子たちよ、『黙示録』はあなたの霊的な人生に関わるものですから、霊的な観点から学び、熟考するのが適切です。なぜなら、地上の出来事だけで解釈すると、他の多くの人々と同様、混乱に陥るからです。
45 多くの地上の出来事が、その啓示の成就に関係しているのは事実であり、今後もそうなるでしょう。しかし、そこに含まれている出来事やしるしは、あなたがわが真実を理解し、わが弟子ヨハネがあなたに輝かしい例を残してくれた、主との霊的な交わりにおいて人類に何千年も先んじていた霊の純粋さの道を歩んでわがもとに昇るというあなたの運命を成就させるための図、イメージ、例でもあることを知りなさい。(309, 47-51)

第38章 啓示の3つの時期と封印の7つのエポック

神の啓示の発展的依存性
1 私が人類の進化を分けた3つの時代のすべてにおいて、私は私の光で、精神の上昇のための同じ真っ直ぐで狭い道、つまり愛と真実と正義の一つの道を示しました。

2 私は、教えから教えへ、啓示から啓示へとあなた方を導いてきましたが、その時が来て、あなた方はすでに霊と霊との間で私とつながることができると言うのです。人類は "First Time "にこのようにつながることができたのだろうか？- そうではなく、神や霊を身近に感じるために、物質的な崇拝や儀式、伝統的な祝宴やシンボルに頼らざるを得なかったのです。霊的なものに近づくことができず、神的なものに昇ることができず、より深いものを認識することができず、謎を解明することができないことから、様々な宗教が生まれました。それぞれの宗教は、人間の霊的な後進性や霊的な進歩の度合いに応じて、あるものは他のものよりも真実に献身的であり、あるものは他のものよりも霊的であるが、すべて同じ目標に向かって努力しています。それは、何世紀もの時代の流れの中で精霊たちが旅する道であり、様々な宗教が指し示す道でもあります。ある者はゆっくりとしか進まず、ある者は立ち止まり、またある者は道を踏み外して自分を汚してしまった。(12, 92 - 93)
3 今日、私は御霊に導かれて来ましたが、本当にあなた方に言います。ある人は、私が最初の時代には今よりもあなた方に近かったと思っています。彼らは というのは間違いで、来るたびに私はあなたに近づいています。
4 最初の時代に、私は山に住み、そこから石に刻まれた私の律法をあなた方に下したことを覚えている。2回目」の時、私は山の高みを離れてあなた方の谷間に降り、人となってあなた方の間に住みました。そして今、さらにあなたに近づこうと、あなたの心を私の住処とし、そこで自分を知ってもらい、その中から人に語りかけるために。(3, 31)
5 私の神の啓示を3つの大きな期間に分けたことを、あなたは今理解している。
6 父が律法を与え、新しい時代への門を開いてくれるメシアを約束したのは、人類の精神的な幼年期でした。
7 メシヤとは、人類が精神的な若さを持っていたときに現れたキリストのことです。彼は、かつて父から受けたものの、その果たし方を知らなかった律法を果たすための、より高度な方法を人々に教えたのです。神の「ことば」がイエスの唇を通して語られたからこそ、完璧なマスターの愛の教えを通して、世の人々は父の声と戒めを聞き続けたのだとお伝えします。
8 イエスは、人々に「真理の御霊」を送ることを申し出て、自分の教えで理解できなかったことをすべて理解させるようにした。
9 さて、最愛の人々よ、あなた方が今聞いているこの素朴で謙虚な言葉は、真理の霊の声であり、あなた方が新しい時代に目を開くことができるように、あなた方の存在に注がれている神の霊的な光なのです。あなたのマスターのすべての啓示を徐々に明確に理解させるこの光は、あなたの父である聖霊の光であり、神の啓示を理解するために、霊的発展のより高いレベルで、つまり成人に近づくにつれて人類を驚かせるものです。
10 この光があなた方に啓示するすべてのことにおいて、あなた方は父の教えを受けることになる。"言葉 "は私の中にあり、聖霊は私自身の知恵であるからだ。(132, 10 - 15)
11 昔はこんな風にあなたに話さなかった。第一の時代」では律法が人間の魂を悟らせ、「第二の時代」ではキリストが愛の光によって人間の心を悟らせた。今日、聖霊の光があなたの精神を啓発し、人間のすべてのものの上に引き上げます。
12 あなた方は、同じ神からこれら3つのメッセージを受け取っていますが、それらの間には、新しいメッセージや新しい教えを受け取ることができるように精神を発達させるために必要な時間である、1つの時代が経過しています。
13 これで、私があなた方を「聖霊の弟子」と呼んだ理由がわかります。(229, 50 - 52)
14 もし私が最初の啓示ですべてを話していたら、師匠であるメシアが新しい教えを教える必要も、聖霊がこの時代に来て霊的生活の栄光を示す必要もなかったでしょう。
15 ですから、過去にあなた方に啓示されたことを、あたかも私の教えの最後の言葉であるかのように固執しないようにと、私はあなた方に言います。
16 私は新たに人のもとに来て、長い間、彼らの理解を通して自分を知らしめたが、それでも私の最後の言葉はまだ語られていないことを伝えることができる。

17 私の知恵の書の中で、常に最後の言葉、前に与えられたものの意味、内容をあなたに明らかにする新しいページを探し、あなたが真理において私の弟子となるようにしなさい。(149, 44 - 45)

神の三種の神器

18 モーセ、イエス、エリヤ......これは、平和と光と完全性の王国に上昇するために、主が人間に示した道です。
19 主の使者の存在を生活の中で感じてください。彼らは誰も死んでおらず、道を踏み外した人の道を照らし、落ちた人の回復を助けるために生きています。
そして、罪を背負った試練の中で、愛をもって同じことに専念できるように、彼らを強めてください。
20 モーセがエホバの霊感によって地上で成し遂げた仕事を知ってください。神の言葉」が語られたイエスの教えを深く学び、エリヤに代表される年齢の私の新しい啓示の霊的な意味を追求してください。(29,20 - 22)
21 「第二の時代」に私が人間として生まれたことが奇跡であり、肉体の死後に霊的に復活したことがさらに奇跡であったとすれば、私がこの時代に人間の心を使って現れたことは霊的な奇跡であると、あなた方に本当に言いたい。
22 私の予言は、今の時代から最後の時まで成就する。私の3つの遺言が1つになったものを残します。
23 かつて父を愛、犠牲、赦しとして知っていた者は、今の時代に父を完全に知るようになり、父の正義を恐れるのではなく、父を愛し、敬うようになる。
24 "第一の時代 "にあなたが法律を守っていたとしたら、それは神の正義があなたを懲らしめることを恐れてのことだった。だから、私はあなたに私の "言葉 "を送り、あなたが神は愛であることを知るようにした。
25 今日、私の光があなた方に来たのは、あなた方が道を踏み外すことなく、私の律法に忠実に道の終わりに到達するためです。(4,43 - 47)
26 私の新しい教えは、"第二の時代 "でお伝えした内容の確認ですが、さらに広範囲にわたっています。昔は人の心に語りかけたが、今は霊に語りかけていることを思い出してほしい。
27.私は、過去にあなた方に与えた私の言葉を否定せず、逆に、それらを正当に履行し、適切に解釈します。同様に、当時私は、イエスが律法を破壊しようとしていると信じていたパリサイ人たちに、「私が律法や預言者を消滅させるために来たと考えてはならない。律法と預言者は、3つの時代に人の心の中に建てられなければならなかった神殿の基礎であり、私がこの世に来ることを告げるものなのだから、私がその律法と預言者を否定することなどできようか。(99, 24 - 25)
28 今日もまた、「私は道であり、真理であり、命である」と言っています。もしあなたが今の時代に私の言葉の意味を求めるならば、あなたはその中に永遠の愛の法則、すなわち私が地上であなたの前に示したその道そのものを見つけるでしょう。
29 当時、多くの人が、キリストは道を踏み外し、律法を曲げると信じていました。そのため、彼らは彼と戦い、迫害しました。しかし、真実は太陽の光のように、常に暗闇に勝るものです。今、私の言葉は、その意味に矛盾や不明瞭さ、誤りがあると考える人がいるため、新たに戦われるでしょう。しかし、その光は今の時代の闇の中で新たに輝き、人類は、私があなた方に明らかにした「道」と「法」があの時代と同じであり、これからもそうであることを知ることになるでしょう。(56, 69 - 70)
30 この教えは、永遠の命への道です。この教えの中に高揚する力と完全さを発見した人は、私が地上にいたときにあなた方に教えたものと、その本質が同じであるため、どのようにしてそれを結びつけるかを知るでしょう。
31 私の教えに含まれている真実を見つける方法を知らない人は、これらの教えがイエスの教えと同じ目標につながるものではないことを保証することさえできます。悪い解釈によっ

て盲目になった心や、宗教的狂信によって混乱した心は、これらの啓示の真実を即座に把握することはできません。互いに愛し合うことを教えている私の戒めを理解し、それを果たすことを妨げる地上の心から自由になるために、試練の道を通らなければなりません。(83, 42 - 43)
32 多くの人々は、この教えは新しいものだとか、過去にあなた方に与えられた神の啓示とは無関係だとか、無駄なことを言うでしょう。私は、今回、私があなたに与えたすべてのことを、あなたに保証します。
人間の知性は、第一の時代と第二の時代にすでに預言的にあなた方に宣言されていることに、その根と基礎を持っています。
33.しかし、私があなた方に話す混乱は、それらの啓示を解釈した者たちが自分の解釈を人に押し付け、それが一部正しく、一部間違っていたために起こります。また、私の教えであるその霊的な光が、人間には隠され、時には歪んだ形で与えられていたために起こるのです。したがって、今日、私の光があなた方を無知の暗闇から解放する時が来たので、多くの人が、私が以前にあなた方に教えたことと一致しないと考えて、これが真理の光であるはずがないと否定している。
34.私の言葉はどれも失われることはなく、私が過去に実際に伝えたことを今の時代の人々が学ぶことを保証します。そうすれば、世界がスピリチュアリズムを知るようになったとき、"確かに、イエスがすでに言ったことばかりだ！"となるでしょう。
35 確かに、私はすでにすべてのことをあなたに話しました。当時の人類は、私が今お見せしているものをすべて理解することはできませんでしたから。(155, 24 -27)

第3回
36.今は「第三の時代」で、人類を霊的に統合するためのレッスンを教えています。言語、人種、異なるイデオロギーが、もはや二人の結合を妨げるものであってはならないというのが、私の意志なのだ。私が精神を創造した精神的本質は、すべての人が持っているものと同じであり、人間の血管を流れる血液を構成する物質は、すべての人に共通しています。したがって、すべての人は平等であり、私にふさわしい存在であり、すべての人のために私は新たに来たのです。(95, 9)
37 人間の生活が受ける変化は非常に大きく、あたかも一つの世界が終わり、別の世界が生まれるかのように思われるでしょう。
38 人間の人生がいつの時代もエポックやエイジに分けられ、それぞれのエポックやエイジが何かによって特徴づけられてきたのと同じです。つまり、今始まっている時代、すでに新しい夜明けのように幕を開けている時代は、精神の賜物の展開によって特徴づけられることになります。
39 人間の生活は、霊性を発達させ、霊の賜物を解き放ち、良心によってこの世に指示された法則を実行に移すときに、完全に変容することができると信じないのですか。
40 まもなくすべての民族は、神がどの時代にも自分たちに語りかけてきたこと、神の啓示は、主が人間に降ろした梯子であり、人間は主のもとに昇ることができるということを理解するでしょう。
41 この新しい時代を、ある人は「光の時代」と呼び、別の人は「聖霊の時代」と呼び、さらに別の人は「真理の時代」と呼びます。しかし、私は、それが精神的な上昇の時期、精神的な回復の時期、再生の時期になると言っています。
42.これは、私が長い間、人間の心の中に生きてほしいと願ってきた時代であり、自分自身によって絶えず戦われ、破壊されてきた時代である。その明るさがすべての人に見られ、その光の下にすべての主の子らが団結する時代である。ある人を歓迎し、他の人を拒絶し、自分の真実を喧伝し、他の人に否定し、自分を押し付けるためにふさわしくない武器を使い、光の代わりに暗闇を与えるような人間の宗教的共同体ではない。(135,53- 54, 57-59)
43 これは「第3の時代」であり、人間の精神が、「第1の時代」の鎖から解き放たれるときである。

唯物論は自らを解放しなければならない。これには世界観の争いが絡んできますが、それは人類の歴史が知らないほどの激しさになるでしょう。
44 堕落、利己主義、プライド、悪徳、嘘など、あなた方の人生を覆っていたすべてのものが、壊れた偶像のように、それを崇拝していた人たちの足元に落ちて、謙虚さへの道が開かれます。(295,64 - 65)

救いの歴史の7つのエポック
45 世界におけるこれらの精神的発達段階の最初の段階は、父の最初のしもべであるアベルが神に燔祭を捧げたことで表されます。彼は犠牲の象徴である。悪意が彼に向かって立ち上がったのだ。
46 第二段階の代表者はノアです。彼は信仰の象徴である。彼は神のインスピレーションによって箱舟を作り、人々を導いて救った。彼に対しては、疑念や嘲笑、異教徒などの群衆が立ち上がった。しかし、ノアは信仰の種を残しました。
47 第三期はヤコブに象徴される。彼は強さを体現しており、強い者であるイスラエルです。霊的には、皆さんが登って「創造主の右に座る」ための天のはしごを見たのです。そんな彼の前に、彼の強さと忍耐力を試すために主の天使が現れた。
48 4つ目はモーセに象徴されるように、彼は律法を体現しています。彼は、すべての時代の人々のために、それが書かれているタブレットを示しています。絶大な信仰心で人々を救いの道に導き、約束の地へと連れて行ったのが彼です。彼は法律の象徴である。
49 第5期は、「神の言葉」である無原罪の子羊であるイエスが象徴されています。イエスは常にあなたに語りかけており、これからもあなたに語りかけ続けます。彼は、彼が人間になって人間の世界で生きるようになった目的のための愛です。彼は同じ痛みを受け、人類がすべての罪からの救済を得るための犠牲と愛と慈悲の道を示した。貧しい出身であっても愛に生きること、自己犠牲の上に成り立つこと、そして愛し、許し、祝福して死ぬことを教えるためにマスターとして来られたのです。彼は第5ステージを体現しており、そのシンボルは愛です。
50 第6段階の代表はエリヤです。彼は聖霊の象徴です。彼は "火の車 "に乗ってやってきて、すべての国と、あなたには知られていないが、私には知られているすべての世界に光をもたらす。これは、あなたが今生きているステージ、エリヤのステージです。あなたを照らすのは彼の光です。彼は、隠されていたそれらの教えの代表者であり、今の時代に人々に啓示されています。
51 第7の期間は、父なる神ご自身が象徴されています。進化の集大成ともいえる最終目標です。その中には恵みの時、第七の封印があります。
52 これで「七つの封印」の謎が解けました。これが、現在のエポックに第六の封印があると言っている理由です。なぜなら、そのうちの5つはすでに過ぎ去り、6つ目は今解決され、7つ目はまだ閉じられたままで、その内容はまだ来ておらず、このステージはまだあなたに来る時ではありません。それがあれば、優しさ、完璧さ、平和が支配します。しかし、それに到達するためには、人間はどれだけの涙を流して精神を浄化しなければならないだろうか。(161,54 - 61)
53 「七つの封印の書」は、あなたの人生、地球上でのあなたの進化の歴史であり、あらゆる闘争、情熱、対立、そして最終的には物質主義の情熱に対する善と正義、愛と精神化の勝利を意味します。
54 すべてのことが霊的で永遠の目的に向かっていることを真実に信じて、それぞれの教訓にふさわしい場所を与えることができます。
55.第六の封印の光があなたを照らしている間は、葛藤の時期、放棄と浄化の時期がありますが、この時期が終わると、第七の封印があなたに新しい啓示をもたらす新しい時期に到達します。として 純粋であることを見出され、新しい時を迎える準備ができた者の精神は、満足し、幸福である。六印が啓発してくれる限り、心身ともに浄化されます。(13, 53 - 55)

56 天に封印されていた書物は、第6章で開かれました。それは、知恵と判断を含んだ「七つの封印の書」であり、その深遠な教えをあなたに明らかにするために、あなたへの愛のゆえに封印が解かれたのです。
57.人間は、聖霊の息吹に励まされて、5つの期間、地球上で生きてきた。しかし、彼は人生の精神的な意味、彼の存在の目的、彼の運命、そして彼の存在の核心を理解していません。彼の心にも精神にも、すべてが不可解な謎であり、その内容を解釈することができない封印された本であった。
58 彼は漠然と精神生活を推測していましたが、人間を神に近づける発展の段階的なはしごを実際に知ることはありませんでした。彼は、自分の地上での非常に高い使命や、戦いに勝利し、人間の苦難を乗り越え、永遠の光の中に住むために霊的に自分を完成させるための、自分の精神に属する美徳や賜物を知りませんでした。
59.この世に存在するすべての悪の根源である無知の闇から自らを救うためには、神の「書物」を開き、その内容を熟読することが必要であった。誰がこの本を開くことができるだろうか？神学者か、科学者か、それとも哲学者か。いや、誰も、義人の霊でさえも、その内容を明かすことはできませんでした。なぜなら、この本が守っているのは神の知恵だからです。
60 しかし、その場合でも、人々が私の霊的存在の輝きに目を奪われることなく、神のメッセージを受け取ることができるようになるまで待つ必要があった。このように、人類は、神の知恵の書が人間のために保存した謎を知ることができる適切な展開に到達するために、5つの段階の試練、教え、経験、発展を経なければならなかったのです。
61 神の律法、キリストを通して与えられた神の言葉、そして預言者、使者、使者のすべてのメッセージは、常にすべての人に光と救いと正義を告げる神の約束に対する人類の信仰を支える種でした。
62 今こそ、大いなる啓示が待ち望まれている。その啓示によって、私が時代を超えてあなた方に啓示したすべてのことを理解し、あなた方の父は誰か、あなた方自身は誰か、そしてあなた方の存在理由は何かを知ることになるだろう。
63 今こそ、あなたの霊的な成長、あなたが生き抜いた試練、あなたが得た経験のために、私の宝物庫に保管され、あなたの装備を待っている知恵の光を、私の霊からあなたのものとして受け取ることができる時である。そして、人類が私のメッセージを受け取るのに必要な発達の度合いに達したので、私の光の最初の光線を送った。それがこの光線であり、私の執り成しのための声の担い手となる無学で素朴な人々に歓喜の声をあげさせた。
64 この一筋の光は準備的な性質のものに過ぎず、新しい日を告げる夜明けの光のようなものです。その後、私の光はあなたに完全に届き、あなたの存在を照らし、無知、罪、不幸の最後の影さえも取り除きます。
65.あなたが無限の中でその夜明けを賞賛するこの時は、人類の精神生活に幕を開ける第6のエポックであり、光の時代、啓示の時代、古代の予言や忘れられた約束の成就の時代である。それは第六の封印であり、それが解かれると、正義、啓蒙、啓示に満ちたメッセージとして、その知恵の内容が皆さんの心に注がれます。(269, 10 - 18)
66.弟子たちよ、私はあなた方の心の美徳を、あなた方の精神の裸を覆う衣としてほしい。このようにして、第二の時代に約束された慰めの霊があなたに語られるのです。
67 父は、人間を苦しめる痛みや試練、人間が到達する堕落の度合いをすでに知っていた。慰め主の到来は、あなた方にとって第六の封印の解決、すなわち人類の進化における新たな段階の始まりを意味しています。その時から、すべての人に神の裁きが行われます。すべての人生、すべての仕事、すべての歩みが厳しく裁かれます。それは時代の終わりであって、人生の終わりではありません。
68 それは罪の時代の結論であり、この神の書の第六の封印の内容全体が霊的存在に注がれ、彼らを無気力状態から目覚めさせることが必要です。そうすれば人間は自分を取り戻し、自分の精神とすべての被造物との調和を経験し、子羊を通して第七の封印が解かれ、悲しみ

の聖杯の最後の高まりをもたらすと同時に、真実、愛、神の正義の勝利をもたらす時のために自分を準備することができます。(107, 17 - 19)
69 最後の封印が解かれたときに、人々がそのことに気づき、新しい啓示の内容を聞いて理解するように、今のうちに人類が準備をしてほしいのです。国や民族がその時代の苦しみに耐えられるように強くなってほしい。
70.私は、その時代の苦難に耐える方法を知っている者を祝福者と呼び、その忍耐と私の力への信頼に対して報いを与え、彼らを新しい人類の子孫として残すだろう。(111, 10 - 11)
71 第七の封印が他の6つの封印と一緒に閉じられると、その書物も閉じられたままになります。それは、最初から最後まで、人間の行いに対する神の裁きでした。その後、主は書かれていない新しい書物を開き、そこに死者の復活、圧迫された者の解放、罪人の再生、悪に対する善の勝利を記録されるのです。(107, 20)

第39章 地上のイスラエルと霊のイスラエル

イスラエルの歴史的使命とその失敗
1 本当にあなた方に言うが、もし人が自分の中の良心が思い出させる律法を守り続けていたならば、あなた方に指導者や預言者を送る必要はなかったし、あなた方の主があなた方のところに降りてきて、第一の時代にもわたしが石にわたしの律法を刻み、第二の時代にもわたしが人となって十字架の上で人として死ぬ必要はなかったのである。
2 私が民を起こして恵みの賜物を浴びせたのは、彼らが自分を高めて他人を貶めるためではなく、真の神への服従の模範となり、人の間の兄弟愛の模範となるためである。
3 私がこの民を選んだのは、彼らが地上における私の意志の道具となり、私の啓示を伝える者となり、すべての人を私の律法に生きるように招き、全人類がやがて主の一つの民となるようにするためである。
4 この民は、自分が選ばれた者であるにもかかわらず、多くの苦しみを受けてきました。それは、相続財産は自分のためだけにあると信じ、自分の神が異邦人のための神でもないと考え、他の民をよそ者とみなして、父から託されたものを分けてもらおうとしなかったからです。腐敗や物質主義に侵されないように、一時的に他の民族から切り離しただけです。
5 しかし、その利己主義の中に閉じこもり、偉大で強いと思われていたとき、私はその力と偉大さが欺瞞であることを証明し、他の国が侵略して束縛することを許した。王様、ファラオ、そして シーザーがその主人で、私は彼らの主人になることを申し出たが。
6 しかし、私の視線だけが、人類の中から、私が聖霊の光を受けるために呼び集めているイスラエルの子供たちを発見することができる。
7 わたしは、あなたの霊の前に自分自身を明らかにした。わたしが自然を通して、またあなたが奇跡と呼んだ物質的な現れによってあなたに語った時は、とっくに過ぎ去ったからである。今日、あなたはすでに自分の精神の中で、また心の奥底で私を感じることができます。
8 今の時代、私の啓示の証人となったのはパレスチナではなく、私が求めるのは特定の場所ではなく、あなたの霊だからです。私が求めているのは、血によるものではなく、「霊によるイスラエルの民」、つまり、私の憐れみによって時代を超えて受け取った霊的な種を持っている人々です。(63, 64 - 69)

ユダヤ人が地上の人間と霊的な心を持つ人間に分かれたこと
9 それは、父が（イエスにおいて）出発した後、すでに先祖に託されていた土地をその民の手から奪うことが必要であった。
10 ある者からは償いとして、他の者からは報酬として奪い取られた。あのカナンの地、昔の愛すべきパレスチナは、真の約束の地のイメージとしてのみ、霊のために私が用意したのである。それらの財産が人々から奪われたとき、物質主義的な考えを持つユダヤ人は地上にホームレス状態になった。しかし、他の部分、つまり、常に私の存在を感じている忠実な人

々は、過去の時代の遺産を失ったことに苦痛を感じることなく、私の意志に献身し続けた。それは、父の新しい恵み、すなわち、神の言葉、神の犠牲、神の血の遺産が彼らに託されたことを知っていたからである。
11 私の民イスラエルがすでに第三の時代に生きている現在、私は彼らが二つのグループに分かれているのをまだ見ています。物質化されたものは、その強引な償いとして地上の品物によって豊かになり、その力によって世界の基盤をも震え上がらせます。それは、その力、その才能、父がその精神に注いだ恵みの賜物を、自分自身のため、その野心のため、その偉大さのために用いたからです。
12 その民族が、その唯物論の範囲内でさえ、その科学、その意志、その知性において、いかに強さを証明してきたかをご覧ください。かつての飢饉、奴隷化、屈辱などの恨みを心の底に秘めていますが、今日、他の民族を屈辱し、その力で威嚇し、支配するために、強く、誇り高く立ち上がっています。今日では、何百万人もの飢えた人々や、金や権力、科学、名声への欲望の奴隷となっている大勢の人々を満足げに眺めながら、自らを満足させています。
13 しかし、私は、わが民のもう一つの部分、すなわち、不動で忠実な者、すなわち、私の存在を常に感じることができた者、私が人の間に来ることを常に知っていた者、私の啓示を信じ、あらゆることにもかかわらず、私に従順であり、私の命令を果たしてきた者を見ている。
14 その他の部分とは、今の時代に人間の知性を通してわたしが現れたことの証人であるあなた方だけではなく、イスラエルの霊的な民の一部が全世界に散らばっており、それぞれの人がいる場所で、わたしの思いやりのある愛を受け、わたしの存在を感じ、わたしのパンを食べ、わたしがどこから来るのか、どのような方法で来るのかを知らずに、わたしを待っているのである。
15 しかし、私がどのようにして来たのか、どのようにして自分を知らしめたのかをよく知っている者、つまり、来るべき時代に備えている者、それがあなた方であり、あの民の12部族の中から私が選んだ14万4千人の一人である。
14万4,000人は、第3の時代の霊的な格闘である「大いなる戦い」において、144,000人の隊長のように、数多くのイスラエルの民の前に立ちはだかります。
16 あなたは、わたしの民が永遠に分裂すると思うのですか。本当にあなたに言います。駄目だ! あなた方のためには、指示と光と試練が来ており、彼らのためには、私の正義と同様の訪問が来ています。私は今、彼らをその精神の目覚めへと大きく導いている。彼らは最初の瞬間、私の3度目の来世を、2度目の来世を否定したように、きっと否定するだろうが、私はあなた方に言う。今や、彼らの改心の時はそう遠くない。彼らは古い伝統の中で生きていますが、私はユダヤ人の心を見抜き、彼らが伝統に固執しているのは、彼ら自身の信念というよりも、利便性や霊的な啓示への恐れからであることをお伝えします。しかし、私が彼らに提案するのは、不要なものをすべて捨て、慈悲と愛と謙虚さを実践することです。
17 一方は、言葉、思考、祈り、証拠、もう一方は、彼らの才能、力、伝統です。しかし、私はこの対決に立ち会い、私の正義を実際に勝たせ、霊性を勝利させ、霊を肉の上に立たせ、屈服させ、そして、イスラエルの部族の和解、主の民の統一を実現するのだ。
18 それは、長子として主の啓示を預かる者となり、兄弟の長男として他の者を導き、主の恵みを彼らと分かち合い、すべての者を父の右手に導くことです。(332, 17 - 21)

イスラエルの霊的な人々

19 私がわが "民イスラエル "や "主の民 "について語るとき、私は霊的な使命を地上に持ち込んだ者たちを意味する。すなわち、わが律法を知らせ、私を告知し、私に忠実であり、生ける神の存在を宣べ伝え、愛の種を広め、御子の中に御父の現存と言葉を認めることができた者たちである。神の民を構成する者たち、これがイスラエルであり、強い者、忠実な者、賢い者のイスラエルである。これは、法律や真実に忠実な私の兵士の軍団です。

20 わが預言者たちを迫害し、わが使者たちの心を引き裂いた者たち、すなわち、真の神に背を向けて偶像にひれ伏した者たち、すなわち、わたしを否定し、わたしをあざけり、わたしの血と命を要求した者たちは、人種からイスラエル人と名乗っていても、選ばれた民には属さず、預言者たちの民にも、悟りを開いた者たちの一団にも、忠実な兵士たちにも属さなかった。イスラエル」とは、民族を支配するために不法に使われてきた霊的な名前だからです。
21 また、私の民に属することを望む者は、その愛と慈悲と熱心さと律法の遵守によって、それを達成できることを知っておくべきです。
22 私の人々は、世界の中で特定の国や都市を持たず、私の人々は人種ではなく、すべての人種、すべての人々の中に表されています。ここで私の言葉を聞き、新しい啓示を受けているこの群衆は、私の民の一部に過ぎない。また、地球上に散らばっている人もいれば、一番多い人は精神世界に住んでいます。
23 これらは、わたしを知り、わたしを愛し、わたしに従い、わたしに従うわたしの民である。(159, 55 - 59)
24 今日、私はあなた方に言います。My peopleはどこにいるの？試練の中で賢く、戦いの中で勇気を持ち、苦難の中で堅実な人はどこにいますか？世界中に散らばっています。しかし、わたしは彼らをわたしの声で出発させ、彼らを霊的に結びつけて、すべての民に先立つようにする。しかし、私は 私がすべての人に期待している「誓い」とは何かを理解している、あらゆる人種の男性によって形成されるであろうことを、今日、あなたに伝えます。
25 この民は勇猛果敢であるが、友軍の武器も、戦車も持たず、破壊の歌を歌うこともない。その旗は平和であり、その剣は真実であり、その盾は愛である。
26 この人たちがどこにいるのか、誰も発見することができないだろう、それはどこにでもある。敵はそれを破壊しようとするでしょうが、そうすることはできません。なぜならば、物理的に統合されたものはどこにも見当たらず、その統一性、秩序、調和は精神的なものだからです。(157, 48 - 50)
27 今この時、真のイスラエルの精神がいたるところで働いている。私の存在を感じ、私の到来を待ち、私の義を信頼するのは、霊的存在である。
28 この言葉が他の場所に届くと、多くの人が嘲笑するでしょう。しかし、私はあなたに言いますが、彼らが嘲笑の対象にしない方が良いのです。なぜなら、彼らが深い眠りから目覚めて、自分も神の民の子供であることを悟る時が来るからです。
29.今日、ここで私の話を聞いている大勢の人々は、私の言葉を学ばず、地上の物質的な考え方から解放されなければ、誤りに陥る可能性があります。主の声を聞き、律法を受け、預言者がいたからこそ、自分たちだけが神に愛されている民であると最終的に信じた最初の時代のイスラエルの民のようになることができるのです。
30 あなた方は、わが愛が人種や信条によってあなた方を分けることができなかったことを知らなければならない。そして、私が「わが民族」と言うとき、それは、太古の昔から、私が、人類の道をその光で照らすために地上に送る霊魂を準備してきたからにほかならない。
31.彼らは様々な国に住み、多くの試練を経てきた永遠の放浪者である。この間、彼らは、人間の法律が不公平であること、人間の感情表現が真実でないこと、人間の精神には無平があることを発見した。(103, 10 - 14)
32 神の民は、再び人類の中に現れます。それは、民族の中に擬人化された民ではなく、血や人種や言語ではなく、精神が決め手となる、マインの弟子たちの大多数、軍団です。
33 この民は、書物を通して私の教義を教えるだけではありません。言葉が命を持つためには、その言葉が生きていなければならない。この人たちは、文章や本だけではなく、実例や行動を広める人たちです。
34 今日、私はあなたを不必要なもの、不純なもの、誤ったものから解放し、あなたの精神が舞い上がり、それを作品を通して証言するような、シンプルで純粋な人生を紹介します。

35 時が来れば、私はわが民を人類に差し出す。師が弟子を恥じることもなく、弟子が師を否定することもない。その時期は、世界観の戦争の時期と重なり、そこから平和の息吹のように、一筋の光のように、スピリチュアリズムが立ち上がることになる。(292, 28 - 31)
36 私の民は成長し、地上だけでなく、霊的な世界でも増えていきます。その霊的な大勢の人々の中には、親、兄弟、子供など、あなたと血のつながりのあった人々がいます。
37.私の民は、地球に余裕がないほど数が多く、もっと大きくなると言っても、驚かないでください。私が彼らを統合し、我が子が一人もいなくなれば、無限は彼らに家として与えられ、終わりのない光と恵みの球体となります。
38 この地上では、私はあなたを準備するだけで、必要な指示を与えています。
私の教えは、あなたがその人生に近づく方法を知るためのものです。この人間性は、神の民の一部に過ぎない。すべての人が、完璧な理想に向かって自分の人生を導くために、これらの説明を知ることが必要です。
39 この神のメッセージは、人間の声の担い手の唇を通して語られる私の言葉であり、私の意志に従ってすべての人に届くものである。私の言葉は、世界を呼ぶ鐘であり、その本質は、霊性化について、現世後の精神の運命について考えるよう、人々を喚起し、目覚めさせるでしょう。(100, 35 - 37)

選ばれた14万4千人とマークされた人たち
40.この第3の時代にわが仕事を広めるために、私は大勢の中から14万4千人の霊を選び、ユダのキスでもなく、あなたの霊を危険にさらす契約の印でもない、神の光のキスで印をつけたのです。私の印とは、この "第三の時代 "に偉大な使命を果たすために、聖霊が選ばれた者につける印のことです。
41 このマークを持つ人は、危険から逃れられない。それどころか、他の人よりも誘惑が多く、試練を受けている。第二の時代」に私が選んだ12人をそれぞれ思い出してみると、今、私が話していることが確認できるでしょう。彼らの中には、疑い、弱さ、混乱の瞬間があり、私を裏切り、私を死刑執行人にキスで引き渡した人もいました。
42.今の時代に選ばれた者は、いかにして誘惑に負けないように見張り、祈らなければならないか。しかし、あなた方に言っておくが、10万4千人の中にも裏切り者がいるだろう。
43 マークは、神に対する義務、委託、説明責任を意味します。誘惑や病気に対する保証ではありません。もしそうだとしたら、私が選んだことにどんなメリットがあるでしょうか。私の言葉に忠実であり続けるために、あなたの精神はどのような努力をするだろうか?
44 私がこのように話しているのは、ここにいるこの人たちの中に、その選ばれた数の中に入りたいと思う心がたくさんあるからです。しかし、私がサインで与えるギフトによって人類に奉仕したいという願望以上に、決定的なのは安心感を得たいという願望であり、私に呼んでほしいと願うのは虚栄心であることがわかりました。私の子供である弟子たちは、私に試練を与えられ、私の言葉が根拠のないものではないと自分で納得するでしょう。
45.特性とは、目に見えないサインであり、それを愛と尊敬と熱意と謙虚さをもって身につける人は、自分の仕事を成し遂げることができる。そうすれば彼は、マークが神の恩寵であり、彼を苦痛の上に立たせ、大きな試練の中で彼を啓発し、深遠な知識を彼に啓示し、彼が望むところで、精神が前進する道を開いてくれるものであることを知ることができるでしょう。
46 マークは、それを持つ者を霊的世界に結びつける鎖のようなもので、霊的世界の思想や言葉があなたの世界に現れるための手段です。だからこそ、私は、マークを持つ者は私からの使者であり、私の使者であり、私の道具であると言うのです。
47.印をつけられた者のわが作品に対する任務と責任は大きい。しかし、彼は一人ではありません。彼のそばにはいつも守護天使がいて、彼を守り、導き、鼓舞し、励ましてくれます。

48 愛をもって自分の十字架にしがみつく方法を知っていた人はどれほど強かったことか。" 三度目の正直 "で選ばれた人の神のしるしを背負う準備ができていることに気づかなかった選ばれた人の道は、どれほど辛く苦しいものだったことか。
49.私は、私の話を聞いたすべての人に、見守ること、祈ること、愛をもって自分の十字架を背負うこと、そして正しく従順に行動することを学ぶように言っています。そうすれば、あなたの精神にとって最も光り輝く輪廻であるこの人生が不毛なものとなり、後に失われた時間や使われなかった能力を嘆くことがないでしょう。
50 マークがついていてもいなくても、この指示については全員で考えてください。
仕事で果たすべき運命がある。(306, 3 - 4 & 7 - 12)
51 "御霊によるイスラエルの部族 "は非常に多い。彼らの中からそれぞれ1万2千人を選び、その額に印をつける。しかし、「イスラエルの民」は144000人に限定されているわけではありません。 選ばれた民」は計り知れないほど偉大です。
52 マスターは「第二の時代」で、呼ばれる者は多く、選ばれる者は少ないが、「イスラエルの民」はすべて呼ばれ、私はその中で144000人をマークすると教えてくれた。その中で私は、平和、スピリチュアリティ、そしてスピリット同士の会話の始まりを大切にします。
(312, 7 - 8)
53 私は普遍的な父であり、私の愛はすべての心に降り注ぐ。私は、地球上のすべての人々のところに来た。しかし、もし私がこのメキシコの国を選んで、私の言葉と啓示をその上に完全に注ぎ込んだとすれば、それは私がこの国を謙虚であると認めたからであり、その住民の中に美徳を発見し、彼らの中に「イスラエルの民」の霊的存在を受肉させたからである。
54.しかし、すべての人がこの国籍に属しているわけではなく、すべての人が受肉しているわけではない。選ばれし者の数に属する霊的存在は、今でも世界中に散らばっています。彼らは印をつけられ、私は彼らの目を開き、彼らの心を敏感にし、霊から霊へと私と話すようになりました。(341, 25)
55 人類の中には、私がマークした144000人の一部が住んでいます。これらの私のしもべたちは世界中に散らばっており、平和のために祈り、人間の兄弟愛のために働くという使命を果たしています。彼らはお互いを知らないが、ある者は直感的に、またある者はこの啓示によって悟りを開いて、仲間の道を照らすという宿命を果たす。
56.私の愛を受けた人たちは、一部は素朴な人たちですが、世間で尊敬されている人たちもいます。彼らは、生活の中の精神性、仕事、考え方、神の啓示の理解によってのみ認識することができます。偶像崇拝でもなく、聖人君子でもなく、軽薄でもありません。彼らは宗教を実践していないように見えますが、彼らの精神と主の精神の間には内的な礼拝があります
。
57.聖霊の光を受けた人は、救命ボートのような存在であり、見張り役であり、助言者であり、防波堤でもあります。私は、彼らの精神に光を与え、平和を与え、力を与え、癒しのバームを与え、最も不本意なドアを密かに開ける鍵を与え、他の人には乗り越えられない障害を克服するための「武器」を与えてきました。彼らの能力が認められるために、世俗的なタイトルを提示する必要はありません。科学を知らなくても「医師」であり、法律を知らなくても「カウンセラー」であり、地上の財に乏しくても、人生の道で多くの善を行うことができます。
58.ここにいる私の言葉を受け取るために来た大勢の人々の中で、多くの人が自分の任務の確認のためだけに来ています。というのも、霊の賜物を与えられた場所や、任務を与えられた場所は、地上にはなかったからです。あなた方に言うが、それぞれの精神が持っている光は、その長い発展の旅の中で獲得したものである。(111,18 - 21)
59.人類が信者になり、我が作品が世界に広まる。私はまず、信仰と世界観の論争の時に、愛と献身をもって従順に戦う144,000人のマークされた者たちから始めます。この戦いの中で、彼らは鎖のように、隷属の鎖ではなく、自由と兄弟愛に彩られた霊的な契約を世界に提供することになります。この兵士たちは一人ではなく、私の霊界が同行して守ってくれます
。彼らはその道中で奇跡を起こし、私の真実を証言するのです。(137,9)

第40章 - 善と悪の力

善と悪の起源
1.父があなたを創造したとき、天の梯子の最初の段に置かれたのは、あなたがその道を進むときに、創造主を真に知り、理解する機会を得るためでした。しかし、最初の一歩を踏み出してから、発展の道を歩み始めた人は少ない。ほとんどの人は、不服従と反抗の中で一緒になり、自由という贈り物を悪用し、良心の声に耳を傾けませんでした。彼らは、物質に支配されることを許し、その発露によって悪の力を生み出し、その影響力が同胞を引きずり込むことになる深淵を掘り起こし、彼らの弱さや腐敗と、高揚や純粋さを求める気持ちとの間で血みどろの戦いを始めました。(35, 38)
2 原罪は男と女の結合から生じるものではない。創造主である私は、両者に「成長し、増えなさい」と言って、この結合を命じました。これが第一の法則である。罪とは、人間が自由意志という贈り物を悪用したことにある。(99, 62)
3 「肉」（魂）は、霊との戦いを恐れ、その解放を妨げるか、少なくとも遅らせるために、この世の快楽によって誘惑する方法を探します。人間がいかに自分の中に誘惑者を持っているかをご覧ください。だからこそ、自分を制覇したとき、その人は戦いに勝ったことになると言ったのです。(97, 37)
4 空気、地、水までもが人の悪に毒されているこの時代に、悪や闇に感染していない人は、なんと少ないことでしょう。(144, 44)
5 人類の嘆きはわたしに届き、子供、若者、壮年の男女、老年の人々の苦悩が立ち上る。それは正義を求める叫びであり、平和と慈悲を求める暗示的な嘆願であり、聖霊から発せられるものです。この世の愛の種は腐敗しており、愛が今どこにあるか知っていますか？人間の心の一番奥にあるもので、憎しみや権力欲、科学や虚栄心が種を潰してしまい、精神性も慈悲もないため、人間はそれを発見することができない。苦しみの杯はどんどん膨らみ、世界はそれを澱のように飲み干してしまうのです。(218, 12)
6 祭壇から祭壇へ、儀式から儀式へ、宗派から宗派へと、人は命のパンを求めて回るが見つけられず、失望のあまり、冒涜者となり、ゴールのない道を歩み、神もなく、法もない生活を送る。
7 しかし、人々よ、彼らの中には偉大な霊的存在がいること、彼らの中に私が発見した預言者や聖霊の弟子たちがいることを忘れないでください (217, 49)
8 教団では、人々は悪の力を認識し、それを人間の形に擬人化しています。彼らはそれが強力な王国を持っていると認識しており、様々な名前を付けています。人は、誘惑が情熱や弱さに根ざしており、善と悪の両方が人間の中で蠢いていることを理解せずに、彼が近くにいると信じると恐れます。
9 この時代、世界には悪が蔓延しており、あらゆるものに現れる力、パワーを生み出しています。また、霊的なものでは、悪と復讐に傾いた不完全で混乱した霊的存在の軍団があり、その力が人間の邪悪さと結びついて悪の王国を形成しています。
10 その力は、「第二の時代」にイエスに対抗し、その王国をイエスに示した。すべてに敏感な私の「肉」は誘惑されましたが、私の霊的な強さはその誘惑に打ち勝ちました。なぜならば、私は世界の、「肉」の、誘惑の、そして死の征服者でなければならなかったからです。(182, 42 - 43)
11 あなたの霊に感じる平和によって、あなたは私の存在を知ることができます。真の平和を与えることができるのは、私以外にはありません。闇の中の霊的存在がそれを与えることはできない。多くの心が、魅惑的な存在の罠にかかっているからです。
人が想像力を働かせて命を与え、形にしたものが217である。
12 闇の王子の存在について、人々はどれほど間違った解釈をしてきたことか。結局のところ、私の力よりも彼の力を信じてしまった人がどれほど多いことでしょう。

13 悪は存在し、そこからすべての悪と罪が生まれてきた。つまり、悪を行う者は、地上でも他の家や世界でも常に存在してきたのである。しかし、なぜ現存するすべての悪を一つの存在に擬人化し、それを神格と対比させるのか。と聞いています。私の絶対的で無限の力の前では、不純な存在は何なのか、そして、私の完璧さの前では、あなたの罪はすでに何を意味するのか。
14 罪はこの世に生まれたものではありません。霊が神から出てきたとき、ある者は善の道にとどまり、ある者はその道から外れて悪の道を作った。
15.過去の時代に、イメージで、啓示として与えられた言葉やたとえ話は、人類が誤って解釈している。人が超自然現象について持っていた直感的な知識は、彼らの想像力に影響され、悪の科学の力の周りに、次第にカルト、迷信的な観念、そして現代まで続く神話を形成しました。
16 神から悪魔が出てくることはない。これらはあなた方が心で考え出したものだ。あなたが常に私に対抗しているその存在についてのあなたの考えは偽物です。
17 霊的なものだけでなく、人間からの誘惑や悪い影響から自分を解放するために、見守ること、祈ることを教えてきました。
18.霊を「肉」（魂）の上に置くように言ったのは、後者が弱い生き物であり、見守らなければ常に倒れてしまう危険性があるからです。心、心、そして感覚は、世界の情熱が精神を懲らしめるための開かれた扉です。
19 闇の存在が怪物のようだと想像しているなら、私は彼らを不完全な生き物としてしか見ておらず、彼らを救うために私の手を差し伸べます。(114, 54 - 62)
20 何か良いことをするときには、「私は高貴であり、寛大であり、慈善的であり、だからこれをする」と言います。私はあなたに言います。もし、あなたが主の名のもとにそれらの働きをするとしたら、あなたは謙虚になるでしょう。なぜなら、善意は神からのものであり、私はあなたの精神にそれを授けたからです。
21 それゆえ、自分の善行を人間の心のせいにする者は、その霊と、これらの徳を与えた方を否定することになります。
22 一方、悪いことをすると、ピラトのように手を洗い、その行為を父のせいにして、"神の御心だった、書かれていた、神の御心だった、運命だった "と言うのです。
23 あなたは、自分の欠点を免れるための神の意志なしには、何も起こらないと言います。しかし、本当にあなた方に言いたいのは、あなた方は勘違いをしているということです。あなた方の欠点や惨めさは、神の意志によらずに起こるのです。
24 全能の神は、決して力で、その力であなたを強制することはないことを悟りなさい。これは、弱い立場の兄弟姉妹に対して行うものです。
25 まことに、あなた方に言いますが、悪、不誠実、調和のなさはあなた方のものであり、愛、忍耐、心の平安は神からのものです。
26 愛するときはいつでも、あなたの精神の創造主があなたを鼓舞するのです。逆に、憎むときは自分が、自分の弱さが自分を動かし、自分をダメにしてしまうのです。自分の人生に何か悪いことが起こったら、それは必ず自分の仕業だと思ってください。
27 しかし、その後、あなた方は自分自身に問いかける。なぜ神はこのようなことを許すのか？私たちの罪によって苦しみを受けないのでしょうか。私たちが泣いているのを見て、主も泣かれないのでしょうか。そのためには何が必要なのか。
28 言っておくが、あなた方が愛さない限り、神はあなた方のために何かを あなたの創造主の寛大さはあなたの理解を超えているので、理解することができます。
29 強くなる、偉大になる、賢くなる、愛することを学ぶ。愛すれば、もはや神を理解したいという子供じみた欲望はなくなる。そうすれば、神を見て、神を感じることができ、それだけで十分だからだ。(248, 29 - 32)

プライドと謙虚さ

30 謙虚さは、精神的な上昇を達成するための最良の味方です。傲慢な人には、霊の王国である天の国の門が完全に閉ざされているからです。彼はそれらを通過したことはないし、これからも通過することはないだろう。しかし、もし彼が謙虚になれば、私は真っ先に彼を褒め称え、彼のために永遠の扉を開くのは、私の慈悲である。(89, 45)
31 さて、弟子たちよ、私のもう一つの教えを紹介しよう。本当に言うが、あなたが自分は強い、偉い、優れていると感じるとき、あなたは私から離れていく。なぜなら、あなたのプライドが謙虚な気持ちを締め付けるからだ。しかし、自分が小さいと感じるとき、つまり、自分が私の創造物の中にある原子のようなものだと理解するとき、あなたは私に近づくことができる。そして、神が自分の中に持っている偉大で不可解なものをすべて考え、それを知りたい、経験したいと思うのです。それはまるで、自分の精神に神の囁きの響きを聞いているかのようです。(248, 22)
32 弟子：人が自分の行った仕事について真の知識を持っていれば、虚栄心で目をつぶることはありません。彼は、もしこの卑劣な感情が自分の中に浸透してしまうと、自分の知性が低下し、発展の道を進むことができなくなり、立ち止まって無気力になってしまうことを知っている。
33 虚栄心は多くの人々を破滅させ、多くの栄えている人々を破壊し、あなた方の文化を崩壊させた。
34 国家が駆動、効率、進歩を理想としている限り、豊かさ、素晴らしさ、繁栄を経験した。しかし、傲慢さから優越感に浸り、上昇志向の理想が、すべてを自分のものにしたいという貪欲な野心に取って代わられたとき、彼らはそれまで築き上げてきたすべてのものを破壊し始め、ついには奈落の底に突き落とされてしまった。
35.人類の歴史は、そのような経験に満ちています。だからこそ、大きな理想を持ち、その善行を常に意識しながらも何も想像しない「民族」がこの世に誕生することは正しいことだとお伝えします。そうすれば、その流れは止まらないし、今までの素晴らしさは、明日には超えて、また後に増えていくだろう。
36.このように話すとき、私は物質的な目標だけであなたを鼓舞しようとしているのではありません。私の言葉を正しく解釈して、物質的なものだけでなく、精神的なものにも適用する方法を知ってもらいたいのです。
37 虚栄心は人間を物質的な生活の中だけで苦しめるものではありません。私が言っていることを証明するために、虚栄心、傲慢さ、偽りの素晴らしさによってその基盤をむしばまれた偉大な教団の転落と失敗を考えてみてください。彼らが力の頂点に立ったと思ったとき、誰かがやってきて彼らを夢から覚まし、彼らの誤りや異常、法律や真実からの逸脱を示した。
38 良心に直面して私の律法を実際に知り、それを果たすことによってのみ、この人類は高い人生に昇ることができる。私の光である良心は、完全であり、曇りがなく、公正であり、決してむなしくならず、曲がった道を歩まないからである。(295, 18 - 24)

ザ・グッド、ザ・マン・オブ・グッドウィル
39 誰も私を否定しないように、あなた方全員が私を知ることを学び、私を知り、あなた方の神に対する考えが真実に基づいたものとなり、善が現れるところには私がいることを知るのです。
40 良さは何にも混じりません。善とは、真実であり、愛であり、そして 慈悲は、理解です。良いものは、はっきりと認識でき、紛れもないものです。誤らないように知っておきましょう。
41 一人一人は違う道を行くかもしれませんが、全員が善である一点に集まれば、やがて認識して一つになるでしょう。
42 しかし、この時代の人々のように、自分自身を欺くことに固執し、悪を善に見せかけたり、悪を善に見せかけたりするなら、そうではありません。(329, 45 - 47)

43 ベツレヘムの羊飼いたちが聞いた「善意の人には地に平和を」という言葉を、あなた方は2000年近くも繰り返してきましたが、平和の権利を得るために善意をいつ実践したのでしょうか。むしろ逆のことをしているのではないかと、私は思っています。
44 あなた方は、この文章を繰り返す権利を失っています。そのため、私は今日、新しい言葉と教えを携えて来ました。それは、あなた方の心に刷り込まれた文章やフレーズではなく、あなた方の心と精神に浸透するような私の教えの意味を伝えるためです。
45.もし、私の言葉をそのまま繰り返したいのであれば、そうすればいい。しかし、知っておいてほしいのは、あなたがそれを感じない限り、その言葉は何の効果もないということだ。あなたの心に響くのを感じながら、親密な気持ちで、謙虚な気持ちで言ってください。そうすれば、あなたの全身が震えるほどの答えを出します。(24, 33 - 34)
46 もう一度言いますが、真理を愛する善意の人には平和が訪れます、なぜなら彼らは神の意志に従うために何かをしているからです。そして、私の保護の下に身を置く者は、必然的に私の存在を感じなければならない。彼らの精神と人間の生活の両方において、彼らの苦悩、必要性、試練の中で。
47 善意の人とは、父の掟に従う子供たちのことです。彼らは正しい道を歩み、大きな苦しみを受けたときには、赦しと平和を求めて、私に向かって霊を上げるのです。
48.痛みが必要な場合もあることを知っているので、我慢して耐えている。耐えられなくなって初めて、十字架の重荷を軽くしてくれと頼むのです。"主よ」と彼らは私に言います。「私の精神が上に向かって成長するためには、浄化や苦しみが必要なことを知っています。私にとって何が必要なのか、あなたは私よりもよくご存知です。私が必要としないものを与えることはできません。御心のままに、それゆえ、私のためになされますように」。
49 このように考え、祈る人は幸いです。彼らは自分の人生の試練に適用するために、師の模範を求めているからです。(258, 52 - 53)

悪、悪に堕ちた人間。
50 今の時代、悪の影響力は善の影響力よりも大きい。そのため、人間を支配している力は悪の力であり、そこから利己主義、嘘、姦淫、傲慢、ほくそ笑み、破壊、そしてすべての卑しい情熱が湧き出てくる。この道徳的なバランスの乱れから、人間を苦しめる病気が生まれるのです。
51 男性はこれらの勢力に対抗する武器を持っていません。彼らは敗北し、囚人として、精神的な光のない、健全な喜びのない、善への努力のない人生の奈落の底に連れてこられました。
52 ちょうど今、人間が知識の頂上にいると思っているとき、彼は自分が深淵にいることを知らないのである。
53 あなたの始まりと永遠の未来を知っている私は、昔から人に悪の力と戦うための武器を与えてきた。しかし、彼らはそれを軽蔑し、悪と悪の戦いを好みました。この戦いでは、誰も勝利することができません。
54 悪が勝つことはないと書かれています。つまり、終末には善が勝利するということです。
55 もしあなたが、悪の力や影響に対抗するために、私が人に装備させた武器は何かと私に尋ねるなら、私は次のように言う。
それは、祈りであり、律法の忍耐であり、私の言葉への信仰であり、お互いへの愛でした。(40, 65 - 70)
56 悪は人の間に増えた、わが民よ。善、徳、愛は、悪の侵入、病気、疫病、災難の前では弱くなってしまった。腐敗の種であるすべてのものは、善良な人の心に感染し、ある人をつまずかせ、忠実な人の数を減少させました。
57 私は、あなたに与えられた意志の自由のために、そのようなことを許してきました。なぜなら、すべての腐敗、すべての暗闇、人間の錯覚の背後には、神の光、良心があり、それは消えることはなく、今後も消えることはないからです。そこにはオリジナルの存在があり

、それは父から与えられたキスを汚さないようにするスピリットであり、それは私がすべてのわが子供たちを闘争の道に送り出したディバインシールである。この特性により、これらの精神はどれも失われることはありません。(345, 11 -12)

善と悪の戦い

58.あなたはまた、あなたの人間としての存在のすべての時代において、男と女がその悪に現れた暴力に驚いています。あなたの歴史書は彼らの名前を集めました。あなたは、あなたの存在の記憶の本、すなわち神があなたのすべての行為、あなたのすべての作品を書き留め、記録する本の中に、彼らの名前も同様に含まれています。あなたは、心、人間の心が、悪に対する力をこれほどまでに蓄え、自分の作品に身震いしないように、これほどまでに勇気を維持することができること、神がすべての神の子供たちにそれを通して要求する神の会計上の要求を聞かないように、良心の声を黙らせることができることに驚嘆しました。そして、この地球上のスピリチュアルな存在の人生のコースが、どれほど長く、継続したものであったたか。

59 意思の自由のために、わが愛とわが正義に抵抗した者たちを、わがしもべとするために、その不服従を利用したのである。自分が自由に行動していると思っていても、彼らの思考、言葉、行動のすべてが、自分に対しても他人に対しても、私の正義の道具となっていました。

60 しかし、その支配はいつ終わるのでしょうか？- 父はあなたに言う。悪の支配が人類を支配したことはありません。最も堕落した時代にも、私に忠実な人、私の指示に従う人、私の律法の使徒がいました。しかし、闘争心は最初から常に存在している。

61 これまでの闘争では、この2つの勢力のうちどちらが優勢だったのでしょうか。邪神のそれ だからこそ、私はあなた方の間で肉体的に聞こえるようにし、あなた方の側に立って、私に対するあなた方の希望と信仰を復活させ、あなた方の心に暖かさを与え、「あなた方は一人ではない、私はあなた方に嘘をついたことはない」と言わなければならなかったのだと思います。私があなたの中に置いた原則を決して変えてはならない。これは、善と愛の道です。(345, 48 - 49)

62.私の光があなたの世界の霧を破るのを見てください。私は人間と戦いますが、それは彼らの心の中にあるすべての悪を根絶するためです。私は、忠実に私に従う者の中に、私の愛の光と力を入れる。そして彼らは、「私たちを待ち伏せている竜、すなわち、私たちに罪を犯させ、主を怒らせる獣を探そう」と言うだろう。海の上、砂漠の上、山の上、森の上、目に見えないところで探しても見つからない、なぜなら人間の心の中に生きているからだ。これだけがそれを生み、そこで成長して地球を支配するまでになったのです。

63.私の光の剣の閃きがすべての人の心を傷つけるとき、悪から来る暴力はどんどん弱くなり、消えてしまうでしょう。そして、「主よ、あなたの慈悲の神通力をもって、私が信じていたドラゴンを倒しました」と言うのです。自分の心の中に彼を抱えていることを忘れずに、目に見えないところから待ち伏せしていたのです。

64 知恵がすべての人の中で輝くようになったら、いったい誰が善を悪に変える勇気があるだろうか。では、誰が永遠を捨てて滅びるものを手に入れるのか。あなた方は皆、神の英知によって強くなるのです。罪とは、無知と弱さの結果に他なりません。(160, 51 - 54)

誘惑とセデュクション

65 人類は多くの「木」を育てています。人間の飢えや不幸は、救いや正義、平和をもたらす木陰や果実を求めます。これらの木は人間の教えであり、しばしば憎しみ、利己主義、権力欲、誇大妄想に触発されています。その成果は、死、血、破壊、そして人間の人生で最も神聖なものである信念、思想、言論の自由の冒涜であり、一言で言えば、心の自由の強奪である。光に対抗するために立ち上がるのが闇の力です。(113, 52 - 53)

66 愛するイスラエルよ、私はあなた方に、偽りのイエスにアクセスするために悪しき口先が立ち上がり、その物質的な追求の中で人を欺き、自分を通して主人が語ると言う時が来る

ことを告げました。偽りの「指導者」や偽りの「預言者」、偽りの「兵士」が現れ、言葉や物質的な願望であなたを光と真理の道から迷わせようとするでしょう。(346, 38)
67 今こそ、私の正義と光がすべての闇の勢力をかき乱していることを認識して、祈ります。今は困難で危険な時代です。闇に住む存在でさえ、あなた方の間で光の存在のふりをして、あなた方を誘惑し、混乱させようとするからです。私の光をあなた方に与えるのは、あなた方が道から外れないように、また、私の名を冒涜する者に惑わされないようにするためである。
68 欺く者は目に見えない存在であるだけでなく、光のふりをして私の教えに反する教義を語る人間の中に具現化されていることがわかります。あなたは彼らに耳を傾けてはならない。(132, 7 - 8)
69 私の王国は強く、力があり、もし私が他の力を私の強さと私の力の前に立ち上がらせたとしたら、それは私の力を証明するためであり、それによってあなた方は、偽りと暗闇の前で、私の光と真実の力を経験し、見ることができる。それは、あの異常と誘惑の暗い影の王国が、大きな力を持っているにもかかわらず、私の道具であり、実際に私がそれを利用していることを、あなたが認識するために起こるのです。
70.私があなたを試すのは、あなたの進化の道を止めるためではなく、あなたが私の王国に到着するのを待っているからです。しかし、私は、あなたが戦いの後に勝利し、戦いの後に強くなり、長い巡礼の後に霊的な経験の光に満ち、霊的な功徳に満ちて私のもとに来ることを望んでいます。そうすれば、父があなたに神聖なキスを与えようと近づいてくる瞬間に、あなたが謙虚に顔を上げて父を見ることができるでしょう。それは、あなたの霊にとってすべての幸福と完成を含むキスです。(327, 8 - 9)

モラル・クライム
71.人、人、人とぶつかり合う皆さん! 私は、あなたが自分の邪悪さを否定し、自分が偉大だと思っていることを自慢し、自分の恥の汚れを隠しているところに遭遇しました。しかし、私が言うのは、見かけ上の偉大さで自分を褒め称えようとする人は、精神的には貧しい人だということです。また、徳がないために、他人の欠点を冒涜し、他人の罪を裁く人には、偽善者であり、正義や真実からは非常に遠いと言わざるを得ません。
72 肉体の命を奪う殺人だけでなく、誹謗中傷によって心を引き裂く者もいる。心の感情、信仰、理想を殺す者は、精神の殺人者である。そして、どれだけの人が、牢獄も鎖もなく、自由に生きているか。
73 私がこのように話すことに驚いてはいけません。あなた方の中には、義務を無視して、愛する人たちの痛みや見捨てられたことを気にせずに、義務外の新しい契約を結んでしまったために破壊された家があるのです。周りを見渡してみると、廃墟と化した家がどれだけあるか、悪徳商法にあった女性がどれだけいるか、父親のいない子供がどれだけいるか。その心の中に、どうして優しさや愛が存在するのか。その人たちの幸せを殺し、神聖なものを破壊した者が犯罪者だとは思わないのか。
74.あなた方は悪に慣れきってしまい、一瞬にして何百万人もの命を奪うことができる死の新兵器を発明した人たちを偉人とさえ呼ぶようになりました。しかも、学者とまで言っている。その理由はどこにあるのでしょうか？人は御霊によってのみ偉大になることができ、真理の道を歩む者のみが学ぶことができる。(235,36 - 39)

悪の無力さとはかなさ
75 あなた方の目には、人間の堕落は偉大であり、非常に大きなものである。人間が行使する悪の力と力は、あなた方には恐ろしいものに見えるだろう。しかし、私はあなた方に、運命、生、死、そしてすべての被造物の主であるわが正義の力、わが神性に比べれば、それは弱いものだと言う。(54, 70)

76.私のような全知全能の存在だけが、私と戦うことができる。しかし、あなたは、もし私から神が出てきたら、それは私に反することだと思いますか？それとも、無から生み出すことができると信じていますか？何もないところからは何も生まれない。
77.私は「すべて」であり、「生まれることはない」。私は初めであり終わりであり、創造されたすべてのもののアルファでありオメガである。
78.私が創った存在の一人が、神に向かって手を伸ばすことができると想像できますか？すべての生き物には限界があり、神であるためには限界がないことが必要である。そのような力と偉大さの夢を大切にしてきた人々は、自らの傲慢さの闇に落ちてしまった。(73, 34 - 35)
79 本当にあなたに言うが、私の愛に逆らうことのできる力はない。敵は貧弱であることを証明し、反対勢力は弱く、真実と正義に対抗しようとした武器は常にもろい。
80.神の正義に対する悪の勢力の戦いは、あなたには果てしない争いのように見えました。しかし--永遠の前では、それは一瞬のようなもので、あなたの精神が不完全であった時代に犯した罪は、あなたの美徳と私の愛に満ちた正義が永遠に消し去ってくれる小さな汚れのようなものでしょう。(179, 12 - 13)

許すことの力
81.人間の皆さんにお願いですが、ここにいる人たちを皆さんの代表として考えてください。いつになったら、内的に立ち上がって、互いに愛し合い、互いの違反を赦し合うようになるのでしょうか。いつになったら、この惑星に平和が訪れるのでしょうか？
82 愛から生まれる「赦し」は、私の教義だけで教えられており、悪を善に変え、罪人を徳のある人に変え、変身させる強力な力を持っています。
83 許すことを学べば、あなたの世界に平和の始まりがあるだろう。もし、千回も赦す必要があるなら、あなた方は千回も赦さなければならない。然るべき時期に和解することで、苦しみの杯を飲まずに済むことを知らないのでしょうか。(238, 12 -14)
84 あなたが人間である限り、十字架上のわたしを思い出してください。わたしがどのようにして処刑者たちを赦し、彼らを祝福し、彼らを癒やしたか、それはあなたの人生の困難な旅路においても同様に、あなたを悪くする人たちを祝福し、あなたに悪をなす人たちに可能な限りの善をなすためです。このように行動する人は私の弟子であり、本当に私はその人に、彼の苦痛は常に短いものであると言う、私は彼の試練の瞬間に彼に私の力を感じさせるからだ。(263, 56)
85 互いに許し合いなさい。そうすることによって、あなた方は自分自身のためにも、あなた方を不当に扱った者のためにも、救いを得ることができるのです。憎しみや恨みの重荷を精神に抱えず、心が清くなれば、平和の神秘を発見し、私の真理の使徒として生きることができるでしょう。(243,63)

第41章 現世と来世のつながり

スピリットワールドからのインスピレーションと支援
1 あなた方は皆、精神的完成の梯子の上を移動しています。ある者は現在のあなた方が把握できない発展に到達し、他の者はあなた方の後に続きます。
2 闘争によって、愛によって、努力によって偉大な霊たちは、小さな兄弟姉妹と、離れている人たちと、怠けている人たちとの調和を求めている。彼らの仕事は高貴で高いものであり、私の神性とあなたへの愛も非常に大きい。
3 これらの霊的存在は、自分たちが活動のため、より高い発展のために創造されたことを知っています。また、神の子には活動しないということがないことも知っています。被造物の中には、すべてが生命であり、動きであり、バランスであり、調和である。したがって、これらの無数の存在は、働き、力を発揮し、闘争を喜ぶ。このようにして、主を讃え、隣人の進歩と完成に仕えることを知っている。

4 今日、私の法則があなたに示す道から離れているので、あなたはこれらの兄弟姉妹があなたに及ぼす影響を知りません。しかし、彼らがあなたに送る放射線、インスピレーション、メッセージを感知する感性があれば、彼らが自分の存在を捧げている無数の職業や崇高な仕事について知ることができるでしょう。
5 あなたは、それらの霊的存在が、創造主の法則に対する愛と敬意をもって、自分たちが取ってはいけないものを取ったり、禁止されているものに触れたり、入ってはいけないとわかっているところに入ったりしないことを知らなければなりません。
6 地上の人間はどのように違うかというと、世界で偉くなりたい、力を持ちたいという願望から、私の教えを少しも尊重せずに、科学の鍵で自然の破壊的な力を求め、未知の力に門戸を開き、このようにして自分たちを取り巻く自然の調和を破壊するのです。
7 人間はいつになったら、精神世界の賢明な助言を聞くために自分を受容する方法を知り、そのようにして精神世界のインスピレーションに導かれるのでしょうか。
8 そこには、ただあなたのために尽くし、あなたの苦難を助けるためにそこにいる霊的存在たちが通る、まっすぐで光り輝く道があり、あなたの父があなたたちを待っている道の終わりに一歩一歩近づいているのです。
9 このような存在の善良さと精神的な向上についてお話したので、あなたと同じように、彼らもまた最初から自由意志の贈り物、つまり真の神聖な行動の自由を持っていたことをお伝えしなければなりません。(20,28 - 36)
10 あなた方は一人で行くのではなく、私の励ましと光があなた方一人一人にあるからです。しかし、このことがあなたにとって些細なことだと思われるかもしれませんが、私はそれぞれの人間の生き物のそばに、あなたの歩みを見守り、危険を察知させる光の霊的存在を配置し、孤独の中の仲間として、また人生の旅の杖としての役割を果たしています。守護天使やプロテクターと呼ばれている存在です。
11 決して彼らに恩義を忘れず、彼らの促しに耳を傾けてはいけません。あなたが必要としているのは、あなたよりも進んでいる人、そして何かを持っている人です。
あなたの未来を、私が明らかにしたからです。
12 あなたがスピリチュアライゼーションに到達しない限り、それらのビーイングの闘いは非常に困難です。
13 あなたの霊性によって、あなたの幸福と進歩のために目に見えない形で働いている兄弟姉妹の存在を感じ、認識することができるようになったとき、あなたは自分の罪のために彼らに多くの苦労と苦しみを強いたことを後悔するでしょう。しかし、この洞察があなたの中で生じるとき、それはあなたの心の中ですでに光となっているからです。そうすれば、彼らへの思いやりや感謝、理解が生まれます。
14 保護者は、自分の努力があなたに支持され、自分のインスピレーションがあなたの仰ぎ見るものと調和しているのを見たとき、どんなに大きな幸福感を覚えることでしょう。
15 あなたには、あなたが知らない「霊的ベール」の中に、非常に多くの兄弟姉妹と、非常に多くの友人がいます。
16 明日、霊的生活の知識が地球の輪の上に広がったとき、人類はあなたの側にいるそれらの存在の重要性を知り、人々は私の摂理を祝福するでしょう。(334, 70 - 76)
17 まことに、あなた方に申し上げますが、もしあなた方の信仰が堅固であれば、肉の感覚で霊的なものの存在を感じようとは思わないでしょう。
18.そう、人類よ、もしあなたが精神世界から距離を感じているなら、それらの存在は人間から距離を感じることはできません、彼らには距離も限界も障害もないのですから。彼らは精神世界に住んでいるので、精神の向上と完成を最高の宿命とする人間の生活とは無縁ではいられないのです。(317, 48 - 49)
19 あなたと神、あるいはあなたと霊的存在との間に存在する唯一の距離は、物質的な距離ではなく、霊的な距離であり、あなたがインスピレーションや霊的な影響を受けるための準備、純潔さ、あるいは準備ができていないことが原因です。

20.マスターとの間、あるいは精神世界との間に決して距離を置かなければ、私の愛が求める方法を知っている人に注ぐ恩恵を常に享受することができます。精神世界は、それを感じるための準備をしている人の心の近くにあることを、常に感じることができます。
21 現代の人類が自分自身と霊的生活との間に置く距離は、なんと大きいことでしょう。そのため、現代人は神を限りなく遠い存在と感じ、天の国を遠いものと考えてしまうほどです。(321, 76 - 78)
22 言っておきますが、人間の心で霊界の影響を受けていないものは一つもありません。
23 多くの人がこれを否定するでしょうが、人間の心が、霊的存在や自分の仲間の思考や波動だけでなく、私の思考や波動を受け取ることが不可能であることを証明できる人はいないでしょう。
24 これは全人類に対する啓示であり、その啓示が広まったときには、大きな喜びをもってそれを受け入れる開かれた心を見つけるでしょう。
25 しかし、これらの人々は、霊的な王国の光が人々の生活の中で輝くのを妨げるために、何ができるでしょうか。その振動をなくすために、未信者はどのような手段を使うことができるのか。自分が神の創造力と生命力である普遍的な影響力の外にいると考える人は誰でしょうか。
26.私はあなたの良心に、精神に、理性に語りかけていますが、あなたは他の存在の平面からメッセージやアイデア、インスピレーションを受け取っていること、そして、あなたの精神がどこからあなたのこの肉体に転生してきたのかわからないのと同様に、あなたは自分の精神がどこからこの肉体に転生してきたのかわからないことを、繰り返しお伝えします。誰が目に見えない形で顕在化しているのか、わからない。(282, 33- 37)

混乱した悪意のある精神

27 この時間は、第一、第二とは異なります。今日、あなたは目に見えるものも見えないものも含めて、解き放たれた要素の混沌の中で生きています。見ていない者には災いが降りかかる、装備している者は戦わなければならない!
28 何千もの目に見えない目があなたを見ています。ある者は待ち伏せしてあなたを道連れにし、ある者はあなたを守ります。(138, 26 - 27)
29 混乱した霊の大軍団は、人間の無知、鈍さ、霊的視力の欠如を利用して、人間と戦います。人間は、その攻撃から身を守るために愛の武器を武装していないので、この戦いでは無防備な存在のように見えます。
30 私の霊的な教えがあなた方のところに来たのは、この戦いに勝利するための装備の仕方を教えるために必要だったのです。
31 あなた自身の世界を織り成して生きているその目に見えない世界から、影響力が出てきて、人の心、感情、意志のいずれかで人を苦しめ、献身的な使用人、奴隷、道具、犠牲者にします。霊的な現象はいたるところに現れますが、この世の人々は自分の霊を取り巻くものを知覚しようとしないままです。
32 戦いを始め、暗闇を破壊することが必要です。そうすれば、人間に光が差し込んだとき、すべての人が真の共同体の中で一体となって立ち上がり、祈りによって、長い間支配してきた権力者たちとの戦いに勝利することができるのです。
33.人類が気づかないうちに、人や民族がその影響力に屈していた。彼らが作り出す希少で未知の病気は、人間を屈服させ、科学者を混乱させてきた。
34.人間はどれほどの不調和、どれほどの混乱と苦痛を自分に与えてきたか。祈り、モラル、スピリチュアリティの不在が、不純で乱れた存在を引き寄せてしまったのです。しかし、光もなく、準備もせずに閉じこもっている人に何が期待できるだろうか。
35 あなたが欺いて圧迫した者、あなたが乱して辱めた者がいます。混乱と暗闇だけが送られ、復讐だけが行われ、非難だけが行われます。(152,22 - 28)
36.暗黒の存在の軍団が雷雲のように人間の間に現れ、動揺を引き起こし、人の心を混乱させ、暗くする。そして、この人類は、これらの危険な攻撃から身を守るための武器を持って

いますが、その使い方を知らない人もいれば、持っていることさえ疑わない人もいます。(240, 53)
37 今日の人類は、あなたの目には数が多くても、それを取り巻く霊の世界に比べれば非常に小さいものです。それらの軍団はどんな力で人の道を侵しているのか、しかし彼らは自分の周りに渦巻く世界を知覚せず、感じず、聞かない。(339, 29)
38 罪深い生活に陥った人は、自分の背後に暗闇の存在の大群を引きずり込むことができ、自分の行く手に不健全な影響の痕跡を残すことになります。(87, 7)
39 もしあなたがここから、物質化した存在たちがくつろいでいる「霊的な谷」、つまり現世の後の霊的な旅のために何も努力していない人たちを見ることができたら、あなたは絶句するでしょう。しかし、"神の正義はなんと恐ろしいものか！"とは一瞬たりとも言いません。そうではなく、「なんと恩知らずな、なんと自分に不公平で残酷なことをしているのだろう」と叫ぶのです。私たちの精神にどれほど無関心で、イエスの弟子としてどれほど冷たい存在であったか！"
40 それゆえ、父はそれらの存在があなた方の人生の中で時に姿を現すことを許し、彼らの陰鬱で平穏でない生活の辛く恐ろしい知らせをあなた方に与えているのです。ではない世界の住人である。霊的な家の輝かしい光も、以前住んでいた地球の美しさも (213, 52 - 53)
41 この世を彷徨い、様々な方法で人の心の扉を叩く霊的存在の軍団は、多くの場合、目を覚まし、現実に目を向け、過ちを悔い改め、自らを新たにしろと言う声であり、後に肉体を大地の懐に置いても、彼らのように自分の孤独や無知、物質主義に泣かなくて済むようにしているのです。私の意志によらずに木の葉が動くことはありません。同様に、日に日に増えていく霊的な現象は、最終的には人間の懐疑心を打ち破るように、人々にあふれてきます。(87, 65)
42 あなたから離れて来世に向かう人々のために祈りなさい。すべての人が道を見つけることに成功するわけではなく、すべての人が霊的に上昇することができるわけでもなく、すべての人が短期間で平和を得ることができるわけでもないからです。
43 ある者は物質生活の妄想の中で精神的に生き、ある者は激しい自責の念に苛まれ、ある者は無感覚のまま肉体と共に土に埋もれ、またある者は嘆きと利己主義と人間の無知のために、愛する者やこの世に残された者から離れられず、物質に束縛され、平和と光と進歩を奪われている。
44 まだ自分のものになっていないこの世に住んでいる霊を逝かせ、この世で持っていたもの、愛していたものを捨てさせ、その霊を真の遺産が待っている無限に上げることができるようにしてください。(106, 35 - 37)
45.あなたが「霊的な谷」に到着したとき、彼らに迎えられ、あなたが示した慈悲に対する感謝の印を受け取ることは、あなたの精神にとって非常に喜ばしいことです。光に包まれた姿を見たときの喜びはひとしおでしょう。
46 しかし、混乱で暗くなった存在の軍団に出会い、彼らがあなたの側からの愛の行為を期待していたのに、あなたがそれを与えなかったことを知ったら、どれほど悲しむことでしょう。(287, 58)
47 確かに私はあなた方に言う。私があなた方人間にこれほどの愛と慈悲をもって接するならば、来世で過去の罪を償う人たちにも同じように思いやりのある愛を向ける。私はこれらの存在に私の光を送って、暗闇のような注意力の散漫さと、「火」である自己非難から彼らを解放し、続いて人間の間に送り込む。(169, 6)

精霊たちの人間に対する闘争心

48 あなたの人間としての人生の先には、あなたの兄弟姉妹である霊の世界が存在し、人間には見えない存在であり、彼らはあなたを征服するために互いに戦っています。
49 その苦労は、ある人とある人の進化の違いに理由があります。愛、調和、平和、完全の理想に導かれた光の存在たちが、人類の道に光を振りまき、常に善を鼓舞し、人間のためになることをすべて明らかにする一方で、いまだに地球の物質主義にしがみつき、利己主義と

世界への愛から離れられない存在たちは、次のような種をまきます。または、人間の中毒性や傾向をいつまでも養い、人の道に混乱を与え、心を暗くし、精神を盲目にし、意志を奴隷にして、人を利用し、自分の計画の道具にしたり、自分の体のように利用したりするために、人の道に混乱を与えます。
50 光の霊界は、人の心を勝ち取ることを目的としていますが、そのためには これらの祝福されたホストが絶え間なく働き、愛を深め、苦痛の枕元の看護師となり、大きな責任を背負う人間の側のカウンセラーとなり、若者の助言者となり、子供の保護者となり、忘れて一人で生きる人の仲間となる一方で、精神的な知恵の光もなく、愛の高揚感もない存在の軍団も同様に、人間の間で絶え間なく働いています。彼らの目的は、世界を支配すること、世界の支配者であり続けること、地上で自分たちを永続させること、人間を支配して自分たちの意志の奴隷や道具にすること、つまり、自分たちが常に自分たちのものと考えていたもの、つまり世界を奪わせないことなのです。
51 だから、弟子たちよ、ある存在と他の存在の間で激しい戦いが行われている。あなたの肉体的な目には見えないが、その反映があなたの世界で日々感じられている戦いだ。
52 また、悪に対する善、闇に対する光、物質主義に対する霊性化という大きな戦いの武器として使えるように、自分の存在にはどのような能力が与えられているかを知る必要があります。
53 光の霊界こそが、いつの日か世界が霊的化への道を歩み出すように、すべてを働かせ、戦い、準備しているのです。
54 このようなことを考えてみると、人間を救おうと奮闘している霊的な兄弟姉妹の闘争の激しさを想像することができるでしょう。この闘争は、彼らにとっては、彼らが与えてくれるすべての善意を彼らから受け取るだけで、彼らの闘争を助けるために彼らの側に身を置くことがないために、常に彼らに忘却の胆汁を飲ませるカップなのです。
55 彼らに参加する方法を知っている人は少なく、彼らのインスピレーションを受け入れ、彼らの指示に従う人は少ないのです。しかし、これらの人々がどれほど力強く人生を歩んでいるか、どれほど守られていると感じているか、どれほどの喜びとインスピレーションが彼らの心を刺激しているか。
56.大多数の人々は、二つの影響の間で揺れ動き、どちらかを選ぶことなく、唯物論に完全に身を委ねることなく、唯物論から解放されて人生を精神的に高めようとする努力もせず、善良さや知識、精神的な力によって人生を高めようとしています。これらはまだ完全に自分自身との戦いです。
57 唯物論に完全に屈服し、良心の声を気にすることなく、自分の精神に関わる限りすべてを無視する者は、もはや闘うことはなく、闘争の中で征服されている。勝利したと信じ、自由になったと信じ、自分が囚人であることに気づかず、解放するためには光の軍団が暗闇に降りてくる必要があると考えているのです。
58 私がこの光のメッセージを地球上のすべての人々に送っているのは、人々が目覚め、倒すまで戦わなければならない敵は誰なのか、自分が知らずに持っている武器は何なのかを認識するためです。(321, 53 - 63)

神の霊界とのつながり

59.弟子たちよ、目を覚まして、自分が生きている時代を認識しなさい。誰も私の正義を止めることができないように、誰も私の慈悲があなたのために開いた彼方への門を閉じることはできません。光と希望と知恵のメッセージがそれらの世界から男性に届くのを、誰も妨げることはできません。(60, 82)
60 第二の時代」では認めなかった、あの世の存在との短時間の交信を認めたのは、当時あなたがそれに注意を払わなかったからです。彼らでもあなたでもない。この扉は今の時代に私が開いたものであり、この扉によって私の預言者たちの発表やいくつかの約束を実現しようとしています。

61 1866 年、この目に見えない扉は、光の精霊たちが人間にもたらすメッセージを発表するために、あなたのために、そして選ばれた人たちの伝達機関のために開かれました。
62 その年の前に、地上の国々や民族の中で、私の到来を予感させる霊たちが名乗りを上げました。(146, 15)
63 現代の男性がそれほど硬くて無感情でなければ、間違いなく精神世界からのメッセージを常に受け取り、時折、男性の覚醒に向けて絶え間なく働いている大勢の存在に囲まれていることに気付き、自分は決して孤独ではないことに気付くでしょう。
64.その世界を「見えない」と言う人もいれば、「異世界」と言う人もいる。でも、なぜ？それは単に、霊的なものを「見る」信仰がないからであり、人間の惨めさのために、心に感じるべき世界に対して距離を感じ、疎外感を感じているからです。(294, 32 - 33)
65 あなた方は、霊的存在が自分自身を表現したり、あなた方とコミュニケーションをとったりすることに驚いていますが、あなた方も他の世界、他の球体で自分自身を表現したり、自分自身を表現したりしていることを考えもしません。
66 あなたの "肉"（魂）は、あなたの霊が祈りの時に私とつながっていることに気づかず、この贈り物によってあなたの主に近づくことを認識することができません-私の霊だけでなく、あなたが祈りの時に思い出すあなたの霊的な兄弟姉妹の霊にもです。
67 肉体が眠っている休息の時間には、精神はその発達と霊化のレベルに応じて肉体から離れ、遠くの場所、あなたの心が想像もできないような霊的な世界にまで現れることを、あなたは知らない。
68.このような事実が明らかになっても、誰も驚きません。今、あなたは時代の頂点を迎えようとしていることを理解してください。(148, 75 - 78)
69 私の子供たちの影響力、彼らのインスピレーション、彼らの保護があなたたちにとって人生の旅の強力な助けとなるように、あなたたちが一緒に私のもとに来ることができるように。
70.自分自身をスピリチュアルにすることで、あなたは自分の人生の中で、それらの存在の恩恵を体験することができます：子供を地上に残した母親の愛撫、同じく亡くならなければならなかった父親の温かさと助言。(245, 7 - 8)
71.この作品は、霊的な存在がその中で自らを明らかにしていることを知ると、多くの人から批判され、拒絶されるだろう。しかし、心配しないでください。私の教えのこの部分に抵抗するのは、無知な人たちだけです。
72.使徒、預言者、主の使者たちは、人類が気づかないうちに、光の霊的存在の影響下で何度も世界に語りかけてきました。また、あなた方一人ひとりも、気づかないうちに、霊的存在の意志の下で何度も行動し、語ってきました そして、まさにこのことは、常に起こっていたことであり、私は今、あなたに確認しました。(163, 24 - 25)
73 好奇心だけで「彼方」との合一を目指しても、真理を見出すことはできないし、偉大さや虚栄心を求めても、真の顕現を受け取ることはできない。もしも誘惑が偽りの目的や利己的な利益であなたの心を惑わすならば、同様に私の聖霊の光との交わりを得ることはできません。あなたの尊敬、あなたの純粋な祈り、あなたの愛、あなたの慈悲、あなたの精神的な上昇だけが、あなたの精神が翼を広げる奇跡、スペースを生み出すでしょう。
そして、私の意志である限り、スピリチュアルホームに到達する。
74.これは聖霊があなた方に意図した恵みと慰めであり、あなた方が一つの同じ家を見て、死も疎外もなく、わが被造物の一人も永遠の命に関して死ぬことはないと確信するためである。この「第3の時」には、この世の人生から旅立った、あなたが知っていた存在、この世では愛していたが永遠には失ってしまった存在を、霊的な抱擁で抱きしめることもできるようになるからです。
75.あなた方の多くは、私の "労働者 "の助けを借りて、それらの存在と接触しています。しかし、本当にあなた方に言いますが、これは完全な接触方法ではありません。転生した霊と体外離脱した霊が、物質的、人間的な手段を使わずに、霊から霊へとコミュニケーションをとることができるようになる時が近づいています。つまり、霊感によって、霊的な繊細さ、

啓示、直感の贈り物によってです。あなたの精神の目は、ビヨンドの存在を知覚することができるようになり、次にあなたの心は、「精神の谷」に住む存在の生命の表現を感じることができるようになり、そして、あなたの精神の歓喜と、父に対するあなたの知識と愛は、大きくなるでしょう。
76 そうすれば、自分の精神の生命とは何か、自分は誰で、誰だったのかを知ることができ、自分の肉体に対応するような狭い範囲で自分を見ることなく、自分自身を知ることができます。それは、父があなたに言っているからです。たとえあなたの身体の物質が本当に小さいとしても、あなたの精神が私の神聖な精神にどれほど似ていることか。(244,21-24)

第42章 - 罪悪感と贖罪、試練と苦悩

悔い改めと贖罪の必要性
1 あなたが兄弟に与えたのと同じ杯を飲むことを私がしばしば許すとすれば、それはこのようにしてのみ、ある者が自分たちの引き起こした悪を理解し、自分たちが他の者に経験させたのと同じ試練を経験することによって、自分たちが彼らに感じさせた痛みを知るようになるからである。これにより、彼らの心が啓発され、理解され、悔い改められ、その結果、私の律法が成就されるのです。
2 しかし、苦しみを受けることや苦い杯を飲むことを避けたいと思うなら、悔い改めや善行、良心が告げるすべてのことを通して負債を支払うことで、それを達成することができます。このようにして、あなたは愛の負債を支払い、名誉、生命、平和、健康、喜び、パンなど、あなたがいつの間にか仲間から奪ったものを返すのです。
3 私の正義の現実が、あなたが父に対して持っていたその考えとどれほど違うかを見てください。
4 忘れてはならないのは、もし私が「誰も失われることはない」と言ったのなら、私は必ず「すべての負債は支払われ、すべての違反は命の書から消されなければならない」と言ったということです。私にたどり着くための道を選ぶのは、あなた次第です。あなたはまだ意志の自由を持っています。
5 誇り高き国の人々がいまだにそうしているように、昔の報復の法則を好むのであれば、その結果をご覧ください。
6 もし、あなたが仲間を測るキュービットで自分も測ってほしいと思うなら、私の正義を受けるためにあの世に入るのを待つ必要はない。ここ（地上）では、あなたが思いもよらないときに、あなたが仲間を追い込んだのと同じ危機的状況に自分がいることに気づくだろう。
7 しかし、もしあなたが、より高い法があなたを助けてくれることを望むなら、つまり、あなたが最も恐れる苦痛から解放してくれるだけでなく、あなたに高貴な考えや良い感情を植え付けてくれることを望むなら、祈り、私を呼び、そして、あなたの道を進み、より良くなるように、試練に強くなるように、つまり、愛をもって負債を支払うように、奮闘するのです。あなたの父とあなたの隣人に対して負っている義務です。(16, 53 - 59)
8 しばしば私は誰かに尋ねられます。"マスター、もしあなたが私たちの罪を許してくださるのなら、なぜ私たちが痛みで罪を償うことを許してくださるのですか？" これに対して、私はあなたに言います。私はあなたを許しますが、あなたの精神に純粋さを取り戻すためには、それらの罪を償うことが必要です。(64, 14)
9 人の心の最後の汚れまでもが消されると言いましたが、一人一人が自分の汚れを洗い流さなければならないとも言いました。"あなたが測るキュビトで、あなたも測られる"、"あなたが蒔くものを、あなたが刈り取らなければならない "と言ったことを思い出してください。(150,47)
10 人類が私に捧げる物質的な供物のうち、私はそれが真実に善である場合にのみ善意を受け入れる。なぜならば、贈り物は常に寛大で高貴な意図を表すとは限らないからだ。人は自分の悪行を隠すために、あるいは私に何か見返りを要求するために、私に犠牲を捧げること

がいかに多いことか。だから私は、心の平安は売り物ではなく、たとえあなたが私に最高の宝物を差し出すことができたとしても、あなたの暗い汚れは物質的な富によって洗い流されることはない、と言っているのです。
11 悔い改め、私を怒らせたことへの悲しみ、刷新、修正、犯した罪の償い、これらすべてを、私が教えた謙虚さをもって行うこと。そう、そうすれば人は、香や花やろうそくよりもはるかに御父に喜ばれる、心、精神、思考の真の犠牲を私に捧げることができるのです。(36, 27 - 28)

贖罪の法則
12 あなたには次から次へと機会が与えられてきましたが、このことからあなたは、あなたに対するわが無限の愛を知ることができます。私はあなたに贈り物を与え、あなたがかつて考えていたように、あなたを罰したり、永遠に非難したりするのではなく、過ちを償い、あなたの精神を浄化し、完成させる機会をあなたの存在に与えたのです。
13 これらの教えを知り、それが真実であると信じて、そうすることによって自分の精神のためにさらに厳しい償いをすることになると知りながら、あえて地上での義務に背を向ける人がいるでしょうか。
14 確かに、私の正義は、汚れを落とし、過ちを償うための新たな機会を与えてくれますが、機会が増えるごとに試練の数も増え、犯した過ちがより深刻になったように、悩みや苦しみもその都度、激しくなっていくのも事実です。
15 あなたの義務-罰と言ってはいけません-は、回復し、更新し、償いをし、最後の債務まで支払うことです。あなたの天の父も、地上やヴェイルにいる兄弟姉妹も、誰もあなただけがしなければならないことをしてくれません。私はあなたの呼びかけに必ず答えると言っていますが、もしあなたが孤独で見捨てられていると思うなら、私があなたのためにそれをします。あなたが孤独で見捨てられたと感じるとき、あなたは私の存在を感じ、霊的な世界が常にあなたの十字架の重荷を支えてくれるようになるでしょう。(289, 45 -47)
16 私の愛と私の正義だけが、飢え渇く者を今日も守ることができる。私だけが、私の完全な正義において、自らの命を奪う者を受け入れることができる。
17 もしこれらの人々が、霊の放棄がこの世の孤独よりも恐ろしいものであることを知っていたら、地上での存在の最後の日まで、忍耐強く、勇気を持って耐え忍ぶでしょう。(165, 73 - 74)
18 わたしは、わが子たちがどんなにわたしを怒らせても、だれ一人として滅ぼさない。しかし、私は彼らを赦しましたが、彼らは自分の行いの結果に直面しており、それが彼らを裁き、正しい道を示すのです。(96, 55)

試練と苦悩の原因
19 己を知れ! 私はいつの時代の人間の存在を考えてきたし 彼らの苦痛と不幸の原因が何であるかを知っている。
20 太古の昔から、私は人が妬みや物質主義、権力への飢えから互いの命を奪うのを見てきました。彼らは常に精神を軽視し、自分たちは物質でしかないと信じていました。そして、人間の姿を地上に残す時が来ても、そこには彼らが物質的な生活の中で生み出したものだけが残り、精神にとっての至福を得ることはできませんでした。彼らは精神を求めず、考えず、精神の美徳や知識に関心を持たなかったからです。彼らは、神につながる道を求めずに生きることに満足していた。(11, 42 - 43)
21 今日、あなた方は文明の進歩にもかかわらず、物質的な自然からも、霊的なものからも、純粋なものからも、神のものからもますます遠ざかっています。そのため、人生のステージが上がるごとに、「もっと強くなりたい」「もっと幸せになりたい」と思っていても、どんどん弱くなり、どんどん苦しくなっていきます。しかし、地球の住民よ、あなた方は今、私の律法の実現に向けて一歩前進するのです。(16, 35)

22.あなたが人生の道で遭遇する試練は偶然ではなく、あなたが功徳を積むために私が送り込んだものです。木の葉の一枚も、私の意志なしには動かず、私は創造の大きな仕事にも小さな仕事にもいる。
23 見守って祈りなさい、すべての試練から刈り取るべき実が何であるかを理解するようになって、あなたの償いが短くなるようにしなさい。愛をもって自分の十字架を背負いなさい、そうすれば私はあなたに忍耐をもって償いを背負わせる。(25, 6)
24もし、人が笑いと快楽と虚栄の中で、わたしを忘れ、わたしを否定さえするならば、なぜ彼らは、自分の精神と肉体を苦しめる涙の収穫を得るとき、絶望し、震えるのだろうか。そして、「神はいない」と言って、神を冒涜する。
25 人間は、罪を犯すことには勇気があり、わが律法の道から外れることを決意しているが、償いや借金をすることに関しては、非常に臆病であると断言する。しかし、私はあなたの臆病さを強化し、あなたの弱さを保護し、あなたを無気力から引き出し、あなたの涙を乾かし、失われた光を取り戻し、忘れられたわが法の道を見つけるための新しい機会を与える。
26 私が来たのは、第二の時代のように、あなたの父が創造したすべてのものと調和して生きるために、精神と肉体の両方に命のパンとワインをもたらすためです。
27 私のやり方では、美徳が栄えていますが、あなたのやり方では、とげや溝、苦みがあります。
28 主の道はいばらに満ちていると言う者は、自分が何を言っているのか分かっていない。私はわが子の誰にも苦痛を与えていないが、光と平和の道から外れた者は、そこに戻ったときに、その罪の結果に苦しまなければならない。
29.なぜ、苦しみの杯を飲んだのか？なぜあなたは、主の戒めと、私があなたに託した使命を忘れてしまったのか。というのも、あなた方は私の律法をあなた方の律法に置き換えてしまったので、ここにはあなた方の虚しい知恵の結果である、苦しい苦しみ、戦争、狂信、失望、そしてあなた方を窒息させ、絶望でいっぱいにする嘘があるのです。物質化された人間、つまりすべてを自分の計算に委ね、この世の物質的な法則に従わせる人間にとって最も苦しいことは、この世を去った後も、自分の異常や傾向という重荷を背負っているということです。そうすると、あなたの精神の苦しみは非常に大きくなります。
30 ここで罪の重荷を振り払い、私の律法を満たして、すぐに来てください。あなたが傷つけたすべての人に許しを請い、残りは私に任せてください。あなたが本当にそうしようと決心すれば、あなたが愛する時はすぐに来ます。(17, 37 - 43)
31 心に隠された悲しみを抱えている人は、すべて私のところに来なさい。裏切られたことによる痛みを密かに抱えていて、その恨みはとても大きい。それは、あなたを深く傷つける、とても愛すべき存在でした。
32 自分の中でじっとしていなさい。そうすれば、祈りがあなたを悟らせ、あなたが裏切られる原因となったことがないかどうかを知ることができるでしょう。そして祈りは、あなたの愛、信仰、信頼を裏切る者を赦さなければならないという思いで、あなたを強めてくれます。
33 その時、あなたの霊魂は私の霊魂と一つになり、私はあなたを許すために私のマントを広げ、あなたたち二人を私の愛で包み込むからです。(312, 49 - 51)
34 実際、マスターはあなたにこう言っています。「私はすべての霊のために、平和と完成の王国を用意した。しかし、私が用意したこの王国には、もう一つの王国である「世界」が対抗しています。私の王国は、謙虚さ、愛、美徳によって獲得されますが、もう一方の王国を獲得するには、傲慢さ、野心、プライド、貪欲、利己主義、悪意が必要です。
35 いつの時代も、世はわが王国に反対し、いつの時代も、わたしに従う者は、目に見える影響力であれ、目に見えない力であれ、その道で虐げられ、誘惑されてきました。
36.あなたが私に到達するためにいばらの上を歩いたのはこれだけではなく、あなたの精神が私のプレゼンスに到達しようとしてつまずいたのも初めてではありません。常に自分の心の奥底で戦い続けてきた。

37 私の霊の霊感があなたの内面を照らし、暗黒の力、偽りの光、偽りの美徳、物質、余計なもの、この世のあらゆる偽りの栄光との戦いに火をつけた。(327, 3)
38 私のためにあなたが耐えた痛みを祝福します。私のためにあなたが受けるすべてのことが、あなたを永遠に価値あるものにするからです。(338,61)

試練における信仰、降伏、謙虚さ
39 人間の人生は、精神にとって、自らを浄化するための坩堝であり、その上で鍛えられる金床である。人間がカルバリーの頂上まで忍耐強く自分の十字架を背負うためには、精神に理想を持ち、創造主を信じ、運命を愛することが不可欠です。
40 永遠の命への信仰がなければ、人間はあらゆる厳しい試練に絶望し、高い理想がなければ、物質主義に沈み、失望に耐える力がなければ、落胆や悪徳に溺れて滅びてしまいます。(99, 38 - 39)
41 自分の十字架を愛しなさいということです。肩に担いだまま反抗すると、その痛みで心に深い傷ができてしまうからです。人々よ、私は自分の十字架を心から愛している。しかし、私が自分の十字架を何と呼んでいるか知っているか？私の十字架は、私が愛してやまない人々よ、あなた方で構成されています。(144, 20)
42.私が決定したことに対する信仰、服従、謙虚さは、試練の道を短くする。しかし、試練の中で反抗や不満、さらには神への冒涜が生じれば、訪問はより長くなり、教訓が得られるまで再びその道を歩まなければなりません。(139, 49)
43 言っておくが、今の時代に人間が自分で作った試練は非常に厳しいもので、だからこそ救いのために必要なのだ。
44 すべての人間の最も愛するものの上に、神の正義が実行されて、すべての人間の創造物の仕事の説明を要求します。
45 霊的な償いとは何かという知識を人間が得ることがいかに重要であるか。それは、霊には神だけが知っている過去があることを認識した上で、その苦しみの杯を愛、忍耐、尊敬、そして喜びをもって受け入れることができるからである。
46.愛をもって、私の正義を尊重して、それぞれが自分で得たものに身をゆだねるまでは、苦しみの中でも精神的な高揚はありません。しかし、この試練の中での上昇だけが、精神的な償いの法則が何であるかという知識を人に与えることができるのです。(352,36 - 37, 42 - 43)

苦しみや痛みの意味
47.人生の試練を偶然だと思っていたら、なかなか強くなれないものです。しかし、贖罪とは何か、正義とは何か、償いとは何かという考えを持っていれば、試練に勝利するために、信仰に高揚感や委縮感を得ることができます。
48.様々な方法であなたの精神を試すのは、私の意志である。そのために、私はすべてのものとすべての人を使い、楽器としては正しい人と悪い人の両方を使います。ある時は光を使い、またある時は闇をわがしもべとする。あなた方が危機的な状況に陥ったときには、あなた方の師である私を思い出し、愛をもってその試練の理由を説明します。
49.すべての人が私を理解し、愛するようになるために、ある人は早く、ある人は遅く、飲まなければならないカップがあります。不幸、病気、誹謗中傷、名誉毀損は非常に苦いカップであり、罪人の唇だけに届くものではありません。その「第二の時代」には、最も偉大な方が、想像を絶する苦い杯を空けてくださったことを忘れてはならない。苦しみの杯を飲み干すための従順さ、謙虚さ、愛は、十字架を軽くし、試練をより早く通過させます。(54, 4 - 6)
50 あなたを取り巻くすべてのものは、あなたを浄化することを目的としていますが、すべての人がそのように受け取っているわけではありません。苦しみのカップから飲む痛みを実らせないでください。痛みからは、知恵、優しさ、強さ、繊細さなどの光を得ることができます。(81,59)

51 弟子たちよ、痛みはあなたの心から悪い実を取り除き、経験を与え、あなたの誤りを正してくれることを知りなさい。
52 このようにして、あなたの父はあなたをテストし、あなたの心の中で明るくなるようにします。しかし、私の賢明なレッスンの意味を発見しないために、理解できずに実りのない苦しみを味わうなら、あなたの苦しみは無意味であり、レッスンを評価していないことになります。(258,57 - 58)
53 人々は叫ぶ。慈悲と愛の神がおられるなら、なぜ善良な者が悪人の手で、正しい者が罪人の手で苦しまなければならないのでしょうか。
54 真にあなた方に言うが、わが子たちよ、人は自分の救いだけのためにこの世に来たのではない。彼は孤独な個人ではなく、全体の一部なのです。
55 例えば、人間の体では、健康で完璧な臓器は、他の臓器が病気になっても苦しまないのでしょうか。
56 これは、各人と他の人との間に存在する関係を理解してもらうための、物質的な比較です。善人は悪人に苦しめられなければなりませんが、兄弟姉妹の精神的な進歩のために働かなければ、善人は完全に無実ではありません。しかし、個人としては一人一人が自分の責任を持ち、私の霊の一部であり、彼に似ているので、すべての人の進歩に貢献する意志と知性を持っている。(358, 18 - 19)
57 私の教えを正しく解釈し、私の霊が地上でのあなたの苦しみを見て喜ぶと考えたり、私を喜ばせるために、あなたにとって楽しいことをすべて奪いたいと考えたりしてはならない。私が来たのは、あなたに私の法律を認識させ、遵守させるためです。なぜなら、それらはあなたの尊敬と注意に値するものであり、その遵守があなたに永遠の至福と平和をもたらすからです。(25, 80)
58.あなたが地球に住んでいる限り、あなたは地球上での自分の存在をできるだけ快適にするよう努力することができると言わなければなりません。絶え間なく泣いたり、苦しんだりする必要はありません。"来世の平和を得るために「血を流す」。
59 あなた方がこの地上を涙の谷から幸福の世界に変えることができたならば、あなた方は互いに愛し合い、善行に励み、わが法の中で生きることができたならば、本当にあなた方に言うが、この人生は、苦しみや不幸や涙に満ちた存在よりも、たとえあなた方がそれに耐えようとする意志があったとしても、わが目にはもっと功利的で高尚なものとなるだろう。(219,15 - 16)
60 どんな痛みも永遠には続かないことを喜びましょう。あなたの苦しみは一時的なもので、すぐに過ぎ去ってしまいます。
61 贖罪と浄化の時は、試練を霊的に見る者にとっては一瞬であるが、唯物論に完全に没頭している者にとっては、現実にはすぐに終わってしまうことが長く続く。
62 心臓の鼓動が過ぎ去るように、人間の人生も無限に過ぎ去っていくのです。
63 恐れることはありません。誰かのため息が漏れるように、涙が流されるように、言葉が語られるように、人の苦しみは過ぎ去っていくからです。
64 神の無限の優しさの中で、あなたの痛みや悲しみはすべて無に溶けていくはずです。(12, 5-9)

第43章 - 病気、治癒、再生

病気の由来と意味

1 祈りや善行を怠って善の道から外れると、人は道徳的な強さ、霊性を失い、誘惑にさらされ、その弱さゆえに罪を許し、それらが心を病む。
2 しかし、私は医者として病人の陣地に来て、私の愛と世話のすべてを彼に与えました。私の光は、熱で熱くなった唇に新鮮な水のようだった。額に私のバームを感じたとき、彼は私に言った：「主よ、あなたの慈悲だけが私を救うことができます。私は魂がとても病んでいて、すぐに死が訪れるだろう」。

3 しかし、私は彼に言った。"あなたは死ぬことはない。"命である私が来て、あなたが失ったものがすべて回復するからだ。(220, 39)
4 何の努力もできない病人が得られるメリットとは？もし彼が忍耐と降伏で自分を武装する方法を知っているなら、もし彼が神の意志の前に謙虚であり、自分の痛みにもかかわらず私を祝福することができるなら、彼の功徳は多様で偉大なものになるでしょう。彼の例は、暗闇に住む多くの心を照らし、試練に見舞われたときに絶望して悪徳商法に身を任せたり、死を考えたりする人たちのためになります。
5 もし、このような人々が、進んでいく中で、非常に重い十字架を背負っているために多くの苦しみを受けている心から湧き出る、信仰、謙遜、希望の模範に出会うならば、彼らは自分の心が一筋の光に触れられたと感じるでしょう。
6 確かにこのように、自分の良心の声を聞くことができなかったので、他の人が模範や信仰を通して伝えてくれた良心の霊光を受け取らなければならなかったのです。
7 屈してはならない、失敗したと宣言してはならない、苦しみの重荷に屈してはならない。常に目の前には信仰の燃えるランプがあります。この信仰とあなたの愛があなたを救います。(132, 38 - 39)

自分の力で治す
8 あなたは私に癒しを求めますが、本当に私が言うのは、あなた自身よりも優れた医師になれる人はいないということです。
9 あなたが自分の欠点、罪、悪徳、不完全さを捨てないなら、私があなたを癒し、あなたの痛みを取り除くことに何の意味があるのでしょうか。病気の原因は痛みではなく、あなたの罪なのです。見よ、これが痛みの起源である。だから、罪と戦い、罪から自分を切り離せば、あなたは元気になる。しかし、これを行うのはあなたの役目です。私はあなたに教え、あなたを助けるだけです。
10.もし、あなたが良心を通して自分の苦しみの原因を発見し、それと戦うためにあらゆる努力をするならば、あなたは戦いに勝利し、精神的自由を得るために助けてくれる神の力を十分に感じることができるでしょう。
11 自分の力で苦しみから解放され、平和を手に入れたと感じた時の満足感は、どれほど大きいことでしょう。そして、「私の父よ、あなたの言葉が私の癒しとなりました」と言うのです。あなたの教えが私の救いでした」。(8, 54 - 57)
12 真のヒーリングバーム、人、つまりすべての病を癒すものは、愛から湧き出るものです。
13 霊をもって愛し、心をもって愛し、心をもって愛せば、肉体の病を癒したり、人間の小さな要求を慰めたりするだけでなく、霊的な謎、霊の大きな不安、その乱れや自責の念を晴らすのに十分な力を持つことができるでしょう。
14 そのバームは、大きな試練を緩め、光を灯し、苦悩を和らげ、締め付ける鎖を溶かします。
15 科学に見捨てられた人間は、「あのバーム」に触れることで健康と生命を取り戻し、離れてしまった精神は、自分を呼ぶ兄弟の愛の言葉で戻ってくる（296, 60 - 63
16 痛みをなくそう 私が作った人生は、痛みを伴わない。苦しみは、神の子の不従順と罪から生じます。痛みは、人間が放任主義の中で作り上げた生活の特徴です。
17 目を上げて、私の作品の美しさを発見してください。神聖なコンサートを聴くために、自分の心を整え、この祝宴から自分を除外してはいけません。自分の心を閉ざしてしまっては、この喜びを分かち合うことはできません。あなたは悲しくて、苦しくて、病気になって生きていくでしょう。
18 普遍的なコンサートの調和のとれた音符になってほしい、自分が生命の源から来たことを理解してほしい、すべての霊の中に私の光があることを感じてほしい。いつになったら、私に向かって言えるような成熟した状態になるのだろうか。"父よ、私の霊をあなたの霊に服従させてください。""私の意志と私の人生も同様です。"

19 感覚が病んでいて、心が自分勝手に正しい道から離れている限り、これを言うことはできないことを悟りなさい。
20 病気の苦しみや、病気になるのではないかという不安の中で生活している。しかし、体の病気は、精神の違反に比べて何を意味するのでしょうか？後者が立ち上がることができるならば、何もしない。私の慈悲の中で、あなたは常に助けを見つけることができるからだ。
21 血が静脈を流れて全身を活気づけるように、神の力が命の流れとしてあなたの霊に浸透しているのです。法律を履行すれば、病気になる理由はありません。人生とは、健康、喜び、幸福、調和である。病気になってしまったら、神の財の保管場所にはなれません。
22 心も体も病んでいる人たちよ、マスターはあなたたちに言う。全能の子である自分の霊に、正しい道に戻るように、病気を癒すように、弱い自分を助けるようにお願いします。(134, 57 - 59)
人間の再生
23 虚栄心という、最初の人間にすでに見られた弱点は、精神化によって克服されます。それは、精神と「肉」（魂）の間に常に存在する闘争です。というのも、精神は父の本質を求めて、永遠のものや高貴なものに傾いていますが、「肉」は、たとえ精神を損なうものであっても、自分を満足させ、おだてるものだけを求めています。
24 すべての人間に見られるこの闘争は、世界が彼に及ぼす影響の結果として、人間自身に生じる力である。地上のものは、その性質に応じたすべてのものを要求するからです。
25 精神がその力を制御し、正しい経路に導くことができれば、自らの存在の中で両性質を調和させ、その進歩と上昇を達成することができる。一方で、"肉 "の力を奪われてしまった場合は 気がつけば、悪に誘惑され、嵐の中で舵の取れない船になっていることでしょう。(230, 64)
26 あなた方、つまり不信者や疑い深い人たちは、正義の世界を信じることができず、あなた方の地上で愛と徳のある生活を想像することもできません。つまり、自分には何もできないと思っているし、自分を信じていないのです。
27 しかし、私はあなたを信じています。私の子供たち一人一人の中にある種を知っています。私が彼らを創造し、私の愛によって命を与えたからです。
28 私は人間に大いに希望を託し、人間の救い、人間の価値、人間の進歩を信じています。私が彼を創造したとき、私は彼が愛と平和の場所を作ることになっている地球の支配者になることを運命づけた。また、私は彼の精神が人生の闘いにおいて強くなることを運命づけた。(326,44-46)

第44章 神的な意味での生命

必要なバランス
1 すべての人の運命は、彼の精神的な課題と彼の人間的な課題によって示されます。両者は互いに調和し、一つの目標に向かって努力しなければなりません。私は、あなた方の精神的な働きだけでなく、物質的な働きも評価する。その中に、あなたの精神が私に到達するのに役立つメリットを発見することができるからです。(171, 23)
2 これまで人間は、傲慢さゆえに精神的な部分を軽視し、この知識がないために完全な状態になることができませんでした。
3 人間は、肉体的な力と精神的な力を調和させることを学ばない限り、人生に存在すべきバランスを見つけることはできません。(291, 26 - 27)
4 弟子：この世に生きていても、精神的な生活を送ることはできます。霊性化とは、肉体に従ったものから目をそらすことではなく、人間の法則を神の法則と調和させることだと考えるべきだからです。
5 私の法律を研究し、それを人間の法律と一つにする方法を知っている人は祝福される。その人は健康で、強く、寛大で、幸せになる。(290, 26 - 27)

善き喜びと悪しき喜び

6 私は、地上での義務や、心や感覚の健全な楽しみから目をそらせと言っているのではありません。私はただ、あなたの精神を蝕み、体を病気にするものを捨ててほしいと頼んでいるだけです。
7 律法の中で生きる者は、自分の良心が指示することを果たす。許された快楽を捨てて禁断の快楽に飛び込む者は、最高の快楽の瞬間でさえも、なぜ自分は幸せでなく、平穏でないのかと不思議に思う。快楽から快楽へと、どんどん沈んでいき、心も体も満たされないまま、奈落の底で死んでいくのです。
8 ある者は屈して、喜びを求めたが得られなかった杯を最後の一滴まで空けなければならない。そうすれば、永遠の命の宴に永遠に招いてくださる方の声を聞くことができる。(33, 44 - 46)
9 科学者は、まず自分の良心の声に耳を傾けずに、敬虔な手つきで科学の木から果実を切り取る。その際、わが律法が彼に語りかけ、知恵の木の果実はすべて良いものであり、したがって、それを摘む者は、ただ隣人のためにしなければならないと告げる。
10 私が与えた例は、人類がなぜ、律法への従順のために人間が心の中に永遠に持つべき、あの内部の楽園の愛や平和を知らないのかを示しています。
11 あなたが同じことを見つけるのを助けるために、私は罪人、不従順な者、恩知らずな者、傲慢な者を教え、あなたがたが精神を授かっていること、良心を持っていること、そしてそして、何が善で何が悪かを完全に判断し、評価することができ、平和、知恵、無限の愛、不死、栄光、永遠の楽園へと導く道を示してくれます。(34, 15 - 17)
12 人間は常に私の教えを正しく解釈するわけではない。私は、私の法律が承認し許可している良い果実を無視したり、楽しむのを控えるように教えたことはありません。私が教えたのは、不必要なもの、余計なものを求めたり、愛したりしてはいけないということ、精神と肉体に有益な果物のように、腐りやすいもの、不正なものを利用してはいけないということだけです。しかし、精神や心に許され、それに有益なものはすべて、私の法律の範囲内であるため、あなた方に表彰しました。(332, 4)
13 人類が精神的に成熟するには、多くの時間が必要でした。一つは物質主義で、この世でより大きな喜びを得ようとしていますが、これは精神が任務を果たすのを妨げるため、実際には有害なものです。なぜなら、私があなた方をこの地上に送ったのは、人間として生きるためであり、あなた方が "シーザーのものはシーザーに、神のものは神に返す "ような生き方をするために、正しい道を示したからです。
14 私はあなたのためにこの世界を創造し、そのすべての美しさとすべての完璧さを備えた。私はあなたに人間の体を与えました。その体を使って、私があなたに与えたすべての能力を開発し、完全な状態に到達するのです。
15 父は、あなた方がこの世界が提供するすべての良いものを否定することを望んでいません。しかし、肉体を精神よりも優先させてはいけません。肉体は滅びるものですが、精神は永遠に属するものだからです。(358,7 - 9)

祝福された富と祝福されていない富
16.もし、あなた方を地上の財の所有者とすることがわが意志であるならば、私はそれをあなた方に与え、あなた方が困っている兄弟姉妹、財産も支援もない人たち、弱い人たち、病気の人たちにそれを分け与えるようにする。しかし、地上で何も持たない人の多くは、その精神的な財をあなたに分け与えることができます。(96, 27)
17 私はすべてをあなたのものにしたいと思っていますが、あなたが必要なものを意識的に利用するようにしてください。もしあなたがそれをうまく利用し、一方にも他方にもその真の価値とランクを与えるならば、あなたは精神的に豊かになる方法を知り、物質的にも多くを所有することができます。
18 計り知れないほどの金持ちの霊が、その所有するものが隣人のためになるなら、どうして自分に害を及ぼすことができようか。そして、その精神が時折引きこもって祈る方法を知

っていて、その祈りを通して私と交わっているのに、どうして力のある人が害されることがあるでしょうか。(294, 38)
19 私に向かって、「主よ、あなたに従う人々の間に貧困があるのを見ました」と言ってはいけません。しかし、もはやあなたを思い出すこともなく、あなたの名を口にすることもない人々の中に、私は豊かさと快楽と喜びを見る。"
20 私の民は、これらの事例を、私に従う者は必ず世間では貧しい者でなければならないという証拠と考えてはならない。しかし、ここに耳を傾け、人生の一部を善行に捧げている人たちが持っている平和は、あなたがうらやむような人たちは知らないし、富をもってしても手に入れることはできないと私は言います。
21 ある人は、この世の財と霊の財を同時に所有する方法を知っています。また、精神のものを忘れているために世界のものを与えられない人や、神の法が地上の富の敵であると考えるために世界のものにしか興味を示さない人もいます。
22 商品は商品であり、商品であり続けるが、すべての人がそれを正しく適用する方法を知っているわけではない。また、多くの人が持っているもののすべてを私が与えたわけではないことを知ってください。ある者は、私から受け取ったものを補償として持っており、またある者は、自分の持っているものをすべて盗んでいる。
23 人が人生の義務を果たしていることを証明する最高のものは、心の平和であり、コインのジャラジャラという音ではありません。(197, 24 - 27)
24 「求めよ、さらば与えられん」と私が言うとき、あなた方は地上のものを私に求めている。しかし、本当に、あなたが私に尋ねることは何と少ないことでしょう。あなたの霊のためになることを何よりも私に求めてください。地上で宝を集めてはいけない、ここには泥棒がいるのだから。父の王国で宝を集めなさい。そこでは、あなたの富は安全であり、あなたの精神の幸福と平和のためになるからです。
25 地の宝とは、富と権力と偽りの偉業の称号のことである。霊の宝とは、善行のことです。(181, 68 - 69)
26 高慢な人は、自分がそうでなくても偉大だと思い、貧しい人は、心と精神の真の価値を発見することなく、この人生の不必要な富に満足している人です。彼の欲望、貪欲さ、理想はなんと哀れなものでしょう。いかに小さなことに満足しているか。
27 しかし、生き方を知っている者とは、神のものは神に、世のものは世に与えることを学んだ者である。物質の奴隷になることなく、自然の懐でリフレッシュする方法を知っている人は、生き方を知っており、たとえ何も持っていないように見えても、この世の財を支配し、神の国の宝を所有する道を歩んでいるのです。(217, 19 - 20)

贈与の法則

28 人々が私の言葉を信じ、私を心に抱くならば、かつて私が、私に耳を傾けた多くの人々に言った、「まことにあなた方に言うが、たとえ一杯の水を与えるだけであっても、これは報われないことではない」という私の文章を常に提示することができるだろう。
29 しかし人は、何かを与えても何も返ってこなければ、自分の所有するものを自分だけのものにして保存すると考える。
30 さて、私の正義には完全な補償があることを、あなたがたに告げます。あなたは、宝物を集めて蓄積し、誰にも分け与えない人たちを見たことがありますか？その人たちは、自分の中に死霊を抱えている。
31 一方、存在の最後の一息まで、最後の時に自分が孤独で見捨てられ、貧しい姿を見るまで、隣人に自分の持っているすべてのものを与えるという仕事に身を捧げてきた人たちは、常に信仰の光に導かれてきました。この光は、遠くにある「約束の地」の近さを彼らに示し、そこには、すべての働きの対価を与えるために私の愛が待っているのです。(128, 46 - 49)
32 私があなたを真の命に引き上げ、あなたが与えるために創られたことを思い出させるために、あなたのそばに来なさい。しかし、自分の中に何があるのかを知らない限り、それを必要としている人に与えることはできないでしょう。

33 自分を取り巻くすべてのものが、与えるという使命を果たしていることを確認する。元素、星、生物、植物、花、鳥など、最も偉大なものからもはや知覚できないものまで、すべてのものが与える能力と運命を持っています。愛するという神の恵みを最も受けているにもかかわらず、なぜ例外とするのですか？
34.若い兄弟姉妹の道を照らす光となるために、知恵、愛、徳、能力をどれほど高めなければならないでしょうか。あなたの父があなたのために設定した、なんと高くて美しい運命でしょう。(262, 50 - 52)

義務と課題の遂行
35 「第三の時代」では、私の霊的な教えによって、霊は自由に翼を広げ、父に向かって上昇し、父に真の礼拝を捧げることができるようになります。
36 しかし、人間は人間として、創造主に提供すべき神の奉仕をも持っており、この奉仕は、人間の法律を守り、行動に道徳性と良識を示し、父、子、兄弟、友人、主人、召使の義務を果たすことによって、地上での義務を果たすことから成り立っています。
37 このような生き方をする人は、地上でわたしを敬い、その霊が舞い上がってわたしを讃えることができるようになります。(229, 59 - 61)
38.自分の仕事の重荷を避ける者、自分の好みや意志に応じて代わりの仕事をするために、正しい道を捨てたり、自分の精神が私にした約束を無視する者は、自分の精神が決して満足せず、平穏でないため、心に真の平和を持つことができない。それは、自分の苦悩や落ち着きを忘れようと、常に快楽を求め、偽りの快楽やつかの間の満足感で自分を欺く人のことです。
39 今日、彼らが自分を遠ざけ、私を忘れ、私を否定したとしても、現実が彼らを地上での偉業の夢から目覚めさせ、人間が誰も逃れることのできない霊的な真実、永遠、神の正義に直面したとき、彼らはすぐに世界の富、肩書き、快楽、名誉の無意味さを理解することを私は知っているので、彼らの道を歩ませます。
40 このことを知らない人はいません。というのも、皆さんには霊が宿っていて、その霊が前兆の贈り物を通じて、自分の人生の現実、つまり自分のために敷かれている道と、その道で実現すべきことを明らかにしてくれるからです。しかし、あなた方は、自由で自分の人生の支配者であると感じるために、あらゆる精神的誓約を放棄したいと思っています。(318, 13 - 15)
41 あなたの霊がこの惑星に送られる前に、「畑」を見せられ、その使命が平和を蒔くことであること、そのメッセージが霊的なものであることを聞かされ、あなたの霊はそれを楽しみにし、その使命に忠実に従うことを約束しました。
42 なぜ今蒔くのが怖いのか？あなたの精神が与えられたときに喜んでいた仕事を、なぜ今、自分にはふさわしくない、できないと感じるのでしょうか？なぜなら、あなたは情熱があなたの道を塞ぐことを許し、その結果、子供じみた理由でその優柔不断さを正当化しようとして、聖霊の通り道を否定しているからです。
43 自分が来た「谷」に手ぶらで来てはいけない。そうすると、あなたの悲しみはとても大きいと思います。(269, 32 - 34)
44 一人一人には、導き育てるべき霊的存在が何人も割り当てられており、その仕事は肉体の死で終わるものではありません。精神は、地上だけでなく、精神世界でも種をまき、育て、刈り取りを続けています。
45 大いなる霊は小いなる霊を導き、小いなる霊はさらに小いなる霊を導き、主はそれらすべてを主のハードルへと導くのです。
46 今、大いなる霊が小いなる霊を導くと言ったとしても、それは、大いなる霊が初めから大いなる霊であり、小いなる霊は兄弟姉妹に比べて常に小いなる霊でなければならないという意味ではありません。今、偉大な人たちは、まだ精神的に成長していない人たち、まだ弱い人たち、つまり道を踏み外した人たち、苦しんでいる人たちを愛し、奉仕し、助けるという崇高な仕事を遂行することで、上へ上へと進化し、発展してきたからです。

47 今日は小さい人でも、明日には偉大な人になっている。(131, 19 - 21)

第45章「運命、人生の意味と充足感

人間の運命における神の摂理と宿命

1 今こそ光の時代、人間は信じるだけでなく、私の真実を理解し、推論し、感じるようになる。
2 私の教えの目的は、正当な理由なしにこの世に来た人はいないこと、その理由は神の愛であること、そしてすべての人の運命は愛の使命を果たすことであることを、すべての人に確信させることです。
3 いつの時代も、最初から、人は「自分は何者なのか？誰のおかげで生きているのか？なぜ私が存在するのか？私は存在するのか？私は何のためにここに来たのか、そしてどこへ行くのか。
4 彼らは、その不確かさと知識のなさの一部として、私の説明の中で、また、私が時の流れの中であなたに啓示したことを熟考することによって、その答えを得たのです。
5 なぜなら、神の知恵の書に保管されているものは、人間に啓示されるまで、人間が発見することはできないからです。この神の知恵の書には多くのことが書かれており、その内容は無限です。(261, 4 - 6)
6 運命には、神が込めた慈悲がある。人間の運命は、神の善意に満ちている。
7 この良さを見つけられないのは、探し方を知らないことが多い。
8 私によって各霊魂のために定められた運命の中で、あなた方が自分のために困難で苦しい道を作るならば、私はそれを和らげようとするが、決してその苦しさを増すことはない。
9人の男たちは世界でお互いを必要としており、誰もが過剰ではなく、また誰もが不足していません。すべての生命は、その存在の補完と調和のために、お互いに必要なものです。
10 貧乏人は金持ちを必要とし、彼らはそれらを必要としている。悪人は善人を、これらは前者を必要とする。無知な人は知識のある人を必要とし、知識のある人は無知な人を必要としています。小さな子供たちが年長者を必要とし、年長者が子供たちを必要とする。
11 あなた方一人一人は、神の知恵によってこの世の自分の場所に置かれ、共にいるべき人の近くにいます。各人には、自分が住むべきサークルが割り当てられ、そのサークルには自分が一緒に住むべき受肉した霊的存在と体外離脱した霊的存在がいる。
12 このようにして、それぞれが自分のやり方で、自分を高める愛を教えてくれる人たちに徐々に出会うことになり、他の人からは自分を浄化する痛みを受けることになります。ある人はあなたが必要としているために苦しみをもたらし、ある人はあなたの苦しさを補うために愛を与えますが、すべての人があなたへのメッセージを持っており、あなたが理解して利用しなければならない教えです。
13 どのような形であれ、あなたの人生の道を横切るすべてのインカーネイトまたは実体のない霊が、あなたの運命を助けることを忘れないでください。
14 私があなたのためにどれほど多くの光の霊をこの世に送ったか、あなたは私の愛を祝福するために間髪を入れずにいたのか。
15.私があなたに送った多くの霊は、あなたの運命の一部であることに気づかず、気に留めなかったが、それを受け入れる方法を知らなかったので、あなたは手ぶらのままで、後に悔いの涙を流さなければならなかった。
16.人類よ、あなたの運命は創造されたすべてのものと調和することです。私が皆さんにお話ししているこの調和は、すべての法則の中で最も偉大なものであり、そこには神とその作品との完全な交わりがあるからです。(11, 10 -16; 22 - 25)
17 自分の運命を否定する者は、「わが神性の子」という敬称を拒絶する。彼が私の存在を信じていなければ、私の愛を信じることはできません。

18 この人生が非常に苦しく悲しいものであった人がいるならば、この存在は唯一のものではなく、見かけだけで長く、すべての生き物の運命には、私だけが突き通すことのできる謎があることを知ってください。(54, 8 - 9)
19 地上での人間の存在は、永遠の中の一瞬に過ぎず、人間を一時的に生かす命の息吹はすぐに去っていき、後に戻ってきて新しい体に息吹を与えるのです。(12,4)
20 一人一人に、その人生の旅路で与えられるものが決まっている。ある人はそれを受け取って適切に使用しますが、ある人はそれを無駄にし、ある人はそれを受け取るための準備を知らないままです。しかし、霊界に戻ったとき、彼らは自分たちに運命づけられているすべてのことを知り、また、自分たちのために何ができるかを知った。達成する方法も、獲得する方法も知らなかった。(57, 31)
21 偶然に生まれた人はいない、偶然に作られた人もいない。私を理解すれば、誰もが自分の人生の道を自由に歩むことはできず、すべての運命を導き、支配する法則があることを理解するでしょう。(110, 29)
22 人間は、自分が自分の意志に従って行動していると信じ、自分が自分に対するいかなる高次の影響からも自由であると信じ、最後には自分が独立しており、自分の運命の創造者であると考えるが、すべての人が自分になされたのはわが意志であったと理解する時が来ることを疑うこともしないのである。(79, 40)
23 仲間のために良い果実を育てることで、自分自身のために良い報酬を得ましょう。私が去る前に、あなた方の間にはまだ争いがあり、誘惑があなた方に迫ってくるからです。警戒しなければなりません。祈って、私の指導を実践してください。私はあなたに言います、あなたが善の実践のために費やすこの短い期間は、あなたの後の多くの世代でその有益な効果を発揮します。誰も自分の運命を決めることはできなかったし、これからもできないだろう、これは私だけのものだ。私の意志を信じれば、大きな困難もなく最後まで生き方をカバーすることができます。
24.木の葉は私の意志なしには動かないと私が言ったら、正しく受け止めなさい。そうすれば、あなたを試しているのがいつ私なのか、あなたが苦しみの杯を空にするときに、後で私を非難するために知ることができるでしょう。そして、あなた方は裁判官になり、私を被告人にするのです。
25 自分のエラーを認識し、修正する。仲間の過ちを許すことを学び、それを正すことができないのであれば、せめて寛容のベールをかぶせてあげましょう。(64, 43 - 44)
26 運命論者になってはいけません。自分の運命は、神が自分の人生の道に置かれたものと正確に一致していると確信して自分を強くし、もし苦しむなら、それは書かれていたからであり、もし喜ぶなら、その理由は同じく書かれていたからです。蒔いたものを刈り取ることになると、私はあなたを説得しました。
27 しかし、今、よく聞いてください。あるときは、一度に収穫を受けることができ、またあるときは、種を刈り取り、刈り取るために、新しい存在に入らなければなりません。今話したことをよく考えれば、私の正義に対する多くの悪い判断や多くの不明瞭な点を取り除くことができるでしょう。(195, 53)

生命の学校
28 人は、自分の行動の結果を考えない子供のようなものです。だからこそ、自分が進むべき道の途中にある障害物は、マスターが彼らの軽率な行動を止めたり、間違った判断をしないようにするために置いた障害物であることを理解できません。
29 今、あなた方には、大人のように振る舞い、自分の働き、行いを考え、自分の言葉を吟味してほしいのです。これは、皆さんの生活に知恵と正義をもたらす方法です。さらに、人生は精神にとって計り知れないほどの絶え間ない試練であることを反省すべきである。
30 私のやり方では、誰も滅びることはありません。また、十字架の重さで倒れてしまうこともありますが、より高い力がその人を引き上げ、励ましてくれます。この力は、信仰からくるものです。(167, 55 - 57)

31 これらの教えと、宇宙を支配する法則への従順さから人が得る理解には、人の幸せがかかっています。この幸せは、地上には存在しないと考える人もいれば、私だけが豊富に持っていると考える人もいますが、あなたの精神の平和の中に非常によく現れています。
32 最愛の人々よ、あなたの幸福は自分自身の中にあることを今あなたは知っています。だからあなたは人に、自分の存在の根底には、自分の意見では苦味、憎しみ、恨み、後悔、涙しかないことを教えることができるのです。何者にも消すことのできない光、それが精神の光です。(178, 6 - 7)
33 あなたの霊的な過去は、あなたの「肉」（魂）にはわかりません。私はそれをあなたの精神に刻み込み、開かれた本のようにして、良心や直観を通してあなたに明らかにされるようにします。これが私の正義であり、あなたを非難する代わりに、罪を償い、誤りを正す機会を与えるのです。
34 もしも過去が頭から消えてしまったら、過ぎ去った試練を新たに経験しなければなりません。しかし、自分の経験の声を聞き、その光に自分が照らされるならば、自分の進むべき道がより明確になり、地平線がより明るく見えるようになるでしょう。(84, 46)

人間の生命の意味と価値
35 人間の自然な状態とは、善良で、心が平和で、自分を取り巻くすべてのものと調和している状態であることを知る。生涯にわたってこれらの徳を絶え間なく実践する人は、神の知識へと導く真の道を歩いていることになります。
36 しかし、この道を離れ、自分の行動を導くべき法則を忘れてしまうと、人間が常にとどまるべき自然な状態である精神的高揚の道から離れて生きてきた時間を、涙で埋め合わせなければなりません。(20, 20)
37 多くの人々は、あなた方が生きている罪と苦しみの世界に慣れてしまい、この人生が最も自然なものであり、地球は涙の谷となる運命にあり、平和と調和と精神的進歩を庇護することはできないと考えています。
38.そう思っている人は、無知の眠りについている。この世界が涙の谷、償いの谷となるように私が運命づけたと考えるのは間違いです。私が人間に提供したエデンは、戻ってくることができますし、戻ってこなければなりません。私が創造したものはすべて、生命と愛なのですから。
39 したがって、世界が人間の苦痛の場となることを神が運命づけられていたと言う人は間違いです。むしろ、人間になった霊的存在の喜びとリフレッシュのために作られたものなのに、自分たちが裁きの使命を与えてしまったと言うべきでしょう。
40 人間を堕落から救うためにすべてが予見されていたのに、誰も罪を犯すように定められていなかった。
41 人間は、愛によって上方に進化しようとはせず、私の律法を満たすことによって賢くなろうともせず、常に避けようとしていた私の正義が、完全な愛から湧き出ているために、自分を守ってくれることを忘れていた。(169, 10 - 13)
42 私の言葉を理解すれば、父があなたをこの世に送り、危険と誘惑に満ちた道を歩ませた意図は、あなたがその道で道を見失うことではないことを理解するでしょう。それは、あなたがその上で精神の発達に必要なレッスンを受け、あなたに不足している経験を与え、最終的にあなたが光に満ちて私のもとに戻ってくるように、前もって設計されていたからです。
43 あなたの魂が私から出てきたとき、それは風が炎に変えなければならない火花のようなもので、私のもとに戻ったとき、あなたの光が神性のものと一つになるようにしたのです。
44.私は新しい山の頂上からあなたに話します。そこで私はあなたを待っています。本当にあなたに言いますが、あなたが到着した日には、この領域では祝宴が開かれます。
45.あなたは痛みの道を通ってそこに行き、あなたの罪を浄化します-私が描いたのではなく、人間が作った道です。この道は、あなたも私を解放してくれました。しかし、それ以来、犠牲と苦痛の道は、私の血によって栄光を得ることができました。(180, 64 - 65)

46 人間はやがて、自分の王国もこの世のものではないこと、自分の肉体や人間の殻は、自分の精神が試練と償いの世界を知覚するための感覚の道具にすぎないことを理解する。彼はやがて、この人生がただの人生であることを知ります。弟子たちが、つまりすべての人間が、人生が与える教訓をよりよく理解できるように、素晴らしい図やイメージで説明されています。その教訓を正しく評価することができれば、彼らは心の発展を達成し、自分たちを強くする闘争の意味を理解することができます。
47 もしもこの存在が唯一のものであるならば、本当のところ、私はとっくの昔にこの存在から苦痛を取り除いていたでしょう。もしもあなたが苦痛の杯を飲むためだけにこの世界に来たのであれば、それは不当なことです。しかし、今日苦しんで泣いている人たちは、かつて放蕩を楽しんでいたからです。しかし、この痛みは彼らを浄化し、主の家でより純粋な形で昇天して楽しむのにふさわしいものにしてくれます。(194, 34 - 35)
48 人間の人生が含んでいる試練はあまりにも厳しいので、その十字架の重荷を人間にとってより愛すべきもの、より楽なものにするために、あらゆる精神的、物理的な喜びによってそれを甘くする必要があるのです。
49.家庭の暖かさの中に自分の存在の最高の喜びを見出し、子供に対する親の愛、親に対する子供の愛、お互いに対する兄弟姉妹の愛を神への奉仕とするよう努力しているすべての人々を祝福します。その一体感、調和、平和は、普遍的な父とその霊的家族の間に存在する調和のようなものだからです。
50 このような家庭では、霊の光が輝き、私の王国の平和が宿り、苦しみが生じても耐えやすくなり、試練の瞬間も苦しくなくなります。
51 さらに価値があるのは、それを人にもたらすことで満足感を得ようとする人、隣人の健康的な喜びを喜ぶ人です。喜びの使徒であり、大きな使命を果たしています。
52.本当にあなたに言いますが、もしあなたが満足と喜びの瞬間を求め、心の平安の時間を保つ方法を知っていたら、あなたは地上で生きている間中、それらを手に入れることができるでしょう。しかし、そのためには、まず自分の精神や感情、人生に対する考え方を高めなければなりません。
53 私の言葉を通してあなたに送るこのメッセージは、あなたの道を照らし、あなたの存在に上向きの進化を与える光で満たされています。それは、あなたが平和に生き、私があなたの存在を祝福したすべてのものを健康的に楽しむことを教えるものです。
54.この人類は、痛みの影と戦い、偽りの快楽や偽りの満足への傾倒を克服するために、まだ多くのことをしなければならない。真実を知ることを妨げる宗教的狂信と戦い、すべてのものが誰も救えない最終的な破滅に向かっていると信じさせる運命論と戦い、一過性の快楽、つまり精神を悪徳、苦痛、絶望、暗黒の深淵に陥れる官能的な快楽だけを求める唯物論と戦わなければならないのです。
55 私の光をあなたに与えるのは、あなたが影を離れ、あなたが涙の谷と化したこの惑星で、他のすべての喜びが小さく、取るに足らないものである、心と心臓の真の喜びを最後に発見するためです。(303, 28-33)

X 唯物論と精神論

第46章 迷える唯物論者

惰性、無知、人間のプライド
1 この世の創造の最終目的は人間であり、その良い喜びのために私は創造した
自然界の他の存在や力を、自分の保存やリフレッシュのために利用できるようにしたのです。

2 もし彼が初期の頃から、つまり精神的に幼い頃から私を愛し、知っていたならば、今日、彼は偉大な精神の世界に属していただろう。そこでは無知も区別もなく、あなた方は皆、知識においても感情の洗練においても等しくなるだろう。
3 しかし、人間の進化はなんと遅いことか。彼がこの世に生きてからどれだけの時代が過ぎただろうか、彼はまだ自分の精神的な課題と真の運命を把握することができていない。彼は自分の中に、永遠の命を持っているために死ぬことのない自分の精神を発見することができず、それと調和して生きる方法を知らず、その権利を認めなかった。(15, 24)
4 人間は、わが法の成就に背を向けて、さまざまな思想、理論、宗教、教義を生み出し、人間を分裂させ、混乱させ、精神を物質に縛り付け、自由に上昇できないようにしている。しかし、私の聖霊の光はすべての人を啓発し、真の人生の道を示してくれます。(46, 44)
5 唯物論者は人間の生命だけを愛する。しかし、自分の中のすべてのものが一過性のものであることを悟っているので、激しく生きることに不安を感じている。
6 そして、自分の計画や願望が実現しなかったり、何らかの痛みに悩まされたりすると、絶望して神を冒涜し、運命に挑戦し、自分に権利があると信じている利益を与えてくれないと責める。
7 彼らは不屈の肉体を持つ弱い霊的存在であり、道徳的に未熟な存在であり、物質化した功労の少ない作品を誤って高く評価していることを理解させるために、様々な方法で試されます。
8 物質化されたものがどれほど喜んで彼らの運命を変えるだろうか。すべてが自分の考えや意志通りになることをどれだけ望んでいることか。(258, 48 - 50)
9 これであなたは、私が常に知恵をもって人間に自分自身を明らかにしてきたとき、それは限られた心に囚われた霊的存在を解放するために行われていたことを理解できるでしょう。
10 今の時代にも、ひらめきのない心の狭い人たちがいる。本来、人間は進化によって開かれた明晰な心を持っているはずなのに、多くの人は原始時代のように考え、生きている。
11 また、科学の分野で大きな進歩を遂げ、その虚栄心とエゴイズムで自分を包み込み、知識の頂点に達したと思い込んでいる人もいます。しかし、彼らは精神的な進歩の途中で立ち止まってしまった。(180, 32 - 33)
12 もし人間が、自分の上に存在し、振動している高次の生命を意識して生き、自分の精神に相談する方法を知っていたら、どれほどの不便さから自分を救い、どれほどの深淵から自分を救うだろうか。しかし、彼は生涯にわたって、自分の疑問や不確実性を解決できない人たちに助言を求めます。物質的な自然を突き詰めた科学者たちですが、彼らの中の精神が無気力になってしまったため、精神的な生活を知らないのです。
13 人間の精神は、自分自身を見つけるために目覚めなければならず、自分の闘いを助けるために託されたすべての能力を発見しなければなりません。
14 今日の人間は、生命の木から落ちた小さな痩せた葉のようであり、風の遊び相手であり、千変万化し、自然の力の前では弱く、死の前では虚弱で惨めであるが、一方で、この世で自分を完成させるために私から遣わされた王子として、地の主であるべきである。(278, 4 - 6)
15 裁きの時が来て、私はある者に尋ねることになる。なぜあなたは私を否定したのですか？そして、他の人たち。なぜ私を迫害したのですか？自分を貫くことができなかった彼に、私の王国の存在を否定する権利があるだろうか。もしあなたが私の真実を知らなくても、どうやって見つけたらいいのかわからなくても、それは存在しないということではありません。自分が理解できるものだけが存在すると考えているのであれば、まだ知らないことがたくさんあり、その傲慢さは非常に大きいと言えるでしょう。
16 本当にあなた方に言いますが、神とその王国を否定する者は、自分自身を否定しているのです。自分から力を引き出そうとし、自分が独立していると考え、神を必要とせずに偉大になれるという傲慢な気持ちを大切にする人は、それでは世の中であまりうまくいかず、すぐに道を踏み外し、その苦しみは非常に苦しいものになるでしょう。
17 真に賢明な人はどこにいるのか？

18 知識とは、私の存在を感じること。知識とは、私の光に導かれて、私の意志を実行することです。知識は律法を理解すること、知識は愛すること。(282, 19 - 22)
19 今日、あなたの霊的な無知はあまりにも大きく、あの世に旅立った人たちのことを考えると、"かわいそうに、あの人は死んですべてを捨てなければならず、永遠にいなくなってしまった "と言ってしまいます。
20 もしあなたが、あなたがこのように話すのを聞いて、霊界からの存在たちがどれほどの憐れみをもってあなたを見ているかを知っているならば。哀れとは、あなたの無知を前にして、彼らがあなたに感じることです。一瞬でも見ることができれば、言葉を失い、真実に圧倒されることでしょう。(272, 46 - 47)
21 あなたは、物質的な価値が持つ以上に重要視していますが、精神的なものについては何も知ろうとせず、世間に対する愛が大きくなりすぎて、精神的なものに関係する知識が地上での進歩に反すると考え、できるだけ否定しようとさえしています。
22 言っておくが、霊的なものの知識は、道徳の面でも、その科学の面でも、人間の進歩に影響を与えない。それどころか、その光は、現在の科学では知られていない無限の知識を人間に教えてくれます。
23 人間が霊性化の梯子を上ることを拒む限り、ここ父の懐で、神の子、つまり、その愛、昇天、知識のおかげで私の霊の価値ある子となる最高の幸福を与える真の栄光に近づくことはできない。(331, 27 - 29)

断捨離、努力、責任感への意欲の欠如。

24.人類がこれほどまでに無知に固執しなければ、地球上の存在意義は変わっていただろう。しかし、人は私の戒めに反対し、自分の運命を呪い、私の仕事に協力するのではなく、自分の意志を押し付けるために、私の法を回避する方法を探します。
25 また、私はあなた方に言います。もし人々が彼らの行動を注意深く見ていれば、彼らがことごとく私に反抗していることに気づくでしょう。
26 私がわが祝福をふんだんに浴びせると、人は利己的になり、人生の快楽を味わわせると、人は放縦になり、人の力を試してその精神を強くすると、人は反抗する。私が悲しみの杯を彼らの唇に届かせて清めると、彼らは人生を呪い、信仰が消えていくのを感じ、私が彼らの肩に大家族の重荷を負わせると、彼らは絶望し、私が彼らの親族の一人を地上から連れ去ると、彼らは私を不公平だと非難する。
27 あなた方は決して同意しないし、試練の中で私の名前を祝福するのを聞かないし、私の創造の仕事に協力しようとするのを経験しない。(117, 55 - 57)
28 私は人間の中に偉大さを置いたが、彼が地上で志す偉大さではない。私の言う偉大さとは、犠牲のことです。愛、謙虚さ、慈しみ。人間は常にこれらの美徳から逃避し、それによって自分の真の偉大さや、父が子として与えた尊厳から遠ざかってしまうのです。
29 あなたが謙虚さから逃げるのは、それが貧困を意味すると考えているからです。惨めさが怖くて試練から逃げているが、試練が自分の精神を解放してくれることに気づいていない。また、人間の科学よりも高い光を軽視していることを理解していないため、このような知識に没頭するのは時間の無駄だと考え、精神的なものから逃げています。
30 だからこそ、わたしを愛していると公言しながらも、わたしを愛していない者、わたしを信じていると言いながらも、信仰を持っていない者が多くいることを、あなた方に伝えたのです。彼らは私に従う準備ができていると言うまでになりましたが、彼らは十字架なしで私に従うことを望んでいます。しかし、私は彼らに、私に従いたい者は自分の十字架を背負って私に従いなさいと言いました。愛をもって自分の十字架を抱く人は、誰でも山の頂上にたどり着き、そこでこの地上で最後の息を吹き返して、永遠の命に復活するのです。(80, 37 - 39)
31 現代人は、いたるところにある不幸をなくすのではなく、それを最大限に利用して自分のものにしようとしている。

32 なぜ人は、より純粋な感情や願望を与えてくれる、精神にふさわしい理想を求めて上に進まないのか。それは、人間の目に見えるものを超えて、つまり、自分の苦難やこの世の喜び、物質的な科学を超えて見ようとしなかったからです。
33 彼らは、この世で過ごした時間を利用して、できるだけ多くの富と快楽を手に入れようとしました。
34 人間は、上に向かって成長し、自分が神の子であると考えるのではなく、無知な傲慢さの中で、下等な存在のレベルに沈み、良心が神格や霊的生活について語りかけると、神の正義に対する恐れが彼を支配し、その内なる声を黙らせ、それらの警告について考えを「無駄にする」ことを好む。
35 自分の存在や、心身の状態について考えていない。このような生き方、考え方をしている限り、彼は塵であり、惨めであるということ以外にありえないでしょう。(207, 18)
36.常に律法を説明している私の教えは、光への道、霊への確かな違反として、あなた方にもたらされます。しかし、人間は自分に与えられた意志の自由を行使し、自分の人生の道を歩もうとするあまり、常に物質化という安易な道を選んできた。そうすることで、ある者は、常に精神的なものに向かう良心の呼びかけを完全に無視し、またある者は、精神的な道をしっかりと歩んでいると信じるために、カルトや儀式を作っているが、実際には、私の名前と私の言葉を自分の人生から追放した者と同じように、利己的である。(213, 51)
37 道は敷かれていて、私のもとに来たいと思うすべての人のために扉は開かれています。
38 道は狭い、これは昔から知られていたことです。誰にも知られていないことだが、わが法とわが訓戒は最も純粋で曲げられないものであり、誰も自分の都合や意志に応じてそれを変えようとは思わないだろう。
39.広い道や開かれた門は、あなたの精神を光と平和と不死に導くものではありません。広義の道とは、放縦、不従順、高慢、物質主義の道であり、大多数の人間は、精神的な責任や良心の内なる判断から逃れようとしています。
40 この道は、真実でも完全でもないので、無限ではありえません。したがって、この道は人間のすべてのものと同様に限られているので、人間はいつかその終わりに到達し、そこで立ち止まることになります。道の終わりにある深淵に恐怖してひれ伏すために。そうすれば、長い間真の道から離れていた人たちの心の中に、混沌が生まれるでしょう。
41 ある人は悔い改めて自分を救うための光を見出し、ある人は不当で非論理的な結末を前にして落胆し、またある人は神を冒涜して反逆します。しかし、私はあなた方に、これは光への回帰の始まりであると言う。(333, 64 - 68)

人間の精神的悲惨さ

42 私は創造したものに誤りはなかった。しかし、人間は記された道と命を逃してしまった。しかし、遺産をすべて浪費した放蕩息子のように、やがて私のもとに戻ってくるだろう。
43 彼はその科学で新しい世界、偽りの王国を作りました。彼は法律を作り、自分のために王座を確立し、自分に杖と王冠を与えました。しかし、彼の栄光は何とはかなく、欺瞞に満ちていることでしょう。私の義の息吹がかすかに感じられるだけで、彼の土台は揺らぎ、彼の王国全体が崩れてしまうのです。しかし、それが獲得できなかった平和と正義と愛の王国は、人間の心から遠く離れています。
44.人間の仕事がもたらす快感や満足感は、想像上のものに過ぎない。笑顔という仮面に隠された心の中には、痛みや不安、失望感などが潜んでいます。
45 これが人間の生命について作られたものであり、精神の生命とそれを支配する法則については、精神を活気づける力や要素も存在し、人間が試練や誘惑に耐え、完成への上昇の道であらゆる障害や逆境を克服するために接触し続けなければならないことが忘れられているために、これらが曲解されています。
46.無限から各精神に届く光は、王家の星から来るものではなく、精神が超越したところから受け取る力は、地球からの噴出物ではなく、精神の知識への渇きを癒す愛と真実と健康の源は、あなた方の海の水やあなた方の泉ではない。あなたを取り巻く大気は、物質的なもの

だけではなく、万物の創造主、生命を創造し、その完璧で不変の法則で支配している方から、人間の精神を直接受け取る、噴出物、息、インスピレーションです。
47.人間が少しでも善意を持って真理の道に戻ろうとするならば、すぐに平和の愛撫を受けることができる。しかし、精神は物質の影響下で物質化するたびに、その爪に屈し、現世の主人、船を操縦する舵取り役ではなく、人間の弱さや傾向の奴隷となり、嵐の中で難破してしまう。
48 体が服の前にあるように、精神が体の前にあることは、すでにお話ししました。あなたが持っている肉体は、精神の一時的な衣服に過ぎません。(80, 49 - 53)
49 ああ、もしすべての人がこの時代の立ち上がりの光を見ることができたなら、どれほどの希望が彼らの心にあるだろうか。しかし、彼らは眠っている。彼らは、ロイヤルスターが毎日送ってくれる光、つまり創造主から放射される光のイメージのような光を、どうやって受け取ればいいのかもわからない。
50.創造物の美しさに無頓着な人たちが、私に感謝するために少しの間立ち止まることなく、あなたを愛撫し、存在の日々の闘いに目覚めさせます。栄光は、彼らが気づかないうちに通り過ぎてしまうかもしれません。なぜなら、彼らはいつも心配事で目を覚まし、私に霊的な力を求めるために祈ることを忘れてしまうからです。
51.また、自然の泉に身体の強さを求めることもない。
彼らは皆、急いで走り回り、何のために働くのかも分からず、明確な目標を持たずに進んでいる。この無感動、無感覚の中にこそ 存在するための闘争で、彼らは精神を物質化し、利己的にした。
52 そして、生命の光である精神の法則が忘れ去られると、人は良心の声を聞かず、注意を払わず、熟考することもなく、自分を破壊し、自分を殺し、自分からパンを奪う。
53 しかし、もし誰かが彼らに現在の生活をどう判断するか尋ねたならば、彼らは即座に、過去の時代には今ほど人間の生活に光が当たったことはなく、科学がこれほど多くの秘密を明らかにしたことはないと答えるでしょう。しかし、彼らの心の中には、精神的な悲しみや惨めさが隠されているので、顔の前では幸せの仮面をかぶって言わなければならないでしょう。(104, 33 - 34)
54.私は聖霊を地上に転生させて人間になったのは、彼が地上に存在するすべてのものの王子であり主人になるためであり、彼が奴隷であり犠牲者であり、私が実際に見るような困窮者になるためではない。人間は、自分の欲求、情熱、悪徳、そして無知の奴隷です。
55.彼は、地上を歩いている間に、精神的な向上心の欠如がもたらす苦しみ、失敗、運命の一撃の犠牲者である。彼が困窮しているのは、人生の中で自分に与えられる権利を知らず、自分が何を持っているのかを知らず、何も持っていないかのように振る舞っているからです。
56 この人類は、まず霊的生活の書で学び始めるように目覚めなければならない。そしてやがて、この観念の世界を世代から世代へと伝えることによって、私の言葉が実現する祝福された種が現れるだろう。
57.いつの日か、この人類は精神化に到達し、創造されたすべてのものと調和して生きる方法を知り、精神と心と心が歩調を合わせて歩むようになると、私はあなたに伝えました。(305, 9 - 11)

地上での間違った行動とその結果
58.世界の宝をめぐって戦争に巻き込まれた人間たちが殺し合っているのを見ると、価値のないものをめぐって争う幼い子供たちと比較せざるを得ません。子どもたちは、やはり少しの権力や少しの金をめぐって争う人たちです。これらの所有物は、他の人々が持っている美徳の次に重要なものでしょうか？
59.憎しみを心に植え付けて民族を分裂させる人は、普遍的な兄弟愛の種を蒔く仕事に人生を捧げている人とは比較にならない。自分の仲間に苦しみを与える者は、隣人の苦しみを和らげるために自分の人生を捧げている者とは比較にならない。

60 すべての人は地上に王座を夢見るが、人類は最初から、王座が世界でどれほど価値のないものかを経験している。
61 私はあなたに私の王国での地位を約束しましたが、それを主張する人はほとんどいません。これは、天の国の王の最も小さな臣下が、地上の最も強力な君主よりも偉大であることを、人が理解しようとしないからです。
62 まだ人は幼い子供です。しかし、彼らの上に訪れている大いなる訪問は、彼らに非常に短い時間で多くのことを経験させるので、彼らはすぐにこの幼さから成熟へと移行し、経験の実りを得て、「私たちの父イエスは正しかった。(111, 3 - 7)
63 人々はこの世での不滅を求め、物質的な働きによってそれを達成しようとします。なぜなら、地上の栄光はたとえそれが一時的なものであっても目を刺すものであり、その命の存在を疑うために、霊の栄光を忘れてしまうからです。人の目の前に懐疑のベールを置いているのは、信仰の欠如と精神化の不在である。(128, 45)
64 人間の発展、進歩、科学、文明は、その目標として、最高で最も優れたものである精神の上昇を目指したことはない。人間の中で最も高貴なもの。彼の願望、野心、欲望、夢中は、常にこの世界にその対象を持っています。ここでは知識を求め、ここでは宝物を集め、ここでは快楽、名誉、報酬、権力の座、区別を得て、ここでは自分の栄光を見つけようとしています。
65 だから私はあなた方に言う。自然が一歩一歩、止まることなく洗練された完全なものに向かって発展していくのに対し、人間は遅れており、進歩していません。そのため、地上での運命のストローク、人生の道で遭遇する試練、障害、打撃があるのです。(277, 42)
66 確かに私は、あなた方に願望を持ち、努力し、偉大で、強く、賢い人間になることを夢見てほしいと思っていますが、それは精神の永遠の財のことなのです。
67 なぜなら、それらの財を得るためには、慈悲、謙虚さ、許し、忍耐、寛大さ、一言で言えば愛など、あらゆる徳が必要だからです。そして、すべての美徳は精神を高め、浄化し、完成させる。
68 この悲惨な世界、仮の住まいで、人間は、偉大であるために、力があるために、金持ちであるために、学識があるために、利己的であり、偽りであり、執念深く、残酷であり、無関心であり、非人間的であり、高慢でなければならず、これらすべてが、真実、愛、平和、真の知恵、正義であるものと極端に対立しなければなりませんでした。(288,32)
69 人間は自分を霊的に発見したとき、自分の中に父の存在を感じるのです。しかし、自分が誰なのか、どこから来たのかがわからなければ、私は遠い存在、異質な存在、手の届かない存在と感じ、あるいは無感覚のままでいることになります。
70.目覚めた精神だけが真実の領域を突き通すことができる。彼の科学だけでは、人間はそれを知ることができません。
71 私は、人が知識、名声、力、富、権力を求めて努力しているのを見て、これらすべてを手に入れるための手段を提供します。
72 人間が物質に専念し、あなた方のような世界の小さな空間に身を置くと、貧しくなり、自分の精神を制限し、抑圧し、自分が持っているもの、自分が知っているもの以外には何も残らない。そして、彼が真実に目を開き、自分の誤りに気付いて、再び永遠のものに視線を向けるためには、すべてを失うことが必要になるのです。(139, 40 - 43)

第47章 唯物論と精神論

唯物論が蔓延している影響

1 しかし、彼らの中で語っているのは理性でも霊でもなく、「肉」（魂）の卑しい情熱なのです。

2 精神が真理に捧げて生きるとき、精神は汚染された環境から身を引くように唯物論から逃れる。立派な精神の持ち主は、平和が支配する場所、愛が宿る場所、つまり道徳に幸福を見出します。(99, 41 - 42)
3 私の言葉を、その純粋さと真実を確信するまで調べなさい。このようにしてこそ、勇気を持って自分の道を歩み、精神を脅かす物質的な思想の侵入にも揺るぎないものにすることができるのです。物質主義は死であり、闇であり、精神のくびきであり、毒なのです。自分の精神の光や自由を、地上のパンやわずかな物質と交換してはいけません。
4 本当に私はあなた方に言います。私の律法に信頼し、最後まで信仰を貫く者は、物質的な糧に欠けることはなく、私の霊との結合の瞬間には、私の無限の憐れみによって、常に永遠の命のパンを受け取ることができる。(34, 61 - 62)
5 唯物論は、精神の発展を妨げるとてつもなく大きな障害となっています。人類はこの壁の前で止まっている。
6 あなたがいるのは、人間がその理解力を物質科学に応用して発展させてきた世界です。しかし、精神的なものの存在についての判断はまだ限られており、完全に物質に属していないものについての知識は遅れています。(271, 37 - 38)
7 あなたの世界が受けている試練は、時代の終わりの兆候であり、唯物論の時代の没落または死の苦しみです。唯物論は、あなたの科学、目的、情熱の中にありました。物質主義は、あなたの私への献身と、あなたのすべての作品を決定しました。
8 世の愛、地上のものへの貪欲、肉の欲望、すべての卑しい欲望の快楽、利己主義、自己愛、傲慢さが、あなたが自分の知性と人間の意志に従って人生を創造した力であり、その経験が完全なものとなるように、私はその果実をあなたに刈り取らせた。
9.しかし、今、終わろうとしているこの時代が、人類の歴史の中で唯物論によって特徴づけられるとしたら、本当に、新しい時代は、その精神性によって特徴づけられることになるでしょう。なぜなら、その中で霊の良心と意志が、愛によって心の高い存在の世界を地上に引き上げるからです。父の霊が子供たちの霊の中で振動しているのを感じる人生です。(305, 41 - 42)

スピリチュアリズムの本質とは
10 スピリチュアリズムは、宗教の混合物ではありません。それは、最も純粋で完璧な教義であり、この "第三の時代 "に人間の精神に降りてくる神の光である。(273, 50)
11 スピリチュアリズム 私は、聖霊の命を語り、父と直接交信することを教え、物質的な生活よりも高めてくれる啓示をこう呼びました。
12 まことにあなた方に言うが、スピリチュアリズムは何も新しいものではなく、またこの時代だけのものでもないが、人類の霊的進化に応じて、どんどん啓示されてきたものである。
13 私が与える教えは、神と隣人に対する完全な愛を教え、完全に至る道へと誘うスピリチュアリズムですから、「第一の時代」では神の律法が、「第二の時代」ではキリストの言葉があなた方に教えていたのもスピリチュアリズムでした。(289, 20 - 22)
14 スピリチュアリズムは宗教ではなく、世界のあらゆる時代のあらゆる人の導きのために、私がイエスという人物を使って広めた同じ教えです。それは、愛と正義と理解と許しの私の教義です。
15 この "第3の時代 "では、あなた方の精神的、肉体的、知的な発達のために、私はより明確な形であなた方に話してきただけです。(359, 60 - 61)
16 スピリチュアリズムは、霊を止めた人間が導入した習慣や伝統を破壊するためにやってきます。スピリチュアリズムとは、精神の絶え間ない発展と向上であり、精神は、その能力と属性によって自らを浄化し、完成させ、創造主に到達するまでのものである。スピリチュアリズムは、精神がその主を受け取り、感じ、表現する方法を示しています。スピリチュアリズムは精神を解放し、それを発展させるものです。

17 霊的なものとは、普遍的な力であり、普遍的な光であり、すべての人の中にあり、すべての人に属するものです。私の教えは誰にも不思議に思われないでしょう。
18 精神の特質は、私の神性の美徳、永遠の力であるため、不変である。しかし、自分がどのように生きてきたかによって、自分が示すことのできる純粋さが大きくなったり小さくなったりすることを理解してください。(214, 57 - 59)

誰が自分をスピリチュアリストと正しく呼べるだろうか。
19 忍耐と発展と父の教えへの愛によって、ある種の霊性を獲得した者は、たとえ唇がそれを発音しなくても、スピリチュアリストとなる。
20 信仰を持ち、その行動に寛大さを示す者は、その精神が持つものを反映する。(236, 27 - 28)
21 スピリチュアリストは、全知全能の神がすべてのものに宿っていること、世界、宇宙、無限は、わが本質とわが存在によって貫かれていることを知っている。
22 このようにして私を認識し構想する者は、神の生きた神殿であり、もはや聖霊の啓示を象徴やイメージによって実体化することはありません。(213, 31 - 32)
23 スピリチュアリズムは、あなたが所有し、あなたの中に持っているすべてのものを明らかにし、教えてくれる啓示です。自分が神の作品であること、自分が単なる物質ではないこと、自分を取り巻く自然のレベルよりも、また自分の情熱の汚れよりも、自分を高める何かが自分の「肉」の上にあることを実感させてくれます。
24 人間が霊性を獲得すると、あらゆる戒律や教義が心の光の一部を成すようになる。たとえ彼の記憶に私の教えの一文や一語が残っていなくても、彼はそのエッセンスを自分の中に持ち続けることができます。(240, 17 - 18)
25 優れたスピリチュアリストとは、物質的には貧しくても、父に愛されていること、愛する兄弟姉妹がいること、この世の宝は霊の豊かさに比べれば二の次であることを知っているため、自分は主人であり、豊かであり、幸せであると感じている人のことでしょう。
26 また、物質的なものの所有者として、それらを良い目的のために使う方法を知っており、地上での重要な使命を果たすために神から与えられた手段として使う、良い霊能者となる。
27.私に従う者の一人に数えられるために、貧しく、軽蔑され、惨めである必要はありません。ちょうど、私に愛されるために、苦しむ者の一人である必要はありません。本当は、私の意志に従って、あなたは常に強く、健康で、私があなたのために創造したすべてのものの所有者であるべきだと言っているのです。
28 いつになったら、相続財産の所有者となり、あらゆる恵みに感謝し、すべてのものに人生の正しい位置を与えることを知るのでしょうか。(87,28 - 30)

宗教・宗派の中のスピリチュアリズム
29 今日、人間は混乱の時代を生きています。それは、自分の全人生とすべての努力が、自分の精神の展開につながるべきであり、そのゴールは自分の精神と創造主の精神との交わりであるべきだということを理解していないからです。
30 今日、大多数の男性が信奉しているカルトは唯物論です。
31 信仰の教義や宗教がその違いを主張する限り、世界は憎しみを育み続け、真の神の崇拝に向けた決定的な一歩を踏み出すことはできないでしょう。
32 しかし、霊的存在の救いの鍵や秘密、永遠の命の鍵を持っていると思いながら、他の道を歩む人は神のもとに来るに値しないと考えて、すべての人を認めない人がまだいるとしたら、人はいつ理解し、団結し、そうして自分たちの間で愛への第一歩を踏み出すのでしょうか。
33 スピリチュアリズムの真の目的は、その教義が、あらゆる宗派、あらゆる人間のイデオロギー、あらゆるセクトを超えたものであることを自覚してください。(297, 38 -41)

34 スピリチュアリズムは、過去の時代の信仰教義の発展を実現しようとする新しい教義ではなく、「第一の時代」や「第二の時代」の教義と同じ啓示であると言えます。それはすべての宗教の基礎であり、分離されたこの時代に、人類がその起源を忘れないように、私はそのことを思い出させたいのです。
35.人間の作品、習慣、様々な宗教で自分に媚び、それを誇りにするための五感を刺激する方法は、以下と矛盾しています。私の作品が、世界に向けて発信したいもの。(363, 9)
36 今回、私はあなた方に、熟考すべき新しい教義、あなた方を救済し高めてくれる愛の教義、苦くてもあなた方の道を照らす真理を与えています。
37 この時代のスピリチュアリズムは、過去のキリスト教と同様に、猛烈な勢いで戦い、迫害されるでしょう。しかし、その戦いの中で、スピリチュアルなものが現れ、奇跡を起こし、心を征服するでしょう。
38 唯物論、利己主義、傲慢、世間への愛などが、この啓示に立ち向かう力となるでしょう。今、私があなた方に啓示した教義、あなた方がスピリチュアリズムという名を与えている教義は、第一の時代と「第二の時代」にあなた方に啓示された法と教義の本質である。
39.人類は、この教義の真実、その正しさ、そしてそれが明らかにする無限の知識を理解したとき、あらゆる恐れ、あらゆる偏見を心の中から追い出し、それを人生の指針とするだろう。(24, 48 - 51)
40 確かに、あなた方に言っておくが、世界のあらゆる地域には、人類の平和をもたらす成熟した人々である霊能者が散在している。
41 しかし、私はあなた方に、地球の全周の霊能者たちの間の結合は、新しい教会の組織を通してではなく、その強さは物質的なものではないと言います。彼らの団結は、精神的、理想的、そして仕事に関してのものであり、このようにして彼らの力は無敵になるだろう。
42 すべての者にわが真実を鼓舞し、また、彼らの心と精神からすべての不純物が逃げ出すように、彼らを探し出す。なぜなら、これらのものはわが光と混じってはならないからである。
43 スピリチュアリズムの教義が説明され、彼らの霊的な能力によって明確に見られるようにし、人間の哲学に汚染されないようにするのは、彼ら全員の義務である。(299, 30 - 32)
44 確かに私はあなた方に言うが、スピリチュアリズムの歴史は輝く文字で人類の歴史に記されるだろう。
45 イスラエルは、エジプトのくびきから解放されることによって、自らを不滅の存在としたのではないか。キリスト教徒は、その凱旋行進の中で、愛によって自らを不滅にしたのではないか。同様に、スピリチュアリストは、精神の自由を求めて闘うことで、自らを不滅の存在にするでしょう。(8,64-65)

第48章 - 霊的賜物と霊的化

人間の精神的能力について

1 疑い深く、不信心で、唯物論的なこの人類は、神の啓示や奇跡と呼ばれるものに出会うと、すぐに理由や証明を求めて、超自然的な働きはなく、そのような奇跡もなかったことにしてしまいます。
2 人並み外れた霊的能力を示す人が現れると、嘲笑されたり、疑われたり、声を封じられるような無関心さを経験します。そして、私の神性の道具である自然が、正義の声を発し、人間に警鐘を鳴らすとき、彼らはすべてを偶然のせいにする。しかし、今の時代ほど、人類が神的、精神的、永遠的なものすべてに対して鈍感で、耳が聞こえず、盲目になっていることはありません。
3 何百万人もの人々が自分たちをクリスチャンと呼んでいますが、大半の人々はキリストの教義を知りません。彼らは、私が人間として行ったすべての仕事を愛していると言うが、彼らの信じ方、考え方、見方では、私の教義の本質を知らないことを証明している。

4 私は、霊の生活を教え、その中にある能力を明らかにしました。
5 私は薬を使わずに病人を癒し、霊と話し、憑依された人を奇妙な超自然的な影響から解放し、自然と対話しました。人間から霊体へ、そして霊体から再び人間へと、自分自身を変化させてきたこれらの作品には、常に精神の発達への道を示すという目的がありました。(114, 1 - 4)
6 あなた方は、自分の中に本当の宝物、自分では疑ってもいない能力や才能を持っているのに、無知のために困った人のように涙を流している。祈りの力、思考の力についてはどうでしょうか？精神と精神の対話の深い意味について、あなたは何を知っていますか？何もない、物質的で地球的な心を持った人間たちよ。(292,14)
7 世界からのスピリチュアル化を期待しています。私のもとでは、それぞれの教会や宗派が区別している名前には意味がなく、その儀式や外見的な礼拝の素晴らしさにも意味はありません。これは人間の感覚だけに届き、私の精神には届かない。
8 私が男性に期待するのは霊性です。霊性とは、人生の高揚、完全性の理想、善への愛、真理への回心、愛の活動の実践、自分との調和、それは他者との調和、ひいては神との調和を意味します。(326, 21 - 22)
9 スピリチュアリティとは、敬虔さを意味するものではなく、何かの儀式の実践を前提とするものでもなく、外的な礼拝の形式でもありません。霊性化とは、人間のすべての能力を開発することを意味します。それは、人間の部分に属するものと、肉体的な感覚を超えた、精神の力、質、能力、感覚であるものの両方です。
10 霊性化とは、人間が持っているすべての賜物を正しく、上手に使うことです。スピリチュアル化とは、自分を取り巻くすべてのものとの調和です。(326, 63 - 66)
11 その時、私はあなたに最大の美徳である「慈悲」を教え、あなたの心を奮い立たせ、あなたの気持ちを敏感にさせました。今、私は、あなたの霊が備えている賜物をあなたに明らかにしています。それは、あなたがそれらを発展させ、隣人の間で善を行うために用いるためです。
12 霊的生活の知識があれば、あなたの師が行ったのと同じような働きをすることができます。自分の能力を高めれば、本当の意味での奇跡を起こすことができると言ったことを思い出してください。(85, 20 -21)
13 皆さんは、霊的存在が成し遂げた発展を通して、この「第3の時」に展開し始めている霊の贈り物を持っています。直感、霊的ビジョン、啓示、予言、霊感が人々の間ではっきりとした形で現れており、これは新しい時代の到来を告げるものであり、今この時、第6章で開かれた七つの封印の書の光である。
14 しかし、これらの現われが何のためかを知り、自分が生きている時代を理解しているあなた方は、自分の霊的な賜物を愛の道に導きなさい。常に愛のこもった助けを提供する準備をしておけば、私の法律に則り、模範となって同胞に奉仕することができるでしょう。そうすれば、あなた方は私の弟子となり、そのように認められるでしょう。(95,18)
15 ひとたび人が互いに愛し合い、許し合う方法を知り、その心に謙虚さが存在し、精神が肉体（魂）に勝ることを達成したならば、もはや「肉」（魂）も「世」も「情」も、背後や目の前にある道を見ることを妨げる濃密なベールを形成することはありません。それどころか、私の教えに従うことで霊化された "肉 "は、今日のそれとは対照的に、良心の指示に従うしもべのようなものになり、霊の目の前の障害物、罠、目隠しとなります。(122, 32)
16 霊的な見識、予兆、予言である「直感」は、心を啓発し、無限から受け取るメッセージや声に心を躍らせます。(136, 46)
17.私がすべての人に与えた直観の才能によって、あなたは心の神秘に隠された多くのことを発見することができます-あなたの仲間の男性の地上の生活だけでなく、彼らの精神に影響を与える多くの悲劇。
18 どのようにして、彼らを傷つけることなく、また彼らの秘密を冒涜することなく、その心の親密さに入り込むことができるでしょうか。あなたの仲間の人生を覆っている隠れた苦しみを発見するには？視力という霊的能力の一部であり、祈りによってあなたの中で完全に

発達しなければならない能力である直感が、あなたの仲間の一人一人の痛みを和らげるための手順を示してくれることは、すでにお話ししたとおりです。(312, 73 -74)
19 人間にはどれだけ多くの謎があるだろう。彼の周りには、目に見えて手に取るようにわかるはずの、目に見えない不可視の存在がいる。
20 美しさと啓示に満ちた人生が人間の存在の上に脈打っているが、盲目の彼らはまだそれを見ることができない。(164, 56 - 57)
21 私の教えによって整えられた人は、超人的な働きをすることができます。彼の精神と肉体から光があふれ、知性だけでは成し遂げられないことを可能にする力と強さが生まれます。(252, 4 - 5)
22 これは、神の光が私の従者たちの中で完全に輝く時であり、彼らは聖霊の賜物を明らかにし、善を行い奇跡を起こすために地上の財や世俗の科学を必要としないことを証明するでしょう。彼らは私の名のもとに癒し、絶望的な病人を回復させ、水をバームに変え、死者をベッドからよみがえらせます。彼らの祈りは、嵐を静め、自然の力を和らげ、疫病や悪しき影響に対抗する力を持つでしょう。
23 憑依された人々は、私の新しい弟子たちの言葉と祈りと権威によって、強迫観念や迫害者、抑圧者から解放されるでしょう。(160, 28 - 29)
24 霊性化とは、感情の洗練、生活の清らかさ、信仰、慈善、隣人の助け、神の前での謙虚さ、受け取った賜物への深い敬意を意味します。これらの美徳のいずれかを達成することができれば、あなたは愛と完璧の家にあなたの霊的な視力で前進し始めます。同様に、あなたが霊性化を達成したとき、たとえそれがあなたの祈りの瞬間であったとしても、あなたはすでに地上で「自分は霊の家に住んでいる」と言うことができます。それと同時に、未来にある出来事を明らかにする光を受け取ることになるでしょう。
25 そう、弟子たちよ、人間は人間生活の中でのみ、未来に何が起こるか、明日に何が起こるかを知らない。彼は自分の運命を知らず、自分の行くべき道とその終わりが何であるかを知らない。
26 人間は、自分が存在する上で直面しなければならないすべての試練の知識に耐えることができませんでした。そのため、私は彼への慈悲深い愛の中で、彼の現在と未来の間に神秘のベールを置いて、彼がまだ経験しなければならないことや苦しまなければならないことを知って、彼の心が混乱しないようにしました。
27 一方、力を与えられ、永遠に創造された存在である精神は、未来を知る能力、自分の運命を知る才能、待ち受けるすべての試練を理解し受け入れる強さを自分の中に持っています。律法に従った道の最後には、約束の地、霊の楽園に到着することを知っています。それは、自分が最終的に到達する高揚感、純粋さ、完全さの状態です。
28 あなたは、自分の運命が何を待ち受けているか、未来が何をもたらすかを知ることができるほど、あなたのマスターの霊性化の度合いに達することはできませんが、あなたの内部の上昇のために、私はあなたにある出来事の近さを予知させます。
29 この予感、未来の霊的なビジョン、自分の運命についての知識は、肉体（魂）と精神からなる自分の存在が、霊性化の道で徐々に高く発展していく範囲でのみ達成されます。とは、信仰、誠実さ、人生への愛、隣人への愛と助け合い、謙虚さ、そして主への愛です。(160, 6- 9,13 - 14)
30 あなたと同じように、私の神性から託された使命を果たそうとする者たちと戦わないように、警戒しなさい。真の預言者と偽りの預言者を見分け、ある者の働きを確認し、他の者の働きを破壊するために。
31 これは、すべての権力者が戦いのために立ち上がった時だからです。善が悪と戦い、光が闇と戦い、知識が無知と戦い、平和が戦争と戦う様子をご覧ください。(256, 66)

本物のスピリチュアリティの前提条件と特徴

32 すべての人の中にユダが宿っていることを知りなさい。なぜなら、あなたの場合、肉体（魂）は精神のユダであり、精神化の光が輝くのに抵抗し、精神がそれを物質主義や卑しい情熱に陥れようと待ち構えているのが肉体だからです。
33 しかし、あなたの体があなたを奈落の底に連れて行くからといって、それを非難してはいけません。私が愛によってユダを克服したように、あなたは自分の進歩のためにそれを必要とし、あなたの霊性化によってそれを克服すべきだからです。(150, 67 - 68)
34 私の人生の原則を教え、その内容を説明する前に、あなたは、私があなたに明らかにした教義に従うことから始めなければなりません。あなたの隣人を愛し、精神的なものに向けられた人生を送り、あなたの道に愛のある活動と光を蒔くことから始めなければなりません。それができなければ、あなたはスピリチュアリズムを理解していないと言ってもいいでしょう。それは、あなたの本質を明らかにし、それを通してあなたの父を明確に理解し、あなた自身を知ることができます。
35.確かに、スピリチュアリティを得るためには、ある種の断念や努力、犠牲が必要です。しかし、高次の存在への憧れが目覚めたとき、愛があなたの存在の中で輝き始めたとき、あるいは精神的なものへの欲求が芽生えたとき、犠牲や放棄の代わりに、あなたが持っている無駄なもの、有害なもの、悪いものをすべて処分することは、あなたにとって喜びとなるでしょう。(269, 46 - 47)
36 あなた方は、私の前では皆同じであり、外見上はそれぞれの運命が異なっていても、同じ起源を持ち、同じ目標を持っていることを常に意識してください。
37.あなた方は皆、私に到達しなければならないということを決して忘れないでください。つまり、方法は違っても、あなた方は皆、最高の精神的高みに到達するために必要な功徳を積まなければならないのです。だから、誰もが劣っていると思ってはいけない。
38 スピリチュアリストには虚栄心が根付いてはいけません。一方で、真の謙虚さを常に持ち合わせていれば、彼の行為は偽りの光ではなく、同胞の心に好意を抱かれることになるでしょう。(322, 32 - 34)
39 スピリチュアリズムの優れた蒔き手は、外見や物質的なもので自分を差別化することはありません。衣装も、徽章も、特別な話し方も、彼らには存在しません。彼らの行動様式のすべてが、シンプルさと謙虚さを物語っています。しかし、もし彼らが何かで区別されるとしたら、それは彼らの慈善心と精神性でしょう。
40 スピリチュアリズムの真の伝道者は、その雄弁さではなく、その言葉の知恵と単純さ、そして何よりもその作品の真実性とその生活の善良さで注目されるでしょう。(194, 24 - 25)
41 スピリチュアライゼーションとは、明快さであり、単純さであり、愛への献身であり、精神の完全性に到達するための努力である。(159, 64)

スピリチュアリティがもたらす有益な効果

42 精神化によって、人は自分の頭で考えられる以上のアイデアを受け取り、物質を支配する力を持つことができる高度な状態になります。
43 ちょっと考えてみると、心の高揚が実現したときには 自然が与えてくれる物質的な創造物の研究、あるいはその他の人間の目標において、もしあなたの発見が知性による調査だけに起因するものではなく、万物を創造した神があなたに与えてくれる霊的な啓示にも触れるものであるならば、あなたが得ることのできる果実を想像することができるでしょう。(126,26 - 27)
44.人間が精神化を達成したとき、彼らは自分を取り巻くすべてのものよりも優れた生物となる。これまでは、自然の力や権力、影響力に左右される弱い存在でしかなかったからだ。これらの力は人間に勝ることはない。(280, 29)
45 だからこそ、純粋な心と霊的なものへの感受性を子供たちに伝える努力をしなければならないのである。彼らはあなたに感謝するでしょう。なぜなら、あなたは彼らに情け深いことを示して、情熱のない体、澄んだ心、敏感な心、良心の呼びかけに注意を払う精神を与えたからです。(289, 65)

46 私の仕事が目指しているのは、すべての人間の精神化だけです。精神化によって、人間は一つになり、お互いを理解するようになるからです。霊的になると、それぞれの宗教の名前や形が消えていくのがわかります。
47 彼らがそれぞれの方法で精神化に取り組むとすぐに、彼らに欠けていたのは、これまで物質的な意味で理解していたものを精神的に解釈できるようにするために、唯物論から自由になることだと理解するでしょう。
48 スピリチュアル化は、私が今、人間に求めるすべてのことである。そうすれば、許される範囲内で、彼らは最高の理想を実現し、最も深刻な対立を解決するだろう。(321, 22-23, 29)

XI ヒューマニティー

第49章 - 宗教と法律学

どの宗教や宗派も唯一の真のものではない
1 私は人の間に宗教的狂信を呼び起こすために来たのではありません。私の教義は間違ったことを教えることとは全く無縁であり、私が望むのは向上、信仰、慈善、霊性化です。狂信は、目の前の暗い包帯であり、不健康な情熱であり、闇である。この悪い種があなたの心に入らないように気をつけてください。狂信は時に愛のようにも見えることを考えてみてください。
2 この闇が今、人類を苦しめていることを理解してください。異教の国々が地上から消え、人類のほとんどが真の神を崇拝していると公言しているにもかかわらず、人々は私を知らず、私を愛してもいない。戦争や憎しみ、調和の欠如は、彼らがまだ私を心に住まわせていない証拠であることを悟る。
3 この「宗教的狂信」と「偶像崇拝」の闇の上に、この人類の精神的カルトを浄化する大きな旋風が近づいており、この作業が終わると、この人類の精神的カルトを浄化する作業が達成される。この作業が完了すると、平和の虹が無限に輝きます。(83, 60 - 62)
4 私は、神につながる精神の道である宗教が地上に存在することを許しました。善と愛を教え、慈悲を賛美するすべての宗教は、光と真実を含んでいるので良いものです。人がその中で枯れてしまい、本来良いものを悪いものに変えてしまうと、物質主義や罪の下で道が失われてしまう。
5 それゆえ、今の時代、私はあなた方に、道であり、生命の本質であり、法である私の真実を新たに示している。あなた方が、形式や儀式を超え、あらゆるものを超えて、灯台であり、導きの星であるこの法を求めることができるように。の人間性を表しています。このように私を求める者は、スピリチュアリストとなる。(197, 10 - 11)
6 誰も迷うことはありません。ある者は私が示した道を早く到着し、ある者は自分が辿る道を遅く到着します。
7 すべての宗教において、人間は善良になるために必要な教えを受け入れることができます。しかし、それが達成できなければ、自分が信仰する宗教のせいにして、今まで通りの自分を貫くのである。
8 すべての宗教は道であり、あるものは他のものよりも完璧ですが、すべてが善を目指し、父のもとに行こうと努力しています。あなたが知っている宗教で満足できないことがあっても、私への信頼を失わないでください。慈愛の道を歩めば、救いを得ることができる。私の道は愛の力で照らされているからだ。(114, 43)
9.宗教は、霊的な存在を真の道へと導く小さな脇道であり、その道を一歩一歩登っていくことで、私のもとにたどり着くことができる。地上で人間が異なる宗教を信仰している限り、彼らは分裂している。しかし、ひとたび愛と真実の道を歩めば、彼らは一つになり、その一つの光と一体となる。なぜなら、真実は一つしかないからだ。(243, 5)

10 宗教の統一は、人間の精神が物質主義、伝統、偏見、狂信を超えて立ち上がるときに実現します。その時、人は霊的に一つの礼拝、すなわち、神と隣人を愛するための善の礼拝で結ばれるでしょう。そうなれば、人類は完成の時代を迎えます。(187, 43)
11 人間の霊的な分裂は、ある者が（神の啓示の木の）一本の枝を利用し、他の者が別の枝を利用したことによるものです。木は1本ですが、その枝はたくさんあります。しかし、人々は私の教えをこのように受け止めようとはせず、論争は彼らを分断し、意見の相違を深めていった。誰もが真実を持っていると信じ、誰もが正しいと感じています。しかし、私はあなた方に言います。あなた方が一本の枝の果実を味わい、残りの枝を拒絶する限り、すべての果実が神の木からのものであり、その全体が完全な真実であるという知識に到達することはありません。
12 私がこれらの真理についてあなた方に話すとき、師は異なる宗教の外見上の礼拝形式を意味しているのではなく、それぞれの宗教が基礎としている基本的な原理を意味していると考えてください。
13 強い暴風が吹き荒れています。その突風が木を揺らし、様々な果実を落下させ、それまで知らなかった人たちが味わうことになるのです。
14 そこで彼らは言う。"狂信的な考えに駆られて、兄弟が提供してくれた果実を、自分たちには知られていないという理由ですべて拒絶したとき、自分たちは何と見当違いで盲目だったのだろう。"
15 私の光の一部は、すべての男性のグループ、すべてのコミュニティにあります。ですから、誰も真実のすべてを持っていると自慢してはいけません。もし、あなたが永遠の核心に迫ろうとするならば、もしあなたがこれまでに来た場所よりもさらに先に到達しようとするならば、まずある人の知識と他の人の知識、そしてこのように他のすべての人の知識を統合しなければならないということを理解してください。そうすれば、この調和から、あなたがこれまで世界で探しても見つけられなかった、明確で非常に明るい光が放たれるでしょう。
16 「互いに愛し合いなさい」、これは信条や宗教に関係なく、人間に対する私の極意、最高の戒めです。
17 この最高の戒めを果たすことによって、互いに近づきなさい。そうすれば、あなたがたの中に私が存在していることがわかるでしょう。(129, 36 - 41)

開発に対する宗教の敵意
18 人間は、人間は一過性のものであり、精神的なものは永遠であることをよく認識していたにもかかわらず、精神的なものよりも人間的なものを大切にしていました。これは、彼がであったにもかかわらず 文明や科学では進歩しても、精神的には立ち止まり、宗教では眠りに沈んでいる。
19 ある宗教を次々と検討してみると、どの宗教も発展、展開、完成の証拠を示していないことがわかります。それぞれが最高の真理であると宣言されていますが、それを信奉する人たちは、その中にすべてを見出し、知っていると思っているので、一歩も進もうとしません。
20 神の啓示、神の法、私の教義、そして私の宣言により、人間が進化の対象となる存在であることを最初から理解している。それなのに、なぜどの教団もこの真実を確認・検証しないのでしょうか。
21 私はあなたに言います。精神を目覚めさせ、精神に光を灯し、精神を育み、精神が自分の中に持っているものを明らかにし、精神がつまずくたびに立ち上げ、立ち止まることなく前進させるような教え、この教えだけが真理に触発されているのです。しかし、これこそが、私の教えが常にあなたに啓示してきたことではないでしょうか。
22.しかし、あなたは長い間、自分の精神に関わることよりも、地上での生活に関わることを重視していたため、精神的に停滞していました。しかし、精神的なものを完全に捨ててしまわないように、地上での仕事や義務を果たすことに少しも支障をきたさないように、宗教を作ってきました。

23 そして、その宗教的伝統に従うとき、あなたは自分が神に正義を行っていると思い、それによって自分の良心を癒そうとし、天の御国への入場を確保していると考えるのです。
24 なんて無知なんだ、人類は。いつになったら現実に目覚めるのでしょうか？宗教的な習慣に従うとき、あなたは私に何も与えず、あなたの精神も空っぽになってしまうことを理解していないのでしょうか。
25 あなた方が教会を去って、「これで神に対する義務を果たした」と言うとき、あなた方は大きな誤りに陥っている。あなた方は私に何かを与えたと考えているが、私に何も与えることはできないが、私から多くのものを受け取り、自分自身に多くのものを与えることができることを知るべきである。
26.あなたは、律法の成就がそれらの場所に行くことに限定されると考えていますが、これも大きな誤りです。そのような場所は、学生が後々のために学ぶべき学校であるべきです。日常生活の中で再び立ち上がって、学んだことを実践していくこと、それが律法の真の成就なのです。(265, 22 - 27)

宗教と科学の関係
27 時の初めから、律法と霊の教義の使者たちは、科学者を敵としてきた。この2つの間には大きな戦いがあり、その戦いについてあなたに伝える時が来たのです。
28.私はこの世界を、転生した魂の一時的な家として作りました。しかし、彼らがそこに住む前に、私は彼らに精神、心、意志の能力を与えた。
29.私は、わが創造物の運命と進化を事前に知っていた。私は、地球、その内部、表面、大気の中に、人間の保存、維持、発展、さらにはリフレッシュのために必要なすべての要素を配置した。しかし、人間が生命の源である自然の秘密を発見するために、私は人間の知性が目覚めることを許した。
30 このようにして、人間には科学の始まりが啓示されました。あなた方は皆、科学の能力を持っています。しかし、人類の利益と喜びのために、自然の力と要素の秘密を自然から奪うことを使命とした、より優れた才能を持つ人々が常に存在していました。
31 また、私は偉大な霊を地上に送り、超自然的な生活、つまりこの世の自然を超えたもの、科学を超えたものをあなた方に明らかにするようにした。これらの啓示によって、普遍的で、強く、創造的で、全能で、遍在する存在が、人間のために死後の生命、すなわち霊の永遠の生命を用意していることが占い出されました。
32 しかし、一方が精神的な使命を、他方が科学的な使命をもたらして以来、一方と他方、宗教と科学は、常に戦いの中の敵として互いに立ち向かってきました。
33 今日、私はあなた方に、物質と精神は対立する力ではなく、両者の間には調和があるはずだと言います。光は私の精神的な啓示であり、光は科学の啓示と発見でもあります。しかし、私が科学者の仕事に異議を唱えることが多いということを、あなたが私から聞いたとしたら、それは科学者の多くが、破壊、敵対行為、憎悪と復讐、地上での支配、権力への過度の努力といった悪質な目的のために、自然のエネルギー、かつては未知であった要素や力を悪用しているからです。
34 私が言えるのは、愛と善意をもって任務を遂行してくれた人たち、つまり私の秘密の宝庫に敬意と謙虚さをもって入り込んでくれた人たちには、私の娘である人類のために偉大な秘密を明かすことができ、私は喜びを感じています。
35 科学は、世界が始まって以来、人類を物質的進歩の道へと導いてきました。その結果、人類は、あらゆる場面で科学の成果を見出してきました。
36 今こそ、すべての光はわが霊に属し、すべての生命はわが神性に由来することを理解しなければなりません。なぜなら、私は秘密の宝庫であり、原初の源であり、すべての創造の起源だからです。
37 科学的なものに対する精神的なものの闘争は、精神的なものが科学と一体化して人間の道を無限に照らす一つの光となる程度まで、人間の生活から消えていくだろう。(233, 25 -34)
地上の正義の厳しさと不公平さ

38 私が来たのは、あなた方の誤った法律を廃止するためであり、私の戒めによって形成され、私の知恵と調和したものだけがあなた方を支配することができるようにするためである。私の法律は愛に基づいており、私の神性から来ているので、不変で永遠ですが、あなたの法律は一過性で、時に残酷で利己的です。
39 父の律法は、愛と善意でできています。それは、慰めを与え、罪人が自分の罪の償いを負うことができるように、罪人を立ち上がらせる薬のようなものです。父の愛の法は、違反した者に常に道徳的再生のための大いなる機会を与えますが、あなた方の法は逆に、違反した者、多くの場合、無実の者や弱い者を辱め、懲らしめるのです。
40 あなたの法律には、厳しさ、復讐心、慈悲のなさがある。キリストの律法は、愛に満ちた説得力、無限の正義、最高の正しさを持っています。しかし、過ちを償うには、愛と痛みの2つの方法があることを知らなければなりません。
41 自分で選ぶ、それでも自由意志の贈り物を享受する。(17, 46 - 48)
42 私は神の裁き手であり、罪より重い判決を下すことはない。私の前で自分を告発する者のうち、どれだけの者が純粋であるか。その一方で、自分の純粋さを誇示している人がどれほど多いことか。
43 人間の正義はなんと不公平なのでしょう。悪い裁判官の犠牲者がどれだけ他人の罪を償っていることか。罪のない人が目の前で刑務所の鉄格子が閉じられるのを見たことがどれほどあるだろうか。一方、罪のある人は、窃盗や犯罪の重荷を引きずったまま、目に見えない形で自由に歩き回っている。(135, 2 - 3)
44.人間の正義は不完全なので、あなた方の刑務所には犠牲者が多く、処刑場は無実の人の血で染まっています。どれだけの犯罪者が、世界で自由と尊敬を享受していることか。そして、どれだけの堕落した者が、その記憶を称えるために記念碑を建てていることか。
45 もしあなたが、彼らが精神世界に住み、その精神の中で光が昇っている時の存在を見ることができたら 意味のない無駄なオマージュではなく、重苦しい悔い改めをしている彼らを慰める祈りを送るのです。(159, 44 - 45)

人間の硬直した独善性は

46 あなた方を導くのは愛であり、あなた方が神の慰め主の真の使者となるためです。奈落の底に落ちたことのないあなた方は、いつもすぐに非難し、裁いてしまう。あなたは少しの思いやりもなく隣人を非難していますが、これは私の教えではありません。
47 判断する前に、自分自身と自分の欠点を調べるならば、あなたの判断はもっと慈悲深いものになると確信しています。あなたは、刑務所にいる人を悪い人だと思い、病院にいる人を不幸な人だと思っています。あなたは、彼らが私の愛の王国に入る価値があることに気づかず、彼らを遠ざけています。すべての生き物に命と暖かさを与えるために作られた太陽の光を、彼らも例外なく受ける権利があるとは思いたくないでしょう。
48 贖罪の場に封じ込められたものは、多くの場合、人が自分自身を見たくないと思う鏡です。(149, 51 - 53)

必要悪としての地上の正義

49 それでも地上に存在する正義は、正義の行いを示すものではありません。慈悲の欠如、理解の欠如、心の硬さが見受けられます。しかし、誰もがその完璧な裁きを受けることになります。
50 私はこれらの試練を許したが、人間が私の律法を果たさない限り、その戒めに従うことから目をそらす限り、地上には心を曲げる者、それに違反する者がいるだろう。
51 律法を満たしていれば、世の中に裁判官は必要なく、罰もなく、政府も必要ない。それぞれが自分の行動を決定し、すべてが私に支配されるのです。あなた方は皆、私の法律に触発され、あなた方の行動は常に慈善的であり、霊性と愛をその目標とするだろう。

しかし、人類は深い淵に落ちてしまいました。不道徳、悪徳、罪が人の心を支配し、その結果、あなた方は苦い杯を飲まなければならず、あなた方の兄弟でありながら地上で権力を行使する者たちの手で屈辱を受けなければならないのです。
53 しかし、へりくだって、忍耐をもってさばきに耐え、わたしが完全な審判者であることを覚えていてください。(341,53)

第50章 - 教育と科学

知識の虚栄と誇り

1 この世界の歴史の中で、自分たちが最も進んでいると思っているこの時代の人々に問う。あなたの才能をもってしても、隣人を殺すことなく、破壊することなく、奴隷にすることなく、平和を作り、権力を獲得し、繁栄を実現する形を見つけたことがありますか？道徳的には泥沼にはまり、精神的には暗闇の中をさまよっているのに、自分の進歩が真実であり、本物であると思うでしょうか？私が反対するのは、あなたが科学を利用する目的です。(37, 56)
2 人類よ、光の娘よ、目を開いて、自分がすでに霊の時代に生きていることに気づいてください。
3 なぜ、あなたはわたしを忘れ、自分の力をわたしの力と比べようとしたのか。私があなたに言うのは、私の杖をあなたの手に置く日に、科学を持った学者があなたに似た存在を作り、それに精神を与え、良心を持たせることである。しかし、あなたの収穫は当分の間、別のものになるでしょう。(125, 16 - 17)
4 なぜかというと、昔も今も、人間は、自分の体を使って教えられた後は 創造主から与えられた能力で、人間の科学を知り、それを使って神の科学に反対し、拒絶するのか？なぜなら、彼らの虚栄心は、謙虚さと敬意をもって主の宝庫に入ることを許さず、この世に自分のゴールと王座を求めるからです。(154, 27)
5 今日の男は最高の気分で、自分の人格を高揚させ、「神」と言うのを恥じている。彼は、自分のうぬぼれを損なわないように、自分の社会的地位の台座から落ちないように、彼に他の名前をつけます。そのため、彼らは私を「宇宙の知性、宇宙の建築家」と呼んでいます。しかし、私は「第二の時代」にあなた方に教えたように、私に向かって「私たちの父よ」「私の父よ」と言うようにしました。なぜ男性は、私を「お父さん」と呼ぶと、自分の人格を低下させると考えるのでしょうか。(147, 7)
6 人間は物質主義の中でどれほど卑屈になり、ついにはすべてを創造された方を否定してしまったのです。人間の心はどうしてこんなにも暗くなってしまうのか。あなたの科学は、どうして私を否定し、生命と自然を冒涜することができたのでしょうか？
7 あなたの科学が発見するすべての作品において、私は存在する。すべての作品において、私の法則は明らかにされ、私の声は聞かれるのである。この人たちは、どうして感じず、見ず、聞かないのでしょうか。私の存在、私の愛、私の正義を否定することは、進歩と文明の証なのか？自然界のあらゆる力や不思議を発見する方法を知っていた原始人に比べて、あなたは進歩していないのです。(175, 72 - 73)
8 私は、自分が見捨てられていないことを知るために、また、霊の声によって目を覚まし、この世の後に大いなる神の不思議が自分の霊を待っていることを知るために、私の言葉を新たに人に与える。
9 それは、霊的なものと交わるための祈り方を知っている人が経験することであり、科学によって自然の神秘を探求する人が目撃することでもある。この2つの方法で、心も精神も、求めれば求めるほど発見がある。
10 しかし、人間が自分の研究や調査に愛をもって奮い立たせる時はいつ来るのだろうか。そうなって初めて、彼の世界での仕事は永続的なものになる。科学の動機が権力欲、傲慢、唯物論、あるいは憎悪である限り、人間は、解き放たれた自然の力が自分の無謀さを罰することを絶え間なく経験することになる。

11 いかに多くの人が、悪と傲慢とむなしい努力の中で自分を高め、惨めで霊的に裸であるにもかかわらず、いかに多くの人が王冠をかぶっていることでしょう。あなたが自分の真実と考えるものと、私の真実との間には、どれほど大きなコントラストがあるでしょうか。(277, 31 - 32 , 36)

唯物論的思考の帰結

12.もし、人が同胞への真の愛を感じていたら、現在のような混沌とした状況に悩まされることはなく、すべての人の中に調和と平和がもたらされるだろう。しかし、この神の愛は彼らには理解できず、科学的な真実、派生する真実、つまり人間の思考過程で証明できるものだけを求めています。心に届く真実ではなく、脳に訴える真実を求め、唯物論の結果として、苦しみに満ちた利己的で偽りの人間性を手に入れたのです。(14, 42)
13 あなたの科学の成果については何も想像しないでください。あなたが科学で大きな進歩を遂げた今、人類は最も苦しみ、最も不幸であり、心配であり、病気であり、仲間割れの戦争があるのですから。
14 人間はまだ真の科学を発見していない-愛の方法で得られるものを。
15 いかに虚栄心があなた方を盲目にしているかを見よ。すべての国が地上で最も偉大な学者を持とうとしている。実に、あなたに言うが、学者たちは主の神秘に深く入り込んでいない。人間が生命について持っている知識は、まだ表面的なものだと言えるでしょう。(22, 16 - 18)
16 地球上のこの瞬間、あなたが最も望むことは何ですか？平和、健康、そして真実。あなた方に言うが、これらの贈り物は、あなた方が適用した科学では与えられない。
17 学者が自然に質問すると、自然はすべての質問に答えてくれます。しかし、その質問の裏には、必ずしも善意、善き心、慈愛があるとは限りません。人間は未熟で知性がなく、自然から秘密を奪い、自然の奥底を冒涜し、真の兄弟姉妹のようにお互いに良い関係を築くための基本的な材料を自然から引き出すことによってではなく、利己的で時には悪質な目的のために、自然を尊重するのです。
18 すべての被造物が彼らに私のことを語りかけ、その声は愛の声です。しかし、この言葉を聞いて理解する方法を知っている人は、なんと少ないことでしょう。
19 被造物が私の住む神殿であることを考えると、イエスがそこに現れて、鞭を取り、商人やそれを冒涜するすべての者を追い出すことを恐れないのですか。(26, 34 - 37)
20 私は人間に科学の賜物である光を明らかにした。しかし、人間はそれを使って闇を生み出し、苦痛と破壊をもたらした。
21 男は自分が人類の進歩の頂点にいると思っている。これに対して私は、彼らに尋ねる。この世に平和はありますか？家庭には男同士の兄弟愛、道徳や美徳があるか？あなたは仲間の命を尊重していますか？弱者を大切にしていますか？- 私はあなたに言います、もしこれらの美徳があなたの中にあれば、あなたは人間の生活の最高の価値を持つことになるでしょう。
22...人の間に混乱が支配しているのは、あなたが自分を破滅に導いた者を台座に上げたからだ。あなた方が不完全だと思っているものがすべてそうだというわけではないからです。(59, 52 - 54)
23 学者は、すべての存在とすべての出来事の理由を求め、自然の外には原理も真実もないことを科学で証明したいと考えています。しかし、私は彼らを未熟で、弱く、無知だと思っています。(144, 92)
24 虚栄心に満ちた科学者たちは、神の啓示を自分たちの注意を払うに値しないものと考えています。霊的に神のもとへ昇ろうとはせず、自分を取り巻く状況について何か理解できないことがあれば、自分の能力のなさや無知を告白しなくて済むように否定します。彼らの多くは、自分が証明できるものだけを信じたいと思っています。

25 被造物を支配する愛の原初的な原理を認識せず、さらには人生の精神的な意味を理解しないのであれば、これらの人々は隣人の心にどんな慰めをもたらすことができるでしょうか。(163, 17 - 18)
26 この人類は、私の指示からどれほど離れてしまったか。そこにあるのは、すべてが表面的で、偽りで、外見的で、仰々しいものです。したがって、その精神的な力は無効であり、その精神的な力の不足と発展を補うために、科学と発達した知性に身を投じてきたのです。
27 このように、科学の助けを借りて、人間は強く、偉大で、力があると感じるようになりました。しかし、その強さや偉大さは、あなたが成長させずに顕在化させなかった精神の力の前では、取るに足らないものだと私は言います。(275, 46 - 47)
28 今日、あなた方は、毎日、科学の木の苦い果実を食べています。科学の木は、人間によって不完全に栽培されてきましたが、それはあなた方がすべての才能を調和的に発展させるように配慮してこなかったからです。では、あなたはどのようにしてあなたの あなた方は知性だけを鍛えて、心や精神を軽視しているので、発見したものやあなた方の働きを良い方向に導くことができないのではないか？
29 あなたがたの中には、野生動物のような人たちがいて、自分の情熱を完全に自由にし、隣人に憎しみを感じ、血に飢え、兄弟の国を奴隷にしようとしています。
30 もし誰かが、わが教義が人間の道徳的崩壊を引き起こすと考えるならば、本当に、その人は大きな間違いを犯していると言える。このことを証明するために、今の時代の疑い深い者、唯物論者、傲慢な者たちに、彼らが十分に満足するまで、また、私に言う彼らの精神から告白が絞られるまで、彼らにその科学の果実を刈り取って食べることを許すであろう」。"父よ、私たちをお赦しください。あなたの力だけで、私たちが理不尽に解き放った力を止めることができます。" (282, 15 - 17)
31 人間の科学は、人間が唯物論で持っていける限界に達している。愛、善、完璧という精神的な理想に触発された科学は、あなたが取った以上にはるかに遠くまで行くことができるのです。
32 あなた方の科学的進歩が相互の愛を動機としていなかったことの証拠は、国家の道徳的衰退であり、友愛的な戦争であり、いたるところに蔓延する飢餓と悲惨さであり、精神的なものに対する無知である。(315,53 - 54)
33 今日のあなたの学者たち、つまり、自然に挑戦し、その力や要素に逆らい、善を悪のように見せかける人たちについて、私は何と言えばよいのでしょうか。愛があればこそ熟すことができる科学の木の未熟な果実を、壊して食べてしまったために、彼らは大きな苦しみを味わうことになるのです。(263, 26)
34 人類は、すべての創造物を支配する普遍的な法則と調和していないので、制御できない状態が発生し、それは自然の力の暴力として表現されます。
35 人間は原子を分割し、進化した脳はこの発見を利用して最大の力を得て死をもたらす。
36 もし人間が科学や知性と同じ程度に精神的に発達していたら、新しい自然の力の発見を人類のためだけに使うだろう。しかし、彼の精神的な後進性は大きく、そのため、彼の利己的な心はその創造的な力を人類の不利益に適用し、破壊の力を使い、イエスの愛と慈悲の原則から目をそらしてきました。ですから、天から火の洪水が降りてくるのを見ても、それは天そのものが開いているからでもなく、太陽の火があなたを苦しめているからでもなく、それは死と破壊を蒔く人間の仕業なのです。(363,23 - 25)
37 各国は進歩しており、科学的知識も増えています。しかし、私はあなたに尋ねる。突き詰めれば突き詰めるほど、生命の根源である霊的真理から遠ざかっていく人間の「知恵」とは何なのか。
38 それは、エゴイズムと唯物論に冒された人類が考え出した人間の科学であり、奨学金である。
39 ならば、その知識は偽物であり、その科学は悪であり、それによってあなたは苦痛の世界を作り出したのです。光ではなく、闇が支配しています。あなたは民衆をますます破壊に追い込んでいます。

40 科学は光であり、光は命であり、力であり、健康であり、平和である。これは、あなたの科学の成果ですか？いや、人間性！？ですから、私はあなた方に言います。あなた方が自分の心の闇に聖霊の光を浸透させない限り、あなた方の作品は決して高い霊的な起源を持つことはできず、人間の作品以上のものになることはできません。(358, 31 - 34)
41 お医者さんも呼ばれるようになります。私は彼らに、私が明らかにした健康の秘訣と、私が持っている癒しのバームで何をしたかを尋ねます。託されています。私は彼らに、本当は異質な痛みを感じたことがあるのか、苦しむ人を愛で癒すために最も貧しいキャンプに身を寄せたことがあるのかを尋ねます。仲間の痛み、つまり必ずしも緩和する方法を知らなかった痛みを伴って、豪華さ、幸福、贅沢を手に入れた人々の「私」への答えは何だろうか。すべての人が心の中で自分に問いかけ、自分の良心に照らし合わせて私に答えなければなりません。(63, 62)
42.どれほど多くの霊的な死者がこの世をさまよい、肉体の死が彼らを私の前に連れてきて、彼らを真の生命に引き上げ、愛撫する主の声を聞くのを待っているのだろう。自分の犯した罪を真の意味で悔い改め、償うことができると感じていたにもかかわらず、取り返しのつかない永遠の喪失を考えていた彼らは、地上でどのような再生への憧れを抱くことができたでしょうか。
43.しかし、精神の救いを否定され、希望を持たずに私のもとに来た者のほかに、肉体に関する科学者によって死刑を宣告された者も私のもとに来た。生命を持つ私が、肉体の死の魔力から彼らを奪い取ったのです。しかし、私が肉体だけでなく精神の健康を託した人たちは、世界で何をしているのだろうか。彼らは、主が彼らに託した高い運命を知らないのだろうか。彼らに健康と生命のメッセージを送った私は、彼らの犠牲を絶え間なく受け取らなければならないのか。(54, 13 - 14)

神と霊界による新しい科学的知識の霊感

44.もし、あなたの世界を動かし、変えている科学者たちが愛と善意に触発されていたら、彼らはすでに、私がこの時代の科学のためにどれほど多くの知識を用意しているかを発見していただろう。
45 ソロモンが「賢明」と呼ばれたのは、彼の判断、助言、発言が知恵に満ちていたからであり、その名声は王国の境界を越えて他の国にまで及んだ。
46 しかし、この人は、王でありながら、謙虚に主の前にひざまずき、知恵と力と守りを求めた。それは、自分がわがしもべにすぎないことを認め、わたしの前に、自分の笏と冠を捨てたからである。もし、すべての学者や科学者が同じように行動するならば、彼らの知恵はどれほど偉大なものになるでしょうか。今まで知られていなかった教えが、私の神の知恵の本からどれほど多く明らかにされるでしょうか。(1,57 - 59)
47.学者に聞けば、彼らが正直であれば、神にインスピレーションを求めたことがあると答えるでしょう。しかし、彼らが兄弟への愛をもって、自分への虚栄心を抑えて、私に求めるならば、私は彼らにもっと多くのインスピレーションを与えるだろう。
48 確かに私はあなた方に言う。あなたが蓄積した真の知識はすべて私からのものであり、彼らが持っている純粋で高貴なものはすべて私がこの時代にあなたのために利用する、このために私はあなたにそれを与えた。(17, 59 - 60 o.)
49 人間の心が発達したから、科学が進歩した。私は彼が今まで知らなかったことを知り、発見することを許しましたが、彼は物質的な仕事だけに専念してはいけません。私が彼にその光を与えたのは、彼が待ち受けている霊的生活の中で平和と幸福を実現するためです。(15, 22)
50.もし、あなた方が科学の一部を使って「私」を調査し、判断したならば、あなた方が自分の本質を理解し、唯物論を排除するまで、あなた方自身を調査するためにそれらを使うことは、より合理的であると思われないだろうか。あなたはもしかしたら、あなたの父はあなたの善良な科学の道を助けることができないと思っていませんか？もし、あなた方が神の愛

の本質を感じることができれば、その知識はあなた方の心に容易に到達するでしょう。(14,44)
51 人間の偉大な作品には、高い霊的存在の影響と働きがあり、彼らは絶えず人間の理性に働きかけて、未知のものを受肉した兄弟にインスピレーションを与えたり、明らかにしたりしています。
52 だから、いつの時代の学者や科学者にも言う。自分が理解していることや、自分が行っていることを自慢してはいけない、すべてが自分の仕事ではないからだ。私が話している霊たちを、どれだけ道具として仕えていることか。自分の発見の大きさに驚かされることが多いのではないでしょうか？あなた方は、すでに達成したことに挑戦することができなかったことを、密かに自分自身で認めていないだろうか。そこに答えがあります。じゃあ、なんで自慢するの？あなたの仕事は、高次の存在に導かれていることを意識してください。彼らのインスピレーションを変えようとしてはいけない、彼らは常に良い方向に向かっているのだから。(182, 21 - 22)
53 人類は科学の発展を目の当たりにし、それまで信じられなかったような発見をしてきたのに、なぜ精神の発展を信じようとしないのか。なぜ彼女は、自分を止めて不活性にするものに身を固めるのか。
54.現時点での私の教義と私の啓示は、あなたの進化と調和しています。科学者は、自分の物質的な仕事や科学についてうぬぼれないようにしましょう。その中には、私の啓示や、あの世からあなたを鼓舞する霊的存在の助けが常に存在しているからです。
55.人間は創造物の一部であり、創造主のすべての被造物がそうであるように、果たすべき仕事を持っています。しかし、人間には精神的な性質、自分自身の知性と意志が与えられており、自分自身の努力によって、人間が持つ最高のものである精神の発展と完成を達成することができます。霊によって人間は創造主を理解し、その恩恵を理解し、その知恵を賞賛することができる。
56.もし、地上の知識にうぬぼれるのではなく、私の仕事をすべて自分のものとするならば、あなた方に秘密はなく、自分たちを兄弟姉妹と認め、私があなた方を愛しているように、互いに愛し合うようになるだろう。(23, 5 - 7)
人類のために働いている科学者を表彰すること
57 人間科学は、人間がこの時代に達成した精神的な力を、地上で目に見える形で表現したものです。この時代の人間の仕事は、知性の産物であると同時に、精神的な成長の産物でもあります。(106, 6)
58 物質を志向する科学は、あなたに多くの秘密を明かしています。しかし、科学的に知りたいことをすべて教えてくれるとは思わないでください。当時の人々の科学にも預言者がいて、人々はそれを馬鹿にしたり、狂っていると考えたりしていた。しかし、その後、その宣言が事実であることが判明したとき、あなたは驚いた。(97,19)
59.科学者の功績を否定するものではありません、私は彼らに任務を与えたのですから。しかし、彼らの多くは、人間の真の助け手となるための祈り、慈愛、精神の高揚を欠いています。(112, 25)
60 現代の人々は、その帝国を拡大し、全地球を支配し、横断しています。もう未知の大陸、土地、海はありません。彼らは、陸、海、空に道を作ったが、自分たちの惑星での遺産に満足することなく、さらに大きな支配を求めて大空を探索している。
61 私は、子供たちの知識欲を祝福し、彼らが賢く、偉大で、強い人間になろうとする願望を、私は無条件で承認する。しかし、私の正義が認めないのは、彼らがしばしば野心的な目的に基づいている虚栄心や、時には、利己的な目的を追求することです。(175, 7 - 8)
62 私は人間に、自然の構成とその現れを調べることができる知性を与え、宇宙の一部を観賞し、霊的な生命の現れを感じることを許しました。
63 私の教義は、霊的な存在を止めたり、人間の成長を妨げたりすることはなく、逆に人間を解放し、啓発することで、人間が調べたり、考えたり、質問したり、努力したりするよう

になるからです。しかし、人間が自分の知的研究の最高到達点と考えているものは、始まりではありません。(304, 6)

第51章 支配者、権力の濫用、戦争

地上の権力や偉業の一時的な錯覚は
1 私は、あなたの霊が私の律法の道から外れ、自分の利益に従って一人で生きようとするとき、それを止めるために、あなたの道に試練を置く者である。試練の理由を探ること、それは、試練の一つ一つが心を鍛えるノミのようなものであることを確認するために許されています。これは、痛みがあなたを私に近づける理由のひとつです。
2 しかし、人間は常に快楽を求め、権力や栄華を求め、自分を地上の主とし、自分の兄弟を支配する立場になろうとしてきました。
3 私は同じ愛であなた方を創ったのだから、なぜいつまでも高貴なものを装う者がいるのか。なぜ、鞭を使って屈辱的に男を支配する者がいたのか。なぜ、卑しい者を拒み、隣人に苦痛を与えても心が動かない者がいるのか。なぜなら、彼らはまだ私を、すべての被造物を愛する父として、また、すべての生き物の唯一の主として認識していない霊的存在だからです。
4.だからこそ、権力を簒奪し、人間の聖なる権利を無視する人間がいる。彼らは私の正義のための道具として私に仕えており、自分たちは偉大な領主であり「王」であると思っているが、彼らはただのしもべである。許してください。(95, 7 - 8)
5 見よ、人と地の支配者たちを。彼らの栄光と支配はなんと短いことか。今日は民衆に持ち上げられ、明日は民衆をその座から押し出す。
6 誰も現世で自分の王座を求めてはいけません。前進しようと思うと、そのコースを妨げることになるからです。あなたの運命は、私の王国の門にたどり着くまで、止まることなく前進することです。(124, 31)
7 本当にあなた方に言いますが、今日の力ある者たちによって、それは終わりを迎え、隣人に対する愛とあわれみのゆえに、偉大で強く、力強く、賢い者となる者たちへの道が開かれるのです。(128,50)
8 現在、権力や地上の栄光という野心的な追求だけを養っている人たちは、自分たちの最も強力な敵がスピリチュアリティであることを知っていて、それと戦っています。そして、悪に対する精神の戦いがすでに近づいていることを感じ、所有物を失うことを恐れ、インスピレーションという形で絶えず自分を驚かせてくれる光に抵抗するのです。(321, 12)
9 地上で偉大な力を持っていた人たちが、霊的な宝と永遠の命への道を忘れてしまったために、私の天の戸にたどり着くのは、なんと困ることでしょう。私の王国の真理は、へりくだった者には明らかにされるが、学者や教育者には隠されている。なぜなら、彼らは地上の科学にしたように、霊的な知恵にもしてしまうからだ。彼らはその光の中に、虚栄心のための王座と、喧嘩のための武器を求めるだろう。(238, 68)
人や国に対する権力の横暴な行使
10 国を率い、教義を作り、それを人に押し付ける人を見よ。それぞれが自分の教義の優位性を主張していますが、私はあなたに尋ねます。その結果、どのような成果が得られましたか？の側近と一緒に戦争に参加した。貧困、苦しみ、破壊、死。これは、そのような理論の提唱者たちが、この地上で得た収穫である。
11 私は人間の意志の自由に反対しているわけではありませんが、その自由を損なうことなく、正義と慈愛と理性から離れた者の心には、良心が絶え間なく語りかけてくることをお伝えしなければなりません。(106,11)
12 もしキリストが今の時代に人間として地上に戻ってきたとしたら、もはやカルバリーで「父よ、彼らをお許しください、彼らは自分たちのしていることを知らないのです」とは言わないでしょう。私が命の与え主であることを知らない者はいない。だから、誰もその仲間

から命を奪うことはできない。人間が存在を与えることができないのであれば、与えることができないものを奪う権利はありません。
13 男たちよ、自分たちが宗教を持っていると言い、外面的な礼拝を守っているからといって、私の律法を果たしているとでも思っているのか。あなたが言われた法律では？"殺してはいけない "という戒律があるにもかかわらず、自分の罪の祭壇に同胞の血を滔々と流すことで、この戒律に違反しているのです。(119, 27 - 28)
14 私は世界に平和を提供しますが、大きくなった国々の誇りは、その偽りの力と偽りの輝きをもって、良心の呼びかけをことごとく拒否し、野心的な目的と憎しみだけに流されてしまいます。
15 人はいまだに善、正義、理性の側に傾いておらず、人はいまだに立ち上がって隣人の原因を非難し、正義を確立できるとも思っていません。裁判官ではなく、自らを殺人者、死刑執行人と呼ぶべきだとは思わないか。
16 権力者たちは、すべてのいのちの所有者がひとりであることを忘れていますが、隣人のいのちを自分のものであるかのように奪います。群衆はパン、正義、家、服を求めて叫ぶ。人やその教義ではなく、私が正義を確立する。(151, 70 - 72)
17 祝福された人々：自己主張に満ちて上昇し、国や地球の人々の中で権力を主張する人たちは、偉大な霊的存在であり、力を与えられ、大きな使命を持っています。
18 しかし、彼らは私の神性に奉仕しているわけではありません。彼らはその偉大な才能と能力を愛と慈悲のために使わなかった。彼らは自分たちのために、自分たちの世界、自分たちの法律、自分たちの王座、自分たちの家臣、自分たちの領地、そして自分たちが目標とするすべてのものを作ってきました。
19 しかし、自分の王座が訪問を受けて揺らいでいると感じたとき、強大な敵の侵入が迫っていると感じたとき、自分の財宝と名前が危険にさらされていると見たとき、彼らは、誇大妄想、地上の虚栄心、憎悪と悪意に満たされて、力を尽くして出発し、自分の仕事、自分の考えが、その背後に苦痛、破壊、悪の痕跡を残すだけであるかどうかを気にせずに、敵に向かって身を投げます。彼らが考えているのは、敵を滅ぼし、さらに大きな王座を確立して、国や富、日々のパン、さらには人の命までも支配できるようにすることだけです。(219, 25)
20 地球上に、弱者を虐げる王国や強者がいなくなればいいのですが、人間の中には、権力を乱用して弱者を奪い、武力で征服しようとする原始的な傾向が残っている証拠として存在しているのです。(271, 58)
21 世の中を支配することになる霊的な平和を理解するには、人間はまだどれほど遠いのでしょうか。暴力や脅しで強制しようとしたり、科学の成果を自慢したり。
22 私は人間の進歩を全く否定しませんし、反対もしません。なぜなら、それは人間の精神的な発達の証拠でもあるからです。しかし、それでも私は、彼らの武力行使に対するプライドと 地上の力は私の前では喜ばれない。なぜなら、人の十字架を軽くする代わりに、その十字架で最も神聖な原理を冒涜し、自分に属さない命に腹を立て、平和、健康、幸福の代わりに痛み、涙、悲しみ、血を蒔くからです。彼らの知識の源となる井戸は、愛、知恵、健康、命において無尽蔵である私自身の創造物であるにもかかわらず、なぜ彼らの作品は正反対のことを明らかにするのでしょうか。
23.私は、第二の時代にすでに説いたように、わが子の間に平等を求めている。しかし、人々が考えているような物質的なものだけではありません。私は愛をもって平等性を鼓舞し、それによってあなた方が皆、兄弟姉妹であり、神の子であることを理解させるのです。(246, 61 - 63)

第二次世界大戦を振り返って
24 今は試練の時代、痛みと苦しみの時代、つまり、多くの相互の憎しみと悪意の結果として、人類が苦しむ時代です。

25 銃の轟音と負傷者の悲痛な叫び声しか聞こえない戦場、以前は若者の強靭な肉体だった切断された死体の山を見よ。最後に母を、妻を、息子を抱きしめている姿を想像できるだろうか。自分でこの杯を飲んだことのない人が、この別れの痛みを誰が計れるでしょうか。
26 光のない、隣人への愛のない一部の人々の貪欲さと傲慢さに迫られて、愛する人が戦争、憎しみ、復讐のために旅立つのを見て、苦悩する何千人もの親、妻、子供たちがいます。
27 これらの若くて元気な男たちの軍団は、野原でぼろぼろになってしまったために、家に帰ることができなかった。しかし、見よ、大地、母なる大地は、国を治め、仲間の命の主人だと思っている男たちよりも慈悲深く、彼らを受け入れるために子宮を開き、彼らを愛情深く覆ってくれた。(9, 63 - 66)
28 私の霊はすべての存在を見守っており、私はあなたの最後の考えまでも見ています。
29 私は、地上のイデオロギーや権力を求めて戦う軍隊の中で、静けさの中に、平和を愛する善意の人々が、力ずくで兵士にされているのを発見しました。私の名が唇を通ると心の中でため息が漏れ、愛する人、父母、妻、子供、兄弟姉妹を思い出して涙が頬を伝います。そして、彼らの精神は、自分の信仰の聖域以外の神殿もなく、自分の愛の祭壇もなく、自分の希望の光以外の光もなく、自分の武器で無意識に引き起こした破壊の赦しを求めて、私に向かって舞い上がります。彼らは私を求めて、私が彼らを故郷に帰すことができるように、あるいは、もし彼らが敵の打撃を受けなければならないのであれば、少なくとも、彼らを地上に残した者たちを私の慈悲のマントで覆うことができるように、全身全霊をもって私に頼む。
30 このようにして私の赦しを求める者はすべて祝福する。彼らは殺人の罪を犯していないからである。他の者は殺人者であり、彼らの裁きの時が来れば、人の命に対して行ったすべてのことについて私の前で答えなければならない。
31 平和を愛する者の多くは、なぜ私が戦場や死の場所にまで導かれることを許したのかと思う。これに対して、私はあなたに言います。人間の頭ではその理由が理解できなくても、その頭では償いを果たしていることがわかるのです。(22, 52 - 55)
32 私に従う者には、世界の平和を胸に刻み、そのために立ち上がって祈るようにしています。諸国の人々は、私がいつでも提供している平和を求めて、すぐに祈りを捧げるだろう。
33 以前、私は人に自分の仕事の成果を味わわせたことがあります。人の血が流れる川を見て、痛みの映像を見て、死体の山や廃墟の街を見て 私は、石化した心を持つ人々に、家の荒廃、罪のない人々の絶望、痛みに耐えながら引き裂かれた子供の体にキスをする母親たちを見てほしかったのです。人間の絶望、恐怖、嘆きのすべてを至近距離で見ることで、彼らの傲慢さの中に屈辱を感じさせ、彼らの良心が、自分たちの偉大さ、力、知恵は嘘であり、真に偉大なものは神の霊から来るものだけだと教えてくれるようにしたかったのです。
34 そして、良心の視線と声から逃れることができないため、自分の中に後悔の闇と炎を感じることになるでしょう。なぜなら、すべての命、すべての痛み、そして自分の責任で流された最後の血の一滴までも説明しなければならないからです。(52, 40)
35 国々は一歩一歩、（死の）谷に向かって進み、そこで裁かれるために集まってきます。
36 それでもなお、戦争をし、その手を仲間の血で汚している者たちは、あえて私の名を口にする。これは、私があなたに教えた教えの花か、それとも実か？あなたは、イエスがどのようにして許し、どのようにして自分を傷つけた者を祝福し、どのようにして死においても死刑執行人に命を与えたかを、イエスから学ばなかったのですか？
37 人はわが言葉を疑い、信仰を怠ったので、暴力にすべての信頼を置いている。だから私は、彼らが自分の誤りを自分で確認し、その結果を刈り取ることを許した。(119, 31 - 33)

戦争の悲惨さと無意味さ

38 憎しみや傲慢さに対抗する真の武器として、愛、許し、謙虚さが人の心から湧き上がる時が来たのです。憎しみが憎しみを呼び、プライドがプライドを呼ぶ限り、国同士が破壊し合い、心に平和は訪れません。

39 人々は、平和の中でのみ幸福と進歩を得ることができるということを理解しようとせず、権力や偽りの偉大さという理想に走って、仲間の血を流し、命を奪い、人の信仰を破壊してきたのです。(39, 29 - 30)
40 1945年は、戦争の最後の影を残した年でした。鎌は何千もの存在を刈り取り、何千もの精神的存在が「霊の家」に戻っていきました。科学は、その破壊兵器で世界を驚かせ、地球を震わせた。勝者は敗者を裁き、処刑する者となった。痛み、不幸、飢えが広がり、その結果、未亡人、孤児、寒さが残った。国から国へと疫病が蔓延し、自然の力も多くの悪に正義と憤りの声を上げていました。破壊、死、荒廃のデブリ・フィールドは、文明人と呼ばれる人間が地球の表面に残した痕跡である。これは、この人類が私に提供する収穫である。しかし、私はあなたに尋ねる。この収穫物は、私の穀倉地帯に入るのにふさわしいのか？あなたの邪悪な行為の果実は、あなたの父に受け入れられるに値するでしょうか？この木は、もしあなたが「互いに愛し合いなさい」という神の戒めに従っていたならば、あなたが植えられたであろう木とは全く違うものです。(145, 29)
41 心の平安も得られていないのに、いつになったら心の平安が得られるのでしょうか。- 私は、最後の破壊兵器が破壊されるまで、人間の間に平和はないと言います。殺戮兵器とは、人間がお互いに命を奪い合い、道徳を破壊し、自由、健康、平和を奪うためのあらゆる兵器のことである。心の平和、あるいは信仰の破壊。(119, 53)
42 私は人類に、その問題は力では解決できず、破壊的で殺人的な武器を使用する限り、それらの武器がどんなに恐ろしく恐ろしいものであっても、人間の間に平和を築くことはできないということを証明します。それどころか、結果的には、より大きな憎しみと復讐心を呼び起こすことになるでしょう。良心、理性、そして慈愛の感情だけが、平和な時代の礎となることができるでしょう。しかし、この光が人の中で輝くためには、まず、苦しみの聖杯を最後の一滴まで空けなければなりません。(160, 65)
43 人間の心がこれほどまでに硬くなっていなければ、戦争の痛みで自分の過ちを反省し、光の道に戻っていたことでしょう。しかし、彼はあの時の殺戮の苦い記憶を残しながらも、新たな戦争に向けて準備を進めていた。
44.神の愛である父である私が、戦争によってあなたを罰することができると、どうして考えられるでしょうか。あなた方を完全な愛で愛し、互いに愛し合うことを望んでおられる方が、犯罪、仲間割れ、殺害、復讐、破壊を与えることができると、あなた方は本当に信じますか？これらはすべて、人間が心の中に蓄積してきた物質主義のせいだということがわからないのでしょうか。(174, 50 - 51)
45 私は人間を最初から自由に創造したが、その自由には常に良心の光が伴っていた。しかし、彼は自分の内なる裁判官の声に耳を傾けず、法の道から外れてしまったために、子供が父親に立ち向かうという殺人的で血なまぐさい怪物のような戦争を起こしてしまったのです。なぜなら、彼は人間性、慈悲、尊敬、精神性のあらゆる感覚から遠ざかってしまったからです。
46 人はずっと前から、償いの悲しい義務を免れるために、破壊や戦争を避けるべきだった。もし、彼らが私のもとに到着する前に、善良に自分を清めることができなければ、私は彼らを再びこの涙と血の谷に送らなければならないことを知っている。完璧さに反した生き方をしている人は、私のところに来ることができないからです。(188, 6 - 7)
47 すべての人が同じ高さの理解力を持っているわけではありません。あらゆる場面で奇跡を発見する人もいれば、すべてが不完全だと考える人もいます。世界の精神性と道徳性の頂点としての平和を夢見る人がいる一方で、人類の進化の原動力は戦争であると宣言する人もいます。
48 これに対して、私はあなたに言います。世界の発展のためには、戦争は必要ありません。人が野心的で利己的な目的のためにそれを使うとしたら、それはそれを好む人が自分自身を見つけるための物質化のためである。この中には、この世の存在だけを信じ、霊的な生命を知らず、否定する者もいるが、人の間では学者とされている。ですから、すべての人がこの啓示を知るようになることが必要です。(227, 69-70)

第52章 不公平と人類の衰退

強者による弱者への服従と搾取

1 地球は万人のために創られたことを理解し、自分の存在が散乱している物質的、精神的な宝物を仲間と公正に共有する方法を知っていたら、本当に、この地球上ですでに、霊的な王国の平和を感じ始めるでしょう。(12, 71)

2 人間を民族や人種に分けることは、原始的なことだとは思わないのか。あなた方が誇りにしている文明の進歩が真実であれば、暴力と邪悪の法則がもはや支配することはなく、あなた方の人生のすべての行動が良心の法則に支配されることになると考えないのですか？- は、この判断から自分を除外してはいけません。あなた方の間でも、私は闘争と分裂を感じているからです。(24, 73)

- メキシコのリスナー

3 歴史上の記録にある、荒野を長い間さまよわなければならなかったイスラエルの例を、あなたの目の前に置いてください。それは、エジプトの捕囚と偶像崇拝から逃れるためだけでなく、平和で自由な土地にたどり着くために戦ったのです。

4 今日、この人類のすべては、ファラオの捕虜になったあの人々のようなものです。信条や教義、法律が人々に押し付けられている。ほとんどの国は、より強い他者の奴隷となっています。生存のための厳しい闘いと、飢えと堕落の鞭の下での強制労働は、今日、人類の大部分が食べている苦いパンである。

5 このようなことから、人の心の中には、解放、平和、より良い生活への切望がますます高まっています。(115, 41 - 43)

6 全人類を包含する単一の家族の家であるはずのこの世界は、不和のリンゴであり、無意味な権力争い、裏切り、戦争の機会となっています。この人生は、勉強したり、精神的な思索をしたり、試練や教訓を精神のために役立てて永遠の命を手に入れる努力をするために使われるべきものですが、人間は間違った認識をしているため、恨みや恨み、物質主義、不満によって心が毒されてしまうのです。(116, 53)

7 地球の貧しい人々よ、ある者は奴隷にされ、ある者は圧迫され、残りの者は自らの指導者や代表者に搾取されている。

8 あなた方の心は、もはや地上であなた方を治める者たちを愛さない、なぜならあなた方の信頼は失望したからだ。裁判官の正義や寛大さを信じられなくなり、約束や言葉や笑顔を信じられなくなる。あなたは、偽善者が心をつかみ、地上に嘘、偽り、欺瞞の王国を築くのを見てきました。

9 かわいそうな人々、耐え難い重荷のような苦労を肩に背負っているあなた方。その苦労とは、もはや人間がその生存に必要なすべてのものを受け取っていた祝福された法則ではなく、生き延びるための絶望的で恐ろしい闘争に変わってしまったものです。力と命を犠牲にして、人は何を得るのか？ 実体のないパン、苦い杯。

10 まことにあなた方に言うが、これはあなた方の喜びと保存のために私が地に置いた糧ではない。これは不和のパン、虚栄のパン、非人間的な感情のパンであり、つまり、あなた方の人間生活を支配する者の精神的成熟の欠如または不在の証拠である。

11 私は、あなた方が互いにパンを奪い合っているのを見ている。権力を求めて努力する者は、自分のためにすべてのものを欲しがるので、他人が何かを所有するのを見るのに耐えられない。

12 さて、あなたに尋ねます。この人類の道徳的進歩は何で成り立っているのか？彼らの最も崇高な感情の発展はどこにあるのか？

13 あなた方に言うが、人間が洞穴に住み、皮で身を隠していた時代には、同じようにお互いの口から食べ物を奪い合い、同じように強い者が多くを取り、弱い者の労苦も力で服従させた者のためになり、人間も部族も国も同じように殺し合った。

14 それでは、今の人間性と当時の人間性の違いは何でしょうか。
15 そう、あなた方が多くの進歩を遂げたことを私に語ることを、私はすでに知っている。あなた方があなた方の文明と科学を私に示すことを、私は知っている。しかし、私があなたに言うのは、これらはすべて、あなたが自分の本当の気持ちやまだ原始的な本能を隠すための偽善の仮面に過ぎないということです。あなたの精神の発達のために、私の律法の成就のために。
16 私は科学的に検索するなとは言いません - いや、逆です。しかし、お互いに慈悲深く、隣人の神聖な権利を尊重し、人間が仲間の命を処分することを許可する法律はないことを理解してください--つまり、男性の皆さん、何かしてください。要するに、男性諸君、私の最高の戒めである「互いに愛し合いなさい」という言葉を、諸君の人生に適用するために何かをしなさい。そうすれば、諸君が陥っている道徳的・精神的な停滞から抜け出すことができるし、顔を覆っていた偽りのベールが剥がれ落ちたときに、諸君の光が浸透し、誠実さが輝き、真実が諸君の人生に入り込むことができるだろう。そうすれば、自分が進歩したと正しく言えるでしょう。
17 私の教えに従うことで霊的に強くなり、将来、あなたの言葉が常に慈悲と知恵と兄弟愛の実際の働きによって確認されるようにしてください。(325, 10 - 20)
18 私はあなた方に私の平和を送ります。しかし、本当にあなた方に言いますが、必要なものをすべて持っている人がいる限り、飢えて死ぬ人を忘れている限り、地上に平和はありません。
19 平和は、人間の栄光や富に基づくものではありません。それは、善意、相互の愛、つまりお互いに奉仕し、尊敬し合うことに基づいています。この指示を世界が理解してくれればいいのですが。怨みが消え、人の心に愛が芽生える。(165, 71 - 72)

人間の堕落

20 人類は、罪と悪徳の嵐の中で難破している。大人になってから、情熱の発展を許して精神を汚すのは人間だけではありません。子供もまた、自分が乗っている船の転覆を経験します。
21 啓示に満ちたわが言葉は、巨大な灯台のようにこの人類の中にそびえ立ち、難破した人には真の航路を示し、信仰を失いかけていた人には希望を蘇らせる。(62, 44)
22 人類が増えたのと同時に、その罪も増えました。世界にはソドムとゴモラのように、煩悩が地上に響き渡り、心を蝕む都市が後を絶ちません。罪深い都市の痕跡は残っていませんが、白昼堂々と罪を犯したのですから、その住人は偽善者ではありません。
23 しかし、情欲に溺れるために暗闇に身を隠し、後になって正義と純潔を装う今日のこの人類は、ソドムよりも厳しい裁きを受けることになります。
24 それは、過去のすべての世代の不健全な遺産であり、その依存症、悪徳、病気が今の時代に実を結んでいる。それは、人の心に生えた悪の木であり、罪によって実を結んだ木であり、その実が女性や男性を誘惑し続け、日々新たな心を打ち砕く。
25 この木の陰には、その影響から抜け出す力のない男女が横たわっています。破壊された美徳、汚された人間の尊厳、そして多くの傷ついた命が残されています。
26 世の楽しみ、肉の楽しみに惹かれて走るのは大人だけではなく、若者も、子供も、すべての人に時の流れの中で蓄積された毒がもたらされています。彼らを判断し、非難し、彼らの行動に憤りを感じます。道を踏み外した人のために祈る人は少なく、人生の一部を悪との戦いに費やす人はさらに少ない。
27 本当にあなた方に言いますが、悪の木がまだ命を持っている限り、私の王国は人の間に成立しません。この力は破壊されなければならない、このために 愛と正義の剣を持つことが必要であり、それは罪が抵抗できない唯一の剣です。裁きや罰ではなく、私の教義の本質である「愛」「許し」「慈悲」が、皆さんの道を照らす光となり、人類に救いをもたらす教えとなることを理解してください。(108, 10 - 14)
28 あなた方の物質主義は、私が人間に託したエデンを地獄に変えてしまいました。

29 人の営む生活は偽りであり、快楽も権力も富も偽りであり、学問も科学も偽りである。
30 金持ちも貧乏人も、みんなお金に夢中になっていますが、その所有には偽りがあります。痛みや病気を心配し、死を恐れています。ある人は持っているものを失うことを恐れ、ある人は持っていないものを手に入れることを切望する。すべてが豊かな人もいれば、すべてが足りない人もいる。しかし、このような努力、情熱、ニーズ、野心的な目標はすべて、物質的な生活、肉体の飢え、低次の情熱、人間の欲望だけに関係しており、あたかも人間には精神がないかのようです。
31 世界と物質は、一時的に精神を敗北させ、徐々に精神を束縛に導き、最終的に人間の生活における精神の使命を無効にしました。あなたの人生を圧迫しているあの飢え、惨めさ、痛みや苦悩は、あなたの精神の惨めさや痛みを忠実に反映したものに他ならないと、なぜあなた自身が徐々に気づかないのでしょうか。(272, 29 - 32)
32 世界は私の言葉を必要としており、民族や国家は私の愛の教えを必要としています。支配者、科学者、裁判官、牧師、教師、彼らは皆、私の真理の光を必要としています。私がこの時代に来たのは、まさにこの理由からで、人間の精神、心、精神を悟らせるためです。(274, 14)
33.それでもあなたの星は、愛や美徳や平和の場所ではありません。私はあなたの世界に純粋な精神を送りますが、あなたはそれらを不純な状態で私に返します。
34 美徳は、利己主義、復讐心、憎悪の嵐にさらされた精神の中で、小さく孤立した光のように見えます。これは、人類が私に捧げる果実である。(318, 33 - 34)

未熟な人間の変態的な世界

35 あなた方には、権力と富というわずかな目的のために、民を治める正義と寛大さが心にない支配者たちがいる。わが代表と称しながら、隣人への愛も知らない人々、慈悲という使命の本質を知らない医師たち、そして正義を復讐と混同し、悪意ある目的のために法を誤用する裁判官たちがいる。
36 曲がった歩き方をして、自分の中にある良心の光から視線をそらす人は、自分のために用意している裁きのことなど考えもしない。
37 また、自分に関係のない仕事を勝手にしたり、その仕事を遂行するのに必要な能力が全くないことをエラーで証明したりする人もいます。
38 同様に、あなた方は、神のしもべの中に、その目的のために遣わされたのではないので、そうではない者、すなわち、国を統率する者でありながら、自分の歩みを指揮することさえできない者、教える賜物を持たず、光を広める代わりに心を混乱させる教師、人の痛みを前にしても同情心が湧かない心を持つ医者、そして、この賜物を真に持っている者がキリストの使徒であることを知らない者を見つけるかもしれません。
39.私の基本理念はすべて人によって冒涜されてきたが、今、そのすべての作品が裁かれる時が来た。なので、これは私の判断です。それを実行するために私になる。だから私はあなた方に言う。愛と赦しのわが戒めを見守り、果たしてください。(105, 16 - 19)
40 この世界を見てください。今世紀の世代を驚かせるような、あらゆる人間の作品を誇り、反抗し、うぬぼれています。彼らの大多数は、精神的なものを信じておらず、愛してもいない。それゆえ、彼らは祈らず、私の律法にも従わないのです。しかし、彼らは、自分たちが科学の力で生み出した驚異に満ちた世界を見せられることに満足し、誇りに思っている。
41.しかし、何世紀にもわたる科学、戦い、戦争、そして涙の中で築き上げてきた人間のこの驚くべき世界を、彼らは自らの手と武器で破壊することになる。愛と正義と完璧を求める心を欠いてきた人類の仕事の持続性のなさと脆さに気づく時が、すでに近づいています。
42.やがてあなたは、神なしではあなたは何者でもないこと、人間の精神と肉体の間に調和のとれた存在を作り出すための力、命、知性は、私からのみ受け取ることができることを学ぶでしょう。(282, 9 - 11)

43 人は昔のこと、古代のこと、長い世紀や果てしない年齢のことを話すが、私はあなたがまだ小さいのを見る。私は、あなたが精神的にほとんど成長していないことを知っています。私の目には、あなたが成熟したように見えても、あなたの世界はまだ未熟なのです。
44 人類よ、人生のさまざまな分野で成熟し、発展し、完成し、進歩しているという証拠を与えるのが精神でない限り、あなたは必然的に、外見だけは素晴らしいが、愛がないために道徳的な内容を持たず、長続きしない人間の作品を私に見せることになるでしょう。(325, 62 - 63)
45 今は、霊的存在にとって決定的な時期であり、まさに闘争の時期です。すべてが争いであり、苦悩である。この戦争は、すべての人の心の中で、家族の懐の中で、すべての組織の中で、すべての人々の中で、すべての人種の中で起こっています。
46 地上面だけでなく、霊的な谷間でも戦いがある。それは、他の時代の預言者たちが象徴的な形で見てきた「大いなる戦い」であり、今の時代の預言者や先見者たちのビジョンの中にも見られるものです。
47 しかし、すべてを揺るがすこの戦いは、まさにその構成要素であり目撃者であるにもかかわらず、人類には理解されていない。
48 人類の進路は今、加速しているが、どこに向かっているのか？こんなに急いでどこに行くんだ？この目まぐるしい道のりの中で、彼は幸せを見つけることができるのか、誰もが心の中で勝手に望んでいる憧れの平和、輝かしい人生にたどり着くことができるのか。
49.人間が焦って達成するのは、完全な消耗だと言っているのです。人生の倦怠感や疲労感は、人間の心と体が向かっているものであり、この奈落は人間自身が作り出したものである。
50 彼はこの深淵に落ち、この完全な消耗の中で、憎しみ、快楽、満たされない権力への欲望、罪と姦淫、精神的・人間的な法の冒涜の混沌の中で、彼の精神は見かけ上の「死」を、彼の心は一時的な「死」を被ることになります。
51.しかし、私は人間をこの「死」から「生」へと立ち上がらせる。私は、彼に復活を経験させ、その新しい人生において、すべての理想の再生、すべての原理と美徳の復活のために闘わせる。それは、私から霊が出て、私から命を受け、私の完全性から飲み、私の恵みから満足したからである。(360,6-8)

XII 人類の裁きと浄化

第53章 裁きの時が来た

人類の種の実りの収穫
1 愛する弟子たちよ、今の時代は人類の裁きの時だ。借金の支払いを開始する期限が過ぎています。あなたは今、過去に蒔いた種の収穫、つまり自分の仕事の結果、つまり結果を刈り取っているのです。
2 人間には、自分の仕事をする時と、自分のしたことに答える時とがあります。だから、皆さんは苦しみ、泣くのです。あなたには種まきの時期と刈り入れの時期があるように、神様には、ご自分の律法を全うするために与えられたものと、ご自分の義を知らしめるためのものがあります。
3 あなたは今、神の裁きの時に生きている。痛みは涙を誘う、人類は自らの涙で自らを浄化する、誰も償いを免れないからだ。
4 今は、自分の運命を振り返るべき審判の時です。そうすれば、思索と霊性化を通じて、惑わすことも欺くこともなく、平和の道へと導く良心の声を聞くことができるでしょう。(11, 58 - 61)
5 これは、人類の裁きの時です。人は人、人は人、国は国で、私の神性によって裁かれています。しかし、人間はそのことに気づかず、自分がどんな時代に生きているのかもわからない。それゆえ、私は聖霊のうちに来て、人間の心に私の光線を降ろし、その媒介によって、

誰があなたに語りかけているのか、あなたが生きているのはどの時代なのか、あなたの任務は何なのかを明らかにしました。(51, 61)
6 本当に私はあなた方に言います。あなたはすでに「主の日」に生きており、主の裁きを受けているのです。生きている人も死んでいる人も裁かれ、過去と現在の行為がこの天秤で量られている。目を開いて、神の正義がいたるところで実現していることを目撃することができるように。(76, 44)
7 古くから私はあなた方に裁きについて語ってきたが、今、その時が告げられ、預言者たちはそれが一日であるかのように描いた。
8 あなたの神の言葉は王の言葉であり、取り消されることはありません。何千年も同じことを繰り返してきたことが問題なのか？父の意志は不変であり、成就しなければなりません。
9 もし、人が私の言葉を信じるだけでなく、どのように見守り、祈るかを知っていれば、決して驚くことはないでしょう。しかし、彼らは信仰がなく、忘れっぽく、不信心で、試練が来ると、それを罰や復讐、神の怒りのせいにしてしまいます。これに対して私は、すべての裁判は事前に発表されており、あなたが準備できるようになっていると言います。そのため、常に目を覚ましていなければなりません。
10 大洪水、火による都市の破壊、敵の侵入、疫病、飢饉、その他の訪れは、地球上のすべての民に予告されていたので、あなた方は備えをして驚かないようにしなければならない。今日のように、神の愛からは、人々が目覚め、自らを整え、強くなるように、警戒と準備のメッセージが常に降り注いでいる。(24, 74 - 77)
11 この世が非常に大きな試練に直面しているのは事実ですが、苦痛の日々は短くなります。というのも、人の苦しみがあまりにも大きいので、人は目を覚まし、私に目を上げ、私の律法の遂行を要求する良心の声に耳を傾けるようになるからです。
12 私の正義は、この世界に存在するすべての悪を根絶する。その前に、すべてを調査します。宗教団体、科学、社会制度、そしてその上を神の正義の鎌が通過して、雑草を刈り取り、麦を残す。人の心の中に見つけた良い種は、すべて保存して、人の心の中で発芽し続けるようにします。(119, 10 - 11)

裁きにおける人類の浄化
13 私の愛を理解し、良心を通して私の存在を感じるために、人間は一体どれだけ進化しなければならないのだろうか。人が忠告する私の声を聞き、私の律法を果たすとき、それは彼らにとって物質主義の時代が終わったことを示すだろう。
14 当面は、人間の唯物論ではとても対応できない、より高い力があることを確信するまで、様々な形で自然の力に悩まされなければなりません。
15 地は震え、水は人間を浄化し、火は人間を浄化するだろう。
16 自然のすべての要素と力は、人間が自分を取り巻く生命と調和して生きる方法を知らなかった地球上で、自分自身を感じさせるでしょう。
17 このように、自然は自分を汚す者の破壊を求めるのではなく、人間とすべての生物との調和のみを求めています。
18 彼女の裁きがますます顕著になってきたとすれば、それは人の罪や、法に従わないことも大きくなってきたからです。(40, 20 - 25)
19 人の手は自らに裁きをもたらした。彼の脳内では嵐が吹き荒れ、心の中では嵐が吹き荒れ、それら全てが自然の中にも現れています。彼女の元素は解き放たれ、季節は不親切になり、疫病が発生して増えていきます。これは、あなた方の罪が増えて病気を引き起こすためであり、愚かで僭越な科学が創造主の定めた秩序を認めないためです。
20 私がこう言っただけでは、あなたは信じないでしょう。だからこそ、自分の作品の結果を手で掴むことができ、それによって失望することがないようにする必要があるのです。今、あなたは人生の中で、自分が蒔いた種の結果を経験する瞬間を迎えています。(100, 6 - 7)

21 地上での生活は、人間にとって常に試練と償いを伴うものでしたが、この発展の旅が今ほど苦痛に満ちたものであったことはなく、カップがこれほど苦味に満ちたものであったことはありません。
22 この時、男性は大人になるのを待たずに人生の苦悩に直面する。子供の頃の失望、くびき、打撃、障害、失敗を知っている生き物はどれだけいるだろうか。さらに言えば、今の時代、人間の苦しみは生まれる前から、つまり母親の胎内から始まっている。
23 この時代に地上に来た存在の償いの義務は大きい。しかし、世の中に存在するすべての苦しみは、人間の仕業であることを忘れてはならない。人生の道に棘を蒔いた同じ者が、今度はそれを刈り取らなければならないことを許すほど、私の正義に大きな完成度があるだろうか。(115, 35 - 37)
24 あなた方は、私の普遍的な贖罪の計画を把握することはできませんが、私はその一部をあなた方に知らせ、あなた方が私の作品を共有できるようにします。
25 私だけが、世界が生きる時間の意味を知っている。この時間の現実を理解できる人間はいません。
26 人はその昔から、感性と心が暗くなるまで絶えず自分を汚し、病んでいて、落ち着きがなく、悲しみに満ちた人生を自分で作り出してきました。しかし、いよいよ浄化の時がやってきました。(274, 11 - 12)
27 すべての霊的存在にとって収穫の時が来たので、あなたは人の間に混乱を見ているのです。しかし、本当に、この混乱の中で、それぞれが自分の種を刈り取ることになるのです。
28.しかし、わが子のうち、わが律法を犯し続けた者はどうなるのか。確かに、寝ていて私の教えを勉強して聞き入れようとしない者は、つむじ風のように試練に襲われて倒されるだろう。しかし、私の指示に従ってきた人たちにとっては、それはまるで 義務を果たすための励ましは、神が与える美しい報酬のようなものです。(310, 7)
29 このとき、自分を新たにしようとしない者は、最大の苦しさを知らなければならず、自分の罪を償い、律法と真理と命とに和解する貴重な機会を失って、地上から連れ去られてしまいます。
30 一方、この物質的な人生から、果たされた義務が与える平和と満足感を持って霊の家に移る者は、私の光に照らされていると感じるだろう。しかし、彼らが再び転生しなければならない者の中にいるならば、私は彼らが人間の生活に戻る前に準備し、彼らが純粋に、霊的に、より大きな知恵を持って立ち上がることができるようにする。(91, 38 - 39)

裁きにおける神の愛

31 痛みは、そのすべての内容を世界に注ぎ込み、千差万別の形で表現している。
32 人類は何と恐ろしい動揺の中に生きているのだろう。毎日のパンのために、あなたはなんと苦労して生地をこねていることでしょう。そのため、男は時間のないうちに消費し、女は早々に年をとり、少女は満開のうちに枯れ、子供は幼いうちに無感覚になってしまいます。
33.今、あなたが生きているこの時代は、痛みと苦しさと試練の時代です。しかし、私はあなたが平和を見つけ、調和を実現し、痛みを取り除くことを望んでいます。そのために私は霊で現れ、あなたの霊に慰めと癒しと平和の露である私の言葉を送ります。
34 復活であり、命である私の言葉を聞きなさい。そこでは、信念、健康、そして戦う喜び、生きる喜びを取り戻すことができます。(132, 42 - 45)
35 今日は、精神的に最も大きな償いの時です。私の裁きは開かれ、それぞれの作品が天秤にかけられている。この裁きは霊たちにとって重く悲しいものですが、父は裁き手というよりも愛すべき父として霊たちに寄り添っておられます。また、あなたのアドボケートであるマリアの愛があなたを包んでいます。(153, 16)
36 私の正義が来た、人類よ、それは人間の傲慢さを謙虚にして、自分の邪悪さと物質主義の中での自分の小ささを悟らせるだろう。

37 そうだ、人々よ、わたしは偽りの偉大さを持つ人間を打ち倒す。なぜなら、彼がわたしの光を見て立ち上がり、真実の偉大さを持つようになることを望んでいるからだ。光、寛大さ、善良さ、力、知恵に満ちた人になってほしいからです。(285, 15 - 16)
38 人類は私を見誤り、この時代の私の存在を否定しています。しかし、私は愛と慈悲をもって私の正義を示し、彼らを苦しめるために鞭を持って来るのではなく、ただ彼らを恵みの生活に引き上げ、私の言葉、私の真実である透き通った水で彼らを清めたいと思っていることを、彼らに知らせよう。
39 世は私の教えを学ばず、その偶像崇拝と狂信を養ってきた。そのため、今、大いなる坩堝（るつぼ）を受け、苦しみの杯を飲むのです。(334, 29 - 30)
40 今、民族、人種、舌、肌の色に分かれた人類は、私の神霊からそれぞれの分の裁きを受け、それぞれに訪れる試練、闘い、試練、そして私が各人、各民族のために用意した償いを受ける。
41 しかし、あなた方は、私の裁きが愛を基礎としていること、父が人に送る試練は愛の試練であること、つまり、たとえこれらの訪問の中に不幸や破滅、不幸があるように見えても、すべてが救いや善につながることを知っている。
42 このすべての背後にあるのは、命、精神の保存、同じものの償還です。父はいつも「放蕩息子」を期待し、最高の愛で抱きしめてくれます。(328, 11)

第54章 世界観、宗教、教会の闘争

地上のキリストの平和の王国の前に、霊的な戦いがある。
1 「第二の時代」に私が再臨を告げたように、私は今、信条や世界観、宗教の「戦争」を、人間の間に私の霊性化の王国が確立される準備の前兆として、あなたに告げます。
2 私の言葉は、燃える剣のように、何世紀にもわたって人間を包んできた狂信を破壊し、無知のベールを引き裂き、私に通じる明るく輝く道を示します。(209, 10 - 11)
3 わが王国の平和が人間の間に確立されるためには、まず教義、宗教、イデオロギーの「戦争」が戦われなければなりません。ある者がわが名とわが真実を他の者の偽りの偶像に対抗させ、ある教義が他の教義と戦うという対決です。
4 これは新しい戦い、霊的な戦いであり、偽りの神々が台座から叩き落とされ、倒れ、あなたが真実だと信じていたあらゆる嘘が永遠に暴かれることになります。そうすれば、その混沌とした闇の中から、真実が放射状に立ち上がってくるのがわかるでしょう。(121, 40)
5 スピリチュアリズムは、世界的に、世界観、信条、宗教的カルトの間で戦いを引き起こしています。しかし、この争いの後、この教義は、人々が非常に必要としている祝福された平和をもたらし、すべての霊的存在の上に、私の神の正義の太陽を輝かせることになるでしょう。(141, 11)
6 私は、世界観が混沌としている時代を見据えて、あなた方を準備し、警告します。それは、あなた方が心の内の格闘や思考の拷問から解放されるためです。
7 人類のすべての世界観、教義、神学、哲学、信条が揺さぶられ、それは嵐、すなわち真の霊の大嵐を象徴しています。
8 この試練を無事に乗り越えるためには、祈りと私の言葉に従うこと以上の処方箋はありません。それによって、あなたの信仰は絶え間なく強められていくのです。
9 その世界観の戦い、信条やイデオロギーの衝突は、あらゆる教団や組織の底辺に蓄積されたすべての病弊や誤りが表面化するために、絶対に必要なものです。
10 この "嵐 "の後にのみ、人間の道徳的・精神的な浄化が始まるのです。
11 太陽の光、暖かさ、影響力の上に物質的な生命が成り立っていることを認識しているので、すべての人が自発的に、完全に自分の体に太陽の生命力を利用するのと同じように、精神の維持、強化、照明のために必要なものはすべて真理の光を利用します。

12 そのとき、これまで人間が感じたことのない力が有効になります。なぜなら、人間の人生は、人生の真の原則、私の法律によって確立された規範に、ますます適合するようになるからです。(323, 19 - 22)

地球上での精神的な覇権をめぐる争い

13 この時代には、世界観と信仰の教えの戦いがあります。男は誰でも自分が正しいと思いたいものです。しかし、この利己主義と私利私欲の争いの中で、誰が正しいのか？真理の持ち主は誰なのか？

14 自分が完全な道を歩んでいると信じ、真理を持っていると信じている人たちが、それを誇りに思っているとしたら、確かに、私は なぜなら、その道では人は謙虚でなければならず、他人の信仰に含まれる真実を認めないことで、謙虚でなくなるからです。しかし、私は "第二の時代 "にすでに、"心の穏やかな人、謙虚な人は幸いである "とお伝えしています。

15 同胞の信仰と確信を非難する人は、救いから遠ざかっています。その誇りと軽率さで、自分の神のようになろうとしているからです。(199, 4 - 6)

16 あなたは、私が今の時代の人類に霊的に自分自身を明らかにするとき、何を達成したいのかと私に尋ねる。それに対して、私はあなたに答えます。私が求めているのは、あなた方が光に目覚め、スピリチュアライズされ、統一されることです。なぜなら、あなた方は常に分裂していたからです。ある人は霊の宝を求め、ある人はこの世の富を愛することに専念してきました。精神主義と物質主義は永遠に争い、精神主義者と物質主義者はお互いに理解することができませんでした。

17メシアを期待していたイスラエルは、メシアを目の前にしたとき、私の真実を信じる者と否定する者に分かれました。その理由は簡単で、信者は霊で私を待っていた人たちであり、否定者は「肉」の感覚で私を待っていた人たちだからです。

18.この2つの勢力は、この闘争から真実が明らかになるまで、再び対決しなければならないだろう。時間が経てば経つほど、人間は地上を愛するようになります。というのも、科学や発見によって、自分たちが作った世界で、自分たちだけの領域に住んでいると感じるからです。(175, 4 - 6)

19 今日、すべての人が、自分は真理を完全に知っていると信じています。どの宗教も真実を持っていると主張しています。科学者は「真実を見つけた」と宣言する。人間は自分に啓示された部分を心で理解することさえできないので、誰も絶対的な真実を知らないと私は言います。

20 すべての人は、真理の一部と誤りを自分の中に持っていて、それを真理の光と混ぜ合わせています。

21 それぞれが自分の世界観を押し付けようとするため、これらの勢力が互いに争う戦いが近づいています。しかし、最終的には、人間のイデオロギーや科学的理論、宗教的信条の勝利ではなく、すべての優れたものの見方、すべての高貴な信念、最高の精神性にまで高められたすべての崇拝の形態、真の人類の進歩のために捧げられたすべての科学の調和のとれた結合が勝利を収めるでしょう。

22.私は、人が自分の考えを語り、それを発表することを許し、他の人が自分の崇拝の形や儀式を公に示すことを許し、人々が議論し、争い、科学者がその最先端の理論を広めることを許し、すべての心の中に隠された存在するすべてのものが打ち破られ、明るみに出て、自分自身を知らしめることを許します。刈り取りの日が近づいているからです。良心が容赦ない鎌のように、人の心にある偽りのものを根こそぎ切り落とす日です。(322, 15 - 18)

霊の教義との戦い

23 この時代の聖職者たちは、イエスの犠牲を象徴的に執り行うために豪華な衣装を身にまとい、そうすることで私の名前と私の身代わりを主張するが、私は彼らの心が混乱し、陰謀と情熱の嵐にかき乱されていることを発見する。今の時代の人々の中に、私が預言者であると宣言する者はいない。彼らには精神的な準備がないので、大きな苦しみを経験するでしょ

う。イエス様の前で、イエス様の足跡をたどることを誓った人たちの成就はどこにあるのでしょうか。私の使徒たちのフォロワーはどこにいるのか？初代のヨハネや、後続のパウロのような人はいないのでしょうか。
24 それゆえ、師は新たにあなたに近づき、あなたに教えを授けようとしているのです。と言っていました。新しいパリサイ人や律法学者たちが、憎しみに満ちて私に向かって突進してくるのが見えます。その時、私は "私の弟子たちはどこにいるのか？"と尋ねるだろう。しかし、高慢な者、偽りの者、力を失うことを恐れる金持ち、私の真実に脅かされた者たちが、再び私をあざけり、迫害するとき、荒々しい嵐が吹き荒れます。しかし、十字架の重みで倒れるのは私ではなく、自分に命を与えてくださった方の犠牲を要求した人たちです。(149, 32 - 33)
25 唯物論の波は高まり、人の不正に対する苦しみと絶望と恐怖の海、荒れ狂う海となります。
26 情熱、欲望、人の憎しみの海の上を航海するのはただ一つの舟であり、その舟は私の律法の舟である。その時になって強い人はよくやった！と思います。
27 しかし、眠っている者には災いがある。弱い者に災いあれ。災いなるかな、宗教的な「狂信」の基盤に信頼を置いている国々は、容易にその荒波の餌食となるであろう。
28 人間よ、あなたは戦いを予見しないのか。私の言葉は、いざという時に自分を守るための準備をさせてくれるのではないか？
29 私の光はすべての人の中にありますが、祈る者、身を固める者だけがそれを見ることができます。私の光は、予感、インスピレーション、直観、夢や指差しなどを通してあなたに語りかけます。しかし、あなたはあらゆる霊的な呼びかけに耳を貸さず、あらゆる神のしるしに無関心である。
30 まもなくあなたは、私の言葉が成就するのを見て、このすべてが真実であったことを証言するでしょう。
31 私の教義と私の名前は、すべての攻撃と迫害の対象となり、それらは真理の敵があなたを迫害する理由となります。しかし、私の教義は、信仰を守るために立ち上がった人々のライトセーバーでもあり、罪のない人々を守る盾にもなるでしょう。私の名前はすべての人の口にのぼり、ある人には祝福され、ある人には呪われるでしょう。
32 人間のすべての能力が解き放たれます。知性、感情、情熱、そして精神的な能力が目覚め、戦いの準備が整います。
33 その時、どんなに混乱することでしょう。私を信じていると思っていた多くの人が、それは真の信仰ではなかったと自分に言い聞かせなければならないでしょう。
34 多くの家庭や心の中で、愛と希望の灯が消えてしまう。子供や若者には、世界に勝る神もなく、地球に勝る法もない。(300, 35- 40)
35 人間が、その無節操な世界への愛と地上への崇拝が、不幸な失敗をもたらしたことに気づいたとき、何が起こるだろうか。失われた道を再び見つけようとし、人が離れてしまった原理や法則を辿ろうとし、その中で自分のための教義を作り、自分のためのルールを作り、哲学や世界観、理論が生まれてきます。
36 これらはすべて、新しい偉大な戦いの始まりとなるでしょう。もはや、地上の権力を求めて不正な努力をすることはありません。もはや殺人兵器が人命を奪い、家を破壊し、人の血を流すことはありません。その時は、偉大な宗教団体が新しい教えや新しい宗教に対抗して戦うことになるからです。
37 この戦いで勝利するのは誰か？この紛争から勝利を得ることができる宗教はありません。ちょうど、あなたが今日苦しんでいるこの殺人的な戦争で勝利を得ることができる国はありません。
38 地上の覇権を得るための戦いでは、私の正義が勝り、後に、ある教義や宗教を強制するための戦いでは、私の真実が勝ります。
39 唯一にして至高の真理は、嵐の夜の稲妻の光のように輝き、誰もがこれを 彼のいる場所で、神々しいほどの閃光が走る。

40.私のメッセージはすべての人に届き、皆さんは私のところに来るでしょう。私は来るべき時代のためにすべてを準備しており、私の意志はすべての人に与えられます。(288, 33 - 36+45)

霊の賜物や霊のいやしを無視したり、争ったりすること

41 霊界は、自分たちの存在とプレゼンスを証言するために、さらに人々に近づいてきます。兆し、証拠、啓示、メッセージが至る所に現れ、新しい時代の幕開けを執拗に語りかけてくるでしょう。

42 争いが起こり、人々の間に動揺が生じるでしょう。なぜなら、宗教的な代表者たちが、それらのメッセージを信じる人々に恐怖を与え、科学がそれらの事実を真実でないと宣言するからです。

43.そうすれば、庶民は勇気を出して立ち上がり、自分が受けた証拠の真実を証言するだろう。科学に見放され、スピリチュアルな方法で健康を取り戻した人々が現れ、奇跡的な治癒や、無限の力と絶対的な知恵の啓示を証言してくれるでしょう。

44 単純で未知のものの中から、光に満ちた言葉で神学者、哲学者、科学者を驚かせる男女が表に出てきます。しかし、論争が最大になり、貧しい者がへりくだり、高慢な者にその証言を否定されたとき、エリヤが学者、領主、支配者の責任を問い、彼らを裁判にかける時が来ます。

45 その時、偽りの者、偽善者に災いあれ、その時、完全な正義が彼らに下るであろう。

46 裁きの時となる。しかし、多くの精神がそこから真の生命へと立ち上がり、多くの心が信仰へと引き上げられ、多くの目が光へと開かれます。(350, 71 - 72)

第55章 地球の浄化と人類の裁き

浄化の審判を前にした神と自然の警告の声

1 私は、全人類に非常に大きな試練が迫っていることをお伝えしました。その試練とは、何世紀もの歴史の中で、これほどのものはなかったほどのものです。

2 私のたとえ話の賢いおとめたちのように、人々が私の律法について考え、注意を払うことができるように、私はあなた方すべての心に語りかけ、さまざまな形でメッセージや警告を送っていることを、あなた方は理解しなければならない。

3 世界の民衆やさまざまな国の人々は、わたしに耳を傾けるだろうか。この人々は、私がこのような形で自分自身を知っている私に耳を傾けるだろうか？私だけが知っている。しかし、父としての私の義務は、私の子供たちの方法で、彼らの救済のためのあらゆる手段を提供することである。(24, 80 - 81)

4 まことにあなた方に告げるが、もし人間がこの時代に、自分の精神に生じた汚れから自分を清めないならば、自然の力が前触れとなって、わが裁きとわが栄光を告げ、人間をあらゆる不浄から清めるためにやってくる。

5 その裁きが近いことを理解したとき、「主の日」が来たことを感じて、私の名を賛美する男、女、子供たちは幸いである。悪しき者の支配の終わりが近づいていることを、彼らの心が教えてくれるからです。言っておくが、これらの人々は、その信仰と希望と善行によって救われる。しかし、そのような時代に生きている人の中で、どれほど多くの人が神を冒涜するでしょうか。(64, 67 - 68)

6 最初の人たちの楽園は、涙の谷に変えられ、今は血の谷でしかありません。だからこそ、今日、私が弟子たちに与えられた約束を果たすために来たのだから、私は人類を霊的な眠りから目覚めさせるのだ。そして、彼らを救うために私の愛の教義を与えてください。私は、この時代に私の顕現と私の言葉をその作品で証言する運命を持つ霊的存在を求めます。

7 その時、主の声が地の端から端まで聞こえ、主の神霊が、義人、預言者、殉教者の霊に囲まれて、霊的世界と物質的世界を裁くからである。そうすれば、聖霊の時が満を持してやってきます。(26, 43 - 44)

8 多くの国が物質化の深い淵に落ちており、また落ちかけている国もありますが、落ちた時の痛みで深い眠りから覚めるでしょう。
9 これは、華やかな時代を経て、衰退を経験し、苦痛と悪徳と悲惨の闇に沈んだ国々です。今日、死と混沌に向かって盲目的に走っているのは、一国ではなく、全人類である。
10 国々の誇りは、わたしの正義によって苦しめられる。ニネベ、バビロン、ギリシャ、ローマ、カルタゴを思い出してください。その中には、神の正義についての深い教えの例があります。
11 人が権力の杖をつかみ、その心を不敬、傲慢、無分別な情熱で満たし、その国を退廃に引きずり込むたびに、わが正義は彼らの権力を奪うために近づいてきた。
12 しかし、同時に私は彼らの前に松明を灯し、彼らの霊の救いへの道を照らしました。試練の瞬間に自分の力に任せていたら、人間はどうなってしまうのだろう。(105,45 - 47)
13 奈落から奈落へと、人間は霊的に私を否定し、忘れるレベルまで沈み、自分を否定し、自分の本質、自分の霊を認識しないという極端な状態になった。
14 私の慈悲だけが、人が私のもとに来るために道を繰り返さなければならないという苦痛を免れることができるのです。私だけが、私の愛の中で、私の子供たちが救いの道を発見するための手段を提供することができます。(173, 21 - 22)
15 （大洪水の）水が地を覆わなくなった日に、神が人類と交わした契約のしるしとして、平和の虹を大空に輝かせた。
16 さて、私はあなたに言います。第三の時代の人類よ、あなたは、自分を浄化するためにすべての試練を経験した同じ人です。すぐに新しいカオスを体験することができます。
17が、私がこの時代に自分を理解してくれた、私に選ばれた人々と人類全体に警告するために来たのです。私の子供たちよ、よく聞いてくれ。ここに箱舟がある、そこに入りなさい、私はそうするようにあなたを招いている。
18 イスラエルよ、あなたのために、箱舟はわが律法の遵守である。最も悲しみに満ちた日々、最も困難な試練の時に、私の戒めに従う者は皆、箱舟の中に入り、強くなり、私の愛の保護を感じることになる。
19 そして、すべての人類にもう一度言います。「箱舟は私の愛の掟です。隣人にも自分にも愛と憐れみを実践する人はみな救われます。(302, 17 -19 o.)
20 私はいつもあなた方に準備のための時間を与え、あなた方を救うための手段を提供してきた。私は、時代や期間の終わりにあなた方に説明を求めるために、私の裁きを送る前に、あなた方に警告し、目覚めさせ、悔い改めと矯正と善良さを促すことで、あなた方に対する私の愛を示しました。
21 しかし、裁きの時が来ても、私は、あなた方がすでに悔い改めたのか、すでに心の準備をしたのか、それともまだ悪と不従順に固執しているのか、尋ねるのをやめませんでした。
22 私の裁きは定められた時に来たが、その時に箱舟を作る方法を知っていた者は救われた。しかし、自分に裁きの時が告げられた時に嘲笑し、自分の救いのために何もしなかった者は、滅びるしかなかった。(323, 51)

悪しき者の力と支配が打ち破られる
23 これまでの世界では、人間の愛が勝っているわけではありませんでした。人類が誕生したときからそうであったように、支配し、征服するのは暴力であった。愛していた者が、邪悪なものの犠牲になった。
24 悪はその帝国を拡大し、地上で強くなった。しかし、ちょうどこの時、私は、愛と正義の王国が人々の間に確立されるために、私の武器でそれらの力に対抗するために来たのです。
25 その前に私は戦います。私の霊の平和を与えるためには、私が戦争をして、あらゆる悪を取り除くことが必要だからです。(33, 32 - 33)

26 人は自分の道を究め、同じ道を戻って、自分が蒔いたものをすべて刈り取る--心に悔い改めが生じる唯一の行動です。自分の犯した罪を認めない者は、その過ちを償うことはできないからだ。
27 新しい世界が準備され、新しい世代がまもなくやってくるが、その前に、飢えたオオカミが羊を獲物にしないように、排除しなければならない。(46, 65 - 66)
28 肉体を持たない種類のハンセン病が地上に広がり、心を蝕み、信仰と徳を破壊している。人は精神的なボロ布をまとって生きており、この惨めさを誰も暴くことができないと思っています。
29 しかし、良心の時が近づいてくると、主の日、すなわちその裁きが戸口にあると言っているのと同じです。そうすれば、ある者には恥が生じ、ある者には悔いが生じる。
30 この内なる声を聞く者は、熱く執拗に燃えている、消費する火、破壊する火、浄化する火を自分の中に感じるだろう。この裁きの火は、罪にも、有害でないものにも耐えられません。精神だけがそれに耐えられるのは、神の力を授かっているからです。そのため、良心の火をくぐったときには、自分の欠点が浄化された状態で新たに立ち上がることになります。(82, 58 - 59)
31 人間が引き起こしたすべての痛みは、ひとつのカップにまとめられ、それを引き起こした者たちが飲むことになる。また、痛みに直面しても、自分自身が揺らぐことを許さなかった人は、その時、精神と身体が震える。(141, 73)
32 すべての存在の父は一つであることが認識されているので、しばらくの間、天はすべての人に閉ざされ、地から一つの叫び声が上がったときにのみ再び開かれることが必要である。
33本当に、私はあなたに言います、私はこの友愛的で利己的な世界を裁きにかけ、そこから愛と光が立ち上るのを見るまで浄化します。今日、国民を破滅に導き、あらゆる悪徳を蒔いて広め、不義の王国を作っている者にも、私は償いとして、誘惑と戦い、腐敗を取り除き、悪の木を根こそぎにする命令を与える。(151, 14 + 69)
34 人間は、意志の自由を使って、自分が誰から生まれてきたのかを忘れるまでに発展の道を曲げ、徳、愛、善、平和、兄弟愛が自分の存在の本質とは無縁のもののように思われ、利己主義、悪徳、罪が最も自然で許されるものであると考えるところまで到達しました。
35 新しいソドムが全地にあり、新しい清めが必要です。良い種は保存され、そこから新しい人類が形成されます。悔い改めの涙で水が張られた肥沃な土地に、私の種が落ち、それが後世の人々の心に発芽し、それが は、彼らの主に、より高い形の礼拝を捧げます。(161, 21 - 22)
36 私は、人間の手が破壊や死、戦争をもたらすことを許すが、それは一定の限界までである。その限界を超えると、人間の不正、堕落、妄想、権力欲などが行き届かなくなります。
37 それから、わたしの鎌が来て、わたしの意志が決定したものを知恵をもって切り取るでしょう。私の鎌は、生命、愛、そして真の正義であるからです。しかし、皆さんは、見て、祈ってください (345,91)
38 以前、地は涙の谷であったが、現在は血の谷である。明日は何になるんだろう？裁きの火が通り過ぎた煙る廃墟の森は、罪を焼き尽くし、精神をないがしろにした愛のない人々のプライドを打ち砕きました。
39 同じように、知恵の神殿からは、科学の商人たちが追い出されます。彼らは光を使って高利貸しを行い、真理を冒涜したからです。(315, 61 -62)
40 傲慢さに満ちた大国が立ち上がり、自分たちの力を誇り、武器で世界を脅かし、知性と科学を誇り、自分たちが作った偽りの世界のもろさに気づかない。私の正義が軽く触れるだけで、この人工の世界は消えてしまうからだ。
41 しかし、自分の作品を破壊するのは、人間自身の手であり、以前に創造したものを破壊する方法を発明するのは、人間の心であろう。

42.私は、人に良い実を与えた人間の作品だけが存続するようにして、次の世代のために使われ続けるようにします。しかし、堕落した、あるいは利己的な目的に役立つものは、私の容赦ない裁きの火で破壊されます。
43 唯物論的な人類が創造し、破壊した世界の廃墟に、経験を基礎とし、精神的な上昇発展の理想を目標とする新しい世界が立ち上がる。(315, 55 - 56)

黙示録的な戦争、疫病、災い、破壊
44 あなた方が生きているのは恐怖の時代であり、人は苦しみのカップをいっぱいに空けることで自分を清めるのです。しかし、予言を研究してきた人たちは、各国がお互いに理解し合わないために、いたるところで戦争が起こる時期が迫っていることをすでに知っていた。
45 まだまだ、未知の病気や疫病が人類の間に現れ、科学者たちを混乱させるだろう。人間の痛みがピークに達するのは、1950年以前のことだが、彼らはまだ「神の罰！」と叫ぶ力を持っている。しかし、私が罰するのではなく、自分の心と体を支配する法則から逸脱したときに、自分自身を罰するのはあなた方です。
46 自然の力を解き放ち、挑戦してきたのは人間の理不尽さ以外に誰がいるだろうか。誰が私の法則に逆らったのか？科学者の傲慢さだ。しかし、本当に、この痛みは、人の心に生えた雑草を根こそぎにしてしまうのです。
47.野原は死体で覆われ、罪のない者までもが滅びる。ある人は火事で、ある人は飢えで、またある人は戦争で死ぬでしょう。大地が揺れ、自然の力が蠢き、山は溶岩を噴出し、海は波打つ。
48 私は、人が自分の堕落をその自由意志が許す限界まで押し進めることを許します。そうすれば、自分の行いにおののきながらも、その精神に真の悔い改めを感じることができるでしょう。(35, 22 - 26)
49 科学の木は、ハリケーンの荒波に揺さぶられ、その実が人類に降りかかるだろう。の人たちです。しかし、それらの要素の鎖を解いたのは人間以外に誰がいるでしょうか。
50 確かに、最初の人間も、現実に目覚め、良心の光に目覚め、法に従うために、痛みを知るようになった。しかし、この時代の発達した、意識の高い、教育を受けた人間が、どうして命の木を冒涜することができようか。(288,28)
51 世界で疫病が発生し、人類の大部分がそれで滅びる。それらは、科学が力を発揮できない未知の希少な病気になるでしょう。
52.全世界の雑草が一掃される。私の判断は、利己主義、憎悪、権力への飽くなき欲望を排除する。素晴らしい自然現象が現れます。
53の国が荒廃し、土地全体が消滅します。皆さんの心に警鐘を鳴らすことになるでしょう。(206, 22 - 24)

自然・地球災害
54 人類よ、もしあなたが血なまぐさい戦争のために使ったすべてのものを、人道的な仕事のために使ったならば、あなたの存在は父の祝福に満ちたものになるでしょう。しかし、人間は蓄えた富を使って破壊と苦痛と死を蒔いてきた。
55 これでは、兄弟姉妹であり、神の子である者が生きるべき真の人生とは言えません。このような生き方は、私があなたの良心に書いた「律法」に従っていません。
56.自分が生きている誤りに気づかせるために、火山が噴火し、地中から火が出て雑草を破壊する。風が吹き荒れ、大地が揺らぎ、水の洪水が土地や国全体を荒廃させていきます。
57 このようにして、自然の王国は人間に対する不快感を表現するのです。彼らが彼と決別したのは、人間が自分を取り巻く自然と結びついていた友情や兄弟愛の絆を次々と破壊してきたからだ。(164, 40 - 42)
58 多くの災難が人類に降りかかり、自然界には動揺が生じ、元素はその結合を破壊するだろう。火は地域全体を荒廃させ、川の水は堤防を破り、海は変化を遂げます。

59 水面下に埋もれたままの地域もあれば、新しい土地も出てきます。多くの生き物が命を落とし、人間より下等な者も滅びる。(11, 77)
60 自然の力は、世界を駆け巡り、地球を浄化し、清潔にする時を待っているだけです。罪深く、傲慢な国であればあるほど、私の裁きは重くなる。
61 硬くて耳が聞こえないというのは、この人間性の根幹をなすものです。良心の声、法の声、神の正義の声を聞くためには、苦しみの杯が必要になります。すべては、霊の救いと永遠の命のためになる。私が求めるのは彼です。(138, 78 - 79)
62.人間の不純物を取り除いた大洪水とソドムに降り注いだ火は、今では伝説として知られていますね。しかし、この時代にも、空気、水、火の力で地球が揺れ、人類が揺さぶられることを体験することになります。しかし、私はあなた方に新たに箱舟を送ります。それは私の律法であり、そこに入る者は救われるのです。
63 面会の時間に「父よ、父よ」と言う人がすべて私を愛するのではなく、隣人に対する私の愛を常に実践する人が私を愛するのです。これらは保存されます。(57, 61 - 62)
64 新たな大洪水が訪れ、人間の堕落した地球をきれいに洗い流してくれるでしょう。それは、偽りの神々の祭壇を倒し、その傲慢と不敬の塔の土台を石ごと破壊し、あらゆる偽りの教義と、あらゆる倒錯した哲学を一掃してくれます。
65.しかし、この大洪水は、かつてのように水だけで構成されるものではありません。人間の手は、目に見えるものも見えないものも含めて、すべての要素を自らに解き放ったのです。自分で自分の判断を宣告し、自分で自分を罰し、自分で自分を裁く。(65, 31)
66 自然の王国は正義を求めて叫び、それが解き放たれると、地表の一部が消えて海になり、海が消えて代わりに陸地が現れる。
67 火山が噴火して裁きの時を知らせ、すべての自然が激しく動き出して揺さぶられる。
68 あなた方が良い弟子のように振る舞うことができるように祈ってください。これは、三位一体・マリアの霊的教義が心に広まるのにふさわしい時となるからです。(60, 40 - 41)
69 地表の4分の3が消滅し、一部だけが残って混乱を生き抜いた人々の避難場所となる。多くの予言の成就を目撃することになるでしょう。(238, 24)
70 勘違いしてはいけません。「第六の封印」が終わる前に、大きな出来事が起こります。星が意味のあるしるしを出し、地上の国々がうめき、この惑星から3つの部分が消えて1つだけが残り、その上に聖霊の種が芽生えて新しい命が生まれるのです。
71 人類はその後、単一の教義、単一の言語、そして平和と兄弟愛の絆で結ばれた新たな存在としてスタートする。(250, 53)
72 私はあなたに、あなたが受けるべき痛み、あなたがどんどん増やしていく痛み、そして時が来れば溢れ出す痛みについて話します。
73 私はそのような杯を我が子に渡すことはないが、私の正義においては、あなたが悔い改めて私のもとに戻ることができるように、あなたの邪悪さ、誇り、軽率さの果実を刈り取ることをまだ許すことができるのだ。
74.人は、その科学によって、すべてが調和している自然の神殿を冒涜したときに、私の力と正義に挑戦したが、その裁きは今、容赦なく行われるだろう。
75.元素の力が解き放たれ、宇宙が揺さぶられ、大地が震撼する。その時、人は恐怖に襲われ、逃げようとしますが、逃げ場はありません。彼らは、解き放たれた力を抑制したいと思うでしょうが、それはできません。なぜなら、彼らは罪悪感を感じ、自分の軽率さと愚かさを後悔するのが遅すぎて、罰を逃れるために死を求めるからです。(238, 15 - 17)
76 もし人々が自分の霊的な賜物を知っていたら、どれほど多くの苦しみを取り除くことができるでしょう。しかし、彼らは目をつぶったり、無関心でいることを好み、最大の苦痛の時を迎えることになりました。
77 私の教義は、過去の時代の預言者たちが人類に告げた大いなる苦しみを、あなた方が免れることができるように、あなた方を啓発することです。
78 解放された要素の影響から自分自身を解放するための力や能力は、人生の向上の中でのみ見出すことができます。なぜなら、運命の打撃や人生の逆境に勝利を与える武器は、信仰

や祈りだけではないからです。その信仰や祈りには、徳の高い、純粋で善良な生活が伴っていなければなりません。(280, 14 - 15+17)
79 まもなく、世界に大きな出来事の時が始まります。地は震え、太陽はこの世界に灼熱の光線を降らせ、その表面を焦がします。大陸は極地から極地まで痛みに悩まされ、地球全体が浄化され、苦難と償いを感じない生物はいなくなるだろう。
80 しかし、この大混乱の後、国々は静けさを取り戻し、自然の力も落ち着きます。この世界が生きているその「嵐の夜」の後には、平和の虹が現れ、すべてが元の法則、秩序と調和に戻ります。
81.再び空が澄み、畑が豊かになる。水路は再び曇りのない状態となり 海が穏やかになる。木には実がなり、草原には花が咲いて、豊かな収穫がある。浄化され、健康になった人間は、再び価値を感じるようになり、自分の上昇と私への帰還のために道が開かれるのを見るでしょう。
82.誰もが、来るべき新時代の目撃者としてふさわしいように、下から上へと純粋に浄化されていく。私は、新しい人類をしっかりとした基盤の上に築かなければならないからです。(351, 66 - 69)

愛の正しさと神の慈しみ
83 裁きが世界で本格的に行われる時が近づいています。すべての仕事、すべての言葉、すべての考えが裁かれます。国々を支配する地の強者から、最も小さな者まで、彼らは皆、私の神の天秤で量られる。
84.しかし、正義と報復、賠償と罰を混同してはならない。私があなたに許すのは、自分の蒔いた種の実を刈り取って食べることだけです。それは、その味と効果によって、それが良いものか悪いものか、自分が蒔いた種が良いものか悪いものかを知るためです。
85 人間の悪行によって流された罪のない血、未亡人や孤児の嘆きや涙、惨めさや飢えに苦しむ無法者など、それらはすべて正義を求めて叫んでおり、私の完璧で愛に満ちた、しかし容赦のない正義がすべてに降りかかる。(239,21 - 23)
86 主の御使いがエジプトに来て私の裁きを行ったように、私の正義はすべての被造物に及び、すべての人間に触れることになる。
87.本当にあなた方に言うが、この時代には、救い主の言葉と約束を見守り、信仰を持つ者は皆救われるだろう。あなた方に祈りを教え、完全な愛をもってあなた方の贖罪の任務を果たすために自らを犠牲にした神の子羊は、わが血が愛のマントのようにあなた方を守るからである。しかし、見ていない者、信じない者、冒涜する者は、無気力から目を覚ますように苦しめられます。(76, 6 - 7)
88 人の心の奥底から、「父よ、私たちの救世主よ、来てください、私たちは滅びかけています」という助けを求める声が私に向かって上がってきたら、私は彼らに私の存在を感じさせ、私の無限の慈悲を明らかにし、それをもう一度彼らに証明しよう。(294, 40)
89 あなたの人生の習慣的なコースは、突然、強い嵐に襲われます。しかし、その後、無限の中で、星の光が輝き、その光は、受肉した精神が永遠を観照するために必要な平和、光、静けさを与えてくれます。(87, 52)

判決の効果
90 人間にとってすべてが終わり、死が勝利し、悪が勝利したと思われるとき、暗闇から存在が光に向かって立ち上がる。死からは真の命に、堕落の淵からは神の永遠の法則に従うように立ち上がるのです。
91 すべての人が奈落の底を知るわけではありません。情熱、野心、憎しみの戦いから遠ざかり、新しいソドムのはずれでしか生きられなかった人もいれば、多くの罪を犯してきた人も、時が来れば立ち止まり、時機を得た悔い改めと完全な再生によって、多くの涙と多くの痛みを避けることができるでしょう。(174,53 - 54)

92 人類の道徳的・物質的構造全体の中で、「一つの石も他の石の上には残されない」。新しい人」がこの地上に現れるためには、すべての汚れを消し、すべての罪を取り除き、良い種を含むものだけを残すことが必然なのです。
93.わが存在とわが正義の輝きが全世界に認識され、その光の前で偶像は倒れ、慣習的な伝統は忘却の彼方へと消えていく。と、実りのない儀式が放棄されます。(292, 33 - 34)
94 人間の救済のために開かれている扉は一つ、精神化である。救われたいと思う人は、自分の傲慢さ、偽りの偉大さ、卑しい情熱、利己主義を捨てなければなりません。
95.大きな戦いの中で、人が飲まなければならない杯は非常に苦いものになる。しかし、私はあなた方に言う。その杯を飲み、清められた者として地上を去る者には良いことがある。彼らが別の体でこの世に戻ってくるとき、そのメッセージは光と平和と知恵に満ちたものになるからです。(289, 60 - 61)
96 苦しさを伴う「最後の戦い」や「最後のつむじ風」はまだ来ていない。すべての力が混乱に陥り、原子が混沌とした状態で渦を巻くようになり、その結果、無気力、疲労、悲しみ、嫌悪感など、死の様相を呈するようになるのはこれからです。
97 しかし、この時こそ、敏感になった意識の中で、振動するラッパの響きが聞こえ、あの世から、善意の人たちの間に、命と平和の王国が近づいていることを告げるのです。
98 その音で「死者は起き上がり」悔い改めの涙を流し、父は彼らを長旅に疲れ、大きな戦いに疲れた「放蕩息子」として迎え入れ、愛のキスで彼らの精神を封じてくれるのです。
99 その「日」から人間は戦争を嫌うようになる。憎しみや恨みを心から追い出し、罪を迫害し、償いと復興の人生を歩み始めます。多くの人が、今まで見えなかった光に触発され、平和な世界を作ろうとするでしょう。
100 それは、恵みの時、平和の時代の始まりに過ぎないでしょう。
101 石器時代はすでに大きく遅れている。科学の時代も過ぎ去り、その後、人間の間に精神の時代が開花する。
102 「生命の泉」は偉大な秘密を明らかにし、人々が善の科学、正義、愛の強い世界を築くことができるようにします。(235, 79 - 83)

XIII 世界と創造の変容と完成

第56章 勝利とキリストの霊の働きの認識

神の使者による聖霊の教義の普及

1 私の律法は、この時代の救いの箱である。本当はあなたに言いたい。大洪水の水が邪悪なもの、苦痛と悲惨さを解き放つとき、他の国々の人々は、その霊性、そのもてなし、その平和に惹かれて、この地に長い列をなしてやってくるだろう。彼らがこの啓示を知り、わが再臨のときに聖霊として語ったことを信じるようになったとき、私は彼らをも「霊によるイスラエル人」と呼ぶだろう。
2 これらの大勢の人々の中には、私の言葉の神聖なメッセージを兄弟たちに伝えるために、私が彼らの国に送り返す私の使者たちがいます。
3 しかし、すべての人がこの国に来て、私がもたらした教えを知るわけではありません。多くの人が霊的にそれを受け取るからです。(10, 22)
4 すべての人は、自分が獲得した平和を受け取るでしょう。
5 地上で行われなければならない浄化の後、私から派遣された人々が現れ、従順な人間の家族を作るための大きな使命を持った高潔な霊が現れます。
6 私の教義が確立されるまで、あなた方の後の4世代はまだ経過するでしょう。地球と美しい果実を得るために。(310, 50)
新語の認知度を高めるための闘い

7 今日、わたしを取り囲むのは小さな群衆ですが、明日になれば、わたしの周りに集まるのは巨大な群衆です。その中でも、パリサイ人、偽善者たちがやってきて、私の教義の誤りを探し、私の仕事に対する大多数の人々の意見をかき立てるでしょう。彼らは、まだ私の作品を探す前に、自分自身が見抜かれてしまうことを知らない。(66,61)
8 その時、アンナス、ピラト、ヘロデの三人の裁判官がわたしを裁き、民衆がわたしへの判決を下した。今、あなたに言うが、私の審判者は多く、この時、私に苦痛を与える者の数はさらに多いのである。
9 しかし、人々がわが律法とわが教義を嫌悪すればするほど、つまり、わが律法が最も迫害され、拒絶されるときに、信仰の民の声が響くのです。(94, 67)
10 この時代に与えられた私の言葉が、地の面から消えたように見える短い期間があるでしょう。
11 それから人々は、霊的な教義を考案し、新しい法律や戒めを教え始めるでしょう。彼らは自分たちのことを師匠、使徒、預言者、神の使者と呼び、私はしばらくの間、彼らに話したり種をまいたりすることを許すだろう。私は彼らに種を植えさせ、実を刈り取るときに、自分たちが何を蒔いたのかを知ることができるようにする。
12 時間と自然の力は、その種の上を通り過ぎ、その歩みは、これらの人の子らのそれぞれに対する裁きのようなものとなる。
13 世が真理を知るためには、偽りを知ることが必要です。そうすれば、私が今回あなたに与えた「真実」と「ライフ・エッセンス」は、その純粋さと霊性をもって、人間の間で再び立ち上がるでしょう。(106, 9 - 10)

聖霊の教えの力
14 人類には新しい時代が到来しました。それは光の時代であり、その存在はすべての人の精神的な道の頂点となり、彼らは目覚め、反省し、伝統、狂信、誤りの重荷を取り除き、新しい人生に立ち上がることができるのです。
15 ある者は早く、ある者は遅く、少しずつすべての宗教や宗派は、目に見えない神殿、聖霊の神殿に到着し、私の作品の中に存在し、無限に立ち上がる柱のように不動で、すべての民族や世代の人々を待っています。
16 すべての人が私の聖域の内部に入って祈り、身を浸すとき、ある人も他の人も、私の真理について同じ知識を得るでしょう。したがって、この「道」の集大成が達成されれば、すべての人が同じ法で結ばれて立ち上がり、同じように父を礼拝することになります。(12, 94 - 96)
17 わたしが育て、暗闇と無知から奪い取る人々とともに、わたしは過去に与えられた預言を成就させ、わたしの証明と奇跡の前で世界は震え、預言を解釈する神学者と解釈者は、その書物を燃やし、この啓示を研究するために内心で準備する。肩書きのある人、科学者、杖や王冠を持つ人が私の教えを聞いて立ち止まり、多くの人が "救い主キリストが再び来た！" と言うでしょう。(84, 60)
18 まことに、あなたに言うが、私の言葉は、あなたの現在の世界とあなたの全人生の性格を変える。
19 今の時代の人々にとっては、この世とその享楽が人生の意味である。しかし、やがて彼らは、精神を肉体よりも高く、肉体を衣服よりも高く評価し、世俗的な栄光に走るのではなく 彼らは精神の不滅性を求めます。
20 最初は精神的なもののために狂信的になり、それを追求することが極端になりますが、その後は心が落ち着き、精神化は真実と純粋さに満ちた花を咲かせるでしょう。(82, 30 - 31)
21 私の教えは、世界に大きな動揺をもたらし、習慣や考え方に大きな変化が起こり、自然の中にも変化が起こるでしょう。これらはすべて、人類の新しい時代の始まりを示すものであり、私が間もなく地上に送る霊的存在は、これらすべての予言を語るだろう。彼らは、私の言葉を説明し、この世界の回復と上方への発展を助けるための作品を説明します。
(152,71)

22 「新しい歌」は、私を見ることができなかった人たち、そして、自分の不完全さにもかかわらず私を求めたために最後には私を見た人たちのすべての精神から湧き出るでしょう。
23 わたしを否定した者、わたしを避けた者、わたしの名を隠した者、わたしの存在を認めようとしない者については、その道中でそれらの試練が与えられ、それによって彼らの目が開かれ、真実をも見るようになります。(292, 35 - 36)
24 すべてのものを押し流す激流のように、霊能者の集団が形成する洪水もそうなるでしょう--その力は乗り越えられないので、誰も止めることができないでしょう。そして、その流れの中で障害物として立ちはだかろうとする者は、その流れに流されてしまう。
25 いったい誰が、霊的存在の発達や神の勧告の実行を止める力を持つことができるでしょうか。誰もいない。絶対的な力と正義を持つ唯一の存在があなたの父であり、父はすべての精神が完璧に進歩するようにと定めています。
26 わが神の法が人に少しでも背かれたならば、わたしは、大きな鐘の音のようなわが声が、霊的な生命を失った人にも聞こえるようにする。(256, 40 - 42)
27 それから、人類が私の教えを知り、その意味を理解するとき、人類はそれに信頼を置き、それが正義と愛と隣人への畏敬の念をもって生きようとするすべての人のための確かな道であり、指針であると信じて自らを強くするでしょう。
28 この教えが人の心に根付くならば、家庭生活を啓発し、両親を徳に、夫婦を貞節に、子供を従順に強化し、教師を知恵で満たすことになるでしょう。統治者は大らかになり、裁判官は真の正義を実行するようになります。科学者たちは悟りを開き、この光が人類の利益と精神的発展のために偉大な秘密を明かしてくれるだろう。このようにして、平和と進歩の新しい時代が始まるのです。(349, 35)
全世界におけるキリストの再臨の知識
29 人間が奈落の底に沈み、もがき苦しみ疲れ果てて、もはや自分を救う力さえないとき、自分の弱さ、絶望、失望の底から、聖霊に由来する未知の力が湧き出てくることを、驚きをもって体験するでしょう。後者は、自分の解放の時が来たことを悟ると、翼を広げて、虚栄と利己と偽りの世界の瓦礫の上に上昇し、「追い出されたイエスがいる。彼は生きている。私たちは、日々、あらゆる場面で彼を殺そうとしてきましたが、それは無駄でした。私たちを救うために生きていて、すべての愛を与えるために来ているのです。" (154, 54)
30 言っておくが、かつて王たちでさえ、私が生まれたときの惨めさに驚いたとすれば、今の時代には、王たちも同じように、私が生まれたときの惨めさに驚くだろう。
私が選んだ目立たない方法で、あなたに私の言葉を伝えたことを、すべての人が知ることになるでしょう。(307, 52)
31 現在、人類は準備段階にあります。それは、人がすでに気づかないうちに、そこに働いている私の正義です。なぜなら、彼らはプライドと高慢な物質主義のために、自分にとって必然的な人生の出来事をすべて偶然のせいにしてしまうからです。
32 しかし、すぐに私の呼びかけが彼らの心に届き、悔い改めて私に近づき、自分のプライドと欠点を許してほしいと頼むようになるでしょう。
33 これは、人間の精神にとって十字架の時間となるでしょう。大きな失望の後、しばらくの間、絶対的な空虚感を経験し、自分の自己重要性の偽り、自分の力の弱さ、自分のイデオロギーの偽りを悟ることになるでしょう。
34 しかし、この混乱状態は長くは続かないでしょう。その後、私の使者が現れて、私の新しいメッセージを広めてくれるからです。
35 昔、わが教義の使者たちが東から出て行って、わが言葉の知識を西にもたらしたように、今この時、世界は再びわが使者たちがこのメッセージの光を国や家庭にもたらすのを見るだろう。
36 光が西から東に向かっていることは、人々にとって不思議なことでしょうか。それゆえ、彼らは私の名のもとに私の使者が彼らにもたらすメッセージを認めないのではないか。
(334, 42 - 45)

37 私を認めない全民族があり、私の法則から頑なに距離を置き、私の教義を知ろうとせず、時代に合わないと考えて反対している民族がある。
38.彼らは、私を理解していない人たちで、地上の自由にこだわる人たちです。また、寛大さからではなく、自分の利益のために良いことをすることが多い人たちです。
39 しかし、すべての民とすべての民族には、わたしの義と試練が定められており、これらは日ごとに到来して、彼らの心と精神を、あたかも耕すことのできる畑のように、最終的に肥沃な状態にし、それが耕された後に、彼らの中に、わたしの愛と、わたしの義と、わたしの光との永遠の種を置くためである。
40 それらの民族は愛をもって私を語り、それらの民族は私に希望を託し、この人類のすべての民族の精神には、すべての人の唯一の主に対する歓喜の歌、賛美と愛の合唱が鳴り響くことになるでしょう。(328,12)

第57章 あらゆる分野での転換と変化

新しい、より深い洞察力
1 霊的な啓示が人間に光り輝く道を明らかにし、創造の懐に隠された秘密を知ることができる時が近づいています。
2 私の霊の光は、真の科学を身につける方法をあなたに明らかにする。それによって人間は、自分を取り巻く生物や創造の自然の力に認められ、従順さを得ることができ、人間が地球を征服すべきだという私の意志を実現することができるのだ。しかし、これは、良心に啓発された人間の精神が、その力と光を肉体の弱点に押し付けるまでは実現しない。(22, 19)
3 すでに、人が御霊の持つ意味を理解する日は近いのです。なぜなら、自分が信者だと思っている多くの人は信じておらず、見ていると思っている人は見ていないからです。しかし、ひとたび真実を理解すれば、別の生命に属する存在に世界の果実で栄養を与え続けることは、子供じみていて、不公平で、理不尽なことだと気づくでしょう。
4 そして、宗教に光を求め、精神的な苦悩と真実を見つけたいという苦しい思いの中で、教義の偽りを排除し、様々なカルトに見られる表面的で外的なものをすべて排除し、神の本質を発見するまでに至るのです。(103, 42)
5 憎しみ、暴力、利己主義の種をまき続けることに、人類は必ず飽きるだろう。それが蒔いた憎しみの種は、その収穫を得るための力が足りなくなるほどに増殖する。
6 この人間の力を超えた予想外の結果が、彼女の息を呑むような妄想の進路を止めることになる。私はすべての心に奇跡を起こす。この後、私はすべての心に奇跡を起こし、利己主義だけだったところに慈善の花を咲かせます。
7 人は再び、すべての完璧さ、全知全能、最高の正義を私に帰すでしょう。彼らは、イエスが「木の葉の一枚も父の意志なしには動かない」と言ったことを覚えているでしょう。今日のところは、世界によれば、木の葉も、生き物も、星も、偶然に動いています。(71, 30)
8 私の声がスピリチュアルな形で人類に響くとき、人は、自由に表現できなかったものの、自分の中に常にあった振動的な何かを感じるでしょう。それは、主の声に励まされて立ち上がり、私の呼びかけに応えてくれる精神です。
9 そうすれば、地上では新しい時代が始まります。あなた方は、もはや人生を下から見るのではなく、霊的に高められた高みから見て、それを知り、楽しむようになるからです。(321, 38 - 39)
10 心が精神を駆り立てて科学を観察したり掘り下げたりするのではなく、精神が心を高めて導くようになったときに初めて、人間は、現在の自分には理解できないように見えるが、自分の知性を精神化したときにすぐに明らかにされるように運命づけられているものを発見することができる。(295, 37)
11 光がすべての場所、すべての国、すべての大陸に現れる時が来ることを、私はあなた方に伝えました。その光は、人間の精神的な訓練に応じて輝きます。しかし、同じことを通し

て、創造についての新しい正確な概念、精神性の新しい概念が形成されます。このようにして、精神的な発展の新しい段階が始まります。(200, 41)
12 人が愛の中で普遍的に考えるようになれば、それぞれが自分を完成させようとし、他人に対してより良い正義を行い、奉仕するようになります。罰への恐れはすべて不要となり、人間は恐れからではなく、信念から法律に従うようになる。それができて初めて、人類は精神的にも知的にも進化したことになる。(291, 25)
13 私のこの種が人類を構成する人々の心に芽生えたとき、人間の生活に絶対的な変化が起こるだろう。かつての人々と霊性に生きる人々の生き方、信じ方、拝み方、「戦い方」、考え方を比較すれば、彼らが人間生活においても、神への霊的な礼拝においても、どれほどの違いを示すことになるでしょうか。
14 狂信、偶像崇拝、物質化、不条理な信仰の教義のその時から、一つの石も他の石の上には残らない。ご先祖様やあなた方が次の世代に遺したすべての誤りが取り除かれます。善と真実の本質を持たないものは、すべて耐えられません。しかし、あなたが受け継いだすべての良いものは、彼らが保存します。
15 過去の時代よりもより霊的な形で提示されたこの教義は、受け入れられ、足場を得るために、人間、民族、教会、宗派の間で苦闘しなければなりません。しかし、短い混乱の時期が終わるとすぐに、人には平和が訪れ、私の言葉から、それが常に持っていた意味を取るとき、彼らは喜ぶでしょう。
16.私の神性、霊的生活、そしてあなたの存在の目的についての考えは、正しいチャンネルに導かれるでしょう。あなたの主、その使者や預言者が、たとえ話やアレゴリーであなたに語ったすべてのことを解釈する者。
17 それらの表現は、男性には一部しか理解できませんでした。それは、彼らの精神的、知的な理解力の高まりに応じて、彼らのために意図された指導であった。しかし、一度にすべてを知ろうとするあまり、精神的にしか解釈できないものを物質的に解釈してしまい、どんどん矛盾や誤った考えに巻き込まれていったのです。(329, 22 - 26)
神に召された人による悟りの境地
18 私は、偉大な光の霊を送ってあなた方の間に住まわせることを約束しました。これらの人々は、地球に近づき、転生し、修復の大きな使命を果たす時を待っているだけです。
19 もし、その霊たちがこの世に住んでいるとしたら、あなたは彼らに何を教えなければならないでしょうか。確かに、私はあなた方に言う。何もない。なぜなら、彼らは学ぶためではなく、教えるために来るからです。
20 あなた方は、彼らが子供の頃から深遠なことを語るのを聞き、科学者や神学者と会話し、その経験で大人を驚かせ、子供や若者に正しい道を教えているのを見て、驚くことでしょう。
21 このような霊的存在を一人でもその胸に受け入れる家は幸いである。私の使者たちの使命の遂行を妨げようとする者たちが負う償いの重さは、どれほどのものだろうか。(238, 30 - 31)
22 あなたにもう一度言いますが、あなたの道を照らし、あなたの人生に愛の種を蒔いてくれる偉大な光に恵まれた人たちがこの世にいないということはありません。
23 常に人類は地上にそれらの人たちの存在を持っていましたが、あなた方が作った偽りの世界を取り除き、平和が息づき、真実が支配する新しい世界を立ち上げるために、光の高い精霊の大軍団が世界にやってくる時代が来ます。
24.人の邪悪さから多くの苦しみを受けるだろう。しかし、これは何も新しいことではありません。神の使者の中で、迫害や嘲笑、敵意から逃れた者は一人もいないからです。彼らがこの世に存在することが必要だから、この世に来て、この世に住まなければならない。
25 彼らは来て、人の心に愛をもって語りかける。父の義が込められた彼らの言葉は、精神の謙虚な衣を虚栄心、高慢さ、偽りの力、偽りの栄光の輝きに置き換えたすべての人の誇りと高慢さを打ち砕きます。

26 これらの者は、最初に立ち上がり、怒りに震えながら、わたしの使者たちに向かって指をさすだろう。しかし、このことは、私のしもべたちが、あらゆる試練の中で、彼らが世にもたらした真理について、偉大な証しをすることができるようにするために役立つ。
27 人間の生活の中で、どのような形で登場するかは、現時点ではわかりません。しかし、私は、ある者は偉大な宗教団体の懐に現れるだろうと言う。これらは、すべての人の統一と精神的調和のために戦います。
28 科学者の中にも、科学の真の究極の目的は、人間の貧困や破壊ではなく、人間の精神的な完成であることを、霊感の実をもって示す人が現れます。
29 このようにして、人生のあらゆる領域で、わがしもべたちが光を放ち、わが律法を心に宿し、私がこの時代にあなた方に語ったすべてのことを言葉と行いで確認するようになる。(255, 43 - 47)

人間の変容

30 私は預言的に新しい世界と霊的な人間性をあなた方に告げるが、この言葉が知らされても、やはり信じられないだろう。
31 世代から世代へと過ぎ去り、人間の傲慢さが嵐や洪水、疫病や 災い、そして人類の慟哭が宇宙を揺るがす。
32 しかし、この後、地球の新しい住人は、過去の世代から遺された膨大な経験の宝庫を使って、内省と霊性化の生活を始め、神の種が発芽し始めます。
33 すべての霊の中には、私から生まれた神聖な種が存在しています。あなたの子供が親の特徴や性格を受け継ぐように、霊的存在はやがて天の父から受け継いだもの、すなわち愛を現します。(320, 9 - 11)
34 新しい大洪水の後、虹は平和の象徴として、また人類がその主と霊的に交わす新しい契約の象徴として輝きます....
35 その武器は、栄光を求めること、憎しみ、地上の権力、放縦、うぬぼれ、利己主義、嘘、偶像崇拝、狂信であり、人間の心から生まれた悪の力である。
36 あなた方の情熱の竜が、あなた方の光の武器によって殺されたとき、新しい世界が人々の目の前に現れるでしょう、それは同じであっても、より美しく見えるでしょう。そうすれば、人々はそれを自分たちの福祉と進歩のために使い、すべての行動の中に精神化の理想を植え付けることができるからです。
37 心は高揚し、人の心は啓発され、精神はその存在を証言することができるようになる。良いものはすべて繁栄し、高揚感のあるものはすべて人間の作品の種になります。(352, 61 - 64)
38 人間は奈落の底まで沈み、良心はそこまで同行し、聞かれるべき時を待っている。この声はやがて、今では想像もつかないような暴力を伴って世界に響き渡るだろう。
39.しかし、それは人類を誇りと物質主義と罪の淵から立ち上がらせ、懺悔の涙の川で身を洗い、精神化の道を上に向かって進化させ始めることになるのです。
40 私はすべてのわが子を助けます。私は「死者」を墓場から蘇らせる「復活」であり「命」だからです。
41.今日、私が人類に提供するその人生では、人は私の意志を実行し、愛から自由意志を放棄し、父の意志を実行する者はしもべでも奴隷でもなく、真の神の子であることを確信する。そうすれば、愛と知恵の結晶である真の幸福と完全な平和を知ることができます(79, 32)
42 言っておきますが、この「第三の時代」においては、たとえあなた方に不可能と思われても、人類の再生と救済は、その働きが神的なものである以上、困難なことではありません。
43.人を光と真実の道に連れ戻すのは、私の愛であろう。私の愛は、密かにすべての心に浸透し、すべての精神を愛撫し、すべての良心を通してその姿を現し、硬い岩を敏感な心に変え、物質主義的な人間を霊的な存在に変え、硬直した罪人を善良で平和で善意のある人間に変えるでしょう。

44.私がこのように話しているのは、私以上にあなたの精神の進化を知っている人はいないからです。そして、今日の人間は、偉大な「物質主義」、世界への愛、そして最大の罪を犯すまでに発達した情熱にもかかわらず、「肉」と「物質的な生活」に溺れているように見えるだけで生きていることを知っています。私は、彼が自分の精神に私の愛の手触りを感じたら、すぐに私のところに来て、自分の重荷を取り除き、私に従っていくことを知っています。彼が無意識のうちに歩きたいと思っている真実。(305, 34 - 36)
45 警戒していれば、私を否定していた人々の改心を目撃することになるでしょうし、真の道から外れていた人々の復帰を目撃することになるでしょう。
46.破壊の要素や力の探求に人生を捧げた科学者たちは、自分の審判が近づいていると感じると、真理の道に戻り、世界の道徳的・物質的復興のために最後の日々を捧げるようになる。
47.傲慢になって霊的存在の中で私の地位を奪おうとした他の人々は、謙虚に私を見習うために王座から降りてくる。そして、かつて国をかき乱し、戦争を引き起こした人間も、自分の罪を認め、恐る恐る人類の平和のために努力するようになる。(108, 39)
48 私の光がすべての心に浸透し、国を統率する者、国を指導する者、そして最も重要な任務を担うすべての者が、良心という高次の光に導かれ、触発されるようになったとき、あなたたちは互いに信頼することができ、兄弟を信頼することができる。なぜなら、私の光はすべての者の中にあり、私の光の中には私の存在と愛の正義があるからだ。(358, 29)
49 私の教えは再び人類に聞かれるだろうが、それは私の律法が人に戻ったからではなく、常に人の心に書かれていたからである。律法の道に戻るのは男たちである。
50 この世界は、私の譬え話の放蕩息子のイメージになる。この作品のように、父がその場所で待っていて、愛で抱きしめ、そのテーブルに座って食事をしてくれることもわかります。
51 この人類がわたしのもとに戻る時はまだ来ていないし、その相続財産の一部も残っていない。この人類は、裸になり、空腹になり、病気になるまで、宴会や快楽に浪費し、それから父に目を上げるだろう。
52 世の中の品物を追い求める人には、もう少しだけ「瞬間」を与える必要があります。そうすれば、彼らの失望は完全なものとなり、最終的には、肉の黄金、権力、肩書き、快楽が自分の霊の平安と幸福を与えることはないと確信することができるからです。
53 良心の光の中で自分を見つめ直す時間が全人類に迫っています。そして、学者、神学者、科学者、支配者、金持ち、裁判官は、自分が収穫した精神的、道徳的、物質的な果実は何だったのか、人類に与えて食べさせることができるのかを自問します。
54 その後、多くの人が私のもとに戻ってくるでしょう。それは、地上での名声にもかかわらず、霊的生活の果実からしか栄養を得られない自分の精神が陥った空洞を埋めるものがないことに気づくからです。(173, 19-20 + 57- 58)
55 霊性と愛のない現代の人々から、私は、わが言葉でよく預言されている世代を生み出す。しかし、その前に、今日、互いに判断を誤り、戦争し、破壊しているこれらの人々に働きかけます。
56 それから、私の裁きの執行がすべての人の上を通過し、種が根こそぎ取り除かれると、新しい人類が出現し始めます。この人類は、もはやその「血」の中に不和、憎しみ、ねたみの種を持ちません。
57.私は彼らを迎え入れ、「求めよ、求めよ、そうすれば与えられる」と、「第二の時代」でお伝えしました。しかし、今日は「頼み方を知っている」と付け加えました。(333, 54)

人生のあらゆる領域における変化と激変

58 物質的な世界、地球は解散が近いのではなく、この終わりの 誤りと罪、暗黒と悪しき科学の世界は、私の教義の光によってもたらされ、その廃墟の上に私は進歩と平和の新しい世界を築くだろう。(135, 5)

59 短期間に人類が受ける変革は大きいものになるだろう。社会組織、原理、信条、教義、慣習、法律、そして人間の生活のあらゆる秩序が根底から揺さぶられる。(73, 3)
60 地上での監禁に疲れた人間の精神が立ち上がり、唯物論の鎖を断ち切り、精神的解放の叫びを発するとき、人間、国家、民族、すべての人が神の呼びかけに答えなければならないでしょう。(297, 66)
61 私の律法を真に愛する人たちが現れ、霊的な律法と世間の律法、すなわち永遠の力と時間的な力とを結びつけることができる時が来るだろう。
62 それは、過去の時代のように霊的存在を奴隷にするために起こるのではなく、霊の真の自由である光への道を示すために起こるのです。
63 そうすれば、道徳が家族の懐に戻り、本当の教育の場ができ、あなた方の習慣に精神性が生まれる。それは、良心がその声を聞かせる時であり、私の子供たちが精神から精神へと私の神性とコミュニケーションをとる時であり、人種が融合する時である。
64 なぜなら、あなた方の世界は非常に小さいにもかかわらず、今までは一つの家族として一緒に暮らす方法を知らず、統一された形の礼拝を私に捧げることができなかったからです。
65 古代のバベルは、このような民族や人種の分離をあなた方に宣告しましたが、人の心に私の霊的な神殿を建てることで、あなた方はその贖罪から解放され、真にお互いを愛するようになるでしょう。(87,10)
66 人間が自分の精神をより高く発展させたいという願望が強くなり、この涙の谷を調和の支配する世界に変えるためにあらゆる手段を用い、「不可能」を達成し、戦争を防ぐために犠牲と超人的努力を惜しまない時代が来るだろう。
67 この世界を育て、人間の生活から苦しみの聖杯を取り除き、過去の世代が盲目的な権力欲や物質主義、軽率さによって破壊したすべてのものを再建するのは、そのような人々なのです。
68.彼らは、私への真の崇拝、つまり狂信や外見上の無駄な崇拝行為のない崇拝を見守る者となる。彼らは、人間の法律と精神的なものとの調和とその成就が、人間が神に捧げる最高の礼拝であることを、人類に理解させようとします。(297, 68 - 69)
69 儀式、祭壇、教会の鐘の時代は、今、人間の間で終わろうとしています。偶像崇拝と宗教的狂信は、最後の兆候を示すでしょう。私が絶えずあなた方にお知らせしてきた闘争と混沌の時代がやってくるのです。
70 そして、嵐の後、すべての霊的存在に平和が戻ったとき、人はもはや、わが栄光の中に王宮を建てることもなく、鐘の音で大勢の人を呼び寄せることもなく、偉大さを感じている人が大勢の人に権力を行使することもないだろう。謙虚さ、兄弟愛、霊性の時代が来て、人類に霊的な贈り物の平等性がもたらされるでしょう。(302, 37)
71 今の時代には、刈り取り屋がいて、良い実を結ばない木はすべて切り倒せという命令が出ています。で この偉大な闘いには、正義と真実のみが勝つ。
72 多くの教会が消滅し、一部は保存されるだろう。あるものは真実が輝き、あるものは偽りのみが提供される。しかし、地上に存在するすべての種がふるいにかけられるまで、義の鎌は切り続けます。(200, 11)
73 これは私の教えの継続であって、人間が解釈するような時代の終わりではありません。世界は宇宙を周回し続け、霊的存在は地球に来て転生し、運命を全うし続けるだろう。人間はこれからもこの地球に住み続け、人間の生き方だけが変わっていく。
74.人間の生活の変化は大きく、まるで一つの世界が終わり、別の世界が新たに始まるかのように思えるほどです。(117, 14)
75 皆さんが向かうのは、喜びと平和に満ちた人生であって、心が思っているような奈落や「死」に向かっているのではありません。
76.確かに、霊化の時を迎えるまでには、まだまだ苦い経験をしなければなりません。しかし、死も、戦争も、疫病も、飢えも、この人類の生命の流れと精神的な進化を止めることは

できません。私は死よりも強いので、あなたが滅びても生き返らせますし、必要な時にはいつでも地上に戻させます。
77 愛する人類よ、私の「神の知恵の書」には、まだ多くの驚きがある。(326, 54)

第58章 キリストの平和の国と創造の完成

キリストの平和の王国における決定力

1 大いなる苦難の時代をあなた方に告げたように、混乱が終われば人の間に調和が生まれることも告げている。
2 傲慢な者、自分が偉いと思っている者、慈愛と正義のない者は、来世でしばらくの間、引き止められる。そうすれば、地上で善意と平和と正義が進み、その中で霊性と善良な科学が育つ。(50, 39 - 40)
3 人間の生活の中で、悪は常に善を抑圧してきました。しかし、私はもう一度、悪が勝つのではなく、私の愛と正義の法が人類を支配することを告げる。(113, 32)
4 当時の人類に受肉した霊は、その大部分が善に傾倒しているので、悪に傾倒している人間が現れたときには、彼らがどんなに力を持っていても、目の前に置かれた真理の光に従わなければならないでしょう-現在とは全く逆です。腐敗した者が多数を占めているため、彼らは邪悪な者から、善を抑圧し、感染させ、抱きしめる力を生み出したのです。(292, 55)
5 その頃、弟子たちよ、新しいエルサレムは人の心の中にあるだろう。あなた方は高度な霊性に達するだろう。私は偉大な発展を遂げた霊的存在をあなた方の間に転生させて、私のメッセージを届けるだけではない。また、あなたの徳を必要としている霊的な存在をあなたに送り、あなたの中に住んで、自分の罪を清めるようにします。
6 そのような時代には、今日とは逆のことが起こり、私はあなた方に純粋な霊体を送り、あなた方はそれを私に汚して返すことになる。(318, 46)

新しい男

7 人は、汚物、泥、罪から法と美徳に立ち上がり、愛と恵みの道を歩む。すべての場所で私の霊が感じられ、すべての目が私を見、すべての耳が私を聞き、すべての心が私の啓示とインスピレーションを理解するでしょう。
8 不器用で教養がないと思われていた人たちが、突然、悟りを開き、私の預言者に変身します。彼らの唇からは、枯れた心に澄んだ水のような言葉が出てきます。
9 この水は、預言者たちが私という知恵と真理の泉から汲み上げるもので、人はそこに健康と清らかさと永遠の命を見出すのです。(68,38 - 39)
10 私の王国は、父と隣人への愛から自分の十字架を抱く善意の子供たちのために用意されています。私があなたに話すこの王国は、特定の場所にあるものではなく、あなたが住む地球上にも、すべての霊的な家にも存在することができます。私の王国は、平和、光、恵み、力、調和で構成されており、これらはすべて、限られた形ではありますが、この世ですでに手に入れることができるのです。あなたは、現在の世界を超えて初めて精神的な充実を得ることができます。(108,32)
11 本当にあなた方に言いますが、人々は今日は精神よりも物質の方が多いですが、明日には物質よりも精神の方が多くなります。
12 人間は自分の精神を完全に物質化しようとしてきたが、その完全な物質化は達成されないだろう。精神とは輝かしいもののようなものであり、輝かしいものはたとえ土に落ちても、そのようなものであり続けるのです。(230, 54)
13 人は、この世での義務や仕事をおろそかにすることなく、自分の科学、力、才能、心をわが神の大義のために捧げる。彼らは、精神と肉体のために役立つ健康的な楽しみに目を向けるでしょう。彼らは自分たちの再生と自由のために奮闘し、感染せず、必要のないものは取らない。その時、地上から腐敗、恥知らずが消え、その時、霊は自分の肉体の殻（魂）に

対する絶対的な支配を達成し、まだ肉体に宿るものの、愛、兄弟愛、平和の霊的な生活を送ることになります。
14 これは、戦争がなくなり、相互に尊敬し合い、助け合う時代となり、隣人の命も自分の命も、もはや処分してはならないことを悟る時となるでしょう。そうすれば、あなたは自分の命、子供や配偶者の命、そしてこの地球の所有者ではなく、私がすべての創造物の所有者であることを知るでしょう。しかし、あなた方は私の最愛の子供たちですから、私のすべてのものの所有者でもあります。
15.しかし、私は創造されたすべてのものの主であり所有者であるが、私は私の生き物を殺したり、誰かを傷つけたり、痛みを与えたりすることはできない。ではなぜ、命の所有者ではない人たちが、自分たちが処分するものではないものを簒奪したのか。
16 この教えが人々に理解されるようになれば、人々は精神的な成長を一歩進めることができ、この世界は高度な精神的存在の故郷となるでしょう。
17.その時になっても、またこの地球に住めるかどうかはわからない。私は、そのような恵みの時代を経験する者、別の時代には涙と破壊と死の谷であったこの地上の領域を見る者を決定する。
18 多くの痛みの目撃者であった海、山、野原は、その後、平和な場所へと変わり、向こう側の世界のイメージへと変わります。
19 私はあなたに、戦いがやむとき、私の王国はすでにあなたの近くにあり、そのとき、あなたの精神は美徳の花を咲かせるだろうと告げた。私の教義はすべての霊的存在の中に存在し、私は男性と女性を通して自分を知らしめるだろう。(231, 28 - 30)
20 私は、人類が従順に立ち上がる時代を用意した。あなたの孫たちは、私がこの地上に注ぐ栄光を見ることになるでしょう。
21 なぜなら、私が地上の楽園としてあなた方に与えたこの世界では、私の意志が成就しなければならないからであり、また、この惑星には、高貴なものを持つ霊的存在が来る時が来るからである。高いレベルに達した人、苦労した人。私の神の光が地を照らし、私の律法の成就が地に君臨するだろう。(363, 44)

約束の地、天の国の反映としての地球

22 罪に汚され、犯罪に染まり、欲と憎しみに冒されたこの地球は、その純粋さを取り戻さなければなりません。善と悪の絶え間ない戦いであった人間の生活は、平和、兄弟愛、理解、そして崇高な願望のある神の子の家となるでしょう。しかし、この理想に到達するためには、精神的な無気力さから目を覚ますような試練を通過しなければなりません。(169, 14)
23 罪、憎しみ、悪癖の上に、私は新しい世界を築くのではなく、刷新、経験、悔い改めの確固たる基礎の上に築く、私はあなたの中のすべてのものを変革する。闇からも光が生まれ、死からも命を生み出す。
24 たとえ人が地上を汚し、冒涜したとしても、明日になれば、その善行によって、この家を立派なものにし、約束の地と認められ、そこに来て高貴な仕事をするようになるでしょうそれなのに、誰が世界の変革を疑うことができようか。(82, 44 - 45)
25 私は今、聖霊の神殿を建てています。しかし、それができてしまうと、集会所や教会、神社がなくなってしまったり、宗教的シンボルや儀式、伝統とともにその存在意義を失ってしまう。そうすれば、私の偉大さと存在感を感じ、宇宙を教会と認識し、隣人への愛を礼拝と認識するようになる。
26 母なる自然の胎内からは、あなたの科学を幸福の道へと導く新しい知識が生まれます。
27 脳はもはや世界の支配者ではなく、世界を導き、悟らせる聖霊の協力者となる。(126, 35 - 36)
28 それから、世界が新たな解放を達成し、エリヤの光に導かれてこの正しい善良な生活に入るとき、あなたはこの地上で、この世を超えてあなたを待っている霊的な生活の反映を得て、その後、あなたの父の平和と光を永遠に楽しむことができるのです。

29 しかし、もしあなたが、すべての国々がどのようにしてイスラエルの国を形成した部族のように一つの民族にまとまるのかと思っているなら、心配しないでください。(160, 39)
30 約束の地がイスラエルの人々に分配されたように、全地球が人類に分配されます。これは時期が来たら、つまり浄化の後に起こります。この分配が行われることは私の意志であるから、そこでは正義と平等が貫かれ、すべての人が一つの作品の中で共に働くことができるであろう。(154, 49)
31 道徳が精神化から生まれる人類の進歩を想像してみてください。限界や国境のない人類が、地球がその子供たちに与えるすべての生活手段を友愛的に共有することを想像してみてください。
32 もし、人間の科学が、お互いへの愛を理想とし、人間が祈りによって求める知識を得るとしたら、どんなものになるか想像してみてください。
33 儀式やカルトの形式に頼ることなく、人間の生活を通して、愛、信仰、従順、謙遜の崇拝を受けることが、私にとってどれほど喜ばしいことかを考えてください。
34...これだけが人の人生となる。その中で人は平和を呼吸し、自由を楽しむことができる。真実を含んだものだけを食べる。(315, 57 - 58)
35 人の罪は消し去られ、すべてが新しく見えるようになります。純潔と処女性に満ちた光がすべての生き物を照らし、新しいハーモニーがその人類を迎え、その時、人間の精神から、主が長い間待ち望んでいた主への愛の賛歌が立ち上がるでしょう。
36.母なる地球は、その子供たちによって初期の段階から冒涜されていたが、再び最も美しい祭りの衣装を身にまとい、人々はもはや彼女を「涙の谷」とは呼ばず、血と涙のフィールドに変えてしまうだろう。
37 この世界は、宇宙の真ん中にある小さな聖域のようなもので、人はそこから、天の父への謙虚さと愛に満ちた結合の中で、無限に向かって自分の精神を高めていくでしょう。
38 私の子供たちは、私の律法を心に刻み、私の言葉を心に刻む。過去の時代に人類が悪に喜びを見出し、罪に喜びを感じていたとしても、その後は善以外の理想を持たず、私の道を歩むこと以上の喜びを知ることはないだろう。
39 しかし、人間が科学や文明を放棄して、寂しい谷や山に引きこもって原始的な生活をするとは思わないでほしい。いや、それでも彼は、自分が興味を持って世話をした科学の木の実を楽しむだろうし、彼の精神化がより大きくなれば、彼の科学もそうなるだろう。
40.しかし、時代の終わりに向かって、人間がこれまでの道のりを経て、最後の果実を木から摘み取ったとき、以前は偉大に見えた自分の作品の貧弱さを悟り、霊的な生命を理解して感じ、それを通して創造主の作品をかつてないほど賞賛することになるでしょう。インスピレーションによって大いなる啓示を受け、彼の人生はシンプルさ、自然さ、スピリチュアリティへの回帰となるだろう。その日が来るまでにはしばらく時間がかかるだろうが、私の子供たちは皆、それを見ることになるだろう。(111, 12-14)

創造の完成
41 私は、大いなる普遍的な審判のために、すべてのわが子を集める谷を準備している。私は完璧に裁き、私の愛と慈悲は人類を包み込み、その日にあなた方はすべての悪からの救済と癒しを見つけるだろう。
42 今日、あなたが自分の罪を償うとき、あなたの霊を清めてください。そうすれば、私があなた方一人一人のために用意した遺産を、私から受け取る準備ができるでしょう。(237, 6)
43.私の愛は、すべての人間とすべての世界を一つに統合する。私の前では、人種、言語、部族の違いはもちろん、精神的な成長に存在する違いも消えてしまいます。(60, 95)
44 私の霊はすべての霊的存在に降り、私の天使たちは宇宙のいたるところにいて、すべてを秩序正しく軌道に乗せるという私の命令を遂行しています。そして、すべての人がその使命を果たしたとき、無知はなくなり、悪はもはや存在せず、この地球上には善だけが支配するようになるでしょう。(120, 47)

45 私の子供たちが自分を完成させているすべての世界は、無限の庭のようなものです。今日、あなたたちはまだ幼い新芽ですが、私の教えの結晶水を欠かすことはないと約束します。そして、その水を与えることによって、あなたたちはますます知恵と愛を増していくことでしょう。(314, 34)
46 私は、闘争の終わりに、私の子供たち全員が精神的な家の中で永遠に一つになったとき、創造主としての私の無限の幸福を共有してほしいと思っています。神の仕事に建設的または回復的に参加した。
47 霊的な存在としてのみ、最初から私が創造したすべてのものの中で、何も失われていないこと、すべてが私の中で復活し、すべてが生き返り、更新されることを発見するでしょう。
48 したがって、非常に多くの存在が長い間失われていた場合、多くの者が命の仕事の代わりに破壊的な仕事をしていた場合、彼らは自分たちの逸脱の時間が一時的なものであったことを知り、その仕事がどんなに悪いものであったとしても、永遠の命の中で償いを得て、私の絶え間ない創造的な仕事の協力者に変えられることになる。
49.人類が地上で経験したような罪と暗黒の数世紀は、永遠に続く進化と終わりのない平和の時代と比較するとどうでしょうか。あなたは自由意志のために私から離れたが、良心に促されて、私のもとに戻るだろう。(317, 17 - 20)
50 この世界は永遠ではありませんし、そうする必要もありません。この家が今の存在意義を果たせなくなったら、消えてしまう。
51 あなたの精神が、別の世界でもっと高いものを期待するために、現世で与えられる教訓を必要としなくなったとき、この人生の闘いで得た知識の光に基づいて、こう言うでしょう。苦しみが重くのしかかってきたとき、その「一日の仕事」がどれほど長く感じられたことでしょう。その一方で、すべてが終わったとき、永遠の前では、どれほど短く、つかの間のものに思えるだろうか。(230, 47)
52 私は、偉大な星から、あなたの視線ではほとんど感じられない存在まで、すべての創造物の賛辞を受けています。
53 すべてのものは発展の対象であり、すべてのものはそのコースを進み、すべてのものは進歩し、変化し、より高く発展し、そして自らを完成させる。
54 そして、それが完成の頂点に達したとき、私の精神的な微笑みは、宇宙全体の無限の夜明けのようになり、そこからはあらゆる傷、不幸、苦しみ、不完全さが消えているでしょう。(254, 28)

創造の調和を取り戻すカンティクル
55 私の霊の中には、まだ誰も聞いたことのない音の賛美の歌があり、天でも地でも誰もそれを知らない。
56 痛み、不幸、暗闇、罪が消滅したとき、その歌は宇宙に響き渡ります。
57 それらの神聖な音は、すべての霊的存在に響き渡り、父と子はその調和と至福のコーラスの中で一つになるでしょう。(219, 13)
58 私は、あなた方の中で、自分自身を勝利者として高めます。あなた方の父を、あなた方の中で悪を打ち負かす軍勢の王とし、あなた方自身を、霊的な誉れに満ちた、満足と心の平安に満ちた兵士と考えてほしいのです。
59 そして、普遍的な調和の賛歌は、最大の勝利の中で聞かれることになります。その勝利とは、必ず訪れるものですが、その中では、あなたの父もあなた自身も、あなたの愛によって「打ち勝った」ことを悲しむことはありません。
60 私たちの「打ち負かされた者」は、霊的存在ではありません。それは悪であり、すべての闇、罪、不完全なものです。
61 父の勝利は、闇と悪に根ざしていたすべての遅れた霊的存在の救済にあります。
62 誰もが迷うと思ったら大間違いです。一人の霊が救いを得られなければ、私はもはや神ではない。

63 あなた方が悪魔と呼ぶものは、すべて同じように神から生まれた霊的存在であり、もし彼らが今も迷っているならば、彼らもまた救いを得るでしょう。
64.いつになったら真の光が彼らに宿るのか？そして、あなたが光の霊的なホストと一緒に、彼らの無知を取り除くと とその罪を、あなたの祈りとあなたの愛と慈悲の働きで解決してください。
65 あなたの父とあなたの完全な幸福は、主の大いなる日になります。普遍的な宴会が行われ、皆さんは主の食卓で永遠の命のパンを食べることができるのです。(327, 47 - 48)
66 あなたがたがわたしの栄光を受け継ぐ者であることを、わたしはあなたがたに告げなかったか。ですから、あとはあなたが功徳を積んで、それを自分のものにして楽しむだけです。
67.私が作ったものはすべて、私のためではなく、私の子供たちのために作られたものです。私は、あなたの喜び、あなたの永遠の至福だけが欲しい。(18, 60 - 61)
68.存在を生き生きとさせ、生物に命を与えたすべての力は私に戻り、世界を照らしたすべての光は私に戻り、創造の王国に注がれたすべての美しさは、再び父の霊の中にある。私の中に戻れば、その命は霊的エッセンスに変わり、すべての霊的存在、主の子らに注がれる。私は、あなた方に与えた贈り物を決して放棄しないからだ。
69 知恵、永遠の命、調和、無限の美しさ、善良さ、これらすべてのものが、主の子供たちが完成の場に主と一緒に住むとき、主の子供たちの中にあるのです。(18,54-56)

XIV 大宣教命令

第59章 新しい神の言葉を広める任務

書籍の巻頭、抜粋版、翻訳版の制作の指導。
1 これは、私が人類に語らなければならなかった予告された時間であり、私の予言を実現するために、あなた方に与えたこの言葉で書物を編纂し、後にその抜粋や分析を行い、同胞の注意を喚起してほしいのです。(6, 52 o.)
2 私の言葉から一冊の本を作り、そこから意味を汲み取って、私の教えの純粋さを実感してください。ボイスベアラから送信された言葉には誤りがあっても、意味には誤りがありません。
3 私の送信機は常に準備されているわけではありません。だからこそ、表面的に読むのではなく、意味を突き詰めてその完成度を見極めなさいと言っているのです。それを理解できるように、祈り、瞑想してください。(174, 30)
4 私はこの言葉をあなたにもたらし、あなたの言語で聞かせましたが、後にこれを他の言語に翻訳して、すべての人に知らしめるという任務をあなたに与えています。
5 このようにして、あなた方は真の「イスラエルの塔」を建て始めるのです。それは、霊的にすべての国を一つにまとめるものであり、あなた方がこの世でイエスの口から学んだ「互いに愛し合いなさい！」という神聖で不変かつ永遠の律法ですべての人を一つにするものなのです。(34, 59 - 60)
6 私は、私の言葉から本が作られ、それが地上に広められなければならないとき、私から出たように純粋な、間違いのない印刷をしてほしいのです。
7 このようにして書物に入れれば、そこから人類を啓発する光が流れ、その霊的な意味がすべての人に感じられ、理解されるでしょう。(19, 47 - 48)
8 私の教えをあなた方に命じるのは、私があなた方に与えるのと同じ形で、あなた方がそれを同胞に伝えるためである。しかし、教えるときに暴力的な議論をしてはいけません。自分が知らないことを判断することに注意してください。しかし、人を霊性に変えるには、純粋な模範があれば十分であることを理解してください。(174, 66)

9 多くの人に喜びをもって受け入れられる良い知らせを伝えるために、自分自身を準備しなさい。
10 私は「多くの人の」と言いましたが、「すべての人の」ではありません。というのも、ある人は、第一の時代に神が彼らに与えたものは 黙示録、そしてキリストが人間にもたらしたもので十分です。
11 ちょうどそのとき、あなた方の唇が、わたしに動かされ、霊感を受けて、不信心な人たちに、過去の時代に神が人に与えたすべての真理を知るためには、新しい啓示を知ることが必要であると告げるようにしなさい。(292, 67)
新しい神の言葉を知る権利
12 愛された人々よ、地のさまざまな道に向かって出発することが必要である。例えば、メキシコ国内でもまだ私の作品を認めていない人が多いです。
13 世の中には、霊的に困窮しているにもかかわらず、私の名のもとに働くと称する者がすでに現れていることをご覧ください。
14 しかし、私の神性によって豊かに与えられているあなた方は、何をすべきなのか。自分の教えを知ってもらうために 世界から自分を隠したり、世界が必要としている助けを拒んだりしてはいけません。(341, 16)
15 ここでは、私は黙ってあなた方を準備しています。これからは、私の言葉がすべての心に届くように、あなた方が道を準備するために出発しなければならない日が来るでしょう。
16 その時、世界は苦しみによって浄化され、私の言葉はもはや外国語としてではなく、心と精神が容易に理解し、感じることができるものとして、世界に現れるでしょう。
17 真理と愛を語る書物をあなたに与えるのは、あなたがそれを全人類にもたらすためである。
18 地球上には、この啓示を必要としないため、あなたが行く必要がないと私が言える人はいません。名前だけでなく、その愛、慈悲、許しのゆえに、真にキリスト教的であると主張できる国があるでしょうか。その精神性を証明できる国はあるのか？世界のどの地域で、彼らは互いに愛し合っているのでしょうか？実際にキリストの教えに従っている人はどこにいますか？(124, 15 - 16)
19 このメッセージが終わると、私はもはやこれらの送信機を通して話すことはないが、霊的存在の中に微妙な方法で自分自身を現すだろう。
20 しかし、それを聞いた人々の心に刻印され、新しい書物に書き記されたわが言葉は、平和の種として、真の知識の光として、人間の肉体と精神を苦しめるあらゆる悪の救済策として、世界の民衆と国家にもたらされるであろう。
21 私の言葉が心に届くのは、私の使者が望んだときではなく、私の意志のときである。私の種を見守り、その土を整え、その道を切り開くのは、私だからです。それを賢明に、適切な時期に、国民、国家、家族に届かせるのは、私である。
22 それは、すでに期待されているとき、つまり、私の約束を覚えているために心が期待しているとき、自己主張、傲慢、物質主義、虚栄心の深い夢から目覚めたときに到来します。(315, 28 - 29)
23 私は、私のメッセージをすべての国々に伝える手段を私の民に提供する。私は、その行く手に、私の宣言を地の果てまで伝えるために協力してくれる善意の人々がいることを確認します。(323, 75)
24 あなたを通して、律法は新しい世代に新たに知らされることになる。だからこそ、「覚悟を決めろ」と言っているのです。それは、将来、新しい世代がもはや偶像崇拝者にならないように、また、人類を欺く偽預言者が彼らの間に生じないように、未来への道を準備するために来られたからです。
25 このすべてのことを、世界、イスラエルに明らかにしなければなりません。多様な世界観が生まれたこの時代、セクトはセクトに、教派は教派同士で争い、あなたをも拒絶するようになるでしょう。

26 しかし、あなた方は光と平和の子であるから、彼らに言わなければならない。「真理は第三の聖書の意味の中に含まれており、そこにはあかしがある。この時の主の臨在と到来の」。
27 あなたはこの書物を人類に指摘し、私の律法を履行することでその真実を証言しなければならない。(348, 42 - 43)

聖霊の教えを広めるための指示
28 この "第3の時 "において、あなた方は、この神の顕現を目撃した証人として、このメッセージを忠実に、そして真摯に伝えていく使命があるのです。あなた方は、人類にグッドニュースを伝え、平和、真の光、そしてすべてを包み込む兄弟愛へと導く唯一の道であるスピリチュアルな道を同胞に教えるために召集され、選ばれたのです。(270, 10)
29 忍耐と理解を持ちなさい。人類が認識すべきなのはあなたではなく、私の仕事、私の教義であり、これは永遠である。あなたの仕事は、完璧な状態への一歩を踏み出す方法を男性に示すメッセージを、あなたの言葉と行動で伝えることです。(84, 11)
30 堅固な土地に建てなさい。私があなたの中に建てた霊性と刷新のためのものを、不信心者が壊すことのないように。
31 しかし、この真理を恐れて世に隠してはならず、日の明るい光の中で世に示さなければなりません。この時、カタコンベに行って私を祈り、愛することはない。
32 どのような形であれ、私について話したり、証ししたりすることを恥ずかしがってはいけません。そうすれば、人々は私が自分自身をあなた方に知らせたことを認めず、大勢の病人や困窮者が癒され、苦しみから解放されたことを疑うでしょうし、あなた方の信仰をかき立てるために私が行った奇跡を否定するでしょう。
33 私は、あなたに私の教えの書を残します。そうすれば、あなたは世界に向かって、"見よ、これは師が遺産として残したものだ "と言うことができます。そして本当に、私の言葉の朗読を聞いて、どれほど多くの人が信じ、どれほど多くの罪人が新たにされることでしょう。
34 これらの教えに注意して、あなたの人生の試練があなたを捕らえないようにしてください。(246, 69 - 70)
35 どれだけ多くの教えがあり、どれだけ多くの神への礼拝の形があり、どれだけ多くの精神的なものや人間の生活についての新しい考えがあるか。もし、あなたがそれらを貫通し、判断する方法を知っているならば、それぞれがあなたに善良で正しい部分と、正義、愛、完璧である真実から遠く離れた誤った部分とを示してくれるでしょう。
36 誤り、無知、悪を発見するたびに、私の教えのエッセンスを広めてください。
37 私の教えは絶対的なもので、包括的で完璧なものです。(268,58 - 60)
38 私はすでにあなた方に言っておくが、私があなた方に託した真心をもって、この種を本当に蒔く者は、平和な道を歩むことになる。扉は彼らのノックに耳を貸さなかった彼らに開かれ、反対されることがあっても、彼らの美徳があらゆる試練を乗り越えさせるので、戦いで負けることはありません。私があなたに託した心でこの種を蒔く人は、平和な道を歩むことができると、今、あなたに言います。
39 一方、自分の良心の声を無視し、わたしの言葉に従わず、わたしを裏切る者は、常に敵に翻弄され、平穏に暮らし、死の恐怖を感じることになります。(252, 24 - 25)
40人の人々よ、世界の戦争が終わる前に、私の愛の法則はすべての霊的存在に触れることになるだろう、今日、あなたはどのような方法で知ることができないが。
41 この霊的な光のメッセージは、同じように男性にも届きますが、これはあなたが強くなって初めて起こることです。
42 この作品が真実であると確信していない限り、誰もあえて言わない。そうすると誰もあなたを信じないからだ。しかし、あなたの信仰が絶対的なものであり、あなたの信念が真実であるならば、誰もあなたがすべての心に福音をもたらすことを妨げることはできません。(287, 52-53)

第60章 キリストの霊で働く

新弟子に必要な資質、美徳、能力
1 今の時代に自分の使命を果たすための道を作るのは、いかにも難しそうですね。しかし、人類は私のメッセージを受け取る準備ができているので、それは難しいことではないと言います。
2 いつの時代も、弱者は戦いに直面して意気消沈していたが、強者はわが法への信仰がすべてに打ち勝つことを示した。イスラエルのあなたの目的は、常に新しいメッセージや啓示を世界に伝えることであり、だからこそ、あなたは信仰を見つけることができるかどうかを疑うのです。
3 しかし、心配しないで、私があなたに託した種を取り、それを蒔きなさい。そうすれば、どれほど多くの人があなたのもとにやってくるか、あなたは見ることになるでしょう。あなたは、不毛だと思っていた畑が、私の言葉の真理によって実を結ぶとき、どれだけ多くの実りを見つけることができるか、すでにわかるでしょう。
4 自分には価値がないと思って義務を果たさないことはない。本当にあなた方に言いますが、使命を持っていながらそれを果たさない者は、故意に律法を冒涜する者と同じくらい邪悪な行為をするのです。
5 忘れてはならないのは、最後には父があなたに説明を求められるということです。一方の違反も他方の違反も、あなたの精神に苦しみをもたらすことを知ってください。
6 私の教えを広め、私の言葉を人々に語り、愛の業で彼らを納得させ、私の話を聞くように誘い、彼らが大勢の人々と一緒に来て、彼らの心に信仰の光が灯ったとき、私は彼らを新しいイスラエルの民の子どもたちと呼ぶだろう。(66, 14 - 17)
7 泥と汚物と利己主義から、同胞のための奉仕と積極的な慈善活動の生活に立ち上がる者には、私の教えには罪人を新たにする光と恵みがあることを、私は彼らを例として示す。この例はすべての心に広がります。
8 私を目撃する者の中に入りたいと思わない者がいるだろうか。しかし、本当に私が言うのは、もしあなたの行動が本当に心からのものでないならば、あなたの仲間たちとの間で実を結ぶことはなく、しばしば彼らがあなたを偽善者や偽りの説教者と呼ぶのを聞くことになるでしょう。そして、あなたにはこのようなことが起こってほしくありません。
9 今の時代、人を騙すのは非常に難しいということを知っておいてください。彼らの心は目覚めていて、たとえ自分の存在の物質主義に迷っていたとしても、あらゆる霊的な表現に敏感に反応します。しかし、同胞を欺くことができないなら、父を欺くことができるだろうか。
10 師の愛をあなたの存在に宿らせ、師があなたを赦すように、あなたも敵を赦すようにしなさい。そうすれば、あなたの心は人の間の生命線のようになるでしょう。(65, 44 - 46)
11 人を恐れてはいけません。本当に私はあなた方に言います。私はあなたの口を通して語り、あなたを通して私の言葉を証しし、その響きは地の果てまで、大いなる者にも、小いなる者にも、支配者にも、科学者にも、神学者にも届くだろう。(7, 37)
12 再度お伝えしますが、対立を恐れてはいけません。主があなたのところに来たということを、最も自然な形で仲間に伝えてください。
13 十字架で死んだのはイエスであり、キリストが身を隠した体であり、「神の言葉」が宿った生きた神殿であるが、神の愛であるキリストは生きていて、その霊の王国に導く道を教えるために、霊のうちに自分の子供たちのところにやってくることを伝えなさい。(88, 62 - 63)
14 宗派や教派の裁きやあざけりを恐れてはいけない。それは、彼らが預言の書を手にしているにもかかわらず、それを正しく解釈しておらず、それゆえに私に期待していないのです。を理解しました。一方、聖霊としての私の再来を語る預言を知らなかったあなたは、私を

期待していました。今、第三の時代が到来したが、人類は福音をどのように解釈するかを理解していない（33:26）。
15 これだけ物質化が進み、精神が混乱している時代に、どうやって人類を霊性に到達させることができるのでしょうか。
16 自分の仕事が困難であることを自覚し、それを達成するためには強い忍耐力が必要であることを認識してください。
17 あなたは、わたしの律法に与えられた間違った解釈と、わたしに礼拝を捧げる不完全な方法を正すために、大きな努力をしなければなりません。
18 しかし、あなた方は、考え方や礼拝の形式を一瞬にして変えることはできないことを心に留めておかなければなりません。そのためには、忍耐と善意で武装し、自分の行いで愛の模範を示さなければなりません。(226, 60)
19 心の清らかな人だけが、私のメッセージを広めるために土地や国に出かけることができます。
20 この使者たちが待ち受ける国に旅立つとき、彼らの心からはすでにすべての宗教的狂信が消え去っていなければならず、お世辞や称賛を求める気持ちは少しもなく、自分たちが行っている愛の仕事のために、あえて世間のお金で手を汚してはならない。
21 奇跡を売り物にしたり、互いに愛し合うことに値段をつけたりしてはならない。彼らはマスターではなく、サーバントであるべきです。
22 あなた方が真の謙遜の偉大さを理解する時はまだ来ません。そうすれば、しもべになる方法を知っている人は誰でも、善を行い、慈悲を広めるという任務において、現実に自由であり、信仰、自信、平和がその人の人生に伴っていたことを理解するでしょう。(278, 11 - 12)
23 あなたの精神が、私の教義を仲間に教える準備ができたとき、あなたはそれを感じるだろうと私は言います。これは、あなた方が自分自身を見つけたときのことです。そうすると、良心の声がはっきりと聞こえてきます。そうでない限り、あなたは本当の意味で私を感じることができません。(169,36)
24 この言葉をよく聞いて、その後で解釈して、同胞の心に蒔くようにしてください。理解しただけでは満足しないで、それを語り、手本となり、作品で教えてください。いつ話すべきか、いつあなたの行動が私の教えを証言するのに適切なのかを知ることができるように、敏感になってください。
25 私の言葉を広めるために、一つの言語を与えます。この言語は霊的な愛であり、すべての人に理解されるものです。
26 それは、人の耳と心を喜ばせる言葉であり、人が心の中で建てたバベルの塔を一石一石打ち壊すものである。そうすれば、私の裁きは終わります。すべての人が自分を兄弟姉妹だと思うようになるからです。(238, 27 - 28)
27 あなた方が内的に自分を変えたときにのみ、私はあなた方を世界に送り出し、私のメッセージを広めさせる。弟子たちの中に真の霊性があってこそ、弟子たちは私から受けたものをどのように伝えていくかを知ることができるからです。(336, 38)
28 私の教えは、あなたの考えや理解力に限定されないことを覚えておいてください。私の神の知恵には限界がありません。私が啓示する前から、私の啓示のどれかを知っていた、理解していたという人はいない。
29 科学者たちが物質的な知識ですべてを説明しようとする一方で、私は謙虚な人たちに霊的な生命、まさに生命を明らかにする。この生命には、存在するすべてのものの原因、理由、説明がある。
30 あなたが伝えた知識から、人がわが作品について持つ考えが生まれるでしょう。多くの人は、理解不足から、私のことを理解してくれません。第二の時代、キリストであるイエスが、その謙虚な姿と簡素な服で判断されたように、また、イエスに従う12人も簡素な服であったために、自分の目立たなさに応じて教義を説く。しかし、私は真実をお伝えします。彼

らはぼろ布をまとっていたわけではなく、私の教えによって霊の真の価値を理解していたために、地上の虚栄心を捨てていただけなのです。
31.弟子たちよ、人が私の作品を研究し始め、あなたを探して質問してきても、私から受けた知識のために自分が優れていると考えて、誘惑に陥らないようにしなさい。謙虚な姿勢を見せれば見せるほど、高貴で信頼のおける人だと思われます。
32 このようにして、狂信を解消し、精神を解放する光は、人から人へと徐々に進んでいくのである。そして、そうでないのにキリスト教徒を名乗っていた人たちは、この光によってキリストの真の教えを知り、解釈するようになる。それは、イエスがその教えの中で語った「霊的生活」について、彼らに高い概念を与えるからです。(226, 17 - 21)
33 あなたは、偽りの、あるいは見せかけだけの準備で人々のところに行くことはできなかった。彼らの精神は発達しており、彼らの目を覆っていた包帯はずっと前に落ちていたからだ。
34 彼らに精神性をもたらし、平和を提供し、あなたの周囲に幸福と兄弟愛の雰囲気を作り出せば、彼らがあなたに耳を傾け、あなたの言葉を受け入れるのを見るでしょう。
35.平和を説いたり教えたりするときは、自分も平和になること、愛を語るときは、それを感じてから言葉にすること、同胞が自分の果実を差し出すときは、それを拒まないこと。あなたが知ったすべてのことを吟味して、彼らの教えの中で認められること、正しいことを守ってください。
36.また、宗教の実践において狂信的になり、礼拝の行為を物質化することで理解力を低下させている人々にも出会うだろう。そして、辛抱強く知識を増やす手助けをし、私の教えに没頭することで精神が到達できる地平線を示すのです。
37.あなたは彼らに、私の普遍的な霊について、霊の不滅性とその永久的な進化について話さなければならない。あなたは彼らに真の祈り、聖霊の談話を教え、偏見や誤りから解放させなければならない。これは私があなた方に命じている仕事であり、愛と忍耐の仕事である。(277, 6 -7)
38 肉体的なものも霊的なものも含めて、すべての苦悩を癒しなさい。しかし、私はあなたに尋ねます。自分自身が病気であるならば、必要な人に健康を与えることができるでしょうか？悩みや苦しみ、良心の呵責や卑劣な情熱で精神が乱されているときに、どんな平和が流れてくるでしょうか。
39 自分の心に蓄積されたものだけが、仲間に提供することができるのです。(298,1 - 2)
40 私は、あなた方に明確で簡単な教えを与えます。それは、あなた方が、感染することなく罪人の中で生きること、自分を傷つけることなくいばらの中を進むこと、激怒することなく残虐行為や不名誉を目撃すること、惨めさに満ちた世界の中で、そこから逃れようとするのではなく、むしろその中に留まることを望むこと、困っている人にできる限りの善を行い、あらゆる方法で善の種を撒くことを学ぶためです。
41 地上の楽園が人間の罪によって地獄と化した以上、その汚れを洗い流し、本来の清らかな生活を取り戻すことが必要である。(307, 26 - 27)
42 私は、恵みの生活に死んだ者たちを使者として送ることはしない、彼らには与えるものがないからだ。私は、利己主義から心を清めていない者には、この使命を託さない。
43 私の言葉を伝える人は、私の弟子でなければなりません。その存在そのものが、私の平和を心に感じさせてくれます。人生の最も困難な瞬間にも仲間を慰めることができる能力を持ち、彼の言葉からは精神や心のあらゆる闇を払う光が常に流れていなければなりません。(323, 60 - 61)

御言葉を広めるための正しい振る舞い方
44 この祝福された種を広めるために、私の新しい弟子たちには多くの方法や手段があるだろう。このようにして来れば、霊的なメッセージのメッセンジャーとして認識され、あなたの闘争は真の霊化、再生、兄弟愛の実を結ぶでしょう。(82, 66)

45 人の間で何をすべきかを知りたいのであれば、あなたがたが最初にわたしの言葉を聞いた日から、わたしがあなたがたの間で行ったことを考えれば十分です。
46 私はあなたを赦し、無限の慈悲と愛をもってあなたを受け入れ、あなたを労作から休ませた。私は、あなたの社会的立場や地位、カーストを判断することを止めませんでした。私はあなたの罪のしこりを清め、あなたの病をいやしました。
47 私はあなたの欠点を理解し、許し、寛容に判断していました。私は、隣人を救うことで自分を救うことができる愛の教えを与えて、あなた方を真の人生に戻しました。
48 私があなた方一人一人に施したこれらの私の業の中に、あなた方は、体も霊も困っている人たちの中で適用すべき最高の手本を見出すことができ、彼らは大挙してあなた方のもとにやってくるでしょう。
49.私がここにいる人たちに話すとき、私は人類に話しかけているのです。明日のあなたの仕事は、人々の心に語りかけ、贖罪の仕事を完成させる私の言葉を友愛的に伝えることです。(258, 21 - 24)
50 謙虚でなければなりません。怒られても気にしないことです。Be meek. 屈辱と苦しみがあなたに与えられます。しかし、私のメッセージとなるあなたの言葉を、彼らは心の中から追い出すことができません。だからこそ、私はあなた方に言う。もし、あなたの呼びかけに無関心で耳を貸さない人がいたとしても、このために、他の人たちが長い眠りから目覚め、前進し、自分の人生を再生と転換の道に置くようになるでしょう。
51 勇気、信念、強さで武装して戦いに臨んでください。しかし、私が皆さんに申し上げたいのは、仲間の一人と話すときに、その人がきちんとした服装をしているからといって、また、その人がPrince、Lord、Ministerと呼ばれているからといって、臆する必要はないということです。
52 パウロとペテロを例にとると、彼らは世間が主と呼ぶ人たちの前で声を上げました。彼らは精神的には偉大でしたが、自分が主であることを誰にも自慢せず、むしろしもべであることを公言していました。彼らに倣って、あなたの作品の愛によって、私の真実を証ししてください。(131, 60 - 62)
53 また、私の言葉を剣にして仲間を傷つけたり、杖にして仲間を辱めたりする者は、私の弟子とは呼べないと指摘します。また、この教えを語るときに興奮して冷静さを失ってしまうような人も、信仰の種が蒔かれることはありません。
54 設備の整った弟子とは、自分の信仰や最も神聖な信念において攻撃を受けていることに気付いたとき、冷静に対処する方法を知っている人のことです。(92, 9 -10)
55 罪人に善行を勧めようとするならば、私の裁きや自然の力で脅したり、改めなければ苦痛を与えるなどしてはいけません、私の教えに嫌悪感を抱かせてしまうからです。ショー 愛と慈悲と赦しに満ちた真の神である。(243, 36)
56 仲間の嘲笑に傷ついてはいけません。そうする人は、無知のために真実を見ることができないことを知っているからです。あなたは、あなたを調査するためにあなたのところに来て、私の真の弟子の一人一人に輝いている内なる平和に驚く人々の中に、この補償を見つけるでしょう。
57.一方で、宗教的な狂信で偶像崇拝をしている人を馬鹿にしてはいけません。彼らは物質的な形で私を求めるが、彼らはその中で私を崇拝するからだ。
58.彼らを排除するために、彼らの誤りを仲間に指摘する必要はありません。むしろ、そうすることで彼らの怒りを買い、ファナティシズムを高めることになります。私の教義を、それが求める精神性をもって実践し、仲間の過ちを真理の光に照らし出すことができれば十分です。
59 人類が早く私の言葉の霊的内容を認識し、それに真の敬意を払うことを学び、すべての人間の被造物の中に神の中の霊的かつ地上の兄弟を認識することを望むならば、あなたは多くの忍耐と大きな慈悲と真の愛を示さなければなりません。(312, 20 - 22)
60 私はあなたに、無知な人や目の不自由な人の目から、その人を傷つけることなく、怒らせることなく、傷つけることなく、暗い包帯を取り除くことができることを証明しました。

あなたにもそうしてほしいのです。私は、愛、赦し、忍耐、我慢が、厳しさや非難、力の行使に勝る力を持つことを、あなた方自身で証明しました。(172, 63)
61 もう一度、あなたが私に従うように、痕跡を残します。グッドニュースを伝えるために人を探しに行くとき、彼らに聞いてほしいと懇願してはいけません。威厳を持って任務を遂行し、あなたを信じる者は、私が選んだ者であり、彼らを私の弟子とすることができる。(10, 50)

正しい御言葉の伝え方
62 私は、街頭や広場で宣べ伝えるために、あなたに私の言葉を与えたのではない。しかし、イエスはすべての質問に答え、自分を試そうとする人を試すことを知っていました。
63 あなたは小さくて弱いのだから、仲間の怒りを買ってはいけない。自分が注目されようとせず、「自分には何もない」と思ってください。また、すべての人に誤りがあり、自分だけが真実を知っていることを人に証明しようとすることもありません。
64 霊的にも道徳的にも自分を成長させたいと思うなら、同じ過ちに陥らないように、同胞の欠点を判断してはいけない。自分の欠点を直し、師の優しさに感化されるように謙虚に師に祈り、自分の善行を決して公にしてはならないという師の忠告を忘れないようにしましょう。
65 また、私の教えを話すために人を探す必要はありません。私の慈悲は、あなたの助けを必要としている人をあなたのところに連れてきます。
66 しかし、私の律法を実現するために、慈善事業を行う必要性を感じる瞬間があっても、あなたの近くに困っている人がいない場合は、そのことで悩まず、私の言葉を疑わないでください。これは、あなたが不在の兄弟のために祈るべきまさにその時であり、あなたが本当に信仰を持っているならば、彼らは私の憐れみを受けるだろう。
67 兄弟よりも多くのことを知ろうと努力してはいけない。皆さんは、自分の成長に適した知識を身につけているのだと理解してください。もし、あなたにメリットがないのに私の光を与えようとしたら、あなたは自分を偉大だと思い込み、虚栄心に堕落し、あなたの知恵は偽物になってしまうでしょう。
68 謙虚な姿を見たい しかし、私の前でそうであるためには、あなたの隣人にもそれを示さなければなりません。
69.弟子たちよ、愛と知恵は決して別々のものではなく、一方は他方の一部である。この2つの美徳を分けようとする人がいるのはなぜでしょうか。の両方が聖所の門を開く鍵であり、それによってあなたは私の教義の完全な知識に到達することができるのです。
70 私はあなたに言ったことがあります：あなたは多くの友人を持ちたいですか？そして、善意、誠意、寛容、慈悲の心を活かしてください。なぜなら、これらの美徳はすべて愛の直接的な表現であるため、これらの美徳の助けがあってこそ、あなたの精神はあなたの隣人の道で輝くことができるからです。というのも、精神はその最も内側に愛を含んでおり、それは精神が神の輝きであり、神は愛であるからです。(30, 29 - 36)
71.私は今、他の国で使徒・預言者としての使命を果たすべき者たちに、私が委ねた使命を誇ることのないように話している。これらは、宗教的な共同体や信条を争って騒いではならない。
72.他の人たちは、あなたに対して憤りを覚えるでしょうが、彼らは多くの人の好奇心を刺激し、それが後に信仰に変わることによって、あなたが私の教義を広めるのを助けることに気づかないのです。(135, 28)
73.私の神聖なメッセージをあなたの中に定着させるとき、それは友愛のメッセージにならなければならない。しかし、この人類の物質主義的な心を感動させ、動かすためには、私があなた方に明らかにした真理の刻印がなければなりません。何かを隠したり、何かを隠したりすると、第3の時代に私が啓示したことについて、真の証言をしていないことになり、信仰を見出すことができません。(172, 62)

74.人類の道徳的、精神的後進性がいかに大きいかを感じます。この時代に、私の言葉の恵みと光を受けた者の責任はいかに大きいか。
75.弟子たちよ、マスターになり、心の中から人への恐れを追い出し、無関心と怠惰を追放し、あなた方が真に天のメッセージの担い手であることを自覚しなさい。この時代に起こっていることをすべて説明しなければならないのはあなたであり、人類が忘れてしまった私の教義の原則を示すために努力しなければなりません。
76.私が話したように、仲間に私の言葉を繰り返してはいけない。それをどのように説明するかを知るために、自分自身を鍛えるのです。巧みな雄弁さを印象づけるために言葉を求めるのではない。霊の真実を最もよく表現するようなシンプルな方法で話す。(189, 11 - 13)
77 新しい弟子たちよ、この真理を語るとき、疲れを知らないようにしなさい。鍛えられていない唇、恐れのために私の言葉を語らない者たちよ、決断の瞬間に自らを開くのだ。私の名前で語られたたった一つの言葉が、罪人を救い、溝を埋め、悪に反抗する者を足止めすることができます。あなたは私の言葉の力を知っていますか？あなたは自分の権限の強さを知っていますか？
78 模範的な行為によって語り、私があなたに委ねたわが仕事の一部を正しく行う。あとは自分でやる。(269, 6)
79 あなたの仲間の他の人が、キリストの名と言葉を教えているのを見ても、彼らを見下してはいけません。私の再臨は、私が「第二の時代」にあなたに伝えた言葉が全世界に広がったときに起こると書かれているからです。
80 でも、世界にはまだそのメッセージが届いていない場所があるんですよ。救い主が御言葉と血の中であなた方に与えた愛の神の種を、彼らがまず受け取ることなくして、今日の深遠な霊的教義がそれらの人々に届くことができるでしょうか。(288, 44)
81.真実を把握して感じれば、精神が師の歩みに従うことがいかに容易であるかを経験するでしょう。困難な試練の中でも できる限りのことをしてください。私はあなたができること以上のことは求めません。そうすれば、新しい世代のために道を切り開いていくことができます。
82.子供たちをあなたの心の中に置いて、正しい道に導いてほしいと思います。彼らを集めて、愛と献身をもって私のことを語りかけてください。
83 不幸や悪徳の中で迷いながら生きている人たち、つまりアウトキャストを探し出す。私はあなたの言葉に霊的な力を与え、あなたの唇を通るとき、これらが救いへの道となるようにします。
84 無知な者の前に真の生命の書を開き、彼らの精神が目覚め、聖霊の啓示を突き通す偉大な者となるように。師匠のようになれば、聞いてもらえる。(64, 70)
85 私は、道を見つけた人がそれを簡単に教え、仲間のために簡単にしてほしいと思っている。多くの人がしたように、道をつまずきの石で敷いて、私を求める人が私のところに来るのを妨げないように。(299, 34)
86 あなた方霊能者には、人類が神との間に築いてしまった障壁、すなわち、偽りの信仰、永遠への見かけ上の信仰、物質化、不必要な崇拝行為などの障壁を打ち破るという任務を託します。
87 あなた方には、偶像崇拝や異教から遠ざかっていると思っていても、いまだに人が崇拝している金の子牛を、その台座から打ち壊すようにとの命令を与えます。(285, 54 - 55)
88 スピリチュアルな教えが、無知や欺瞞、詐欺に基づくものであるかのような、人々が受けた誤った印象を払拭する。私の教えを、その純粋さと崇高さのすべてで示してください。そうすれば、人々が行動の自由を奪ってきた自分の精神的なIについて考えるのを妨げる、無知、狂信、硬化を解消することができるでしょう。(287, 42)
89.これらの啓示を受けたあなた方は、人間の理解力を通して、私の新しい姿を人類に宣言する運命にある。あなた以外に誰がこの証言をするのでしょうか？

90.もし、宗教団体の要人や聖職者がこの良き知らせを人類にもたらすことを期待するなら、それは間違いです。というのは、たとえ彼らが私を見たとしても、口を開いて人類に「見よ、キリストがいる、彼のところに行きなさい」とは言わないからです。(92, 13)
91 私があなた方に話したこれらの時代を期待して眠ってはならない。そうすれば、起き上がって人に「あなた方が今、目の前にしていることは、すでに予告されていたのだ」と言うことになる。
92 いや、人々よ、あなた方がそれを前もって発表し、予言し、私が予言し、約束したすべてのものの到来のために道を開くことが肝要なのだ。そうすれば、地上における精神化の先駆者としての使命を果たすことができるでしょう。
93.そして、世界に奇跡的なことが現れ始め、主の霊が見たことのない出来事を通してあなたに語りかけ、人間の霊が想像もしなかった賜物や能力を現し始めるとき、あなたはすべての信条、理論、規範、制度、科学が揺らぐのを見るでしょう。そのとき人類は、一見奇妙な教義を謙虚に説いた人たちが正しかったと告白するでしょう。
94 そうすれば、地上の人々が霊的な教えに興味を持ち、神学者がキリストの教えと新しい啓示を比較し、これまで霊的なことに無関心だった多くの人々が、今と過去の啓示の研究に生き生きとした興味を持つのを見ることができるでしょう。(216, 16 - 17)

肉体的にも精神的にも苦しんでいる人を慰め、癒すための任務。

95 私は、私の選んだ者に大きな贈り物を託した。その一つが「癒しのバーム」であり、このギフトを使って、ある人が 人間の中で最も美しい仕事、それはあなたの惑星が常に痛みを伴う涙の谷であるからです。
96.この能力があれば、私の意志に従って慰めを与えるための広い分野があなたの前にあります。このバームは、私があなたの存在の中に、あなたの心の最も柔らかい糸の中に置いたもので、あなたはそれで自分自身をリフレッシュし、その驚異の前にあなたの首は下がり、あなたの心は人の痛みによって柔らかくなり、あなたは常に慈悲の道を歩んできました。
97 あなたの手にはない、この癒しのバームを配り続けてください。なぜなら、それは思いやりのある表情、慰めの表情、理解の表情によって伝わり、良い考えによって伝えられ、癒しの助言、光の言葉へと変化するからです。
98 癒しのギフトには限界がありません。そして、もし試練にさらされて痛みに襲われても、この薬で取り除くことができなければ、私の教えを忘れずに、自分の苦しみを忘れて、より大きな苦しみを抱えている他の人々のことを考えてください。そうすれば、自分自身や仲間の中に奇跡が起きるでしょう。(311,18 - 19)
99 心の中を覗き込み、心の中に何があるのか、何を隠しているのか、何を必要としているのかを知るためには、どれほどの装備が必要でしょうか。
100.霊を養い、癒し、光を与え、上向きの進化への道を示すことを教えてきました。
101.この言葉を聞いて心にとどめる者は、霊の導き手、医師、助言者となることができる。その言葉の中には、光を必要としている同胞のための平和と慰めの贈り物があるだろう。(294, 3 - 4)
102 私は、あなたに癒しのバームを一滴与えます。それは、あなたが迫害されるときに、人の間で奇跡的な癒しを行うためです。なぜなら、大流行の際、科学的に知られていない奇妙な病気が勃発するとき、私の弟子たちの権威が明らかになるからである。
103 私は、無実の人に自由を与え、罪を犯した人を救うために、最も錆びついた錠前、すなわち最も頑固な心、さらには牢屋の門をも開けることができる鍵をあなたに託します。
104.あなたはどこに行っても私の天使たちに守られているので、いつも平和で私を信頼して生きることができます。彼らはあなたの任務遂行を自分のものとし、家庭、病院、刑務所、不和や戦争の現場など、あなたが私の種を蒔くために行くところならどこへでも同行します。(260,37 - 38)
105 このようにしてのみ、私の存在と霊的な出来事を信じることができるからである。人類の間で次々と起こるであろうこれらの出来事を、人々は目撃しなければならない。(319, 38)

106 霊界の呼び声やこの世の呼び声が聞こえてきて、あなたの闘争の時が来たことをその出来事で示すような、偉大で明確な兆候の時になるからです。私は霊から霊へと語りかけ、あなたを道に導きます。
107.しかし、私は、あなた方が教師として人のもとに来る前に、医師として来てほしいのです。そして、あなた方が彼らの痛みを満足させたときに、彼らは私の言葉の純粋な水の泉から飲むことができるのです。まず傷、潰瘍、病気を求め、その苦しみを癒してから、その精神に目を向けてください。
108 「第二の時代」にイエスが行ったように、あなたの同胞のところに行き、私の言葉の前に癒しのバームを持ってきなさい。しかし、どこで構成されているのか 弟子たちよ、バームはあるのか？祝福され、病人のための薬になった泉の水でしょうか。人がいない。私があなたに話しているそのバームは、あなたの心の中にあります。私はそれを貴重なエッセンスとしてそこに置いており、愛だけがそれを開いて、止めどなく流れ出るようにすることができます。
109.もし、どんな病人にも注ぎたいなら、癒すのはあなたの手ではなく、愛とあわれみと慰めにあふれた御霊です。そこに、あなたが思考を向けるところに、奇跡が起こります。
110.自然界の存在や要素に様々な形で働きかけ、すべての人に慰めを与えることができます。しかし、私はこうも言います。病気を恐れず、すべての人に忍耐と慈悲をもって接してください。
111.憑依された人や人間の心が混乱している人も同様に癒すことができます。あなたはこの能力を持っているので、絶望と忘却の中にいる存在のためにそれを役立てるべきです。彼らを解放し、この力を信仰心のない人々の前に明らかにしてください。闇のあるところに光をもたらし、あらゆる束縛と不正を打ち破り、この世界に主を知らしめ、真理を完全に知った自分自身、自分の内面を見させることは、この民族の大きな使命の一つである。(339, 39-41)
世界規模のミッションの出発時期
112 現在、世界はあまりにも盲目で、真理の光を見ることができず、その心の奥底で私の呼びかけを聞くこともできないので、あなたは祈り、精神的な基盤を得るべきです。現在は、すべての国が準備、破壊、防御に忙しく、あなたの声は聞こえないでしょう。
113 人々は、絶望、憎しみ、恐怖、痛みが限界に達したとき、さらに盲目にならなければならないだろう。
114 また、私のメッセージを伝えるのに適した時間でもありません。あなた方は、砂漠の中の呼びかけ人のようなもので、誰もあなた方に耳を傾けないからです。(323, 27 - 29)
115 地球が極から極まで苦しめられ、すべての国、すべての社会制度、すべての家庭がその根源まで裁かれ、人類があらゆる汚れを洗い流した後に初めて、あなた方は私の名のもとに装備を整えて出かけ、私の教えをあなた方の兄弟に伝えなければならない。(42, 54)
116 時が来たら、愛する人たちよ、あなた方は出て行って、私の聖なる言葉をあなた方の仲間に伝えなければならない。あなた方は良き弟子として全世界に散り、私があなた方に残すこの新しい福音が広まっていくでしょう。第六の封印から発せられるこの光は、今の時代の人類を照らし、それとともに謎が解き明かされていくことでしょう。
117.私の教義は他の国にも根付き、人間が発見していないものはすべて、七つの封印が与える光によって知ることになるでしょう。しかし、あなたは自分が受けたこれらの教えを語り、私の戒めの実現のために人々を指導しなければならない。(49,43)

XV 励まし、警告、教えの言葉

第61章「主の戒めと警告

戒めと命令

1 イスラエルよ、世界との約束を果たすだけではない。なぜなら、あなたは父に対する義務を負っており、その履行は厳格で、崇高で、霊的なものでなければならないからです。
2 私があなた方を教えるのは、あなた方が物質主義から離れ、狂信者や偶像崇拝者でなくなるためであり、人造の物質的なものを崇拝したり、それらを使って礼拝をしたりしないためです。私はあなたの中にそれを望んでいません。偶像崇拝、狂信、偽りのカルトの根を心の中に持っています。私に到達しない供物を私に提供しないでください。私はただ、あなたの再生と精神的な充足を求めています。
3 以前の習慣について自分自身を新たにし、振り返らず、放棄したものやもはやすべきでないものを見ないでください。自分の成長の道を歩んでいることを理解し、自分を止めてはいけない。道は狭く、あなたはそれをよく知らなければなりません。明日、あなたは兄弟をその道に導かなければならないからです。
4 私は忍耐強い父であり、あなたの悔い改めと善意を待って、私の恵みと慈しみをあなたに浴びせます。(23, 60 - 63)
5 私の言葉は常にあなた方に善と美徳を勧めている。同胞の悪口を言って彼らを辱めないこと、伝染病と呼ばれる病気に苦しむ人々を軽蔑して見ないこと、戦争を好まないこと、道徳を破壊して悪徳を助長するような恥ずかしい職業に就かないこと、創造されたものを呪ったり、所有者の許可なく外国のものを奪ったり、迷信を広めたりしないことである。
6 病人を見舞い、怒らせた人を許し、徳を守り、良い手本となり、私と同胞を愛さなければなりません。この二つの戒めに律法全体が集約されているからです。
7 私の教訓を学び、あなたの行動でそれを教えてください。もしあなたが学ばなければ、どうやって私の教えを説くのですか？また、学んだことを感じないのであれば、どうして良い使徒として教えることができるでしょうか。(6, 25 - 26)
8 人々よ、もしあなたが前進したいのであれば、あなたの中にある不振を克服しなさい。偉くなりたければ、私の原則を自分の作品に適用しなさい。自分のことを知りたければ、私の言葉を使って自分を研究しなさい。
9 愛、知恵、アドバイス、助けを提供する私の言葉がどれほど必要かを理解してください。しかし同時に、私があなた方に与えるものに責任を感じています。なぜなら、世界で困っているのはあなた方だけではないからです。これらの教えに飢え渇いている人はたくさんいます。あなた方は、私の愛のメッセージを持って彼らのところに行く準備をすることを忘れてはなりません。(285, 50 - 51)
10 この人たちが人類に対して持っている責任は非常に大きい。真の霊性化の模範を示し、内的な宗教的実践の道を示し、喜ばしい捧げ物、神にふさわしい敬意を示さなければなりません。
11 心を開いて良心の声を聞き、自分の行いを判断し、私の教えを忠実に解釈しているのか、それとも自分も私の教えの意味を取り違えているのかを知ることができる。(280, 73)
12 私の教えは、あなたが実践しなければ、その意味を失ってしまいます。
13 愛する弟子たちよ、あなた方はよく知っていると思いますが、わたしの律法とわたしの教えの目的は、善いことをすることにあります。したがって、それを自分の行いに適用せずに、心や口の中だけで運ぶ者は、自分の義務に反する行為をするのです。(269,45)
14 心の中に現世の経験の光があり、心の中には地上での様々な生活の中で進化が残した光がある人たちが、なぜ自分たちにとって役に立たないことで心を占め、痛みに値しない理由でよく泣いているのか。全てにおいて真実を求める。それは全ての方法で、日の光のように明るく明確である。(121, 48 - 49)
15 あなたの正しい徳のある生活には、あなたが同胞に与える信仰がかかっていること、つまり、同胞はあなたが説く教義の裏付けを求めて、私生活でもあなたを調査し、観察することを忘れてはなりませんし、常に意識していなければなりません。(300, 57)
16 私に教えてください。あなたが罪を犯したとき、私はあなたを追い返しましたか？私はあなたを置き去りにし、見捨ててしまったのだろうか。どんなつまずきでもあなたを止めて

しまうのだろうか。あなたが痛みに負けて倒れたとき、私はあなたと一緒に激しさを見せただろうか。
17 しかし、私が愛をもってわが弟子と呼んでいる人たちが、逆境にある仲間を見捨て、道を踏み外した人を愛をもって引き寄せ、その道を正すのを助けるのではなく、拒絶しているのを私は見ています。また、自分が判断する立場にない事柄に干渉して、時には裁判官になってしまうのです。
18 これは私の教えと一致していますか？私は、あなた方が自分自身を正確に判断し、あなた方の感情を害する多くの粗を取り除き、私の弟子になることを始めるために、あなた方の良心を私に教えて欲しいのです。(268, 46)

信仰、希望、愛、謙虚さ、自信

19 あなたが謙虚であれば、あなたは偉大になる。多くの人が信じているように、偉大さは誇りや虚栄心にあるのではありません。"優しく、謙虚な心を持て "と、私はいつもあなたに言っています。
20 私を父と認め、私を愛し、自分の体のために、人の上に立つための王座や名前を求めてはなりません。他の男の中の男になって、自分の中に善意を持てばいい。(47, 54)
21 私は、第二の時代に私のもとに来た病人たち、すなわち麻痺人、盲人、不治の病の女性が表明した信仰を、あなたの中に見たいのです。父として愛され、医師として望まれ、師として聞かれていることを感じたいのです。(6, 46)
22 信仰にも希望にも弱くなってはいけません。人生という旅の終わりは必ず来るということを常に念頭に置いています。あなたの原点は私の中にあり、最終的なゴールも同様に私の中にあり、そのゴールは永遠であり、霊の死はないということを忘れないでください。
23 永遠を努力の理想とし、人生の浮き沈みの中で心を失わないようにしましょう。あなたは、今が地球上での最後の転生であることを知っていますか？今日持っているこの肉体で、私の正義に対して負ったすべての負債を支払うことができると、誰が言えるでしょうか。だからこそ、あなた方に言いたい。時間を使っても、急いではいけません。もし、あなたが信仰をもって苦しみを受け入れ、身をゆだね、忍耐をもって杯を空にするならば、本当に私はあなたに言いますが、あなたの功徳は実を結ばないことはありません。
24 精神が常に前進するように、あなたがたが自分自身を完成させるのを決してやめないようにしてください。(95, 4 - 6)
25 自分の兄弟姉妹である父の子供たちを愛して父のために生きれば、不死を得ることができます。自己愛に陥って自分を閉ざしてしまうと、自分の残した種や記憶はほとんど残らない。
26 穏やかで心がへりくだっていれば、あなたはいつも私の恵みに満ちています。(256, 72 - 73)
27 Great is your destiny! しかし、悪い予兆に支配されることなく、むしろ、迫り来る苦難の日々は、人間の目覚めと浄化のために必要なものであり、それなしには霊性化の時代の勝利の到来を経験することはできないと考え、勇気と希望に満ちたものとしてください。
28 逆境を乗り越えることを学び、落ち込みに心を奪われることなく、健康に気を配りましょう。私のことを語り、信仰と希望に火をつける私の教えを指摘して、兄弟姉妹の心を励ましてください。
29.多くの人が鬱屈した生活をしていることがわかる。彼らは、人生の闘いに敗北することを許した存在です。彼らがどれほど早く老いて白髪になり、顔が枯れ、表情が憂鬱になっているかを見てください。しかし、強くあるべき人が弱くなってしまうと、若者は枯れてしまい、子供たちは周囲に暗いものしか見えなくなってしまいます。
30 人々よ、あなた方は、つかの間ではあるが、楽しむことができるすべての健全な喜びを、あなた方の心から奪ってはならない。あなたの謙虚なパンを安心して食べてください。私が言うには、あなたはそれがより風味豊かで充実したものであることに気づくでしょう。
31 私の言葉を借りれば、私があなた方に望んでいるのは、自信、信仰、楽観主義、心の平和と強さであり、あなた方の苦難と悩みにもかかわらず、あなた方の心には苦いものがあっ

てはならないということです。とは？もしあなたの心が苦しみや悲しみ、不満で満たされていたら、あなたは必要としている人に親切や励ましを与えることができるでしょうか？
32 試練の中でこそ、高揚感、信仰、謙虚さの最高の模範を示すべきだと思います。
これは、精神が肉体から離れてあの世に向かい、そこで神の力の流れを受けてそれを糧とし、肉体にそれを分け与えるために利用されます。(292, 45 - 51)
33 祈り、学び、警戒し、刷新し、霊性を高める
34 愛する弟子たちよ、もう一度言っておくが、よく見て、祈りなさい。肉は弱く、その弱さゆえに霊を迷わせることがあるからだ。
35 「見る」ことを知っている精神は、主が自分のために敷いた道から決して外れることなく、自分の開発が完了するまで、自分の相続財産と才能を発揮することができます。
36 この人が試練に合格するのは、用心深く生きて、肉体（魂）に支配されることがないからです。見て祈る人は、常に人生の危機から勝利を得て、人生の道をしっかりと歩むことができます。
37 祈ることを忘れ、「見る」ことを忘れた者の行動は、どれほどの違いがあるだろうか。彼は、私が人間に与えた最高の武器である、信仰、愛、そして知識の光で自分を守ることを自発的に放棄する。直感や良心、夢を通して語りかける内なる声を聞かない者である。しかし、彼の心と精神はこの言葉を理解しておらず、自分の霊のメッセージを信じていません。(278, 1 - 3)
38 混乱している霊的存在のために、地上に縛られている人たちのために、まだ地上の中の肉体から離脱できない人たちのために、自分たちのために地上に保たれている理解できない弔いのために苦しみ、泣いている人たちのために祈りましょう。
39 また、あなたがたの心に悪を蒔いた者を赦し、もう裁かないでください。もしあなたの目が、彼らがお辞儀をして許しを請う姿を見ることができたら、あなたは彼らにこれほど不公平なことはしないでしょう。彼らが無限に舞い上がるのを助け、あなたの愛に満ちた記憶によって彼らを持ち上げ、彼らがもはやこの世界に属していないことを理解してください。(107, 15)
40 あなたは、自分の最初の働きに満足して、自分の精神の完成に十分な功績を得たと思ってはいけません。しかし、あなたが日々新たな教訓を学び、より大きな啓示を発見するためには、常に私の作品の研究に時間を割いてください。
41 詮索好きな弟子は、自分の質問に対する答えを常に聞き、試練の時には、私の父のような助言を常に聞くことになる。
42 進歩した弟子は、同胞の人間に対する愛の源となり、父から遺産を与えられていることを真に感じ、人間の間での偉大な霊的使命を遂行するために出発する時が来たことを認識するでしょう。(280, 40 - 42)
43 自分を完成させればさせるほど、ゴールが見えてきます。自分が救われるまであと一歩なのか、それともまだ先が長いのかわからない。私はただ、私の神霊の声であるこの言葉に、喜んで、従順に導かれるようにと言っているだけです。
44 掟破り、同じ過ちを繰り返すことに注意してください。私は、あなたが地上で無駄に生き、その後、不従順さに泣く姿を見たくないので、あなたの父があなたに宛てた願いである矯正を心に留めてください。(322, 60)
45 人の話やその裁きを恐れず、あなたの神の裁きを恐れなさい。裁判官である私にはどうしようもないと言ったことを思い出してください。ですから、あなたがたが人生の歩みにおいて何も欠けることがないように、常に父として、神として、私を望みなさい。(344, 31)
46 わが民よ、驚いてはならない。常に警戒し、忠実な監視者として生きてください。自分の兄弟姉妹が、自分が間違っていることを納得させるために言う言葉を恐れてはいけません。
47 しっかりと立っていなさい。私の目的に忠実な「兵士」、つまり、世界観や信条、宗教が混沌としたこの困難な時代に立ち向かうあなた方に、私は大きな報酬を与えるからです。

48.あなたは、私の作品を高く評価するのと同じように、すべての仲間を高く評価し、私がもう一度あなたに残すという指示を指し示すのです。人があなたを馬鹿にするなら、そうさせておけばいい。私の聖霊の光が彼らに届き、そうすれば彼らの心には悔い改めが生じるからだ。(336, 18)
49 弟子たちよ、立ち止まってはいけない。私がいつも言っているように、あなたの歩みは善と進歩の道をしっかりと歩んでください。善だけが人間を助け、徳と真実だけが人間を闘争と争いの道にとどめておく時代が来るのですから。
50 偽り、偽善、利己主義、あらゆる悪い種が、厳しい訪問、落下、打撃によって終焉を迎える日が近づいています。
51 だから、マスターはあなたに、「善に強くなれ、善に強くなれ。私の人々よ、あなたがたが行う善のために悪を受けることはないと確信しなさい。地上での善行のために、悪い実や悪い報いを刈り取ったとしても、この悪い実は一時的なもので、決定的な実ではありません、本当です。刈り取るまで辛抱しなければならない。(332, 31)

啓示を受けた教会に向けられた警告
52 災いなるかな、私の言葉を自分の好みに合わせて解釈する者は、その責任を私に負うことになるからです。
53 地上では、多くの人が真理の堕落に身を捧げていますが、御父の愛の仕事の共同作業者としての責任を自覚していません。
54 多くの人が自分の経験している出来事をどのように解釈してよいかわからないために知らないこの裁きの時に、裁きはすべての霊の中にあり、この世での巡礼の間に、愛の律法の中と外での自分の働きの説明を求めています。
55 これらの記述の中で、インスピレーションによって与えられた私の啓示の意味を変えるべき者は、私の前でその行為の責任を負うことになる。
56 これらの教えは、転生していようが、霊であろうが、より詳細な教えを待っているわが子供たちへの愛の遺産なのだから。(20, 12 - 14)
57 私は、イスラエルのあなたの中に嘘を見たくありません。いつかそれが発見され、その時、世界は「これが師の弟子たちか」と言うでしょう。もし彼らが偽りの弟子であるならば、師もまた偽りであり、彼らの中に住みついて嘘を伝えていたのである。" (344, 10)
58 あなた方は、人々の痛みを和らげるために任命された者であり、長い間、祈りで精神を高めずにいる冒涜者たちに祈りを教えるための者である。
59 そのためには、日々、自分をもっとスピリチュアルにして、物質化から解放されなければなりません。
60 ハイパー・スピリチュアリストになってほしいとは思いませんからね。私の目には狂信的なものが忌み嫌われており、それをあなた方の間で排除したいのです。良心は、すべてと調和した生き方を教えてくれる。(344, 17 - 18)
61 人々よ、私に聞け、弟子たちよ、私は今、あなたたちに光を与え、鎖や束縛、暗闇から解放している。しかし、私はあなたがこの作品を別の宗教にしたり、いつものようにイメージや儀式で埋め尽くしたりすることを許可しません。
62.私がもたらす自由がどのようなものであるかを正確に知り、それを新たな狂信に置き換えないようにしてください。
63.自分の心が、そして精神が、その展開を止めてしまっていることにまだ気づいていないのか？あなた方は、先祖から受け継いだ誤った恐れや偏見の洪水を覚えていないのですか？私は、あなた方が妨げられることなく真実を見て、光を受けることができるように、そこからあなた方を解放しました。(297, 20 - 21)
64.土は湿っていて、私の種蒔き人の種を受け入れる準備ができています。人類が狂信的で意味のない崇拝から解放された後に、この人々が新しい偶像崇拝をしてくることは正しいことなのだろうか？いや、最愛の弟子や生徒たちよ。だからこそ、一歩一歩にレッスンや試練があるのです。(292, 44)

1950年以降の宣言の継続と偽りの「キリスト宣言」への警告。

65 私の神性によって定められた日の後、あなたはもはや私の言葉を聞くことはない。しかし、それはあなたの良心に、心に、そして書物に書かれます。

66 その後、声の担い手として立ち上がり、私の光線を呼ぶ者は、自分自身に下される裁きを知らない。

67 あなた方に警告するのは、偽りの預言者、偽りの声を伝える者、偽りの "キリスト "に耳を貸さないようにするためです。私があなた方を目覚めさせたのは、あなた方が時の混乱を避け、あなた方の間に闇の霊が侵入するのを防ぐためである。見ていてください、これらの教えのために、もしあなた方が備えていなければ、私に説明をしなければなりません。(229, 40 - 41)

68.私がこの形で皆さんとご一緒できるのは、もう最後の期間です。そして、私がこの世に戻ってきて、私の言葉を物質的に聞こえるようにしたり、ましてや人間になったりすることはないということも信じてください。

69 覚悟してください。私が帰ってきた、キリストが地上に来たと言う人たちから噂が届くでしょうから。その時、あなたは信仰を持ち続け、確信を持って "主は霊的にすべての子供たちと共におられる "と言うべきです。

70 しかし、もしあなた方が眠っていて、霊的にならないならば、私がわが言葉を撤回したことを否定し、神を冒涜する者、不従順な者となって、大勢の人々にわが聖霊を呼び起こして言うであろう。私たちは歌や賛美歌を主に捧げ、主が私たちの声を聞いてくださるようにしましょう」。

71.しかし、本当にあなたに言うが、私のレイは人間の理解には戻らない、私はあなたの愚行を支持しないからだ。

72 何を期待しなければならないのか？見かけの光の言葉が、あなたを混乱に陥れること。これはあなたの心が望んでいることではないでしょうか？そして、その試練のために自分自身を準備し、あなたの従順さと謙虚さの上に、私のインスピレーションの光が降り注いできます。

73.もし、1950年までにこれらの共同体の単一民族への統合が行われなければ、すぐに混乱が起こるでしょう。なぜならば、マスターが引き続きご自身を現していると主張する人々がいるからです。この脅威をまだ予見していないのですか？

74.いまだに兄弟愛と団結の精神はあなた方の間で目覚めておらず、出来事があなた方を団結させることを期待している。しかし、それを期待すると、かえって疫病や無秩序、戦争、自然の力の裁きが勃発し、地表にも地中にも、海にも空にも、世界に平和な場所がなくなってしまいます。(146, 24 - 26)

75 あなた方は、自分自身を整え、そして、これらの教会の家であれ、あなた方の家であれ、あるいは野外であれ、あなた方が集まるときにはいつでも、霊的に私の存在を感じることができるのです。

76 しかし、気をつけてください。偽の弟子たちも現れて、父と直接交信していると宣言し、偽の指示や霊感を伝えてきます。

77 私は、真理と偽りを見分けること、その実によって木を知ることを教えました。(260. 65 - 66)

78 私は皆さんに、多くの「スピリチュアリズム」が登場する時代が来ること、そして、どれが真実でどれが偽りなのかを見極める訓練が必要になることをお知らせしました。

79.私に起因する偽りの現象が発生したり、神の使者が世界にメッセージを伝えているという噂が流れたり、「七つの封印」と呼ばれる一派が現れたり、多くの混乱した曖昧な教えを目にするでしょう。

80.これらはすべて、人類が用意した大きな精神的混乱の結果となるでしょう。なぜなら、私の言葉は最大の暗闇の中で光となり、私の澄み切った永遠の真理をあなたに見せてくれるからです。(252, 15 - 17)

悪徳、偽善、堕落。
81 虚栄心は、真理の完全な知識を得たと思って、自分がしばしば間違っていたことに気づかずに、自分自身が学識があり、強く、無謬で、偉大で、絶対的であると考えている人々に根付いています。
82 私は、これらの教えの光の下で形成され始めたこの人々の中に、明日、虚栄心に惑わされて、自分がキリストの生まれ変わりだとか、新しいメシアだとかいうことを吹聴する者が現れることを望んでいません。
83 そのような行為をするのは、私の真理をすべて理解したと思っていても、実際にはキリストの示した道、つまり謙虚な道から遠く離れたところを歩いている人たちです。
84 イエスの地上での生涯を学べば、深遠で忘れがたい謙虚さの教訓を見つけることができます。(27, 3 - 6)
85 人格の最も重大な欠陥の一つは、偽善である。あなたが同胞の中で私を愛することができるようになるまで、愛を声高に語ってはいけません。
86 ユダのキスを非難した人の中には、自分たちが兄弟を装ったキスをして、後ろから裏切ったことを理解しようとしない人が何人いるでしょうか。困っている人のために奉仕すると言っている人の中で、お金と引き換えに光、真実、慈善をもたらしている人が何人いるでしょうか。
87 なぜ、誰かが質問であなたを威圧したとき、あなたは弱っているときのペテロのように、わたしを否定し、わたしを知りもしないと断言したのですか。なぜ、人間の司法権を恐れて、Mineを恐れないのか？
88 しかし、本当にあなた方に言いますが、神の正義とあなた方の罪の間には、いつもあなた方のために執り成してくださる天の母マリアの執り成しがあるのです。(75,34)
89 誰も同胞の行動を裁く権利はありません。純粋な者がそれをしないならば、心に汚れを持つ者がそれをすることがなぜ許されるのでしょうか。
90 私があなたにこのように言うのは、あなたがいつも兄弟の種を熱心に調査し、その欠点を見つけようとしているからです。そうすれば、自分の種を彼に見せて、自分の仕事の方がより純粋で完璧だと言って彼を謙虚にさせることができるでしょう。
91 あなたの働きをどのように評価するかを知っている唯一の裁判官は、天に住まわれているあなたの父です。主が目盛りをつけて現れるとき、主の目には、より多くのことを理解している者ではなく、同胞の兄弟として、また主の子供としてのあり方を知っていた者が、より大きな功績を残すことになります。(131, 55 - 57)
92 学び、行動し、指導し、感じることによって、あなた方の行うことや言うことによって、私の教えをあなた方の行いによって確認してください。私の弟子の中には、偽善者はいらない。愛情と忍耐をもって作られたこの作品が、皆さんの生活の中で道徳や美徳、真実性を欠くことによって崩壊するとしたら、人類や皆さん自身はどうなるでしょうか。(165, 25)
93 これ以上、世の快楽や軽薄さに走ってはいけません。私はあなたの存在を通して、あなたにこれらのものを与えたので、あなたの人生を非の打ちどころのないものにするという理想に従ってください。あなたの心を刺激するような満足感を得ることができます。(111, 61)
94.もし、悪しき傾倒があなたの霊にある徳よりも強く、私の教えが実を結ばないならば、あなたがたは災いである。もしあなたが、私の意志を果たしていると思って、私の言葉を熟考し、深く考えないなら、私の光があなたを目覚めさせるでしょう。しかし、もしあなたが真実をすべて知っているなら、私があなたをこの世に送ったのは、有益な仕事をするためだということを覚えているでしょう。(55, 6)
95.この時代に、自分の不名誉と不従順によって、私が霊的な使命を持って（地上に）送った子供たちに悪い手本を示す者たちに災いあれ。あなたは、イエスをゴルゴダに連れて行き、なぜ祝福を与えるだけの人を拷問して殺すのか説明できない子供たちの心に恐怖を植え付けた、叫んだりあざけったりした群衆のようになるのでしょうか。

96.イエスが倒れるたびに、あの無辜の民が泣いた。しかし、本当にあなた方に言いますが、彼らの泣き声は肉よりも霊によるものでした。彼らの無垢な目が目撃したことを心の中から消し去ることなく、後にどれだけの人が私に従い、私を愛しただろうか。(69, 50 - 51)

偽りの懺悔と偽りの期待

97 間違って理解されている懺悔をすることに注意し、自分の体が必要とするものを奪わないようにしましょう。逆に、自分に害のあるものは、自分のために犠牲になっても惜しまない。これが、あなたの精神に資する懺悔となり、父に喜ばれることになるのです。(55,40)
98 あなたはすでに神の中に、裁判官というよりも、完全で揺るぎない愛の父を見ていますが、私はあなたが神の中に父を見ることは良いことだと言います。
99 その誤りとは、道徳的、霊的に自分を向上させる努力をしないことであったり、父はすべての愛の上におられ、あなたを赦してくださると信じて、絶えず悲惨な罪を犯しても心配しないことであったりします。
100 確かに、神は愛であり、どんなに悪いことでも許してくださらないことはありません。しかし、この神の愛からは、どうしようもない正義が生まれることをよく知っています。
101 私の教えの知識としてあなた方が自分の中に受け取ったものが真実であるように、また、あなた方の中に存在するかもしれない誤った考えをすべて破壊するように、これらすべてのことを認識してください。
102.父の愛によって赦されても、赦されたにもかかわらず、その汚れはあなたの精神に刻み込まれたままであり、あなたは功徳によってその汚れを洗い流し、赦してくれた愛にふさわしい者にならなければならないことを忘れてはならない。(293,43 - 44)
103 声があなたを目覚めさせました。光と命の領域にあなたを呼び出す親切で心地良い声ですが、あなたが自分の精神を堕落させ続け、律法に従わないことを選択するならば、それは正義に変わる可能性があります。
104 従順でへりくだった人に、私の言葉はこう言います。「しっかりと立ちなさい。あなたは私の恵みから多くのものを得て、あなたの兄弟姉妹のために多くのことを成し遂げるでしょう。
105 愚かな者に私の声は言う。もしあなたが、この恵まれた機会を利用して、自分が生きている罪の汚れや無知の暗闇から抜け出さないなら、主がメッセージでもたらしたものや、主が人々に啓示した霊的賜物が何であるかを学ぶことなく、あなたの精神の上に時代や年齢が過ぎていくことになるでしょう。
106 本当は、すべての人が救われ、高みに昇るのに適した時期があるのです。しかし、その日を遅らせる者には災いが待っている。災いなるかな、この世の無益なものに身を投じたために、自分の精神を発展させる機会を逃してしまった者。彼は、次の機会を待たなければならない時間がどれほど長くなるかを知らず、その報いの苦しさも知りません。
107 この中には、父の側の最小限の報復や最も寛大な罰ではなく、父の厳格で容赦のない正義があります。
108.今日、私があなた方の中に自分を見出してから、以前の機会をすでに逃したり、使わずに放置したりしていないかどうか、また、あなた方の霊が、はるか昔に託された使命を果たすために、この新たな機会を受け取るのを待っていた時間の長さを知っているかどうか。
109 彼の精神の過去、彼の運命、彼の負い目、義務、償いについて、あなたの心や精神は何を知っていますか？何もない。
110 したがって、精神の完成を妨げたり、世の財を愛することで誘惑したりしてはなりません。彼は別の道、別の目的、別の理想に従わなければならない。(279, 16 - 19)

諸国と地の力ある者への警告

111 慈悲と積極的な慈愛がついにその心の中で勃発しないなら、人は災いする。災いなるかな、もし彼らが最後に自分の悪行を完全に知ることができなければ。自分の手が、自然の力の猛威を自分たちの上に解き放ち、苦痛と苦悩の杯を国々に注ぎ込もうとしているのだ。その結果を刈り取っても、"神の罰だ "と言う人もいるでしょう。(57, 82)

112 災いなるかな、自分たちの偶像崇拝、狂信、伝統に頑固にしがみついている国々に。彼らは、私の光を見ることができず、精神の目覚めの無限の至福を感じることもできないだろう。
113 私の教義が世界を震撼させるのは事実です。しかし、闘いが終わったとき、地上には真の平和が感じられるでしょう。それは私のスピリットから湧き出るものです。愚かな者、頑固な者、心の荒んだ者だけが苦しみ続ける。(272, 12 - 13)
114.私は、戦争を引き起こそうとする人間の硬い心に自分を感じさせ、私の意志が彼らの戦争の意図よりも強いことを悟らせるのだ。その人たちの心が硬いままで、私の意志によって変えられることを許さないならば、私の正義は全世界で感じられるだろう。(340, 33)
115 また、ノアの時代のように、人々は予言をあざけり、水がすでに自分の体を埋めていると感じて初めて、信じて悔い改めるようになるでしょう。
116.私の慈悲はいつもあなたの軽率な行動を止めようとしていたが、あなたは私に耳を傾けようとしなかった。ソドムとゴモラも同様に警告され、恐怖と悔い改めを感じて滅亡を避けるようになっています。しかし、彼らは私の声に耳を傾けようとせず、滅びました。
117 また、エルサレムには、祈りを捧げ、真の神の崇拝に立ち返るよう伝えました。しかし、彼の不信心と肉欲の心は、私の父のような忠告を拒否し、起こったことによって真実を確信しなければならなかった。エルサレムにとってどれほど苦しい日々だったことでしょう。
118 あなたは今、自分が変わらないという真実に気づいていますか？あなた方は、私の言葉にある知恵の道で成長し、上へ上へと登っていくために、霊的な幼年期を離れることを望まなかったからです。
119.私はあなた方にこのメッセージを送ります。このメッセージは、予言として、目覚めのために、警戒のために、諸国民と諸外国に役立つものです。その内容を信じるならば、あなたは幸いです。
120 その意味を考えてみてください。でも、見てから祈ってください。そうすれば、内なる光があなたを導き、高い力があなたが安全になるまで守ってくれます。(325, 73-77)

第62章 メキシコのリスナーに贈る言葉

メキシコのリスナーに贈る言葉
1 弟子たちよ、自分の中に入って、以前のように私の声を聞き、感じなさい。この御言葉が自分の命であり、運命の光であると告白したことを思い出してください。今日、私があなたに言ったことを忘れないでください。必要なものは、時が来れば与えられます。
2 信仰と知識の炎が再び灯るように、あなたがたのランプに新たに油を注ぎなさい。
3 眠ってはいけない、見張っていなければならない、祈っていなければならない、マスターが以前のようにあなたの住居に入ってきて、あなたがあらゆる場面で私の存在を感じていた霊的高揚の日々のように、あなたを驚かせるかもしれないからだ。
4 そうすれば、気づかないうちに途絶えていた光が、あなたの人生を新たに照らし出し、豊かさと知恵に満ちた未来への自信を取り戻してくれることでしょう。(4, 27 - 29)
5 あなた方の多くは、人間の心を通して私が現れている間、私の存在を信じ、私の言葉を聞くためにしばしば立ち会っていることから、自らをスピリチュアリストと呼んでいる。しかし、私はあなた方に、善の実践を通じて、生命の本質を知ることを通じて、隣人への愛を通じて、寛大で実りある徳の高い存在によって神に奉仕することを通じて、スピリチュアリストになってほしいと思います。(269, 55)
6 また、王でありながら「王座」を離れ、貧しい人や病人、罪人に仕えたイエスを見習うために、豊かな家庭を与えた人もいます。
7 自分の社会的地位から降りて、隣人が誰であろうと仕える人の功徳は、愛の道で惨めな無名の生活から義人の高みに登った人の功徳と同じくらい大きい。(101, 55 - 56)

8 あなたは、なぜ私があなたのところに来たのかと私に尋ねる。それは、あなたが自分の来た懐に帰るべき道を忘れているのを私が見たからであり、私はそれをあなたに新たに示す。
9 道は私の律法であり、それに従うことによって霊は不死を得る。あの時、私の教えで示した道と同じくらい狭い門をあなたに示します。(79, 2 - 3)
10 私の声を聞いたあなた方は、私を霊的に受け入れる人たちのために道を整えてください。私の指示を受けた者を私のプレゼンスに引き入れたのは偶然ではなかった。ちょうど、人間の声の伝達者を必要とせずに私のプレゼンスを感じることができる者に聖霊の賜物を発達させるのは偶然ではないだろう。(80, 4)
11 私は、真の霊性である良いものを地上に広めるために、あなたを運命づけた。
12 あまりにも無能で取るに足らない存在だと感じていますか？このような仕事を精神的に負担するには、自分は不純だと思いますか？それは、私の知恵と慈悲を知らないからであり、私が自然を通してあらゆる場面で与える教えの例を曇りのない感覚で観察していないからである。
13 あらゆるものを照らす太陽の光が、最も汚染された水たまりにも届き、それを蒸発させ、大気中に上昇させ、浄化し、最後には雲に変えて土地の上を通過させ、肥沃な土地にしてくれるのがわからないのでしょうか。(150, 51 - 53)
14 ここ、私の前であなた方の心の中にあるすべての不純物を取り除き、自由にしてください。恐れることはありません。あなた方は私にどんな秘密も明かすことはありません。私はあなた方が自分自身を知るよりも、あなた方をよく知っています。あなたの心の奥底で私に告白すれば、私は誰よりもあなたを理解し、あなたの罪悪感を赦します。
15 しかし、あなたが父と和解し、あなたの霊が歌っている勝利の賛歌をあなたの存在の中で聞くとき、私の食卓に平和に座り、私の言葉の意味に含まれる霊の食べ物を食べ、飲む。(39,71)
16 あなた方の多くは、痛みを呪って泣きながらやってくる。I 自分が無知であるがゆえの過ちを許してほしい。
17 あなたの心を落ち着かせ、心を受け入れられるようにして、命の子供である弟子たちよ、今私があなたに言っていることを理解できるようにしなさい：もし再び心が痛みに貫かれるのを感じたら、しばらくの間、あなたを取り巻くすべてのものから離れて、一人でいなさい。寝室という密室の中で、自分の心と対話し、何かの物体を手に取って調べるように、自分の痛みを受け止め、それを探ってみてください。
18 このようにして、悲しみがどこから来たのか、なぜ来たのかを見極めながら、自分の悲しみを探っていきましょう。あなたの良心の声に耳を傾けてください。そして、本当に私はあなたに言います、あなたはその熟考からあなたの心のための光と平和の宝物を引き出すでしょう。
19 光は痛みを取り除く方法を教えてくれ、平安は試練が終わるまで耐え忍ぶ力を与えてくれます。(286, 26 - 28)
20 精神的にも肉体的にも強靭であるように努力し続けなければなりません。今日まであなた方の間に病気があるとすれば、それはあなた方が霊性と信仰の欠如のために、この世の不幸と苦痛を乗り越えられなかったからです。
21 私の教えは、神の力を信じることを教えるだけでなく、自分自身を信じることを教えるものです。(246, 40 U. - 41 O.)
22 今日、確かに、あなたは言う。"しかし、あなたはそれを感じることなく、また理解することなく言っている。あなたの物質化によって、あなたの存在の中に私の存在を感じることができないからだ。しかし、スピリチュアライゼーションがあなたの人生の一部になれば、誰の中にも私の存在があるという真実を経験することになるでしょう。私の声が良心に響き、内なる審判が聞かれ、父の温もりが感じられるようになる。(265, 57)
23 この教えは、矯正の決意と高貴な感情が生まれたあなたの心に入ります。

24 もし、あなたが多くの苦しみを受け、私に心の扉を開く準備ができるまで泣いていたのなら、本当にあなたに言いますが、多くの苦しみを受けた者は、同時に自分の罪を償い、赦しを得ることができます。(9, 37 - 38)
25 わが民よ、あなたが泣いているのは、悔しがる心に師の愛を感じているからだ。心に重大な罪を抱えて父の前に出る者は、誰も赦しを得ることができず、永遠の天罰を受けなければならないと言われていたのですね。
26 しかし、あなたは私の神の正義をどうしてあんなに化け物じみたものだと思ったのですか？私の最も優しい言葉、最も愛に満ちた表情が、最も罪を犯した人たちのためのものであることを、私がイエスを通してはっきりと示したことに気づかなかったのでしょうか。この世ではある教義を宣言し、永遠には反対のことをするなんて。(27, 41)
27 人生の苦しく困難な時には、わが賢く完全な律法がすべてを裁くと考えて、自分を慰めなさい。
28 私があなたの痛みの中にいたのは、あなたが痛みを通して私を求めるためです。私があなた方を貧しさで苦しめたのは、あなた方が求めること、へりくだること、人を理解することを学ぶためです。
29 私があなたの日用のパンさえも差し控えたのは、信頼し続ける者が明日のことを心配しない鳥のようなものであることを示すためです。彼らは夜明けが昇るのを私の存在の象徴と見なし、目を覚ますとまず感謝の祈りと信頼の証として鳴き声を上げるのです。(5, 55 - 57)
30 時々、あなたは私にこう言います。"主よ、もし私にすべてのものがあったら、もし私に何も欠けていなかったら、あなたの霊的な仕事に協力して、慈善活動をしたいと思います。" しかし、人間とは気まぐれなもので、何も持っていない今日の決意も、私があなたの望むものをすべて与えれば変わってしまうことを知ってください。
31 神の子に対する神の愛だけは不変です。
32 私はあらかじめ、あなた方に豊富な贈り物をしたら、あなた方が滅びてしまうことを知っています。なぜなら、私はあなた方の選択と弱点を知っているからです。(9, 55 - 57)
33 私が快楽を捨てろと言ったとき、あなたは私の言葉を誤解して、あなたが喜ぶよりも苦しむのを見る方が私にとって喜ばしいことだと考えてしまった。
34 私はあなたの父ですから、あなたが笑っているよりも泣いているのを見たいと、どうして思うでしょうか。
35 「快楽を捨てなさい」と言ったのは、精神を蝕むものや体に害を及ぼすものだけを意味しています。しかし、私が言いたいのは、精神と心のために、自分にとって達成可能な有益な満足感を得るべきだということです。(303,27)
36.あなたがここに辿り着いたとき、私はあなたに私を信じろとも言わなかった。肉体的な病気を癒したり、精神に平安を与えたり、あなたが達成できないと思っていたことを、あなたに先んじて、証拠を示したのは私です。
37 その後、あなた方がわたしを信じて、わたしの律法の遂行に忠実に身を捧げたとき、わたしはひとりひとりに自分の任務を示して、彼が道を踏み外さないように、また、わたしがあなた方にしたように、兄弟姉妹に慈悲と愛を与えて、自分にふさわしいものだけを引き受けるようにした。
38.教える人はみんな師匠だと思っていますか？あなたは、神のしもべを自称する者はすべて私の使者であり、彼らが行う任務を私が与えたと思っているのですか？世の中を支配し、統治し、命令する人たちは皆、この仕事をするのに必要な能力を持っていると思いますか？Nay, people! 本当は自分に託された使命を実行する人は、なんと少ないことでしょう。ある者が自分のものではない地位を奪う一方で、その地位を占めるべき者は、自分の地位が低下し、後退していくのを見る。(76, 36 - 37)
39 誰かがこの現われの中のわたしの存在を信じなくても、わたしが傷ついていると思わないでください。なぜなら、何によってもわたしの真実は影響されないからです。宇宙のあらゆる不思議を創造した神の存在を疑い、そのために太陽がその光を与え続けることをやめない人がどれほどいただろうか。(88, 7)

40 今日、あなたは私の教えの光に向かって、あなたの心と精神の扉を開きます。どんな働きで私を讃えるのか？
41 すべての人が沈黙し、精神も沈黙し、肉体も私の前にある。あなた方は首をかしげ、謙虚になるのです。しかし、私の子供たちが私の前で謙虚になることは望んでいない。私は、使用人や奴隷を求めているのではなく、無法者や追放者のように感じる生き物を求めているのでもない。(130, 39 - 40)
42 愛する弟子たちよ、熱心に私の仕事を見守り、私の指示に従いなさい、そうすればあなた方はそれによって私を証しすることになる。あなたの愛すべき母であるマリアもあなたのもとに降りてきて、あなたを恵みで満たし、完全な愛を教え、あなたの心を慈悲の泉に変えてくれます。彼女は私の協力者であり、マスターとして、ジャッジとしての私の言葉のほかに、マザーとして、アドボケートとしての彼女の言葉があります。人々よ、彼女を愛し、彼女の名を呼びなさい。この試練の時だけでなく、永遠に、マリア様はあなたを見守り、あなたのそばにいてくださいます。(60, 24)
43 私が皆さんを "マリアの民 "と呼んだのは、皆さんが神なる母をどのように愛し、認めるかを知っており、優しさを求める子供や執り成しを求める罪人のように母のもとにやってくるからです。
44 マリア様の存在は、私の男性への愛の証です。彼女の純粋さは、あなたに啓示された天の奇跡なのです。私から地上に降りて女性となり、その胎内に神の種を発芽させ、「言葉」を語るイエスの体を作ったのです。現在、彼女は新たにその姿を現している。(5, 9 - 10)
45 尊いメッセージを人間の心が根底から知ることが必要なのです。あなた方は、彼女の霊がこの世にもたらした、すべての真実を知った上で、彼女に捧げたすべての偶像崇拝や狂信的な崇拝を心の中から消し去り、代わりにあなた方の霊的な愛を彼女に捧げるべきです。(140, 43)
46 ある者は私に言う、"主よ、あなたが見えると証言している私たちの兄弟姉妹のように、なぜ私たち全員にあなたを見させてくださらないのですか？"
47 ああ、信じるためには見なければならない弱い心の持ち主たちよ。あなたの精神は、私の神聖な本質への愛、信仰、感情を通して、私を無限かつ完璧に知覚することができるにもかかわらず、人間の形をした幻影でイエスを見ることにどんなメリットを見出すのでしょうか。
48 霊的なものを図や記号で限定的に見ることができる才能を持っている人を羨むのは悪である。彼らが見ているものは正確には神ではなく、霊的なものを語る記号や寓意である。
49 自分の賜物に満足し、受け取った証しを深く吟味して、常に意味、光、教え、真理を求めなさい。(173, 28 - 30)
50 私の教えを改ざんしてはいけません。私の仕事を、純粋さだけを含んだ本として提示し、あなたが旅を終えたとき、私はあなたを迎え入れるでしょう。私はあなたの精神の汚れには目もくれず、あなたが約束の地に到着したときに最高の報酬となるMy Divine Kissを与えよう。というのも、私はあなた方に一握りの種をこの時代に与えたのですが、それはあなた方が実り豊かな畑に蒔くことを学び、そこにそれを増やすためです。(5, 27)
51 愛する人々よ、自分の責任を評価してください。あなたが逃した一日は、あなたの同胞の心にこの良い知らせが届くのを遅らせる一日であること、あなたが失った一つの教えは、貧しい人々に提供するパンを一つ減らすことになることを考えてください。(121, 40)
52 あなた方はすでにこの木の実の味を知っているので、将来、偽預言者に惑わされないように警告しますが、同時に、あなた方の仲間のために「見張り」をして、私の教えの本質を認識するように教えなければなりません。
53 私が去った後、偽預言者が現れて、自分たちは私の使者であり、私があなた方の間で成し遂げた仕事を継続するために、私の名を騙ってやってくると、私の人々に言うと書かれています。

54.もし、偽預言者や偽教師にひれ伏したり、私の教えに霊的内容のない言葉を付け加えたりするなら、あなたがたに災いがある。ですから、私は何度も何度も、"見ていなさい、祈りなさい "と言っています。(112, 46 - 47)
55 あなた方が準備をしなければ、不明瞭な声があなた方の耳に届き、あなた方を混乱させ、後にはあなた方の兄弟をも混乱させるでしょう。
56 これらの宣言が終わったら、再び受け取ろうとしないように、あなた方を警戒させています。なぜならば、彼らは自らを知らしめている光の霊ではなく、あなた方が以前に築き上げたものを破壊しようとする混乱した存在だからです。
57 一方、自分を準備する方法を知っている人、自分が優れていることを望むのではなく、自分を役立たせようとする人、出来事を急ぐのではなく、忍耐強く待つ人は、私の教えをはっきりと聞くことができ、その人の中にある賜物を通して、その人の霊に届くことになります。祈り、霊的ビジョン、予知夢による、インスピレーション、直感、予知能力の賜物。(7,13 - 14)
58 今日、あなた方は、歓喜のうちにあなた方に語りかけるこれらのボイスベアラを見て、ある人たちの信じられない気持ちが大きいほど、これらの送信者を通して私の顕現が可能であると考えています。しかし、私の弟子たちが普通の状態で神の啓示を宣言しているのを見たら、人々はそれを疑うでしょう。
59 あなたの会衆の中には、私の霊感のもとにあなたが話すのを聞いて疑う者が現れ、あなたは大きな装備と霊的なものを受け取ることになります。信仰を見つけるための純粋さ(316, 52 - 53)
60.もし、自分の道を歩いているときに、自分の作品や考え方で、私の啓示の前で精神的に遅れていることを証明する人たちを観察しても、がっかりしてはいけない、すべての人が同じビートに合わせて行進したことはないことを知らなければならない。時が来たときに彼らを目覚めさせる言葉を、私がすでに彼らに残していることを信じてください。
61 今、あなたが理解できないその言葉は、まさにその人たちが把握する言葉なのです。(104,42 - 43)
62 狂信的にならずに信じて行動すること。信条や教義にとらわれず、すべての仲間を指導できるレベルに自分を引き上げよう。
63 困っている人が、神への礼拝が後ろ向きであったり、不完全であったりするからといって、その人に善を施すことをためらってはなりません。むしろ、あなたの無心の作品が彼の心をつかむのです。
64 グループに閉じこもって活動の場を狭めてはいけない。すべての霊の光となり、すべての艱難辛苦の中の薬となってください。(60, 27)
65 もし、あなたの仲間が、私の呼びかけに応じたために、あなたを軽蔑するようなことを言うなら、耳を閉じて黙っていなさい。しかし、もしあなたがこの件で彼らを裁く機会を得ようとするなら、あなたは哀れです。あなたはすでに良心の光に照らされ、自分が何をしているかを知っているのですから。(141,27)
66 だから、わが民よ、すべての人が自分と同じように考え、信じることを要求してはならない。あなたは決して人を非難してはいけません。あなたの話を聞かない人、あなたの提案や指導、助言を受け入れない人に判決を下したり、罰を与えたりしてはいけません。あなたは、すべての同胞を同じように深く尊敬し、真の精神的な慈しみをもって見なければなりません。そうすれば、宗教の実践、教え、方法において、それぞれの人が、自分の精神的な適性によって与えられた場所に到達していることがわかるでしょう。(330, 29)
67 今でも私は、あなた方が誰にも劣らない存在であること、あなた方が養ってきた信念、すなわちあなた方が好意的な存在の人々であるという信念が誤りであることをお伝えしています。
68.これを言うのは、明日、あなたたちは、私が今の時代にあなたたちにもたらした教義を仲間たちに提示することになっているからだ。私は、あなたたちが後に続く人たちに、優れ

た存在であると思われたくないし、私の言葉を聞いた唯一の人であることに、功労者がふさわしいと思われたくないのだ。
69 あなた方は、理解力があり、謙虚で、素朴で、高貴で、慈悲深い兄弟姉妹でなければなりません。
70 あなたは強いが、僭越（せんえつ）ではなく、弱い者を辱めないようにすべきである。もし、あなたが私の教えについて大きな知識を持っていたとしても、その知識を自慢してはいけません、同胞があなたより劣っていると感じないように。(75, 17 - 19)
71 この私の働き手の中にも、私の教義を理解せずに、自分が霊的な賜物に恵まれていることを知ると、自分が優れた存在であり、称賛と敬意に値すると考えている者が何と多いことか。この点について、私はあなたに尋ねますが、謙虚さと慈愛がその人の持つべき本質的な資質であるにもかかわらず、優れた精神が自分の才能を誇示することを認めることができるでしょうか？(98, 15)
72.かつて私があなたに言ったことを思い出してください：私はあなたを寄生植物のようにするために創ったのではありません。誰にも危害を加えないことで満足してほしくないのです。良いことをしたという満足感を得てほしい。善を行うことができるにもかかわらず、善を行わない人は、善行を行うことができず、自分が知っている唯一のことであるために悪を行うことに専念した人よりも、より多くの悪を行ったことになります。(153, 71)
73 私の多くの愛する子供たちよ、迷える羊のように嘆き、恐れをもって
あなたの羊飼いに呼びかける声! 自分を取り巻く現実に目をつぶれば、「この世の不幸はすべて私のせいだ」と思ってしまうし、「私は自分の幸不幸に無関心だ」と思ってしまう人もいる。
74 あなたの父をこのように考えるとは、なんと恩知らずなことでしょう。また、私の完全な正義を裁くとは、なんと不公平なことでしょう。
75 恨みだけを糧にしているとか、自分の住む世界は幸せのない世界だとか、自分の人生には存在理由がないとか、そんなことを言っても聞こえないとでも思っているのでしょうか。
76.あなたが私を感じるのは、私があなたを懲らしめ、あなたの慈悲を否定していると考えるときだけであり、あなたの父の優しさと善良さを忘れ、父の恩恵を祝福する代わりに自分の人生に不満を抱く。
77 それは、あなたが真実に目をつぶり、自分の置かれた環境に悲しみと涙しか見ず、すべてが報われないと考えて絶望に陥っているからです。
78 このような反抗や理解不足の代わりに、毎日最初に考えることが父を祝福することであり、最初の言葉が父の愛がもたらしてくれる多くの恩恵に対する感謝の言葉であったなら、あなた方の人生はどれほど違ったものになるでしょうか。
79 しかし、「肉」（魂）があなたの精神を乱し、私の教えを忘れてしまったために、あなたはこれらの美徳を感じることができなくなっています。(11, 4 - 9)
80.あなたは罪を犯し、結婚を破り、犯罪を犯したが、自分の罪を示すわが言葉の真実に直面すると、自分の罪を忘れ、主が試練と償いについて語るとき、主は不公平だと思うのである。(17, 33)
81 親愛なる弟子たちよ、あなた方は大いに試されている。すべての試練には謎があり、それが闘争において自分を強化するためのものなのか、自分の知らないことを明らかにするためのものなのか、あるいは何らかの罪を償うためのものなのか、わからないのです。しかし、決して試練から退いてはいけません。試練はそのために送られてきたのではありませんし、あなたの道徳的、霊的な力を超えるものでもありません。(47, 26)
82.なぜあなた方の多くは、自分の運命が試練や痛み、罰や不幸を伴って私に書き込まれていると恐れるのか。あなたを完璧に愛してくださる方が、あなたにいばらの道を与えていると、どうして思うことができるでしょうか。不吉で不幸に満ちた道とは、自分の意志で選んだ道であり、そこに喜びや自由、幸福があると考え、まさに自分に運命づけられた道であることを理解せず、そこから離れようとしています。

83 私の教義の中であなたに提供しているこの道は、あなたの精神が生まれたときから運命づけられているものであり、その中であなたは最終的に望むものを見つけることができるのです。(283, 10 -11)
84 あなた方は、子供のように表面的に判断し、あなた方を苦しめる試練があなた方の仕事であることを考えない。そのため、それらが自分に降りかかってきたときには、自分から去ってほしい、自分が苦しまないように運命を変えてほしい、もう苦しみの杯を飲まないようにしてほしいと願うのです。
85 その理由は、自分が刈り取ったものはすべて自分で蒔いたものであり、すべての苦しみは自分で招いたものであるということを、霊的な視線で現実を見通すことができないからです。
86.いいえ、あなたは真実を見抜く方法を理解していないので、痛みが心に入ってくると、神の不正の犠牲者であると考えてしまうのです。しかし、神には小さな不正も存在しないと言っています。
87.神の愛は不変であり、不朽であり、永遠である。したがって、神霊が怒り、憤り、激しさにとらわれることがあると信じる者は、大きな誤りに陥る。このような弱点は、人間が精神的に成熟しておらず、情熱を支配していない場合にのみ考えられます。
88 時にあなたは私に向かって、"主よ、なぜ私たちは自分のものではない働きの結果を "払わなければならないのでしょうか。"また、なぜ私たちは他人が生んだ苦い実を刈り取らなければならないのでしょうか。- これに対して私は、「あなたはこのことについて理解していない」と答えます。なぜなら、あなたは自分がかつてどのような人物で、どのような仕事をしていたかを知らないからです。(290, 9 - 12)
89.最愛の人々：あなた方がこの「第三の時代」におけるわが弟子であると思うと、あなた方の心は満足感で満たされます。しかし、虚栄心に惑わされてはいけないということです。なぜなら、もしあなたがこの弱さに屈するならば、あなた自身は、良心があなたの罪を非難するときに、もはや耳を貸さなくなるからです。人間としての生活を浄化し、高貴なものにすることを始めない者は、霊的な進歩を期待することはできません。なぜなら、その歩みは誤解を招き、その作品には真実の種がないからです。
90 私のレッスンでは、あなた方が人間の生活の中で適切に行動できるように、精神的な指導からアドバイスに至ることがあることを考えてみてください。そして、人の心に語りかけ、再生を促し、悪徳が肉体に与える害や精神に与える悪を理解させます。
91 私は、悪に支配されることを許す人間は、精神が負けてはならないことを忘れていること、真の強さは徳によって悪を克服することであることを忘れていることをお伝えしました。
92 肉体に征服された人間は、自分自身を堕落させ、自尊心を傷つけ、人間としての高い地位から、戦うにはあまりにも臆病な哀れな生き物へと沈んでいった。
93 その人は、自分の家に光、パン、ワインをもたらすのではなく、影、苦しみ、死をもたらし、自分や配偶者、子供の十字架を重くし、周りにいる人たちの精神的な成長の道を妨げています。(312, 32 - 35)
94 邪悪な道をあきらめることで、あなた方一人一人が邪悪な力を多少なりとも失わせること、あなた方の人生がその働き、言葉、考えにおいて正しいものであれば、その道に良い種を残すこと、あなた方の助言が敬虔な心から出たものであれば、奇跡を起こす力を持つこと、そして祈りが思いやりと愛に満ちた考えから生まれたものであれば、あなた方が求める人への光のメッセージとなることを理解してほしいのです。(108, 16)
95 ここで私と一緒に、あらゆる汚れから身を清めるのです。ああ、この純粋さを生涯にわたって維持することができたら。しかし、このような交わりと指導の時間に作り出される精神性と兄弟愛の雰囲気は、世界には広まっていません。あなたが吸っている空気は、罪によって毒されています。
96 しかし、あなたが私の教義を自分のものにした分だけ、あなたを世界に結びつける鎖が次々とあなたから離れていくのを感じたでしょう。(56, 26- 27)

97 常に警戒して生きなさい。あなたの道中には、自分は私のものだと言う人たちがいるでしょう。しかし、最初から彼らを信じてはいけません。彼らが謙虚に、知恵と愛をもって公言していることのために信じなさい。
98.他の人は、私と交わっていると言いますが、彼らは最初に騙された人です。そのため、自分の持っているタスクやポジションについて、常に警戒していなければなりません。目と耳を開いて、いろいろなことを許してあげてください。(12, 55 - 56)
99 積極的に行動しよう、寝てはいけない それとも、迫害に捕まって眠ってしまうまで待ちますか？もう一度、偶像崇拝に陥りたいのか？あなた方は、奇妙な教義が力や恐怖によって主張するまで待つのか？
100 目を覚ましてください。偽預言者が東から現れて、国々を混乱させるからです。団結して、あなたの声が地球上に響き渡り、人類に警告を発することができるようにしましょう。(61, 25)
101 大いなる訪問が人類を待ち受けている。あらゆる痛みや災害の中で警戒し、祈りを捧げよ。多くの 災いが軽減されることもあれば、祈る者によってその災いが止められ、災いが起こらないこともあります。
102.他の教団や宗派の信者が、大勢の人がこの人たちに従っているのを見ると、これらの教団からあなたを迫害する者が出てきます。しかし、恐れることはありません。あなたが落ち着いていれば、聖霊があなたの唇に光の言葉を置いて、あなたを中傷する者を黙らせてくださいます。
103 私は自分を守るための殺しの剣を与えるのではなく、愛の剣を与えるのだ。その閃光の一つ一つが、そこから発せられる美徳となる。
104 あなたの言葉によって、私の仕事を迫害する多くの人々を征服し、あなたの愛の業によって彼らを私に改心させるとき、あなたは御父のもとでどれほどの恵みを得ることでしょう。
105.これは、あなたが忘れてしまった、第二の時代に私が教えたことです。
106.三位一体・マリアの霊的教義を理解しようとすると、人間の心は乱れてしまうものです。物質化された人間は、精神的なものに対して厄介なのです。(55, 58 -63)
107 私が愛を込めて差し出した食べ物を、手をつけずに私のテーブルに置いていった人が何人いることか。彼らが、私の言葉を聞くために地上に来ることを運命づけられた、現在のような恵みの時を再び経験するのはいつのことだろうか。
108.硬い岩のようなものだから、嵐や時間をかけてすり減っていく。相続財産は、それを守り、感謝する方法を知らない限り、彼らから遠ざけられます。しかし、彼らは再びそれを所有することになります。父が子に与えるものは決して奪われることはなく、ただ彼らのために保管されると、私はあなた方に話しました。(48, 8)
109.あなた方の中には、私の教えによって変容し、装備を整えられて、砂漠で迷っている人たちを探しに行く人もいるでしょう。私はこのように人間の人生を砂漠のように見ているのです。多くの人が、何百万もの魂の中で孤独を感じ、渇きでうずくまり、少しの水も与えてくれる人がいないと感じているが、そこに私の新しい使徒を送る。
110.私の名前が、ある人には愛をもって再び語られ、ある人には感動をもって聞かれるようにしたいのです。それを知らない人にも知ってもらいたい。私の存在を知らない老人、女性、子供たちがいる。すべての人が私を知り、私の中に最も愛すべき父がいることを知り、すべての人が私の声を聞き、私を愛するようになってほしいのです。(50, 3)
111 私の言葉は、あなたの身勝手さに立ち向かってきました。だからこそ、私があなたに伝えたことを、あなたの仲間の人たちにも伝えなさいと言っているのです。しかし、あなた方は私の表現で自分自身をリフレッシュしたいだけで、他人に対する義務を負うことはない。
112.しかし、マスターは無駄な教えを教えるためにあなたたちを呼んだのではなく、この神の教えを学んで、後の人生でそれを隣人に適用して使えるようにしろと言っているのです。
113.私は今、あなたに、あなたの精神が、あなたのところに病気や必要性、あるいは要求を持ってくる人に対して、古代からの負債を持っていることを明らかにします。私がどれほど

の愛をもって彼らをあなたの人生の道に置いているかを考えてみてください。彼らをあなたの積極的な慈善活動の対象とすることで、あなたが償いを果たすことができるように。(76, 20)
114 苦しいときに地上に戻って、自分の過ちやわがままの果実を刈り取らなくてもいいように成就させる。使命を果たした後、あなた方も戻ってくるが、それは平和な時であり、あなた方が始めた時に残した種の世話をするためにリフレッシュするためである。今のモーゼは、「初回」のように、あなたを解放するために導くのではなく、あなたの良心があなたを導くのです。(13. 17)
115 ここには、他の時代には律法の教師や学者であった人たちがたくさんいます。今、彼らの心は霊的な知識に目覚め、自分たちが限られた場所にいることを確信している。人間の知識では、最高の真実を見つけることはできません。
116.ここには、他の時代には地上で強大で豊かだった人々が、今は貧しさと卑しさを知るようになった人々がいます。私は、彼らの服従と完璧さを求めるために彼らを祝福します。これは、私が彼らを再び地上に来させて、永遠の知恵の書の別のページを見せたので、私の愛に満ちた正義の証明である。(96, 16 - 17)
117.世界はあなたに多くの喜びを与えますが、その中には私が与えたものもあれば、人間が作ったものもあります。今、皆さんはそれが手に入らないことを経験し、ある人は反発し、ある人は悲しんでいます。
118.今の時代、多くの人が肉の快楽や満足感の中で眠り、滅びることは許されません。
119.実は、人類の中には、すべての喜びを知らず、すべての果実を食べたことのない霊は一人もいないのですよ。今日、あなたの霊が（地上に）来たのは、私を愛する自由を享受するためであり、世のため、金のため、欲望のため、偶像崇拝のための新しい奴隷になるためではありません。(84, 47)
120.理想のために命を捧げる人、民族、国家を見る。彼らは、世界の栄光、所有物、権力を夢見て、自分の闘争の葬式の火で焼き尽くされる。彼らは地上のつかの間の栄光のために死ぬ。
121 しかし、永遠の栄光を勝ち取ることを目的とした神聖な理想を自分の精神に燃やし始めているあなたは、自分の命とまではいかなくても、少なくともその一部を同胞としての義務を果たすために捧げるのではないでしょうか？
122.覚悟を決めた者だけが知ることのできる、目に見えない戦いが頭上で繰り広げられている。思考、言葉、作品において人間から発せられるすべての悪、何世紀にもわたるすべての罪、混乱しているすべての人間と異界の霊、すべての異常、不正、人間の宗教的狂信と偶像崇拝、愚かで野心的な願望と虚偽は、すべてのものを引き裂き、捕獲し、貫通して私に敵対させる一つの力に統合されている。これは、キリストが自らのために準備している力である。これは、キリストに対抗する力です。彼らの軍隊は偉大で、武器も強いが、彼らは私に対してではなく、人間に対して強い。
123 わたしは、わたしの義の剣をもって、これらの軍勢に戦いを挑み、わたしの意志にしたがって、あなたがたがその一部となる、わたしの軍勢との戦いに臨むのである。
124.この戦いが快楽を追求する人間を悩ませている間、私が来世を感じる才能を託したあなた方は、兄弟のために見守り、祈りなさい。
125 王子様の戦闘機であるキリストは、すでにその剣を抜いていますが、同じものが鎌のようにその根で悪を切り落とし、その光線で宇宙に光を生み出すことが必要です。
126 あなたの唇が沈黙したままであれば、世界とあなたに災いが及ぶでしょう。あなたはヤコブの霊的な種であり、私は彼に、あなたを通して地上の国々が救われ、祝福されることを約束しました。私はあなた方を一つの家族としてまとめ、あなた方が強くなるようにします。(84, 55 - 57)
127 私は、この民の懐で偉大な働きがなされていることを知っていますが、たとえあなた方の名前が世間で知られていなくても、私が知っているだけで十分なのです。

128.あなたの作品の本当の良さや価値を知っているのは私だけで、あなたでさえも判断できないのです。時には小さな作品があなたにとって非常に偉大に見えることもありますが、他の作品ではその功績が私に届いたことに気づかないこともあります。(106, 49 -50)
129.私の声を聞いた大勢の人たちよ、いつになったら隠遁生活と暗闇から出てくるのか。対決を恐れて、わざと準備を遅らせているのでは？私の言葉を知り、自分の主と隣人を愛する者は、霊的に自分を準備していない者だけが恐れるのである。は何も恐れることはなく、男性を避けるのではなく、自分が受け取ったものを共有するために彼らに会いに行くのです。私の教えを研究し、理解した上で、それを実践している。(107,41)
130 このメッセージは、すべての宗教、すべての宗派や教派、そして人々を導くさまざまな方法に光を当てています。しかし、弟子たちよ、私の言葉で何をしたのだ？これで木に花を咲かせることができるのか？花を咲かせましょう。花は後に実を結ぶことを知らせてくれますから。
131.なぜ、これらのメッセージを隠し、このグッドニュースで新しい時代の驚きを世界にもたらさないのですか？なぜあえて、自分の中にキリストの声が響いていることを世界に伝えないのか。ある人が耳を閉じてあなたの声を聞こうとしなくても、他の人が耳を開き、あなたの声はナイチンゲールの歌のように甘く、彼らにメロディアスなものとなるでしょう。(114, 46)
132.人類は私の新しい弟子を待っている。しかし、私の労働者であるあなた方が、世間の意見を恐れて種や畑の道具を捨ててしまうなら、この人類はどうなるのだろうか。あなた方は自分の担当の責任を感じなかったのか？
133 あなたの良心は決してあなたを欺くことはなく、あなたが自分の義務を果たしたかどうかを常に教えてくれます。あなたが落ち着かないのは、私の指示に従っていないことの証です。(133, 10)
134.あなたは、「わが言葉」の信者がなかなか増えないと嘆くことがありますね。しかし、私は、あなた方が自分自身に文句を言わなければならないと言っています。あなた方には、この共同体を形成する多数の人々を増やし、増殖させるという任務があるからです。しかし、もしあなたの心に信仰がなく、霊的な賜物が発達しておらず、心に霊的な知識の光がないなら、どうやって未信者を説得するのでしょうか。もしこれらの美徳が心の中で育まれていないなら、あなたの信仰と愛でどうやって彼の心を内側に動かすことができるでしょうか？
135.理解しない者は理解を導くことができず、感じない者は感情を呼び起こすことができない。あなたが私の言葉を証言する必要性の前に立ったとき、あなたの唇がなぜどもったのか、今理解してください。
136 愛する者は口ごもる必要がなく、信じる者は恐れることがない。感じている人は、自分の誠実さや真実性を証明する方法をたくさん持っています。(172, 24 - 26)
137 今日、あなたは自分がなぜイスラエルなのかを説明したいのに論拠がなく、自分がなぜスピリチュアリストなのかを説明したいのに言葉が足りない。あなたは、自分の霊的な賜物がどこにあるのかを説明しようとしますが、説得力のある説明をするための証拠や霊的成長がありません。しかし、あなたの上昇志向が現実のものとなったとき、必要な言葉があなたに飛んできます。あなたは、自分が誰であるか、誰が教えてくれたか、どこへ行こうとしているのかを、愛の作品で説明するからです。(72, 27)
138.あなたに言いたいのは、グッドニュースを伝えるために何を待っているのかということです。遺跡で予言をするのか？私はあなたにすべてを伝え、明らかにします。それは、あなたの仲間があなたに尋ねるあらゆる質問に対して、あなたが常に賢明な答えを得られるようにするためです。準備をしていない人は恐怖でいっぱいになるような深刻な議論で攻撃されることを忘れないでください。
139.私の言葉を覚え、私があなた方に与えた偉大な奇跡を忘れないように、あなた方一人一人が私の真理の生きた証しとなるように。そうすれば、あなたを探し出し、私の言葉をあさる者は、私が過去にあなたに言い、預言したことと、何一つ矛盾しないことを知るでしょう。

140 戦いは大きなものになるでしょう。それは、私の弟子であった人たちが恐れに満ちて、「私を聞いたことがない」と言って、私を否定するほどのものです。
141 私の戒めに忠実で戦いに臨む者には、私はマントで覆い、その下には は自分の身を守り、どんな危機的状況も無傷で乗り越える。
142.この種を粗末に蒔く者、この働きの純粋さを汚す者には、裁きと人の迫害と四六時中の落ち着かなさが待っている。すべての人が、自分の育てた木をその実の味で知るように。
143.私は、わが民族の精神的な闘いの時に、学者や科学者が驚くような大きな奇跡と作品を用意している。私は決してあなたを自分の力に任せたりしません。人があなたを馬鹿にしても気にしてはいけません。"第二 "時代にも群衆があなたのマスターを馬鹿にしたことを忘れてはいけません。(63, 42 - 44)
144 本当に言うが、世はあなた方に敵対している。このために私はあなた方を準備しているのだが、それはあなた方が愛と慈悲の武器をもって、信仰の目的を守る方法を知るためである。私はあなたに、たとえあなたの勝利が知られていなくても、あなたは勝利すると言います。
145 さて、あなたの犠牲は血の犠牲ではないが、それでも中傷や軽蔑を経験することになる。しかし、マスターはあなたを守り、慰めてくれます。弟子が見捨てられることはありません。(148, 17)
146 人々よ、これ以上腐敗に慣れてはならない、純粋さを誇ることなく腐敗と戦い、同胞の違反に憤慨してはならない。機転を利かせ、正確で、慈悲深い言動を心がけることで、世間はあなたの話に耳を傾け、あなたの教えてくれる言葉にも注目してくれるでしょう。この教えを伝える前に、あなたがそれを生きなければならないことを、私はもう一度あなたに伝える必要があるでしょうか？(89, 66)
147.わが民が国々の間に現れ、兄弟愛、調和、慈愛、理解の模範を示し、再び神の教えを悪用して喧嘩をしたり、互いに傷つけあったり、命を奪ったりする人々の中で、平和の兵隊としての役割を果たすことが必要である。(131, 58)
148 最後に、あなた方は皆、同じ神を愛していることを理解し、この愛を実現した形の違いで喧嘩をしないようにしましょう。
149 信念や伝統、習慣が深く根付いていて、最初に教えたときにそれを根絶するのは容易ではない存在であることを理解しなければなりません。忍耐力があれば、何年か後には達成できるでしょう。(141, 9)
150 1950年が終わろうとしているとき、多くの人の間には不安や疑問があるでしょう。
151 なぜ、わが啓示を疑う者がいるのか、それはわが啓示を信じる者よりも優れた知性を享受しているからである。なぜなら、私の真実を判断できるのは、人間の知識でも知性でもないからです。人間はこのことを理解すると、新しいもの、自分にとって未知のものに対する恐怖にとらわれ、無意識のうちにそれを拒絶するようになります。
152.しかし、知性で認められた人の高さに届かない弱者、無学なあなたは、信じる人であり、精神的な謎に迫ることができるのです。なぜ？なぜなら、永遠の命とその不思議議を知性に啓示するのは御霊だからです。
153 人間の知性は、あなたがこれから闘おうとしている力を表しています。人間はその知性によって、聖霊によって明らかにされていない精神的なもののアイデアや概念を自分で作り出してきました。
154 この戦いのために、あなた方は強くならなければなりません-同様に霊から湧き出る強さで。あなたの強さは、あなたの体、お金の力、この世の補助に基づくものでは決してありません。自分の中に生きている真理への信仰だけが、争いに勝利することになります。(249, 44 - 46)
155 迷子と言われても怖がらずに、すべての人に手を差し伸べてください。自分にとっては真実であるこの作品が、他の人にとっては偽物に見えるかもしれないことを考える なぜなら、彼らの目には、宗教が認められるために受ける聖別が欠けていると映るからです。

156.もし、あなたが私を信じるならば、もしあなたが、私がこの声の担い手たちの言葉の中で自分自身を知っていると信じるならば、あなたの同胞たちの裁きを恐れることはない。私の教えはとても雄弁で、私のメッセージには多くの真理が含まれているので、もしあなたがこれらの武器を上手に使う方法を知っていれば、あなたはほとんど負けることはありません。
157 真理、完全なものを熱心に求めているあなたを、誰も咎めることはできません。そのために、光に向かって努力する自由が与えられているのです。(297, 51 - 53)
158.あなたが自分の使命を果たし始め、諸国、最も遠い民族、原始林にまで到達したとき、あなたは人間に出会い、あなたは彼らに自分たちがすべての兄弟であることを理解させ、私の霊的な教えの証を与えなければなりません。そうすれば、私が与える愛の証しに驚くことでしょう。
159 そこでは、文明から切り離された、しかし人間の堕落からも非常に遠い人々の中に、イスラエルの人々の仲間を増やす偉大な霊的存在を発見することができます。
160 病人はあなたの方法で癒しのバームを受けて回復し、苦しんでいる人は最後に泣きますが、その涙は喜びの涙となります。
161 あなたが与えるこれらの証拠のために、群衆は主とその弟子たちを祝福し、あなたの師がエルサレムに入ったあの日に起こったように、あなたは称賛されるでしょう。
162 しかし、あなたを応援する人たちの中にも、あなたが持っている霊的な賜物に満ちた男女がいるでしょう。ある人には預言の賜物があなたを驚かせ、ある人には私の癒しのバームが無尽蔵にあり、さらにある人には私の言葉が澄んだ水のように湧き出てきます。このようにして、聖霊の賜物が無尽蔵の種のように兄弟姉妹の間に現れるのを見ることができます。(311, 38 - 40)
163 人々よ、今、国々には擬似的な平和が支配しているが、平和が訪れたことを宣言してはならない。唇を閉じてください。真の平和は、恐怖や物質的な快適さの土台の上には成り立ちません。平和は、愛と兄弟愛から生まれなければなりません。
164 現在、人は岩の上ではなく、砂の上に建てています。そして、再び波が立ち、その壁を叩くと、建物は崩壊してしまいます。(141,70 - 71)
165 "最初の時 "から、私は預言者を通してあなた方に語りかけ、あなた方を導きましたが、あなた方に私の律法の履行を強制するためではありません。
166.しかし、時は流れ、人間の精神は進化し、成熟し、精神としての使命を理解できるようになりました。奈落の底、破滅に近づいている人類は、あなたの精神的な助けを必要としています。
167 闇と光の間の戦い、最後の戦い、最も恐ろしく、恐ろしいものです。今、すべての闇の精霊が団結しており、すべての光の精霊がその力に立ち向かわなければなりません。
168.私の声を聞いた者、自分の中に聖霊の光を持っている者は、目覚めよ。地上の楽しみや一時的な目標のために時間を無駄にしてはいけません。人類のために戦い、父の王国がこの世界に来るために闘う。それは、教育を受けていない人から教育を受けている人まで、すべての人に与えられる使命です。
169 霊的な世界があなたと共にあり、何よりも愛に満ち、慈悲に満ちた御父、つまり人間がお互いに与える苦しみを無限の痛みをもって見ておられる御父がいます。
170.これは光と闇の戦いであり、それぞれが勝利を得るまで戦わなければならない。(358, 20-23)

第63章 教会とすべてのキリストの弟子たちのための教え

キリストの霊の働き

1 愛する人々よ、私の前で喜びなさい、心の中で祝宴を開き、喜びを叫びなさい、ついにあなたは「主の日」を経験したのだから。

2 あなたは、この日が来ることを恐れていました。というのも、あなたはまだ古代人のように考えていて、あなたの父の心は復讐心に満ちていて、ご自分が受けた侮辱のために恨みを抱いていると考えていたからです。このため、父は、ご自分をこれほどまでに何度も侮辱した者たちに復讐するために、鎌と鞭と苦しみの杯を用意していたのです。
3 しかし、神の心には、怒りも憤りも忌み嫌うこともないことを知ったとき、あなたは大いに驚きました。世界がかつてないほど嘆き悲しんでも、その理由は、父がこの果実を食べさせ、この杯を飲ませたからではなく、これが人類がその働きのために今刈り取っている収穫であるからです。
4 確かに、この時代に解き放たれたすべての災厄は、あらかじめあなたに知らされていました。しかし，それらがあなたがたに告げられたからといって，あなたがたの主が罰としてそれらをあなたがたに送るのだと考えてはならない。それどころか、私はいつでもあなたに悪や誘惑を警告し、あなたを転落から回復させる手助けをしてきました。さらに、私はあなた方が自分自身を救うために必要なすべての手段を提供しています。しかし、あなたは私の呼びかけにいつも耳を貸さず、忠実でなかったことにも気づかなければなりません。(160, 40 - 41)
5 災いなるかな、この時代に自分のランプを灯す努力をしない者は、道を踏み外してしまうのだ。今は光の時代なのに、どこもかしこも影が支配しているのを見てください。
6 あなた方は、わたしがこの国（メキシコ）を選び、わたしの「再臨」のときにこの国で自分を現すことを、わたしの言葉によって知っているが、その理由を知らないでいる。弟子に秘密を求めない師匠が、あなたには謎だったのです。あなたに質問する人に正確に答えられるように、あなたが知るべきことをすべて明らかにするために来られたのです。
7 私は、この地の隅の住民が常に私を求め、私を愛していることを見てきました。彼らの崇拝は必ずしも完全ではありませんでしたが、私は彼らの意図とその愛を、無邪気さと犠牲と痛みの花として受け入れました。私の神性の祭壇には、この香り高い花が常に存在しています。
8 あなたは、"第3の時代 "にこの偉大な使命を果たすために準備されています。
9 今日、あなた方は、私がイスラエルの人々をあなた方の中に生まれ変わらせたことを知っている、それは私があなた方に明らかにしたからである。あなたの中にある種と、あなたを導く内なる光は、私が第一の時代にヤコブの家に注いだものと同じであることを、あなたは知っています。
10 あなた方は、霊に従ってイスラエル人であり、アブラハム、イサク、ヤコブの種を霊的に所有しています。あなた方は、人類に木陰と果実を与える祝福された木の枝です。
11 これが、わたしがあなたを長子と呼ぶ理由であり、また、あなたを通してわたしの第三の啓示を世に知らせるために、この時代にあなたを探し出した理由である。
12 "イスラエルの人々 "が人類の中で霊的に復活し、真の "肉における復活 "を見ることができるようにするのは、私の意志です。(183, 33 - 35)
13 あなたは、わたしが地上のすべての民にわたしの言葉を与えると思ったのですか。駄目だ! この点でも、私の新しい啓示は、過去の時代に私が一人の人々に自分自身を啓示し、その人々が旅立って良い知らせを広め、私のメッセージで受け取った種を蒔くという任務を担った時のものと同様である。(185, 20)
14 他の人々は、水の洪水で荒廃した土地、戦争で破壊された国、生命を破壊する疫病を見て初めて、新しい時代に目覚めることができます。これらの人々は、自分たちの科学に傲慢になり、教会の素晴らしさに眠りこけてしまい、この目立たない形での私の言葉を認めず、霊の中での私の啓示を感じることもありません。そのため、事前に大地が揺さぶられなければならず、自然が 人々：時は成就し、主はあなたのもとに来た。
15.人類が目を覚まし、目を開いて「私が来たのだ」と肯定するためには、まず人間の力と傲慢さが苦しめられなければならない。しかし、皆さんの仕事は、見守り、祈り、準備をすることです。(62, 53)

16 私はかつてあなたに人類のもとに戻ってくると約束し、何世紀もの時間が経過したにもかかわらず、その約束を果たすためにここにいるのです。あなたの霊は、平和を望み、真理に飢え、知識を求めて、わがプレゼンスを切望していた。わが霊は、あなたが生きている時代に応じた指示を聞かせるために降りてきたのだ。人はどうして今までのような生活を続けたいと思うのだろうか。儀式や伝統の実践の中で、精神的な停滞や惰性にとどまり続けることは、もはや時代にそぐわない。(77, 19)
17.世間で認められている学問を持つ多くの人々は、この形の私を認識することができず、私を否定するでしょう。しかし、このことに驚いてはいけません。というのも、私はずっと前に、"父よ、あなたの真実を未成年者に明らかにし、学識ある者や思慮深い者から隠してくださったことを祝福します "と、あなたに告げたからです。
18 しかし、これは、私が誰かに私の真実を隠しているからではなく、むしろ、心が不自由でなく、（精神的な）貧しさや小ささの中にある人たちの方が、私をよく感じることができ、一方で、才能があり、心が理論や哲学、信仰の教義で満たされている人たちは、私を理解することも感じることもできないからなのです。しかし、すべての人のためにある真実は、定められた時にすべての人にもたらされる。(50, 45)
19 私の律法を知っていながらそれを隠す者は、私の弟子とは呼べない。私の真理を唇だけで伝え、心で伝えない者は、私をモデルにしていない。愛を語り、その反対を作品で証明する者は、私の教えを裏切る者である。
20 マリアの純潔と完全さを否定する者は愚かであり、その無知のうちに神に挑戦し、神の力を否定するからです。第三の時代」の私の真理を認めず、霊の不死を否定する者は、まだ眠っており、今の時代に人類が経験している啓示を予告した過去の時代の予言に耳を傾けていない。(73,28 - 29)
21 彼らが来て、私を試してみるのは、あなたが間違っていることを証明したいからです。もし私が私の名前を言わなければ、彼らは私が私ではないと言い、もし私が悪意を持って尋ねられた質問に答えれば、彼らはさらに熱心に私を否定するでしょう。
22 それから、私は彼らに言うだろう。光の王国に入りたい者は、心をこめてそれを求めなければならない、私は彼らに言うだろう。しかし、私を認めずに生きようとする者は、自分の霊から神の知識を隠してしまい、明確で光り輝く啓示であるすべてのものが、彼にとっては謎であり秘密であることになります。(90, 49 - 50)
23 今、私は一時的にしかあなた方と一緒にいませんが、かつてのように すでに、私があなたに話しかけなくなる時が近づいていますが、人類は私の存在を感じていません。
24.私があなた方に私の言葉を送り、あなた方を眺めている「山」から、私は出発の前夜にこう叫ばなければならないだろう：「人類よ、人類よ、あなた方は誰があなた方と一緒にいたのか知らなかったのだ！」。第2の時代」のように、私は死の直前に山からこの街を見て、"エルサレム、エルサレム、あなたと共にある善を知らない者よ "と涙を流して叫んだのです。
25 主が泣かれたのは世のためではなく、まだ光がなく、真理に到達するために多くの涙を流さなければならない人たちの精神のためであった。(274, 68 - 69)
26 私がイエスを通して私の言葉と最後の訓戒を与えた日から何世紀も経ったが、今日、私は聖霊としてあなた方に現れ、あなた方への約束を果たしている。
27 私は人間になったのではなく、御霊によって来るのであり、装備された者だけが私を見るのである。
28 あなた方は私の言葉を信じて私に従っていますが、他の人たちは私の現れを受け入れず、それを否定しています。私は彼らに大きな証拠を与えなければなりませんでしたが、彼らのおかげで私は彼らの不信を徐々に打ち破ることができました。
29 私がいつもあなたに示している愛と忍耐は、あなたの父だけがこのようにあなたを愛し、指導することができることをあなたに理解させます。私はあなたを見守っており、あなたがつまずくことがないように、あなたの十字架を光らせている。あなたが私を信頼して自分の道を進むことができるように、私の平和を感じさせます。(32, 4)

30 私の言葉、私の教義演説は、今日、見かけ上はあなただけのためのものですが、真実はすべての人のためのものです。その知恵と愛は全宇宙を包含し、すべての世界、すべての転生した霊、転生しなかった霊を結びつけているからです。私を必要としている人は私のところに来て、迷っている人は私を探してください。
31.私は、あなたの苦しみを知っているあなたの父であり、あなたを慰めている。私は、あなたが必要としている愛を、あなた自身のために、そしてあなたの周りの人々に広げるために、あなたに植え付けます。
32 もしあなたが、真実、これらの声の担い手を通して私が明らかにする知恵によって私の存在を認識するならば、霊的な道の建設的な仕事を始める時が来たことも認識しなさい。
33 ああ、召された者たちがみな急いでくれれば、主の食卓は弟子たちで混雑し、みな同じものを食べることになるだろうと、あなたに言っておく。しかし、招待された人たちが全員来たわけではなく、彼らは別の職業に就いていて、神の呼び出しは二の次になっていた。
34 急いで来た人は幸いである。(12, 76 - 80)
35 すべての人が、この時代に霊的な賜物を受けた人たちが、ここで私の話を聞いているわけではありません。私の小さな子供たちの多くが、恩恵を受けた後、その責任や命令を避けて去っていったからです。ああ、もし彼らがこの地上で、それぞれの霊が地上に来る前に私に捧げた誓いをまだ知っていたら！？(86, 43)
36.私は今、あなたに第三の遺言を遺していますが、あなたは第一と第二の遺言も理解していません。その時、あなたが準備していれば、私の言葉を物質的に聞く必要はなかったでしょう。私は霊的に話し、あなたは愛をもって私に答えるでしょう。(86, 49)
37 これが "第3の時代 "の光である。しかし、「あなたに語りかけるのは神ではなく、ここにいるこの人だ」と言う人を試してみてください。言っておくが、わが神の光線が彼の心を照らさない限り、たとえ彼を死で脅しても、彼から霊的価値と真実の言葉を引き出すことはできない。
38 霊が肉体を使って話し、自分の存在を知らせるのと同じように、霊の父が自分の代わりに自分の存在を知らせるために、霊が肉体から少しの間離れているという事実は何も不思議なことではありません。神様。
39 私は、あなた方がどのようにして私のもとに来るのかを知らないので、あなた方のもとに来たのです。私は、御父に届く最も喜ばしい祈りは、あなた方の霊から沈黙のうちに立ち上るものであると教えています。この祈りこそが、私の光線を引き寄せ、あなたが私の声を聞くきっかけとなるのです。私の神性を喜ばせるのは、聖歌や言葉ではありません。(59, 57 - 59)
40.あなたは、私の言葉が明確でないとか、不完全なものを含んでいると言うことはできません、私からは曖昧なものは生まれないのです。もし、そこに誤りがあるとすれば、それは声の主の伝達が悪いのか、あるいはあなたの理解力が悪いのかということであって、決して私の教えのせいではありません。私の言葉を汚す声の持ち主に災いあれ。災いなるかな、私の教えを悪く伝え、価値を下げる者は、自分の良心の絶え間ない非難を経験し、自分の精神の平安を失うことになる。(108, 51)
41 あなたに会うために、私はあなたに言う。もし、私の愛を与えるために罪深い体を使って欲しくないのなら、正しい体を見せてください。
ピュアな方、あなた方の中で愛することを知っている方を私に見せてください、私は彼を利用することを保証します。
42は、私が罪人を連れてくるために罪人を使うことを理解しています。私は正しい人を救うために来たのではなく、彼らはすでに光の王国にいるからです。(16, 25)
43.この種が、粗末な世話をしても枯れず、暗闇や落とし穴、障害や試練に打ち勝って、日に日に芽を出し、成長し続けている様子を見てください。なぜこの種が死なないかというと、真理は不滅であり、永遠だからです。
44 したがって、この教義が消えそうになったときこそ、新たな豊かな芽が出て、人間が精神的に一歩前進するための助けとなることがわかるでしょう。(99, 20)

45 私の教えを吟味して、この教えがあなた方の宗教の一つに含まれうるかどうかを教えてください。
46 私は、その包括的な特徴と普遍的な意味をあなたに明らかにしました。それは、人類の一部や（特定の）民族に限られたものではなく、あなたの世界の惑星軌道を超えて、この世と同じように神の子らも住んでいる、すべての生命の世界を含む無限を含んでいます。(83, 6)
47 私の言葉は新宗教でもなければ、新宗教にもなり得ないことを理解してください。この作品は、あらゆるイデオロギー、信条、宗教が精神的に一体となって約束の地の門をくぐるための光り輝く方法である。(310, 39)
48 あなたの霊が食べている私の教えは、あなたをマスターに、聖霊の忠実な使徒に変えたいのです。(311, 12)
49 私はあなた方を私の召使として、第三時代の三位一体-マリアン・スピリチュアリストとして男性に紹介する。スピリチュアリストとは、あなた方が物質よりも精神であるべきだからであり、三位一体とは、私の啓示を三度にわたって受けたからであり、マリアンとは、あなた方が人生の道で絶望しないように見守ってくれている、あなた方の普遍的な母であるマリアを愛しているからである。(70, 36)
50 人間の理解器官を通して私の言葉を聞いた者だけが、この民の子と呼ばれるのではありません。自分の十字架を背負う者、つまり、この律法を愛し、この種を広める者は、たとえこの宣言によって私の声を聞いていなくても、私のぶどう園で働く者、私の仕事の使徒、この民の子供と呼ばれる。(94, 12)
51 人々は、異なる場所に集まったからといって、それがお互いに距離を置く理由になるとは考えられないでしょう。無知であるがゆえに、すべての主の子供たちを結びつけている霊的な絆に気づくことができないのです。(191, 51)
52.ある集会所や別の集会所を訪れて、その代弁者から同じ言葉を聞いたとき、あなたの心は喜びと信仰に満たされ、その教えを、これらの共同体が精神化のために一体化していることの真の証明とするのです。しかし、欠陥のあるマニフェステーションに参加すると、心に傷を負ったような気がして、この人々の中にあるべき統一性やマニフェステーションがないことを理解します。(140, 71)
53.私の善良で謙虚な弟子になってほしいのです。つまり、共同体の中で任命や名誉を求めるのではなく、ただ徳によって完成に達することを理想とし、私の指示に従うことで、あなたの人生が手本となるようにしてほしいのです。名誉ある場所、称号、名前など、それを正しく所有するメリットがなければ、何の役にも立たないでしょう。(165, 17)
54 私の仕事は、多くの教えの中の一つではなく、世界の他の宗派でもありません。私が今日お届けしたこの黙示録は、「永遠の法」です。しかし、精神性と理解の欠如のためにどれだけ多くの儀式を追加したか、どれだけ多くの不誠実な行為をしたか、最後にはそれを作ってしまったのです。
歪んでしまったのです。あなたはどれほど多くの崇拝行為を私の教義に導入し、自分が行ったことはすべて私に触発され、命じられたものだと言い、信じてきたことでしょう。(197, 48)
55.あなたはすぐに、外見的なカルトに疲れ、宗教的な「狂信」に疲れた男性たちの中に身を置くことになるでしょう。ですから、あなたが彼らに伝える霊性化のメッセージは、新鮮でさわやかな露のように彼らの心に届くことをお伝えします。
56.狂信的なカルトや精神化に反する行動様式で来れば、世界はあなた方を神のメッセージの担い手として認識することができると思いますか？あなた方は、新しい宗派の狂信者とみなされるでしょう。
57 私があなたに話していることが明確であるにもかかわらず、私にこう言う人がいます。"師匠、ロケ・ロハスが遺産として残した多くのカルト行為を否定するのはいかがなものでしょうか？"

58 そのために、「第二の時代」の例では、儀礼や形式、伝統や祝日を守るために、本質的なものである「法」を忘れていることを人々に理解させたのです。
59 師匠のこの行為を思い出したのは、たとえロケ・ロハスから学んだとしても、当時の人々がモーゼから受け継いだように、今日でも伝統や儀式を忘れてはならないことを理解してもらうためです。
60 さて、私はこれらがあなたに悪いことを教えたと言うつもりはありません。彼らは、人々が神の啓示を理解するのを助けるために、シンボルや行動様式に頼らざるを得なかったのです。しかし、その目的が達成された後は、真理の光を輝かせるために、今では役に立たない崇拝や寓意を排除する必要がありました。(253, 29 - 32)
61 私の律法を理解していないしもべたちによって、どれほどの苦痛が私の心にもたらされたことか。そして、私が彼らを訓練し、任命したにもかかわらず、今日、疑いと不確かさに身を任せ、理解不足と利己主義の結果として、私がもうしばらく人々の間にとどまるだろう、彼らの人間の意志に従って、私はもう一度、私のユニバーサル・レイを降ろし、長い間、自分自身を現し続けるだろう、と言っている人々によって、現在、どれほどの苦痛がもたらされていることか。
62...だからこそ、私はあなたに言ったのです。私がいつ、私の言葉で優柔不断、不確実、意志の不一致を示したでしょうか。私はもはや完璧ではなく、あなたの神でも創造主でもないのですから。
63 私の中には決断力、単一の意志があり、それゆえ、私は日の明るい光のようにはっきりと話す。それは、すべての人が私の存在、私の本質、私の力を感じるためであり、私が人間の心を通して与えた［根本的な］理由と言葉を心が知るためである。
64 マスターが語る 人間は建物を建てて教会と呼び、そこに入った人々は拝礼し、狂信と偶像崇拝を助長し、人間自身が作り出したものを崇拝するのです。これは私の目には憎むべきことである。だから私は、イスラエルの民であるあなたから、あなたが最初に知り、聞いたすべてのことを取り除き、あなたが狂信を捨てるようにした。
65.イスラエルの民の祈りの家は、人類に知られ、閉ざされることはなく、弱い者、失われた者、疲れた者、病気の者に庇護を与える。あなたたちが装備を整え、わが至高の意志に服従し、わが法を遵守することによって、わが神性の真の弟子たちの働きの中で、わが身を証しする。
66.偽りの声の担い手、偽りの教会の指導者、偽りの「働き人」も現れ、彼らの冒涜的な唇が人々に語りかけ、わが言葉とわがユニバーサル・レイが人々の間で指示として残り続けると主張することを、あなたは悲しまないでください。
67.私は、誰が欺く者であるか、私の意志に従って律法を守らない者であるか、自分の意志を表明するだけの者であるかを明らかにし、その者が間違って行った仕事と、その者が作った律法を明らかにして、その者を拒絶し、追放するのである。
68 なぜなら、わたしは神の恵みと力を差し控え、誘惑がその網に彼らを捕らえるからである。したがって、彼らを探し出す者は、その霊にわが聖霊の恵みを感じることができない。(363, 52 - 56)
69 あなた方が私の使徒であることを捏造することなく、あなた方は 師匠であっても、自分は弟子だと言わなければならない。
70 あなたがたは、人と区別するための衣服を身につけず、手に本を持たず、集会所を建ててはならない。
71 地上には、わたしの作品の中心や土台がなく、また、わたしの場所を代表して人の上に立つ人もいない。
72 今までのリーダーは最後です。祈り、霊性化、そして私の教えの実践が、多くの人々を光の道へと導くでしょう。(246,30 - 31)
73 私の弟子たちに尋ねますが、私があなた方に啓示したような完全な作品を人類に提示して、それが異常であると判断されたり、この時代に蔓延している霊的な混乱の果実として生じた教義や理論の一つと見なされたりすることは、公正なことでしょうか？

74 私がこれほどまでに愛し、あなた方の証しが純粋になるように私の言葉で訓練したあなた方が、あなた方の過ちの犠牲者として地上の正義の手に落ちたり、隣人があなた方を害悪とみなして迫害されたり、散ったりすることが正しいことでしょうか。
75 ある教義が正しく守られていれば、そのようなことが起こると思いますか？いいえ、弟子です。
76 私にこのように語らせてください。私はなぜそうするのかを知っているからです。明日、私がこのような話し方をしなくなったとき、あなたはなぜ私がこのような話し方をしたのかを知り、「マスターは私たちがどれだけ多くの弱点に悩まされるかを正確に知っていました。彼の知恵から逃れることはできない」。(252,26 - 27)
77 私は、あなた方が私の言葉を聞かなくなる時のために、あなた方を準備している。その時、人はあなた方を「神なき民」、「礼拝所なき民」と呼ぶだろう。その理由は、あなた方が私を礼拝するための立派な教会堂を持たず、厳粛な礼拝の儀式を行わず、私を像に求めることもないからだ。
78 しかし、私はあなたに遺言として一冊の本を残します。それは試練の中であなたの弁護となり、あなたが歩むべき道となります。今日、声の主を通して聞いたこれらの言葉は、明日には聖書から流れ出て、あなた方がもう一度その言葉でリフレッシュできるようになり、その時に追加される大勢の人たちに聞かれることになります。(129, 24)
79 第六の封印が解かれたときに人間に語りかけた神の声、「第三の時代」の私の言葉である。
80.自分の名前や行いが歴史に残る必要はありません。この本の中で、私の言葉は、人間の心に永遠に語りかける、響き渡る澄んだ声のようなものであり、私の人々は、この精神化の道を歩んだ痕跡を後世に残すことになる。(102, 28 - 29)
81 私の言葉が知られるようになった集会所は増え、それぞれが真の知識の学校のようになり、そこには私の弟子を形成する人々が集まり、新しい教えを熱心に学ぼうとしています。
82 これらの教会の一つ一つが、私の憐れみから受けたすべての恩恵を証しするならば、それらの奇跡の証しは尽きることがないでしょう。もしもあなたが、私が最初の言葉から最後の言葉まで、すべての声の担い手を通して語ったことを一冊の本に集めなければならないとしたら、それはあなたにはできない仕事でしょう。
83.しかし、私は、わが民の仲介によって、わが言葉の本質と、あなた方の間で成し遂げた業の証しを含む「書物」を人類に送るであろう。この使命を果たすことを恐れないでください。私があなたを鼓舞するので、この本には必要不可欠な教えが記録されています。(152, 39 - 41)
84.この言葉の本質は、私がダミアナ・オビエドを通してあなたに語りかけた、この言葉が現れた当初から変わっていません。私の教えの意味は変わりません。
85 しかし、その言葉の本質はどこにあるのか。彼らに何が起こったのか？隠れているのは、私の言葉がこれほどまでにあなた方の間に広まったこの時代に最初に登場した、それらの神のメッセージの文章である。
86.それらの教えが明るみに出ることが必要であり、明日にはその発現の始まりがどのようなものであったかを証言することができるだろう。このようにして、私の最初の教えの日付とその内容、そして最後の教えの日付を知ることができ、それによって1950年、つまりこの啓示の時代が終わると定められた年を知ることができるのです。(127, 14 - 15)
87.私の言葉を隠し、私の教えを偽る者たちと話すことが必要である。私がお手伝いしますので、彼らに自分の言いたいことをはっきりと伝えてください。というのも、明日になって私の作品に欠点が見つかり、私の律法が改竄される原因は、人間にあるからです。なぜなら、彼らは私の作品に、それに属さないものを加えたからです。(340, 39)
88 私はこの言葉をあなたにもたらし、あなたの言語で聞かせましたが、後にこれを他の言語に翻訳して、すべての人に知られるようにしなさいという命令をあなたに与えます。
89 このようにして、あなた方は真の「イスラエルの塔」を建て始めるのです。それは、すべての民族を霊的に一つにまとめるものであり、あなた方がこの世でイエスの口から学んだ

、「互いに愛し合いなさい！」という神聖で、不変で、永遠の法則にすべての人間を結びつけるものなのです。(34, 59 - 60)

霊的なイスラエルとユダヤ人

90 「イスラエル」とは、私が現在、私の新しい啓示の周りに集めている人々を呼んだもので、この「第三の時代」の召集された者の一人一人にどのような精神が宿っているかを私以上に知っている者はいない。

91. "イスラエル "には霊的な意味があり、あなたにこの名前を与えたのは、あなたが神の民の一員であることを自覚するためです。なぜなら、「イスラエル」は地上の人々ではなく、霊の世界を表しているからです。

92.この名前は地上で再び知られるようになりますが、誤りがなく、その真の意味である霊的なものです。

93.この名前の由来と意味を知り、自分がその民族の子供であるという信仰は絶対的なものでなければならず、誰から、なぜこの呼称を受けたのかを完全に知っていなければなりません。そうすれば、明日、「イスラエル」という名前に別の意味を持たせる人々から来る攻撃に耐えることができるでしょう。(274, 47 - 50)

94 私はあなた方に従順さを求め、信仰と霊性によって強い民を形成してほしい。ヤコブの子孫の世代を、その民を苦しめた大きな苦難にもかかわらず増やさせたように、霊的にその種を内に秘めているあなた方にも、苦闘を持続させ、あなた方の民が再び空の星や海の砂のように増えるようにしよう。

95.霊的にあなたがそのイスラエルの民の一員であることを知らせたのは、あなたが自分の運命をもっとよく知るためです。しかし、私は同時に、人類が自発的に発見するまでは、このことに関する予言を公にしないようにと忠告している。

96.地上にはまだイスラエルの民、肉によるユダヤ人が存在しているので、この名を否定し、あなたに与えないであろうが、これは正当な論争の理由にはならない。

97 彼らはまだあなたのことを何も知らないが、あなたは彼らのことをよく知っている。私があなたに明らかにしたのは、地上をさまよい、心の安らぎを得られないこの人々が、一歩一歩、知らず知らずのうちに、十字架につけられた方に向かって進んでいるということです。この方を自分たちの主と認め、その愛の前であまりにも大きな恩義と心の固さのために許しを請うのです。

98 私の体は十字架から取り外されましたが、何世紀にもわたって私を否定してきた人々のために、私は十字架に釘付けされたままで、彼らが目を覚まして悔い改める瞬間を待ち続け、私が提供したのに彼らが受け取りたくなかったものをすべて与えようとしています。(86, 11- 13)

99.今の時代、伝統に縛られ、保守的で狂信的であったために、何世紀にもわたって待ち望んでいたメシアがもたらした天のパンを食べることができなかった「第二の時代」のユダヤ人のようになってはいけません。時が来ても、その物質化によって真実の光を見ることができないため、彼を認識することができませんでした。(255, 19)

100 遠い国や国々から、精神の解放を求めて到着するあなたの同胞たちを見ることができるでしょう。その古代パレスチナからも、イスラエルの部族が荒野を横断したときのように、大勢でやってくるのです。

101.新しい相続財産としてご自身の王国を提供された方をその懐から捨てて以来、その巡礼は長く、悲しみに満ちたものでした。しかし、すでにオアシスに近づいており、そこで休息し、私の言葉を考え、その後、私の法律の知識で強化され、長い間忘れられていた発展を示す方法で続けることができる。

102 そうすると、あなたの国は約束の新しい土地、新しいエルサレムだという多くの声が聞こえてきます。しかし、その約束の地はこの世の彼方にあり、そこに到達するためには、今の時代の試練の大砂漠を越えて、精神的に到達しなければならないことを伝えます。また、この国が砂漠の中のオアシスに過ぎないことを伝えなければならない。

103 しかし、人々は理解しなければならない。このオアシスは、疲れ切った放浪者に日陰を提供し、さらに、このオアシスに避難しようとする人々の乾いた唇に、その透き通った新鮮な水を提供しなければならないのだ。
104...私があなた方に話している木陰や水とは何でしょうか？ 私の教義、人々、愛の優しさについての私の神聖な教え？そして、私はこの恵みと祝福の富を誰の中に置いたのでしょうか。あなたの心をますます利己的なものから解放し、あなたのすべての行為において純粋な鏡としてそれを示すことができるように、あなたの中に、人々の中に。
105.もし、あなた方の愛によって、伝統に固執し、霊的に停滞しているあの人々を、三位一体のマリア教の霊的教義に変えることができたら、あなた方の心も心も喜びで満たされるのではないでしょうか。古いイスラエル」が「新しいイスラエル」の仲介によって改心するなら、つまり、前者が後者によって恵みを得るなら、あなた方の間に喜びがあるのではないでしょうか。
106 これまでのところ、ユダヤ人が道徳的、精神的な上昇志向を達成するためには、古い伝統を断ち切らなければならないと確信させるものはありませんでした。それは、エホバとモーセの律法を果たしていると信じているが、実際にはまだ金の子牛を拝んでいる人々のことです。
107 世界中に散らばっているこの誤った民が、地上に目を向けることをやめ、天に目を上げて、最初から自分たちの贖い主として約束されていた方、そして、その方を貧しく思い、良いところを見いだせなかったために、見誤って殺してしまった方を探す時が近づいています。(35, 55 - 58)
108 私が他の人々の中から地球のある民族を選んだという事実を、選り好みしてはならない。私はすべてのわが子と、彼らが形成した民族を等しく愛している。
109 すべての民族は地上に使命をもたらすが、「イスラエル」がもたらした運命は、人の間で神の預言者となり、神の道標となることである。信仰と完璧への道
110.最初の時代からあなた方に与えてきた私の預言と啓示は、人類がそれを理解する時がまだ来ていなかったので、正しく解釈されていない。
111 昔、「イスラエル」は地上の民であったが、今日では世界中に散らばった人々であり、明日には神の民はすべての霊的存在で構成され、彼らの父とともに完全な調和のとれた神の家族を形成するだろう。(221,27 - 30)
ディサイプルシップとスピリチュアリティ
112 互いに愛し合うことを学び、祝福し、赦し、穏やかで愛情深く、善良で高潔であること、そして、もしこのようにしなければ、あなたの人生は、あなたの師であるキリストの業を少しも反映しないことを理解してください。
113.私は皆さんに、何世紀にもわたって皆さんの発展を阻んできた誤りを排除することを強く求めています。(21, 22 - 23)
114 あなたの原点が私の愛にあることを忘れないでください。今日、あなたの心は利己主義によって硬くなっていますが、一旦、あらゆる霊的インスピレーションを再び受け入れるようになれば、隣人への愛を感じ、他人の痛みを自分の痛みのように共感するようになるでしょう。そうすれば、"互いに愛し合いなさい "という戒めを果たすことができるでしょう。(80, 15)
115 この世界は、仕事をするのに適した分野です。その中には、痛み、病気、あらゆる形の罪、悪徳、不和、道を踏み外した若者、尊厳のない老齢、悪用された科学、憎しみ、戦争、そして嘘がある。
116.これらは、あなた方が働き、蒔くべき畑です。しかし、人間の間であなた方を待ち受けている闘争が巨大なものであると思われるならば、本当に私はあなた方に言いますが、それは偉大なものではありますが、あなた方自身が始めなければならないものとは比較になりません。すなわち、肉の情熱、自己愛、利己主義、物質化に対する精神、理性、良心の闘争です。しかし、自分自身を征服するまでは、同胞に対して愛、従順、謙虚、霊性について誠実に語ることはできません。(73, 18 - 19)

117 美徳は軽蔑され、有害なもの、役に立たないものと考えられてきた。今こそ、徳のみが救いをもたらし、安らぎを与え、満足感を与えることを理解していただきたいと思います。しかし、美徳がすべての人の心に入り込むまでには、多くの障害や苦悩が必要です。
118 それを守る兵士たちは、大きな努力と大きな信念を持って戦わなければならない。善の兵士、積極的な慈善の兵士、平和の兵士はどこにいるのでしょうか？自分がそうだと思っているのか？
119.あなたは自分の内側を調べて、そうではないと私に答える。その代わり、善意の皆さんは、その兵隊さんに所属できるとお伝えしています。何のために私があなたのところに来たと思いますか？(64, 16)
120 愛、必要な時には話し、適切な時には沈黙し、あなた方が私に選ばれた者であることを誰にも言わないでください。お世辞を言わず、自分がした利益を知られないようにする。沈黙のうちに働いて、愛の業で私の教義の真理を証しなさい。
121 Lovingはあなたの運命です。愛することで、現在の人生と過去の人生の両方の傷を洗い流すことができるからです。(113, 58 - 59)
122 お世辞は拒絶しましょう、それはあなたの高貴な感情を破壊する武器だからです。それは、私が皆さんの心に燃やした信仰を殺すことができる剣です。
123.自分の心の奥底にある祭壇を人に壊されてしまうなんて。(106, 47 - 48)
124 謙虚さと服の貧弱さを混同してはいけません。また、自分の中に劣等感を持ち、そのために人に仕えて頭を下げざるを得ないような謙虚な人だとも思っています。真の謙虚さとは、自分が何者かを判断でき、自分が何らかの知識を持っていることを知っているにもかかわらず、他の人たちの前に立ちはだかることができる人のことを言うのです。そして、自分が持っているものを彼らと共有することに喜びを感じています。
125 男性の中で尊敬されている人が、自分に対して愛情や理解、謙虚さを表現しているのを目の当たりにすると、なんとありがたい気持ちになることでしょう。自分より下にいる人、そう感じている人にも同じ気持ちを伝えることができます。
126 頭を下げることを理解し、優越感を感じることなく手を差し伸べることを理解し、理解することを学ぶ。なぜなら、自分の上には愛と謙遜の証しを自ら与えてくれた方がいて、その方が自分の神であり主であることを知っているからです。(101, 60 + 62)
127 純粋に、謙虚に、シンプルに生きる。人間の領域で正しいことをすべて行い、自分の精神に関わることもすべて行います。余分なもの、人工的なもの、有害なものを生活から排除し、代わりにあなたの存在の中で良いものすべてであなたをリフレッシュしてください。(131, 51)
128 誰にも敵対心を抱かず、すべての人を兄弟姉妹と見なすこと、これがあなたの使命です。これを最後までやり通せば、地上には正義と愛が浸透し、あなたが切望していた平和と安心が得られるでしょう。(123, 65)
129 あなたの心に自由を与えて、人の痛みを感じ始めてください。自分に関係することだけを感じようと気を取られたり、不安になったりしないように。人類が受けている試練に無関心ではいられない。
130 いつになったら、あなたの愛が、多くの同胞を抱きしめて、あなたの血を受け、あなたの肉である者を愛するように、彼らを愛することができるようになるのでしょうか。
131.自分は肉体よりも精神であると知っても、多くの人は信じないでしょう。霊は永遠のものであり、肉体は一過性のものだからです。
132 地球上の家族は今日生まれて明日には消えてしまいますが、霊的な家族は永遠に存在するという事実を考えてみてください。(290, 39 - 41)
133 この言葉を聞いたあなた方は、私があなた方の心の中に、他の教派を信仰している仲間に対する嫌悪感や悪意を植え付けることができると思うでしょうか。弟子たちよ、兄弟愛と調和の模範を示すのは、決して君たち自身ではない。(297, 49)
134 あなたの知識が大きければ大きいほど、私に対するあなたの愛も大きくなることを私は知っています。私があなたに「私を愛しなさい」と言うとき、あなたは私があなたに何を言

っているのか分かりますか？真実を愛し、善を愛し、光を愛し、互いに愛し、真の人生を愛する。(297, 57 - 58)
135 弟子たちよ、君たちの闘争のゴールは、どんな苦痛ももはや到達できない心の状態であり、このゴールは、功徳、闘争、試練、犠牲、放棄によって到達されることを知りなさい。
136.あなたの仲間の中に時々見られる、忍耐、信仰、謙虚さ、降伏の例に注目してください。彼らは、人類の中で美徳の手本を示すために、私から派遣された霊魂です。見た目には悲しい運命を辿っているが、彼らの信仰の中には、使命を果たすために来たことを知っている。
137 あなた方は、あなた方の歴史の中で、私の使者や弟子の偉大な例、つまり、あなた方に知られている名前を受け取っていますが、だからといって、人生の旅路で出会う小さな例をないがしろにしてはいけません。(298, 30 - 32)
138.イスラエルの人々の胸の中にだけ、預言者、先駆者、光の霊がいたと考えてはいけません。私はそのうちの何人かを他の国にも送りましたが、人々は彼らを使者ではなく神とみなし、彼らの教えから宗教やカルトを作りました。(135, 15)
139 兄弟が持っている「破片」を見る権利を持つために、弟子たちよ、常に自分の目にある「梁」を最初に見よう。
140 このことから、私の教義を使って、あなたの仲間がそれぞれの教派の中で行っている行動の仕方を非難しないように言いたいと思います。
141 まことに、そのすべての道には、犠牲を伴う崇高な人生によって、私を求める心があるのです。
142 それにもかかわらず、弟子は私に、なぜ私がそのような多様な世界観を許しているのかと問い続けています。その世界観は、時に互いに矛盾し、違いを生み、人間同士の敵意を引き起こすものです。
143 それが許されたのは、まったく同じ理解、同じ光、同じ信仰を持つ2つの霊は存在しないからであり、また、あなたには自分の道を選ぶ意志の自由が与えられているからです。あなたは、法の道を歩むことを強制されたことはありませんが、そうするように誘われているので、真実を求める真のメリットを獲得する自由があります。(297, 23 - 24)
144 判断を誤ったり、第一印象ですぐに決めてしまわないように学んでほしいです。
145 私がこのヒントを与えたのは、あなたが私の言葉を解釈するとき、また、教義、宗教、哲学、カルト、霊的啓示、科学などを判断しなければならないときに、あなたが知っているものが存在するすべてではなく、あなたが知っている真実は、絶対的な真実のごく一部にすぎないことを理解するためです。この真実は、ここではある方法でその姿を現していますが、あなたが知らない他の多くの方法でその姿を現すことができるのです。(266, 33)
146 仲間の信仰心を尊重し、彼らの教会に入るときには、頭を下げて心からの献身を捧げなさい。
147.この世を否定して私に従ったり、この世での義務を口実にして私から離れたりしてはいけません。両方の法律を1つに統合することを学ぶ。(51, 53)
148 私は誰にも好意を抱くことなく全人類を祝福しているではないか。善良な人や柔和な人も、傲慢な人や犯罪者も、その祝福の「マントル」に包まれています。なぜ、私をモデルにしないのですか？他人の行動に嫌悪感を抱くことはありますか？
149.自分が人類の一員であることを忘れず、人類を愛し、許すべきであるが、拒絶してはならない、それは自分自身に嫌悪感を抱くようなものである。あなたが隣人の中に見ているものは、あなた自身が多かれ少なかれ持っているものです。
150 だから、自分の精神的、道徳的な顔を知るために、自分の内面を知ることを学んでほしいのです。このようにして、自分自身を判断する方法を知り、他人を見る権利を得ることができます。
151 仲間の欠点を探すな、今あるもので十分だ。(286, 41 - 42)

152 自分勝手に愛を家族に限定しているときに、互いに愛し合うという私の戒めを果たしていると思いますか？宗教団体は、自分たちの信仰者だけを認め、他の宗派に属する人たちを拒絶することで、その最高の戒律を果たしていると考えているのでしょうか。
153 文明と進歩を誇る世界の偉大な民族は、その努力のすべてが民族戦争の準備に向けられているときに、精神的な進歩を遂げ、イエスのあの命令に従ったと主張することができるだろうか。
154.ああ、あなた方は私の言葉の価値を理解したことがないし、主の食卓に座ろうとしたこともない、それはあなた方にはあまりにも謙虚に見えたからだ。しかし、私の食卓は、あなたの霊のための命のパンとワインであなたを待ち続けています。(98, 50 - 51)
155 私の仕事を重荷と思わず、父と同胞を愛するという美しい仕事を果たすことが、あなたの精神にとって困難だと言わないでください。本当に重いのは、自分や他人の悪事の十字架であり、そのためには 涙を流し、血を流し、そして死ななければならない。恩着せがましさ、無理解、利己主義、誹謗中傷などは、あなたがそれらを庇護するならば、重荷のようにあなたの上に横たわるでしょう。
156 不本意な人間にとっては、私の律法の成就は、完全であり、悪を好まず、偽を好まないので、難しく、困難に見えるかもしれません。しかし、従順な人にとって、法律はその人の防御であり、支えであり、救いです。(6, 16 - 17)
157 また、あなたにも言います。男性は男性を信じ、お互いを信じ、信頼しなければなりません。あなた方は、地球上のすべての人がお互いを必要としているという確信を持たなければならないからです。
158.あなたが全世界を疑っていることを知っているのに、あなたが私を信じると言っても、私が喜ぶと思わないでください。私があなた方に期待しているのは、隣人に示す愛によって私を愛し、怒らせた者を許し、最も貧しい者、最も小さい者、最も弱い者を愛をもって助け、同胞を無差別に愛し、すべての仕事において最大の無私と真実を示すことである。
159.私はあなた方を疑ったことがないので、私から学び、あなた方の救いを信じ、あなた方が真の人生に到達するために自らを奮い立たせることを信じています。(167, 5 - 7)
160 あなたの父を愛し、あなたの隣人を憐れみ、あなたの人間としての生命やあなたの精神に有害なすべてのものからあなた自身を分離しなさい。これは私のドクトリンが教えていることです。困難や不可能はどこにあるのでしょうか？
161 愛する人々よ、私の言葉に従うことは不可能ではありません。難しいのはこのことではなく、あなたの改善、刷新、霊性化のことです。しかし、あなたの疑問、無知、優柔不断がすべてなくなることを知っているので、私はあなたを教え続けます、私にとって不可能はありません。私は、石を永遠の命のパンに変え、岩から澄んだ水を湧かせることができます。(149, 63 - 64)
162 それは、賢明な知性、普遍的な知性によって指示されたものであり、すべての人が神への道へと導く光を内的に持つためのものだからです。
163 人生のすべての行動が真実と正義に基づいて行われるためには、法についての深い知識が必要です。法律を知らなければ、必然的に多くの誤りを犯すことになります。しかし、私はあなたに尋ねる。あなたの良心は、あなたを知識の光に導いたことがないのでしょうか？確かに私はあなたに言いますが、良心は決して怠けたり、無関心ではありません。内なる光を拒み、外なる光の輝き、つまり世界の知識に魅了されているのは、あなたの心であり、それはまたあなたの心でもあります。(306, 13 - 14)
164 今日、私の教えを詳しく説明するにあたり、あなたが心や体を支配する法則から外れたことをすると、両方に不利益が生じることを理解してもらわなければなりません。
165.良心、直感、知識は、安全な道を示し、転ばないようにするためのガイドです。これらの光は精神に属するものですが、それを輝かせるためには必要なことです。一人一人の中にその明確さがあれば、「父よ、あなたの救いの種が私の中で発芽し、あなたの言葉が私の人生の中でついに花開きました」と叫ぶでしょう。(256, 37 - 38)

166 私が来たのは、あなたの精神に偉大さを与えるためであり、それは私の愛である私の律法の成就に基づく偉大さです。しかし、あなた方はこの偉大さにふさわしいことを、マスターに従うという使命を果たすことで証明しなければなりません。(343, 29)
167.私がいつも言うのは、「あなたの世界が与えてくれる満足を利用しなさい、ただし、私の法則の枠内で楽しみなさい、そうすればあなたは完璧になる」ということです。
168.良心の呵責を何度も耳にするが、それは私が与えた律法によって肉体と精神を調和させていないからではないか。
169 多くの場合、自分は赦されていないと信じているために、罪を犯し続けています。私の心は、悔い改める者にいつも開かれている扉なのだから。
170 希望はもうあなたの中には生きていないのでしょうか、より良い未来を望むように励ましてくれるのでしょうか。憂いと絶望に支配されてはならない。いつもあなたのそばにいる私の愛を思い出してください。あなたの疑問に対する答えを私に求めれば、あなたはすぐに新しい啓示によって悟りを開くことができるでしょう。信仰と希望の光は、あなたの精神の奥深くで輝きます。そうすれば、弱者を守ることになる。(155, 50 - 53)
171 自分を傷つけた人を心から許すことができるように、常に霊的な注意を払って生活しましょう。仲間を傷つける人は、心の光が足りないからだとあらかじめ考えておきましょう。恨みや復讐は、闇を増やし、苦しみをもたらします。(99, 53)
172 あなたに完全な働きを求め、期待するあなたの良心は、あなたが同胞に真の赦しを与えるまで、あなたを放っておかないでしょう。
173 あなたを怒らせる人たちは、あなたがわたしにたどり着くための段階にすぎないのに、なぜ憎まなければならないのですか。許せば、功徳を積むことができ、天の国にいるときには、自分の霊的な上昇を助けてくれた人を地上で認識することができます。そして、彼らが自分を救い、主のもとに来るための手段を見つけられるように父に願い、あなたの執り成しによって彼らがこの恵みを得られるようにするのです。(44, 44 - 45)
174 絶望のあまり、私やあなたを冒涜する者から目を背けてはならない。私は彼らのために、一滴のMy balmをあなたに与える。
175 あなたにとって最も大切なことであなたを傷つける人を許す準備をしてください。本当に、私はあなたに言いますが、あなたがこれらの試練の一つで誠実で真実の許しを与えるたびに、それはあなたの精神的発展の道で到達する別の段階となります。
176.では、あなたが私に近づくのを助けてくれる人に恨みを感じ、許しを拒むのでしょうか？あなたは、私を手本とする精神的な喜びを放棄し、すべての打撃を返すために暴力があなたの脳を暗くするのを許しますか？
177.本当に言いますが、この人類はまだ許しの力とその奇跡を知らないのです。私の言葉を信じることができれば、この真実を自分自身に納得させることができるでしょう。(111, 64 - 67)
178 愛する人々：私との対話の中で、私があなた方の中に霊感を与えた愛によって、最も重大な違反でさえも許すことができるように、あなた方は兄弟たちと団結しなさい。なぜ、自分が何をしているのかわからない人を許してはいけないのでしょうか。彼が知らないのは、自分自身がこのような悪を行っていることに気付いていないからです。(359, 25)
179 怒られることがあれば、何度でも許す。許す回数も気にしてはいけません。あなたの運命はとても高いので、このような道の罠に捕まってはいけません。
180 あなた方の心は、より高いレベルに上がるために、愛、理解、善のために常に準備していなければなりません。
181 昔、あなた方の兄弟姉妹の多くがその作品で霊の永遠の書に美しいページを書いたように、あなた方もその歴史を引き継いで、地上にやってくる新しい世代の手本となり、喜びとしなければなりません。(322, 52)
182 平和を育み、愛し、あらゆるところに広めよう！人類がどれほど必要としていることか。

183 変わりゆく運命に惑わされることなく、常に強く、自分の持っているものを与えられるように。
184 すべての精神の財産である平和は、今の時代に逃げてしまい、戦争に取って代わられ、国を作ってしまいました。国家を殉教させ、組織を破壊し、精神を崩壊させた。
185 その理由は、人間の心に悪が入り込んでいるからです。憎しみ、無節操な野心、無節操な強欲が蔓延し、害を及ぼしています。しかし、彼らの治世はいかに短いものか。
186 あなた方の喜びと安心のために、私はあなた方に発表します。あなた方の解放はすでに近く、多くの人々がこの目標のために働いており、兄弟愛の雰囲気、純粋さと健康の中で呼吸することを切望しています。(335, 18)
187 生涯を通じて積極的な慈善活動を行うべきであり、それがあなたの任務です。あなたは、様々な方法で無私の助けを提供する多くの才能を持っています。自分の準備の仕方を知っていれば、不可能と呼ばれることでも達成できる。
188.コインを使って行う愛の活動も、愛の活動ではありますが、最もレベルの低いものになります。
189 あなたは、仲間の心に愛と許しと平和をもたらさなければなりません。
190 私はこれ以上、パリサイ人や偽善者を私の律法で守ってほしくない。私は、仲間の痛みを感じる弟子が欲しい。悔い改める人には、どのような宗派や教会であっても許し、真の道をはっきりさせてあげます。(10, 104 - 107)
191 私の話を聞いてください。この世で謙虚になり、天国でその成果を刈り取るために、この世に善を蒔いてください。悪いことをしたときに目撃者がいることが喜ばれないのなら、善い行いをしたときに目撃者がいることが喜ばれるのはなぜでしょうか。自分の義務を果たしただけなのに、何を自慢できるというのだろう。
192 あなたはまだ未熟で人間的なので、賛美はあなたの精神に有害であることを理解してください。
193 なぜ、良い仕事をした直後に、父がその報酬を与えてくれると期待するのですか？このように考える人は無欲で行動しないので、その慈愛は偽りであり、その愛は真実とは程遠いものです。
194 あなた方が善い行いをしていることを世間に見せましょう。ただし、名誉を得ようとするのではなく、ただ良い例や教えを与え、私の真実を証しするためです。(139, 56 - 58)
195.あなたの霊が "霊の谷 "で地上での滞在と仕事の報告をするとき、私があなたに最も尋ねることは、あなたが仲間のために頼み、やったことすべてです。そうすれば、その日のうちに私の言葉を思い出すでしょう。(36,17)
196、"第二の時代 "に人類は私に木の十字架を与え、人々は私を殉職させた。しかし、私の精神には、より重くて血の通った別のものがありました。それは、あなたの不完全さとあなたの恩義です。
197 あなたは、隣人のために愛と犠牲の十字架を肩に担ぎ、それによってわがプレゼンスに入ることができるだろうか。このためにあなたを地上に送ったのだから、あなたが戻ってくるのは、あなたが使命を果たして私の前に現れたときである。この十字架が、約束された王国の門を開く鍵となるのです。(67,17 - 18)
198 第2の時代に私に従った人々に求めたように、すべてを捨てろとは言いません。彼らの中で、ある者は親を、ある者は仲間を捨て、家を捨て、岸を捨て、漁船を捨て、網を捨て、これらすべてを捨ててイエスに従った。また、この時代にあなたが血を流すことが必要だとも言いません。(80, 13)
199.精神的にも肉体的にも変化しなければならないこと、精神化のためには祖先の遺産である習慣や伝統の多くが生活から消えなければならないことを理解する。(63, 15)
200.今のところ、皆さんは「精神化」の意味を理解していませんし、なぜ私が皆さんにこのような内面的な向上を求めているのかも理解していません。私の戒めに喜んで従うことができますか？私が何をお願いしているのか理解していないのに？

201 しかし、ある人たちは、マスターが弟子たちに鼓舞する理想を理解し、彼の指示に急いで従うでしょう。(261,38)
202 精神修養の達人になることを真に望むならば、忍耐強く、辛抱強く、勉強熱心で、注意深い人でなければなりません。そうすれば、自分の道に沿って、少しずつ仕事の成果を刈り取る機会が得られ、それによって経験、つまり光、つまり真の人生の知識を蓄積することができます。(172, 9)
203 私は、神が人間に運命づけた真の人生である地上での霊的な生き方を学ぶための新しいレッスンを持ってきました。
204 「スピリチュアライズ」とは、偏見や宗教的な狂信、超自然的な行為を意味するものではないことは、すでにお伝えしたとおりです。霊化とは、精神と肉体の調和、神と人間の法則の遵守、生活の簡素化と純粋さ、父への絶対的で深い信仰、隣人の中で神に仕えることへの自信と喜び、道徳と精神の完成の理想を意味する。(279, 65 - 66)
205 "天の梯子の7段 "の意味を問うと、あなたのマスターは確信を持ってこう言います：7という数字は霊性を意味し、それは私が選んだ民イスラエルに見たいと思う霊性なのだ。
206.あなたは自分の美徳と発達した能力のすべてを持って私のもとに来なければならない。あなたの進化の第7段階、つまりステージで、あなたは私にたどり着き、天国があなたを迎え入れるために門を開くのを見るでしょう。(340, 6)
207 まず第一に、人間が完全な霊性化に至らない限り、物質的な教会を必要とし、私の存在を感じさせるために彫刻や像を目の前に置くことを理解してください。
208.宗教的な崇拝の性質によって、人間の精神化や「物質主義」の度合いを判断することができます。唯物論者は、地上のものの中に私を求め、自分の望み通りに私を見ることができないと、自分の前に私がいるという感覚を持つために、何らかの方法で私を表現します。
209.私を霊として理解する者は、自分の中にも、自分の外にも、自分を取り巻くすべてのものにも私を感じる。(125, 49 - 51)
210 霊的な崇拝を私に捧げなさい。金や宝石で覆われた教会や祭壇を建てる者のようになってはならない。長い巡礼をして、粗野で残酷な刑罰で自分を懲らしめ、口先だけの祈りや連祷をして膝をつく者のようになってはならない。私は良心によってあなた方を諭したので、あなた方に言いますが、自分がしたことを話して、それを捏造する者は、天の父との間に何の功徳もありません。(115, 9)
211 私の律法を全うするためには、常に自分の霊を父に上げて祈らなければなりません。
212 祈るためには、孤独と静寂を求めることが望ましいことを私は見てきました。そして、祈りによってインスピレーションを求めたり、私に感謝したいと思うならば、うまくいくでしょう。それは、人生の最も困難な瞬間に、平静さ、自制心、私の存在への信頼、そして自分自身への自信を失うことなく、どのように私の助けを求めるかを知るためです。(40, 34 - 35)
213 沈黙の中で、あなたの苦しみを私に伝え、あなたの望みを私に打ち明けてください。私はすべてを知っていますが、あなたの霊と父との完全な対話ができるようになるまで、少しずつ自分の祈りを形成することを学んでほしいのです。(110, 31)
214.精神的な必要性を回避するためにも、物質的な必要性の解決を求めるためにも、祈りがもたらす効果を認識し、祈りを捧げるときには、祈りに内在する巨大な力を理解しています。
215 「父」という言葉を発音するだけで全身が震え、父の愛が与える慰めで心が満たされることがしばしばあったことを思い出してください。
216 あなたの心が熱心に私を呼ぶときはいつでも、私の霊も喜びで震えていることを知ってください。
217 あなたが私を "父 "と呼ぶとき、あなたの中でこの名前が炸裂するとき、あなたの声は天に聞こえ、あなたは神の知恵からいくつかの秘密を奪うでしょう。(166, 49 - 51)
218 求めること、待つこと、受け取ることを学び、私が与えたものを伝えることを忘れないようにすることが必要であり、それこそが最大のメリットであると思います。戦争で日々亡

くなっていく人々のために祈りを捧げます。私は、純粋な心で祈る者に、1950年までに、戦争で倒れた人が皆、霊的に光に向かって立ち上がることを許可する。(84, 53)
219 今日、あなた方はまだ弟子であり、私のレッスンを理解できないこともあるでしょう。しかし、今は心を込めて、思いを込めて神に語りかけることで、神はあなたの心の奥底で答えてくれるでしょう。あなたの良心に語りかける彼のメッセージは、澄んだ、賢明な、愛に満ちた声であり、あなたは少しずつ発見し、後にはそれに慣れていくでしょう。(205, 47)
220 あなた方の修道会のすべての華麗さ、権力、華やかさは消え去るべきであり、そうなったときには、愛と真理に飢えた多くの人々が食事をする霊的な食卓がすでに用意されている、と私が言っても、驚きもせず、憤りもしないでください。
221 多くの男性は、この言葉を聞くと、それが私のものであることを否定するでしょう。しかし、それではなぜ憤慨しているのか、実際には何を守っているのかを聞いてみたいと思います。彼らの人生？私はそれを守っています。私の法律？私もそれを見守っています。
222.恐れることはない。私の大義を守って死ぬ者はいない。悪が死ぬだけで、善、真実、正義は永遠に存続する。(125, 54 - 56)
223 この科学的で物質的な世界が、再び精神的なものに傾くというのは信じられないことだと思いませんか？私の力は無限なので、何も信じられないと言います。内面の高揚、信仰、光、善は、肉体にとっての食べること、飲むこと、寝ること以上に、精神にとって切実な必需品です。
224 霊の賜物、能力、属性が長い間眠っていたとしても、私が呼べば彼らは目覚め、あらゆる不思議と啓示を伴う霊性化を人間に戻すことになりますが、それは過去のものよりも大きいでしょう。(159, 7 - 8)

進化
225 人間の体が進化するように、その中の精神も進化しています。しかし、肉体はその発展に限界があり、精神はその完成に至るまでに多くの肉体と永遠を必要とする。これが、あなたの輪廻転生の理由です。
226 あなたは、神の父性的、母性的な創造的精神から種のように生まれた、純粋で、単純で、清らかな存在です。しかし、勘違いしてはいけません。純粋でシンプルであることと、偉大で完璧であることは同じではないのです。
227 生まれたばかりの子供と、子供を教える経験豊富な人に例えられます。
228 これは、あなたの精神が発達した後、人生のあらゆる段階であなたの運命となるでしょう。しかし、あなたの精神の進歩は何と遅いことでしょう。(212, 57 - 60)
229 勉強して、深く考えてください。なぜなら、あなたの精神が私の神性の粒子であるならば、それが苦しむということがあり得るのか、という考えに混乱する人がいるからです。そして、もし霊の光が聖霊の光の輝きであるならば、どうして一時的に暗闇に包まれている自分を見ることができるのでしょうか。
230 この開発の道は、自分の精神を無知で未開発の状態から、神に対する十分な功徳を得るためのものであることを認識してください。の霊を、父の右手にある偉大な光の霊に変えたのです。(231, 12)
231 良い人になってほしいし、ましてや完全な人になってほしいというのが私の願いです。なぜなら、あなたは見た目には取るに足らない存在ですが、物質的なものや世界よりも偉大であり、永遠の命を持っているので、あなたは私の光の輝きだからです。
232 あなた方は、スピリチュアルな存在です。精神とは何かを知らなければならない。そうすれば、なぜ私が君たちを完璧な道へと呼ぶのかを理解できるだろう。(174,60 u.)
233 あなたは発展の法則に従っており、これがあなたの輪廻転生の理由です。私の精神だけは、進化する必要はありません。私は変わらない
234 私は最初から、霊的存在が私に到達するために登らなければならない梯子を示してきました。今のあなたは自分がどのレベルにいるのかわかりませんが、殻を捨てたときに自分の

進化の度合いがわかります。立ち止まってはいけません、後続の人たちの障害になってしまいます。
235 異なったレベルに生息していても、精神的に一つになり、いつの日か最も高いレベルである第7レベルで一つになり、私の愛を享受することになるでしょう。(8, 25 - 27)
236 私は、あなたが地上に来たのは一度だけではなく、あなたの精神がその発展と完成のために必要な回数だけ、肉体の殻を身にまとってきたことをお伝えしました。また、ゴールまでの時間が短くなるか長くなるかは、自分の思い次第であることも付け加えておきます。(97, 61)
237 生前に存在しなかったことを証明できる人はいますか？自分はもう一回転生して生きると確信している人の中で、父との関係が清算され、"持っている "側の功徳を持っていることを証明できる人がいるでしょうか。
238 彼の完成度の高さは誰にもわからない。だからこそ、最後まで戦って、愛して、我慢して。(46, 58 - 59)
239 私がこれらの新しい啓示を与えるためには、私が人間として人類に現れてからこの時に霊でやってくるまでの間に、あなたは地上で何度も生まれ変わる必要があった。そうすることで、私があなたに過去の教訓を尋ねるときに、あなたの霊がどのように答えるかを知ることができ、私が新しい啓示を与えるときに、それを理解することができるようになる。(13, 52)
240 あなたが世界にもたらすメッセージをより明確に明らかにするための肉体を持つために、あなたは何度地上に戻ってこなければならないのでしょうか？
241 ひばりのようなあなたの精神に、現世での春を経験させ、楽しませ、その巡礼の中で、私のもとに戻るために必要な経験を見つけさせてください。
242 豊かな人は、はかない宝物を蓄えるが、あなたは経験、真の知識を蓄えよう。(142, 72)
243 この時代、あなた方は、あらゆる分野で物質化しているとはいえ、過去の転生で得た経験によって、より残酷でなく、より高度に進化している人類の無知と戦うことになる。
244 今では、大多数の人のように神への崇拝を理解せず、表現しない人を知っていても、それを疎ましく思い、怒ることはあっても、もはや生きたまま焼かれるべきだと叫ぶことはありません。(14, 21 - 22)
245 霊魂の生まれ変わりについて、仲間に話すのが怖いのですか？その中に含まれている愛のある正義に確信が持てないのでしょうか。
246 この贖罪の形を、地獄の絶え間ない火の中での永遠の刑罰というものと比較してみてください。教えてください、この2種類のうち、どちらのアイデアが 神聖で完璧で慈悲深い正義。
247 一方は、残酷さ、無限の恨み、復讐心を示し、他方は、赦し、父のような愛、永遠の命を得る希望だけを含んでいます。誤った解釈の結果、私の教えがどれほど大きな歪みを受けたことか。
248.私は、あなたが教えることで戦わされることを知っているので、戦いの準備をしています。しかし、もし今あなたと戦っている仲間たちが死に驚き、罪を犯して死んだときに、自分たちが信じている永遠の火と、新しい人生で自分を清める機会と、どちらを好むかと尋ねたら、本当に、狂信に目がくらんで生前に戦っていたとしても、第二の解決策を優先するだろうと思います。(120, 15 - 17)
249 霊の生まれ変わりが真理であることを-私がわが言葉であなた方に伝えたように-知るだけで十分であり、すでにあなた方の心に光が灯り、私の愛に満ちた正義をさらに賞賛することになる。
250.これらの教えに対する各教派の説や解釈の違いを比較して、最も正義を含み、最も理由のあるものを決定する。
251 しかし、これは、この偉大な真理の内的な知識が目覚めつつある今の時代に、心を最も刺激する啓示の一つであると、私はあなた方に言う。(63, 76)

252 霊魂の生まれ変わりは、人類が知り、信じるべき偉大な真理の一つであることを確認してください。
253 ある者はそれを疑い、受け入れ、直感で信じ、私の愛すべき人類への正義に欠けているはずがないものとして。しかし、あなた方を冒涜者、嘘つきと呼ぶ人たちも多くいるでしょう。
254 私の使徒たちも、イエス様が教えてくださったように、死者の中からの復活を説いたとき、同じことが起こりました。祭司や裁判官は、そのような教義を説いた彼らを牢屋に入れました。
255 その後、世界はその啓示を受け入れましたが、その教義の完全な意味を理解することはできませんでした。そこで、私は今この時に来て、「肉の復活」は精神の生まれ変わりを意味するだけであることを教えなければなりません。死体は霊の朽ちる衣にすぎないのだから、何のために復活するのか。
256 肉体は大地に沈み、それと混ざり合う。そこでは浄化され、変化し、絶え間なく新しい生命へと昇っていきます。一方、精神は昇り続け、完成に向かって前進し続けます。そして、地上に戻るとき、それは人間の生命への復活であり、また、新しい肉体を覆うことは、精神と一体となった復活です。
257 しかし、物質は不滅の性質を持っていないが、霊的なものはそうである。だからこそ、私はあなたに、私が求め、教え、私と一緒にいたいと思っているのはあなたの霊であると、もう一度言う。(151,56 - 58)
258 あなたの精神は、私があなたの完成の機会として与えた命が作った鎖を引きずっていますが、あなたはそれを使っていません。それぞれの存在は、連鎖のリンクを形成しています。しかし、私の教えに従って人生を歩むなら、法を守るなら、あなたはもうこの世に来て苦しむことはありません。
259.私の言葉を学ばずに時間を経過させると、時間である私があなたを驚かせます。私の仕事の中で自分の場所を確保するために勉強してください。
260.私の神性についての理解不足や意見の違いを終わらせてほしい。あなた方は皆、一人の神から生まれてきたことを理解してください。(181, 63 - 65)
261 宇宙を考え、その完璧さと美しさに感謝する。
それは、主の子供たちがそれに触発され、その中に父のイメージを見るために作られたものです。このようにして創造を考えれば、私の神性に心を寄せることになります。(169, 44)
262 この時代の光は、人間の精神を包んでいた暗いベールを引き裂き、精神を縛って真の道に到達するのを妨げていた鎖を壊します。
263 確かに私はあなた方に言う。私の教義は、あらゆる分野の知識を探求することを禁じていると思わないでください。そのために、私はあなた方に思考の能力を与え、思考が望む方向に妨げられないようにしました。
264.私はあなたに知性の光を与え、あなたが自分の道で見たものを理解できるようにしました。それゆえ、私はあなた方に言う。発見し、調査しなさい。しかし、私の神秘に触れるためのあなた方のアプローチは、敬意と謙虚さを持ったものでなければならない。
265 人が書いた本を知ることを禁じてはいませんが、つまずいたり、誤りに陥ったりしないように訓練しなければなりません。そして、人間がどのように人生を歩み始め、どのように闘ってきたのかを知ることができます。
266 そして、準備ができたら、私の教えと啓示の泉に向かって、あなたを待っている未来と目標を示してあげなければなりません。(179, 22 - 23)
267 断言します。もし、あなたが自ら興味を持って、愛を持って、これらの教えの意味を理解しようとするならば、あなたはあらゆる場面で、霊的な知恵、完全な愛、そして神の正義の真の驚異を発見するでしょう。しかし、これらの啓示を無頓着に見ていては、その内容のすべてを知ることはできません。
268 あなた方の多くが、見ずに見て、聞かずに聞いて、理解せずに考えて、人生を過ごしているように、私の現われを通り過ぎてはならない。(333,11 - 12)

269 私の霊や、霊的なものに属するものを、あたかも物質的なもののように調べてほしくないのです。科学者のように私を研究してほしくはないのです。(276, 17)
270 私の教えはすべて、あなたの存在が内包するすべてのものに気づかせることを目的としています。この知識から、永遠、完全、神へとつながる道を見つけるための光が生まれるのです。(262, 43)

浄化と完成
271 今日、あなたは自分の苦しみを私に差し出して、私がそれを和らげるようにしていますが、本当はこれが私の任務であり、私は神の医師であるので、このために来たのだと言っています。
272 しかし、わが癒しのバームがあなたたちの傷に効果を発揮する前に、わが愛撫があなたたちに届く前に、あなたたち自身に集中して、あなたたちの痛みを調べ、調査し、時間をかけて徹底的に考えなさい。そうすれば、この熟考から、この検査に含まれている教訓と、そこに隠されていてあなたたちが知らなければならない知識を得ることができる。この知識は、経験であり、信仰であり、真実の顔を垣間見ることであり、あなたには理解できない多くの試練や教訓を説明することになるでしょう。
273 痛みを何か具体的なもののように調査すると、その中に経験の美しい種、あなたの存在の偉大な教訓を発見するでしょう。
274 痛みを教師と見なし、再生、悔い改め、修正を促すその言葉を柔和に聞き入れる者は、後に幸福、平和、健康を知ることになる。
275 自分のことをよく調べてみると、どれだけの利益が得られるかを体験することができるでしょう。自分の欠点や不完全さを認識し、それを修正することで、他人を判断することがなくなります。(8, 50 - 53)
276 私が欲しいと思うだけで、あなたは純粋になります。しかし、もし私があなたを浄化したとしたら、どんなメリットがあるでしょうか？一人一人が私の律法に対する罪を償うこと、これが功徳です。そうすれば、痛みが思い出させてくれるので、将来的に転倒や失敗を避ける方法を知ることができるからです。
277 もし、犯した罪とその当然の結果の間に、心からの悔い改めがあれば、その痛みはあなたに届かないでしょう。
278.世界は非常に苦い杯を飲んでいるが、私はそれを罰していない。しかし、その痛みの後、それを呼ぶ私のもとにやってくるのです。そうすれば、恩知らずだった人も、自分の存在に利益だけを与えてくれた神様に感謝する方法を知ることができます。(33, 30 - 31)
279 自分の体への過剰な愛情を捨て、自分の精神を憐れみ、自らを清め、高めることを助けてください。それができたとき、自分の心と体がどれだけ強くなったかを実感できるはずです。
280.精神が病んでいたら、心に平安があるはずがないことを忘れないでください。また、心に自責の念があれば、平和を享受できるでしょうか。(91, 72 - 73)
281 もし、この地球があなた方の望むものをすべて与えてくれるとしたら、もし、この地球上に大きな霊的試練がないとしたら、あなた方の中で誰が私の王国に入りたいと思うでしょうか。
282 また、あなたは自分の犯した罪で痛みを作り出したのだから、痛みを冒涜したり呪ったりしてはいけない。忍耐強く耐えれば、あなたは浄化され、私に近づくことができるでしょう。
283.この世の栄光や満足感にどれだけ強く根を張っているかわかっていますか？まあ、そこから外したいという気持ちが強くなる時が来るでしょう。
284 霊的な上昇によって試練を乗り越えることができる人は、この乗り越えることで平和を経験します。目を天に向けて地上を歩く人は、つまずくこともなく、償いの道のいばらで足を痛めることもありません。(48, 53 - 55 o)

285 運命を切り拓け! 私が示した道を通らずに、私のもとに戻ることを望んではいけません。償いの最後まで到達しなかったために、まだ洗い流されていない汚れを自分の精神に見る苦痛を味わうことになるからです。
286 転生者たちはあなた方の上を通り過ぎましたが、あなた方の多くは、父があなた方に与えた無限の恵みと愛を彼らと一緒に感謝していませんでした。
287 考えてみてください。機会の数が多ければ多いほど、あなたの責任は大きくなり、もしこれらの機会が使われなければ、そのたびに償いと代償の正義の負担は大きくなります。これは、多くの存在が理解できない耐え難い重荷であり、私の教えだけがあなたに明らかにすることができます。(67, 46)
288 人が生きているそれらの試練は、今刈り取っている果実は、彼ら自身が蒔いた種の結果であり、その収穫は、ある場合には前年に蒔いた種の結果であり、またある場合には、何年も前に、あるいは他の転生で蒔いた種の果実である。(178, 2)
289 不服従の結果がすぐに現れると考えてはいけません - いいえ。しかし、私があなた方に言うのは、遅かれ早かれ、あなた方は自分の行いに答えなければならないということです。たとえ、あなた方が自分の犯した罪が何の影響もないように見えたことがあったとしても、時間が経過し、私の正義が何の兆候も示さなかったことを考えれば、それは仕方のないことです。
290.しかし、あなたはすでに私の言葉を通して、私が裁判官として不変であることを知っており、あなたの裁きが来たとき、あなたは良心の光に目を開くことになるでしょう。(298, 48)
291.私の声を聞く霊的存在よ、地上生活の問題があなたに痕跡を残したり、ましてやあなたを曲げたりするのを許してはならない。すべての試練を含む光を求めて、それがあなたを強く、穏健にするために役立ちます。
292 精神が肉体[魂]を従わせることに成功しなければ、後者がそれを曲げて支配することになります。このため、精神的な存在は弱くなり、自分は肉と共に死ぬと信じています。(89, 11 - 12)
293 あなたはこれまでの人生で、肉体的な情熱が全身を支配し、良心や道徳、理性の声を聞くことができなくなった経験がありますか？
294 これは、精神がより低く沈んだ時に起こったことで、その時には、肉に宿る悪の獣の誘惑と力が、精神を支配していたからです。
295 そして、その情熱から解放され、その影響を克服したとき、深い幸福感と平和を経験したのは事実ではないでしょうか。
296 この平和と喜びは、肉体に対する精神の勝利によるもので、膨大な闘争、「血まみれ」の内なる戦いを経て得られた勝利です。しかし、精神が新たな力を得て、良心に促され、助言を受けながら立ち上がるだけで十分であり、すでに肉（魂）の衝動に打ち勝ち、さらに破滅へと引きずり込まれることから解放されています。
297 この闘争、放棄、自分自身との戦いの中で、自分の命ではないのに自分の中に宿っていたものが死んでいくのを見た。それは、ただの無意味な情熱だった。(186,18 - 19)
298 自分たちの中に最強の敵がいることを自覚してください。あなたが彼に打ち勝ったとき、使徒ヨハネがあなたに語った「7つの頭を持つ竜」があなたの足の下にいるのを見るでしょう。そうして初めて、「私は主に向かって顔を上げ、主よ、私はあなたに従いますと言うことができます」と真実を語ることができるのです。そうすれば、それを言うのは唇だけではなく、霊なのだから。(73, 20)
299 すぐに、あなた方に残酷なのは人生ではなく、あなた方自身がそうなのだと気づくでしょう。理解できずに苦しみ、周りの人を苦しめてしまう。孤独を感じ、誰からも愛されていないことを知り、自分勝手で心の荒んだ人間になってしまう。(272,34)
300は、あなたが生きているこの人生の苦しみはすべて人間の失敗の結果であることを理解しています。あなたを愛している私は、あなたにこのような苦いカップを提供することはできませんでした。

301 私は、最も古い時代から、あなた方が落ちこぼれから、破滅から、"死 "から救うことができる方法として、律法を明らかにしてきました。(215, 65)
302 今日のあなたは、まだ自分の試練の意味を理解できていません。あなたは、それらが不要であり、不正であり、理不尽であると考えています。しかし、私は、あなた方が年老いたときに、また、あなた方がこの世の敷居を越えて精神的な領域に住むときに、それぞれの人にどれほどの正義と分別があるかを教えよう。(301,44)
303 もう一度言いますが、私はすべての考えや要求を察知しています。一方、「世界」は私のインスピレーションを受け取ることができず、私の神聖な考えをその心に輝かせるための準備をしておらず、私がその呼びかけに答えるときに私の声を聞くこともできません。
304 しかし、私はあなたを創造し、私からの火花である霊と、私のイメージである良心をあなたに授けたのだから、あなたを信じて確信している。
305 もし私が、あなた方が自分自身を完成させることを期待していないと言ったら、それは私が、わが神の意志から生まれた最大の仕事に失敗したと宣言するようなもので、そんなことはあり得ない。
306.あなたは今、自分の精神があらゆる誘惑から勝利を得る時を生きているのだと私は知っています。その後、光に満ちて新たな存在へと立ち上がるのです。(238, 52 - 54)

地上のこちら側と向こう側。
307 自分自身に働きかけ、準備ができていない状態で死を待つことはない。霊的生活に戻るときのために、何か準備してきましたか？あなたは、物質や情熱、この世の財産に鎖で縛られている間に、驚くことを望んでいますか？目を閉じたまま、道がわからないままビヨンドに入りたいですか？魂に刻み込まれた人生の疲れを持っていくのですか？弟子たちよ、心の準備をしなさい。そうすれば、肉体的な死の到来を恐れることはないだろう。
308 この地の谷を離れなければならないからといって、ため息をついてはいけません。この地に不思議議や栄光があると認めても、それは精神生活の美しさの反映にすぎないと、私は真実を告げます。
309 目覚めなければ、未知の光に照らされた新しい道の始まりに気付いたとき、あなたは何をするだろうか？
310 涙を流すことなく、愛する人の心に痛みを残すことなく、この世を去ってください。いざとなったら自分を切り離し、精神の解放を物語る平和の微笑みを体の表面に残してください。
311 肉体が死んだからといって、自分に託された存在と引き離すことはできませんし、親や兄弟、子供だった人たちに対する精神的な責任を免れるわけでもありません。
312 愛、義務、感情、つまり精神にとって、死は存在しないことを理解してください。(70, 14 - 19)
313 それは、死が訪れて現世の肉体の目を閉じたときに、あなたの精神が自らの意志で高められ、その功績によって達成された家に到達するのを感じるためである。
314 この仕事の弟子たちは、肉体の死が近づくと、精神と肉体を結びつける絆がいかに簡単に壊れるかを経験するでしょう。彼は地上の快適さを捨てなければならないので、彼には痛みはありません。精神は人の間を影のようにさまよい、光と愛と平和を求めて戸から戸へ、心から心へとノックすることはありません。(133, 61 - 62)
315 心を高めて、永遠のもの、美しいもの、良いものだけを喜ぶようにしなさい。そうでなければ、あなたの人生によって物質化されたあなたの精神は、その肉体と残したすべてのものから離脱するために多くの苦しみを味わうことになり、浄化を達成するまでの間、混乱と苦しい痛みの中で［精神］空間をしばらくさまようことになります。
316 私の律法に生きるのであれば、死を恐れる必要はない。しかし、時間前に電話をかけたり、願望したりしてはいけません。彼はいつも私の命令に従っているので、来させてあげてください。彼があなた方の準備を見つけてくれれば、あなた方は光の子供として霊的世界に入ることができるのです。(56, 43 - 44)

317 家の中で平和に暮らし、家の中を聖域にしてください。そうすれば、目に見えない存在が「霊的な谷」で迷いながら入ってきたときに、あなたの存在の中に彼らが求める光と平和を見出し、「あの世」へと昇っていくことができるでしょう。(41, 50)
318 霊の中で生きているのに、まだ物質的な目標に執着している人には、「もはや自分のものではないものから離れなさい」と言います。人間にとって地上が永遠の家でないならば、精神にとってはなおさらである。その先の精神的な谷間には、光に満ちた人生が待っていて、あなたは善の道を一歩一歩進んでいくことになるでしょう。
319.人間として私の話を聞いてくれる人には、この世の人生の旅に同行するこの肉体を持っている限り、最後の瞬間まで大切に維持しなければならないと言っています。それは精神が傾くための杖であり、戦うための道具だからです。精神はその物質的な目を通して現世を見つめ、その口を通して語り、同胞に慰めを与えることができます。(57, 3)
320 さて、マスターはあなたに尋ねます。あなたの死者はどこにいるのか、そして、なぜあなたは愛する存在の消滅に泣くのか？私の目には誰も死んでいない。すべての人に永遠の命を与えている。みんな生きていて、失われたと思っていた人も私と一緒にいる。死が見えると思ったら、そこには命があり、終わりが見えると思ったら、そこには始まりがある。すべてが謎であり、計り知れない秘密であると思っているところに、永遠の夜明けのように輝く光がある。無があると思っているところがすべてであり、大いなる静寂があると思っているところが "コンサート "なのです。(164, 6)
321 死によって肉体の殻の存在が終わるたびに、これは精神の回復のための休止のようなもので、精神は再び転生したときに、新しい力とより大きな光を得て戻り、完了していなかった神の教えの研究を続ける。このようにして、時代の流れの中で小麦が成熟し、それがあなたの精神となるのです。
322 霊的な生活については多くのことを明らかにしてきましたが、今はすべてを知る必要はなく、永遠の祖国に来るために必要なことだけを知っていればよいと言っています。そこで私は、あなたが知るべき運命のすべてを教えます。(99, 32)
323.霊的生活に戻り、父が自分のために定めた運命を地上で実現した人の至福の時を想像できるでしょうか。彼の満足と平和は、精神が人間の生活の中で刈り取ることができるすべての満足に比べて無限に大きい。
324 そして、私がこの機会をあなたに提供するのは、あなたが自分の王国に戻ったときに喜ぶ者の中に入るためであり、深い困惑や後悔の中で苦しみ泣く者の中に入るためではありません。(93, 31 - 32)
325.すでにこの顕現の終わりは近く、私と一緒に住んでいる高次の霊的存在が使う、あなたの創造主との霊対霊の会話の始まりによって、より高い形で再開されます。(157,33)
326 私があなた方に私の霊的世界について話すとき、それは真のしもべとして、主の意志が命じることだけを行う従順な霊的存在のホストを意味しています。
327.私があなた方に送ったのは、すべての人の助言者、保護者、医師、そして真の兄弟姉妹となるためです。愚痴を言わないのは、自分の中に平和があるからです。彼らは質問をしません。なぜなら、彼らの進化の光と長い道のりでの経験が、人の心を啓発する権利を与えているからです。彼らは、助けを求める声や必要なものがあれば、すぐに、そして謙虚に手を差し伸べてくれます。
328.私は、彼らがあなた方の間で自分たちのことを知ってもらい、あなた方に指示を与え、証しをし、励ますようにと、彼らに命じたのです。彼らはあなたの前に行き、道を清め、あなたが心を失わないように、彼らの援助を与えてくれます。
329 明日、あなたもこの光の軍隊に所属することになります。この軍隊は、人間の兄弟姉妹に対する愛のためだけに、無限の霊的存在の世界で働き、そうすることで父を讃え、愛することを知っています。
330.もし、彼らのようになりたいなら、自分の存在を善に捧げなさい。あなたの平和とあなたのパンを分かち合い、愛をもって困っている人を受け入れ、病人や囚人を訪問してくださ

い。真の道を求めて彷徨う仲間たちの道に光を与える。崇高な思いで無限を満たす 不在者のために祈れば、祈りが彼らを近づけてくれる。
331 そして、死があなたの心臓の鼓動を止め、あなたの目の中の光が消えたとき、あなたは、その調和、その秩序、その正義のための不思議な世界に目覚めるでしょう。そこでは、神の愛があなたのすべての働き、試練、苦しみを補償してくれることを理解し始めます。
332 魂がその家にたどり着くと、無限の平和が自分自身に浸透していくのを感じます。すぐに、その祝福から遠く離れたところに住んでいる人々のことを思い出し、自分の愛する人々もその神聖な贈り物を手に入れたいと切望し、地球上の兄弟姉妹の救済、福祉、平和のために闘って働く霊的なホストに加わるのです。(170, 43 - 48)
333 絶えずあなた方を脅かしている混乱した存在の侵略に対して、これらの光の軍団が戦っている戦いを垣間見たことのある人はいますか？二人が絶え間なく繰り広げているこの戦いを、あなたが知覚することなく発見した人間のまなざしはありません。(334, 77)
334 ここでは、私の仕事の継続、すなわち、私の大いなる天使の群れに囲まれて、慰めの霊として「第三の時」に来ることが書かれている。
335 私の従者であるこれらの霊は、私がその慰めの一部を表しています。彼らはあなたに約束し、彼らの救いのある助言と美徳の例において、あなたはすでに彼らの慈悲と平和の証拠を受け取っています。彼らを通して私はあなた方に利益を与え、彼らはあなた方と私の霊との間の仲介者となったのです。
336.彼らの恵みの賜物とその謙虚さを知ると、自分も彼らのように正しい行いをしたいと思うようになったのです。彼らがあなたの家を訪れたとき、あなたは彼らの精神的な存在を光栄に感じていました。
337 あなたが彼らの寛大さを認めたならば、祝福されるでしょう。しかし、マスターはあなたに言います。「あなたは、彼らが常に高潔な存在であると思いますか？あなたがたは、彼らの多くが地上に住み、弱さと痛ましい違反を知っていたことを知らないのか。
338 それは、彼らが良心の声に耳を傾け、愛に目覚め、かつての罪を悔い改めたからなのです。その坩堝（るつぼ）の中で、彼らは自分を浄化して立派に立ち上がり、今日、人類に奉仕して私に仕えているのです。
339 彼らの精神は、愛のために、隣人が地上に住んでいたときに怠っていたことを補うために、その隣人を助ける仕事を引き受けました。そして、神からの贈り物として、彼らが以前に蒔かなかった種を蒔き、彼らが行ったあらゆる不完全な仕事を排除する機会を掴んだのです。
340 したがって、あなた方は今、彼らの謙虚さ、忍耐強さ、柔和さを驚きをもって目撃し、ときには彼らが償いのために苦しむのを見てきました。しかし、遭遇する障害よりも大きい彼らの愛と知識はすべてを克服し、犠牲になることまで覚悟している。(354, 14 -15)
341 あなたは、自分が去った精神的な家が地上に来ることを予見していますか？"No, Master," あなたは私に向かって、「何も疑っていないし、何も覚えていない」と言いました。
342 そうです、人々よ、あなた方が純粋無垢な状態から出発してからあまりにも長い時間が経っているので、平和な状態での存在、幸福な状態を想像することさえできないのです。
343 しかし、あなたが良心の声を聞き、そこから啓示を受けるように訓練された今、私に立ち返る者を約束の王国に導く道が、あなたにも開かれているのです。
344 「最初の人」が出発した平和の楽園ではなく、あの無限に広がる精神の世界、知恵の世界、真の精神的至福の楽園、愛と完成の天国です。(287, 14 - 15)
神の啓示
345 すべての存在の父が、今、あなたに語りかけています。あなたを創った愛は、この言葉を聞く一人一人に伝わります。(102, 17)
346 存在する唯一の神であり、シナイ山であなたに力を示し、律法を啓示したときにあなたがエホバと呼んだ方があなたに語りかけ、あなたがイエスと呼んだのは、イエスの中に私の

言葉があったからであり、今日あなたが聖霊と呼んだのは、私が真理の霊であるからです。(51, 63)
347 私が父としてあなたに語りかけるとき、あなたの前に律法の書が開かれる。私がマスターとしてあなたに話すとき、それは私が弟子たちに見せる「愛の書」です。私が聖霊としてあなたに話すとき、私の教えを通してあなたを啓発するのは知恵の書です。これらは一つの神から来ているので、一つの教えを形成しています。(141, 19)
348 348 神は光であり、愛であり、正義である。これらの資質を生活の中で発揮する人は、主を代表し、尊敬することになります。(290,1)
349 あなたは、イエスがいつも大勢の病人や悩める人々に付き添われていたことを考慮して、わたしが貧困や悲しみの神であると言ってはならない。私は病気の人、悲しみの人、貧しい人を求めますが、それは彼らを喜びと健康と希望で満たすためです。私は喜びと命と平和と光の神ですから。(113, 60)
350 そうだ、人々よ、私はあなたたちの始まりであり終わりである、私はアルファでありオメガである、私はまだあなたたちと共有していないし、あなたたちの精神のために準備しているレッスンのすべてを明らかにしていないが、それはあなたたちがすでにこの世界から非常に遠く離れているときにのみ知ることになるだろう。
351.今の時代、私は多くの新しい教訓をあなたに啓示しますが、私はあなたが持つことのできるものを与えます、自分を偉くしたり、人に誇らしげに優越感を示したりすることなく。自分の作品に誇りを持っている人は、その誇りによって作品を壊してしまうことを知っています。だから私は、あなた方の働きが愛の実を結ぶように、沈黙のうちに働くことを教えたのです。(106, 46)
352.あなたは、あなたの知識の一部となることを運命づけられた多くの啓示を、まだ理解することができませんし、人間はその知識が神だけのものであると思い込んでいます。それを解釈しようとしたり、突き抜けようとしたりすると、すぐに「神への冒涜」と言われたり、「僭越」と言われたりします。(165, 10)
353 あなた方は、私のインスピレーションや呼びかけを受け入れることができるようになるために、まだ多くのことを学ばなければなりません。誰があなたを呼んでいるのかを理解できないまま、スピリチュアルな波動を感じ取ることがどれほど多いことでしょう。その "言葉 "は、あなたにとって非常に混乱したものであり、理解することができず、結局、霊的な現象を幻覚や物質的な原因に帰してしまうのです。(249, 24)
354 私はすべての被造物の主であるにもかかわらず、あなた方の間に現れて愛を求めていることに驚いてはいけません。私は、柔和と謙虚の神である。私は自分の偉大さを自慢するのではなく、むしろあなたの心に近づくために自分の完璧さと素晴らしさを隠しています。もし、あなたが私のすべての栄光を見ることができたなら、あなたは自分の罪のためにどれほど泣くことでしょう。(63, 48)
355 私はあなたの近くにいると感じています。あなたの人生の困難な瞬間にその証拠を与えます。私の存在を感じるために、あなた方が心を込めて私の住居を準備することが私の願いでした。
356 私があなたの中にいるにもかかわらず、あなたが私を感じることができないのはどうしてですか？ある人は自然の中に私を見て、ある人はすべての物質を超えたところにしか私を感じませんが、本当に私はすべてのものの中に、どこにでもいるのです。私はあなたの中にもいるのに、なぜあなたはいつも自分の外に私を求めるのですか？(1, 47 - 48)
357 たとえ世界に宗教がなかったとしても、自分の存在の基盤に集中して、自分の内なる神殿に私のプレゼンスを見出すことができれば十分である。
358 私は、人生が提示するすべてのものを観察し、その中に、最も美しいページと最も深い教えを絶えず示してくれる知恵の書を発見するためには、それだけで十分だとも言います。
359 心に正しい道を持っているのに、世界が迷うのは正しくないこと、多くの光の中で生きているのに、無知の闇の中でさまようのは正しくないことを、あなたは理解するでしょう。(131, 31 - 32)

360 私はあなた方一人ひとりの中にいるが、神は人間の中にしか存在しないとは誰にも言わせない、神の中にあるのは存在とすべての被造物だからだ。
361 私は主であり、あなた方はその被造物である。私はあなた方をしもべとは呼ばず、子供と呼ぶが、私がすべての上にいることを自覚してほしい。私の意志を愛し、私の法を守りなさい。私の命令には不完全さも誤りもあり得ないことを自覚しなさい。(136, 71 - 72)
362 私は、あなたを愛し、私に愛されていると感じるように、あなたを創造しました。私があなたを必要としているように、あなたも私を必要としています。私はあなたを必要としないと言う人は、真実を語っていません。もしそうであれば、私はあなたを創造せず、愛の偉大な証であるあの犠牲によってあなたを救うために人とならず、あなたを滅ぼしていただろう。
363 しかし、もしあなたが私の愛で自分自身を養うならば、それはちょうどあなたの父に同じものを提供することになるということを理解しなければなりません。"I thirst, I thirst for your love "と言い続けています。(146, 3)
364 苦しんでいる人を私があまり愛していないと、どうして信じることができますか？あなたの痛みを、私があなたを愛していないというサインとして受け止めることができるでしょうか？私があなたのところに来たのは、まさに愛のためだということをあなたが理解してくれれば。正しい人はすでに救われており、健康な人は医者を必要としないと言ったことがないだろうか。もしあなたが体調を崩し、良心の光の下で自分を吟味したとき、自分が罪人であることを認識したなら、私が探しに来たのはあなたであることを知ってください。
365.もし神が涙を流すことがあるとすれば、それは天上の王国を享受している人のためではなく、混乱している人や泣いている人のためだったのではないでしょうか。(100, 50 - 51)
366 私の父の家はあなたのために準備されています。来れば、真実で楽しむことができます。自分の子供が自分の家の門前で物乞いをしているようなものだと知っているのに、父親が王室の部屋に住み、おいしい料理を食べることができるでしょうか。(73, 37)
367 律法を学び、善いものを愛し、愛と慈悲を行動に移し、あなたの霊に聖なる自由を与えて、その家に立ち上がるようにすれば、あなたは私を愛するようになる。
368.あなたは、私に到達するためにどのように行動し、どのように構成されなければならないか、完璧な模範を求めていますか？イエスを模範とし、イエスの中で私を愛し、イエスを通して私を求め、イエスの神聖な軌道に乗って私のもとに来てください。
369 しかし、主の肉体的な姿やイメージで私を愛したり、主の教えを実践するために儀式や外見を代用したりしてはいけません。そうでなければ、あなた方は永遠に相違点や敵意、狂信の中にとどまることになります。
370.イエスにあって私を愛し、主の霊にあって、主の教義にあって、そうすれば永遠の律法を成就することができる。キリストにあって、正義、愛、知恵が一体となり、それによって私は主の霊の存在と全能性を人類に知らせた。(1, 71 - 72)

人間とその運命

371 長い間、あなたは私に固執することなく、現実の自分が何であるかわからなくなっています。それは、あなたの創造主があなたの中に置いた多くの資質、能力、贈り物を、あなたの存在の中で遊休させていたからです。あなたは、精神と良心について眠っています。人間の真の偉大さは、まさにその精神的資質にあるのです。あなたは、この世の存在のように生きています。なぜなら、彼らはこの世で生まれては消えていくからです。(85, 57)
372 最愛の弟子たちよ、師はあなたに問う：この世界であなたは何をしているのか？あなたが持っているすべてのものは、あなたの心が動く限り、あなたが地上を歩くときに使えるように、父から与えられたものです。あなたの精神は私の神性に由来し、天の父の息吹であり、私の精神の原子の化身であり、あなたの身体もまた私の法則に従って形成され、私はあなたの精神の道具としてそれをあなたに託したのだから、最愛の子供たちよ、あなたに属するものは何もない。創造されたすべてのものは父のものであり、父はあなたたちを一時的な所有者としたのです。あなたの物質的な人生は、永遠の中の一歩に過ぎず、無限の中の一筋の

光であることを忘れてはいけません。したがって、あなたは永遠のもの、決して死なないもの、つまり精神に注意しなければなりません。(147, 8)
373 精神は心を導くものであり、人間の偉大さを望む心［魂］だけに導かれた心は、あなたの人生を支配するものではない。
374 考えてみてください。脳の命令に支配されてしまうと、脳を酷使することになり、その小さな力が許す範囲を超えられなくなります。
375.私はあなたに言います。もしあなたが、なぜ自分が善いことをしようと思ったのか、なぜ自分の心が慈愛に燃えているのかを知りたいのであれば、あなたの心と頭を聖霊に導いてもらいなさい。そうすれば、あなたの父の力に驚くことでしょう。(286, 7)
376 正しいことは、聖霊が人間の心（魂）に知恵を啓示することであり、心が聖霊に「光」を与えることではありません。
377 多くの人は、私がここで話していることを理解できないでしょう。それは、あなた方が長い間、人生の秩序を歪めてきたからです。(295, 48)
378 弟子たちよ、霊性化することで良心がより明確に自己を主張できるようになることを知りなさい。この賢明な声に耳を傾ける者は騙されることはない。
379 良心に慣れ親しんでください。良心は親しみやすい声であり、父としても、師としても、裁判官としても、主がご自身の光を輝かせるための光なのです。(293, 73 - 74)
380 私の言葉を繰り返し読むことを怠らないでください。それは、目に見えないノミのように、あなたの性格の尖った部分を滑らかにして、仲間の最も困難な問題にも対処できるようにする仕事です。
381 彼らの中には、苦しみ、償いの強迫観念、賠償の義務を発見するでしょうが、その原因は非常に様々です。その中には、特に難しい由来のないものもあれば、あなたが仲間の重荷を取り除くために、直感や啓示、透視でしか解明できないものもあるでしょう。
382 これらの霊的な賜物は、それを操作する者が隣人への愛に触発されている場合にのみ、その奇跡を生み出します。(149,88)
383 私の中にも、私の作品の中にも、すべてが自然であるにもかかわらず、人はなぜ「超自然」と言うのでしょうか。人間の邪悪で不完全な働きは、むしろ「超自然的」なものではないでしょうか。なぜなら、自然的なものとは、彼らが生まれた主と、彼らが持っている資質と、彼らの中にある資質とを考慮して、彼らが常にうまく行動することだからです。Meでは、すべてのことにシンプルで深い説明があり、何もかもが暗闇の中にある。
384.自分が理解できないもの、謎に包まれているものを「超自然」と呼ぶ。しかし、あなたの精神が功徳によって上昇を得て、それまで見えなかったものを見て発見するようになると、創造物のすべてが自然であることに気づくでしょう。
385 数世紀前の人類が、現代において人間が成し遂げるであろう進歩や発見を聞かされていたとしたら、科学者でさえ疑い、そのような驚異を超自然的なものとみなしていたでしょう。しかし、今日、あなた方は進化し、人間の科学の進歩を一歩一歩追ってきたので、それらを賞賛しながらも、自然の作品とみなしている。(198, 11 - 12)
386 私はあなたに伝えなければならないことがあります。それは、精神が発展するためには、必ずしも人間の身体や世界での生活が必要だと考えないことです。しかし、この世界で受けたレッスンは、その完成のために大いに役立ちます。
387 物質は、精神の発展、経験、償い、闘争の助けとなります。このことは、人間を通したわが神性の顕現の中で確認することができる。精神は精神的なもののためにあるだけでなく、物質の中のどんなに小さなものでも、精神的な目的のために作られていることを理解してください。
388 あなたの精神を支配している物質の影響を克服し、直感の力を使ってその光をハートとマインドに送るために、私があなたの精神に呼びかける思考の衝動と呼びかけです。
389 私のこの光は、あなたの精神にとって、その解放への道であり、私のこの教義は、人間の生活の上に立ち、そのすべての仕事の責任者となり、感情の支配者となり、卑しい情熱の奴隷でも、弱さや必要性の犠牲者でもない手段を提供します。(78, 12 - 15)

390 霊的存在を支配し、その運命を決定することができるのは、私以外に誰がいるだろうか。誰もいない。それゆえに、支配欲に駆られて、自分の居場所を奪おうとした者は誰でも しかし、自分の主のために、自分の傾向、気まぐれ、権力欲、虚栄心に対応する王国、つまり、物質の王国、卑しい情熱、卑劣な感情の王国を作りました。
391 良心を抑えることはできません。良心には完全な正義があるからです。精神においては、純粋さだけが高貴な感情に力を持ち、善だけがそれを動かします。(184, 49 - 50)
392 地上に創造されたすべてのものは、人間のリフレッシュのために私が造ったのだから、それをいつもあなたのために使ってほしい。しかし、忘れてはならないのは、あなたの中には、自然が与えてくれるすべてのものを利用するための限界を指摘する声があり、この内なる声に従うべきだということです。
393 あなたが自分の存在をより快適にするために、体のための家、保護、栄養、満足を求めて不安になるのと同じように、あなたは精神がその幸福と上向きの発展のために必要なものを与えるべきです。
394 もし彼が、自分の本当の故郷である、より高い地域に惹かれているのなら、彼に舞い上がってもらいましょう。彼は私に栄養を与え、強化することを求めているので、彼を捕らえないでください。言っておくが、このように自由にさせてやると、彼は喜んで元の体の殻に戻っていく。(125, 30)
395 霊は生きようとし、不死を求め、自らを洗い清めようとし、知識に飢え、愛に渇いています。考えること、感じること、行動することを許し、あなたが自由に使える時間の一部を自分のために使い、その中で自分を知り、自由にリフレッシュすることを許します。
396 あなたがこの世に存在するすべてのもののうち、あなたの精神的存在だけがこの世の後に残ります。解放の時が来ても、約束の地の門の前で「かわいそうな人」にならないように、美徳や功徳を蓄積して自分の中に留めておきましょう。(111, 74 - 75)
397 私はあなたのためにこれ以上の償いや苦痛を望んでいません。星が大空を美しく彩るように、すべての私の子供たちの霊が、その光で私の王国を照らし、あなたの父の心を喜びで満たすことを望んでいます。(171, 67)
398 私の言葉は、精神と肉体（魂）との間に長い間敵対関係があったので、両者を和解させます。そうすれば、あなた方は、精神の発展の道に対する障害や誘惑と考えていた肉体が、地上での任務を果たすための最良の道具となり得ることを学ぶことができます。(138, 51)
399 精神とボディシェルの調和を図り、私の指示を容易に実現できるようにしてください。愛情を持って身体を従わせ、必要な時には厳しさを与える。しかし、狂信があなたを盲目にしないように、あなたが狂信に対して残酷な行動を取らないように注意してください。あなたの存在の形は一つの意志。(57, 65)
400.精神を浄化するだけでなく、あなたから生まれる新しい世代が健康で、その精神が困難な使命を果たすことができるように、あなたの身体を強化するように言っています。(51, 59)
401 ソール神を信じる家庭、つまり愛と忍耐と自己犠牲を実践する神殿のような家庭を作ってほしいのです。
402 彼らの中で、あなたは子供たちの教師となり、彼らを優しさと理解で包み込み、彼らを見守り、彼らのすべての歩みを同情で追うことになります。
403 美しさに恵まれた人にも、外見が醜い人にも、愛を与えてください。美しい顔は、同じくらい美しい精神を反映しているとは限りません。一方で、一見醜い生き物の背後には、あなたが高く評価すべき美徳に満ちた精神が隠されているかもしれません。(142, 73)
404 自分の後に続く世代のことを真剣に考え、自分の子供のことを考える。あなたは彼らに肉体的な存在を与えたように、彼らに精神的な命、つまり信仰、徳、霊性化を与える義務があります。(138, 61)
405 あなた方の家族の徳と、家の平和を見守ってください。貧しい人でもこの宝の持ち主になれることをご覧ください。
406 人間の家族は、霊的な家族を具現化したものであり、その中で男性は父親となり、天の父と本当の意味で似ているということを認識する。優しさに満ちた母性的な心を持つ女性は

、神なる母の愛のイメージであり、彼らが共に形成する家族は、創造主の霊的家族の体現である。
407 家庭は、親が自分で努力する気があれば、私の法律を果たすために最もよく学ぶことができる寺院である。
408 親の運命も子の運命も私の中にある。しかし、一方にも他方にも、それぞれの義務や償いの義務を果たすために、お互いに助け合うようになる。
409 すべての親と子が互いに愛し合っていたら、十字架はどれほど楽になり、存在はどれほど耐えられるだろうか。最も重い試練も、愛と理解によって軽くなる。彼らが神の意志に委ねることで、平和がもたらされるのです。(199, 72 - 74)
410 自分の周りにいる霊的な存在や、自分の人生の道を横切る人たちを研究することで、彼らの美徳を理解し、彼らがもたらすメッセージを受け取り、彼らが自分から受け取るべきものを与えることができるようになるのです。
411 運命があなたの行く手に置いた隣人を、なぜあなたは軽蔑したのか。あなたは、彼らがあなたにもたらすべき教えを知らずに、彼らに対して心の扉を閉じています。
412 しばしば、あなたの霊に平和と慰めのメッセージをもたらしたまさにその方をあなたから遠ざけ、自分の杯が苦味で満たされると文句を言うのです。
413 人生には予期せぬ変化や驚きがつきものですが、今日は傲慢にも拒絶した相手を明日は切に求めなければならないとしたら、あなたはどうしますか？
414 今日、あなたが拒絶し、軽蔑した人を、明日は欲望を持って求めなければならない可能性があるが、多くの場合、それはすでに遅すぎるだろうということを考えてください。(11, 26 - 30)
415 コスモスがあなたに提供するハーモニーのなんと美しい例でしょう。宇宙空間で振動している放射状の天体で、生命力にあふれ、その周りを他の天体が回っている。私は、霊魂に生命と暖かさを与える放射状の神聖な天体である。しかし、そのマークされた軌道を動くものは何と少なく、その軌道から遠く離れて周回するものは何と多いことか。
416 物質的な天体には意志の自由がなく、逆にその自由さが人を道から迷わせていることを教えてくれてもいい。自由意志の賜物にもかかわらず、創造主との調和の法則に自分を従わせる方法を知っていたのですから、それぞれの精神の闘いはどれほど有益なものでしょうか。(84,58)
417 この霊的な教えの弟子を自称する者は、自分の物質的な生活が貧しく、他の人が豊かに持っている快適さの多くを欠いていることや、欠乏や窮乏に苦しんでいることを御父に訴えてはならない。このような不満は、ご存知のように存在が一つしかない物質的な性質から生まれます。
418 あなたの霊魂には、父親にこのようなことを言う権利も、不満を示す権利も、自分の運命を悲しむ権利もありません。すべての霊魂は、地球上での長い進化の過程で、経験、快楽、人間的満足のすべての階段を通過してきたからです。
419 霊魂の霊化はとっくに始まっていて、あなた方の心が我慢して苦しむことを嫌がるその痛みと貧しさが、これを助けているのです。精神的にも物質的にも良いものには意味があり、それを認識して、どちらか一方の価値を否定しないようにしなければなりません。(87, 26 - 27)
420 すべての人、すべての被造物には、譲ってはいけない場所がありますが、自分のものではない場所を取ってもいけません。(109, 22)
421 なぜあなた方は未来を恐れるのか？あなたは、あなたの精神が持っているすべての経験を失いたくありません。
過去の未使用品？刈り取らずに種を捨てるのか？いいえ、弟子です。誰も自分の運命を変えることはできませんが、勝利の時を遅らせたり、どのような場合でもすべての道に存在する苦しみを増やしたりすることはできることを忘れないでください。(267, 14)
422 父の王国はすべての子供たちの相続財産である。この恵みは、聖霊の偉大な功績によってのみ達成される。私に近づくための恵みを得ることは不可能だと思わないでほしい。

423「約束の地」にたどり着くには、多大な努力と苦労が必要であることを、わが言葉で聞いても悲しまないでください。喜びなさい。この目標に向かって人生を歩む者は、失望することもなく、自分が欺かれることもない。世の中の栄光を求めて努力しても手に入らない人や、手に入れてもすぐに散ってしまって何も残らないという悲しみを味わう人のような運命を辿ることはないでしょう。(100, 42 - 43)
424 あなたの永遠の幸福の扉を開くための鍵を差し上げます。この鍵は愛であり、そこから慈悲、許し、理解、謙虚、平安が生まれ、それをもって人生を歩むことができるのです。
425 あなたの精神が物質を支配し、聖霊の光を享受するとき、あなたの精神の幸福はなんと大きいことでしょう。(340, 56 - 57)
426 この地球は、いつも病んでいたり、疲れていたり、心が乱れていたり、混乱している霊魂や、まだ成熟していない霊魂の収穫を「彼方」に送ってきましたが、まもなく私の愛にふさわしい果実を私に提供するでしょう。
427.病気や痛みは、健康で高揚感のある生活をしていれば、どんどん消えていきます。そうすれば、死が訪れたとき、あなたは精神的な家への旅の準備ができていることに気づくでしょう。(117, 24 - 25)
428 霊的存在よ、絶望してはならない、私がわが言葉を特に宛てた霊的存在よ。私の道を進んでいけば、あなたは平和を知ることができる。私が言うのもなんですが、あなた方は皆、至福を味わう運命にあるのです。もし、あなたが私と天の国を共有するために創られていなかったら、私はあなたの父ではない。
429 しかし、忘れてはならないのは、あなたの至福が完全なものになるためには、あなたの精神がその神聖な報酬にふさわしいと感じるように、一歩一歩あなたの功績を積み上げていくことが必要だということです。
430.私はあなたのそばにいて、あなたの道に同行していることを知ってください。私の使命はあなたのものと一致しており、私の運命はあなたのものと一致していることを知って、私を全面的に信頼してください。(272, 61)
悪徳、悪行、過ち
431 私の教えを理解して、あなた方の生活の中でさらなる過ちを犯さないようにしなさい。あなた方が言葉であれ、行いであれ、同胞に与えたすべての軽蔑は、あなた方の良心に消えない記憶として残り、あなた方を不倶戴天的に非難することになるからです。
432 神の計画が成就し、人間の大きな精神的悲惨さを終わらせるために、あなた方は必要とされているのだということを、繰り返しお伝えします。
433 利己主義が存在する限り、痛みも存在する。あなたの無関心、利己主義、軽蔑を愛に、思いやりに変えれば、すぐに平和が訪れるのがわかるでしょう。(11, 38 - 40)
434 人間の生活の中で自分の進歩を求めますが、決して過度の野心に支配されてはいけません。(51, 52)
435 私はあなたの罪を許しますが、同時に、あなたの心から利己主義を追い出すようにあなたを矯正します。
436 私は良心を通して、あなたが兄弟姉妹の間での義務を思い出し、「二度目」で教えたように、あなたのやり方で愛と許しの業を蒔くように、あなたをかき立てる。(300, 29)
437 今日、物質の力と世界の影響力は、あなた方をエゴイストに変えてしまいました。しかし、物質は永遠ではなく、世界とその影響力も永遠ではない。私は忍耐強い裁判官であり、その正義は主である。
生命と時間の あなたは、私を否定する者を裁いてはならない。そうすれば、彼らよりもあなたの方が罪が重いと判断されるからだ。
438.私は死刑執行人を非難するために声を上げたか？私は愛と優しさで彼らを祝福していないだろうか？この罪のために一時的にこの世を去った者の多くが、今日、精神世界で浄化されていることを理解していただければ幸いです。(54, 47 - 48)
439 また、隣人の隠された感情を暴こうとしないでください。すべての存在には、私だけが知ることのできる謎が存在するからです。しかし、もしあなたが、あなたの兄弟だけのもの

であり、あなたにとって神聖なものであるはずのものを発見したとしても、それを知らせてはいけません、このベールを破ってはいけません、むしろそれを濃くしてください。
440 人が兄弟の心の中に入り込み、その人の道徳的または精神的な裸を発見し、それを喜んですぐに知らせようとするのを、私は何度も見てきました。
441 このようにして同胞の私生活を冒涜した者は、人生の過程で誰かに暴露されたり嘲笑されたりしても、誰も驚かないようにしましょう。そのとき、自分を測るのは正義の立方体だと言わないようにしましょう。
442 他人を尊重し、露出している人を慈悲のマントで覆い、人のゴシップから弱い人を守る。(44, 46 - 48)
443 「通りや路地を歩き回って」過去の出来事を語り、予言を解釈し、啓示を説く者のすべてが、わたしの使者であるわけではありません。なぜならば、多くの者が、虚栄心や恨み、あるいは人間の利己心から、それらのメッセージを悪用し、侮辱したり裁いたり、恥をかかせたり傷つけたり、さらには「殺す」ことを目的としているからです。(116, 21)
444 立ち上がれ、人類よ、道を発見せよ、人生の理由を発見せよ! 団結して、人と人とで、みんなを愛しましょう 家と家を隔てる仕切りはどれほど薄く、そしてそこに住む人々はどれほど互いに離れていることでしょう。そして、あなたの国の国境では、外国人を通すためにどれだけの条件が要求されているでしょうか。もしあなたがたが、人の兄弟の間でさえこのようなことをするならば、あなたがたは別の人生にいる者たちにだけ何をしたのか。あなたは、彼らとあなた自身の間にカーテンを降ろしています-あなたの忘却のカーテンとまではいかなくても、あなたの無知のカーテンは厚い霧のようです。(167, 31)
445 権力への過剰な飢えを満たすためだけに生き、創造主である私が与えた権利を尊重することなく、隣人の命を軽視している人たちを見たことがあるだろうか。彼らの作品には、妬みや憎しみ、欲ばかりが語られているのがわかりますか？ですから、光を必要としていない他の人のためよりも、彼らのためにこそ祈らなければなりません。
446 この人たちがあなたに与えるすべての苦痛を許し、あなたの純粋な思いで彼らが正気に戻るのを助けてあげてください。彼らを取り巻く霧をこれ以上濃くしないでください。いつか彼らがその行為の責任を問われるなら、私は彼らのために祈る代わりに、悪意を持って彼らに暗闇だけを送った人々の責任も問うでしょう。(113, 30)
447 律法の中で、"わたしのほかに他の神々があってはならない "と言われたことを思い出してください。しかし、人間の野心が生み出した神々は、崇拝し、敬意を払い、命を犠牲にすることさえあります。
448.わが律法は古びておらず、意識せずとも良心を通して絶え間なくあなたに語りかけているが、人は異教徒や偶像崇拝者であり続けていることを理解しなさい。
449 自分の体を愛し、虚栄心に媚び、弱さを甘受し、地上の宝を愛し、そのために自分の平和と精神的な未来を犠牲にします。肉体に敬意を払い、時には退化し、快楽を求めることで死を迎えることもあります。
450.自分が父よりも世のものを愛していたことを自覚しなさい。いつ、私のために自分を犠牲にして、隣人の中で私を愛し、私に仕えたのか。いつの間にか睡眠を犠牲にしていたり
あなたは自分の健康を危険にさらしてまで、同胞を苦しめる苦しみを助けようとしますか？そして、私の教義が鼓舞する高い理想のために、死を覚悟したことがありますか？
451.物質的な命を使って行う礼拝が、自分にとっての霊的な命の礼拝よりも優先されることを認識する。これが、私があなた方に、あなた方には真の神よりも崇拝し仕える他の神々があると言った理由です。(118, 24 - 26)
452 あなたは罪に慣れきっていて、自分の生活が最も自然で、正常で、許されているように思えるのに、まるでソドムとゴモラ、バビロンとローマがその堕落と罪のすべてをこの人類にぶつけてきたかのようです。(275, 49)
453 今日、あなた方は、悪を善と呼び、暗闇のあるところに光が見えると信じ、本質的なものより余分なものを好む、精神的な混乱の時代に生きています。しかし、私のいつも用意さ

れている親切な慈悲は、時間内に介入してあなたを救い、光に満ちた真実の道、つまりあなたが迷い込んだ道を示してくれます。(358, 30)
454 すべての試練に勝利するためには、師匠が教えてくれたように、目を光らせて祈り、常に警戒して、誘惑に負けないようにしましょう。悪しき者は、あなたを誘惑し、あなたを陥れ、あなたを倒し、あなたの弱さを利用しようとする偉大な本能を持っていることを忘れないでください。鋭い目を持っていると、それが待ち伏せされたときにどうやって発見するかを知ることができます。(327,10 o.)
455 本当にあなたに言いますが、人類はこれらの暗闇から光への道を見つけるでしょう。しかし、このステップはゆっくりと行われます。自分が引き起こした悪を一瞬で理解してしまったら、人間はどうなってしまうのだろう。ある人は気が狂ってしまい、ある人は自ら命を絶ってしまう。(61, 52)
人類の浄化と精神化
456 あなたは律法を忘れ、自然の力が私の正義を思い出させてくれるまで待っていました。ハリケーン、川が堤防から溢れること、地震、干ばつ、洪水は、あなたを目覚めさせ、私の正義を語りかける呼びかけです。
457 この時代に人類が私に提供できる果実は、不和と物質主義の他にあるでしょうか。何年も私の教えに耳を傾けてきたこの民も、私に喜ばしい収穫を与えることはできません。(69, 54 - 55)
458 あなたは正義の叫びを聞かないのですか？自然の力が次から次へと土地を苦しめているのを見ないのか？あなたが徳の高い生活をしていれば、私の正義がこのように感じられるようになる必要があると思いますか？本当にあなたに言いますが、もし私があなたを純粋だと思うなら、あなたを浄化する必要はありません。(69, 11)
459 現在、あなたには人類の平和を確立することは不可能だと思われますが、私はあなたに、平和は必ず訪れる、そしてそれ以上に、人間は精神化の中で生きるようになると言います。
460 その時が来る前に、多くの災いが世界を襲うだろう。しかし、その苦しみは、地上的にも精神的にも、人類のためになるものです。それは、人間の悪行、利己主義、快楽追求の横行に対して、「ここまでで、これ以上はない」というようなものであろう。
461 このようにして、悪の勢力が善の勢力に勝つことができなくなり、バランスがとれるようになるのです。
462 この浄化は、常に最も繊細で最愛の人に影響を与えるため、そうでなくても罰のような外観を持っています。実際には、道に迷った霊的存在を救うための手段なのですから。
463 地上的に判断する者は、痛みの中に何の役にも立たないことを発見することができるが、自分が永遠に生きる精神を持っていると考える者は、同じ痛みから光、不動、再生を得ることができる。
464 霊的に考えるならば、痛みが悪であるとどうして信じられるのでしょうか。すべての愛である神からのものであるのに？
465 時は流れ、その大いなる試練が現れ始める時が来て、世界からは最後の平和のかけらさえも逃げ出すだろう。人類が私の法の道を見つけ、絶え間なく語りかけるその内なる声に耳を傾けるまで、この世界は戻ってこないだろう。神は生きている! 神はあなたの中にいる! 彼を知り、彼を感じ、彼と和解してください。
466 そうすると、生き方が変わります。利己主義がなくなり、誰もが人の役に立つようになります。人々は私の正義感に触発されて、新しい法律を作り、愛をもって国を治めるようになるでしょう。(232,43 - 47)
467 人間と神、人間と神の作品、人間と生命の創造主が定めた法則との間に調和が保たれるからです。(352, 65)
468 愛する証人の皆さん、悩まないでください。長い間、限られた知的能力で触れるもの、見るもの、理解するもの、科学で証明するものだけを信じてきたこの唯物論的人類が、霊的

になり、霊的なまなざしで私を見つめ、真実を求めることができるようになることを、私はあなた方に発表します。(307, 56)
469 もしあなたが霊的に準備されていたならば、あなたは無限の中に多数の霊的存在を見ることができるでしょう。あなたの視線の前では、それは巨大な白い雲のようになり、使者やエミシエルがそこから離脱すると、光の火花のようにあなたに向かってくるのが見えるでしょう。
470.あなたの霊的な視力はまだ浸透していません。だからこそ、私はあなたに「彼方」について、あなたがまだ見ることのできないすべてのものについて話さなければなりません。しかし、私は、あなた方全員が先見者となり、現在はあなた方から遠く離れていると感じているが、実際にはあなた方の近くで振動し、あなた方を取り囲み、啓発し、あなた方を鼓舞し、あなた方の扉を絶え間なくノックしている、その驚くべき生命を喜ぶ時が来ると言っているのです。(71, 37 - 38)
471 繊細さ、前兆、啓示、予言、霊感、シーサーシップ、救いの賜物、内なる言葉-これらすべての、そして他の賜物が聖霊から現れ、同じものを通して、人は人のために新しい時代が幕を開けたことを確認するでしょう。
472 今日、あなたはこれらの聖霊の賜物が存在することを疑っていますが、それは世間の意見を恐れて隠している人がいるからです。しかし明日には、これらの賜物を持つことが最も自然で美しいことになるでしょう。
473.私がこの「三度目の正直」であなたのもとに来たのは、あなたが体と霊に病んでいるからです。健康な人には医者も必要ないし、浄化の義理も必要ない。(80, 5 - 6)
474 今日でも聖職者、裁判官、教師は必要です。しかし、あなたの精神的、道徳的な状態が高まれば、このようなサポートや声は必要なくなるでしょう。すべての人の中には、裁判官、牧師、教師、そして祭壇があります。(208,41)

XVI 預言と寓話、慰めと約束

第64章「予言

新旧予言の成就
1 預言者たちが宣言したことは、今の時代に実現する。私の新しい言葉は、哲学者や神学者のもとにやってきて、多くの人がそれを嘲笑し、他の人が憤慨するでしょう。しかし、その間、彼らの驚くべき目は、私が今、あなた方に告げた預言の成就を見ることになる。(151, 75)
2 過去の時代のそれらの預言者たちは、地上でいかなる法的権威や権限も受けておらず 彼らは、いかなる権威にも服従せず、ただ主の命令に従うことに集中し、主が選ばれた者の口に主の言葉を載せたのです。
3 信仰と勇気に満ちた彼らは、私の律法を人々に教え、司祭たちの無関心と誤りに気づかせて宗教的な狂信から人々を遠ざけるという任務を何者にも妨げられなかった。(162, 7 - 8)
4 人類よ、今この時、あなたを取り巻く痛み、悲惨さ、混沌は、あなたには予測できないものだと思いますか?
5 もしあなた方が驚くとしたら、それはあなた方が私の予言に関心を持たず、自分の準備をしなかったからである。
6 すべてが予見され、すべてが予告されていたのに、あなた方は信仰を持たず、その結果、今、非常に苦い杯を飲んでいるのです。
7 今でも私は人間の心を通して預言しています。予言には、すぐに実現するものもあれば、遠い将来まで実現しないものもあります。

8 それを聞いたこの人たちは、それを人類に知らしめるという大きな責任を負っています。それは、人が自分の生きている現実を理解するための光が含まれているからであり、それによって人は奈落の底に向かって必死に進むことを止めることができる。(276, 41 - 42)
9 今回、私があなた方に話したことの多くは預言であり、あるときは次の時代に、あるときは将来の時代に言及しています。だからこそ、多くの人がこの神聖なメッセージを重要視しようとしないのです。
10 しかし、この言葉は、来るべき時代の人々の間で光に満ちて昇り、彼らはこの言葉の中に偉大な啓示を認め、発見し、その正確さと完璧さは学者たちを驚かせることになるでしょう。(216, 13)

第二次世界大戦末期の1945年1月10日、各国への大予言。
11 この瞬間、私は地上の国々に語りかける。すべての人が私の光を持っています。その光で、自分が命の所有者であるかのように命をあえて処分したことを反省してください。
12 本当に、あなたに言いますが、あなたの破壊と痛みは、多くの人に深い悔い改めを引き起こし、何百万人もの人を光に目覚めさせ、私を求め、私を呼びました。そして、彼らの中から、嘆きの叫びが私に向かって上がってきて、「父よ、1945年の戦争は終わらず、あなたは私たちの涙を拭いて平和をもたらさないのですか？
13 七つの国の人々よ、わたしはここであなたがたの間にいる。あなたは世界で私の前に7つの頭を上げました。
14 イングランド: 私はあなたを啓発しているが、私の正義はまだあなたを苦しめるだろう。しかし、私はあなたに力を与え、あなたの心に触れ、次のように言っている。あなたの権力に対する主張は崩れ、あなたの富はあなたから奪われ、誰にも与えられないだろう。
15 ドイツ：私は今この瞬間、あなたのプライドに取り憑いていて、「あなたの種が滅びることがないように、あなた自身を準備しなさい」と言っている。新しい土地を求めていたが、人間が私の高い計画を邪魔した。私はあなたの首を下げて、「私の力を借りて、私があなたを救うことを信じなさい」と言います。
16 しかし、もしあなたが私に信頼せず、自分のプライドに屈してしまうなら、あなたはひとりぼっちになり、世界の奴隷になるでしょう。しかし、これは私の意志ではありません。今こそ、私が主人を倒し、奴隷や捕虜を解放する時なのです。私の光を受けて、自分をまっすぐにしてください。
17 ロシア：私の霊はすべてを見ている. はあなたのものではありません。あなた方を支配するのは私です。あなた方は私の名を消すことはできないでしょう。あなた方に語りかけるキリストがすべての人を支配するからです。唯物論から解放され、新しい人生の準備をしなさい。そうしなければ、私はあなたの傲慢さを打ち砕く。私はあなたに私の光を与えています。
18 イタリア：昔のようにあなたはもう主人ではなく、今日では嘲笑と隷属と戦争があなたを破滅させました。あなたの退化の結果、あなたは大きな浄化を受けています。しかし、私は あなた方は、自分自身を新たにし、狂信と偶像崇拝を取り払い、私を最高神として認めなさい。私はあなたに新しいインスピレーションと光を注ぎます。私のヒーリングバームを飲んで、お互いに許し合いましょう。
19 フランス：あなたは自分の痛みを私の前に持ってくる。あなたの嘆きは私の高い玉座に届く。I receive you. 以前は主に向かって自分を高めていたが、今は自分が引きずっている鎖だけを私に見せている。
20 あなたがたは、見守ることも、祈ることもしなかった。あなたは肉の快楽に身を任せ、ドラゴンはあなたを獲物として捕らえました。
21 しかし、わたしはあなたを救う。あなたの妻たちの嘆きと、あなたの子供たちの泣き声が、わたしに向かってくるからだ。あなた方は自分自身を救いたいと思っており、私はあなた方に私の手を差し伸べています。しかし、本当に私が言いたいのは、「見て、祈って、許してください」ということです。

22 米国：この瞬間、私もあなたを受け取ります。あなたの心を見てみると、石ではなく、金属、金でできています。あなたの脳は金属でできています。私はあなたに愛を見いだせず、精神性も見いだせません。私には誇大妄想、野心、強欲しか見えない。
23 「このまま続けてください」と言いながら、あなたに尋ねます。私の種があなたの中に深く根付くのはいつですか？いつになったら「金の子牛」と「バベルの塔」を壊して、代わりに真の主の神殿を建てるのですか？
24 私は最初から最後まであなたの良心に触れ、あなたを赦します。私があなた方を啓発するのは、訪問が最高潮に達した最も困難な時に、あなた方の心が曇ることなく、私があなた方の上にいることを思い出して、はっきりと考えるためです。
25 私はあなたに光と力と権威を与える。私の崇高な助言に干渉してはならない。もしあなたが私の指示に背いたり、私が引いた線を越えたりすれば、痛み、破壊、火事、疫病、死があなたに襲いかかるだろう。
26 日本：私はあなたを受け取り、あなたに語りかける。私はあなたの聖域に入り、すべてを見てきました。あなたは最後になりたいのではなく、常に最初になりたいと思っています。しかし、本当にあなたに言いますが、この種は私の目には喜ばれません。
27 あなたの心が清められるためには、苦しみの杯を空にすることが必要です。あなたの他の「言語」が混ざっていることが必要なのです。世界があなたに近づくために必要なことです。世界が準備され、浄化されたとき、私が手渡す種をあなたに持ってくるでしょう。誰も準備していないように見えるからです。私はあなたの中に、私の神性の霊的な種を見ていない。しかし、私はその道を切り開きます。
28 近いうちに、世界中で世界観が混沌とし、科学や理論が混沌とするだろう。しかし、この混沌の後には、光がやってくる。私はあなた方を準備し、許し、正しい道を歩ませます。
29 時が来て、諸国に平和が訪れても、不承不承にならず、私の高潔な助言に干渉せず、私の意志に反対してはならない。諸国に平和が訪れても、彼らの背中を刺してはならない。そうすれば、私はあなた方に私の裁きを下す。
30.七つの国! 7頭身！？父はあなたを宿した。あなたの前に、あなたの支配下に、世界があります。あなたはそれを私に責任があります。
七つの封印の書」の光が、それぞれの国にあるようにして、人々がわが意志のままに自分を整えられるようにします。私の平和はあなたと共にあります! (127, 50 - 65)

戦争と自然災害 - 空のサイン
32 皆さんが現在住んでいる同じ世界は、長い間、戦場でした。しかし、人間は先祖から遺された膨大な経験に満足していない。苦くて辛い経験が、良心によって開かれた本のように、この時代の人々の前に横たわっているのだ。
33 しかし、人の心は、光の遺産のような経験の実を受け入れるには、あまりにも硬いのです。彼らが遺産として先祖から受け継いだものは、憎しみ、プライド、恨み、そして 貪欲さ、傲慢さ、復讐心、これらは血の中で受け継がれてきました。(271, 65)
34 裁きの時であることを考えてみてください。確かに私はあなた方に言いますが、すべての違反は償われます。人間が地球とその自然の王国を悪用したことについて、地球自身が説明をします。
35.破壊されたすべてのものは、あなたに責任を求め、人は創造主によって愛の意図をもって創造されたこと、そして破壊しかねない意志そのものが彼らを気遣い、守り、祝福していることを悟らせる。(180, 67)
36 このメッセージを海を越えてあなたに伝えます。私の言葉は旧大陸を渡り、土地の奪い合いに身を投じて、その精神の悲惨さに気づかないイスラエルの人々にさえ届くだろう。
37 世界が経験するであろう試練は想像できません。すべての人が平和を待ち望んでいますが、それは自然の力が私を目撃した後にのみ実現します。(243,52)

38 私の自然の力は解き放たれ、全国土を荒廃させます。科学者が新しい惑星を発見し、「海の世界」がライトアップされる。しかし、これは人類に災いをもたらすものではなく、新しい時代の到来を人類に告げるものでしかない。(182, 38)
- 福音書では、この裁きの兆候は「天から "星 "が降ってくる」という言葉で告げられています。
39 私の民が全地に散らされていること、つまり、霊的な種が地球の全周に散らされていることは、すでにあなたに明らかにしました。
40 今日、あなた方は些細なことで意見を異にし、軽蔑さえしている。しかし、物質主義的な教義があなた方を圧倒するようになったとき、精神で考え、感じるあなた方はついに一つになる。その時が来たら、私はあなた方にサインを与え、お互いを認識できるようにします。そうすれば、互いに証しをするとき、あなた方は驚いて、"主が私たちを訪れてくださったのだ "と言うでしょう。" (156, 35 - 36)

メキシコの教会の分裂についての予言
41 人々は今、私によく耳を傾け、私の言葉にふさわしく、真実に従うようにしなさい。
42.あなたがたが心に悲しみを抱えているのは、これらの大勢の人々のすべてが、私があなたがたの心に書き込んだ律法を守らないことを予見しているからである。しかし、私は今、「第一の時代」と同じように、人々は分裂するだろうと言っています。
43.私はあなた方に多くのことを語り、すべての人に一つの道を示しました。ですから、もし私の子供たちの中に私に従わない者がいれば、あなたの父の御心によって定められた、この顕現を終わらせる日が来たときに、この人々に裁きが下されると、私はあなたに言います。
44 私はこの時代に、救い主としてあなたのところに来て、荒野を通る道、救いと救済のための闘争という霊的な「一日の仕事」をあなたに示し、最後には、霊の平和と光と祝福である約束の新しい地をあなたに約束しました。
45 解放と霊性化を求めて、この旅に出て私に従う者は幸いである。彼らは広大な砂漠がもたらす試練の中で、見捨てられたとも弱さを感じることもないだろう。
46.一方、信仰に背く者、霊的なものよりも世のものを愛する者、つまり、自分の偶像や伝統に固執し続ける者には災いがある。私に仕えようと思っても、「ファラオ」、つまり「肉」、物質主義、偶像崇拝の対象となってしまうのです。
47 約束の地、霊の祖国に来ようとする者は、世間を歩くときに善の足跡を残さなければならない」と述べています。
48 この道に沿って来て、怖がらないでください。なぜなら、もしあなたが希望を
私、あなたが道を踏み外すことはありえません。恐れていたり、信仰がなかったりすると、あなたの信仰は絶対的なものではありません。私に従いたいと思う人は、私の真実を確信していなければならないと、私はあなたに言います。(269, 50-51)

第65章 譬え話、慰めと約束

悪いスチュワードの例え
1 あわれみを求めるあまり、飢えた人、病気の人、裸の人などの群衆が、ある家に近づいてきた。
2 その家の執事たちは、通りすがりの人々を食卓でもてなすために、絶え間なくそれを用意した。
3 それらの土地の地主、所有者、領主が来て、宴会を主宰した。
4 時は流れ、その家にはいつも困った人たちが食べ物や寝床を見つけていました。
5 ある日、その主は、食卓の水が濁っていること、料理が健全で美味しくないこと、テーブルクロスが汚れていることを見た。

6 それから、食卓の準備を担当している者たちを彼のもとに呼び寄せ、彼らに言った。"あなた方は、麻布を見、食べ物を味わい、水を飲んだか？"
7 「はい、主よ」と彼らは答えた。
8 "それでは、これらの飢えた人々に食べ物を与える前に、まずあなたの子供たちにそれを食べさせ、その食べ物がおいしいと思ったら、これらの客に与えなさい。"
9 子供たちはパンや果物、テーブルの上にあるものを取ったが、その味は嫌なもので、それに対する不満や反発があり、激しく文句を言っていた。
10 それから、地主はまだ待っている人たちに言った。"木の下に来なさい。私の庭の果物とおいしい食べ物を提供しよう。"
11 しかし、しもべたちにはこう言った。「汚れを清め、失望させた者の唇から悪趣味を取り除いてください。飢えている人、渇いている人をすべて受け入れ、最高の食べ物と清らかな水を提供するように言ったのに、あなたは従わなかったからです。あなたの作品は私にとって喜ばしいものではありません。"
12 さて、これらの土地の領主は、自ら宴会の準備をした。パンは充実しており、果物は健康的で熟しており、水は新鮮でさわやかであった。そして、待っていた人たち、すなわち、乞食、病人、らい病人を招いて、みんなでごちそうを食べ、その喜びは大きかった。すぐに元気になり、苦しみから解放された彼らは、この地に留まることにした。
13 彼らは畑を耕し始め、畑仕事をするようになったが、弱くて、その主の指示に従う方法を知らなかった。異なる種類の種を混ぜたため、作物は退化し、小麦は雑草で窒息してしまったのです。
14 収穫の時期になると、荘園の領主がやってきて、彼らに言った。「あなたたちは何をしているのか、私はあなたたちに客を迎えるための家の責任者を任せただけなのに。あなた方が蒔いた種は良いものではなく、他のものは畑を耕すためのものです。アザミや雑草のない土地に行って、また家の管理をしてください。井戸は干上がり、パンは強くならず、果実は苦い。私があなたにしたように、通過する人にもしてください。あなたがあなたに立ち返る人々を養い、癒し、あなたの隣人の痛みを取り除いたとき、私はあなたを私の家で休ませてあげよう。" (196, 47 - 49)

砂漠を越えて大都会に至るまでのたとえ
15 二人の放浪者が広大な砂漠をゆっくりとした足取りで歩いていた。遠くの街に向かっている彼らは、目的地にたどり着けるという希望だけが、困難な旅を支えていたのです。二人のうちの若い方が疲れてきて、体力が落ちているので一人で旅を続けたいと同行者に頼んだ
。
16 老人は、若い人に新しい勇気を与えようとした。もうすぐオアシスにたどり着き、そこで体力を回復することができる」と言っていたが、彼は勇気を出さなかった。
17 長老は、その荒れ地に彼を見捨てることを考えず、自分も疲れていたが、疲れた仲間を背中に乗せて、苦労しながらも旅を続けた。
18 青年が休んで、自分を肩に担いでいる者に与えている労苦を考え、その首から離れて、彼の手を取ったので、彼らはその道を進んだ。
19 膨大な信仰が年老いた放浪者の心を動かし、それが彼に疲れを克服する力を与えた。
20 彼の予想通り、地平線上にオアシスが現れ、その陰には泉の冷たさが待っていた。ついに彼らはその場所にたどり着き、お腹いっぱいになるまでその清らかな水を飲みました。
21 彼らは安らかな眠りにつき、目を覚ますと、疲れが取れて、空腹も喉の渇きもないことを感じた。彼らは心に平和を感じ、探していた街にたどり着くための力を得た。
22 彼らは本当はその場所を離れたくなかったが、旅は続けなければならなかった。彼らは
、その澄み切った純粋な水で器を満たし、旅を再開した。
23 若い人の支えとなっていた年老いた放浪者は、「私たちは、運ぶ水を適度に利用するだけです。途中、疲労困憊して喉が渇いたり、病気になったりしている巡礼者に出会う可能性があり、その時には自分が持っているものを提供する必要がある」。

24 若者は、「自分たちにも足りないものを与えるのは理不尽だ」と反論した。その場合、貴重な元素を得るために多大な努力をしたのだから、好きな値段で売ってもいいのではないか。
25 老人はこの答えに満足せず、「もし心の平安を望むなら、困っている人に水を分けてあげなければならない」と答えた。
26 渋い顔をした青年は、自分の器の水を一人で飲んでから、途中で出会う人に分けてあげたいと言った。
27 老人の予感は再び現実のものとなった。彼らの目の前には、砂漠で迷子になって滅びようとしている男、女、子供からなるキャラバンが見えた。
28 急いで、善良な老人はその人々のところに行き、彼らに飲み物を与えた。疲れた人はすぐに元気になり、病気の人は目を開けてその旅人に感謝し、子供たちは喉の渇きで泣かなくなりました。キャラバンは立ち上がり、旅を続けた。
29 一方、もう一人の旅人は、自分の船が空になったのを見て、心配そうに仲間に「引き返して、泉に行って飲んだ水を取り替えよう」と言った。
30 「戻ってはいけない」と善良な放浪者は言いました。「信念を持っていれば、さらに先で新しいオアシスに出会えるだろう」と。
31 しかし、若者は疑い、恐れ、その場で仲間に別れを告げて、欲望のままに泉に戻ることを望んだ。苦しみを共にした者同士が別れた。一方の人は目標を信じて道を進み、もう一方の人は砂漠で死ぬかもしれないと思いながら、死の恐怖を胸に秘めて泉に向かって走っていきました。
32 最後に、彼は息を切らして疲れ果てて到着した。しかし、満足して酒を飲み、一人で行かせた仲間のことも、捨てた街のことも忘れ、これからは砂漠で暮らそうと決意したのです。
33 ほどなくして、疲れ果てて喉が渇いた男女のキャラバンが近くを通り過ぎた。彼らはその泉の水を飲もうと熱心に近づいてきた。
34 しかし、突然、一人の男が現れて、彼らに飲みものや食べ物を提供するのを見た。その対価としてお金を払ってもらわないといけないのです。それは、オアシスを奪って砂漠の主となった若き放浪者だった。
35 人々は悲しげに彼の話を聞いていた。彼らは貧しく、渇きを癒すその貴重な宝を買うことができなかったからだ。最後に、彼らはわずかな持ち物を手放し、焼け付くような喉の渇きを癒すために少しの水を買って、道を進んだ。
36 すぐにその人は紳士から王様に変わりました。というのも、そこを通るのは貧しい人ばかりではなく、一杯の水のために大金を出すような権力者もいたからです。
37 その人は、砂漠の向こうの町のことも、自分を肩に乗せて、あの荒れ地で滅びないようにしてくれた兄弟のような仲間のことも、もう思い出さなかった。
38 ある日、彼は一人のキャラバンが大都会に向かって目的意識を持って進んでいるのを見た。しかし、驚いたことに、その男性、女性、子供たちが力強く、喜びに満ちて、賛美の歌を歌いながら闊歩しているのを見たのです。
39 男は自分が見たものを理解していなかったが、キャラバンの先頭に自分の旅の仲間だった人がいるのを見て、その驚きはさらに大きくなった。
40 キャラバンはオアシスの前で止まり、2人は向かい合って驚きの表情を浮かべていました。最後にオアシスの住人は、同行していた人に「教えてくれ、どうしてこの砂漠を喉の渇きや疲れを感じずに渡る人がいるのか」と尋ねた。
41 彼は自分の中で、水や家を求めて寄ってくる人がいなくなった日に、自分がどうなるかを考えていたからだ。
42 善良な放浪者は、仲間に言った。「私は大都会にたどり着いたが、一人ではなかった。途中、病気の人、喉が渇いている人、迷っている人、疲れ切っている人に出会い、その全員に、私を動かしている信仰によって新たな勇気を与え、オアシスからオアシスへと、ある日、大都会の門にたどり着きました。

43 そこで私は、その王国の主の前に召喚され、私が砂漠を知り、旅人を憐れんだことを見て、苦しい砂漠越えの旅人の案内人、相談役として戻るように命じられました。
44 そして今、この私が、大都会に行かなければならない別のキャラバンを率いているところです。- あなたは？ここで何をしているのか」と、オアシスに残っていた人に聞いてみた。- 後者は恥ずかしくて黙っていた。
45 すると、善良な旅人は彼に言った。「私は、あなたがこのオアシスを占領し、水を売り、日陰にお金を請求していることを知っています。これらの品物はあなたのものではありません。神の力によって砂漠に置かれ、必要とする人が利用できるようになったのです。
46 この人だかりを見てください。彼らは喉の渇きを感じることもなく、疲れもしないので、オアシスを必要としません。大都の主が私の仲介で送ったメッセージを彼らに伝えるだけで、すでに彼らは、その王国に到達するという高い目標のために、一歩一歩新たな力を得て出発しています。
47 渇いている者に泉を残して、そこで潤いを得られるように、また、砂漠の苦難に遭っている者の渇きを癒せるように。
48 あなたのプライドと利己主義があなたを盲目にしています。しかし、この小さなオアシスの主人になっても、あなたはこの荒れ地に住んでいて、私たちが一緒に向かっていた大都会を知る機会を奪われているのに、何の役に立つのでしょうか？私たち二人が持っていたあの高い目的を、あなたはもう忘れてしまったのでしょうか？
49 その人は、忠実で無欲な仲間であった人の話を黙って聞いていると、自分の犯した罪を後悔して涙を流した。彼は、華麗さを装った偽りのローブを引き裂き、砂漠の始まりである出発点を探し、大都会へと続く道を辿った。しかし、彼は自分の道を進み 信仰と同胞への愛という新たな光に照らされている。
- 譬え話の終わり-。
50 わたしは大いなる都の主であり、エリヤはわたしの譬えの古代人である。彼は「砂漠で叫ぶ者の声」であり、私がタボル山の変容で与えた啓示を実現するために、あなたに新たに自分を知らせてくれる人です。彼は、第3の時代にあなたを、私の愛の永遠の報酬を与えるために私があなたを待っているグレート・シティに導く者である；彼は、第3の時代にあなたを、私の愛の永遠の報酬を与えるために私があなたを待っているグレート・シティに導く者である
51 愛する民よ、エリヤに従えば、あなたの人生、神への崇拝、理想など、すべてが変わり、すべてが変革される。
52 自分の不完全な宗教の実践が永遠に続くと思っていたのか？- いや、私の弟子たちよ。明日、あなたの霊が地平線上に大都会を見るとき、その主のように「私の王国はこの世のものではない」（28:18-40）と言うでしょう。

王様の寛大さの例え
53 むかし、あるところに、臣下に囲まれた王様がいて、臣下になった反抗的な民に勝ったことを祝っていました。
54 王とその民は、勝利の賛歌を歌った。その時、王は民衆にこのように語った。"私の腕の強さは勝利し、私の王国を発展させた。しかし、敗者は私があなたを愛するように、私も愛する。私の領地に畑を与えて、ぶどうの木を栽培させる。" 私が彼らを愛するように、あなたも彼らを愛することが私の意志である。
55 時が経ち、その王の愛と正義によって勝ち取られたその民の中に、主君に反抗し、寝ている間に殺そうとしたが、傷を負わせただけの男が現れた。
56 自分の罪を考えて、その男は恐れて逃げて暗い森の中に身を隠したが、王はその臣下の恩義と不在を嘆いていたが、彼の心は彼をよく愛していた。
57 その人は逃げているうちに、王に敵対する民に捕らえられ、彼らが認めない支配者の臣下であると非難されると、後者は恐れをなして、声高に彼らに、自分は王を殺したばかりで

逃亡者であると叫んだのである。しかし、彼らは彼を信じず、以前にも殉教したことのある彼を、杭の上で死ぬように宣告した。
58 彼がすでに血を流していて、彼らが彼を火に投げ込もうとしていたとき、たまたま王が反逆者を探していた子分たちと一緒にそこを通りかかり、ここで起こっていることを見て、その支配者は腕を上げて子分たちに言った。"反逆者たちよ、何をしているのだ？" そして、王様の堂々とした威厳のある声で、反乱軍は王様の前にひれ伏しました。
59 恩知らずの臣下は、相変わらず火のそばに横たわって束縛され、自分の刑が執行されるのを待つばかりだったが、王が死んでいないのを見て驚き、狼狽し、一歩一歩王に近づき、解いていった。
60 彼を火から遠ざけ、その傷を治療した。そして、彼にぶどう酒を飲ませ、新しい白い衣を着せ、額にキスをした後、彼に言われた。なぜ、私を傷つけたのですか？言葉で答えてはいけません。ただ、私があなたを愛していることを知ってほしいのです。今、あなたに言いたいのは、私についてきなさい、ということです。"
61 これらの慈悲のシーンを目の当たりにした人々は、驚きの声を上げ、内心では "ホシアナ、ホシアナ "と変えていた。彼らは、その王の従順な臣下であることを公言し、主君から利益だけを受け取っていました。かつて反乱を起こした臣下は、王からのあまりの愛情に圧倒され、その無限の愛情の証に報いるために、主君を永遠に愛し、敬うことを決意し、その完璧な行動に打ち勝ったのです。
- 譬え話の終わり-。
62 見よ、人々よ、わが言葉は何とはっきりしていることか。しかし、人は私に戦いを挑み、私との友情を失います。
63 私が男性にどんな害を与えたか？私の教えや私の律法が彼らにどんな害を及ぼすのか。
64 あなたが私を傷つけるたびに、その都度、あなたは赦されることを知ってください。しかし、それならば、敵が自分を怒らせたときには、必ず許す義務もあります。
65 私はあなたを愛しており、あなたが私から一歩離れると、私は同じ一歩を踏み出してあなたに近づきます。もし、あなたが自分の神殿の門を私に対して閉ざしているなら、あなたが開いて私が入れるようになるまで、私は門を叩きます。(100,61-70)
ビートゥードと祝福
66 忍耐をもって苦しみを耐える人は幸いです。その柔和な態度の中にこそ、成長の旅で十字架を負い続ける力があるからです。
67 謙虚さをもって屈辱を耐え、怒らせた者を赦すことのできる人は幸いである。私がその人の正当性を証明するからだ。しかし、同胞の行動を裁く者には災いがある、彼らもまた裁かれるのだから。
68 律法の第一の戒めを果たし、すべての被造物よりもわたしを愛する者は幸いである。
69 自分の正義や不正義の原因を私に裁かせる者は幸いである。(44, 52 - 55)
70 地上でへりくだる者は幸いである、わたしはその者を許す。中傷される者は幸いである。私はその者の無実を証言する。私のことをあかしする人は祝福される。また、私の教えを実践したために判断を誤る者がいれば、私はその者を認める。(8,30)
71 倒れては再び起き上がり、泣いて私を祝福し、自分の兄弟に傷つけられながらも、心の奥底で私を信頼する者は幸いである。苦しんでいる、あざけられている、しかし、柔和であるがゆえに精神的に強いこれらの小さな者たちは、本当は私の弟子である。(22,30)
72 主の意志を祝福する者は幸いであり、自らの苦しみを祝福する者は幸いであり、その苦しみが自分の汚れを洗い流してくれることを知っている。それは、彼が霊的な山に登るためのステップをサポートするためです。(308, 10)
73 すべての人が、より良い時代の始まりとなる新しい日の光、平和の夜明けを待っています。虐げられている人は解放される日を待ち望み、病人は健康と強さと生きる喜びを回復させる治療法を望みます。

74.最後の瞬間まで待つことを知っている人は幸いである。彼らが失ったものは、利子をつけて彼らに戻されるからである。この期待を私は祝福します、それは私への信仰の証拠だからです。(286, 59 -60)
75 忠実な人は祝福され、試練の最後まで揺るぎない人は祝福される。私の指示で与えられた力を無駄にしなかった者は幸いである。彼らは来るべき苦難の時代に力と光を持って人生の激動に耐えることができるからだ。(311, 10)
76 被造物の祭壇で私を祝福し、自分の犯した罪の結果を神の罰に帰すことなく、謙虚に受け入れる方法を知っている人は祝福されます。
77 私の意志に従う方法を知り、試練を謙虚に受け入れる人は幸いである。彼らは皆、私を愛するだろう。(325, 7 - 8)

上昇志向の励みに
78 霊の向上のために、へりくだって信仰をもって私に頼む人は幸いです。なぜなら、彼らは父から求めるものを受け取るからです。
79 待つことを知っている人は幸いである。私の慈悲深い助けが、適切な瞬間に彼らの手に届くからである。
80 求めることを学び、また、待つことも学びます。何事も私の愛の意志から逃れることはできないと知っているからです。あなたの必要とするもの、あなたの試練の一つ一つに私の意志が現れることを信じなさい。(35, 1 -3)
81 平和と調和の楽園を夢見る者は幸いである。
82 つまらないもの、虚栄心、情熱に屈しなかった人は幸いです。人間に何の利益ももたらさず、ましてや精神に何の利益ももたらさないものを、軽蔑し、無関心に見てきた。
83 何の役にも立たない狂信的なカルト行為をやめて、絶対的な、裸の、純粋な真実を受け入れるために、古代の誤った信念を捨てた人々は祝福されています。
84は、外面的なものを拒絶して、代わりに精神的な瞑想や愛、内なる平和に身を捧げる人々を祝福します。それは、世界は平和を与えてくれないこと、自分自身の中に平和を見つけることができることをますます理解しているからです。
85 真理があなた方を脅かさず、また真理に憤慨しなかった者は幸いである。本当に私はあなた方に言うが、光はあなた方の精神の上に滝のように降り注ぎ、あなた方の光への欲求を永遠に満たすであろう。(263, 2 - 6)
86 私の教えを聞き、それを自分のものとし、それに従う者は幸いである。その人は、この世でどう生きるべきかを知り、この世にどう死ぬべきかを知り、その時が来れば、永遠に昇ることができるからである。
87 私の言葉に浸っている人は幸いです。痛みの理由、賠償と償いの意味を理解することを学び、絶望したり神を冒涜したりして自分の苦しみを増すのではなく、信仰と希望に満ちて立ち上がり、戦います。
88 朗らかさと平和は、信仰のある人、つまり父の御心に賛同する人にふさわしいものです。(283, 45 - 47)
89 あなたの進歩や前進によって、あなたはわが真実を発見し、霊的なものとわが作品のそれぞれにおいて、わが神聖な存在を感じ取ることができるようになる。その時、私はあなた方にこう言うだろう。「どこにいても私を認識できる人は幸いだ、その人こそ真に私を愛しているからだ。精神でも肉体でも「我」を感じることができる人は幸いである。それは、自分の全存在に繊細さを与えた人であり、自分自身を真にスピリチュアライズした人である。" (305, 61 - 62)
90 あなたは、私の「高い玉座」から、私の平和と祝福で宇宙を包んでいることを知っています。
91 すべての人は、毎時間、毎瞬間、私によって祝福されている。

92 私からは、私の子供たちに対するのろいや非難は一切なく、これからもありません。だから、正義の人も罪人も見ずに、すべての人に私の祝福、愛のキス、平和を降らせます。(319,49 - 50)
私の平和はあなたと共にあります。

神の呼び声

この時代の人々に呼びかける。
"人よ、人よ、立ち上がれ！時は迫っている！この「日」にやらなければ、この地上の人生では目覚められない。私のメッセージにもかかわらず、このまま眠っていたいのですか？肉の死があなたを目覚めさせてくれることを望んでいるのでしょうか-問題のないあなたの精神の悔い改めの焼き尽くす火で。誠実であること、自分が霊的生活の中にいるという立場に立つこと、真実に直面すること、物質主義を言い訳にすることはできないこと、自分が汚れ、汚く、引き裂かれたぼろ布を着ていることを真に理解すること、それらを自分の精神が服として着ることになるのです。あなた方は、自分の惨めさを目の当たりにし、大きな恥ずかしさを感じながら、深い悔い改めの水で自分をきれいに洗いたいと強く思うことでしょう。人間のエゴイズムを超えて、現在のあなたの誇りであり、満足感である、あらゆる欠点を備えたあなた自身を見て、男性の痛みに共感したかどうか、女性の嘆きや子供の泣き声があなたの心に響いたかどうか、私に教えてください。教えてください、あなたは男性にとって何だったのですか？彼らに人生を捧げてきたのか？" (228,62 - 63)

知識人への呼びかけ
"死に疲れ、心に失望した知識人たちよ、私のもとに来なさい。混乱している人、愛する代わりに憎んでしまった人、私のところに来なさい。私はあなたに休息を与え、私の戒めに従順な精神が決して疲れないことを理解させる。知性を混乱させることのない科学を紹介します。" (282, 54)

疲れている人、重荷を負っている人への呼びかけ。
"苦しんでいる人、孤独な人、病気の人、私のところに来なさい。罪の鎖を引きずっているあなた、辱められているあなた、正義に飢えているあなた、渇いているあなた、私と一緒にいてください。私の前では、あなたの多くの悪が消え、あなたの重荷が軽くなるのを感じるでしょう。もし、あなたが霊の財を所有したいと望むなら、私はそれをあなたに与えよう。もし、あなたが地上の財を有効に使うために私に求めるなら、私は同様にそれをあなたに与えよう、あなたの要求は高貴で正当なものだから。そうすれば、あなた方は良き管理人となり、私はあなた方にそれらの品物の増加を与え、あなた方の仲間にそれらを分け与えることができるだろう。(144, 80 - 81)

スピリチュアル・イスラエルへの呼びかけ
"イスラエルよ、人類のリーダーとなって、この永遠の命のパンを与え、この霊的な仕事を見せて、様々な宗教が私の教えの中で霊的になるようにし、このようにして神の国がすべての人にもたらされるようにしなさい" (249,66)
"最愛のイスラエルよ、私に聞け。霊的な目を開いて、あなたの父の栄光を見てみましょう。あなたの良心を通して私の声を聞き、あなたの霊的な耳で天のメロディーに耳を傾け、あなたの心と霊が喜び、平和を感じることができるようにしてください、私は平和であり、あなたがその中で生きるように招いています。私は、いつの時代にも人類に対して感じていた愛、つまり、イエスが「第二の時代」に最も尊い血を流して、あなた方を罪から贖い、愛を教え、真の教義をあなた方の心に刻み込んだ理由を、あなた方に明らかにする。" (283, 71)

"道に迷ったときには、私に目を留め、今日は私と一緒にいよう。子供が父親に話すように、人が友人に信頼して話すように、あなたの考えを私に向けて上げ、私に話してください」。(280, 31)
"私の指導の下で歩き、自分が新しい人間であると感じ、私の美徳を実践すれば、あなたの精神はますます軽くなり、キリストはあなたのやり方でご自身を知らしめるでしょう。" (228, 60)
"キリストがあなたに話しかけたように、人々のところに行って、同じように思いやりと決意と希望を持って話しかけてください。物が与えてくれるよりも大きな満足感を得られる上昇志向の方法があることを知ってもらいたい。目に見えるもの、目に見えるものを超えて、人を信じさせ、希望を抱かせる信仰があることを実感させてください。自分の魂は永遠に生きるのだから、その永遠の祝福を受けられるように準備しなければならない」と伝えてください。(359, 94 - 95)

終了